

# Daily Freinet 2002



(C) free school JAPAN FREINET\_Hiroshi Kohata 2005.

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0441----- 2002/01/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 正しいお正月の過ごし方
2. ジャパンフレネあれこれ
3. 1月のジャパンフレネ

=====

今日はなんの日  
 1851 中国で太平天国の乱  
 今日の花言葉  
 においひば 「堅い友情」  
 今日是谁の誕生日  
 ちばてつや (マンガ家 1939)  
 今日の名言  
 「第四次世界大戦になると人間はまた、石やヤリを投げ合うことになるな」

アインシュタイン

- 勇気をくれる景色がある  
 生きていく勇氣.....  
 いつでも歩いて行ける場所に  
 その景色は広がっている  
 母がいて  
 父がいて  
 自分がある.....  
 いつまでも  
 消えることのない  
 家族という風景

「ビッグウィング」ピックコミックより

-----

明けましておめでとうございます。  
 そしてまた、たくさんの年賀状、ありがとうございます。  
 今年もデイリーフレネをよろしく願いいたします。  
 皆様のお声をたくさんお寄せ下さい。  
 4月には「ジャパンフレネ高崎」がオープンします。  
 ぜひ、ご支援下さい。

1. 正しいお正月の過ごし方  
 年頭にあたり、これからの教育状況などを語る...などというのには性に合わないの...。  
 年末・年始はなにもしないでぼーっと過ごすにかぎる。実は、ぼく、お正月はあまり好きではない。うすら寒い気候に輪をかけて、みんな家庭団欒なのか人通りの少ない街中...。街は活気がなければ街ではない。  
 そんな時は、1日中ぐだぐだと酒を飲みながら「箱根駅伝」を見るか、どこか一人旅に出るしかない。

【今夜の夜汽車で...】

夜汽車にふらりと乗る...。大阪行き寝台急行「銀河」。昔は、それこそ急行「津軽」や「八甲田」の普通座席に座って夜を更かしたものだが、52歳ではそうもいかない。寝台はがらがら。  
 夜中目を覚まして車窓の外を見やれば、一面の銀世界。雪がよこなぐりに降っている。なんだなんだ！なんなのだ！乗る列車を間違えたのか？！と思いきや、列車は「関が原」の駅を通過する。後で知ったのだが、この夜、東海地方は記録的な大雪だったそう...。約50分遅れで列車は走る。

【山辺の道を歩く】

京都で下車し、乗り換えて奈良へ。早朝のため、食事をするところがない。ようやく開いた立ち食いうどんやで「すうどん」を食し、JR桜井線の「柳本」で下車。ここから

平城京時代の古道「山辺の道」を歩く。  
 この道は古代奈良からあちこちに出ていたのだが、現在残っているのは、天理～桜井の16キロ。それ全部を歩くのは辛いので、途中から半分だけ歩くのだ。

街中は人がいないと寂しいが、こういう場所はひとがいな  
 い方がいいなあ...。この道は絶対のお奨めです。古墳や神社、お寺が散在していて、ゴールデンウィーク以外、人が少ない。案の定、正月三日に古道を歩く人は少ない。  
 しかし、寒い！雪もちらつく。身体の芯まで冷え切ってくる。こういう時こそ、「人は孤独になれるんだ」と自分に言い聞かせ、ゆっくりと歩く。  
 京都もいけれど奈良が好きだ。かつての条里制によって区分された奈良の里山がいい。なんか、日本人って感じがしてくる。

【人、人、人の波】

山辺の道を歩きつづけて、三輪山の「大神神社」に着くと、明治神宮か浅草寺、はたまた川崎大師って感じの初詣客。せっかくだから、ぼくもお参りし、神社近くで名物の「にゅうめん」を食す。

【クラシックホテル】

さて、どこに泊まるか？正月は結構込んでいて、しかも正月料金。ガイドブックを読んで探してみたら、奈良健康ランド（なんとかホテル）ってのがある。試しに電話してみたら、やはり正月料金で2万2千円だった！  
 そんだけお金出すんだったら、奈良ホテルに泊まろう、でも空いているかな？奈良ホテルは、日光・金谷ホテル、箱根・富士屋ホテル、軽井沢・万平ホテル、横浜・ニューグランドホテル、東京・ステーションホテルと並ぶ日本のクラシックホテル。創業90年ぐらいかな。  
 運良く部屋が空いていて、フレンチを食しワインを飲み、マッサージを120分もやってもらい爆睡...。  
 こういうホテルは従業員教育が行き届いていて、泊まると気持ちがいいなあ...。

【朱印帳】

お寺を回るなんてのは年をとった証拠かなあ...。でも昔から朱印帳を持ち歩き、行く先々のお寺で朱印をいただくのが趣味。  
 今回は、桜井・長岳寺のほか、有名な室生寺、長谷寺、興福寺などにも足を運び、ありがた朱印をいただけてきました。こういうお正月の過ごし方もいいでしょう！  
 え？寂しすぎるって？

2. ジャパンフレネあれこれ

いろんな年賀状

たくさんの方から年賀状が来る。フレネの子ども達からも来る。  
 一番カラフルだったのがひいちゃんから来た年賀状。家族全員の写真がドアップ。背景がきれいなブルーでとにかく目立つ。この写真で見ると、ひいちゃんパパはちょっとジャッキーチェンに似てる。いや、ちょっとだけだよ。  
 熊谷のえり君からの年賀状...、「当たるのを出せということなので、当たるのを出しました。当たったら半分、下さい。」。本当に当たるといいねえ。  
 みきちゃんは大好きなポケモンの絵を描いた年賀状。けんご君のは「数検3級合格！」の報告書付き。まっ君のは一番好きな電車の写真。ひろ君は「ハリーポッター」を3回も見たんだって。すごいなあ。  
 さあて今年はどうな年になるかなあ？

熊谷より年頭の御挨拶

明けましておめでとうございます。  
 みなさんお正月はどんな風にすごしたのでしょうか？  
 私は新年早々、自転車でけがしちゃいました。  
 今年も相変わらずです。  
 さて、フレネは明日11（金）から始まります。  
 初日ということで10：00～15：00までです。  
 15（火）からは通常通りです。  
 1月に入りきぐちゃんとユータ君が毎日来ています。  
 ひよんな事から2人ですごろくを作り始めました。  
 11日（金）は、この手作りすごろくをやるうと思っていま  
 す。  
 後は、ミーティングをさくっと。  
 体験入会のしずかちゃんがお母さんとやってきます。  
 アリシアももちろんやってきます。  
 男の子はいつも通りたくさんくるでしょう。  
 第3期も、そして今年もよろしく願っています。  
 スタ・かおり

3. 1月のジャパンフレネ

1月のジャパンフレネ、そして木幡が関わる会のお知らせです。

- 今月、下記の会は中止です。
- 新宿「選択登校」を考える会
- 湘南「選択登校」を考える会
- 熊谷「選択登校」を考える会

(いずれもお正月だということで…。あんまり、理由に  
 ならないかな?)

- 山梨「BASIC」
- 新宿「BASIC」
- 湘南「BASIC」

(1月の「BASIC」合宿に合流するため)

教育運動「BASIC」冬合宿

日時：1月12日（土）午前9時～13日（日）正午  
 会場：山梨県勝沼町 宿坊「大善寺」  
 内容：子ども達が基礎基本を獲得していくための方法を  
 模索する教育運動です。今回の目玉は、劇作家平  
 田オリザさんのワークショップです。

12日（土）

【午前9時～正午】

ワークショップ「対話劇を作る」  
 平田オリザさんが直接指導します。

【午後2時～5時】

授業レシピの検討、実践発表、方針決定など

【午後7時～9時】

ライブ

前座 湘南斉藤ボーイズ（天下無敵の教員セッション）  
 スペシャルゲスト

フォークの鬼才・高田渡

ブルースの鬼才・シバ

あの高田渡とシバがやって来る！ワインを飲みながら  
 楽しいひとときを！

13日（日）

【午前9時～正午】

ワークショップ「対話劇を作る」  
 平田オリザさんが直接指導します。

参加費：大人15500円（一泊四食 参加費、イベント費込み）  
 子ども10000円

すでに募集定員に達していますが、参加希望の方があれば  
 何とかします。

11日（金）午後3時までにJF(03-3352-3135)か12日午前  
 9時までに大善寺(0553-44-0027)に御連絡下さい。

木幡の授業

日時：1月27日（日）午前10時～12時

会場：「土屋文明」記念館（群馬町）

内容：木幡マンのおもしろ授業

参加費：300円

主催：群馬「選択登校」を考える会

問い合わせ先：高石(0273-43-2208)

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0442----- 2002/01/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新春何かが起きるかな？ 2001年度、第3期の始まり
2. 「BASIC」合宿、大いに盛りあがる！
3. ジャパンフレネあれこれ

=====

今日はなんの日

1939 双葉山69 連勝で連勝記録ストップ

今日の花言葉

とげ「厳格」

今日は誰の誕生日

落合恵子（作家 1945）

今日の名言

「演出家の仕事は想像力を見積もること」

平田オリザ（劇作家・演出家）

1月12日、13日に行われた「BASIC」合宿、ワー  
 クショップでの発言。「演出家＝教師」と置き換えて  
 みよう。

- 1. 新春何かが起きるかな？ 2001年度、第3期の始まり

「平岡君、100円ショップでグッズ買ってこれる？」

「いやあ、無理ですねえ。子どもの数が多すぎて…」

新春のJF、恒例の「ひも引き」の景品を買ってきてもら  
 おうと通勤途中から電話をしたのだが…。JFに着くと、

お子様の声が飛び交う。体験入会の子どものも二人来ている。  
 いやはやでてんやわんや…。井村屋のあずき缶を切る子。

お餅を焼く子。お正月のことを声だかに話す子。始まりは  
 学校もフリースクールも同じだね！

この日は、お汁粉を作り、百人一首、ひも引き…。あっと  
 という間に終了の時間がやって来た。やっぱり、元気なフレ  
 ネがいいね！

【スタ平岡】

お汁粉を作るとき、みんな、缶詰を缶切りでうまく

切ることが出来ていないでいた。

僕は、偉そうに教えていて、じゃあ、見本を見せようか  
 ということになったけど、僕もうまく切れなかった。

新田くんにアドバイスをもらい少しはうまく切れるよう  
 になった。

2. 「BASIC」合宿、大いに盛りあがる！

基礎基本をどのように設定し、どのように獲得していく  
 か？教育運動「BASIC」の合宿が山梨県勝沼町の大

善寺で行われた。ここは宿坊なのでどんなに騒いでも怒  
 られない。

今回の目玉は、劇作家・演出家の平田オリザさんのワー

クショップ。東京、埼玉、神奈川、山梨から40名以上が集まる。

簡単なゲームから始まり、実際に戯曲を使いながらのワークショップ。配られたセリフの他に様々なセリフをやり動きを付けたし、演技してみる。これを「負荷をかける」といい、意識をセリフ以外に分散させることにより、より集中度が増すという。

単に技術を学ぶのではなく、「関係でとらえる。コンテキストのずれを共有する」という対話の重要性があちこちに光る。

今までのワークショップは、身体を動かす段階で終了していたが、今回は演出家の仕事、役者の動きなど授業や教師の仕事とオーバーラップする場面が多々あり、それぞれの中にすんなり入っていったようだ。それもオリザさんの技、ワークショップの構成素晴らしさ。

「演出家の仕事は想像力を見積もること」というオリザさんの言葉、まさに教材を媒介に子どもとどのような関係を作るのか、そしてどのような空間をかもし出していくのかという教師の仕事そのものと受け取った木幡でした。

夜は高田渡、シバの歌。実践発表、授業レシビの発表も充実していた。山梨の「粉」の発表ではみんなで石臼を引いた。湘南の分数、同じく湘南の音を聞いてものを当てるといった質問を意識する授業も良かった。19歳の知的障害を持っている女性に1年間に渡り学習指導をした福祉の側からの実践、そしてJF若手の授業。

また、春に合宿を行う予定。ぜひ、参加してね!

山梨Cさん

初めて2日間合宿に参加させていただきました。ありがとうございました。合宿中の2日間は3月下旬の暖かさで、雪も降らずよかったですよね。私の成人式の時は、周りに雪がありました。

平田さんってキャシヤな方なんですね。声のトーンがやわらかく、話をされるので、聞き手側の私としては疲れませんでした。あと、手にちょっと触れてしまいました。小学生のようなやわらかい手をされていました。

ワークショップは楽しかったのですが...、からだが対応できない自分に、時には、穴を掘って入りたい気持ちでした。いい経験をさせていただきました。職種は違って、同じことを目指している方がいるんですねえ。人との出会って大切ですね。

それから...高田さんのライブを初めて聴きました。おもしろい方ですねえ。アジのある、深い方です。「マリーローランサン」聴きたかったです。

世間は3連休でした。この2日間は充実していました。

すべて木幡さんのおかげです。感謝!!感謝!!です。

おつかれさまでした。

神奈川Hさん

合宿、お疲れさまでした。そして、いろいろなセッティングご苦労様でした。本当にいい合宿でしたね。湘南の若手も非常にいい刺激を受けたようです。

コボ作なみに200字感想の提出(湘南BASICのチラシ向け)をいってあるので集まったらまた送ります。

さて、2月の湘南BASICは、帰りの車の中で次のように予定を立てました。

2月9日(土)14時~17時

茅ヶ崎海岸青少年会館(確認中)

内容(予定)/ホメホメの実践

カップ(谷川俊太郎の詩)...ハモネブパー

ジョン

会場は、まだ未定ですが、各自の予定からいうとここがベストです。茅ヶ崎選択登校と同一日なら参加ヨロシクお願いします。

3. ジャパンフレネあれこれ

失礼ですが...

体験入会の子に付き添ってきたお母さんに

「ちょっと失礼なこと思っちゃったんですけど、言っているいいですか?」と、けんご君。

「失礼なことだったらいわない方がいいんじゃないの?」

「言っているいわよ。なあに?」と寛容なお母さん。

「じゃあ言うけれど、『研なおこ』に似てませんか?鼻をもう少し上げたら。」

なななな、なにいうだー!ぼくは、はっきり言って全然にでるとは思いません!

フレネ百人一首

東京都内から通っている子ども達とそれ以外の地区から通っている子ども達との対抗戦。同時に個人戦も含む。

「じゃあ、東京チームと田舎チームの戦い!」

「木幡さん、その『田舎チーム』ってのやめて下さいよー。」

と埼玉県人まっ君。

歌を覚えている正太郎君、上の句を読むやいなや「はい!」

「はやすぎるよー」と、まっつあん。」

「あれーみてみて!平岡さん、サミシー!一人でご飯食べてるよ。木幡さん、ここで一句!」

目ざといけんご君だ。

「じゃあ、『わびしさや 一人でメシ食う平岡の 背中ににじむ悲しさよ』(って感じだったかな?)爆笑!

結局、個人戦は正太郎君。賞品は年末ジャンボの宝くじ。

「1億は当たってないけれど、その他はわからないの。」

もし、当たってたら半分ちょうだいね。」

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0443----- 2002/01/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ(新宿発)
2. 木幡のお授業です どっちがおおきい?(新宿発)
3. フレ熊だより(熊谷発 スタ・かおり)

=====

今日はなんの日

1920 アメリカで禁酒法の実施

今日の花言葉

ヒヤシンス(黄色)「勝負」

今日は誰の誕生日

藤田藤八(映画監督 1932)堀内恒夫(野球 1948)

今日の名言

「何かする人は、仕切りのペースとか、しぐさを見ればなんとなくわかる」

大関 栃東

一昨日、海鵬戦での変化を読みきり、動じなかった。

これも編集力の一つ。授業中、子どものしぐさにより、

普段発言しない子が、発言したがっていることもわかる。教師はこの瞬間を見逃してはならない。

- 1. ジャパンフレネあれこれ(新宿発)

ラーメン食べたい!

JFのすぐそばに中野「青葉」の出店ができた。かの有名なラーメン屋である。



「テッシー、食べてきた？」

「ええ...」

正太郎君、まっ君と一緒に食べてきたようだ、

「どうも、あの魚臭さがだめなんですよ。」

ぼくは、魚系のラーメンが好きなんだけど、「青葉」の  
麺がどうも...

そんなこんなでラーメン談議が始まる。ここはなんたって  
木幡の独壇場！1時間も2時間も電車に乗ってラーメンを食  
べに行く人なんです。

「高田馬場の『べんてん』はねえ。『えぞ菊』はなあ...」

新しいところができるのと試食しに行くがどうも...。最終的  
には原点に戻ります。

ぼくの好きなラーメンは、永福町「大勝軒」、荻窪「丸福」、  
同じく「春木屋」。そして三鷹の「江口」だなあ。

うううー、ラーメン食べたい！各地の美味しいラーメン  
教えて下さい。

おら、もういやだ...

木曜日のお料理をどうするか...。ラーメンという声が出たの  
でぼくが中心になってやることになる。それはそれとしてい  
いのだが...

食べたいものを出すけれど、「作りたくない。協力しない。」  
というのが一番困る。些細な言葉の行き違いから「作ればい  
いんだろ！」と泣きわめかれるともっと困る。

1週間に1回くらい、みんなで協力して一つのものを作り上  
げるという事があってもいいんじゃないだろうか？

4月からシステムを大幅に変える予定だが、お料理について  
も一考の必要ありだなあ...

2. 木幡のお授業です どっちがおおきい？（新宿発）

ビーダマと鉄球を見せる。

「どっちが大きいの？」

誰もが鉄球が大きいと言う。

「どうして？なぜ？どうやってそれを証明するの？」

みんな、うっと詰まる。答えられない。

「巻尺で周りの長さを測る！」まっつあんが、大声で答え  
てから外に遊びに行った。

「『かさ』が違うから。」と、まっ君。

「かさってなあに？」

「...」

油粘土で鉄球をくるみ、真ん中からカットする。鉄球を取  
りだし、その中にビーダマを入れて振ってみる。ぼこ  
ぼこぼこ音がする。

「これが証拠だね。」

ものは場所を取る。その場所の大きさを体積という。  
メスシリンダーに水を入れ、その中に鉄球を沈める。増え  
た分の水を先ほどの油粘土のくぼみにいれる。ぴったし！  
ものの体積は見ずに置き換えることができるね。

みんな、「なーるほど！」と納得。

ここからが本題。

【実験1】

ピーカーに水を入れ、その中にビーダマをいくつか入れた  
カップを浮かす。上がった水位にしるしをつける。次に、  
カップの中のビーダマをピーカーの水の中に沈め、カップ  
だけ浮かす。水位はどうなるだろうか？

【実験2】

カップの中のビーダマを水に置き換えて同様な実験をした  
ら、水位はどうなるだろうか？

これは結構、悩めますよ！レベル小5～小6。

3. フレ熊だより 熊谷発、スタ・かおり

みなさん、こんにちは！

ミーティングをさっさと終わらす。

ミーティングで決まった事。

《お散歩》

1月16日 おなじみ荒川の土手

23日 熊谷運動公園

30日 桶川の文学館

《お料理》

1月17日 ワンタン

24日 ドライカレー

31日 もち

すごろく

冬休み中にひよんなことからきぐちゃんとユータ君が作り  
出したすごろく。せっかくなので、

「11日にみんなでやったらどう？」と声をかけると、

2人して、頑張って作り出した。何回もの試作を重ね完成。  
本日その全貌が明らかに！！

模造紙一枚のすごろく。全部のマスに指示が書かれている。

- ・冬休み中に何をやった？
- ・クリスマスに何を買ってもらった？
- ・お年玉はいくらもらった？
- ・今日きている人の名前を全員言う。いえないときはスター  
トに戻る。
- ・木幡さんの下の名前は？

などなど、試行錯誤して書かれたものがいっぱい。

アーちゃんから、体験できていたしーちゃんにそのお母さん  
までみんなですごろくとなった。

全然進まない...

実際始めてみるもこのすごろく、なかなか進まない。

さいころの玉をふるたびに、指令によってスタートへ逆戻り。

進んでは、戻り、進んでは戻りの繰り返し。

何回同じ質問を聞かれたのか...。「冬休み中に感動したも  
の」を聞かれた、リョウ君も何度も聞かれて最後には「お姉  
ちゃんと喧嘩した事」なんて答えることに。なかなか厄介な  
すごろくだ。

一番は！

進んでは戻り、進んでは戻ったすごろくも、大きなワープで  
一番はスタ香織だった。みんなは、結局時間切れでおしまい。  
さいころ一振りにみんな一喜一憂。とても盛り上がった。

今年もこの調子で、みんなで盛り上がり上げていけたらいいなあ。  
そして何より、すごろくを自分たちで作上げた、きぐちゃ  
んとユータ君のパワーに拍手!!! 子どもたちのいろんな一面  
を発見していけたらいいなあと思う初日だった。

今期もよろしくね。

これは何でしょう？ えり君からのお土産

今日から顔を出したえり君。きた早々、かばんをガサゴソ。  
「あの、お父さんとお母さんからのお土産です。」と差し出し  
たのは石？袋詰になっている石だった。

「いや、石じゃないですよ、よく見てください。」と見てみる  
と、

石のようにコーティングされているチョコだった。するとい  
つ

も通り、さてこれはどこのお土産でしょう？

1 中国

2 韓国

3 日本

と選択肢を挙げる。答えは1の中国。でも生産地は韓国。

えり君は、おもしろいお土産を持ってきてくれる。お土産ひとつでもとても勉強になる。みんなもたのしそうだ。ありがとう！えり君。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0444----- 2002/01/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 大検にチャレンジ他(新宿発)
2. フレ熊便り(熊谷発 スタ・かおり)
3. お便りコーナー

=====

今日はなんの日

1893 カメハメ八王朝倒れ、ハワイ王制廃止

今日の花言葉

すいば 「親愛の情」

今日は誰の誕生日

ベンジャミン・フランクリン(政治家・科学者 米 1706)

坂本龍一(1952 B型)

今日の名言

「あなたたちはすべて『与えられるもの』と知っているから失望するのよ。そうじゃなくて『自分が属している世界は自分の力で変えられる』と思わなきゃ、この先も失望しっぱなしの人生になっちゃうわよ。」

ピーコ

朝日新聞(1/15)「ティーンズメール」より

学校に失望し、教師に励ましてもらいたいという15歳の女子中学生にたいしてのコメントの一部

- 1. ジャパンフレネあれこれ 大検にチャレンジ他(新宿発)

正太郎君、決意す！

【1月11日】

今年は大検というものにチャレンジしてみたいと思う。今まではあまり気にしていなかった。勉強法などもちゃんと考えてやってみたい。

【1月15日】

大検の勉強計画を立てた。やるからには合格したいと思う。過去問題などもやってみたい。

- - - - -

テッシーと正太郎君がなにやら話している。

「数1と数Aってどう違うのかなあ？」

「世界史もAとBがあるよ。」

そばには大検受験案内の本。昨年から受験機会が増えたせいで、大検がずいぶん楽になった。

「文系か理系かで受験科目決めた方がいいよ。」

「文系なんですよ。」

「あとね、論理構成力を鍛えたいんだったら、数2を取った方がいいんだよ。」

そこにやって来たけんご君、

「大検って、ちょろいって話だよ。まず家庭科と数学と社会科何科目を取っちゃうんだって。」

彼も大検志望。その他にも、周君、やまちゃん...

けんご君は英検3級を取っている。

「準2級を取れば英語の試験は免除になるんだよ。」

「でもさあ、英語は選択科目なんだよ。」

そうなんだよね。でも、英語をやっておかないと大学に行ったら苦労する。

そう言えば、合宿でワークショップをやってくれた平田オ

リザも高校に行かなかった。大検で大学に進んだ。学びの方法っていろいろあるよね！

ファイト！正太郎君！応援するからね。数学は任しといて！スタ・平岡の授業計画

授業、なんだかんだ、考えた末にダーツでビンゴをやることにした。ありがとう！かおりさん！！

合宿で発表したスタ・かおりの授業レシピ「ダーツでビンゴ」を参照した。授業レシピ必要な方、お送りいたします。(木幡)

1 最初に、日本の地理のイメージを書いてもらう。白紙に日本地図を書いてもらう。その際、地図帳に書かれているであろう地名を書けるだけ書いてもらう。一つにつき一点とし、どれだけ沢山書けるか？

2 旅行の話しでもしようかな？

3 クイズづくし

今、懸命に県名クイズを考えています。

- ・動物の名前のついている県名は？
- ・県庁所在地と県名の違う県は？
- ・県境の最も多い県はどこ？
- ・最も湖水の量のある県はどこ？
- ・東京タワーを沈めることのできる湖は何県にある？
- 日本で二番目に高い山は何県にある？
- ・日本で一番、山の少ない県は？
- ・日本で一番長い川は、どこの県に注ぐの？
- ・海岸線の一番長い県はどこ？
- ・温泉地が最も多いのはどこ？
- ・日本三景はどこの県にあるの？
- ・新日本三景はどこの県にあるの？
- ・私鉄の走っていない県は三つある全てあげて？
- ・日本で一番、高所にある駅は何県にあるの？
- ・日本一古い歩道橋は何県にできた？
- ・県名をよく見ると同じ漢字が使われている県があります。できるだけ、あげてください。

4 地方の確認

5 ビンゴの要領でマスに都道府県名を入れる。各地方の県を必ず三つ入れる。日本地図にダーツを投げ、当たった都道府県でマスが5つ並んだら、ビンゴ！

2. フレ熊便り(熊谷発 スタ・かおり)

お散歩の授業 荒川の土手

本日のお散歩は、荒川の土手。けれど、あいにくの天気中止。からだを動かさず残念だけど仕方がない。そんなで今日は、フレネ内にとどまる事になった。午前中は明日のワントンを調べたり、みんないろいろに。午後は、金曜日にもやったすごろくをみんなで作ることになった。

約10分

金曜日。あれだけテコズツタすごろく。開始後約10分でえり

君があがってしまった。「木幡さんの下の名前は？」で、もちろん「ひろし」が一番乗り。それに続くようにかず君も上がり。

早く上がる人がいる一方で、始まってから40分経過してもスタ

ートにいるボラともちゃん。なかなか難しい。

部屋の中でも、すごろくにトランプにと盛り上がりを見せるみん

なだった。けど、外でからだを動かしたかったよなあ。

来週に期待。

3. お便りコーナー

山梨で行われた合宿にお子さんと共に参加した埼玉県のSさんからの便りです。

- - - - - 以下、転載。

こんにちは、ジャパンフレネの皆様。

山梨ではお世話になりましたというより（他の人達にも）助けられました。ありがとうございました。とても充実してました。一生懸命な先生方を見られてよかったですし、平田さんのワークショップもよかったし、先生は教え込もうとするという話には私はうんうんと頷きました。

私の子供は、教え込もうとする今の学校教育にNOと言っているからです。「自分から学ぶ子」等と学校の目標として掲げられていますが、とても自分から学ぶというのではなく、先生から教科書どおりの死んだ授業を聞かされて、うんざりを通り越して頭痛がすると言います。

自分で好きなもの、漫画を書いたり文章を書いたりしているうちに自然とパソコンも覚えたり、主人公に名前を付けるのが楽しみでかなり難しい漢字も覚えたりしてます。やっぱり自分から学ぶ意欲を育てるのが大人や先生の仕事だと思います。

ただ与えられたものだけをそのまま覚える丸暗記型より、興味を持って覚えてたものは大人になっても忘れません。分数の足し算の授業の発表で、足して1になるものやっていくのは子供が興味を持っていいなあと思われました。

それからもう一つ平田さんの言った事で大事なこと、それは回答は一つではないということです。これは先生だけでなく親である私達もよく自分に言い聞かせなければならぬことだと思います。

私は子供が学校にいったない為、担任と話す機会が何度もありましたが、こういうことにはこうするんだということしか頭にうかばないのか、他にもいろいろ考えられないのか、マニュアルしか考えない先生だと思っていたのですが、やはり回答は一つしかない、正解はこれだという教育を受け続けたらこうなるという見本かなと平田さんの話を聞いて納得しました。

こういう教育は怖い。おとなしく上の人のごとに聞き従って疑問を持つことなくそのまま受け取るロボット人間がどんどん生まれてくるからです。何か問題が起こっても人間として考えるというより事例とかマニュアルしか頭になくその他の考えを否定します。

自分で柔軟に対処していくとか問題に正面から向き合うことはせずに、つまり自分は何をすべきかと自分に問いかけることをせずに相手に責任転嫁をしていきます。そっこのほうが自分がラクだから考えるということをしよとせません。

私は親で、先生方みたいに人前にたつことはあんまりないので、少し違ったスタンスで演劇という平田オリザさんのワークショップは勉強になります。それからライブも好きです。先生の演奏、アドリブもよかったです、とても乗っていてこちらもちよかったです。高田渡さんの歌、もっと聞きたかったです。とても味わい深いものがあるので。あのやりとりもおもしろかったです。なかなか歌が聞けないところがおかしかった。

最後に子供がジャパンフレネ（熊谷）に行ってみようかなといっているのに近いうちにお電話します。その時はよろしく願います。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0445----- 2002/01/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ（新宿発）
- 2. たかこのUSA日記（4） USA 加州発
- 3. 怒りのきぐちゃん...、もっともだ...（熊谷発 スタ・かおり）

=====

今日はなんの日

1911 大逆事件で幸徳秋水ら24名に死刑判決

今日の花言葉

うきつりばく「憶測」

今日は誰の誕生日

ビートたけし（1947 O型）

小椋佳（1944）

衣笠祥雄（野球 1947 O型）

おすぎとピーコ（1945）

ケビン・コスナー（俳優 米 1955）

モハメド・アリ（ボクサー 米 1947）

今日の名言

「教育者には、教育の精神をもって教える人と、教育の形式で教える人と二種類ある。」

石川啄木

- 1. ジャパンフレネあれこれ（新宿発）

異常にテンション高かったここ数日...

新年ということで結構子どもの数が多い。久しぶりに会うということで、「やあやあ」「まあまあ」の世界。大人だったら、「まあ、そこらでちょっと一杯。」となるが、子ども達は、ひたすらお喋りが続く。

多いと言っても定員30名の10数名。そこに体験入会の子どもが2~3名入ると、もう大変...。木幡、平岡、そしてボラが一人でアップアップ。

この日の授業は、前日紹介したスタ・平岡の県名ビンゴ。ホワイトボードに貼った日本地図をみている遊ぶ。

「県名に動物があるのは？」

「鹿児島！」「熊本！」「鳥取！」

「漢字じゃなくてもいい？ひょうご！『ひょう』！」

こういうテンションの高さはいいいね！

県名を見ていたまつあん、「あ！『しまね』の『ま』

を取ったら『しね』だ！」

大爆笑。かくして、ますます、テンションは高くなるのであった...

マッサージ

やまちゃんが大あわてで戻ってきた。

「忘れ物！忘れ物！急遽、『マッサージ』に行くことになってね。」

「マッサージ????」

「違うよ！『まつあんち』！」

これまた、大爆笑！よく似てます。

お年玉は当たったか？

お年玉付き年賀状が当たっているかどうか、ウッチーに調べてもらった。

「3等は4桁だから、まず下2桁を調べてから、後の2桁を見ればいいんだよ。」

「はーい！」

数分後、「さん、あたりー！」



「えっ！本当！？」  
よく見ると、下2桁のみ当たっている。  
「なんだよー！」  
「あ、そうか。全部合わなきゃダメなのか...。」  
おいおい、たのんます。  
結局、JFにきた年賀状約400枚のうち当たっていたのは、切手シート9枚のみ。  
スタ・平岡はJFが出した年賀状の包装紙(ナンパリングあり)をとっていた！  
「いや、出したやつの中に1等があるかなと思って...。」  
やるなあ、なかなか...。まあ、どうでもいいことだけれどね。  
ちなみに、JFが出した年賀状は、1200枚でした。ウッチー、「60枚も出したのに、20枚ちょっとしかこないんですよ。悲しい...。」  
お年玉はもらえたか？  
「正月早々、家の前で1万円札を拾ったんですよ。でもオヤジのだったので没収。」と、ボラ・ウッチー。  
「まだ、お年玉もらえるの？」  
「最後のお年玉もらってきましたよ。」  
「いくら？」  
「全部で10万円ぐらい...、両親には3万円。おばあちゃんから5万円。」  
ひえーっ！ぼくの子ども時代は100円、500円、1000円と小・中・高と上がっていった。いいなあー！

お騒がせ...  
「鍵、落ちてなかった？ゴーヤマンのキーホルダーがついてるやつ。」  
けんご君から電話あり。あちこち探したが、発見できない。しばらくして、またまた電話の音...。  
「けんご君だったりして。『あった』とかさ...。」  
木幡が電話に出ると...、「あった...」。  
ピンポン！

2. たかこのUSA日記(4) USA加州発  
明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。新年の挨拶が遅くなり、申し訳ありません。  
お正月の京都への旅、いいなあ。読んでいただけですごく日本が恋しくなりました。JFの合宿は私も参加したかったです！

【アメリカの年末・年始】  
私は、今いるサンタローザ(サンフランシスコの北にあります)という街で新年を迎えました。こちらは、新年はクリスマスの延長みたいな感じです。ツリーや飾りなども残ったままでしたし、2日から世の中は平常に動いていました。  
クリスマスといえば「ここまでするか！」という程の大々的な広告と売り出し。プレゼントの数、量も半端ではないです。大量生産、大量消費国家の実体を目の当たりにしました。コレに限らず、世界の構造は、ものすごく不公平だと感じます  
新年は、イベント好きな国民だけあって、ダウントウン(街の繁華街)で、31日夕方から、いろんなイベントやコンサート、出店などがありました。  
こちらに来てから始めた太鼓(何もアメリカに来てまで...とも思うのですが、これが想像以上に楽しい!)のグループのパフォーマンスがあって、私は見学だけだったのですが、異常に盛り上がっていました。その後、太

鼓の先生の家でニューイヤーパーティーがあって、外で太鼓をたたきながら新年を迎えるという、なかなかおもしろい経験をしました。(近所迷惑だろうに...と思いきや、近所の人でも集まってきて一緒にたたいていました!)  
【日系人のための日本語学校】  
この街の教会の一室を使って、1人の日本人の女性が、小さな学校を開いています。ひよんなことからその学校のことを知り、私も時々お手伝いに行っています。日本語をしゃべれない日系人の子供のために、平日の午後、日本語の授業と日本の学校教育をしています。生徒はまだ8人しかいなく(そもそも、この街にいる日本人は少ないのです)、ご自身の貯金を切り崩して学校経営をしているという状況だそうですが、楽しんでやっつけらっしゃる姿に心を打たれます。  
そして、子供達もとても意欲的で、ものすごい勢いでいろんなことを吸収していくんです。これが「学び」の原点だよなあ...と思っています。  
今週から、仕事の合間に、近くのジュニアカレッジ(日本では短大)に通っています。生徒の人種も年齢層もさまざまです。学びたいと思った人だれにでも、門戸が広く開かれているところが、この国の良さの一つかな！  
それでは、またメールさせていただきます  
お体にお気をつけて！

3. 怒りのきぐちゃん...、もっともだ...(熊谷発 スタ・かおり)  
今日、ワントンの材料を決めているとき、ややもめました。きぐちゃんとユータ君は午前中ワントンの作り方を図書館へ調べに行った。(ユータ君は自主的についていった)材料をユータ君が調べて、発表しているときに材料の分量を間違えていってしまった。また発表している最中に入り君やかず君が「1kmの長ネギ」なんて言いながら笑っていた。  
そこで、きぐちゃん、喧嘩モード！  
「今笑っている奴らさ、笑う必要があるのかよ。ユータ君はべつに強要したわけじゃなくついてきて、一緒に調べてくれて、真剣に発表しているのに何でお前ら笑っているんだよ！理由を言えよ！早く言えよ！」  
これは、ごもつとな意見。こんなきぐちゃんを前に、誰も意見などいう人もなく...。  
そこで、ボラともちゃんが笑っていたから、ということで話し出した。

「私は笑っていたけれど、別にユータ君が間違えた事に対して笑っていたのではなく、みんなの雰囲気が楽しかったし、だから笑ったの。」  
この理由に、ユータ君が笑われているのではないということや納得したような感じ。  
「人が真剣に発表しているときには、笑ったりふざけたりするんじゃないよ。これだけ守れば俺は何もいわねえよ。」と最後にひとこと言い、ことは終わる。  
このことについてももっと話した方がいいのだろうか。  
結局、かず君やえり君はひとことも話さなかったし、うまく促せなかった。何かいいたいことはあったはずだろう。その後は、いつも通り、みんなであつていなければ...。

==== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0446----- 2002/01/21  
//////// CONTENTS //////////////////////////////////////



1. ウーロン茶でお授業 木幡 in Kumagaya
2. 裏デイリーフレネ 新宿発 スタ・平岡
3. お便り 熊谷協力者Mさん

=====

今日はなんの日  
 1793 フランス革命でルイ16世処刑  
 今日の花言葉  
 きづた「友情」  
 今日は誰の誕生日  
 クリスチャン・ディオール(デザイナー 仏 1905)  
 ジャック・ニクラウス(ゴルフ 米 1940)  
 今日の名言  
 「狭き門より入れ。滅びにいたる門は大きく、その道は  
 広く、これより入る者多し。生命にいたる門は狭くその  
 道は細く、これを見いだすもの者少なし。」

マタイ伝第七章

- 1. ウーロン茶でお授業 木幡 in Kumagaya  
 「アルミ缶のウーロン茶の底に千枚と通してたくさん穴を  
 あける。これを一気にひっくり返すと、缶のウーロン茶は、  
 どうなると思う？」  
 「一気にこぼれてくるんじゃない。」  
 「いや、出ないと思う。」  
 出てくる派は、「穴があいているから。」そして出てこ  
 ない派は...「????」  
 そこで実験!  
 「だれか、テーブルの上に寝て、口をあけてよ。」  
 「えー! 顔がびしょ濡れになるじゃないですか!」  
 実験のためには、誰かが犠牲になるしかない。  
 「ぼくやるよ。」と、かずき君。えらい! 3! 2! 1!  
 缶を一気にひっくり返すと、ぽたっと数滴...  
 「つめてー!」しかし、ウーロン茶はそれ以上出てこない。  
 「じゃあ、ブルトップを引いてみるよ。」3! 2! 1!  
 今度はシャワーのように勢いよくウーロン茶が流れ出る。  
 「すごーい!」ゆうた君の顔がほころぶ。  
 たったこれだけのことだけれど、子どもは授業で変わるん  
 ですね。醤油差しや急須には空気穴がついているけれど、  
 これと同じこと。  
 では、どうして空気穴がついているんでしょう? 読者の  
 皆さん考えて下さい。  
 木幡さん登場!!!  
 今日は、第三期始まってから初の熊谷。予定表に「木幡  
 さん登場!!」なんて書いておいたら、えり君が書き直して  
 おこうと鉛筆を取り出す。「木幡さん、退場!!!」  
 「でも、かわいそうだから、『入場』にしよう。」と書い  
 ていた。あれあれ、よく見ると「人場」になっている。  
 似ている漢字だもんね。  
 一体どうなる?  
 今日の木幡さんのお授業。体積や比重を、ビー玉やビー  
 カー鉄球を使って行って行く。鉄球とビー玉どっちが大  
 きい? それをどうやったら証明できるの? と質問される  
 と、みんな言葉につまっている。そんな子どもたちも、  
 お授業が進むにつれていろいろな発言をしていく。  
 「浮いたコルクを直接接触せずに底に沈める方法は?」  
 簡単そうでなかなかわからない。どうすればいいのかわ  
 ぶりで考える。考えてから、実際に木幡さんがする実験に  
 みんな身を乗り出して見入っている。子どもの発言から、  
 いろいろな方向に授業が展開していき、とてもおもしろ  
 かった。もちろん私も子どもの1人になっていた。

木幡さんのこのような授業を初めて受けたユータ君の本  
 日の感想には、「木幡さんの授業、少しおもしろかった。」  
 と書いてあった。

少し難しかったのもあるのかもしれないけれど、お授業の  
 時の顔はとても楽しそうだった。

2. . 裏デイリーフレネ 新宿発 スタ・平岡

お料理です

朝、どうしようかなって思っていた。が、けんご君  
 が、来て一転した。家から、タマネギなどを持って  
 きて、自分の頭の中には、作りたいチャーハンが入  
 っているようだった。

買い物に行つてと言われたので、言われた通りの材  
 料をメモし、ゆうこちゃんを誘って買い物に行った。  
 米に卵に中華あじにコーンにグリーンピースにのりし  
 おのポテチを買った。

帰ってきたら、リーダーのケンゴ君は、ゲームをし  
 てた。とりあえず、米を炊かなければじまらな  
 いので、正太郎君にゆうこちゃんといっしょに米を炊  
 いてもらった。一時間かかるので、一時間たったら  
 やるとのこと。つまり、1時30分からってこと。  
 ちなみに、ゲームは1時30分まで。

1時10分ぐらいから、自分でやめて、チャーハンの  
 準備を始めた。まな板どこ? 包丁どこ? など、意  
 欲的。

が、そんなに、仕事があるわけでもなく、けんご君は、  
 やるけど、他の人は、見てるかんじ。やりに来たまっ  
 つあんに、口を出すなみたいなことを言ったのかな?  
 そんなことを言うならとまっつあんはカードを  
 やりに行ってしまった。手島さんがそんなことを言っ  
 たらよくないみたいに言ったら、素直にあやまり、ま  
 っつあんもそのあと、肉とかを切ったりしていた。  
 けんご君を中心にみんなで、やっていて、すごくいい  
 と思った。

ゲームではぶんちょ...

今日も、田中君は、ゲームをやれなかった。来週、ミー  
 ティングでなんとかしないと。

ポイントは、結局誰も悪くないけど、現実的に仲間はず  
 れになってしまい、嫌な思いをする子が出てきてしまう。  
 それは、全体としてどうにかしなくてはいけない問題だ  
 ってこと。

田中君がものの使い方が荒いという理由でゲーム機を貸  
 さないが、みんなだって荒い。貸してもらえない荒さと貸  
 してもらえない荒さの違いは何かは厳しくかんがえない  
 といけない。

たぶん、今日は田中君がすごく我慢をしていた一日だ  
 と思う。

ミッキーが、田中君に本を出しっぱなしにしていること  
 を注意した時、田中君が、ためいきついたといって責め  
 ていた時は、もう、なんでもいから、ミッキーに非が  
 あるとかんじ。

話しをした。なんだかんだいって、田中君は仲間はずれ  
 みたいな状態にいる。その気持ちを考えてあげないとい  
 けないと話した。自分だって、注意されたときに素直に  
 やんないことが多いんじゃないかと、非難した。

3. お便り 熊谷協力者Mさん

熊谷スタ・かおりの「フレ熊」へのコメント。協力者のM  
 さんからです。

- - - - - 以下、転載。

\*\*\*\*\*

「人が真剣に発表しているときには、笑ったりふざけた  
りるんじゃないよ。これだけ守れば俺は何もいわねえよ  
。」と最後にひとこと言い、ことは終わる。  
このことについてもっと話した方がいいのだろうか。結  
局、かず君やえり君はひとことも話さなかったし、うまく  
促せなかった。何かいいたいことはあったはずだろう。  
その後はいつも通り、みんなでふざけあっていただけだ...

\*\*\*\*\*

上記のようにかおりちゃん書いてます。かおりちゃん  
自身はどんな風を感じてるのかなあ？そこがだいじじゃ  
ない？  
何が正しいかというより、もしかおりちゃんがなんとなく  
しっくりしないのなら、それをミーティングにだせば  
いいんじゃないかなあ？「わたしはどうも気持ちが悪い  
よ...。」とか。  
要するにかおりちゃんは どうして「このことについてもっ  
と話したほうがいいのか...」とおもったの？  
「みんなでふざけあってたけれど...。」とかいているので、  
たぶんしっくりとしたかんじではおわってないんじゃない  
かしら。その「.....」のところ、かおりちゃん自身の中  
でどういう言葉がうごいているんだろう？  
自分のなかにある「イヤ感」を追求していくと、きつとい  
ろんなものや事が見えてくる。それで、ずっとたつてから  
「そうだったのか...」と思える。そのときに関係性や自分  
の視点の深さや浅さがどうなっているか、そういうことを  
見ていくことが大切なんじゃない？  
なにごともし合せて、それこそ擦り合わせて見る事。そ  
れが「わからない」ことを経験することから、お互いを擦  
り合わせるという行為がしょうじてくるのではないでしょ  
うかねえ？  
その意味で、このJFの空間はそれが保障されているわけ  
で、そこがここがいいところであり、同時に厳しいところ  
だと思う。そこんところがわたしが木幡さんを信頼する要素  
のひとつなんだな。わたしはこの「公開性」あるいは「透  
明性」が協同をつくっていくことの基礎のような気がする。  
ものを言えない子どもがどうしたらいえるようになるか...  
きぐちゃんの強い言い方に対して、異議を申し立てること  
ができるようになるか...。いやなことをいやということ。  
わかんないけど、なんだかイヤだっという感じを伝えるこ  
と。そういったことの積み重ねをむしろ大人側からロール  
をとってあげるのも必要かもしれないね。言い方も含め  
てのロール。口の利き方はやっぱり教えないと子どもたち  
は知らないから。  
正しい言葉をつかうということだけでなく、どう気持ちを伝  
えるかってこと。気持ちを伝えるということができるよう  
になりたいね。でも、経験していないことをするって、す  
ごく大変なことだから、おとなのがわがちょっとだけ重さ  
を引き受けるんだ。  
ほら、こないだのワークショップで平田オリザの言った、  
負荷をかけるってやつ。その負荷を大人の側が積極的に背  
負って見せる。だから全体が見通せない、どう背負うか  
わかんないじゃない？そこで、「関与的観察」力が必要な  
わけ。  
その空間でいったい何が生じているのかが了解できていな  
いと、やはりその空間を演出できないわけですよ。人と人  
とをつなげていくときに、その橋渡し役として大人がたた  
ずむ。空間演出家としておとながいるときに、どうその場

を「構成」していくのかという行為は、統合力が必要とさ  
ると思うのね。  
つまり、その空間は「素白の空間から出発した未来投企  
的な営み」となるわけよ。それは同時に「未来志向の不確  
実性」を含むわけだけど...。  
なんだかそう考えたとき、わくわくしてこない？  
ねえ、みんな！  
-----以上、転載終了。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0447----- 2002/01/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 2. フレ熊便り 熊谷発
- 3. 代表・木幡の出前授業

=====

今日はなんの日  
1905 「血の日曜日」ロシア革命の契機  
今日の花言葉  
こけ「母性愛」  
今日は誰の誕生日  
中田英寿(サッカー 1977 O型)  
星野仙一(野球 1947 O型)  
今日の名言  
「良心なんてやつは、人間のからだの中でいちばん広い場  
所をとりながら、そのくせなんの役にもたたない。」  
マーク・トウェイン

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
逆立ちしてる！  
月曜日はいつも子どもたちの数が少なめ...。ミーティング  
の時、議長と書記のなり手がいない。そこで、本当に久々  
(2年ぶりぐらい)に「あみだ」決めることになった。  
子ども達がホワイトボードに書いた役割分担...、議長・書  
記のほかに...なーんと！「さかだち」ってのが！なんなん  
だ！これは！  
まず、木幡がジグザク進んで、セーフ！どの分担にも入ら  
なかった。ふー...。何人が後、スタ・平岡...、「まじー！  
さかだちにいきそうだー！」  
本当に行ったんですね...。  
子ども達、「ミーティングのあいだ、ずーっとさかだちし  
てるよな！」  
嗚呼！非情！

あちこち行け！お散歩に！  
「足長お姉さん」基金により、博物館関係の交通費、入館  
料は無料。あちこち行きますよ！今後の予定は、下記の通  
り。

代々木公園  
まっつあんちのすぐ近く。原っぱで遊ぼう！  
日本科学未来館  
お台場にあり、アシモ(本田のロボット)に会う。  
江戸東京博物館(両国)  
隣には両国国技館。相撲博物館もある。  
日本民俗館(佐倉)  
木幡一押し！1回の訪問ではとても見切れない。木幡、3回  
通ってようやく全部見てきました。  
その他、いろいろ候補あり。  
卵を...

けんご君からのことづけ。  
「チャーハンを作ったとき、卵を冷凍庫に入れたやつがいる。問題だからミーティングの議題にして欲しい。」  
しかしねえ、卵を冷蔵庫に入れるというとんでもない発想、ぼくは結構好きです。どうなるのかなあ？卵の殻、割れてしまうように思う。今晚、自宅で作ってみよう！っと。

ラーメンなんて作れるの？  
お料理の授業、木幡がラーメンを提案。  
「本格的にスープから麺まで作る！」と宣言したのはいいけれど...、家庭訪問や授業や面談・相談の合間をぬって、本当にできるのかい？  
ラーメン食べるのは大好きなんだけれど...。

うーん、ヘルプ！ミー！

2. フレ熊便り 熊谷発

ものづくり クッキー作り

「こんなのどうですか。」ときぐちゃんがクッキーの作り方の載っている広告を持ってきてくれた。そんなで、今日のものづくりはクッキー作り。男ばかりのクッキー作りが始まった。

今日熊谷は、こんな時期に珍しい雷がきた。雨も次第に強さを増している。雷の苦手なりョウ君は、机の下に隠れるほど。そんな雨の中、買出しに行くのは誰もが敬遠するもの。

すると、「お昼買いに行くついでだから。」ときぐちゃんとかず君とえり君が行ってくれた。ありがとー。

試行錯誤

今日は、ココア味のクッキー。生地を7等分してみんな思い思いの形を作る。何を作っているかわからず「何を作ればいいのか？」と試行錯誤するユータ君。その傍らで、えり君。「はいできました。何でしょう？」と丸い生地が並ぶ。丸いクッキーかと思いきや、「答えは、碁石です。ついでに、碁盤も作ろう。」と、四角い生地にあとをつけている。渋いなあ。悩んでいたユータ君も、にこちゃんマーク。かず君は生地を伸ばして文字を作っている。みんなそれぞれのクッキー。もちろんお味はバッチリなり。

最後の文字は？

クッキーが出来上がり、ちょっとしたお茶会になった。クッキーを作りながら始まった「しりとり」が延々とつづく。ただのしりとりから、最後の文字が指定されるしりとりになった。

「最後の文字が、『は』になるようにして。」と注文されたかず君。最初の文字は「う」。悩んだ結果、「うはうは」また、最初の文字は「う」で最後は「き」と指定されると、「うわき」

そんな経験があるのだろうか。

美人薄命

「び」でしりとりが回ってきたきぐちゃん。「美人薄命」と四字熟語を並べる。さすが、きぐちゃん。「それってどういうことなの？」とユータ君。「あたしみたいのこと。」とわかりやすいはずの説明をするスタ香織。しかし、そんなに甘くはなかった。すぐさま、「美人は嘘だけど、薄命は本当だね。」とかず君。「超ーー、薄命。」とえり君。失礼な。女として扱われていないスタ香織であった...

3. 代表・木幡の出前授業

授業 in 鴻巣

日時：1月25日(金)午後7時30分～8時30分  
会場：埼玉県立鴻巣高校定時制  
主催：埼玉県立鴻巣高校定時制

授業 in 群馬

日時：1月27日(日)午前10時～12時  
会場：群馬県群馬町「土屋文明記念館」  
主催：群馬「選択登校」を考える会

お近くの方、ぜひ、おいで下さい！  
おもしろ授業と講演です。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0448----- 2002/01/23

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ(お授業特集) 新宿発
- 2. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり
- 3. 本日のおすすめ

=====

今日はなんの日

1902 八甲田山死の彷徨、210人の兵士遭難。死者199人。

今日の花言葉

がま 「従順」

今日は誰の誕生日

ジャイアント馬場(プロレス 1938)

湯川秀樹(物理学者 日本人初のノーベル賞受賞 1907)

ジャンヌ・モロー(女優 仏 1928)

ハンフリー・ボガード(俳優 米 1899)

今日の名言

「死ぬだけじゃ何にもならない。ちょうどいい時に死ななければ...。」

ジュール・ルナール 仏 作家「にんじん」の作者

- 1. ジャパンフレネあれこれ(お授業特集) 新宿発
- 目指せ！大検！

【まっ君】

大検、大検、大検...

【周君】

一日中ほとんど大検の準備。とりあえず4教科なので無理せずに自分のペースで頑張りたい。

【正太郎君】

今日は大検の計画を立てた。やれるだけのことはやろうと思う。

【ボラ 青目のテッシー】

大検に向けて勉強の計画がしっかり決まりつつある。

-----以上、「スケジュール表」の感想から。

上記の他に、なおちゃん、けんご君も大検を目指している(熊谷ではきぐちゃんも)。高校に行くだけが学びの道ではない。より自分らしく生きるため、様々な学びの道を模索して行こう。

大検もその一つ。

「一応、全教科受けるつもり。どんなもんか試してみたいから。」と正太郎君。

「すごい！受かる自信あるの？」

「いや、一応ってこと。」

なお君は、高2の年齢の8月までにすべて取得し、後の1年間は、海外に行くなり、大学受験にそなえるなり、いくつかのバリエーションを考えているみたい。

みんなで紀伊国屋書店本店まで行き、大検のための参考



書を買う。数学を中心に計画的な学習をしていこう！  
周君は英検の準2級を取得しているので、英語は免除になる。売り場で英語のリーダー用に洋書「星の王子様」を買うかどうかちょっと悩むが、そんなに慌てることはないね。

英数国の過去問をやってみて、まず、何がわかって、何がわからないかを自己分析するのが、本日の課題。  
毎週火木は大検のための「お授業」です。

スタ・平岡のお授業計画

明日の授業は、一円玉を三万枚用意して、アフガニスタンの授業をする予定。

あと、今度、英語の授業もしたいと思っている。そこから、イギリス、EU、お金のユーロ、NATO、ユーゴ、イスラエル、など適当に話が続きばいいと思う。

えう！ご期待！

まっつあん、ご難。さきちゃん天才！

浮かんだコルクをコルクに触れずに水槽の底に沈める方法、熊谷では誰一人わからなかったけれど、

「簡単、簡単。コップ貸して。」と、さきちゃん。

あっという間に正解！

アルミ缶の底にいくつもの穴をあけて、底からウーロン茶が出るかという実験。「絶対に出ない！」というまっつあんが実験台に。つまり、まっつあんの顔の上で、缶をひっくり返す。

ぼったん、ぼったんとほんの数滴だけ、ウーロン茶がこぼれる。

「もー！最悪！」と、まっつあん。

実験は楽しいなあ。

最後は、たくさんの穴があいているアルミ缶のプルトップを引いてみる。じゃーっとシャワーのようにウーロン茶が流れ落ちる。

「ひゃー！ウーロン茶ちょうだい！」

授業は、おいしいなあ。

【ひいちゃん】

15分授業。短いわりには、充実！！楽しかったし、ウーロン茶、getしたしねえ。

2. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

囲碁に将棋

昨日熊谷の中で話題になった、囲碁と将棋。早速将棋はかず君。囲碁はえり君が持ってきた。えり君やかず君にやり方を教えてもらう。なかなか難しい。そして奥が深い。普段は、いろいろ教えているきぐちゃんが教わっている。ほほえましい図。「教える」ことは難しいけれど、頑張って教えている。

なかなか勝てずにいらしているきぐちゃん。みんな切磋琢磨で頑張りよう。

ことわざカルタ

ことわざがデザインされている図。これをコピーし画用紙に貼って利用。平岡さんに伝授してもらった。新宿では英語のことわざと神経衰弱だったけれど、熊谷ではカルタでやってみることにした。

カルタをやるにしても、絵札がわからないとできないので、絵を見せて、わかることわざは当ててもらおう。ついでに意味も知ってもらおう事にした。一通り終わったら、ことわざを言い、絵札をとるカルタをする。いたって単純。

カエルの子は？

「蛙の子は蛙」のことわざ。ぱっと絵を見たえり君。

「蛙の子はおたまじゃくし！」

そりゃそうだけどさ…。

かえる違い

興味しんしんで聞いているユータ君。

「蛙の子が『買える』？」その「かえる」じゃなくて。

「蛙の子が『帰る』？」その「かえる」でもなくて…。

鬼に金棒

「よい条件を得て、いっそう強くなるってことだね。」

「なるほど。」とえり君。「じゃあ、きぐちゃんにナイフ。」

こりや間違っているよなあ。

妨害

カルタを始めると、やっぱりみんな白熱。力いっぱい手を打っている。ただ、別の動きをする人が1人。カルタを取るよりも、ボラ悠樹くんの妨害をしているえり君。体当たりだ。

じゅうたんの上の広い範囲でやったので、他の子も手で取るよりもからだでとるカルタだった。

頭を使うよりも、からだを動かすカルタとりなり。

みんな知らなかったことわざも、すぐに覚えていた。みんなすごいねえ。

3. 本日のおすすめ

「受験の国のオリザ」

平田オリザ著 晩聲社(1680円)

今から20年も前のこと、ぼくは平田オリザの2冊の著書を読んだ。1冊はとんでもなくタイトルが長い。当時、日本一長いタイトルの本と言われていた(『十六歳のオリザの未だかつてためしのない勇気が到達した最後の点と、到達した極限とを明らかにして、上々の首尾にいたった世界一周自転車旅行の冒険をするす本』晩聲社)。

ぼくより若いひとがこれだけのことをやっていて、なかなかすごいなあと感じ入ったものである。そしてもう1冊が表題の本。

旅から帰ってきた若者は高校にはいかず、大検を取得し大学進学を目指す。大学受験のための予備校通いのつれづれをしるしたのが『受験の国のオリザ』である。ただかたか二十歳前後の青年の筆力に舌を巻いたが、やはりなるべきにして脚本家になったのであろう。

オリザさんと話したり、ワークショップを企画したりするなど、当時は夢だにできなかった。買った2冊の本は、古本屋に処分してしまった。そして、絶版になり新装版として出てきたのが紹介した本である。

かえすがえすも残念なことである。同じ本を何冊も買うあほな木幡である。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0449----- 2002/01/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 1円玉の嵐 新宿発、スタ・平岡のお授業

2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

3. お願いです

=====

今日はなんの日

1972 太平洋戦争で生き残った横井庄一軍曹グアム島で

発見される

今日の花言葉

サフラン「節度の美」

今日は誰の誕生日



五輪真由美 (1951)

尾崎将司 (ゴルフ 1947)

今日の名言

「世界には数百万の困苦人々がいるのに、なぜ君たちは私一人のためにあつまっているのか」

トルストイ

真の独立と自由を得るため、家出をしたトルストイが、中央アジアの寒村の駅長室で肺炎で死去。そのときの最後の言葉。

- 1. 1円玉の嵐 新宿発、スタ・平岡のお授業  
授業をしました。授業に1円玉を使おうと思っていました。三万円分でも30キロぐらいだなんて軽く考えていました。

僕もはじめてのことなので、前日までに、大丈夫なのか、銀行に聞きに行きました。「手数料を払えば大丈夫でしょう」ということでした。手数料を払いたくないので、両替機のある銀行も見つけておきました。

そして、今日、9時過ぎ、紙袋を持って両替機の前に立ちました。一回に両替できるのは、500円。一回両替するのに時間もかかる。単純に考えても60回もやるなんて...

お客さん係のおじいさんもこっちを見ているし、ずーっと、両替機の前に立ち、何度も、お金を紙袋に入れたりしているのは、なんかはずかしい。

やがて、ぴーとなって、1円玉が切れてしまった。おじいさんもよってきて、「窓口でどうぞ」なんて言われたが、両替機の1円玉を全て出し切ってパンクさせてしまって、恥ずかしかったので、そそくさと出てきた。手数料を払えば、両替してくれるだろうと、残りは下見していた銀行へ行けばいいだろうと軽く考えていた。

そこで、申し込みしてみると、受付の人が、かなり長い時間いろんな人と相談していた。結局、在庫がないので、5000円までにしてくれと言われた。500枚以上、一定の手数料の銀行だったので、すごく割高に感じた。この前、受付の人がいつでも大丈夫って言っていたのにと捨てぜりふをはきつつ、その時点で、遅刻だったので、とりあえず、銀行をでた。

午後、ボラ内山さんが来たので、駅前まで行けば、いい銀行もあるだろうと両替しに行きました。

最初に入った銀行は、1万円分、大丈夫ってことなので、手数料を払い、両替してもらうことにしました。やっぱり、親切なお客さん係の人が、気軽に話しかけてくる。変な人だと、あやしまれるのは嫌なので、愛想笑いしながら、「いやー、こんなに1円玉を両替する人なんていないですよー」なんて、話した。すごく、待ち時間が長く感じた。

結局、今日は1万5千円分の1円玉を用意した。子ども達にインパクトはあったと思う。

今日、新宿で、一番、1円玉を持っていたのは僕だと思う。  
- - - - -以上、スタ・平岡。

結局、どんな授業だったかという...、大きな数をイメージしていく。1円玉のかずを予想してみんなで数える。必死になって数えていく。45分ぐらい数えていたろうか？最終的にはアフガン難民の数を予想し、その数がどれぐらい膨大な数かを考えて行く。その数、800万人。

スタ・平岡はこの後、「アフガニスタンのことを調べよう！」と持って行ったのだが、お子様方...「やだねったら、やだねー！」...

うーん、努力は稔らなかったが、努力賞！

2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

ザ・ピラミッド！

スタ・平岡の授業で使った膨大な量の1円玉。それを使って子ども達、ピラミッドを作り始めた。1円玉を10個ずつの塊にして積んで行く。

根気がある仕事だが、こういうのって好きなんですよ...子ども達。30分以上かけて見事完成！

「ノリで固めようか？」

「だめ！ぼくのお金なんだから！」

平岡、顔面蒼白。

けんちゃんの歌

「明治ブルガリア、用具入れー！」

「さあなりとした運転手！」

木幡、笑うが...、ひいちゃん「つまんなーい！」

千葉も近くなった...

房総から体験入会したAちゃん。

「東京駅まで遠いでしょう？」

「いや、40分ぐらいですよ。」

聞けば、東京湾の地下トンネルアクアマリンを使った直通バスがあるそうで、木更津から40分。

いやあ、千葉も近くなった。

3. お願いです

このデイリーフレネを出す以前、不定期に「サイバーフレネ通信」を出していました。

先日、アウトLOOKエクスプレスのバージョンアップをしたところ、メールボックスのメールがすべて消失。バックアップしていなかったため「サイバーフレネ通信」も消失してしまいました。

読者の皆さんの中で「サイバーフレネ通信」を保存している方があれば御一報下さい。

よろしく願いいたします。

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0450----- 2002/01/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お茶を濁した木幡のお料理 大勝軒に助けられ...
2. フレ熊便り 代理・水野です「お料理大成功！」
3. 本日のおすすめ

=====

今日はなんの日

1902 北海道旭川で日本気象観測史上最低気温のマイナス41度を記録

今日の花言葉

みみな草「純真」

今日は誰の誕生日

石ノ森章太郎 (マンガ家 1938)

松本零士 (マンガ家 1938)

今日の名言

「...諸君、謀叛を恐れてはならぬ。...諸君、我々は生きるために常に謀叛しなければならぬ。自己に対して、また周囲に対して...。」

徳富蘆花

大逆事件の後、関係者の助命をひたすら祈っていた蘆花が一高生河上丈太郎の依頼により一高で講演。

一高長渡戸稲造は講演をさせたということで、文部省当局により譴責処分。

聴く人は緊張のあまり拍手する者もいなかったという。

1. お茶を濁した木幡のお料理 大勝軒に助けられ...

「ラーメンを作る！」と豪語したものの...、もみじ(鶏の手)、かしら(鶏の頭)、鶏がらが新宿界隈で手に入らない。なんなんだー!

自宅近くの大手スーパーにも行って見たが、「前もって行ってくれれば、取って置きますが...。」ヘルプミー! 本格的な東京ラーメンを作ろうと思っていたのに...

永福町へ!

そんなこんなで仕方なく、木幡、杉並は永福町の大勝軒に行く。ここは、超有名なラーメン屋。ラーメンはおやつであってはいけないというポリシーのもと、一人前240グラムの麺と煮干・鰹だしのスープで創業以来約50年、味を変え品を変え、とにもかくにも行列が途絶えない店なのだ。ここのラーメンがお持ち帰りできるようになったのが、6年前。濃縮スープではなくそのままの味を冷凍し、一切、水を添加しない。それを14人前買ってきました。冷凍スープなので重たい...。必死で新宿に戻る...

嗚呼、無情!

お味は?

冷凍スープを容器のまま鍋に入れ、水から沸騰させて解凍。さらに15分待ち、スープが暖かくなったところで、麺を鍋の中に入れてゆでる。スープをどんぶりへ。そして、ゆであがった麺はゆで汁がすこし入った方がおいしいので、箸でどんぶりに...

さてお味は?

「おいしいよ。」と正太郎君。青目のテッシ が聞く。

「『青葉』とどっちがおいしい?」「こっちかな...。」

しかし、味に関しては、賛否両論。ひいちゃんは、「油っぽーい...。ロードが強すぎ。私はだめ。」

うーん、来週、また、チャレンジしよう!

けんごVSれんげちゃんママ

この日体験入会にきていたれんげちゃん(明日より正式入会!)とママ。ラーメンを食べていたママに「このおばさんだれ?」と、いきなり突っ込むけんご君。

「おばさんはないだろう。おばさんは。」

「まあ、いいのよ。おばさんだから。」

五分後、どんぶりを洗っていたれんげママがけんご君に聞く。

「いつからいるの?何年生?小6かな?」

「これでも、中三です!」

れんげママ、笑いながら「これでおあいこね。」

この勝負、れんげママの勝ち!

このちゃんも食す

学校復帰したけれど3年間のブランクでなかなか授業についていけないこのちゃん。今、夜だけ勉強しに来ている。中一のイングリッシュ、名詞の複数形、hatsの発音。

「えーと、ハットス?」

「ハットスじゃないの。ハッツ。こっちがハットしたよ。」

二人で大笑い。

「ラーメン食べる?」

「食べる!」

このちゃんの感想は、「おいしい!煮干味、いい匂い!」

嗚呼、新宿の夜はふける。

2. フレ熊便り 代理・水野です「お料理大成功!」

スタ・かおり、お休みのため、埼玉「選択登校」を考える会の水野さんがピンチヒッター!

## ドライカレー

いつもお料理の日に来てくださっているTさんが、フィジーに行ったときのお土産でカレー粉を買ってあったからといってフィジーのカレー粉をもってきた。ついでに秋田県の村ぐるみでエコロジーの視点を取り入れ、有機農法で米作をしているところから買った『由緒正しいお米』も持参。

早速、いつものように買出し組み、準備組みが手分けして取り掛かる。途中で買出し組みから電話が入った。

「水野さん、牛肉のミンチが売ってません。BSEの影響かも...。合挽きでいいですか?」

「うう〜ん、そんなところにも影響があるのかあ。いいよ、合挽きで。」

(逢引きのほうがもっといいけど...は...は!)

なんだか今日はトントンと順調に準備できて、無事1時半には「ジャパフレ風ドライカレー」を食す。

「う・うんまい〜!!」それに、なんだかご飯が妙においしい。やっぱりいい水とよくいためた玉ねぎのせい?ドライカレーにもいろいろあるが、なんともいえぬ美味。先回はえり君ママのお土産でタイのカレー粉で作ったカレーだった。あれもおいしかったけれど、今回はドライカレー初挑戦にしてはととも子どもの作ったものとは思われない程だ。(あっ、失礼!子どもたち...)

いろんなカレーの味があるんだね。今度はベトナム風カレーに挑戦だ!

フレネレストラン?

ドライカレーの正しいお味は知らないけれど、どこへもっていったってきくと好評に違いない。

みんな異口同音に「これならお店作れるね。」

がしかし、現状認識のしっかりしているすっちゃんが鋭く指摘。「でも、時間がかかりすぎます。」

うう〜ん。たしかに。

「じゃあ、自分で作って食べて料金を払うっていうレストランはどう?」

「そんなのだれもこないよ〜」

と子どもたちは言うのだが、都内には自分で作って食べるあるいは作って人に食べさせるといふところさえあるのだ。知っているかね、君たち。いままでとは違ったコンセプトってえやつが必要なのさ、これからは。

「それっていつごろになる話なの?」

「そうね、10年先かな」とわたし。

「じゃ、みんないないね。いるとしたらアジア位かな。」

...水野絶句。みんな、す・するどい。

「でも、そんな風してみんなでいろんなことやるの。いいじゃない、いいじゃない?ねえ、みんなやろうよ。」

「.....」

カレーをつくらなかったわたくしは、ひとり台所で10年先のことを思いながら、汚れたお皿を洗うのでありました。

## 3. 本日のおすすめ

日光金谷ホテル

箱根の富士屋ホテル、東京のステーションホテル、軽井沢の万平ホテル、そして横浜のニューグランド、はたまた奈良の奈良ホテル...。世に言うクラシックホテルの中でたった一つの企業にも買収されず、自社営業しているのが今年創業130年の日光金谷ホテルである。

あのヘボン博士が日光に来て宿泊施設がなくて困っていた時、泊めてあげたのがきっかけ。

部屋はすべてツイン。各部屋少しずつ間取りや大きさが違

う。東京都内のシティーホテルと比べると、部屋ははるかに広く、天井も外国人向けにすごく高い。バスタブも大きい。何より古色蒼然とした趣は、落ち着きがあってすこぶる気持ちいい。

年に何回かここに滞在する。実はこの社長（女性社長です）が古くからの友人であり、優待券を送ってくれるんです。

春のゴールデンウィーク、夏のバカンス、秋の紅葉以外は、はっきり言って空いています。1月はがらがらでした。優待券を使わなくても、高くありません。都内のホテルよりはるかに安いと思います。

こういうホテルは従業員教育がきちんとしていて、対応が実にきびきびしていて気持ちいいです。食事はフレンチ。名物の潮鱈のディナーや鹿肉もいただけます。

今の季節、穴場です。いかがでしょうか？

ホームページはこちらです。

<http://www.kanayahotel.co.jp/index.html>

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。

25日は埼玉県立鴻巣高校定時制で木幡の講演と授業が、また、27日には群馬町「土屋文明記念館」で木幡の授業が行われます。お近くの方、ぜひ、おいで下さい。

では、みなさん、楽しい週末を！

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0451----- 2002/01/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 嗚呼、鴻巣の夜はふける 定時制での講演
2. 茅ヶ崎「選択登校」を考える会の御案内
3. 「いちごKIDS」からのお願い

=====

今日はなんの日

1687 生類憐れみの令発令

今日の花言葉

黒ボプラ「勇気」

今日は誰の誕生日

三浦友和（1952 AB型）

小松左京（作家 1931）

今日の名言

「小生は今日迄ただの夏目なにがしとして世を渡ってまいりましたし、是から先も矢張りただの夏目なにがしで暮らしたい希望を持って居ります。…右の次第故、学位授与の儀は御辞退致したいと思ひます。」

夏目漱石

官製の栄誉は学問や芸術の自由な発展を妨げると文部省にたてつき、文学博士号を辞退。

- 1. 嗚呼、鴻巣の夜はふける 定時制での講演

12月の豊岡高校（埼玉・入間市）に引き続き、埼玉県立鴻巣高校定時制で講演してきた。ぼくの講演は、半分以上、授業が入る。

定時制は構成年齢が多様。今回は15歳から62歳までの約60名。真剣に話しを聞こうとしている者、死んだようにうつぶしている者、はなからこちらを無視してマンガを読むか私語に徹する者…、大体この3グループに分かれる。

こちらを無視するツッパリ組みの連中が楽しい。プライドが高く、ひとなっつきい連中が多い。指名したり、その輪

の中に入っていった話しをすると、こちらのペースに乗ってくれる。

そうこうするうちに、死んでいた連中もむっくり起き上がり、ぼくの出した問題を一人ぶつぶつ言いながら考え出す。考えるにたる問いかけをしなければいけないのはもちろんだ。1時間の講演では短すぎる。2時間、あるいは連続講座で呼んでくれるのが一番いい。

1時間の講演の中でも生徒の中に明らかな変容が見られる。「全日制でも定時制でも、自分のあったところで学ばいいんだよ。人それぞれみんな違う。相手が自分と違ってうざったいと切れる必要なんてないんだよ。そもそも、相手が周りが自分と違う、分かり合えないのが当たり前。だから、それぞれの違いを出して擦りあわせをしていくんだ。」「その中で自分の考えが変わってもいいじゃないか。それもよしとしていく中でお互い変わりあえるんだ。そのためには人の話しをきちんと聞いて、自分を表現できなきゃいけないね。学校はそのための母国語能力を身につけたり、相手が何を考えているのかを構造的にとらえる力を獲得していく場所なんだよ。」

授業しながらこんな話しをすると、マンガを追っていた目がこちらを向き、うつぶせの身体がおきてくる。やがて、うなづきが起こり、表情が赤ちゃんのようにあどけなく放心状態になってくる。話しをすることも授業の一つだ…。お茶の缶に穴をあけ、生徒に実験台になってもらいさかさまにしたとき、ぼたぼたとしずくがおち、「たまんないっすよ。」と笑っていた生徒。私語を止め彼なりに自分の意見を言おうとしていた生徒…。みんな本当は学びたがっているんだよね。

夜の7時半過ぎから始まった講演…、鴻巣の夜はしんしんとふけゆく…。

2. 茅ヶ崎「選択登校」を考える会の御案内

茅ヶ崎「選択登校」を考える会 2月例会

期日：2月9日（土）午前10時30分～12時30分

会場：海岸青少年会館（茅ヶ崎駅南口徒歩15分、野球場横）

参加費：500円

内容：茅ヶ崎駅前のビルを使用できる可能性が出てきました。茅ヶ崎在住の方の紹介で、4月以降の土・日に子どもが集まれる場所としても、学童としても機能可能です。

このことを中心に話し合いをもつ予定です。

紹介者のEさんのメールの一部を以下転載します。

- - - - - 以下、転載。

（前略）

実は茅ヶ崎駅近くの商業ビルのワンフロアーが2月に空く予定なのです。そのビルの責任者は私の友人でいつも「FOR KIDS 懇話会」という会を共にやっている仲です。

実は私、昨年の9月に発想した企画である、本年4月以降に月一度程度学校開放をしてもらって保護者や近隣住民の手によるサタデースクールができないかと動いていたのですが、教育委員会からは『学校開放は校長マター』と言われ、学校長からは拒否、保護者会からは保護者に対するアンケートをとることすら賛同が得られませんでした。

八方塞がりでいたところに、そちら様からの年賀状をいただき、考えたのが上記スペースです。

月曜から金曜まではジャパンフレネに使っていただき、土曜日は共同で一般にも開放する土曜スクールを行う。



そして、日曜はフリーの会議室として一般貸し出しをする。

そういう形なら、店側にもメリットが出、ジャパンフレネやサタデースクールも少ない負担でスペースを使うことができる。

(後略)

-----以上、転載終了。

子ども達が集まれるスペース実現のため、ぜひ、お集まり下さい。新スペース設立のためのカンパも募集しています。

3. 「いちごKIDS」からのお願い

不登校問題に取り組んでいる練馬の保護者グループ、「いちごKIDS」から署名協力をお願いします。

-----以下、転載。

下の様なことで、署名運動に取り組んでいます。ご協力いただける方は、お声をおかけくだされば、用紙をお送りいたします。

〒179-0072 練馬区光が丘7-6-17-1004 宇治川美晴  
(Tel 03-5998-5506 FAX 同)

メールアドレス ichigokids@hotmail.com

練馬のいちごKIDSでは、今、6年生の子供を持つお母さん達が行き場を探して右往左往しています。又、フリーマインドスクールの移転先が、小学生が日常的に通うには心配の多いことなど、悩みが山積みです。それらをみんなで持ち寄って、要望をまとめました。お母さんばかりの集団ですが、先輩のお知恵を借りて何とか動き出すことにしました。

【解説】

フリーマインドスクールとは、練馬区の教育委員会が、教育相談の一環として小学生対象に設置している適応指導教室です。中学生対象はトライ教室といえます。練馬高野台駅近くの総合教育センターの中にありますが、病院建設に伴い、2003年に移転することになりました。移転先には福祉会館(グリーンプラザ)が予定されていますが、現在の機能をすべて移転できる広さはないので、教育相談室は光が丘分室と近いので、適正配置も鑑み、別の地域に探しているところだそうです。

手始めとして、区議会への陳情、区長・教育委員会への要望書を提出しました。

グリーンプラザは、練馬高野台駅からの遊歩道が完成したとしても、最後の180mはマンションの駐車場に当たるため、ガードレールもつけられないし、目白通りからの、トラックの出入りの激しい所はそのままと言うことがわかりました。

念願のフリーマインドスクール専用の部屋は作ってもらえると言うことでしたが、やっと自分で行ける様になり、友達と遊ぶ楽しさがわかり始めてきた子達に

分な注意ができるとは思えないし、広い練馬区に1つしかないのですから、「自転車に来るな」と言ったら、半数以上が通えなくなることでしょう。

駅からも遠いので、電車プラスバスという2社以上の交通費がかかるようになる人もあり、お母さんの付き添いの必要な場合など、週3~4回となると、交通費の負担も小さくありません。

現在のトライ教室は、学習の意欲が回復した子どもを対象にしているので、まだ小集団での活動の必要な子どもたちの行き場・育つ場がなくなってしまいます。

不登校の子どもたちがそれぞれのペースで、社会性を学

びながら育っていく場を作っていけないと、せっかく、少しずつ元気になってきた子どもを引きこもらせたり、非行化を生んだりすることにもなりかねないのです。フリーマインドスクールを、中学生にもいられる場にするか、新たな中学生用のフリーマインドスクールのような形態の場を要望していきたいと思っています。

-----以上、転載終了。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0452----- 2002/01/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 吉祥寺にて...高田渡と...、そしてなんと!
- 2. お散歩は代々木公園 新宿発 スタ・平岡
- 3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日

1872 初の全国戸籍調査、総人口約3300万人

今日の花言葉

こけ「母性愛」

今日は誰の誕生日

キャサリン・ロス(女優 米 1943)

チェーホフ(作家 露 1860)

ロマン・ローラン(作家 仏 1866)

今日の名言

「空中独り唱す白雲の吟」

夏目漱石

死ぬ二十日前に作った最後の漢詩の最後の行。

- 1. 吉祥寺にて...高田渡と...、そしてなんと!  
土曜日、平田オリザの芝居(「冒険王」)を観に駒場のアゴラ劇場へ。途中、時間があるので荻窪の中華そば屋「春木屋」でチャーシュー麺を食す。ついでに井の頭公園の脇の「モカ」(東京で一番おいしいと木幡が思っているコーヒー屋)に立ち寄ろうと吉祥寺で降りる。しかし、お店はお休み...。うーん、くやしい!あ!もしかしたら...、すぐ近くに伊勢屋という立ち飲み屋があるんだけど、お友達の高田渡(フォークの鬼才と言われるシンガー)がいるかもしれないと店に行ってみると...。いたー!

独特の猫背で後から見てもすぐわかる。常連なんですよなえ、立ち飲み...。「やあやあ」「まあまあ、まあ一杯」ということで...。一杯が二杯、二杯が...。しかし、午後1時から飲むかなあ...。飲むんだよなあ...。

いろいろな話しをしたのだが...、「今度ね、山梨県の教職員組合の研究会に頼まれて『学力問題』について対談っていうか、まあ、トークショーだよな、それをやることになったんだ。」

「あ、おれね、学力問題、得意中の得意!」

???

「子どもの時貧乏でねえ、給食費を払わないやつの名前が黒板に書かれてるんだよねえ。他のやつの名前が消されていって、俺の名前だけがズーッと残ってるの。チョークもだんだんかすれて来てねえ。それでも残ってるの。普通、書かかってんだ。名前なんかねえ。」

そんなこんなで、「じゃあ、一緒にトークショーやろうよ!」

「いいよ。」話は簡単に決まってしまった。

時は2月23日(土)午前10時~12時 山梨県教育センター。木幡寛と高田渡のトークショー!しかも、ライブ付き!



詳細は後日、乞うご期待！

2. お散歩は代々木公園 新宿発 スタ・平岡  
お散歩の日、今回は、代々木公園です。ヒロ君、まっ君、  
ゆうこちゃん、れんげちゃんと僕で行きました。

自転車、無料！  
行く前に少し話していたら、無料で、自転車を貸してく  
れるそうなので、まっ君に調べてもらって、新宿御苑から  
営団地下鉄で神宮前に行く予定だった所を急遽、新宿  
駅から小田急線で、参宮橋から代々木公園に行くことに  
しました。

代々木公園のレンタサイクルに行ってみると、「中学生  
までにしか貸していない。」と言われてしまった。  
とりあえず、「僕は、だめですね。」と聞いてみた。  
歳はと聞かれたので、「一応、20です。」と少しごね  
てみたら、れんげちゃんの保護者として、自転車を貸し  
てもらえることになった。なかなか、いい人だった。  
申込書に必要な事項を書いていたら、れんげちゃんとひろ  
君が乗らないということなので、僕とまっ君とゆうこち  
ゃんだけが、2キロぐらいのコースを二周することにな  
った。

自転車レース  
まっ君には、自転車で競争をしようと言われていた。僕  
も、負ける気もなく自信満々にいいよと快諾していた。  
とりあえず一周目は、ゆっくり三人で走った。天気もよ  
く気持ち良かった。

二日目、一時停止の標識を必ず守るというルールで、ま  
っ君と競争することになった。負ける気はなかったけど、  
坂道で、いっきに行かれてついていけなかった。最後は、  
どんなに追っても、捕まえられなかった。久しぶりに、  
死ぬほどガンパった。でも、だめだった。  
いいわけではないけど、自転車が小さかったし、サドル  
も合わせていなかったし、普段使っているハンドルと違  
う形だった。完敗だった。

これって、しっかり、いいわけですよ（木幡）

ひろ君、変身？  
そのあと、広場に行って、バドミントンをしようとい  
うことになった。

はじめは、ぼくとになった君とゆうこちゃんとれんげ  
ちゃんの四人でやっていた。  
ヒロ君は、途中から少し参加した。  
ヒロ君は、最初、芝生で気持ちよさそうに寝ていた。  
ふと、気づくと、いなくなっていた。  
みわたしたら、木の上に、ナマケモノのような  
かっこうで寝ていた。  
気持ちよさそうなので、あまり、声はかけなかった。

バドミントン  
はじめは、れんげちゃんはバドミントンをうまくでき  
なかったけど、まっ君が一生懸命教えたら、帰るころ  
には、ある程度できるようになっていた。  
ゆうこちゃんは、前に比べたら格段にできていた。し  
かし、その日は風が強く、あまり、バドミントン日和  
ではなかった。そこで、バドミントンで、ゴルフみた  
いな遊びをしてみた。羽を入れていた円筒形の入れ物に  
何打であてることができるか、競争した。  
近づいても、なかなか当てることができず、ゲームと  
しては不評だった。

帰り際、明治神宮でお参りをして帰った。  
来週は、日本科学未来館（お台場）でアシモ（人間

型ロボット）に会う予定。

3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり  
ものづくり 凧作り  
お正月といえば凧だー！（といっても凧揚げをしている  
子をあまり見かけませんが。）そんなで今日は、骨組み  
もいらぬ、折り紙で作る、簡単な凧を作ることにした。  
折り紙折って折り目をつけ、紙テープで足にする。タコ  
糸だと重いので、使う糸はミシン糸をつける。これで出  
来上がり。こんなんで、ちゃんと飛ぶのかと思うけれど、  
大雑把に作ったスタ香織の凧でさえも、テスト飛行をし  
てみるとパッチリ飛ぶ。  
それを見て、みんなも張り切っている。どんな凧がで  
きるのかな。

たこの足  
タコはタコでもタコ違い。ユータ君は「凧」に「蛸」の  
絵を描いた。「ついでに蛸の足もつけよう。」と、つけ  
た足の数はなぜか12本だった。タコの足は8本。

落とし穴  
タコ糸の代わりに使ったミシン糸。こいつがクセモノだ  
った。みんな高く飛ばそうと、糸を長くする。すると...  
からまる、カラマル、絡まる~~~~~。  
ほとんどみんな、絡まりギブアップ。ちまちました手作  
業にねをあげていた。

簡単で楽しくできるはずが...。逆効果になってしまった。  
ミシン糸。思わぬ落とし穴。

あがるあがる、すべるすべる  
それでも、めげずにおがちゃんとえり君とスタ香織は土  
手に凧揚げに。きぐちゃん是一緒にお散歩。  
風も程よく吹いていたので、おがちゃんの凧はよくあ  
がる。えり君は四苦八苦していたけれど、最後には風に乗  
ってパッチリあがるようになった。  
ダンボールを見つけたおがちゃんとスタ香織。土手の芝  
で芝滑り。すべる、すべる。楽しんだのはいいけれど、  
滑って転んで芝まみれ。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0453----- 2002/01/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 2月のジャパンフレネ
- 3. 湘南からワークショップの感想

=====

今日はなんの日  
1933 ドイツ首相にヒトラー就任  
1948 ガンジー射殺される  
今日の花言葉  
りゅうきんか「必ず来る幸福」  
今日は誰の誕生日  
石川さゆり(1958 A型)  
勝海舟(政治家 1823)  
ルーズベルト(政治家 米 1823)

今日の名言  
「青春とは人生のある時期ではなく、心の持ち方をいう。  
優れた創造力、たくましい意志、燃える情熱、怯懦  
(きょうだ)を退ける勇猛心、安易をふりすてる冒険心、  
こういう心の持ち方を青春というのである。年を重ねた  
だけで人は老いない。理想を失うときに初めて老いがく

る。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失うときに精神はしぼむ。」

ウルマン（米国の実業家）

怯懦（きょうだ）臆病で意志の弱い様子

1. ジャパンフレネあれこれ

TVゲーム、一時禁止！どうなるの？

ゲーム機をめぐるのトラブルが続いている。JFオープン時からモニターは常備。当初、朝から晩までゲームする子がいて、当然のことながら「うるさい！」「やる時間を決めろ！」というクレームが出た。

何度も何度もミーティングの話題になり、子ども達が自ら作ったJFのLAWでは現在、次のようになっている。

【ゲーム関係のLAW】

午前中はカードゲームも含め、ゲーム類は一切禁止。

午前中は学習優先。

ミーティングのある月曜は、ミーティング終了後1時間ゲーム優先時間。

火～金は午後12時～1時30分がゲーム優先時間。

上記以外はTVゲームは行わない。

個人でできるゲームソフトは持ってこない。

ゲームボーイは遊び場でやること。

以上守れないときには、ゲームは禁止になる。

2年かけてできたLAWだが、今回は新種の問題。

TVゲームにはコントローラーが必要。コントローラーを個人的に持っている子とそうでない子がいる。

「使い方が荒いから、貸さない！」

「なんで俺だけ貸してくれないんだよ！」

基本的にはこういうことだ。

コントローラーは個人の持ち物。貸す貸さないは持ち主が決める。これはわかる。

「荒いんだったら、どうすればいいかも教えてくれない。」これもわかる。子ども達、古いバージョン、64のコントローラーで試すといろいろやっているみたいだが、なかなかうまく行かない。

昨日のミーティングでスタ・平岡、ゲーム禁止の提案をしたとか（木幡不在）。当事者がいないので、当事者に参加してもらって再度ミーティング。それまでは暫定的にゲーム禁止。

さて、どうなるのだろうか？風雲急を告げるゲーム問題である。

ゲーム問題は難しい。熊谷スペースにはゲーム機がない。そもそも、持ってこようとする子がいない。それはそれで、その他のことにみんな一致協力してなにかやるといふ態勢（体制）になっている。

ゲーム機を置かないのは簡単。また、たかがゲーム機なんだから「やらないでみたら」というのも簡単。

さらにレベルアップしていく解決法はないものか？

対話による擦り合わせがとわれてくる。

2. 2月のジャパンフレネ

2月のジャパンフレネのイベント、および、木幡が関わる会のお知らせです。興味関心を持たれた会がありましたら、ぜひお誘い合わせの上、お集まりください。

以下に関する問い合わせは、明記されているもの以外はジャパンフレネにお願いします。

新宿「選択登校」を考える会

毎月第3土曜日の午後3時から行われています。

日時：2月16日（土）午後3時～5時

会場：ジャパンフレネ新宿

内容：不登校・引きこもりの問題でお悩みの方、関心のある方、お集まりください。入会の相談を中心に話し合います。

参加費：500円

埼玉「選択登校を考える会」

毎月第4日曜午後2時から行われます。

日時：2月24日（日）午後2時～4時

会場：ジャパンフレネ熊谷

内容：不登校・引きこもりでお悩みの方、関心のある方、お集まりください。

〒360-0043 埼玉県熊谷市星川2-17

Tel 048-528-3501

Fax 048-528-3502

会費：500円

主催：埼玉「選択登校を考える会」

湘南「選択登校（不登校）」を考える会

日時：2月9日（土）午前10時半～12時半

会場：茅ヶ崎海岸青少年会館

内容：不登校問題を契機に、学校以外の学びの場を作るための話し合いを行っています。今回は、茅ヶ崎駅前にある利用可能なスペースの使い方、そのコンセプトについて具体的に考えます。フリースクールだけでなく学童保育や土日のスペシャル講座などアイデアを持ち寄りましょう。

参加費：500円

主催：湘南「選択登校を考える会」

群馬「選択登校」を考える会

今月はお休みです。4月のスペースオープン。そろそろ具体的な準備が必要です。3月はデモンストレーションとして、木幡が2回授業します（3月3日、24日 いずれも日曜）。連絡先：027-343-2208（高石友江）

教師のための授業作りセミナー

今月は木幡出張のためお休みです。

毎月第4土曜午前10時～12時

会場：ジャパンフレネ新宿

内容：授業作りのエッセンスをお伝えします。

参加費：コースによって異なります。お問い合わせ下さい。

新宿「BASIC」定例学習会

毎月第4土曜日の午後1時半から行われています。

日時：2月23日（土）午後1時30分～5時

会場：ジャパンフレネ新宿

内容：「対話」を目指す授業、そのために必要な力の獲得方法。各教科授業レシピの検討など。

参加費：1000円（JF会員無料）

湘南「BASIC」定例学習会

毎月第2土曜の午後2時から授業づくりのあれこれ考えます。

日時：2月9日（土）午後2時～5時

1

会場：茅ヶ崎市海岸青少年会館

内容：授業レシピを使ったワークショップ

ジャパンフレネ代表の木幡寛氏をまじえて授業づくりをやります。今回はBASICで生まれてきた授業レシピの中から、「ホメホメの実践」を紹介します。「ホメホメの実践」といっても難しいことはありません。例えば、子どもが描いた絵があるとします。それをみんななどでにかくほめ合う。ほめている内容を言語化することにより“ほめ上手”という子どもがはっきりしてきます。...なぜでしょう？後は、百聞は一見に如かず。実際にやってみましょう！

ワークショップ 2

カッパ/ハモネブバージョン(まねる、ぬすむ)

対象：小学校低学年以上

これは、最近TVでうけているハモネブを使って、谷川俊太郎の詩をやってみようというものです。

山梨「BASIC」定例学習会

基礎基本を獲得するための授業づくりのプランを作成しています。毎月、第2金曜午後7時から行われます。

日時：2月8日(金)午後7時~9時

会場：西八代郡下部町 久那土小学校

その他木幡が参加する会

【山梨県教組冬季教研】

フォークシンガー高田渡とのトークセッション。

「学力」について語り合います。

日時：2月23日(土)午前10時~12時

会場：御坂町 山梨県教育センター

3. 湘南からワークショップの感想

【BASIC冬合宿報告】

BASIC冬合宿は、1月12、13日と両日にわたって山梨県勝沼町で行われました。今回のスペシャルプログラムは、劇作家の平田オリザさんによる演劇のワークショップでした。

40人をこえる参加があり、WSのほかに授業レシピの検討や夜のシバ&高田渡のコンサートと大いに盛り上がりました。今回は、湘南からの参加者の声を拾ってみました。

「劇をする」なんていわれると私なんか本当ビビってしまいます。しかしオリザさんのWSでは、演出家の仕事とはこういうことをやっているんですということを知ることができました。役者と演出家とのコンテキストのすりあわせというのが、実にわかりやすく、そして、自分の仕事にまでおろして考えられたことが収穫でした。せりふ回しが堅いとき、広告チラシ読んでやるとかボール投げながらというのも効果絶大、びっくりでしたね。

[h]

演劇は、特定の演劇好きの人たちのものではない。演劇をやってみると普通の会話や動作について意識的になる。

普段は自然にこなしている事も、演劇のワークショップでやってみるととても難しく感じないものになってしまう。反対に言えば普通の会話や動作は無意識にいかげんに垂れ流的に生活しているのである。演劇によって意識的に感じてみる事によって普通の生活を違った角度で見ることが出来る。

意識して会話し、行動してみる視点が生まれてくる。それはとても新鮮でスリリングである。苦手なことをやることで分かる面白さを味わった。

新しい視点、動き、体験は自分を活性化させてくれる。それがとても楽しい事である。演劇にはそういった要素がたくさん含まれている。本当に楽しい2日間であった。

[n]

「国語教育は、日本語の教育と表現活動でいい」と、ズバリと言いきった平田さん。彼はまた「きれいな日本語とか、模範的な日本語があるわけではない」とも言う。

では、国語の時間に僕たちが行う『国語の時間』は、具体的に何をするのか？『日本語の教育』について言えば、たぶん文法を初めとした「読み・書き」と言うことになるだろう。『表現活動』は、作文と音声表現と言うことになるだろう。

今まで、『国語教育』の根幹をなしてきたと思われる「読解」の学習とは言えば、僕は「自分の言葉」を獲得するための【対話】になると考えたのである。

[m]

平田オリザさんのワークショップは、今の僕にとって直結していたように思う。クラスに置き換えて考えることはもちろんのことだが、演劇に関わっている役者？として、素直に話に聞き入ってしまった。欲を言えば、すべてのテキストを体験できれば、もう言うことはなかっただろう。「コンテキスト」のすりあわせ。これがクラスでも重要だと改めて感じた。そして我々教師は、それをうまくコーディネートしていく力が必要だと感じた。

BASICの方向性は、何となく皆共通点をもっていることだろう。しかしながら、まだまだすりあわせが必要だ！と強く感じた。

湘南BASICでも、そこの所の話もしていきたいですね。これから...

[k]

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0454----- 2002/01/31

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. まれびと私論 水野しづえ
2. 熊谷でも緊急ミーティング スタ・かおり
3. 本日のおすすめ プレゼント付き

=====

今日はなんの日

1956 冬季オリンピックで猪谷千春が日本人初の銀メダルを獲得

今日の花言葉

サフラン(黄色)「青春の喜び」



今日は誰の誕生日

大江健三郎（作家・評論家 1935）  
 シューベルト（音楽家 オーストリア 1797）

今日の名言

「人間は老年になるに従って、いっそう急進的になり積極的になり、不動明王のごとき火を背負うようにならなければならない。」

大隈重信（早稲田大学創設者）

1. ま れ び と 私 論 水野しづえ

沖縄の友人とふたりでうりずんの季節に、プロッコリーのようなやんばるの森を見にいったことがある。山深くにある比地の大滝への道すがら、目にも怪しげな老人がひとり、その森の道をなんともおぼつかない足取りで歩いているのに出くわした。過剰なほどに人の世話をするのが得意な我が友は、帰り道にその老人を拾おうというのだ。わたしは内心またかと友人の「やまひ」を苦々しく思っていたのだが、辞めておけばいいのに我が友は老人をたやすく車に誘い入れた。

怪しいものではないと丁寧に挨拶するその怪しい老人は、やんばるの森の水を取りに入ったのはいいが溝に車をはめてしまい、もう一週間も歩き続けていて、しかも石川市まで歩いて帰るというではないか。歩くには石川市は余りに遠い。わたしは友人の余りの気のよさを半ばあきれたものの、老人の同乗を認めざるを得なかった。

道すがら怪しい老人はやにわに琉歌を吟じ始めた。『名護の七曲りの...』と歌うその内容からわたしたちがどうやら大変によろしいことをしたらしいことがうかがえた。はたして老人を石川市に程近い幹線道で下ろしてから、友人はわたしの顔をまじまじと見て、しかもちょっとほっとしたようにこう言うのだった。

「ちょっとどきどきしたわね。どこで、あの人腕に何を抱えていたかわかる？」  
 そんなことわかる筈も無く「いや、わからない」と不機嫌に答えたわたしに友はこういうのだった。

「くがねのわかぎ」  
 くがねとは黄金、つまり黄金のような実の付く木。沖縄でくがねの木とはみかんの木をさすのだ。怪しの老人が「黄金の実のなる木の若木」を抱え里に下りてきた。わたしは思わず、「まれびとってことかぁ」と呟いていたのだ。

本題に戻ろう。  
 平田オリザのワークショップでは、台詞を日常レベルの会話にするための刺激として、「負荷をかける」という方法が語られた。負荷をかけるつまり「場に揺さぶりをかける」ということである。

与えられた台詞はその時点ではわたしたちの声を借りた「音」にすぎない。つまり「ケ（気）」が枯れている状態だ。「ケ」がかれるから「気枯れる」だから、「場に揺さぶりをかけ」活性化させる必要があるのだ。  
 負荷をかけて。気枯れた場に揺さぶりをかける。つまり、そこで目覚めよとばかり鈴を鳴らす。つまり、「魂（たま）振り」である。

この魂振りのために「まれびと」は訪れるのだ。訪れるとは音連れに他ならない。子どもたちの振る鈴の音はしばしば聞きとりにくいものである。しかし、その音に混じる＜本当の音色＞を聞き逃さないために、わたしたちがしなければならない仕事はきっとまだある筈だ。  
 このワークショップの間、わたしはずっとそのことを考え

ていた。  
 - 平田オリザワークショップの感想に代えて -  
 2002/1/20 水野しづえ

」F熊谷をお手伝いいただいている埼玉「選択登校」を考える会の水野さん。彼女の文章はいつも長く、ぼくは「要約力が足りない」と言っている。  
 しかし、今回の文章はなかなかすてきですね。「負荷をかける」という言葉の意味をこうとらえるセンス...、好きです。  
 2. 熊谷でも緊急ミーティング スタ・かおり

【事件の発端】  
 今日、午後授業もどき（エリ君いわく）をやっていた。その実験の中できぐちゃんが試してみたことが失敗した。わたしははじめのうちは失敗していたので、えりくんやかず君から

「性格が悪い人は、失敗するんじゃないんですか。」という言葉が何度か飛び交った。  
 きぐちゃんはイライラ。エリ君・かず君の間で、「性格は関係ないよな。」という言葉がでたときに、怒り爆発。「てめえら、人が真剣にやってんのに、性格がなんて言ってるじゃねえ。」

なんたからんたら。すごい剣幕。  
 今日、エリ君引かなかった。泣きじゃくりながらも対抗する。  
 「性格が悪いからと言ったことに対しては謝りますが、今はもう『失敗したのは、性格は関係ないよね。』って2人で言っていたんだからそれに対してキレられるのは納得いかない。だから、おかしいです。」

泣きじゃくるエリ君に怒りまくるきぐちゃん。少しお互いが落ち着くまで時間をおく。

【きぐちゃんの言い分】  
 何度も性格が悪いからと言われていたことが腹が立った。最初は冗談だという事もわかっていたが、最後は自分の許容量を越えていた。だから、キレタ。  
 自分の日常の中で、性格のことなど悩むところがあり、「性格が～。」と言われ、「俺って本当にだめなんじゃないか。」と言うようなことまで考えさせられてしまった。そのことと、エリ君は関係ないのに、怒鳴って悪かった。「性格が関係ない。」といったのに怒ったのは悪かった。あの時は何を言われてもだめだった。だから、謝りたい。

【えりくんの言い分】  
 「性格が～。」と何度も言ったことはすみませんでした。ただ、きぐちゃんがキレた時は「失敗に性格は関係ないよね。」と言っていた時だから、それはわかってほしい。さすがに言い過ぎたと思う。ただ、自分としてはそんな怒られるまで、ふざけていたつもりはなかった。

それと、実験の中でダジャレを言ったとき、きぐちゃんに「ふざけすぎない」のlawのことで注意されたが、べつに注意されるほどふざけてはないと思う。そのことが腑に落ちずずっとひっかかっていた。

【そして、緊急ミーティング】  
 きぐちゃんとえりくんは、言いたいことをお互いに言い合い納得。その先で、「ふざけすぎない」という言葉がおかしいのではないかと、エリ君からは、そのlawが決まっても別になんの変わりもなく、いつも通りではないですかと指摘があった。  
 「今度のミーティングのときにでも話し合うかい？」と促してみるときぐちゃんやかずくんから「今、こういうこと



が起こったときに、変だなと感じた時に、話し合うべきだ。」  
 という声があがり、みんなもうなずく。

緊急でミーティングが行われた。

「ふざけすぎない」なんて言ったって、エリ君ときぐちゃんのように「ふざける」と言っても、個人によってその基準は違う。個人でもそのときの気分によっても違う（これはみんながしみじみ感じたようだ）。自分と同じではない。それをひとつ言葉として表すのはむずかしい。

きぐちゃんからは、「お互いでふざけすぎていると思ったら注意しあればいいのだから、このlaw 自体なくしてしまえばいいのでは？」など、いろいろ話が飛び交った。まとまることはなく、みんな疲れだしたのできりのいいところでおしまいとなった。金曜日にでもまたやろうと言うことだ。

【擦り合わせのすばらしさ】

今日は満月。やはり何かが起こる。ただ、きぐちゃんに泣きじゃくりながらも意見するエリ君の姿には嬉しかった。怒って帰るかと思えばそんなこともなく。お互い言いたいことを言い合って、相手の見えなかった部分を知り、納得しあうきぐちゃんとえりくんに、わだかまりはなく晴れやかだった。そこから、law がおかしいのではと、自分達からミーティングを開き指摘しあうことにすごいなと思った。そんなこんなな一日でした。

3. 本日のおすすめ プレゼント付き

「十六歳のオリザの未だかつてためしのない勇気が到達した最後の点と、到達した極限とを明らかにして、上々の首尾にいたった世界一周自転車旅行の冒険をするす本」  
 平田オリザ著 2060円 晩聲社

20年ぐらい前に買って読んで、古本屋に売ってしまった。紀伊国屋ブックウェブで注文していたことを忘れ、先日、平田オリザの芝居を見に行き、また、買ってしまった。読んでみたい方にさし上げます。メールで御連絡下さい。ただし、1名のみです。

-----  
 この本を読んでワクワクするのは、出発までに彼が何を考え、どう準備したかということ。これは「ロビンソン・クルーソー」が難破船から様々な物資を運んで、これから先をどう生きていくか思索する場面と酷似している。ぼくは、未来が想定できるこんな場面が大好き。それにしても、彼の情報収集力、編集力はすごい！  
 若干14、15歳で計画に向け奮進する姿、その計画書はまさしく感動もの！もちろん、本編もいいですよ。  
 =====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0455----- 2002/02/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. この字、読めるかな？ 熊谷にて（木幡）
- 2. スタ・平岡の裏デイリーフレネ 新宿発
- 3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり（さいたま文学館）

=====

今日はなんの日  
 1953 NHKが日本初のテレビ放送開始  
 今日の花言葉  
 さくら草「若い時代と苦」  
 今日のは誰の誕生日  
 エリツイン（政治家 露 1931）

ジョン・フォード（映画監督 米 1895）

今日の名言

「どんなときでもイタリア人は野蛮人が道化師のように行動する」

ムッソリーニ

- 1. この字、読めるかな？ 熊谷にて（木幡）

毎週金曜日、木幡の熊谷定期訪問。

スペースの中では、なにやらみんなでわいわい...

「何やってるの？」

「これなんて読むか、みんなに考えてもらってるんですよ。」

黒板には『東雲』の文字が...

「なんだ、『しのめ』かあ。」

「ああーあー、言っちゃった。」

子どもたちはもちろんの事、ボラの大学生も読めないんだって。

「じゃあ、ぼくが東西南北を使った地名を書くから、読んでごらん。」

『東江』

『西武門』

『南風原』

『北谷』

いずれも、沖縄の地名です。かずくん、『北谷』を知っていたね！

おまけとして、ぼくの故郷・北海道の地名を！

『訓子府・留辺蘂・妹背牛・興部・国縫・後志・樞法華』

2. スタ・平岡の裏デイリーフレネ 新宿発

お料理のあと片づけ。

ゆうこちゃんが洗い物をし、れんげちゃんが拭いていました。二人で積極的にやっていました。

いつもは、手島さんがやっていたけど、本当にえらい。

ちなみに、僕の洗い物も手伝って、拭いてくれました。

まっくんが、難しい読みの漢字はない？

出てきた難しい漢字をどンドン、パソコンに入力していきました。どンドン、他の子も、難しい漢字を探しました。国語辞書や広辞苑や動物図鑑などを持ち出して、本当に難しい漢字をたくさん集めました。勉強になりました。

宿題

昨日、アフガニスタンの話をした。その後、やまちゃん少し話しをして、パワーポイントで、プレゼンテーションをするなんてことに。

今日は、やまちゃんが昨日話した歴史のできごとを全て打ち込んでいた。で、僕が、仕上げるそうです。

「見栄をはって、すごいプレゼンしてやる」なんて言ったけど、かなり、昔に少し使っただけで、自信がない。

でも、来週までにどうにかしあげる約束だけしたので、週末がんばる。

ちょっともめた

ゆうこちゃんとれんげちゃんが、積み木のパズルをしていた。二人が他のことをしている時、田中君が積み木のパズルで塔を作り始めた。

田中君が、出来たと言っていたので、僕が、「ふー」と息を吐いて、ふざけて、倒そうとした。たぶん、ゆうこちゃんも同じ事をしたが、やめろと言われたのでやめた。

その後、まっつあんとみっきーが来て、しつこく、ちゃかしていた。

電話をしてたら、みっきーと田中君が口論していた。

「なんで、ゆうこちゃんとれんげちゃんの使っている積み木をとるんだ」みたいなことで、言い争ってたのかな？

英語の授業をしていた手島さんが間に入った。  
とりあえず、授業を続けてもらうため、僕が仲裁した。

【ゆうこちゃんの言い分】

塔が終わったら貸してと言ったのに、また作り始めたから、使っていないパズルを使った。

【れんげちゃんの言い分】

それなのに、自分たちの使っている積み木をかってに取られた。

【田中君の言い分】

・ちゃかされて、うまく塔ができなかったから、もう一度作った。

・誰も使わず机にあったから、使ってもいいじゃないか

【ひろみちゃんも間に入り】

・田中君のものでは、ないのだから、使う前に断らなくてはいけない。  
・使っていた人がいたことがわかったなら、譲ったほうがいいのではないか。

【僕も話に入り】

・れんげちゃん、ゆうこちゃんも、ちゃんと話してから使い始めたほうがよかった。とりあえず、これからどのように積み木を使ったらいいか考えたらいい。

で、田中君が積み木をしていた時に、みっきーとまつつあんがしつこくちゃかしたことも問題。三人で話している間、先に、ゆうこちゃんとれんげちゃんが使うということで、一つの話が終わった。

三人で話したら、みっきーも積み木を貸してと言ったのに貸してくれないから、ふざけた。田中君は、みっきーたちからゲームを借りているのという文脈もある。まつつあん、ふざけること自体が楽しいからいっしょにやってしまった。とにかく、貸してくれないとか、楽しいからといって、いやだと言っていることをしてはいけないと、話した。

二人は、あやまり、田中君は許した。

3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

お散歩の授業 さいたま文学館

本日のお散歩は、一度行った事のある文学館。今日は風は冷たいが快晴。以前は大雨の中だったから、同じ場所でも違って見える。公園も隣にあるので、公園で遊んだりゆっくりと時間が過ぎていった。

霜柱

公園を歩いているとサクサクと音がする。それは霜柱。「あっ、霜柱だ。」とスタ香織が声をかけると、みんな足元を見る。

「懐かしいなあ。」と言うきぐちゃん。

「こんなん、初めて見たよ。」と話すユータ君。

久々に見た霜柱。最近見ないなあ。

国木田独歩に、武者小路実篤...

文学館。埼玉県ゆかりの文学者達のことがわかる。見学するショータ君・ユータ君・リョウ君。けれど、国木田独歩だの武者小路実篤だの言ったところでピンとくるわけもないし、知らないし、よくわからないのがホントのところ。

難しい場所だったよなあ。

-----

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。

みなさん、楽しい週末を！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0456----- 2002/02/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. K先生のこと 新宿・中村屋にて
2. JF新宿のお散歩はトレンディー
3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日

1861 アメリカ南部11州が合衆国から脱退、アメリカ連邦を結成し南北戦争起こる

今日の花言葉

さくら草(赤)「美の秘密」

今日は誰の誕生日

小泉今日子(1966 O型)

リンドバーク(飛行家 米 1902)

今日の名言

「人生は一行のポオドレイルにしかすぎない」

芥川竜之介

1. K先生のこと 新宿・中村屋にて  
2月2日(土)、面談が終わった後、新宿の雑踏を歩く。三越前の靴磨きのおじさんに、いつものように靴を磨いてもらう。このおじさんの磨き方は「手磨き」といい、靴墨と水を使いとても丁寧。一度磨いてもらうと、数ヶ月はもつのだ。

久しぶりに新宿中村屋の2Fレストランに入り、名物の「カリ ライス」を食す。1300円なり。カレーを食べながら、ふと、高校時代の世界史教諭・K先生のことを思い出す。高校時代最も印象に残った先生である。

北海道の片田舎、高校2年の世界史の夏休みの課題が「世界の文学作品を一つ読み、思うことを記せ」であった。

K先生の課題である。

何を思ったのか、今となっては定かではない。ぼくはヘンリケ・シュンケヴィチの「クオ・ヴァディス」(岩波文庫 全3巻)を読もうと思い、本屋に行った。しかし、悲しいことに道東最大の市だというのに、その本がないのである。

当然のことながら、注文したのであったが、北海道の夏休みは短く、本が届かないうちに新学期が始まってしまったのだ...(悲しい...)

急遽、アンドレ・ジイドの「狭き門」でお茶を濁したばかりのレポートをえらく評価してくれた。実は、期日が迫り、ダイジェスト版と書評からの引用でお茶を濁すという技を使ったレポートなのに...

前置きがずいぶん長くなった。そのK先生が就学旅行に出発まえのぼくたちにこんなことを話してくれた。

その当時の就学旅行は東京まで鈍行列車に乗り継ぎ、東京・京都・奈良・箱根の12泊13日という大旅行だった。必ず病人が出て、入院騒ぎもあった。

雪の降りしきる北国の駅を出発し、青函連絡船に乗り一晩たつとそこには別世界「内地」があった。

「君達(という呼び方をする唯一の先生でもあった)、東京に行ったら、まず、新宿に行きなさい。東口の駅前に中村屋というレストランがある。そこのカレーライスを食べなさい。ここいらのカレーとは違うんです。銀の器に入ったカレーのルーをお皿に盛られたライスの上にかけて食べるんです。ここのカレーが本物のカレーなのです。君達、何事も本物と出会うということが大切なのです。」

へー、そんなカレーがあるんだ…。いったいどんな味がするのだろう…。就学旅行では食べることができなかったが、今は、いつでも中村屋のカレーを食べることができる。

「本物と出会う」ということの意味を今更ながら痛切に感ずる今日この頃だ。中村屋で、そんなことを思いだした。

その後、K先生は教職員組合の委員長となり、現在は某政党の国会議員として活躍中である。

2. JF新宿のお散歩はトレンディー スタ・平岡  
今日は、お台場にある日本科学未来館。交通費と入場料は、お散歩基金（足長お姉さん基金）から出ささせていただきました。どうもありがとうございます。

日本科学未来館の目玉は、人間型ロボットのアシモ！！一時から15分間だけにしかアシモに会えないので、それだけを考えていた。

お台場には、お散歩で何度か行ったことがあるので、食事の場所もどこにすればいいのかということも、だいたいわかっていた。でも、新宿を11時に出たら、かなり、ぎりぎりなかんじであった。

10時50分には集合させて、交通手段などの見直し、アシモの時間を守らなくてはいけないことなどを話し、11時ぴったしに出た。

行きは、さくさくとうまく行き、12時には、食事を予定していた青少年センターについた。ここから、日本科学未来館までは、歩いて、10分ぐらい。青少年センターを12時45分には出たかった。

1時、アシモのイベントにぎりぎりに間に合うと、いっぱい人がいた。僕は見えたが、小さい子は、よく見えなかったようだ。そのせいもあり、子どものアシモの評価はいまいちだった。

が、日本科学未来感は、すごかった。思っていたより、かなりでかく、展示物もかなり興味深かった。

深海6500という潜水艦のcockpitに入ったり、水深何百メートルにいた蟹が水槽で飼われていた。

なんと、その蟹には目がなかった。

また、最新式のドームシアターもあった。そこでは、最新のオーロラの研究をもとにした、迫力ある映像を楽しめた。あの不思議なオーロラの発生の仕組みもなんとなくわかった気にさせてもらった。

また、認知心理の一つだと思うが、いろいろな知覚の錯覚を体感できるコーナーは、おもしろい。本当に不思議で、個人的には、一番興味深い。それに、本物のアルツハイマーと正常な脳が比べておいてあったりした。白子みたいでかなり気持ちが悪かった。

一番の出し物の一つ、100万個の発光ダイオードをはりつけた地球は、坂本龍一の音楽が流れるスロープをおりながら、眺められた。無理を言えば、3時間前の本当の天気映し出されることもあるそう。またまたびっくり。もちろん、どっかのアメリカの大学に頼めればの話し…。

なによりも、一番よかったのが、そこにいるスタッフだった。かなりひろいのだが、いたるところに親切なスタッフが、いろいろと説明してくれるのだ。

もえちゃんが、携帯ストラップを落としたときも、親切にさがしてくれて、たまたま運も良かったのだと思うが、帰り際までに見つけてくれたりした。

半日では、全て見切れていないし、一日中いても僕はあきない。とても、おもしろかった。

3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

百人一首

今日は、木幡さんがやってきて百人一首をやった。みんなやった事もないので「え〜。」なんて声もあがっているけれど、結局やる。ほとんどみんなわからないので、いい勝負。

なんと優勝者には木幡さんから、賞品までつく！！となったら燃えないわけがない。

「あ〜目の前にあったのに…。」と嘆くきぐちゃん。

「これだけは狙っていたんだよね。」とうなるユータ君。

「昔覚えただけど、なんだったけ？」と話すボラ杏ちゃん。

みんなが下の句のカードに釘付けだ。

終わってみると、ちょっとの差で一番になってしまったスタ香織。ちゃっかり賞品のチョコボールをもらいました。

大人げない。けれど、勝負の道は厳しいのさ。

・ミーティング

《決まった事》

お散歩

- 2月6日 プラネタリウム&土手
- 13日 埋蔵文化財センター（大里）
- 20日 平和資料館（東松山）
- 27日 熊谷スポーツ文化公園

お料理

- 2月7日 お皿ハンバーグ
- 14日 ピザ
- 21日 シチュー
- 28日 オムライス

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0457----- 2002/02/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 悲しい出来事...、お金がなくなった（新宿発）
2. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり
3. ボディリーディングとは？

=====

今日はなんの日

1862 小学校設置令公布、小学校の開設を奨励

今日の花言葉

しだ 「愛らしさ」

今日は誰の誕生日

大地真央（1956 B型）

今日の名言

「やや長きキスを交わして別れ来し 深夜の町の遠き火事かな」

石川啄木の句

- 1. 悲しい出来事...、お金がなくなった（新宿発）

「もしもし、木幡さん、東京駅のコンビニでお茶を買おうとしたら、財布のお金が全部なくなってるの。」

昨日の6時ごろ、ミッキーから連絡があった。1週間分のお小遣い2500円もらい、お昼にカップラーメンを買っただけで、残りは財布に入れたまま、私物置き場のバッグの中に入れておいたそう。

それがそっくりなくなっているということは、悲しいことだが、誰かが黙って持っていったという事になる。すでに子供達は帰った後で、様子を聞いたりいろいろ調べたりすることは不可能だ。

このことで一番悲しい思いをしたのはミッキーだろう。しかし、悲しいのはミッキーだけではない。この日、来



ていた子どもたちもいい気持ちはしないだろう。誰かが取ったという猜疑心、そして自分が疑われているのではないかという不安感...

また、こういうことが日常茶飯事に起きるようなことがあれば、互いの信頼感も薄れていくことだろう。JFオープン以来、初めての出来事だけにみんなのショックも大きい。

これから、対応を考えていこうと思う。ただ、「お互い気をつけよう」では、何の解決にもならない。具体的な対応策が必要になってくる。場合によっては憲法委員会のメンバーが一人一人から、個々の事情を聞く必要も出てくるだろう。犯人を探して糾弾することが第一目的ではないが、憲法委員会による何らかのペナルティーが与えられるかもしれない。

JFという共同体を支えていくためには、避けて通れない問題だ。みんな、この問題をどう捉えているのだろうか...?

2. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

ひもひき

木幡さんのひもひき。たくさんの景品をたこ糸にぶら下げている。レモン味のガム一枚から、テレホンカード、チョコQに至るまで様々な景品。もちろんスカもある。スカは糸だけ。とても空しい。順番に一本ずつひもを引く。とぶバッテリーのきぐちゃんはいきなりテレホンカード。それにつづけと引くが、なかなか思うようには当たらない。テレホンカードを当てたと思ったら、今度はスカ4連発。なかなかうまくはいかないものだ。

ビュービューごま

ひもひきで使ったたこ糸を再利用。たこ糸に二つ穴をあけた厚紙を通してビュービューとまわす。勢いに乗るとすごい勢いで音を立てて回る。最初はなかなかうまくいかないが、コツさえつかめば、結構できる。

以前やった事もあったらしくユータ君が、いち早くビュービューと音を鳴らしていた。勢いがよすぎると手に糸が食い込んで痛かったりもする。ユータ君は気に入ったようで「バスの中でもやろうっ。」と帰っていった。

単純でももしろい。

3. ボディリーディングとは?

このちゃんママ、あずささんの文章。毎日新聞Daily Mail Femaleより転載。  
http://www.l-park.ne.jp/index.php3

----- 以下、転載。

\* 山川あずさの「美しく生きよう」

~もっと美しく輝くために~

自分をもっとよく知ろう - - ボディリーディングとは? 「ボディリーディング」という言葉を知っていますか?

文字通り体(ボディ)を読む(リーディング)という意味です。私たちが持っている体のくせ、体型、体に現れたいろいろな兆候を見てその背景にある心理的意味を知るといふメソッドです。

人間の体にはとてもリアルに自分自身が表現されています。肩が落ちている人は、生気をなくして絶望しているかのようです。おなかを突き出して歩く人は、「どうだ、俺は偉いんだ」と言わんばかりです。言葉に出してなくても体を見ただけでその人が発している声にならないメッセージを読むことができるのです。

以下の特徴を見て、自分のボディチェックをしてみてください

ださい。

[体の右側ばかりにトラブルがある]

男性的な要素に問題がある。積極的に発言するとか気持ちを表現する事が苦手で男性性が抑圧されている。仕事上のトラブルなどは男性性に関係。父親との関係性にも注意。

[体の左側ばかりにトラブルがある]

上記の反対で左側は、女性性になんらかのトラブルがある。女性として幸せになることに恐怖を感じている場合があり、がむしゃらに働いてしまうとが男顔負けの生き方をしたりするが、幸せではない。母親との関係性に注目。

[肩が上がっている・いかり肩]

責任感が強く、頑張りすぎている。いつも責任を背負っているため緊張感があってリラックスできない。

[肩が下がっている]

人生の重荷に耐えられない。生きる気力が無い。

[背中が曲がってまへのめりになっている・猫背]

深い潜在意識の中で人生に失望している。

[足首が弱い]

一人で生きていくことが困難。自立したくない、できない。

[ひざが痛い]

前進するのが怖い。変化を恐れている。

[足の付け根・股関節が痛い]

人生の大筋がずれてしまっている。本来の自分らしい生き方をしていない。

[手・腕のトラブル]

「もう何もしたくない」という潜在意識の表れ。

[腰のトラブル]

父親との関係性に問題あり。自分の中心が痛んでいる。

[耳のトラブル]

「もう聞きたくない」というメッセージ。もしくは恐怖がある。

[目のトラブル]

「現実を見たくない」。怒りやフラストレーションがたまっている。

どうでしたか? あてはまっているものがありましたか?

体を通して自分をよく知ることで、もっと自分らしく生きてゆける道を見出してください。

[山川あずさの「美しく生きよう」]

http://www.l-park.ne.jp/mail/yamakawa.html

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0458----- 2002/02/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり
3. 盗難について ポラからのコメント、木幡のレス

=====

今日はなんの日

1937 戦時下、駅名からローマ字が消える

今日の花言葉

いわれんげ「家事に勤勉」

今日は誰の誕生日

ペーブ・ルース(野球 米 1895)

今日の名言



「ひざを屈して生きるより、足で立って死のう！ノーパサラン！」

イバルリア（スペイン人民戦線共和国政府の女性活動家）

フランコ反乱軍に対するラジオでの呼びかけ。ノーパサラン（やつらを通すな）がこれ以来抵抗運動の合言葉となる。以来、世界各国から誰に頼まれたわけでもないのに、自発的に理想を求めて若者が義勇軍としてスペインに集まる。今から66年前の話である。

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
季節はずれの豆まきさ！

「豆まきやろうよ！豆まき！」

ひいちゃんの提案で豆屋で豆を買ってくる。鬼のお面は一年以来ずっとある。（匿名希望）は、お小遣いでマイまめをキープ。居酒屋じゃないっつーの。

じゃんけんの結果、鬼はゆうこちゃん。

「鬼は外！福は内！」

「木幡さんをやっつけろ！」

「いてー！おれは鬼じゃないだろう！顔にぶつけんなよ！

誰もいなかったら、ないてるよ。」

まかれた豆をひろって食べる木幡。

「なぐごは、ごごだー！」

「は？鬼は鬼でも、勘違いしてるんじゃない？なまはげじゃないよ。」

「お面取っても鬼みたい！平岡さん！」

コピー機の紙送りのところに豆が詰まったり、木幡の耳にぶつけられた豆が挟まったり…。てんやわんやの豆まき…。やめろよー！

「木幡さん、このバルタン星人の手、取れるの知ってた？」

「やめろよー！そのバルタン星人、俺のだぞ！」

「木幡さん、この鉄人28号さわっていい？」

「やめろよー！おれの私物だろう！」

木幡のおモチャをふざけていじるこどもたち。それをまじに受け取る木幡。熾烈な攻防が続く。

どっちが大人だか…？

古銭にびっくり！

さ来週のお散歩は財務省印刷局。お札を印刷しているんですね。そのために今週のスタ・平岡、「お金」の授業。

仮説実験授業の授業書「お金と社会」。

古銭関係をやるというので、木幡、自宅から古銭をいくつかもってきました。ペルー、ポリビアで買ってきたイスパニア（スペイン）の1700年代の銀貨が多い。

しかし、一つだけ逸品が…。BC83～30の銀貨（MARCUS AWTOIVS DENAR）

「きゃー感激ー！ねえ、すごくない！紀元前だよ！さわりたーい！」とボラ・摩耶子。

しかし、お子様はあまり興味がないようで…。

2. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

手話伝説

今日は久々の手話伝説。今日からは手話コーラスに向けその第一歩として、「上を向いて歩こう」をやった。上を向いて歩こうの歌詞の手話をクイズ形式で当てはめていく。

歌詞のニュアンスから、どんな手話が考えていく。誰か1人の手話（というよりジェスチャー？）を糸口に考えいろいろ表現してみる。今日はみんな勢いがあつた。ひとつの手話から、「この手話は？」と質問がバンバン飛び出る。「涙」という手話をやった、「じゃあ、鼻水

は？」とスタ香織。「じゃあ、鼻血は？」とユータ君。

ひとつの手話が、2倍にも3倍にも膨れ上がる。

「これはこうだから、あれはどうなんだろう？」という興味でいっぱいの様子のみなんだった。

涙がこぼれないようにはなく、前に進むために上を向いて歩いていきたいな。楽しんでやっている子どもたちを見て思った。

ビュンビュンゴマ

かず君は、ビュービューごまが今日もやっぱりうまく行かず、「何で俺のだけでできねーんだ。」といいながらやっていた。やり方も

合っているのに、何でできないのだろう。（謎）昨日、イラつきながらも

家に帰って、いろいろ作って試してみたようだ。そこはすごいなと思った。

暦の上ではもう春なのに、まだまだ寒い…。うー。

それでは、またあした。

3. 盗難について ボラからのコメント、木幡のレス  
こんにちは！木幡です。

ボラ・しんちゃんのコメントに対するレスです。

-----以下、一部のみ転載。

木幡さんは、名乗り出た犯人には皆の前で謝ってもらうと、おっしゃいましたが、これについて、僕は見解を異にいたします。

理由は、

- 1 そうすると、犯人が名乗り出にくくなること、
- 2 犯人が皆にさらされると、今後フレネに、居辛いこと
- 3 他の子どもたちにとっても犯人がわからないまま、事件が二度と起きなくなる方がいいこと

などからです。

-----転載終了。

JFにはLAWがあります。また、憲法委員会もあります（これが機能しなければいけないほどの重大事件は今まで起きなかった）。

なぜ、これらがあるのでしょうか？公的空間を快適にするためには、自己を尊重すると同様に他者も尊重しなければいけません。つまり、他者を想定しない自由などあり得ないのです。そのためには明確な自治と憲法が共同体のなかに必要になってきます。

さて、共同体の中でなにか起きた時、それが盗難や暴力問題の場合、お互い気をつけよう、あるいは、これからしないようにしようと約束することはたいした意味を持ちません。やったことの重大さは当然本人は気付いているはずです。約束してそれが守れなかった時、さらにプライドを傷つけていきます。

行為は批判、あるいは非難されるべきですが、そのことですべての人間性や人格を否定してはなりません。JFの空間はそのようであってほしいと思います。

名乗り出てそのことが明確化されても、それ以上のことはあり得ません。名乗り出ることこそが、そして他者の前で自らそのことを明確化していくことこそが、人として生きていく唯一の方法だと思います。

木幡個人との関係のなかで、木幡に許され、JFのなかで生きていくということは、とても屈辱的なことではないでしょうか？また、名乗り出ず、なんとなくやむやみになるということは、その人はその程度の人間であり、一生そのことを肩に下げて生きていくことになるでしょう。

名乗り出て、そのことが明確化されるなかで子どもたちの中にさまざまな軋轢や葛藤が起こるでしょう。その過程(ダイアローグ)の中でこそ子ども達は成長し、そしてまたそこに大人がどう関わるかが問われてくるのです。アメリカのフリースクール・サドバリーの場合、こういう場合司法委員会が機能し、徹底的な犯人探しを行います。なぜなら、それは犯罪であり、犯罪は共同体の中で許されるべき行為ではないからです。私が見たドキュメントフィルムでは、金銭盗難を起こした少女は、司法委員会にかけられそれ相応のペナルティーを当事者も含めた話し合いの中で引きうけました。共同体維持の一側面を見た思いがしました。いかがでしょうか？

=====

===== **デイリー・フレネ** =====  
 ----- VOL/0459----- 2002/02/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 入試に思う 都立高校出願の日
- 2. フレ熊便り スタ・かおり
- 3. 本日のおすすめ

=====

今日はなんの日  
 1184 源氏と平家、一の谷の合戦  
 今日の花言葉  
 忘れな草「私を忘れないで」  
 今日のは誰の誕生日  
 加護亜依(モーニング娘 1988 AB型)  
 今日の名言  
 「われいまだ木鶏(もっけい)たり得ず」  
双葉山

安芸の海に連勝記録を69でストップされた時、友人に送った電報。忘我無心の境地にまだ達していないことを厳しく反省した一文。

- 1. 入試に思う 都立高校出願の日  
 不登校のA君のところに通い始めてもう1年も経つだろうか…。転校による人間関係形成につまづき、中学校はほとんど行っていない。毎週1回、彼と会いおしゃべりし、数学も学習する。そしていつも近くの中華料理屋でお昼を食べる。全メニュー制覇が二人の目標でもある。取りたてて特別な話をするわけではない。「こうしろ、ああしろ」と命令するわけでもない。ただ、淡々と定期的に会い、それが生活のリズムになってきているにすぎない。でも、そのことが一番いいのかもしれない。互いに信頼できる関係…。

そんな彼が高校を受験したいという。そのためにはそれ相応のいわゆる「学力」がともなわなければいけない。大急ぎで中2までの数学は終了させた。しかし、この場合、合格するかどうかは二の次なのだ。ようやく彼が外の世界に目を向け、自立していこうという第一歩なのだ。二人の対話で自己申告書を考え、それをきちんと仕上げることも学習の一つ。真剣に書けば、字の勢いや筆圧まで変わってくる。今日は都立高校の出願日。A君を含め多数の不登校経験者も受験することだろう。何のために高校へ行くのかは問う必要はない。彼らの自立の第一歩を静に見守っていききたい…。

2. フレ熊便り スタ・かおり  
 お散歩の授業 県立埋蔵文化財センター  
 今日は、きぐちゃんとかずくんからの提案による「県立埋蔵文化財センター」埋蔵金を発掘するセンターではなく、県内で発掘された土器や金属類や木製のものを調査や研究する場所。収蔵品も見学できる。

今日は職員さんがいろいろな場所を説明してくれた。発掘された土器の復元作業場など、普段は見ることのできないようなところまで見学する事ができた。

土器を探せ!!!  
 発掘された土器。縄文・弥生時代のものばかりではなく一番最近のもので、江戸時代のものまである。収蔵庫にある土器を探す「宝探し」ができるということなので、やることにする。

収蔵庫の地図に記されている、10種類の土器を探し出し、時代をチェック!そして、古い順に並べていく。薄暗く、ひんやりとした収蔵庫の中を探すのはなかなかドキドキわくわく。みんな必死に探し出していた。「こんな顔の埴輪もあるのか。」とか「あれはここか。」など、みんなも真剣だ。時代の流れもすんなりと入っているようで、楽しく学ぶことができた。

流血  
 「土器を探せ!」で、全問正解だとなんと「黒曜石」がもらえる。旧石器時代に槍先や矢じりに使われていた石(天然のガラス)紙ぐらいなら余裕で切れる代物。みんな驚いて試している。フレネに戻ってきて、気がつくとショータ君の指が切れている。この黒曜石をいじっていて切ったのだ。昔、狩猟に使われていただけの事はあるなあ。

スノーボード?  
 発掘されて修復された収蔵品。いろいろな形のものがある。ユータ君が「これ見て、昔のスノーボード!」と木製の板を指差している。うん、見えなくもない。

意外に、軽い。  
 博物館などでは、ガラスの奥に佇んでいる修復された土器たち。今日は、特別に触らせてもらった。縄文土器、弥生式土器、石斧に矢尻。土器は実際に持ってみると意外にも軽かった。触れてみると、質感や表面の感触が伝わってくる。

土器や発掘、その時代の流れなどすんなりと入ってきた。埋蔵文化センター。なんてお固そうなところだと思っていたけれど、職員さんも丁寧に教えてくれたり、遺跡に親しみを持てる場所だった。

3. 本日のおすすめ  
 「知の編集工学」松岡正剛(朝日文庫 640円)  
 最近ずっと「編集」について調べている。私達に必要な力とは「さまざまな情報を集め、編み出していく力」=「編集」と考えるようになったからだ。この本を読んでいて、「編集」のためには「対話」が必要だということにあらためて痛切に感じた。今、ぼくは、ぼくと平田オリザと松岡正剛を結ぶトライアングルの中で思考進行中である。

「学習とは、自分が学習したいという欲求を満たすべき『舞台の設定』によっていきいきと駆動をはじめるものである。(中略)そこで何が起るかといえば、自分の学習の相手をすばやく見出し、その相手と対話するのだ。

(中略) 私たちは学習にあたって、その学習の相手になってくれる“もう一人の私”を用意しているということなのである。」

P 49 より引用

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0460----- 2002/02/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 山梨から湘南へ...月一の巡業
- 2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日  
 1865 メンデル、遺伝の法則を発表  
 今日の花言葉  
 ゆきのした「切実な愛情」  
 今日是谁の誕生日  
 ジェームス・ディーン(俳優 米 1931)  
 今日の名言  
 「私は、血と労苦と涙と、そして汗以外に、捧げるべき何一つも持っていない」  
 チャーチル  
 1940年英首相に就任したチャーチルの下院での演説。前年、第2次世界大戦が始まっていた。  
 - 1. 山梨から湘南へ...月一の巡業  
 毎月一回、第2金曜、東京都区内発東京都区内行き切符を買う。新宿発15時30分「かいじ111号」に乗り、甲府で身延線に乗り換え、下部町で行われる山梨「BASIC」の定例学習会に参加。  
 「BASIC」基礎・基本をどう獲得していくか考え、実践していく教育運動。教師を中心に授業作りを考えていく。  
 その夜は下部町に宿泊し、翌朝7時8分の「ふじかわ2号」で東海道線の富士へ。熱海、小田原で乗り換えし湘南・茅ヶ崎に到着するのが10時少し前。午前中は茅ヶ崎「選択登校」を考える会の定例会、午後は湘南「BASIC」の定例会。こんな感じで週末は過ぎる。  
 本日の山梨、ぼくの明星学園時代の実践「手の働きからナイフ作り」の追試の報告。授業はどんどん進化して行く。人間の手の重要性のみならず、馬や他の動物の手も考え、「進化論」へも肉薄しようかという実践だ。  
 それにしても夜の7時から9時半まで10名弱の教員が集まってくる。たいしたものだ。授業のあれこれを話すそれぞれの顔は、  
 とってもいい。  
 毎月、ここに参加すると(ああ、日本の学校もまだまだ捨てものじゃない)としみじみ思う。同時にたくさんの元気をもらって帰る。

「木幡さん、毎月毎月手弁当で遠くまで行くのは大変でしょう」  
 多くの人はそう言う。しかし、当の本人は全然大変じゃない。楽しいことをやっている、はたから見ていて大変そうなことでも、実に充実しているのだ。だから、山梨に行く。だから、湘南に行く。  
 今、東海道線の車中。目の前にはどどーんと富士の山...。本日  
 も快晴なり...。  
 2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 スキーに行くぞ!  
 3月9日(土)~10日(日)、みんなでスキーに行くんだ! いい  
 でしょう! けんご君のお父さんのお友達のツアーに乗って、  
 苗場プリンスホテルに泊まります。JFの参加者は総勢20名。  
 「ひいちゃん、行くんでしょう?」  
 「一応いく予定だけれど、微妙。」  
 うーん、この微妙がくせものだなあ...。  
 木幡、行くのはいいけれど、転んで足でも折るんじゃないかと  
 心配です。もう、年だなあ...。  
 スイートアップル  
 お料理大好き人間けんじ君の提案により、今週のお料理は「スイ  
 ートアップル」。日本語に訳すと「焼きりんご」ってことになる  
 のかあ。  
 「正太郎君、お味はどう?」  
 「あまーい」  
 「でも、おいしいよ!」と、ゆうこちゃん。  
 新会員のれんげちゃん、しっかり洗い物をやってくれた。  
 あ・り・が・と・う!  
 偉いぞ! 平岡!  
 「平岡君、週末は何をしたの?」  
 「家でぐだぐだですね。土曜日は高田馬場の仮社社に行き、『お金』の授業書を買ってきました。お散歩の授業で、財務局印刷  
 所に行くので、お金関係やってみようかなあと思って。」  
 偉い!  
 「そういうの、経費で落としていいんだよ。」  
 「いやあ、自分のためになるから自費でいいですよ。」  
 ますます、偉い!  
 3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり  
 華がさく  
 男の子ばかりの熊谷。「私は女!」とスタ香織がアピールしても、今や女として扱われる事は悲しいことにほとんどない...。女の影の薄いこの熊谷に、今日体験でりりちゃんがやってきた。  
 男のばかりで、抵抗があるかなと思ったけれど、みんなと一緒に楽しそうに過ごしている。みんなも何かいつもと違う雰囲気。やっぱり、女の子がいると場が和む(私はいつもいるのにさ...)。華がさいたようだった。  
 「わん」と言って。  
 今日は、いい天気。風も春のよう。こんな日に外に出ないのはもったいないので、みんなで土手に行った。



フリスビーで遊んでいると、ユータ君がボラ杏ちゃんに「ワン。」と言ってと一言。「ワン。」と言った杏ちゃん。すると、すかさずフリスビーを投げられたそうなの。「私は、フリスビー犬じゃない!!。」のほほほんと時間が過ぎていった。

りりちゃん。小5の女の子です。りりちゃんは、楽しそうに過ごしていた。水曜日のお散歩には是非来たいという感じだった。増えてほしいですなあ。最初は、なかなか話さない子だけれど、慣れてくるととめどなくたくさん話す。フレネの男の子3人分ぐらいは話していたかもしれないな。りりちゃんに対して、みんなやさしかった。かず君は自分より年下の子のせいもあるのか、いろいろ話したいのか、私とりりちゃんがいると会話によく混ざってきた。ユータ君は、妹と同じ年のせいもあってかそんな感じで接していた。今日は、和やかな一日だった。今週もおしまい。皆様お疲れ様でした。3連休。何をして過ご

そうか。気がつけば終わっているのも3連休。それでは、よい休日を。

木幡、山梨 湘南と泊りがけの出張のため、一日遅れのDFです。デイリーフレネは月～金の平日刊です。3連休のため、今回は火曜日の発行です。皆さん、楽しい週末を!

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0461----- 2002/02/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 湘南にて... (「選択登校」を考える会、BASIC)
- 2. お散歩の参加者が少ない...新宿発 スタ・平岡
- 3. 熊谷のお料理 スタ・かおり

=====

今日はなんの日  
1603 徳川家康、征夷大将軍となる  
今日の花言葉  
きつねのまご「可憐美の極致」  
今日は誰の誕生日  
ダーウィン(生物学者 英 1809)  
リンカーン(政治家 米 1809)  
今日の名言  
「この世界は美しいところであり、そのために戦うに値するものであり、そしておれは、この世界を去ることを心から嫌だと思ふ。」

『誰がために鐘は鳴る』(ヘミングウェイ)のラストで主人公のアメリカ青年が死を前にして語った言葉。  
- 1. 湘南にて... (「選択登校」を考える会、BASIC)  
9日(金) 朝7時の特急で下部温泉を出て、次の目的地湘南・茅ヶ崎へ!(ここまでは前回のDFに掲載)茅ヶ崎「選択登校」を考える会は、この3月でまる2年をむかえる。話し合いだけでなく「形」を作ろう。つまり、湘南にもフリースクールを!しかし、なかなか物件が見つからない。今回は茅ヶ崎駅前

の商業ビルの3Fを使わないかという話があり、関係者ともども下見をする。230坪!ひろーい!今月末の閉鎖される3Fフロアー、さて実現のはこびとなるか...

「選択登校」を考える会の後、引き続き湘南「BASIC」の学習会。今回は3連休、そして風邪が流行っていて参加者は少なかった(とはいえ7名)。

まずは、お互いの顔をクレヨンで書き、その絵のいいところを200字の文章にする。いいところをどう表現するかの練習。

続いて谷川俊太郎の「かっぱ」の詩の朗読をぐるーぶごとの群読で...

-----

かっぱかっぱらった  
かっぱらっぱかっぱらった  
とってちった  
かっぱなっぱかっぱ  
かっぱなっぱいっぱかっぱ  
かっけきっけくった

-----

相手の読み方のいいところを真似して、さらにバージョンアップしていく練習。

湘南の教師(少なくともぼくのところに集まってくる教師)は、実に伸びやかで柔らかい。ここに来ると、いつも気分が和らぐ...

毎月1回第2金曜・土曜はこのように過ごす木幡です。

2. お散歩の参加者が少ない...新宿発 スタ・平岡  
お散歩でした(新宿体育館でバトミントン)。参加者は少なかったけど、筋肉痛は、三日間続きました。体験入会の子と保護者も含めて、7人。バトミントンなので、特に問題はないけど。3時間やり続けるとなると、少ないより、多い方が楽しいのは確か。同じ人とやるより、いろんな人とやった方が楽しい。

お散歩の参加者が少ない!!来週15日の歴史民族博物館も、今週で、締め切った、22日財務省造幣局も思ったより、参加者が少ない。造幣局は10人で予約しておき、名前などを申請書に書いて送らなくてはいけなかったが...、塩じいも泣いてると思う。

んなこたあない???

3. 熊谷のお料理 スタ・かおり

お料理の授業 お皿ハンバーグ  
今日のお料理は、お皿ハンバーグ。耐熱皿にハンバーグの種をいれオーブンで焼き、その上にマッシュポテトをのけてまたまた焼いてでき上がり。簡単でとてもおいしいものだ。

オープンの余熱  
ハンバーグを焼いているオーブン。回りも熱で熱くなる。マッシュポテトに入れる牛乳を余熱で温め出したユータ君。なんといいアイデア。あまり温かくはならなかったけど、おもしろい発想でした。

気分はパティシエ  
マッシュポテトを生クリームのように絞らだし、デコレーション。かず君は、「以前やっていたドラマのテーマ曲が流れてきたらなあ。」とつぶやいていた。何のことだろうと思ったら、そのドラマの主人公は、パティシエ。かず君はパティシエ気分、ポテトを搾り出していたようだ。なかなかいい具合にできてました。

まずは気分が大事だね。

完食

今日は、ハンバーグにご飯。スープにフルーチェまでついた。いつもなら、食べきれずに残るけれど、今日はみんな完食。

食べた分だけ片付けは大変だけど、みんな仕事の奪い合い状態で片付けがあれよあれよという間に終わる。みんなのパワーってすごい。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====  
 ----- VOL/0462----- 2002/02/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 麦茶騒動 新宿ミーティングにて
2. トークセッションとライブのお知らせ
3. フレ熊便り オリンピック特集 スタ・かおり

=====

今日はなんの日  
 1875 平民に苗字をつけることを強制  
 今日の花言葉  
 カナリーグラス「辛抱強さ」  
 今日のは誰の誕生日  
 南こうせつ(1949 AB型)  
 今日の名言  
 「必要なのは機械より人間性だ。兵隊たちよ、機械の頭と機械の心をもった連中に、あなた自身を売り渡してはならない。」

「チャップリンの独裁者」ので、独裁者にそっくりの床屋が壇上で叫んだ言葉の中の一節。  
 - 1. 麦茶騒動 新宿ミーティングにて  
 ミーティングの席上、「あのさー、お茶のことだけど、ちゃんとやってほしいんだ。」と、ミッキー。  
 なんのことがわからず、詳細を聞いてみると...

-----  
 麦茶を最後にのみ終わった人は、麦茶パックをポットに入れることになっているのに飲みっぱなしでそのままにしている人がいる。そういう人は麦茶を飲まないほうがいい。  
 -----

「そもそも、麦茶のパックがなくなっているのに、なんで買ってくれないの！」

おいおい、それは違うぞ。  
 「お茶やタバコは嗜好品といって、JFでどうしても買い揃えておかなければいけないってもんじゃないんだよ。こちらの好意で、夏だけ買っておいんだよ。」

これはわかってもらえたらしい。  
 だれだれが先週だか先々週だか、飲みっぱなしにしていた。していない。いや、注意した時、麦茶パックを探していたし、確かに飲んだといった。いや、言わない...、冗談だった。冗談で済むか！そんな前のこといちいち言うな！  
 なんだかんだでんやわんや。

「じゃあ、お茶係を作って、入れ忘れた人がいたら、代りにパックを入れてあげたら？」と木幡。しかし、総すかん...。  
 「そんなことしたら、だれも飲みっぱなしにするよ。」

「そもそも、『飲んだら入れる』というLAWができたのも、前のこういうことがあったからじゃないの。」

「ここに来る人のこと、信用できないの？誰かの迷惑を引きうけてあげてもいいんじゃないの？」  
 結局、やまちゃん提案、「お茶を飲み終わった人は、最優先してパックを入れる」ということになったのだが...。  
 子どもが集まる場所、いつでも騒動はつきもの...

2. トークセッションとライブのお知らせ  
 下記のように、木幡のトークセッションが行われます。お近くの方、お集まり下さい。

-----

日時：2月23日(土) 午前10時～12時  
 会場：山梨県総合教育センター(東八代郡御坂町)  
 内容：「21世紀に必要な力」  
 木幡寛と高田渡(フォークシンガー)のトークセッション、ミュージックライブ  
 主催：山梨県教職員組合

3. フレ熊便り オリンピック特集 スタ・かおり  
 開催地はどこ？

3連休中、ソルトレイクでオリンピックが始まった。耳にするものの、場所が意外とわからなかったりもする。世界地図を広げて、場所を確認する。

「じゃあ、前回のオリンピックってどこでやっていたんだっけ？」ときぐちゃんやかず君との会話が広がる。

そこで、早速インターネットで過去の開催地をかず君が検索。それを参考に、世界地図で開催地を探し出す。

「ああ、こんなところにアトランタが。」

「こんなところにシドニーが。」

みんなでチェックしていく。全部の開催地を探し出してみると、ヨーロッパとアメリカ大陸に開催地が、集中している事がわかった。

きぐちゃんが、「ワールドカップの開催地はどこなんだろ？」と言っていた。発展していったらいいな。

ショック...

「ソウルオリンピックが開催されたのは88年なんだよね。これは、なんか記憶にあるんだ。」と自慢げに話すスタ香織。

「そんなところで、やったの？記憶にないなあ。」とユータ君。

「88年にトラのマスコットでさ~。」

横から、「88年って、ユータ君生まれた年だよ。」とかず君。

「記憶あるわけないよねえ。生まれたときだもん。」

ショック...

=====

===== **デイリー・フレネ** =====  
 ----- VOL/0463----- 2002/02/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 本日のおすすめ 「対話のない社会」
3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日  
 1987 国鉄が分割、民営化でJRに  
 今日の花言葉  
 かみつれ「逆境に負けぬ強さ」  
 今日のは誰の誕生日  
 ビッグ・モロー(俳優 米 1932)  
 ビッグ・モローといえば、「コンバット」！  
 今日の名言

「実在とは動きである。実在するのは、でき上がってしまったものではなく、できつつあるものだけであり、変化している状態だけである。」

ベルグソン(仏 哲学者)

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 わっしょい！わっしょい！  
 湘南「BASIC」で仕入れてきた教材「群読」をやる。

四つのパート（祭の女、祭りの男、コーラスの男、コーラスの女）をそれぞれが読む。重なり合うところがあって八もったり、勢よく叫んだり…。

基本は「わっしょい わっしょい」「祭だ 祭だ」これに様々な文言が加わり、テンポを合わすのがとっても難しい。けれど、ピッタリ合ったときは、心がとってもすっきりする。

一番最後、すべてのパートが「祭だ！」でびしっときまって、気持ちいいー！

体調が悪く、この日久しぶりに来たさきちゃんも、「わっしょい！わっしょい！」

体験入会のりょう君も「祭だ！祭だ！」

テンションの高い一日でした。

バレンタインのチョコ

「はーい！木幡さん！」

さきちゃんとひいちゃんがチョコを持ってくる。

「ゴディバのチョコだからね。」と、さきちゃん。

「ゴディバってなあに？」

「えっ！ゴディバを知らないの？もと校長だったんでしょ？」

ゴディバと校長はあんまり関係ないと思うけどなあ…。

ひいちゃんは、ハート型の小さなバウムクーヘンにチョコをかけた手作り。

うんまかったです！

これもうんまーい！肉まんです！

本日のお料理は、手作り「肉マン」。生地にイーストを入れ発酵を待つことしばし。挽肉、たけのこなどで具を作る。生地を伸ばして具をつめ、蒸し器で蒸す。

うーん、肉汁が一杯！餃子風、ハンバーガー風、クロワッサン風…。素人っぽくてなかなかいい感じの肉まん。

「あー！木幡さん、それ俺が作ったやつだよ。」と、ミッキー。

「えー？俺が作ったんだよ。」

「じゃんけんして決めよう。」

最初はグー！木幡の勝ち！潔く肉まんをあきらめたミッキーに「男らしい！」の声。そして、勝った木幡には、「大人げない！」の声…。

## 2. 本日のおすすめ 「対話のない社会」

「対話のない社会」中島義道（PHP 新書690円）

平田オリザが言うところの「対話（ダイアログ）」の意味を掘り下げて、より具体的に説明。これからどのような力が必要かを示唆する名著。

「みずからの生きている現実から離れた客観的な言葉の使用法は、まったく 対話 ではない。対話 とは各個人が自分固有の実感・体験・信条・価値観に基づいて何事かを語ることである。」

本文P102より

## 3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

お散歩の授業 荒川の土手・プラネタリアム

今日のお散歩は、荒川の土手にプラネタリアム。心配した天気も、風もなく穏やかないい天気。絶好の「土手日和！」体験のりりちゃんに男の子全員の7人。

にぎやかなお散歩の日の始まり始まり。

鬼！鬼！鬼！

だだっ広い土手。鬼ごっこを何するでもOK。今日は色おに、タカおに、だるまさんがころんだよなどなど、ありとあらゆるものをやった。

おがちゃん、ショータ君、リョウ君にりりちゃん。途中

からかす君。そんでもってスタ香織。

土手や公園中を走り回った。りりちゃんはすばしっこく鬼には一度もならなかったようだ。うーすごい。

賢い…。

鬼ごっこの最中、ショータ君は鬼になるたびに私を狙いうち。本気で逃げてもどこまでも追いかけてくる。しかも、速い…。

「他の子もいるじゃん。おがちゃんとかさあ。」とうながすが、「だって、おがちゃんは速いからつかまらないもん。」とショータ君。つまり、裏を返せば私は遅いから、つかまえやすいってことだよ。賢い。人を見ているなあ。

必死で走って逃げても、結局つかまる。何度も何度も。これを見かねておがちゃんが

「そんな1人ばかり、狙っちゃダメだよ。」とやってくれた。やさしいおがちゃん。

でも結局逃げてはつかまり、鬼になったら本気で走ってもつかまえられず…。はあ。

最後には、おがちゃんが鬼を引き受けてくれた。

ありがとうおがちゃん。

それにしても、鬼ごっこですっと走りまくり。つ、つかれた。筋肉痛が恐ろしい。

ちょこちょこちょこ

明日はバレンタインデー。（書いている日は13日）やっぱりみんなわくわくなのかな。今日きたりりちゃんがみんなにチョコを買ってきてくれた。お、さすが女の子。みんなに歩いて配る。みんな突然のチョコに驚きながらも、もらっていた。少し照れくさそうに「ありがとう。」とか、「サンキューベリーマッチョ。」とか、「あ、あ、どうも。」なんてお礼を言っている。

やっぱり、女の子がいるのってなんか違うなあ。和むなあと実感したスタ香織（女）であった。しかも、私までもらってしまった。

甘くておいしいイチゴ味のチョコでした。

## 【スタ・かおりの感想】

だるまさんがころんだや鬼ごっこの中で、必然的に相手の名前を呼んだり、からだに触れる場面が出てくる。

普段の、部屋の中ではない、相手との関わり方が自然にできるんだと思った。部屋の中では名前すら呼び合わないのに、「おがちゃん、動いたよ。」とか「今はりょうくんが鬼だよ。」とか、「りりちゃん！」なんて普通に呼んでいた。体験で熊谷にくるのが2回目のりりちゃんはみんなの名前をバッチリ覚えたようで、呼び合っていた。

からだを動かしたり、外の広々した場所だから余計に気分も開放的になっているのだろう。人とのつながりはつくろうとか、こちらが気をいくらもんでもどうにもならないもので、こういった遊びを通して自然にできていくものなんだと実感した一日だった。

はあ、今日の筋肉痛はいったいいつくるのか。

疲れた。いつ以来だろうこんなに走ったの…。

それでは、また。お疲れ様でした。（自分）

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0464----- 2002/02/15



//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. フレ熊便り スタ・かおり
- 3. お便りコーナー

=====  
 今日は何の日

1877 西南戦争始まる

今日の花言葉

杉の葉「君のために生きる」

今日は誰の誕生日

ガリレオ・ガリレイ(天文学者 1564)

今日の名言

「人は先を予測して生きていく。学習とは予測のシュミレーションでもある。」

木幡寛

という木幡、相変わらず行き当たりばつりの生き方をしている。明日は明日の風が吹く…。金は天下の回り物…。

1. ジャパンフレネあれこれ

熊谷での授業

毎週定例の木幡熊谷訪問。本日は賑やかだった。いつもの子どもたちに加え、伊豆大島でフリースクールを開設したいという鴻池さん、りりちゃんママ、上毛新聞のHさん外2名。全員を巻き込んでのお授業。

「わっしょい！わっしょい！」「祭りだ！祭りだ！」最近のりのりの群読。そして、ボールころりん。熊谷は授業に全員参加してくれるので嬉しい！嬉しいなあ！

義理？マジ？

「はい、木幡さん、チョコレートです！」と、スタ・かおり。

「これって義理チョコ？マジチョコ？」

「えーっ！そんなのみんなの前で言えませんよう。」

「ってことは、マジチョコだね。」

「?????」

勝手に納得する木幡でした。ちゃんちゃん！

2. フレ熊便り スタ・かおり

お料理の授業 ピザ

今日のお料理は、ユータ君からの提案で「ピザ」

熊谷でも今日はイースト菌を使って、生地を発酵させて作る。生地からといっても意外と簡単。「発酵」さううまくいけばだけれども。さてさてどうなる事やら。

感謝！！感謝！！

イースト菌を発酵させるために、30 ぐらゐに保つものが必要。家で試したときは、「コタツ」を使ったけれど、もちろん

フレネにコタツはない。発砲スチロールでもあれば…。なんて

話をしていたら、今日ユータ君が、持ってきてくれた。しかも！発砲スチロールが大きすぎてバスの入り口に入らずわざわざ今日は車で送ってもらったそう。感謝感激！もちろんユータ君のおかげで発酵もうまくいった。感謝感謝。

何の匂い？

今日使うイースト菌。普段食べているパンにも使われているけれどなじみはない。みんな、初めてのものに興味津々。

ドライイーストをまずみんなに見せ、発酵もやって見せた。みんなおもしろそうに見ているが、イースト菌が発酵する匂いは、いい匂いとはとても言えない。

「うわっ。くせー。」とかず君。みんなも口々に。

「どっかがかいだ匂いがする。」とずっといていたユータ君。突然思い出したように「あ、犬のえさの匂いだ！」そうか、犬のえさのにおいかあ。けど、ピザの生地になるとおいしいよね。

軽くなる。

生地を発砲スチロールの中で、発酵させること40分。ボールいっぱい生地になった。ボールごと取り出してみると、

「あれ、軽い!?」とかず君の声。

意外や意外、生地が発酵前よりも軽くなっている！

みんなで重さを比べてみると、ほんとに軽い。

発酵すると、軽くなるのか。一体なんでだろう???

お昼からおやつへ

生地ができれば、思い思いにトッピング。たくさん具を乗っけるかず君。トマトとえびで顔を作るきぐちゃんなどなど個性的なピザができた。

ただ、オープンで焼くのは1枚。焼くのに時間もかかる。

焼けては食べ。食べては待ち、そしてまた食べる。

結局、1時ごろから食べ始め、食べ終わったのは3時過ぎ。

「食べ疲れた…」とボラリエちゃん。

「ピザは当分見たくないや。」とかず君。

残った分はお持ち帰りで大満足な、お料理でした。

バレンタイン

今日は、バレンタイン。ということで、スタ香織頑張って作りました。チョコをたくさん。

「作ったんだよ！」という、「えーっ。」と身をひくかず君。

「毒なんて入れてないよ。」なんて言いながら、みんなに手渡し。なんだかんだ言いつつもみんなもらってくれた。喜んでくれたかなあ。喜んでくれたらいいな。

3. お便りコーナー

先日、面談にいらっしゃった東京・Oさんからのお便りです。

----- 以下、転載。

先日はいろいろとありがとうございました。

算数の本も読ませていただきました。(途中、難しそうなところは

飛ばしましたが)

木幡の著書「算数のできる子どもを育てる」(講社現代新書)

大人の私でも「そうだったのかあ」と思うことも多く、とても勉強になりました。

ああいった算数なら娘も興味を持つかもしれません。

うちと似てる!!と思ったのが

ブラジルの小学校の話。

木幡、ブラジルで授業したとき、ブラジル人の教師は「人にだまされないため算数を学ぶ」と言ったエピソード。お店でごまかされるということはないにしろ、仲間内でいずれ飲みに行った時、割勘になったらすぐに計算できないとひとりだけうまく言い包められて多くとられるかもよ、だからしっかり計算できるようになっておかないとね!と、よく言っていました?(もちろん半分冗談です)

娘はドライに

「だって電卓あるじゃん」で終わりでしたけど。

娘はもしかしたら3月初めには帰ってこないかもしれません。

地方のフリースクールに在籍。

何やら卒業生を送るためのミュージカルをやることになったそうで、今回は裏方で音響をやるんだ!と張り切っておりました。また帰郷についてははっきりした時点でご連絡させて

いただきます。  
お忙しそうですがお体大切になさってください。  
ではでは。  
- - - - - 以上、転載終了。  
デイリーフレネは、月～金の平日刊です。次回は18日(月)です。  
みなさん、楽しい週末を！  
=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com  
URL : http://www.jfreinet.com  
=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0465----- 2002/02/18

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
1. JF、4月から大幅にシステム変更！  
2. 保護者会から 新宿発  
3. ボランティア大募集！  
=====

今日はなんの日  
1564 イタリア彫刻家ミケランジェロ死去  
今日の花言葉  
きんぼうげ「こどもらしさ」  
今日は誰の誕生日  
オノ・ヨーコ(1933)  
ジョン・トラボルタ(俳優 米 1954)  
今日の名言  
「人はパンのみにていきるものではないと同様に、武器のみにて戦うものではない。みずからの生活様式にたいする信念にもとづく活力と勇気を持つことだ。」  
ルーズベルト

1941年、米議会での年頭教書  
- 1. JF、4月から大幅にシステム変更！  
JFはこの3月で開設以来まる3年をむかえる。同時にこの4月には、昨年4月の「JF熊谷」に引き続き、「JF高崎」もオープン！  
この3年間の子どもの様子やこちらの対応の反省などを含め、JFのシステムを大幅に変更する予定。

【主な変更】  
JFは授業するフリースクールなので、変更点も授業に関わるものが多い。  
授業の必修選択制  
授業に参加する・しないは、すべて子どもの自主性にまかせていたが「母国語能力」、「アナロジー(数学的思考力)」などの基礎については柔軟な必修選択性をとる。

授業のパリエーションの拡大  
下記のような授業を時系列、あるいは並立させる  
・ お散歩、お料理などを計画する授業  
・ ゲストを含めてのスペシャル授業  
・ 科学実験  
・ 表現  
・ 基礎数学  
・ 基礎英語  
・ 手話  
・ 読書  
・ 日本語  
・ 歴史

- ・ 政治経済
- ・ パソコン
- ・ 大検
- ・ もの作り
- ・ アート
- ・ スポーツ
- ・ お料理
- ・ お散歩
- ・ 空白の時間
- ・ ご相談

年間行事計画を子どもと一緒に考え、1年の流れを明確化する  
授業の内容を1ヶ月前に発表し、それぞれの過ごし方を1週間単位でスケジュール化する  
詳細は3月中旬以降のHPでご覧下さい。

2. 保護者会から 新宿発  
JF新宿、JF熊谷とも  
いいと思ってやっていることでも...  
中学1年から不登校で現在中3のA君のお母さん...  
「Aの幼馴染の女のこが何度も何度もお手紙くれるんです。内容は全くわからないですけど...。先日、あまり何度もお手紙くれるので、Aが直接会って話してきたんですね。Aが言うには、『みんなは君のことを待っている』とか、『君は一人じゃない』とかくどくどかいてあるんですって。

『君がいいと思ってやっていることが人を傷つけることもあるんだよ。』って、はっきり話したそうです。今思うに、そのときからアトビーがひどくなったり、お買い物物が激しくなったんですよね。」  
学校に見切りをつけたA君にとって、学校とはけっして足を踏み入れたくない領域。学びの場を模索している彼にとって、学校復帰の勧誘は苦痛以外の何物でもない。  
システム変更の不安

小4から不登校で現在小6のBさんのお母さん。  
「システムの変更で学びがより保障されていくのはいいんですけど、拒否反応を起こして、また家にこもりっきりになるのではと不安なんです。」

JFを居場所として考えているBさんにとって、強制されるイメージの学習には拒否反応を示すに違いない。  
「そのことも十分考えています。急激な変更ではなく、緩やかで選択肢が有る授業ですね。基本的な作文の授業に並列して、もの作りや工作、PCを使つての調べものなど、空白の時間をも組み入れた柔軟なシステムにしますから、大丈夫。」  
心配ももっともなことだ。学校を拒絶し、ようやくJFになじんで元気になっているのに...。このことを肝に銘じてシステムについて考えていきたい。

3. ボランティア大募集！  
この時期、大学生のボランティアが卒業、就職、帰省などで、リタイアします。ジャパンフレネで子ども達と関わってみたい方、フリースクールに興味を持っている方、ぜひ、ご連絡下さい。

ジャパンフレネボランティア募集要綱  
原則、30歳未満の大学生、院生、専門学校生  
勤務地、新宿・熊谷・高崎のいずれか勤務可能な地  
勤務内容  
子どもの対応、一般雑務など  
交通費(往復500円まで)と食費(500円)を支給

勤務時間

午前10時～午後5時までですが、午前のみ、午後のみなど、応相談。

勤務回数

原則、週1回以上、曜日を固定できる方ですが、応相談。詳細はJF新宿へメールまたはTEL(03-3352-3135)下さい。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0466----- 2002/02/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. JFのLAWがなくなった日...4年目の挑戦(1)
- 2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 3. フレ熊便り チョコバナナ、失敗!

=====

今日はなんの日

- 1185 源氏と平氏、屋島の戦い
- 1837 大塩平八郎の乱(飢饉に苦しむ人のために決起)
- 1972 連合赤軍、浅間山荘を占拠 警官と銃撃戦

今日の花言葉

かしわ「あいさうのよさ」

今日は誰の誕生日

コペルニクス(天文学者 ポーランド 1473)

今日の名言

- 「ゆうべどこにいたの？」
- 「そんな昔のことは憶えていない」
- 「今夜、会ってくれる？」
- 「そんな先のことはわからない」

映画「カサブランカ」の中、ハンフリー・ボガードの名セリフ

- 1. JFのLAWがなくなった日...4年目の挑戦(1)  
 ジャパンフレネがオープンしてこの3月で丸3年...。話し合  
 いで、子ども達はいろいろなLAWを作ってきた。誰かが  
 勝手に決めたのではない。困ったことが起きた時、それぞ  
 れが他者を思いやり、かつ、自己主張もして決めてきたL  
 AW。

マナーやルールではない。子ども達が主体的に決めてきた  
 以上、ここでは、ある意味絶対の力を持っている。しかし、  
 それは固定的なものではない。まずいものは、いつでも修  
 正、変更の提案ができる。

一月ほど前、やまちゃんから「LAWの中で不必要なものは削  
 ったら？」という提案が出て来た。うーん、なかなか  
 いいね!

自分自身は一体どうだったのかをみつめる、いいきっかけ  
 にもなる。では、これまでこの3年間で決まった「JFのL  
 AW」を見てみよう!

【ジャパンフレネのLAW】

生活

- ・椅子にはちゃんと座る。(こわしたら弁償する)
- ・私物は置き場に置き各自で管理する。
- ・てっぽうは禁止
- ・部屋のもようがえは定期的にする
- ・自分で出したゴミは自分でかたづける
- ・ペットボトルはつぶして捨てる
- ・カップラーメン等のカップはよく洗って捨てる
- ・人をたたかない
- ・人が不愉快に思うことはしない

- ・キレル前にはっきりと言う
- ・みんなで集まるときはすぐに集まる
- ・室中では厚底禁止
- ・パソコンのイスは使わない
- ・ボン禁止
- ・人の食べ物をかかってに食べない
- ・ミーティング中の私語は禁止
- ・携帯の着信メロディで遊ばない
- ・5時の終了を守る
- ・奇声・大声を出さない
- ・プロレス技禁止
- ・インターネット・画像・映像は午前中は禁止
- ・インターネットは禁止。勉強にかぎりOK
- ・人の発言の後、あげあしをとらない
- ・食事の時、ちょっかいをださない
- ・マンガはしましう。名前を書く。断ってから読む
- ・特定の人に貸せないものは置いてかない
- ゲーム・ビデオ
- ・午前中にゲームをやらない。    ゲームは12時～1時  
    30分までとする。
- ・一人でしかplay出来ないゲームは持ち帰る
- ・家で見れるビデオ(バラエティetc)は持ってこない  
    15:00～17:00
- ・ゲームボーイは遊び場でやる
- ・午前中は全ゲーム(カードゲーム)禁止
- ・月曜(ミーティングの日程がずれた場合、ミーティング  
    のある日は、ミーティング後1時間。  
    学習
- ・朝来たら1日のスケジュールを書く
- ・午前中はしずかに
- ・午前中は勉強を優先する    各自学習にバージョンアップ
- ・基礎英語をやる人は午前中に必ず来る
- ・やり始めたことは持続させる  
    お散歩や行事
- ・買い食い禁止
- ・みんなで決めた行事の後は予定を入れない方がいい  
    入れたとしたら行事が優先  
    -----以上。
- さてこれらのLAWはいったいどうなったのか?  
 明日の詳細をお楽しみに!  
 (続く)
- 2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 おやじの胸毛...?  
 「ぐはっ!ははははー!」  
 ミッキーほか何人がが、パソコンのディスプレイの前で、  
 大笑いしている。  
 なんだろうと思って、行ってみると...。ヤフーの検索エ  
 ンジンに「オヤジの胸毛」なんてのを入れている。それ  
 で、三つも出てくるんだからねえ...。  
 結果、どうなったのかって?スタ・平岡に叱られてました。  
 遊びでのインターネットは禁止になっているんです。  
 ぼくも忘れてた...。  
 何者?  
 「今日は、誰の誕生日?」(DFのネタ本)を読んでいた  
 ら、2月19日の欄に、芸能かとうれいこ(1969 AB型  
 )という人が太字で載っていた。  
 「ねえ、かとうれいこってだあれ?誰か、知ってる?」  
 そばにいたけんちゃん、「知らない」。



青目のテッシーと目が合ったので聞いてみた。  
 「知ってる？」  
 「知ってますよ。」  
 「どういう人？」  
 「おっばいの大きい人。」  
 「??????」  
 スタ・平岡も知っている。ひいちゃんも知っていた。  
 「まっつぁん、知ってる？」  
 「知ってるかもしれない」  
 おいおい、本当かよ？  
 3. フレ熊便り チョコバナナ、失敗！  
 ものづくり チョコバナナ  
 今日のものづくりは、チョコバナナ。先週のお料理の  
 時間にも使った温度計が大活躍。湯せんの温度の  
 確認や、チョコの温度の確認などなど。みんなバッチリ  
 こなししていく。「チョコを溶かしてえ〜チョコバナナ。」  
 と久々登場の水野さんも楽しみにしている。一体どうなる。  
 あれあれ  
 チョコを溶かせば簡単なはずだったけど、ちょっとチョコ  
 が硬すぎる。もう一度湯せんにかけて、チョコを溶かそう  
 とするけれど、チョコが溶けない...。  
 「あれあれ??」  
 チョコは水が入ると固まってしまう...。きっと湯せんのお  
 湯が入ってしまったに違いない...。ああ、肝心のチョコが  
 ダメになってしまった。  
 チョコマみれバナナ  
 かるうじて、固めのチョコでできたチョコバナナ。屋台な  
 どで売っているようなものとは程遠い。  
 「これって、チョコバナナではなく、チョコまみれバナナ  
 ですよ。」とえり君。  
 ほんと、おいしそうには見えない代物。冷やして食べたら、  
 それなりの味はした。まずまず。  
 久々の失敗。  
 「失敗は成功のもとですよ。」ときぐちゃんに励まされた。  
 うーん。何で失敗したのだろう...。今度またりベンジす  
 るぞ。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0467----- 2002/02/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. JFのLAWがなくなった日...4年目の挑戦(2)
- 2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日  
 1911 夏目漱石、文学博士号を断る  
 今日の花言葉  
 カルミア「大きな希望」  
 今日のは誰の誕生日  
 しむらけん(1950 A型)  
 長嶋茂雄(1936 B型)  
 石川啄木(1886)  
 志賀直哉(1883)  
 今日の名言  
 「人生に解決などない。あるのはただ、前進していく力だ  
 だけだ。その力を創造しなければならぬ。解決などそのあ  
 とで見つかる。」

サンテク・ジュベリ  
 - 1. JFのLAWがなくなった日...4年目の挑戦(2)  
 さて、前日、DF上に紹介した3年分のLAWをどうする  
 か?スペシャルミーティングが始まった。  
 まず、スタ・平岡から、「必要なLAWと不必要なLAW  
 をわけてみよう。」という提案。あれはいらない、これ  
 はいらない...、子どもからいくつか提案が出てきたが、こ  
 こで木幡が下記のような提案。

【木幡の提案】

JFのLAWを一度シャッフルし、白紙に戻したらどうか?  
 例えばTVゲームは、いろいろないきさつの中で午後1時  
 間半のみというLAWができた。  
 白紙に戻したら、一日中ゲームをやることも可能だろう。  
 しかし、他者のことを思いやり、JFの中でお互い快適に  
 過ごそうと思うなら、そのような行為はないものと信じたい。  
 もし、白紙に戻してなんでも好き勝手にやる人がいるとし  
 たら、それはその程度の人ということになる。ここで白紙  
 に戻して、問題が起こった時にそのつど考え、新たにLAW  
 を作っていてもいいのではないだろうか。  
 一人一人、自分の考えを話す。スタ・平岡以外全員が「白  
 紙案」に賛成。印象に残った意見を列挙してみよう。

【ひいちゃん】

もし、だれかがゲームばかりしてたりしたら、その人が  
 他に熱中できるものを探そうとすることができるようにしてあげたい。  
 長い目で、待ってあげたい。

【青目のテッシー】

LAWは自分のためだけのものではないということ、わか  
 ってほしい

【けんちゃん】

LAWがあるから守れることと、LAWがなくても守れる  
 ことがある。みんな、LAWがなくても守れるようになれ  
 ばいいな...

【周君】

白紙案に賛成。しかし、これだけは必要と思われることに  
 付いては、みんな考えてほしい。  
 JF開設丸3年...、かくしてJFのLAWは白紙にもどり、  
 完全消滅。これから、混沌とした毎日が訪れるのか...、は  
 たまたま自主管理できるスペースとして機能していくのか...、  
 That is the question!

ちなみに、ぼくが一番好きだったLAWは、「キレルまえ  
 に話せ」...

【ひいちゃんの一言】

LAWなし!最高なんだか、最悪なんだか...。ネットが使  
 えるのは、うれしー!  
 but、ミッキー、まっつぁん、やまちゃん、けんごのこ  
 とが心配...。一日中、ゲームはいやだなあ。  
 なんか、みんなではまれることないかなあ...

2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

たばこは身体にいい?  
 「いてー!はやく!薬!薬!」  
 やまちゃんが指を押さえて飛んできた。もの作りの最中、  
 カッターナイフで指をザックリ!  
 薬箱からオキシドールなどですが、血が止まらない。木幡、  
 ポケットからタバコを取り出しタバコの葉っぱをティッシ  
 ュの上でほぐす。  
 「何しているの?」  
 「緊急の時の止血剤。これが一番、血止めにいいんだ。」  
 「本当?初めて知った!」

やまちゃんの指にタバコの葉っぱを巻きつけ、しばし、待つ。ほらね！ちゃんと止まったでしょう！

独白

初めて、新宿2丁目付近を一人で歩き回った。長くフレネに来てるけれど、一人でやることは少ないことに気付いた。できることを少しずつやっつけていこう。でも、すぐ挫折すると思う。なにか夢中になれるものがほしい...

(スケジュール表、本日の感想欄から)

3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

小林一茶

俳句。五・七・五の17音で表現する。俳句なんて、普段の生活にはなじみもないし、とっつきにくいものだ。みんなが知っている句なんて、ほとんどない。そこで、小林一茶の句は動物や、虫を取り上げたものが多いので、それを穴埋めにクイズ方式で授業をやった。

(楽しい授業参照)

このような感じです。(わかりますか?)

- ・ 子そこのけそこのけお馬が通る
  - ・ やせ 負けるな一茶これにあり
  - ・ やれ打つな が手をすり足をすする
- などなど、こんな感じで14問。句の解説も参考に中に入る動物や虫を予想していく。

なかなか

難しいようで、予想が当たらなかつたり。そこで子どもとの正解を探すために質問が行き交う。

「季節はいつ頃なの？春？」とか

「何本足で歩いているの？」とか。

クイズ感覚でみんな一生懸命考えていた。ほんのふとした一言が正解したり、なかなか何が起るのかわからない。

俳句から

俳句の中に出てきた、動物たち実際はよくわからないとか、知らないものも結構いる。そんなときはさすがパソコン君。検索をすればあつという間。

「蚤」など見たことのないものまで写真で確認。「ひばり」なんて鳴き声までついてた。わからないことを調べる。

「こんなだったのかぁ。」とか

「蚤って、ミジンコみたいだね。」なんて声も。

俳句が思わぬきっかけに。

雪溶けて～

「雪溶けて村いっぱいかな」

この丸には、こどもが入る。みんな何が入るのかあれこれ考える。きぐちゃんは、

「雪溶けて村いっぱい笑顔かな」

正解ではないけれど、いい感じ。きぐちゃんの句ではないけれど、今日は笑顔がたっぷりのフレネでした。

【スタ・かおりの感想】

普段は、気にしなかつたり、知らない虫たちの声などを知るきっかけになったようだ。パソコンを使ってみたり知る事のきっかけになればいいなと思う。

そのあとの会話の中で5・7・5が少し行き交っていた。ちょっと嬉しかった。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0468----- 2002/02/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 本日のおすすめ 詩のボクシング
3. フレ熊便り スタ・かおり

=====

今日はなんの日

1965 黒人指導者マルコムXが暗殺される

今日の花言葉

ネモフィラ「愛国心」

今日は誰の誕生日

前田吟(俳優 1944 A型)

今日の名言

「演劇の真髄は人間の描写である」 六代目 菊五郎

戦後の混乱期、歌舞伎を死守せんとする気迫のこもった

名言。敗戦わずか2ヶ月後の1945年10月3日、帝国劇場で歌舞伎を上演。

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

お子様は...、困ったなあ...

昨日のミーティングでJFのLAWが完全白紙、つまり、撤廃された。そして、ひいちゃんが心配していた通りのことが起こった。

ゲームに関してLAWでは12時～1時半までとなっていたが、白紙後1日で歯止めなし。プレステ、PCのゲームなどやり放題、音が出るのもお構いなし。

さすがに、「音を消して。」と言えば、小さくするが、飽きるまで徹底的にやっていたようだ。

あまりうるさいことは言わず、おまかせ状態にしておいたが、いずれこの件のLAWができるのは、時間の問題。

友人、国立教育政策研究所の永田さん(比較教育)が電話で言っていた。

「LAWがなくなったみたいで、大変ですねえ...。」

いや、ほんと...、自由ってのは、難しいなあ。

お子様は...、やるなあ...

スタ・平岡が例のテロ事件のことを授業で話したところ、イスラムについて調べてプレゼンテーションしようとなった。やまちゃんと平岡君の共同戦線。

こういうことが日常的にどんどん行われるといいなあ...。テロからさかのぼり、イスラムの歴史をインターネットで調べている。写真もあちこちから引っ張ってきて、なかなかやるなあ...。とてもぼくには、できない技です。

プレゼンテーションの目次だけ紹介しましょう。

- - - - -

アフガニスタンを知る

【イスラム教の誕生】

622年 マホメットがヤスリブに移る。

神の前の平等

偶像崇拜の禁止

【ガズナ朝】

962年 トルコ人により作られたイスラム教のガズナ朝がたつ。

十字軍によるイスラム侵攻

1096年 一回目の十字軍による侵攻が行われる

セルジュクトルコがアッパーズ朝の、カリフからスルタンの称号を得る。仮想敵は、エジプト、シーア派、ファーティマ朝

【トルコの憂鬱】

1908年 青年トルコ党の革命

1911年 イタリアトルコ戦争

1912年 第一次バルカン戦争

【トルコの憂鬱 2】

イスラエル問題

1915年 フセイン=マクマホン協定  
イギリス、バルフォア宣言

【第一次中東戦争~第三次中東戦争】

1948年 イスラエル独立  
それによって中東戦争がはじまる。

【第四次中東戦争】

1973年 第四次中東戦争が始まる。  
それによって石油危機がおこる。

【アフガン侵攻】

1979年 冷戦下、ソ連がアフガニスタンに侵攻する。

【湾岸戦争】

1991年 イラクのクウェート侵攻によりひきおこされた、アメリカ軍を主力とする多国籍軍とイラクとの戦争。

2. 本日のおすすめ 詩のボクシング

「詩のボクシングって何だ？」

楠かつのり (新書館 1470円)

クラブのかわりに自分の言葉、自分の声で詩を朗読して戦うのが「詩のボクシング」これは勝ち負けが目的ではない。ゲームである。おのれの肉体を通して発生された言葉が、どれだけ多くの人の心をとらえるか...

」Fでもやってみます。

詩のボクシング・公式サイト

<http://www.asahi-net.or.jp/~DM1K-KSNK/bout.htm>

楠かつのり・ホームページ

<http://www.asahi-net.or.jp/~DM1K-KSNK/>

3. フレ熊便り スタ・かおり

お散歩の授業 平和資料館 (東松山)

今日のお散歩は、県立の平和資料館。昭和初期から終戦までの期間を中心に、県民の生活と戦争との関わりを理解できるようになっている。戦時中の教室が再現され、「修身」の授業や、防空壕で空襲の疑似体験ができたりもする場所だ。

熊谷大空襲

ここ熊谷は大空襲があった場所なんだそうだ。しかも、終戦前夜に。今日みんな初めて知った。30分程度のアニメーションは熊谷での空襲を題材にしたもの。フレネの前を流れる星川やいつも遊ぶ荒川の土手など、身近な場所が出てくるから余計に身近なものに感じられたのかもしれない。

「ぼく、泣きそうになった。」とかずくん。

「はぁ、テンション下がってきた。」ときぐちゃん。

衝撃的だったようだ。

きぐちゃんの感想から (昨日の俳句の影響もあるようだ)

戦争の 怖さ醜さ 思い知る

戦争は やってはならぬ もう二度と

防空壕

空襲のサイレンとともに、防空壕に避難。震動や爆撃の音が伝わってくる。あんな狭い場所に一体何人の人が入っていたのだろうか？

和紙にこんにやくのり

日本はアメリカの本土に攻撃するために、風船爆弾を作ったそうだ。風船は「和紙をこんにやくのりでくっつけて作った」とある。

「こんなんじゃ、勝てるわけないよね・・・。」ときぐちゃん。

その近くには、竹でできたヘルメットが展示してある。これで防げたのだろうか？

軍服

写真や映像の中に出てくる軍服。展示されているだけではなく、実際に触る事もできた。コートのような生地できていて。重い。その他に、靴や水筒などなど当時のものを実際に触る事ができる。目で見て触って発見。

アフガンの方で紛争がおきていたり、「戦争」に対する意識もみんなの中にあつたから余計に興味深い場所だったと思う。

外で遊ぶのもいいけれど、こういう場所も勉強になっていいと思う。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0469----- 2002/02/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 2. スタ・平岡、まったりの一日 新宿発
- 3. フレ熊のお料理 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日

622 聖徳太子没

今日の花言葉

むくげ「デリケートな美」

今日は誰の誕生日

都はるみ (1948 B型)

ジョージ・ワシントン (政治家 米 1732)

ショパン (音楽家 ポーランド 1810)

今日の名言

「No

「荒野の決闘」(ジョン・フォード監督)の中で主人公のワイアット・アープ(ヘンリー・フォンダが演じていた)とパートナーの中のイキな会話。

-----

恋しているアープが、パートナーにきく。

「恋したことはあるかい？」

その時の返事がこれ。

人生の酸いも甘いも知りぬいた老パートナーのアープの恋心を見とおした上での、このはぐらかすような返事には、何ともいえぬ悲しみといたわりがある。

(「21世紀への伝言」半藤一利 文藝春秋 より)

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

お食事です...対話です...

みんなお散歩に行って、だーれもない。木幡、熊谷に行く予定だったが、仕事が終わらず新宿でPCを叩いている。

あー、腹へった...。そういえば、朝ご飯も食べていない...

「ミッキー！フライドポテト、食べたくない？」

「食べたーい！」

というわけで、ウェンディーズのハンバーガー屋までパシリを頼む。

ハンバーガ2個にフライドポテト。貧しい食事だなあ...

ミッキーは、カップヌードル、まっつぁんは「吞べえ」とまき寿司。ボラ・小松もカップラーメン...。貧しいなあ...

貧しいながらも、一緒に食事をする対話が弾む。

「ゲームをしていて迷惑？」と、ミッキー。



「はっきり言って迷惑。」  
 「どんなところが？」  
 「うるさいし、勉強している時にわいわいやられると、やる気が削がれるんだよね。周りの雰囲気悪くしているってこと。」  
 「ふーん...」  
 最近、忙しくて、子ども達との対話が少ないなあと反省の木幡です。

2. スタ・平岡、まったりの一日 新宿発  
 - - - - - スタ・平岡の裏デイリーフレネより  
 今日の平岡、朝、手島さんに事務的なことを全部頼んだら、あとはのんびりしてました。  
 「あ、れんげちゃんは、自分の勉強しているんだ。」とか感心しながら、料理のことを考えてました。そして、料理の買い物などを頼みました。買い物から帰ってくるまで、ゆっくり待ってました。買い物が終わったら、材料を切る係とご飯を用意する係に分けました。僕は、ご飯を用意する係になったけど、正太郎君に任せてまったりしました。卵雑炊ができたなら、ご相伴にあずかりました。食事後、手島さんが英語をやり、清原さんがトランプで足し算の話をしているのをのほほんと見てました。その後、木幡さんが授業をしているとき、カードゲームで遊び、外でおにごっこをしました。帰ってきたら、みきちゃんらとカルタとりをしました。最後、手島さんと少し話しをして終わりました。明日は、お散歩、財務省造幣局、是非、お金を作る技術を身につけて帰りたい・・・

【質問】  
 子どもと何かをするとき、何か気をつけていることってありますか？  
 僕は、失敗だけしてほしくないなど、それだけは考えていますよ！！

3. フレ熊のお料理 熊谷発 スタ・かおり  
 お料理の授業 シチューとパン  
 今日はシチューとパン。シチューはホワイトソースから。シチューにはパン！せっかく先週ピザ生地を作り自信をつけたので、バターロールを焼いてみようということになった。

どうなる？どうなる？  
 汗をかきかき。  
 パン生地を作るのはなかなか大変。その大役をかって出てくれたのはボラもぎーとリョウ君。生地を作り出すけれど、なかなか大変。  
 生地を台に叩きつける事100回。その後、体温で溶けるバターと格闘しこねる事数百回。もぎーとリョウ君は汗だくだく。  
 「パン屋さんの大変さがわかるね。」なんて言いながらリョウ君無言で頑張った。  
 2人の苦勞もあって、立派な生地ができました。  
 モスラ～やモスラ～や  
 みんなでバターロールの形に整え、発酵をさせる。元の大きさの2倍にも膨れ上がる。わくわくしながら発酵が終わるのを待つ。ふたを開くとロールパンというよりも何かの幼虫のような生地が現れた。  
 「モスラみたい。」とボラにいさん。  
 「カブト虫の幼虫みたいだね。」とユータ君。  
 見た目は幼虫のようだけれど、発酵もばっちり。

アツアツ。もちもち。  
 焼きあがりロールパンというよりも、コッペパンのようなパンが焼きあがった。できたてのアツアツを食べる。中はモチモチツとしている。  
 発酵に時間がかかりすぎて、結局食べたのは3時過ぎで、シチューと一緒に食べられなかったけれどおいしかった！

まぜまぜ  
 ホワイトソース作りはグラタンにつき2度目のかず君。もう完璧。ホワイトソースにつきっきりでまぜつづけてくれたおかげで、キメのこまやかなソースに。「もう殿堂入りだね。」と自分で言っていた。その言葉に恥ずかしくないくらい、いいソースだった。シチューもボラにいさんの最後の調節でとてもおいしかった。

弱点克服  
 今日のシチューで苦手なものがある、ユータ君にリョウ君。ユータ君はにんじん。リョウ君は鶏肉。シチューだから、もちろんごちゃ混ぜに煮込まれている。「せっかくだからチャレンジしてみたら。」ときぐちゃん。きぐちゃんは、このお料理の授業で、苦手なものをいくつか克服したそう。(玉ねぎや甘いものなど)「意外に食べられたよ。」と。この言葉にうながされてかリョウ君もユータ君もチャレンジ。「この、にんじんの甘い感じが嫌なんだよね。」と言いながらも食べたようだ。おかわりまでしている。リョウ君も、いつもはたくさん残すのに、頑張って全部食べていた。  
 みんなと一緒に食べるって互いに影響しあうのだから。

- - - - -  
 デイリーフレネは、月～金の平日刊です。  
 木幡、本日、山梨・石和に出発。山梨県教組の冬季教研集会で高田渡とトークセッションです。タイトルは「21世紀に必要な力」。さて、どんな話しになるのやら...  
 すっかり春めいてきましたが、朝夕は冷えます。御自愛下さい。では、楽しい週末を！チャオ！



===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0470----- 2002/02/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
 1. 石和にて 山梨県教組冬季教研  
 2. 1億円を持った日 財務省印刷局へのお散歩  
 3. フレ熊便り スタ・かおり

=====  
 今日は何の日  
 1978 「未知との遭遇」封切。SF映画ブームに。  
 今日の花言葉  
 じゃこうばら「移り気な愛」  
 今日のは誰の誕生日  
 ジョージ・ハリスン(元ビートルズ 英 1943)  
 ルノアール(画家 仏 1841)  
 今日の名言  
 「家庭の幸福は諸悪の本(もと)」 太宰治  
 短編小説「家庭の幸福」の最後の1行  
 - 1. 石和にて 山梨県教組冬季教研

青年部主催の全体会、「21世紀に必要な力」と題して友人・フォークミュージシャンの高田渡とトークセッション。200名の参加で大盛況。

青年部主催の教研で思い出した。山梨県教組青年部に20年前ぐらいの教研に呼ばれたことがある。

時効だから書きますね。山の中の民宿で夕食を取りくつろいでいる時のこと...、雀卓を囲んでいる3人と目が合った。「木幡さん、マージャンできますか?」「メシより好きだよ。」「じゃあ、一緒にやりませんか?」

面子が一人足りないんです。」

そして、どういうわけか全くツキに見放され、ボロ負け...。しかも担当者がぼくの謝礼を忘れてきて、帰りの電車賃ぎりぎりしか残らなかった。泣いて帰りました。その時、ぼくが負けた相手のAさんも来ていました(すでに管理職)。「リベンジ!」

ぼくの授業の後、セッション、そしてライブ。朝から飲んでた高田渡、以外と元気でオートハープという珍しい楽器もかき鳴らす。高田渡を知らない世代が大部分の割にはのりなり。

昼食時、栗焼酎そば湯割りを2杯頼んだ高田渡、「はい、1杯は木幡さんね。」というわけで、昼からできあがり、新宿への帰路につく木幡でありました。

この後、新宿で学習会、スタッフミーティングと続き、きつかったあー...

2.1 億円を持った日 財務省印刷局へのお散歩  
-----スタ・平岡

10日前には、参加者名簿を財務省印刷局に送っています。印刷局の前はどこかによろうと考えていて、紙の博物館に行くことにしました。木から紙、紙から紙幣と、なかなかの見学です。

王子の地理には、疎いので、久しぶりに道に迷いました。迷うとかなりパニックりましたが、なんとか、飛鳥山公園の紙の博物館の近くまで行き、お弁当を食べることが出来ました。

飛鳥山公園は、きれいな公園で、お城や汽車などの遊具もあり充実していました。

紙の博物館は、一通り、紙が出来るまでを色々展示していましたが、特にモチベーションがない子には、退屈だったかも。高価そうな昔のパピルスや金の装飾の前で記念撮影をし、お城のある公園で遊びました。

紙の博物館から、印刷局までは、10分ぐらいと聞いていたけど、遅れないように早めに行きました。特に看板はなかったけど、門から中をのぞいていると、ちゃんと警備員がよってきました。

この日は、どこかの学校の見学と重なっていて、ビデオを見てから見学ではなく、見学してからビデオを見る順番になると説明を受けました。

お札の原料はなんだか知ってますか?ミツマタとあばか、らしいです。それが、紙の博物館で見たような行程を経てお札になるのだそう。

実際にミツマタが植えてあり、本来は黄色の花を咲かすらしい。かわいらしい、黄色い花が咲いていた。また、突然変異で、赤い花のミツマタが生まれたらしくそれも、植えてあった。赤かった。

印刷の機械では、千円札が印刷されていた。テレビとかでなんか見たけど、実際に見るのははじめてだった。

奥に、最新の機械が置かれていたけど、動いていなかった。どうも、二千円札の機械らしい。使って欲しいらしい。

一億円を持つ体験をした。僕は、一円玉を一万枚持ったことがあるが、一万円札、一万枚を持った方が軽く感じた。

これなら、だれかに、「一億円あげるよ」と言われても、家に持って帰れるなと思った。

本当は、一円玉と一万円札どっちが重いだろう?僕は、一万円札と思っていたのだが...

お札には、最新の印刷技術が用いられてます。おみやげには、凹版印刷という、ぶつぶつになる印刷がほどこされた紙をもらいました。

お約束で、お金がもらえないのかとか言っても、慣れているのか、「それじゃ、つぶれてしまうね」と説明してくれた係の人に軽くかえされました。

一応、僕は、もしかしたらと、トイレトペーパーがお札で出来ているかも確認してきました。

3. フレ熊便り スタ・かおり

春風によって...。そして、誰もいなくなった。

今日はとても暖かかった。ぼかぼかぼか。コートも要らないぐらい。こんな日は狭い室内にいるよりも、外に行きたくなる。

午後から、木幡さん伝授の授業をしようと思って準備までしていたけれど、「俺、そういうの苦手だから、外に行くべ。」

と言うきぐちゃんのひとことにみんな連れ立って行ってしまった。残っていた、かず君とえり君もそくささと出て行ってしまった...

残ったのは、スタ香織ひとりだけ...

顔理、蚊尾吏、化悪理

ここに書いた文字、全部スタ香織の名前の当て字。リリちゃんと名前の当て字で遊んでいたら、みんなも参加してきた。

「こんな字ありましたよ。」とえりくん。「囧」

「『囧』こんな字初めて、なんて読むの?」と聞くと、「『囧』おとりです。それと檻で、関連をつけました。」と。

他の子も、負けじといろんな字を辞書で探している。自分の名前を「囧檻」なんてされるのは悲しいけれど、みんなが辞書を必死で探しているのを見ると、悪くもないなと思ってしまう。

けど、かおりの「り」を下痢の「痢」でかかれるのは嫌だな。

りりちゃん

りりちゃんは、すっかり楽しんでいる様子。今日の帰り「火曜日もくるかもしれない。」と言っていた。

「火曜日もくるの?」と聞くと、「うん。だって、うちにいてもなんもやることないし、つまないんだもん。」と。

楽しいことがわかると強制などしなくても、自分からどんどん動くようになるんだなあ実感した一瞬でした。

ユータ君

ユータ君が「あのさ、僕漢字が勉強したいんだけど教えてくれない?」と言ってきた。

みんなが漢字の当て字をしているときに、輪から外れていたのが気になってはいたけれど...

「どんな風にしたい?」と聞くと、「何でもいいから漢字が書けるようになりたい。」と。周りに触発されたようだ。

-----

段々と春めいてきました。今日は室内よりも、外の方が暖かい感じ。気温とともに心も弾む変温動物スタ・かおり

でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0471----- 2002/02/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 2. 本日の熊フレ 熊谷発 スタ・かおり
- 3. 山川あずさの「美しく生きよう」ハーブティーの楽しみ方

=====

今日はなんの日  
 1936 陸軍皇道派の青年将校らが政府、軍部の要人を襲撃。  
 高橋是清らを殺害。世に言う2・26事件

今日の花言葉  
 福寿草「思い出」

今日は誰の誕生日  
 桑田佳祐(サザン 1956 A型)  
 ユーゴー(小説家 仏 1802)

今日の名言  
 「いっさいは過ぎていきます...いわゆる『人間』の世界において、たった一つ、真理らしく思われたのは、それだけでした。」

「人間失格」太宰治の一節

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 お昼寝です

「うー...、眠たい...。ちょっとお昼寝するね...。」  
 ソファーに横になった木幡に、  
 「木幡さん、しきりを置くよ。ふふふふ、木幡さんがいびきをかくってことじゃないからね。」  
 と言いつつ...、けんちゃん、ホワイトボードをソファの横に置くのであった。  
 木幡のいびき、定評があります。

嫌いな10の言葉

「おーい、こういうのがあるよ。」  
 中島義道著『私の嫌いな10の言葉』(新潮社)から、10の言葉を紹介する。

「けんご、ミーティング始まるから来てよ。」  
 「ふぁーい！」

と返事をするも、マンガを読みながらカップラーメンをすするけんご君。

「来ないんだったら、『嫌いな10の言葉』を言っちゃうぞ。」

『嫌いな言葉』の10連発！  
 「相手の気持ちを考えるよ！」

「ひとりで生きてるんじゃないからな！」  
 「おまえのために思って言ってるんだぞ！」

「もっと素直になれよ！」  
 「一度頭を下げれば済むことじゃないか！」

「謝れよ！」  
 「弁解するな！」

「胸に手をあててよく考えてみる！」  
 「みんなが厭な気分になるじゃないか！」

「自分の好きなことが必ず何かあるはずだ！」  
 けんご君も含めて、大爆笑！！

頭、真っ白...

さて、そのけんご君、「木幡さんの白と黒のまだら頭をなんとかしなきゃね！」

それを聞いた田中君、「木幡さんの頭、黒いとこあるの？真っ白じゃん！」

木幡...、真っ白...。

2. 本日の熊フレ 熊谷発 スタ・かおり  
 ものづくり マヨネーズ

今日のものづくりはマヨネーズ。以前「マヨネーズってどうやって作るんだろう？」とかず君が言っていた。それなら作ってみようと言う事になった。

作り方はかず君に調べてもらった。酢と油と卵を混ぜるだけと言ったらそれまでだけど...。どうなる？

乳化作用  
 酢と油。ふつうに容器に入れても分離したまま。ビンに入れてみんなでいくら振ってみても、時間がたてばまた別れてしまう。身近なものではドレッシングがいい例だ。

「乳化作用」なんて聞くと難しく響くけれど、この分離してしまう酢と油を混ぜ合わせるためのつなぎ役が卵の黄身。卵の黄身の「乳化作用」というものなのだ。なんて説明を加えながら、作り出す。乳化作用も何も作って納得しよう。

どこが簡単なの？  
 最初に黄身と酢を混ぜ、そこにサラダ油をちょこっとずつ加えてひたすらに混ぜる。混ぜる。卵の黄身が段々ともったりとマヨネーズらしくなっていく。3つに分かれてやっ

たので、みんな相手を伺いながら混ぜる。

「一体どこが簡単なの？」ときぐちゃん。  
 「混ぜるだけだから。」とスタ香織。

「その混ぜるのが辛いんだよ。あした筋肉痛だよ...。」  
 ひたすら混ぜたかいがあって、外見はマヨネーズが完成。

味が...。

見た目はマヨネーズだけど、味が...。

「これまずいよ。」とかず君におがちゃん。まるやかあな感じはするものの、味が無い。

3チームみんなそうだ。味がいまいち。それぞれに酢を足したり塩を入れたり、試行錯誤。

その結果、マヨネーズ風フレンチドレッシングになったえり君・ユータ君チーム。チーズ風なきぐちゃん・リョウ君チーム。

「3つを混ぜるとどうなるのか。」とマヨネーズ作りというよりも、実験のような感じ。けれど最後には、マヨネーズっぽい味になったかな！？

ポテトサラダ  
 マヨネーズを作ってもそのまま舐めると気持ち悪くなる。そこでポテトサラダもついでに作っちゃいました。

それぞれのマヨネーズの味がまちまちなので、各自トッピング。サラダにすると、いける。

マヨネーズまで作ってしまうとは。みんなすごいう。やってできないものはない。

【かおりのつぶやき】

今日は、なんだかんだ言いつつもみんなでマヨネーズづくりに励んでいた。きぐちゃんは時間が早く感じた感想に書いてあったから、夢中になってやっていた証拠かな。

3. ハーブティーの楽しみ方

このちゃんママの文章、毎日新聞「Female」より転載。



<http://www.l-park.ne.jp/>

----- 以下、転載。

ハーブティーの楽しみ方

ハーブティーが日本でもかなり一般的になりました。ほんの15年前までは喫茶店でもほとんどお目にかかることがなかったハーブティーですが、最近では家庭でもミントティーやカモミールといったお茶を楽しんでいる人が多いようです。

ハーブティーは用途に応じて

ハーブはヨーロッパではもともと治療薬として市民に欠かせないものでした。ハーバリストといわれる治療家たちはそれぞれの処方せんを持っており、漢方薬と同じように煎じたり湿布薬を作ったりして、いろいろな症状に合わせ活用していました。

近年では化学薬が主流になりハーブを薬として用いる人は少なくなってしまうましたが、それでもハーブティーを健康や美容のために飲んでいる人はたくさんいます。カフェインが入っていないので体にも優しいハーブは、種類によっていろいろな特徴を持っているため、うまく使い分けると役に立つことも多く、またパリエーションも楽しめます。目的に応じてお好きなハーブティーを楽しんでみてください。

『朝、すっきりと目覚めたい』

ミントティーがお勧めです。ミントは身体を目覚めさせ活性化させてくれる

効果をもっています。また口当たりもさわやかで誰にでも楽しめる味です。

『寝前のリラックスに』

カモミールティー。沈静効果があり寝る前に飲むと入眠を助けます。ただし

受験勉強中に飲んだりすると眠くなってしまうかも。またカモミールにはか

ぜの予防効果もあるといわれています。

『大切な打ち合わせや試験の前に』

レモングラスティー。集中力・記憶力を高め、持っている能力を十分に引き

出す効果があります。

『ロマンティックな時間を持ちたい』

ローズティーが最高です。ローズのほのかな香りが上品なお茶です。ローズ

には女性性を高める効果がありますからあなたの女らしさを十分に引き出し

てくれるでしょう。

『楽しい気分になりたい時に』

フルーツティー。色々な果実が入っているブレンドティーやピーチティーな

ど種類も豊富。少しメープルシロップを加えると酸味がとれてさらにおいし

くいただけます。

みなさんもハーブティーを生活に取り入れて楽しんでみて下さい。

[ 山川あずさの「美しく生きよう」]

<http://www.l-park.ne.jp/mail/yamakawa.html>

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0472----- 2002/02/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ゲーム禁止?それとも... 新LAW!(新宿)
2. 「フレネかるた」です 新宿発
3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日

新撰組の日

今日の花言葉

おおあまな「純粹」

今日は誰の誕生日

エリザベス・テラー(女優 英 1932)

今日の名言

「ジミーは彗星のように消えた」

1955、自動車事故死したジェームス・ディーンに世界中の若者が泣いた。

挫折、屈折した若者の心情を演じ、たった3作、24歳で死んでしまった。

ちなみに、木幡が高校時代、初めて授業をさぼって見た映画がジェームス・ディーンの「ジャイアンツ」です。本日誕生日のエリザベステラーも共演していました。

- 1. ゲーム禁止?それとも... 新LAW!(新宿)

「提案があります。TVゲーム、PCゲームは全面的にやめたほうが良いと思います。」

木幡、挑発的な提案!

「どうして?TVの方は、ちゃんと周りを考えてやってみるよ。理由を説明してよ。」と、やまちゃん。

「火曜日のミーティングでLAWが全面的に白紙になったよね。でも、なんでもありってことじゃないと思う。

みんなの様子を見てみると、朝から晩までゲームって人が数人いる。周りの雰囲気を悪くして、しかもうるさいのでやめてほしい。」

「それはパソコンのゲームだよ。TVゲームちゃんとやっているから問題ないんじゃないの。」

「具体的に提案して欲しいな。ぼくは、全面禁止を提案しているんだけど。」

「TVゲームは従来通り。パソコンゲームは禁止。」

ここで、スタ・平岡が助け舟。

「TVゲームは、やまちゃんを中心にしてちゃんとやっているから、しばらく様子を見るってことでいいと思います。」

なんか、予定調和的折り合いのつけ方だけれど、まあ、いいか...。1週間でさっそくの新LAW!

新LAW第1号 パソコンゲーム禁止!

「じゃあ、さっそくパソコンのゲームを削除しようよ。」と、やまちゃん。

「ミーティングが終わってからもいいじゃない。だれが入れたのゲームのソフト?」「実はオレ。」爆笑!

せつせとゲームを削除するやまちゃん。

パツが悪かったのかな?

2. 「フレネかるた」です 新宿発

「かるた、作ろうよ!」木幡の提案に、

「やりたーい!」とゆうこちゃん。

本日、さっそくチャレンジしてみました。参加者はゆうこちゃん、ひろ君、ボラ・まよこです。

「おもしろいのできた？『へがくさいのは 君』とか。」

「もう！どうしてそんなのばっかり言うんですかあー！」ボラ・まよこにひんしゆくをかった木幡でした。まっつぁんも含めてのカルタ大会。読み札を聞いていると笑えるー！

(た)「食べたい 食べたい まぐろのおすし」  
 (ら)「ラーメンが食べたい」  
 (な)「なすのみそ汁がすきです」  
 (ふ)「ふれねが好きです」  
 どうやらひろ君は『食べたい』『好きです』系らしい。  
 (こ)「こはたさんがくるといい」  
 うー...、泣けるなあ...、ひろ君。  
 そしてゆうこちゃんは、??????系。  
 (う)「うさぎ たのしいなあ」  
 (あ)「ありがたくさん うれしいなあ」  
 大爆笑だったのは...、  
 (の)「のりが歯にくっついた」  
 そのまんまじゃねえかー！  
 (ぬ)「ぬりえ しばらくやっていない」  
 「は？なにこれ？誰の作？」  
 「私です。」とボラ・まよこ。  
 そりゃそうだ。大学生になってぬりえはしないわなあ...。  
 とにかく、愉快なかるたです。

3. フレ熊便り 熊谷発 スタ・かおり さび

「曲のさびってなんですか？」とえり君。  
 「曲が一番盛り上がるころかな？」とスタ香織。  
 「なんでさびって言うんだろう？」と疑問がわいた。  
 しーんとしたところでボソッとかず君。  
 「あ、飛ぶ動物。それは...ムササビ。」  
 「ああ、わかりました。日本の茶道とかで言うやつ。  
 それは...わびさび。」とえり君。  
 ...。けれど、なんで「さび」と言うのだろうか???  
 ラッキー  
 「これラッキーの写真。」  
 とリョウ君が自分の飼っている犬の写真を持ってきた。  
 なかなかかわいい。一緒に写真を見ていたえり君。  
 「この犬に、アンパン食べさせない方がいいですよ。」と。  
 「えり君はそうやって犬のおなか壊したの？」とたずねると、  
 「あんラッキーになるから。」と。  
 まじめに聞くんじゃない...

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0473----- 2002/02/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 東京、北から南へふらふらの日
- 2. スタ・平岡の裏デイリーフレネ カルタ作り
- 3. 本日の熊フレ スタ・かおり

=====

今日はなんの日  
 1591 千利休、豊臣秀吉の逆鱗に触れ死を命じられ切腹  
 今日の花言葉  
 わら「一致協力」  
 今日是谁の誕生日  
 菊川怜(1978 AB型)

モンテニュー(作家 仏 1533)

今日の名言

「学ぶこと、そして一般的に、真実と美とを追求することは、われわれが一生涯子どもでいることを許されている活動範囲である。」

アインシュタイン

- 1. 東京、北から南へふらふらの日  
 木幡、毎週木曜日の午前中は、家庭訪問の日。千住(荒川区)のA君に会う。都立の単位制高校を受験したのだが、連絡がこないところをみると...。  
 「結果、どうだったの？」  
 「落ちましたよ。今年は難しかったですって。」と、飄々としている。  
 がっかりしているかと心配したが、これなら大丈夫。3月の下旬、再び単位制高校を受験。落ちたら定時制高校を受験する。学びの場所はどこにでもある。  
 ぼくが家庭訪問し、数学をやったり、進路のことを話した...。一番多かったのが世間話だったけれど...。とにかく元気になってくれたのが一番嬉しい。  
 毎回、近く中華料理屋でお昼を取るのが恒例になった。今日は、A君がチャーハンの大盛り、ぼくは天津(てんしん)麵。

その足で、大田区大井町のこのちゃんの家へ。東京の北から南へ移動するので、こ1時間かかる。学校復帰したけれど、3年間のブランクが大きく、毎週1回、新宿にお勉強に来ている。今、テスト期間中なので出張授業。  
 このちゃん宅に電話しても誰も出ない。留守電のコール...。むむむむむ...。ドアをドンドン！反応なし...。  
 まいったなあ、近くの本屋で立ち読みし、100円ショップで買い物し、喫茶店でお茶を飲み、待つこと1時間40分。  
 もーお！母親の携帯に電話して帰る旨伝える。母親が自宅に電話したみたい。  
 「木幡さんいるみたいなんですけれど...。」

なぬー！  
 電話してみると、いたいたいたいた！  
 「このちゃん、どうしたの？午前中で学校お終いって言ってたじゃない。」  
 「木幡さん、4時ごろ来るって言ってたじゃない。午前中で終わったけれど、友達の家で勉強みたいなことやってたの。」(勉強みたい)というところが、微妙。まあ、話しの行き違いですね。そんなこんなの日...、結局、ほとんど一日あちこちでした。  
 こんな日もありますよね。

2. スタ・平岡の裏デイリーフレネ カルタ作り  
 授業をしました。カルタ作りです。はじめは、ゆうこちゃんとまつもとさんと三人ではじめました。  
 ・ホワイトボードにひらがなを全部、「あ」から順番に、書いておきました。少し、気合いを入れて、かなりきれいな字で書きました。  
 机に、「さる・るるる」のカルタをあいうえお順に並べました。  
 ・カルタは何枚ある？  
 違う種類のカードがあるのわかる？など、雑談をしました。  
 ・読み札と取り札があるのだけど、読み札から作ることにしました。  
 ・好きなように文章を考えてもらい、僕に採用されたら、読み札に書き、ホワイトボードのかなに丸をつけてチェックしていきました。自分の文章が、採用され、どんどん、

丸をつけられていくのは結構良かったのではないと思う。  
・その後、読み札に合う、取り札を描いていきました。  
ゲームをはじめるところには、他の子も入ってきてくれました。

ひろ君が得意な分野なので、ひろ君をしつこく呼びました。  
ひろ君には、使われていない「かな」から始まる文章を好きなように考えてもらいました。

ひろ君は、字を書くのが好きなので、採用された文章を読み札に書いてもらおうと、いいかんじでした。ちょうど、升目のある紙だったので、ゆっくり書いてもらえば、かなり、きれいな字で書いていました。

逆に、ゆうこちゃんは、小さな升目が邪魔をして、うまく字を書くことができませんでした。ゆうこちゃんの考えた文章は松本さんに下書きをしてもらい、ゆうこちゃんがペンでなぞるようにしてもらいました。

ゆうこちゃんもひろ君も参加できて、良かった。  
みきちゃんが来たら、もう一回作ろうかなと思う。

### 3. 本日の熊フレ スタ・かおり

お散歩の授業 熊谷スポーツ文化公園

今日のお散歩は熊谷スポーツ文化公園。今度埼玉で国体が行われるが、その会場にもなる場所。「ラグビータウン熊谷」といっているだけあって、ラグビー場がある。

曇っているのに雨の心配もしたけれど、蝶も飛んでいるほどのぼかぼか陽気。みんなも思いっきり満喫したようだ。

#### キックボード

ユータ君が一時期一世風靡したキックボードを持ってきた。すーいすーい。と上手に乗る。広い公園内を移動するにはとてもお手軽。おもしろそうで、貸してもらおう。

ハンドルは結構不安定な感じで、なかなか難しい。ユータ君は軽やかなターンやブレーキさばきを見せてくれる。私はがたがた。

「こう乗るといいんだよ。」とお手本も見せてくれた。

そのかいあってか、最後の方は結構乗れるようになった。なかなかおもしろい乗り物。いまさら遅いか。

#### おむすびころりん

お昼はみんなで芝生で食べた。日も出てきて気持ちいい。ひと運動した後だから余計にお昼もおいしい。

「ああ、なんて事だ。」とえりくんの声。

どうしたのかと思えば、

「最後に食べようとどけておいたばかりのお弁当のメインが、おむすびころりんのように、転がって行ってしまいました...。」

と残念そうにいていた。

お楽しみが一気に落胆へ。

打てるものなら打ってみよう！

きぐちゃんたちはピッチャーとバッターでうちあいっこをやっていた。「ピンチヒッター吉田！」としてスタ香織もやらせてもらった。

「打てるものなら打ってみよう！」とえりくん。

どんな玉がくるのかと思ったら、一度に3球飛んできた。空振りをする。「3球飛んでいったから三振！」と...。

「1球三振!!!」とかず君まで。

そんなムチャな。

能ある鷹は爪を隠す

おふざけはさておき、えり君との真剣勝負。たいしたことないだろうなんて侮っていた私が馬鹿だった。バシッ。とど真ん中かなりの勢いの玉が。みんなもビックリ！

「えり君ってすごいじゃん。次俺に打たせて。」ときぐちゃん。

真剣にボールを投げる時のえり君の表情はいつもと違った。えり君曰く、「弘法も筆の誤りの逆ですよ。」と。

つまり、能ある鷹は爪を隠すってことかな？

検索！

お散歩に行かずにフレネに居た、リョウ君におがちゃん。明日のお料理のオムライス作り方の検索をお願いしておいた。

お散歩から戻ると「これ。」とリョウ君から渡された。おお、オムライスの作り方。

リョウ君とおがちゃんて協力して検索してくれたそう。おがちゃんはだいたい入力覚えたとようで、リョウ君に教えていたみたい。

ありがとう。助かりました!!! あしたはこれを参考に作るぞ。

=====

## ===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0474----- 2002/03/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 絵を描きほめる 熊谷にて
2. お料理の授業 オムライスor オムレツ 熊谷発
3. 本日のおすすめ 「フラジャイル」

=====

今日はなんの日

1988 水俣病刑事事件でチッソ元社長らに有罪判決

今日の花言葉

房咲き水仙「自尊」

今日は誰の誕生日

芥川龍之介(作家 1892)

今日の名言

「知性を神にはいけない。神は強い筋肉をもっているが、人格は持たない。」

アイنشユタイン

- 1. 絵を描きほめる 熊谷にて

やって来ました！熊谷へ！毎週金曜、恒例の熊谷訪問。

今日は何をやるのかな？というわけで...

先月、湘南の森井さんに教えてもらった「ほめほめの授業」。こんな感じです。

【準備するもの】

クレヨン・画用紙・200字詰め原稿用紙

【手順】

(1) お互いの似顔絵を描く

(2) 「いいなあ」「こういうの好きだなあ」と思うものを何点か、みんなで選ぶ

(3) その絵のいいところを200字以内で文章に書いて発表する。

これだけ！いいところをみつけてどんどんほめる。そういう授業です。こういうことをいろんな場面で何回も繰り返してやる。

相手が喜ぶほめ方、ほめる観点の具体性、びしっと決まる言葉など考え、200字にまとめる力をつけるのが目的。

「木幡さんの頭、掃除機で吸われてるみたい！」

スタ・かおりの描いた絵は髪の毛が逆立っているんです。

「アーちゃんの顔、アーちゃんよりマミーに似ているね！」わいわい楽しくやりました。

【アーちゃん】(6歳)

えり、リボン、かみのけ、くち、かわいかった。

【かず君】(12歳)

りりちゃんが描かれた絵の良かったところ。



その1. 輪郭がとてもうまくなっていること  
 その2. 髪の毛が長いなど、特徴がつかめてる  
 これなら、会ったことがない人もわかると思う。  
 また、やろうね!

2. お料理の授業 オムライスor オムレツ 熊谷発  
 今日のお料理は、オムレツ・オムライス。お好みで選ぶ。  
 テレビでみるような、半熟でプルプルのオムレツを目指して、おがちゃんとリョウ君が検索してくれたレシピを参考にみんなで作るぞー。

にんじん68円  
 チキンライスを作るのに、にんじん・玉ねぎ・ピーマン・鶏肉。ユータ君が「今日、にんじん68円で売っていたよ!。」と。「じゃあ行こう行こう。」とかず君。早速、買出しチームは繰り出した。そのかいあってか、今日はかなりお安く済みました。

ケチャップご飯  
 きぐちゃんがケチャップでご飯を炊く。風味付けにバター一緒に。出来上がりはきれいな赤いご飯。玉ねぎ・ピーマンににんじん・鶏肉を一緒にバターで炒めた具も混ぜる。うまい!

ラグビーボール  
 オムライスを作ろうと、チキンライスはあらかじめお皿に形づくっておく。「お茶碗を使おう。」とかず君気を使ってみんなの分も出してくれた。お茶碗型にキレイに丸くなったチキンライス。私はラグビーボール型にもりもり盛った。このうまく形づくられたチキンライスの上に卵は無事のののだろうか?

卵焼き  
 卵を焼くのはなかなか難しい。うまく焼けても切れてしまったり。ユータ君と、きぐちゃんは成功! 薄いしかも半熟卵がのっかっていた。スタ香織も薄い半熟卵が出来たけど...、のつける時に失敗。破けてしまった。残念。

有名店のように  
 テレビに出てくる有名店のオムライスは、半熟のプルプルのオムレツをご飯にのせ、それを開くと卵が出てくる。そんな感じのイメージ。「プルプルにできたらいいよね。」とかず君と話していたけれど、自分の身の程を考えて、スタ香織はリタイア。かず君はチャレンジ。オムレツを作るところまではうまくいったが、半熟とはいえ卵が固まりすぎていたのか、うまく開かなかった。「しっばいだあ。」とかず君は言っていたけれど、チャレンジするのはすごいよね。やってみなけりゃわからないもの。たまごとチキンライスと言うシンプルなものだからこそ、逆に難しい。けど、チキンライスのお味はバッチリ。とてもおいしかった。

3. 本日のおすすめ 「フラジャイル」  
 「フラジャイル - 弱さからの出発」

松岡正剛 (筑摩書房 3200円)  
 ここのところ平田オリザの本から、松岡正剛の本に移ってきた木幡。編集について20年以上前から、その重要性をといっている。編集とは単に出版だけの話ではない。人と人との関係をつなぐものとして、私たちが日常的に使っている力なのだ。「知の編集工学」(松岡正剛 朝日新聞社)を読破して、その流れから必然的に「フラジャイル」へ...。彼は言う。

『弱さ』を『強さ』からの一方的な縮退だとか、尻尾をまいた敗走だとは思っていない。むしろ、弱々しいことそれ自体の中に、なにか格別な、とうてい無視しがたい消息が隠れていると思っている。」

『弱さ』は強靱な社会的烙印として機能してはじめて、人々を一挙に襲う。」  
 『弱さ』は『強さ』の欠如ではに。『弱さ』というそれ自体の特徴をもった劇的でピアニッシモな現象である。部分でしかなく、引きちぎられた断片でしかないようなのに、ときに全体をおびやかす、総体に抵抗する透明な微細力をもっているのである。」

その奇妙な消息を追い求めるうちに「フラジャイル fragile」に行き着いたようだ。「フラジャイル」に含まれる多様な意味性...、例えば、はかなさ、うつろいやすさ、もろさ...。そして異質性や異端性ともリンクしてくる「フラジャイル」とにかく、おもしろい! 平田オリザの「ダイアログ」とも、当然関わってきますね。

-----  
 デイリーフレネは毎週月~金の平日刊です。木幡、今週末は熊谷、高崎周辺をうろろろしています。3日(日)は群馬町の土屋文明記念館で授業をします。時間は午後10時~12時です。ぜひ、いらしてください。では、楽しい週末を!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0475----- 2002/03/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 新たな視点で...スタッフミーティングにて
- 2. 正しい週末の過ごし方
- 3. 山川あずさの「美しく生きよう」

=====

今日はなんの日  
 1861 リンカーンが第16代アメリカ大統領に就任  
 今日の花言葉  
 きいちご「愛情」  
 今日のは誰の誕生日  
 浅野温子(1961 A型)  
 今日の名言  
 「使命、すでにそれがひとつの弱点である。意識、それがすでにひとつの弱点である」

三島由紀夫「夜の車」より

- 1. 新たな視点で...スタッフミーティングにて  
 ここのところ、毎週土曜日、木幡提案の「4月からのシステム変更」について新宿、熊谷でスタッフミーティングが行われている。

例えば、前回までのミーティングでの確認事項は次のようになっている。

----- 確認事項

- 1. 週間スケジュール
  - ・緩やかな変更にとどめ、様子を見て夏休み中に再考。
  - ・日本語・基礎数学は必修選択で午前中に行う(午後から来る子には、午後の必修選択に)。
  - ・午後はふたコマ程度の選択必修を入れる。
  - ・子ども同士で教えあう関係の構築。
  - ・お料理は一品ではなく、食事としての体裁を整える

全員参加（役割分担の明確化）

- ・お散歩は全員参加（行かない子どもは必修選択の課題をやらせてもらう）。

2. 年間行事

- ・Fling JF（飛ぶ教室）の設定 課題学習
- ・2002年度は2回。1回目は「宮沢賢治」の学習。花巻での賢治祭に参加。2回目以降は、子ども達が設定。
- ・沖縄には、全スタッフ参加が望ましい。

3. HPの更新

- ・従来のものに、以下のものを付け足す
- 通信講座 年間・週間スケジュール 先週のJF 子どものページ B A S I C

授業参加の自由を全面的に歌ってきたが...、これだけではどうしても獲得してもらいたいものをセレクトし選択してもらうことにした。それが、日本語と基礎数学。同時に、この時間帯はそれぞれが学びを意識するという意味で、いくつかの自由選択の授業をセットし、それを選択しない子どもはそれぞれが計画した学びを自学する時間とした。そんなに長い時間ではないが、何を選択し、なにを学んでいくかを子どもが設定するのは、とても難しい。そのためには、相談の時間も設定し、一人一人こまやかな対応をしていくことも確認している。

なによりも子ども達を引きつける授業、自学のためのカリキュラム、テキストなどこちら側の力量が試されることが多くなる。

大変だけれど、やる気満々の木幡です！そして、スタッフのみんなです！

2. 正しい週末の過ごし方

【3月1日（金）】

前回のDFに書いたようにJF熊谷で授業。りりちゃん、3月から入会とのこと。男ばっか（女の子は6歳のアリシアのみ）の熊谷に可憐な花が一輪という感じかな？（失礼、スタ・かおり）お互いの顔を描き、それを200字でほめる授業が終わった後、「アーちゃん、ぼくの描いたアーちゃんの絵、あげるよ。持って帰りな。」  
「わたし、いらない...」  
うーん、本当にいやそうに言うんだよね...。そんなにへたくそな絵だったかあ...。  
DFを送信し、明日のスタミーティングの下調べ。  
泡盛を痛飲、爆睡！熊谷ホテル泊。

【3月2日（土）】

10時高崎駅西口でスタ・平岡、ボラ・テッシー、群馬「選択登校」を考える会の代表・高石さんと待ち合わせ。4月からオープンの「JF高崎」のスペース確認、および貸借の正式契約に、高崎聖オーガスチン教会へ。イギリス国教系のキリスト教教会の敷地にある元幼稚園がJF高崎のスペース。スタ・かおりも合流。和やかに円満に契約書を取り交わす。良かった、良かった。ちなみに高崎のスタッフは、新宿から平岡君が派遣されます。高崎駅構内の「たかべん（高崎弁当の略？）」にて、みんなで立ち食いラーメンを食す。このラーメンは、週刊「朝日」の「魂のラーメン」でも紹介されていて、安くて（350円）かなりうまい（しかし、新幹線乗り場では400円で売ってるんだよね）。高崎より熊谷へ移動。スタ・平岡が住む家の下見のあと、午後2時～6時までスタッフミーティング。

終了後、相撲茶屋「熊翁（くまおう）」へ行き、みんなでちゃんこ鍋を食す。熊谷、ホテル泊。

【3月3日（日）】

熊谷からまたまた高崎に移動。10時から土屋文明記念館（群馬町）で授業。簡単なワークショップの後、群読をチームに分けて行う。思いっきり声を出すとお腹が減る。高崎駅構内（新幹線）でたかべんのラーメン。同じラーメンで50円高いのはなぜ？

新幹線で東京に戻る。車中「フラジャイル」（松岡正剛）を読み終わる。新宿に戻り、インタビューにきた湘南リビング新聞社へ資料送付。ミーティングの資料整理、メールチェック、そして今、これを書いている。

ああ、陽はすでに落ち、日常も非日常もないようなファジィな週末がこのようにして終了する...

3. 山川あずさの「美しく生きよう」

このちゃんママの文章、毎日新聞「Female」より転載。

<http://www.l-park.ne.jp/>

----- 以下、転載。  
\* 山川あずさの「美しく生きよう」 ~もっと美しく輝くために~

思いもよらない会話の溝とは？

私たちは普段何気なく言葉を交わしています。そして、自分が言ったことを相手は当然理解していると信じています。しかし、そこに大きな誤解を生む落とし穴が潜んでいるといったらあなたはどうしますか？

例を挙げてみましょう。「犬が来た」と聞いた時に、その認識や体験は人に

よって全く違うということを考えた事があるのでしょうか？

・Aさんはその言葉から「かわいい」「心地いい」体験をイメージ

・Bさんは過去に犬にかまれた経験があり「恐ろしい」「怖い」体験をイメージ

同じ「犬が来た」という言葉でも、その言葉から思い描くイメージや意味はそ

れぞれの過去の経験から、まったく異なったものとなってきます。仮にあなたが

好意から「犬を君にあげる」とその2人に言ったとします。その時に相手はその

言葉から何を受け取るのでしょうか？

・Aさんはあなたの好意に喜び、すてきなプレゼントと感謝  
・Bさんは恐怖を感じ、「ひどい目にあつた」と思う

これは極端な例ですが、似たようなことは日常的に私たちの周りに起きていま

す。「あなたの気持ちに関わりなく、相手は自分の過去の経験から導いたイメー

ジを作り出している」ということを前提にして会話がなされているということ

を知っておくのは大切なことです。犬の例のように、「自分の好意」を表現したつ

もりでも相手は全く違った事を受け取ってしまうことがあるのです。

「言葉によるコミュニケーションはそういう行き違いを内包している」とお互

いが認識しているともっとコミュニケーションの誤解は少なくなり  
ます。

[ 山川あずさの「美しく生きよう」]

<http://www.l-park.ne.jp/mail/yamakawa.html>

=====

===== **デイリー・フレネ** =====  
----- VOL/0476----- 2002/03/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. LD小噺「王子の玉子」 作 ひろ君ばば
3. フレ熊便り スタかおり

=====

今日はなんの日  
1933 ドイツ総選挙でナチス第一党に  
今日の花言葉  
やぐるま草「幸福感」  
今日は誰の誕生日  
榊原み(1951 A型)  
木幡、昔からの大ファン！ファンクラブに入っていました。  
今日の名言  
「手術の上手な医者というのと、すぐに手先が器用と思いが  
ちですが、手術というのはまずイメージから始まるんです。  
自分の中で一つの手術の始まりから終わりまでのストー  
ーをきちっと作ることが必要なんです。」

須磨久善(外科医)

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
大検数学、絶好調！  
ブランクがあるので中学数学から始めた「大検数学」の  
授業。ただいま、図形(幾何)の学習。  
本日は、内角の和、外角の和、五角星の和、ねじれ四角  
形の和など。ゲームをやっていたやまちゃんも途中から  
参加、五角星の和に結構はまっていたね。  
「木幡さん、これでいいのかな?」「うん、補助線を引  
く方法もあるからね。それを考えてごらん。」  
この後、相似をやって中3に突入!だんだん先が見えてき  
たぞ!小人数で楽しくやる数学、最高!  
偉いぞ!まっつあん!  
ミーティングでのこと、その他の議題でまっつあんが拳手。  
「ミッキーとかけんごとか、やまちゃんとか、ぼくをいじ  
めるのはやめてください。」  
先週、3人でまっつあんをからかっていた。3人にとっては  
ふざけかもしれないけれど、まっつあんにとってはいじめ  
られてる、意地悪されてると感じたのだろう。数日、JF  
を休んだ。  
きちんと自分を主張したまっつあん、偉い!そして、  
「よくわかった。」と素直にまっつあんの気持ちを受けと  
めたけんごとやまちゃんも偉い!

駅にて...

先日、みどりの窓口で切符を買った。その時、「おい、お  
っさん、オレが並んでるやろ。常識的な行動取れや。」と、  
若いあんちゃんが関西弁ですごんだ(すごんだかどうか  
わからないが、関西弁はそのように聞こえる)。  
おっさんと呼ばれたのは生まれて初めてだったので、ムカ  
ッと来た。並んでいたかどうかわからなかったけれど、こ  
っちの不注意かもしれないので、  
「どうも失礼しました。申し訳ありません。気付かなかっ

たもんで...。」と謝罪した。  
「気付かなかった?目えついとるんやろ目えが。気いつか  
へんのか?」さらにすごむ、あんちゃん。  
こういう物言いは許せない!ここで木幡一言。  
「お兄さん、ぼくに目が付いていて良かったねえ。目が見  
えない人にそういうこと言ったら大変なことになるよ。」  
若いあんちゃん、以後、沈黙。  
この話、JFでしたら、「それでやめといて良かったねえ。  
それ以上言ったら、ケンカになってたよ。」  
うーん、ぼくもそう思う。

2. LD小噺「王子の玉子」 作 ひろ君ばば  
ひろ君パパからのお便りです。

- - - - - 以下、転載。  
王子にある紙の博物館へのお出かけの後に、Aさんがひろ  
君に行き先を聞いてみると「たまご」駅で降りたと言っ  
ていました。ひろ君の認知の特徴が端的に現れているエ  
ピソードです。  
学習障害者(LD)そして知的障害者の認知の特徴を世間の  
理解していただくために 小噺を作ってみました。暗い話  
にならないように工夫してみました。何かの役に立つと  
幸いです。

作者は子どもたちの認知の特徴を理解して頂き、「なんど  
言ったらわかるのよ!」というセリフが飛びかわないで欲  
しいと切に願っています。

LD小噺「王子の玉子」 作 ひろばば

【八五郎(八)】  
ご隠居さん まあ聞いてくださいよ。うちの与太郎ときた  
ら物覚えが悪くて、勉強も出来ないから先が思いやられ  
まасаあ。おまけに、ぼんやりしているから他人(ひと)さ  
まにも馬鹿にされて、おいらは口惜しくて口惜しくて...

【ご隠居(隠)】  
八さん まあまあ落ち着いて、お茶でも飲んでゆっくりと  
話してごらん。奥や お茶と羊羹を持っておいで。

【八五郎】  
この間もラーメン屋につれて行って「なんでも好きなもの  
を食わせてやるから言ってみろ」といったら「とうちゃ  
ん おいら"ひろとうめん"を食べる」とぬかすんですよ。

「てやんでー "ひろとうめん" なんぞラーメン屋にあるも  
んか? べらぼーめ」というと、「とうちゃんは字が読  
めないのか? あそこに書いてあるから読んでごらん。ひ  
ろとうめん 850円と書いてあるよ」

で、見てみると "広東麵 850円"と書いてありました。  
口惜しいじゃありませんか! "かんとんめん"も読めない  
んじゃ。

【ご隠居】  
そうかい そうかい でもよくよく考えてごらんよ。与太  
郎はちゃんと読んでいるよ。前の寺子屋のおばあちゃん先  
生をおぼえているかい? みっちり読み書きを教えてくだ  
さったので、与太郎は読み書きの規則をちゃんとわかって  
いるよ。

【八五郎】  
へー でも、"ひろとうめん" はべらぼーですよ。

【ご隠居】  
考え違いをしてはいけません!日本の言葉で"広"は"かん  
"

とは読みません。"東"を"とん"と読むのは麻雀狂いの馬鹿  
学生だけだよ。よその国の言葉を勝手な読み方をするのが



不心得と言うものです。 " 広東麵 " を " かんどんめん " と読ませたかったら、" カントンメン " と書けば良いんです 私や腹が立ってきましたよ！ 奥や、羊羹は引っ込めて！

【八五郎】

まあまあ、ご隠居さん、落ち着いてくださいよ。お茶がひっくりかえりましたよ。でもねー他にもいろいろあるんですよ。つい先だって寺子屋の若先生に呼ばれました。

【ご隠居】

おーあの若先生かい。なかなかの男前で、近所の娘たちの騒ぎの元になっているというな。

【八五郎】

そんなことはどうでもいいんですよ。まず「八五郎殿！」ときやがった。「先日、紙の博物館へお勉強に行きました。次の日に作文を書かせて見ると、" たまご駅で降りて紙の博物館へお勉強に行きました。" と書いてありました。どうもぼんやりしていて人の言うことを聞いていないようで困ります。」と、あっしは怒られやした。

【ご隠居】

うーん そんなことがありましたか？ たまご駅は奇天烈ですな。どこに出かけたのかもわからないのでは困りますな。てさて うーん。

【八五郎】

一事が万事こんな調子でほとほと困ります。

【ご隠居】

そうわかりました。たまご駅ではなく王子駅ですぞ。与太郎はちゃんと駅の名前を見えていますぞ。" 王 " の横棒に鳩でも止まっただけで " 玉 " に見えたのでしょうか。" 玉子 " 駅なら " たまご " 駅と読みます。

【八五郎】

はーん そうでしたか 玉子駅ではなく王子駅でしたか。なーるほど、それにしても王子駅ぐらい覚えそうなもんじゃありませんか？

【ご隠居】

いやいや、八さん、そうではありませんぞ。与太郎のような子供は耳からの言葉の理解が苦手です。でも 目を使って一生懸命に学習しています。漢字をちゃんと読むのはとても難しいことです。それが証拠に外国からいらした方たちは、いくら上手に日本語をしゃべれても漢字は苦手ですぞ。

八五郎(八): へー そんなもんですかね

【ご隠居】

考えてもごらんよ。地図を見て駅の名前を見せて、これが王子駅だよと言っても地図の上には本当の駅は無いんだよ、つもりで考えているだけなんだよ。

与太郎は本当の駅はわかるけど、つもりの駅は良く解らないんだよ。だから、本当の駅に行つて、これがおうじ駅だよと話せばそれでちゃんと解るんだよ。

【八五郎】

うーん そう言えば与太郎は道に迷ったことはないね。うちのかみさんは地図を読めるけどしょっちゅう道に迷うね。大学を出ているのに情けないねー。

【ご隠居】

八さんは裏にいた原ひろ子先生を覚えているよね。あの方は学問のできる人でカナダで寺子屋の先生をしていたんだよ。原先生から伺ったんだが子供の勉強と言うのは国によってずいぶん違うんだよ。

【八五郎】

そりゃそうだよ。ご隠居さん カナダの子は英語か仏語で勉強するよ。日本の子は日本語をつかうよ。

【ご隠居】

そんなことじゃないよ。八さん！カナダの子供の中には学校で教わるのを嫌がる子が多いそうなんだよ。そういう子供たちは人がやっているのを見て覚えるんだよ。

【八五郎】

へえー それじゃあっしらと同じですよ。あっしも大工仕事は親方を見て覚えやしたよ。本を見たつて、先生に習つたて大工仕事はできやせんよ。

【ご隠居】

そうだね でもね、今の世の中だからコンピューターも使えないと困るね。本がちゃんと読めて、先生に教えて頂いたことがすぐに身につくと良いよね。原先生はそれぞれの子供の得意なやり方で学ぶのが良いと言つていたね。

【八五郎】

ご隠居さん。ありがとうございます。これで安心しました。

【ご隠居】

与太郎はやさしい子だよ。お前が品川で居残りをして家を開けていたことがあったよね。与太郎は「とうちゃん帰るとうれい」とカルタに書いたそうじゃないか。「子はかすがいだって」かみさんから聞いたよ。

【八五郎】

ばれてましたか！それにしても ご隠居さん！王子といつたら狐に決まりきつていますよね。なんで玉子なんですかね？

【ご隠居】

うーん 八さん それはだな、王子だけに王様の玉子じゃよ。お後がよろしいようで。

この小噺は実在のモデルとエピソードをもとにしましたが、一部フィクションを混じえてあります。

原ひろ子先生は比較人類学者でカナダのヘアインディアン文化の研究をした方です。昌文社版の「子どもの文化人類学」を参考にさせていただきました。

この小噺の転載許可は、下記へ連絡してください。

橋口 利雄: Thashigu@aol.com

- - - - - 以上、転載終了。

小噺、興味深く読ませていただきました。

「王子」と「玉子」の話で、一つ思い出したことがあります。ぼくが一番したの弟が高校生の時、母親に「今度のNHK大河ドラマ『かつがいぶね』だね？どんな舟？」と聞いたそうです。

母親、「?????」。

それをそばで聞いていた父親が

「馬鹿やろう！それは『かつがいしゅう(勝海舟)』って読むんだ！」と怒つたそうです。

「ひろとうめん」についても同様なことが言えます。知らないことはすこしずつ学んでいく以外ありません。認知の仕方に違いがあることにしても、実学を通すより仕方ありません。

大工の徒弟制度的学び = 正統的周辺参加論をまた調べてみたくなりました。

3. フレ熊便り スタかおり

ものづくり クレープ

最近ものづくりがおやつ作りになりつつありますが、今日はクレープ。いかに薄く焼かがポイント！

中身は、バナナにチョコに生クリームの定番。

うす く、うすーく。  
 うすーく、うすーく生地を伸ばしたきぐちゃん。薄くなっ  
 ったのはいいものの、今度は逆に生地が薄くなり  
 すぎてくっついてしまった…。ピリッ。破けた…。  
 「くそー悔しいぞ。もう一度やってやる。」と意気込む  
 きぐちゃんであった。

フライパン返しらず  
 生地を伸ばして焼くおがちゃん。フライパンからうまく  
 はがれ、フライパンの上で焦げ付かないようにうまく  
 まわしている。どうひっくり返すのかなぁと見ていると、  
 ヒョイツと生地が宙を舞った。生地がひっくり返った。  
 焼き色もいい感じ。

「すげ うまそう。」とかず君。  
 かず君の言うとおりの、とてもおいしそうなクレープが  
 焼きあがった。うまいぞおがちゃん。

座布団一枚!?  
 3月4日のデイリーフレネ。木幡さんがこんな事を書い  
 ていた。(以下引用)

>りりちゃん、3月から入会とのこと。男ばっか(女の  
 >子は6歳のアリシアのみ)の熊谷に可憐な花が一輪と  
 >いう感じかな?(失礼、スタ・かおり)

「こんなことを木幡さんが書いているよぉ…。」とみん  
 なに見せると、

かずくん:「その通り!!!」  
 きぐちゃん:「木幡さん偉い、座布団一枚!!!。」

えりくん:爆笑  
 誰も慰めてくれない…。  
 しかも、昨日髪の毛を切りリョウ君には  
 「後ろから見ると、男みたい。」とまで…。  
 女なのに…。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0477----- 2002/03/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 2. 10代若者の叱り方 10カ条
- 3. お便利コーナー…岩手より

=====

今日はなんの日  
 1957 黒いアフリカ、ガーナが独立  
 今日の花言葉  
 ひなぎく(明朗)  
 今日のは誰の誕生日  
 アンジェイ・ワイダ(映画監督 ポーランド 1926)  
 ミケランジェロ(芸術化 伊 1475)  
 今日の名言  
 「とにかく、やってみなはれ。やる前から諦める奴は、一番  
 つまん人間だ。」

西堀栄三郎(南極越冬隊隊長)

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 日々是学習 木幡のミスステーキ  
 昨日のミーティングのことを簡単にDFで紹介した。が、  
 大きなミスステーキがあった。ミッキーママからのメールで  
 初めて、そのことに気が付いた。  
 実は、この日、ミッキーはお休みだったのでミーティング

に出ていなかった。DFの結びで次のように書いた。

-----

「よくわかった。」と素直にまっつぁんの気持ちを受けと  
 めたけんごとやまちゃんも偉い!

-----

これでは、みっきーだけが気持ちを受けとめなかったと  
 誤解されてしまう恐れがたぶんにあることを、ミッキー  
 ママからのメールで知らされた。

その通りだ。ミッキーが休んでいたことを書くのが、す  
 っぱり抜けていた。木幡の大ミスステーキ…。

今日、ミッキーにまっつぁんの気持ちを伝え、ミッキー  
 もしっかりと受けとめてくれた。

「ミッキー、ぼくねえ、君に謝らなきゃいけない事があるん  
 だ。」

「なあに?」

「ミッキーが休んでいて、ミーティングに参加していな  
 かった事を書かなかったから、ミッキーだけ気持ちを受け止  
 めなかったって誤解されちゃう恐れがあるでしょう。これ  
 は、ぼくが本当に悪かった。ごめんね。」

「ああ、全然気にしてないから平気だよ。」

ミッキーはそう言い、まっつぁんと元気に遊び始めた。  
 気付かない事が、たくさんたくさんある。言われて気付く  
 事がたくさんある。こっちのミスを引ききちんと指摘してくれ  
 る関係がうれしい。ミッキーママに感謝!

今日の事を肝に命じ、また、子どもたちとの日常を生きて  
 いこうと思った。日々是学習也…。

ミッキー、本当にごめんね…。

田舎の話題

どういうわけか、カーベットの所でうんこ座りしていたさ  
 きちゃんに、「田舎のヤンキーみたいだなあ」と、まっ君。  
 さきちゃん、たばこをふかすまねをして、「どうせ、私の  
 住んでる所は田舎だもん。」

「おれの住んでる所は都会だよ。」木幡も話題に入る。

「木幡さん、どこに住んでるの?」

「所沢」

「なによ、所沢も田舎じゃない。」

「いや、都会。人口35万、プロペ通りってのもある。」

ここから話題がいろいろ広がる。埼玉県で人口30万以上の  
 市は?人口1万人以下でも市のままのところがあるけど、  
 どうして?

地理的な話し、結構盛りあがったね!これも学習?

2. 10代若者の叱り方 10カ条

週刊「朝日」2002.2.15号より転載。

----- 以下、転載。

街で、電車で、家庭で…

「10代若者の叱り方 10カ条」

- 1. 言いたいことは、遠慮せず単刀直入に
- 2. 深追いするな。ひとこと言ったらサッと引く
- 3. 決めつけるな。「どうしたの」と言い分を聞いてやる
- 4. 言い訳、弁解のなかに潜む輝きを認める姿勢で
- 5. 頭ごなしの否定ではなく、「こうしたら」という解決  
策をアドバイス
- 6. 正直さ、素直にわびる態度をホメよう
- 7. 行為を責めるだけでなく、相手の立場・気持ちに立た  
せてみよう
- 8. 「ダメ」でなく、「気をつけよう」のことばで
- 9. けっして暴力・暴言を使わない
- 10. 上下の関係でなく事の本質を考え合う対等のまなざしで

-----以上、転載終了。

木幡、結構注意する方ですが、最近、「木幡さん、注意するの止めたら？何されるかわかりませんよ。」と言われ、躊躇します。

でも、結局、言うだろうなあ…。

3. お便りコーナー…岩手より

宮沢賢治の故郷、岩手県Sさんからのお便りです。

-----以下、転載。

デイリーフレネいつも楽しく、興味深く読ませていただいています。ここ岩手では登校拒否児童、生徒が増加している割にはまだまだ、フリースクールなどの受け入れ施設は少ないのです。そういう訳でフレネさんでの実践を知りたいものと思いメルマガを購読している次第です。(今は、私は教育現場から遠ざかっています)

初めてメールを差し上げたいと思った動機は、「山川あずさの 美しく生きよう」のコーナーがとっても今の私の悩みとぴったり！だったもので、お礼がしたくなりまして…。以前よく書き込みしていた引きこもりの子のHP でこの間いざこざがありまして、そのときはどうして彼がそれほど怒るのかわけがわからず困惑しているうちに、HP から締め出されてしまいました。まさに「問答無用」の処置でした。何日か考えつづけているうちに、あのコーナーの言葉に出会いまして、「そうか！」と、目からうろこの思いです。私も好意から出た励みでした。しかし、他人の批判に敏感になっている彼には自分への攻撃とうつつちゃったのでしょね。

本当に私のような鈍感な人間から見ると木幡さんや、カウンセラーの方々が日々奮戦する姿はただただ頭が下がります。私もまだまだ人に対して学ばなきゃならないなあという自戒をこめて、ありがとうございます。

これからも、陰ながら応援させてください。

-----以上、転載終了。

お便りありがとうございます。子どもの対応は、本日のDFをご覧になっておわかりのように、幾つになっても日々是学習です。

これからもよろしく願いいたします。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0478----- 2002/03/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 牛乳パックから「ハガキづくり」 新宿発
- 2. フレ熊便り スタ・かおり
- 3. お誘い

=====

今日はなんの日

1788 クックがハワイ島発見

1900 未成年者喫煙禁止法施行

ということはたかだか100年前ぐらい前まで、子どもがタバコ吸ってても平気ってこと？

今日の花言葉

たねつけばな「燃える思い」

今日は誰の誕生日

安部公房(作家 1924)

イワン・レンドル(テニス 米 1960)

ブリジット・フォッセー(女優 仏 1946)

名作「禁じられた遊び」の名子役

今日の名言

「子供がお母さんに話すとき、お母さんがお父さんに言うときで、全部言葉が違います。たんなる敬語の違いではなくて、単語も違ってきます。そういう階級化された社会のありかたにしたがって、文化もできていくわけです。」

小泉文夫「音の中の文化」青土社

1. 牛乳パックから「ハガキづくり」 新宿発

王子の「紙の博物館」に行き、紙作りのネタを仕入れてきたスタ・平岡。さっそく、紙作りにチャレンジの一日。まずパルプ液を作り、続いて紙すき。

【パルプ液づくり】

牛乳パックを開いて中性洗剤を少し入れ、煮る  
紙の部分をはがし、漂白剤につける  
紙をほぐして(ミキサー使用)水を混ぜ、パルプ液を作る

【紙すき】

すきわく(四角い枠に金網を張る)にパルプ液を入れ、上手にひっくり返し、水をしぼる  
あとは窓ガラスなどに貼りつけ、乾くのを待つ  
まあ、簡単に書くところという感じですが、本当はもう少し複雑。

やっぱりミキサー！

紙を手でほぐしている子供達…

「それじゃあぼそぼそして紙にならないんじゃないの？」

「いや、なんとかかなと思います。」と、スタ・平岡。

「下のレストランで貸してくれないかなあ…」

様子を見てみると、どう考えても手でほぐしているのでは、無理そう。

「ミキサー買ってほしいんだよ。」

20分ぐらい時間が経った。

スタ・平岡、何やら息せき切って外から戻ってきた。

「どこに行ってたの？」

「そこの中古屋でミキサーを買ってきました！」

「いくら？」

「1200円でした！」と、嬉しそう。

さすが、ミキサー！あつという間にどろどろのパルプ液！買って来て良かったね！1200円のミキサー。

どろどろー

パルプ液で紙すき開始！パルプ液をすくったまっつあん、「わー、これって大根おろしみたい！りんごのすったのにも似てる！」

パルプ液を入れすぎて、薄目のはんぺんのような紙ができていました。

100枚作ろう！

「牛乳パックからハガキを100枚作ろうよ。そして、いろんな人にプレゼント。」

「いやあ、それはムリムリ。」

「高崎で電話番してる時にやれば。」

「それならできるかも。」

平岡、まかせたぞ！

今、JFの窓ガラスには、手作りハガキがベタベタとたくさん貼られています。

2. フレ熊便り スタ・かおり

お散歩 東武動物公園

今日のお散歩は、東武動物公園。心配した天気もなんとかもち、みんなでレッツゴー。と思ったけれど、今日は男3人、女3人の6人のこじんまり。

ほのぼのとお過ごしだった。

絶叫マシーン

遊園地と言ったらやっぱり絶叫マシーン。乗る気満々の体験のしーちゃん。立て続けにいろいろ乗る。「ぜんぜん怖くない。」と言うしーちゃん。うーんすごい。しーちゃんと一緒になって、かず君やりりちゃんも乗り始めた。「私、車とかは酔うけどこういうのは平気。」とりりちゃん。絶叫マシーンが全くダメなスタ香織にとっては、車とかの方が安全で怖くないのに…。楽しそうに乗ってるみんなってすごいなあ。

ふわっと

いきなり、しーちゃんとママとアーちゃんはジェットコースターへ。「きゃー、かおりちゃーん。」なんて手を振っている。余裕だなあ。終わった後に感想を聞くと、「あたしね、ずっと浮いてたの。ふわって。」とアーちゃん。アーちゃんの体重だとまだ軽すぎるのか、アーちゃんママは浮いているアリシアを必死で押さえてたとか。無重力状態なのね。

お化け屋敷

遊園地の定番お化け屋敷。これなら平気だろうと、入ってみた。真っ暗で場所ごとに仕掛けがある。何が起るのだろうという気持ちが怖さをかき立てる。ふと背後からスタ香織に触る手。ビックリ。仕掛けもなく、その手の正体はリョウ君でした。あ～驚いた。

ぎゃーぎゃーぎゃー

言い訳をしながら、絶叫マシーンを避けてきたスタ香織。「かおりちゃんでも、あれなら乗れるよ、絶対平気。」としーちゃんとアーちゃんに誘われるままに乗った、3歳以上から乗れる「てんとう虫」という小型のジェットコースター。先頭はアーちゃんにしーちゃん。私の隣はりりちゃん。がっがっがと上がっていき、がたんと急降下。「ぎゃーぎゃーぎゃー。」と叫ぶのは私だけ。その叫び声にりりちゃん爆笑。終わったあとに、「ね、平気だったでしょ。」といわれたけれど、私の限界かも。三歳以上のレベルなのさ。

吉田さんって

動物園も見に行った、リョウ君にスタ香織。人もいなかったのでゆっくり見ることができた。帰りの電車「吉田さんて…」とリョウ君に話し掛けられた。何かと思うと、「カンガルーに似ていますよね。」と。似ているのかなあ…。

3. お誘い

このちゃんママ、山川あずささんからの誘いです。  
 - - - - - 以下、転載。  
 春めいた日が多くなってきました。  
 みなさんいかがお過ごしでしょうか？  
 MATSUMI & Asha のハートオープンワークショップが開催されます。  
 このワークショップも早くも4回目を迎えます。  
 日時：3月21日～24日(祝・金・土・日)  
 場所：女神山ライフセンター  
 金額：55000円(ワーク代・宿泊費・朝夕食込み)  
 今回は3泊4日の日程でゆっくりと女神山を満喫することができます。

今回のテーマはJOY & BRIGHTNESS

自分自身の光・輝きを内側に発見するというテーマです。21世紀になってエネルギーがますます軽く明るくなってきているのを感じています。社会的には膿みが出されて暗いニュースもたくさんあります。個人的レベルでも社会的レベルでも同じように軽く軽くなっていくためには古いエネルギーの浄化が起こります。女神山でも重い雪の下には、もう春を待っている若い芽を感じることができるし命の息吹を感じることができるでしょう。暗くディープなエネルギーには、もう「さようなら」をしましょう。明るくて、軽やかで、光り輝く自分自身にあなたのの中に在るのですから。もういちど目をこらしてみるならばそのことがすぐにわかるはず・・・この4日間をかけて一緒にその新しいあり方を再発見しましょう。時には自然の中で。時には瞑想の中で。リラックスしてくつろぐ、ゆったりとした時間の中で。開催する私たちもどんどん変化しつづけています。ますますかるやかに明るさを増しています。進化しています。今回のハートオープンには自分自身の内側にすでにある本質的な感覚、何ものにも捕らわれない自由で穏やかな感覚と一緒に発見してゆきます。詳しくはMATSUMIさんのホームページで・・・。  
<http://www.h3.dion.ne.jp/~matsumi/index.html>

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0479----- 2002/03/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ラーメンフリーク・木幡のプライベート
- 2. うどんは大変 熊谷発 スタ・かおり
- 3. 今週のおすすめ アロマテラピー

=====

今日はなんの日  
 1935 忠犬八公公死ぬ  
 今日の花言葉  
 栗の花「真心」  
 今日誰の誕生日  
 水上勉(作家 1919)  
 水木しげる(マンガ家 1922)  
 今日の名言  
 「コミュニケーションという部分で話しを進めると、今は作り手と食べ手の共同作業によって、個性的なラーメンが生まれるという潮流があると思います。」  
 「ラーメンを味わいつくす」佐々木晶(光文社文庫)より

1. ラーメンフリーク・木幡のプライベート  
 久しぶりに仕事が早く終わった。夕方5時から行われる「放課後教室」に来る子が急に都合が悪くなり、中止。うーん、どうしよう？ふと、机の上に積み上げられた本が目が行く。忙しくて書店に行く暇がないから、紀伊国屋のブックウェブでまとめ買いしたもの一冊。  
 インターネットで買うと、買いすぎる傾向がある。この  
 1  
 週間で、松岡正剛と中村雄二郎の本、それにブコウスキー  
 の本(洋書と訳書)などかなり買った(調べてみたら29



冊... )。  
 今日の名言で紹介した「ラーメンを味わいつくす」に目が行く。  
 うーん、酒を飲みながらラーメンもいいなあ...。思いつくやいなや、早速電車で飛び乗り、目差すは三鷹の「江ぐち」！  
 ぼくが東京に出てきた33年前から食べ続けている店。創業は1950年の屋台。当時、三鷹駅南口に「三鷹オスカー」という名画座（ここで小学生のころの思い出の「チョコと鮫」というフランス映画を見た）があって、その帰り、よく立ち寄った。まだ駅前が舗装されていなかった。そういう時代だったんです。  
 「江ぐち」はちょうど交差点の角にあり、バスが通るたびに店がゆれた。縁台のような長いす二つだけの今にもつぶれて倒れそうな作りだった（今は、区画整理でビルができ、その地下に店がある）。  
 この店は、本にもなったことでも知られている。タイトルは確か『三鷹駅南口前にある江ぐちというラーメン屋を知っているか？』（飛鳥書房）という長い題だったと思う。ラーメンから店員のことまで何でも書いてある本だった。  
 電車の中で「ラーメンを味わいつくす」を読みながら、ラーメン屋に向かっているのだから、もう、お腹はグーグー、口の中は唾液があふれている。  
 店に着く！「いらっさい！」（この言い方がまたいいんだなあ...。  
 いらっさい...が）まずはビール（450円）にチャーシュー（300円）を頼む。メンマ・ねぎの上にチャーシューを乗っけ、これに化学調味料としょうゆだれをちゃちゃっとかける。うまいんだなあ。  
 ビールに合うんだなあ。  
 店は客が絶えない。昼間はかなり待つこともあるが、ほどよく込んで活気がある。まわりの食べる様子を眺めながら、ビールとチャーシューでさらに食欲を盛り立てる。  
 「五目のワンタンメン、大盛ね。卵は半熟。」（610円）  
 「あい！」  
 大盛はなんとたったの30円増し。ラーメンはこの間まで350円だったけれど50円値上げしたようだ。チャーシューにもやし、なると、ハム、ピーマン、メンマ...、麺は蕎麦の麺にも似ている独特の自家製麺。  
 うーん、これでたったの1360円。至福の時だなあ...。33年前に食べたラーメンを今でも食べられるって幸せ。  
 どうです？ラーメン、食べたくありませんか？  
 33年前はまだ大学生で、その時は三鷹の明星学園に勤務する運命に

あるなんて、ちっともわかっていなかったし...。

わからないなあ...、人生は...。

2. うどんは大変 熊谷発 スタ・かおり

なんと熊谷も「麺類ネタ」！（木幡）

お料理の授業

今日のお料理は味噌煮込みうどん。今日はとても暖かい日だったので、味噌煮込みうどんという感じではないけれど麺からうっていきます。

まとまらない...

中力粉に塩水を足して混ぜるだけ。といてしまえばそれまでだけど、粉がぼろぼろ全然まとまらない。まとまらなと思っては崩れていく。粉と時間との格闘...

粉まみれのスタ香織とショータ君。粉まみれになったところで生地ができるわけでもなく...。うーん難しい。

2倍の大きさ

今日は2度目のうどん打ち。前回はまとまらないからと言っては水を足し、柔らかいからと言っては粉を足していたかず君。その結果記事の大きさが2倍になっていたけれど、今日は誰よりも早く生地をまとめた。

やっぱり一度やった事は体が覚えているのかな。

豚汁？

煮込むように汁を作った。味噌仕立て。

「うまさう？これって豚汁？」ときぐちゃん。うどんを入れる前の汁は豚汁だった。生地がまとまらず、うどんが出来たのは2時過ぎ。うどんを煮込んで3時前。

今日はお昼がおやつ。

しょっぱい...

よく煮込まれて、おいしそううどんだけれども...。

「しょっぱい...。」

うどんの生地がまとまらず、塩水を通常の三倍近く入れていた生地があった...。ちょいと塩辛い。

煮つまって、味も濃くなったせいもあったかな。まあ、こんな日もある。

お金がない...

買出しにみんなで出かけていた。深刻そうにかず君、ユータ君、リョウ君が帰ってきた。買出しから戻ってきたのかと思ったらどうも様子が違う。「お金がないんだ。」と。

どこかで買出し代を落としたそうだ。とりあえず戻って、探してみる。気をもむきぐちゃん。フレネの周辺を探し回ってくれた。

戻ってくるとあったらしい。とりあえず立て替えて買出し、領収書を書いてもらっていたら、呼び止められたらしい。とりあえず、お金があってよかったけど、お金を持ったら当然のことながら注意をしないとか。

あってよかった。しみじみ。

3. 今週のおすすめ アロマテラピー

エッセンシャルオイル（植物から抽出したオイル。精油とも言う）を小さな器（お皿）に数的そそぎ、これを小さなライトで熱し、香りを漂わせる。リラクゼーションしたいときやると、とてもいい。

ぼくってこういうのあんまり信用しないほうなんだけれど、勤

められてJF新宿でやってみたところ...、いいんですねえ！

は

まりました！  
 家でもやっています。ぼくは「イライラしている時・リラク

クス  
 したい時に」効果があると言われている「オレンジ」と「ラ

ベン  
 ダー」、2種類のオイルを混ぜて使っています。  
 その他、「集中したい時」、「疲れを感じた時」、「活力・元  
 気をつけたい時」、「気落ちしている時」などに効用があるい  
 ろいろなオイルがあります。  
 オイル2種類で4000円ぐらい、アロマライトは1800円ぐら  
 いから  
 あります。

-----  
 デイリーフレネは月～金の平日刊です。  
 4月にはJF高崎もオープン。もうじき、HPも大幅に更新し  
 ます。  
 お楽しみに！  
 では皆様、また来週！楽しい週末を！  
 ぼくは新宿で仕事です。とほほ...

=====  
 e-mail : sinjyuku@jfreinet.com  
 URL : http://www.jfreinet.com  
 =====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0480----- 2002/03/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 苗場発！ 木幡はお仕事...
- 2. ひろ君の成長 ひろ君パパから
- 3. クロアチアからのお便り

=====

今日はなんの日  
 1582 武田勝頼が自殺、武田氏滅亡  
 今日の花言葉  
 きくにがな「質素」  
 今日是谁の誕生日  
 梅宮辰夫(1938 A型)  
 今日の名言

「眉間の傷は男の勲章。背中への傷は、男の恥だ。」  
 山本健一(マツダ・ロータリーエンジン研究部長)

- 1. 苗場発！ 木幡はお仕事...  
 深夜バス・新幹線などなどでJFのスタ・ボラ・お子様  
 ・保護者御一行、苗場スキー場へ...。お泊まりは苗場ブ  
 リンスホテル。いいなあ...。  
 北海道出身の木幡、そのスキーの技をさっそうと披露しよ  
 うと思っていた。なんたって、家の前からスキーをはいて、  
 山にすべりに行っていた。自転車と同じで身体が覚えている  
 んですね。

しかし、初日の数時間のみ。最初は中級・上級コース  
 で滑れるんですが、数時間で足が利かなくなる。骨折  
 が怖い...。ようするにもう年ってこと。

メールチェックしたら、苗場からメールが...

【苗場発第1便】  
 楽しんでます！スキー場で乱闘か？(画像入り)  
 むむむむむ...、ということで返信。

【木幡発第1便】  
 いいなあ...。ぼくはお仕事。みんなに伝言。  
 「おみやげ、よろしく！地酒がいいなあ。辛口ね！」

【苗場発第2便】  
 だれが買うかー！(けんご君)  
 自分で買いなさい(かず君)

ナンタルチャ！サントルチャ！  
 しかし、その後、次のようなメールが...。  
 【苗場発第3便】  
 こどもたちはついさっきまでけんご君とゲームセンターで  
 遊んでいたんですよ。平岡さんはナイターを最後までが  
 んばっているみたいで、さきほど電話したらまだ戻っていま  
 せんでした。p(^.^)q 皆それぞれに楽しんでいるみたいです。  
 辛口おまかせください。

萌ちゃんママです！やったー！木幡、新宿でお仕事頑張り  
 ます。それにしても、平岡大丈夫かなあ？月曜、遅刻する  
 なよー！

2. ひろ君の成長 ひろ君パパから  
 ひろ君は、LD児と言われています。ひろ君の進歩を  
 喜ぶ声です。

----- 以下、転載。  
 昨日のフレネは自転車博物館へのお出かけでした。  
 そこで、どこへ行ったのかのおさらいを試みました。  
 母親がどこへ行ったのと聞くと、やはりひろ君は答え  
 られませんでした。でも、今回は進歩がありました。  
 ひろ君は駅の時刻表を取ってきて、赤坂見附のところ  
 を開けて、虎ノ門の駅を指差したのです。赤坂見附で  
 乗り換えて虎ノ門で降りたのでしょうか。  
 ひろ君は確実に進歩しました。駅の時刻表を取ってき  
 て指で指したのは大進歩です。

「教えよう」そして「教わろう」の意欲はもともとあり  
 ます。これに加えて、どうしたら実現できるのか？を  
 自分で発見しました。  
 これは凄いことです(親ばか丸出しですね)。  
 これからが楽しみです。

----- 以上、転載終了。  
 木幡です。  
 自転車博物館は、ぼくが勧めました。自転車好きのぼく  
 のお気に入りです。毎回のお散歩、少しは役立っている  
 のかもしれませんね。  
 コボ作の練習のとき、描写はかなりできるようになりま  
 したが、その奥に隠されている内容までは至りません。  
 毎回、「どうして？なぜ？」と、きくようにしています。  
 それと、今年になってから毎朝、ひろ君の仕事があります。  
 「本日のジャパンフレネ」(スケジュール表)にぼくの  
 コメントを書きますが、「みんなの持ってくる！」とひろ君  
 は全員の分を持ってきてくれるようになりました。  
 これは、「ひろ君、自分のだけでなくみんなのも持ってき  
 てくれると嬉しいな。」という一言が伝わり、以後、ぼく  
 が催促しなくても必ず持ってきてくれるようになりました。  
 嬉しいことです。  
 みんなスキーに行っている週末ですが、ぼくは残って仕事  
 です...

3. クロアチアからのお便り  
 教え子、藍ちゃんからのメール、クロアチアに行ってるっ  
 てことで、情報送れとメールしたが、何度やっても届か  
 ない。結局、彼女が連絡してきたアドレスが間違っていた。  
 「藍！」「こはたー！」こんな感じの師弟関係でしたね。

----- 以下、転載。  
 こはたへ  
 久しぶり！  
 嬉しかった、届いたよメール。でも敬語なのでびっくりし  
 た。そのままの親父言葉でいいのに。なんて、私が敬語で  
 書いたんだっけか。

もうここにきて5ヶ月。おもしろいよ。日本人・アジア人が全然居なくて。言葉もましになったし、今ようやく人が何について話しているかがわかるようになったところ。あと、自分が何をどうしたいのかを伝えられるようになった。考えられないよ、ホント。中学のころの自分からしたら、想像もできないようなことをしてる。すごいいい経験をしてる。

こはたは元気？

わたしもこっちに来て、渡ちゃんの歌をよく歌うんだ。「いつか」が一番好き。渡ちゃんが作詞・作曲した歌って少ないんだけど、この歌は渡ちゃんが作った歌だからね。すごい。

渡ちゃん

言わずと知れたフォークの鬼才・高田渡。藍のオヤジ殿は、よく彼のバックを担当する。これまた言わずと知れたバックの鬼才・佐久間順平。二人とも、ぼくのお友達。(木幡) そうそうクロアチアについて書いて、日本の子どもたちや人たちにたくさんのお話を伝えたい。ほとんどまだ何も知らないけれど。でも、今ちょっと忙しくてできそうもないんだ。だからもう少し、時間をください。

どうしたらいいかな。そのまま冊子に載せられるようにワードで書いたほうがいい？それとも、メールのままでもいい？それとも木幡が編集しなおす？おしえてね。それじゃ、日本に帰ったら飲みに行こうね！みんなに宜しく！

藍

-----以上、転載終了。

教え子があちこちで元気にやっているのを聞くのは、いいものです。藍の「クロアチア便り」、お楽しみに！

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0481----- 2002/03/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 真っ赤なお顔のスタ・平岡 裏デイリーフレネ
3. 湘南BASICからのお知らせ

=====

今日はなんの日

1945 「アンネの日記」のアンネ・フランク、収容所で没。

享年16歳

今日の花言葉

やなぎ「従順」

今日は誰の誕生日

江崎玲於奈(半導体物理学者 1925)

ライザ・ミネリ(女優 米 1946)

今日の名言

「何のアイデンティティも持たないということは、人生での自分の居場所を持たないということになる。それゆえに生への意欲(生き甲斐)が高まらず酔生夢死の人生・アパシーの生活になるのである。」

国分康孝(カウンセラー)

- 契約しているサーバーの機器の重大故障で送受信不可能になっていました。順次回復していますが、まだ受信ができません。

JFのHPもその関係でメンテナンス中です。受信も含め、今夜、回復する予定です。

JF、および木幡宛にメールをくださったかた、大変申し訳

ありません。明日、再度、送信して下さるよう、お願いいたします。

ご迷惑賭け、申し訳ありません。

したがって、一日遅れのDFです。

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

みんな、ダウン...

「木幡さん、昨夜から熱が出てしまって...。」

熊谷スタ・かおり、発熱でダウン。これを機会にゆっくり

休養しましょう。

新宿へ行ってみると、昨日までのスキー組みは全員欠席...

来ているのは、ゆうこちゃんとまっつぁんのみ...、さみしー！

熊谷は元気

スタ・かおりダウンで、木幡、応援のため熊谷へ！新幹線で約40分。

スペースに到着すると、昨日スキーに行っていたかず君、すっちゃん、りょう君達、元気にトランプをやっている。

「熊谷は元気だね。みんな来てるね。」

かず君曰く、「かおりさん以外はね。」

今日のお昼は？

木幡、熊谷へ行くために、スタ・平岡、お弁当を買いに行く。

「おれもお昼食べようっと！昨日の残りのおいしいもの！」

「まっつぁんなあに？質問するから『はい』『いいえ』で答えてよ。」

と言うわけで、木幡、まっつぁんに質問。

「油ものですか？」「はい」

「？肉は使いますか？」「いいえ」

「？野菜は使いますか？」「はい」

「？魚は使いますか？」

「？使うこともあります。簡単だよ。わかんない？」

「？？？天ぷら！」

「びんぼーん！ ！(^^)！一個あげようか？」

「うん！」「お父さんがあげたんだよ。お玉でこうすくって。」

「まっつぁんのお父さん、お料理、上手だもんね。」

本当においしいかき揚げでした。ごちそう様！

2. 真っ赤なお顔のスタ・平岡 裏デイリーフレネ

赤黒い顔で現れたスタ・平岡...

「どうしたの？スキー焼け？」

遅い時間に新宿着にもかかわらず、ちゃんと出勤してきたのは偉い！そんな平岡の裏デイリーフレネ！

-----

昨日、今日と苗場でスキーをしました。まっ君、やまちゃん、ひろみちゃん、みつきー、ボララ・ウッチーといっしょにバスで行きました。

熊谷も含め総勢20名のツアーでした(木幡)

帰りのバスが渋滞にはまり、予定を大幅に遅れて、10時30分頃、新宿につきました。およそ、6時間の長旅でした。

僕はあまり眠れず、また、日焼けで顔が痛く、疲れました。特に顔は、真っ赤で、表情を変えるたびにいたみます。

失敗は、日焼け止めを使わなかったことと、お肌にいいと思えば顔を大量につけていたら、逆効果だったことです。とにかく、新宿まで無事に帰りました。

これは顔に油を塗ったのと同じで、テカテカに日焼けするね(木幡)

3月8日は、虎ノ門の自転車文化センターに行きました。

先週の3倍強の参加者でした。

これは自転車好き(特にレースの方)の木幡の提案で

実現したものを。

先週が僕とひろ君の二人。今週は、僕とひろ君と星野さんと小松さんとまっ君とゆうこちゃんとミッキーの7人でした。行くと、自転車のトランプや冊子などを無料でいただきました。

内容は、自転車の歴史や仕組みなどをビデオなどを通してしりました。はじめての自転車は、誰によって作られたかなどは豆知識としては、おもしろかったです。

たぶん、ドライブ伯爵のドラジャイルだったと思う。

【今週の予定】

火曜日 ミーティング

水曜日

お散歩 昭和記念公園

フレネを9時30分出発。

木曜日

お料理 餃子

たぶん、皮は市販品を使うと思う。

金曜日

僕の最後の授業。

3. 湘南BASICからのお知らせ

基礎基本を獲得するため、JFが主宰している教育運動が「BASIC」。湘南「BASIC」からのお知らせです。ぜひ、ご参加ください。

【湘南BASIC定例学習会】

日 時 / 3月16日(土) 14:00 ~ 17:00

会 場 / (中海岸の) 茅ヶ崎市海岸青少年会館

参加費 / 200円

内 容 / 授業レシピを使ったワークショップ

今回はBASICで生まれてきた授業レシピの中から、「テンセグリティー」を紹介します。

「テンセグリティー」とは、建築構造の一つです。これを使ったパズルキットもあります。中学の数学の中で使えます。小学校高学年ではつくってみるだけで十分おもしろいと思います。

発案者はバックミンスター・フラーという、あの富士山測候所のドームや各地のドーム球場の設計者として有名です。

また前回好評だった森井さんの「カップ」をやります。

授業レシピ「カップ」の詳細は裏面をご覧ください。

持ち物 / はさみ、カッターナイフ

テンセグリティーで使用します。その他、材料はこちらで用意します。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0482----- 2002/03/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. ポラ・ウッチーのレポート 昭和記念公園にて...
3. フレ熊便り スタ・かおり

=====

今日はなんの日

1701 忠臣蔵の発端、江戸城中松の廊下の刃傷事件

今日の花言葉

アーモンド「希望」

今日は誰の誕生日

アインシュタイン(物理学者 1879)

今日の名言

「苦労してみなくちゃ自分のものにならないんですよ。3ヶ月くらいの口スは何でもない。若い人たちは苦しんで勉強すると為になります。」

土井武夫(YS-11開発リーダー)

- 昨日は自宅で仕事とと思っていましたが、HPは開く事ができず、送受信もできない。結局、久しぶりにゆっくりできました。

子供たちは、立川の昭和記念公園にお散歩でした。

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

うまーい!

ニラ、にんにく、ながねぎ、しいたけ、白菜、豚挽き肉、しそ、醤油、ごま油...、これらを使ってどんなお料理ができますか?

そうです! そうなんです! 本日は、「餃子」! もちろん、ご飯を炊いて野菜スープ(しいたけ、ながねぎ、豚挽き肉の中華味。要するに、余った餃子の材料なんですね。)も!

「木幡さん、食べてみて! おいしいよ!」  
見ると、真っ黒にこげた餃子...。でも口に入れると...、

「うんまーい!」

「でしよう!」とれんげちゃん。  
お片づけもきちんとできて、良かった良かった。  
ゆうこちゃん、掃除機かけ、ありがとうね!

おっかしーい!

「福沢諭吉を知らない慶応義塾生」  
「野菜が嫌いなベジタリアン」  
「ウインの飲めないソムリエ」  
子どもたち、こんな事を言い合っていました。  
木幡、思わずにんまり。面白いねえ...

高崎まで自転車で!

「ねえ、今度の日曜、出勤できる?」  
「ぼくは新宿で引っ越しのための買い物だけだから、大丈夫です。」と、スタ・平岡。  
JF高崎の電話機やパソコン、その他諸々を車で運ばなきゃならない。  
「あと、自転車も家から持っていきたいし...」  
「自転車で高崎まで行ったら? 交通費、浮くよ。」(爆笑!)  
「ムリムリ」  
「まっ君、途中からチャリで一緒に行けば?」  
「おれも、ママチャリですよ。」

さて、二人は自転車で高崎まで行くか? 行きなさい!

2. ポラ・ウッチーのレポート 昭和記念公園にて...

みなさんお元気ですか?  
昨日は西立川の昭和記念公園に行きました。天気もよく絶好のお散歩日和でした。ひろくんは気持ちよさそうに自転車に乗ってました。

でっかいトランポリンがあり飛んだり、跳ねたり、宙返りできました。まっ君と平岡さんとひろくんは慣れていてピョンピョン飛んでいました。

僕はうまく飛ばず悔しかったです。(バランス感覚ないのか...)

小学生の女の子も一緒に遊んでいて、跳べる平岡さん達はモテモテで横から「キャー!」と黄色い声援が飛んでいました。

モテモテ度

- 1位 まっ君
- 2位 平岡さん
- 3位 ひろくん



10位 うっちー

でもその後、めっちゃめっちゃまい人が来て、うちの時代は終わりました...

やっぱり、外で遊ぶのが一番です！

れんげちゃんに始めて会いました。さばさばした子なのかな？という感じでした。

平岡さん高崎に行っても頑張ってください！

スタ・平岡は4月よりJF熊谷へ転勤です。代って新宿は「青目のテッシー」がスタッフに昇格。みなさん、よろしく願いいたします。(木幡)

4月からもフレネに関わっていこうと思います。

よろしく願いします。

ボラ・うっちー

3. フレ熊便り スタ・かおり

病院へ行き、点滴一本。2年ぶりにうってしまった。

点滴って素晴らしい。復活です。

お久しぶりのスタカオリ。

デイリーフレネでも皆様ご存知、疲れなのかなんのかやっちゃいました。久々に熱出してしまいました。休ませていただきました。皆様にご迷惑をおかけしました。無事、復活。

といいますが、復活せざるをえないような賑わいです。

残りがんばっていきますのでよろしく願いします。

お散歩 映画を観に行く！！

今日は、話題の映画「ロードオブザリング」か「モンスターズインク」のどちらかを観に行く。きぐちゃん、りょうくん、リリちゃんはロードオブザリング。他の子はみんなモンスターズインクだった。おがちゃんはフレネにいた。

そんなで今日は3つに別れてのお散歩。

あ、アーちゃん

映画館は、人々でごった返していた。そんな中でひときわ目を引く子。モンスターズインクの中に出てくる、緑色の一つ目のモンスターがいる。名前はマイク。そのマイクのいでたちをしている子がいる。(着ぐるみ?)

なんと、アーちゃんではないか。ハロウィンで着た衣装だそう。みんなの注目の的。とってもかわいい。

わたしもきたいなあ。(年甲斐もなく)

泣いた

ロードオブザリングは、3時間にわたる大作。しかも、3部作のまだ一部なんだそう。きぐちゃんに感想を聞くと「俺普通に、泣いたよ。」と。そんなよかったのか。映画を通して別世界に行くのもいいかもね。

どちらの映画も、よかったみたい。

私は、モンスターズインクを見たけれど、笑いあり、ほろっとくる部分ありで面白かった！！

なにより、モンスターがツボにはまりました。

お暇が会ったら皆様もどうぞ。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0483----- 2002/03/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿の夜は更け行く...ボラ、ありがとう！

2. ラーメンだ！ラーメンだ！ラーメンだ！

熊谷発 スタ・かおり

3. 熊谷にて...紙漉です

=====

今日はなんの日

1959 週刊「少年サンデー」創刊

1521 ポルトガルの探検家マゼラン、フィリピン諸島に到達

今日の花言葉

ヘムロック「命をかける」

今日は誰の誕生日

武 豊(騎手 1969)

今日の名言

「わたしは自分のために仕事をします。ほかの先生のごことは知りません」

「兎の眼」(灰谷健次郎)で障害児みなこを手放さない事を母親たちに非難されたときの小谷先生の言葉。

「先生は、誰のためにそんなにみな子ちゃんにこだわるのか」「わたしのためです」に続いて出てくる言葉。

子どものためという偽善を排する教師の生き方の決意が読み取れ、感動的でさえある。

- 1. 新宿の夜は更け行く...ボラ、ありがとう！

年度末、行く人、来る人...

- - - - -

さよなら ぼくの生まれた町 ぼくを育ててくれた人

今はぼくも大人になって 古い上着を捨てる

巡る季節 流れる時 人生のそれぞれに

出会いがあり 初めがある そして 別れがある

(誰かが作ったフォークソング)

- - - - -

ボランティアのみなさん、一年間ご苦労さん！スタ・平岡、高崎転任、さようなら！というわけで、スタ・平岡、自ら、自分の送別会を企画した。

「なんだよ、俺が企画しようと思ったのに。」と木幡。

それはともかく、夜の新宿に繰り出して、飲む飲む飲む！

「進平君は、どうしたの？」

「来るって言ってたんですけどねえ。」

そこに、ブルブルブルーっと電話。

「進平君、今、どこにいるの？えっ？北海道の倶知安？あと、4時間ぐらいで来れるの？」(笑)

ボランティアの皆さんの若い力がなければ、とてもJFは運営できない。ボラ・ひろちゃんは、3年生になり学業が忙しくなり、4月からはしばらくお休み。ボラ・うっちー、ボラ・まよこは大学卒業後もなんらかの形でJFに関わってくれるという。ありがたいことだ。

新宿3丁目末広亭横から新宿花園神社となり、そしてゴールデン街へと3軒はしごして、とどめは靖国通りのシダックス。

嗚呼、新宿の夜は更け行く...

スタ・平岡、青目のテッシー、うっちーはJF新宿に泊まったとか...、若いなあ。

木幡、へろへろの夜でした。

そして、今晚、熊谷でのご苦労さん会です...

2. ラーメンだ！ラーメンだ！ラーメンだ！

熊谷発 スタ・かおり

お料理 2日がかりのラーメン

今日は二度目のラーメン。今回もスープから作る。

前回と同じでは芸がないので、今回は鶏がら、煮干

げん骨でスープを作る。チャーシューも一晩漬け込む。

今回はどうなるどうなる？

げん骨探し  
げん骨とは、ブタの骨。なかなか取り扱っている店がない。

「これならいいダシがとれるよ。」と拳を差し出すきぐちゃん。いいダシが取れそうだけど、さすがに無理。探し回ること、4軒。やっとあった。

げん骨1本98円。おいしいダシが取れるかな？

ぼりぼり

スープに入れる煮干。苦味があるので腸を取り除く。それを必死でやってたエリ君とユータ君。

「ああ。」と声をあげた。

ボールに一杯分ぐらい準備したけど、実際使うのは4から5匹。あらあら。

それを、しめたといわんばかりにぼりぼり煮干を食べるしーちゃんにりりちゃん。ぼりぼりぼり。

癖になる味。

ぐるぐる

肉を型崩れしないように、たこ糸で結ぶ。ぐるぐる。手をべたべたにしながらも、結んでくれたおがちゃん。ありがとう。おかげでいい形のチャーシューができた。お味もいうまでもなく最高!!!

飛び入りメニュー

今日はラーメン。すると、ボラの高田さんが「材料がうちにあるので、餃子もどうですか？」と飛び入りで餃子も作ることに。

「あ、具が飛び出ちゃった。」とか、

「ワンタンってどう作るんだっけ。」とか、

いろいろな言葉が飛び交いながら、餃子が作られる。

みんなで作るとあつという間。その餃子は、きぐちゃんのはねる油と格闘しながら、焼いてくれた。野菜たっぷり餃子なり。

具沢山

各自でラーメンを茹でてトッピング。コーン・煮卵・のりメンマ・なるとにチャーシュー、ねぎと盛りだくさん。餃子も加わったので、おなかもいっぱい。せっかくの具も残り気味...。そんな時力強い味方エリ君が。

「僕なんて、ラーメンを食べて、具がなくなるたびにのせてますよ。」と。おかげでだいぶはかどりました。

やっぱり2度目と言うこともあって味も上がっていた。

スープから作るなんてフレネならではのよね。しみじみ。

3. 熊谷にて...紙漉です

おなじみ木幡の熊谷行き...。今回のお授業は平岡伝授の「紙漉」です。下ごしらえはスタ・かおりに頼んでレッツゴ!

花はどこに行ったの？

「アーちゃん、葉っぱ、入れたい!」

6歳アリシア、入り口にある植木の草をパルプの中に入れる。

「もう、お花なくなったよ。」

見ると、植木の花が全部なくなっている。花はすべて紙漉のパルプの中に...

色とりどり

牛乳パックから作ったパルプだけでは物足りず、色紙をミキサーの中にぶち込み、カラフルなパルプを作る。

出来た紙をガラス窓に貼れば、

「わー!きれい!夕陽色のハガキだ!」

夕陽色だけでなく、ペパーミント色や桃色のハガキがたくさん。JFの紙漉はどんどん進化するね!

紙の博物館

王子にある紙の博物館のURLです。紙漉のキットを通信販売で購入できます。

<http://www.papermuseum.jp/>

デイリーフレネは、月~金の平日刊です。今週は契約している

サーバーの故障で、皆さんに大変ご迷惑おかけしました。

では皆さん、また来週!楽しい週末を!チャオ!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0484----- 2002/03/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿は大忙し...、JF高崎・システム変更説明会

2. フレ熊便り スタ・かおり

3. 藍のクロアチア便り - (1) -

=====

今日はなんの日

1984 グリコの社長誘拐され、現金10億円の要求

今日の花言葉

アスパラガス「もっと活用して」

今日は誰の誕生日

ルネ・クレマン(映画監督 仏 1913)

今日の名言

「おまえを殺してしまわないものはすべておまえを強くしてくれる。」

マンガ『昴』ピックコミックオリジナルの中から

- 1. 新宿は大忙し...、JF高崎・システム変更説明会忙しいー!猫の手も借りたいほど...。ただいま、午後11時...、スタ・平岡と、まだ新宿で仕事をしている木幡です。何がいがしいのかって言うと、あしたはJF2001年度の最終日。最後のミーティングでシステム変更の件を子ども達に話さなければならぬ。そのための資料づくり。同時にジャパンフレネ通信の作成と発送。はたまた、3月20日(水)に高崎市で行われる「JF高崎」開設の記者会見の準備。その合間をぬって個人面談、問い合わせ、ポラ面接...、もちろん数学の授業もやるし...

うううー、腹が減った。まだ夕食も取れない。いや、取る暇がない...。そんなこんなの日、たまたま子どもの数が少なかったからいいけれど...ヘルプミー!

2. フレ熊便り スタ・かおり

ものづくり 再び紙漉

今日のものづくりは、紙漉。金曜日にやったのが楽しかったようで、きぐちゃん・かず君から「月曜日もやろう!!!」と声があがったので材料も残っているので再びやることとなった。

工夫

金曜日は、折り紙で色をつけてみて、いろいろな色のはがきが出来た。見た目は「ちょっと...。」というハガキも、出来上がって見るとなかなかいい雰囲気をかもし出している。和紙も顔負け。

工夫

今日は、どこから探し出してきたのか、「クーピー」の削りカスを入れていた。カスといえども散らばっていい感じ。

きぐちゃんのいれた、赤の削りカスは一味唐辛子のようだったけど。果てしなく膨らんでいく。

くるくるリサイクル

「これって、水につけるとどうなるのかなぁ。」とユータ君が金曜日に作ったはがきを持って来た。

「どうなるか試してごらんよ。」と促すと、早速なにやらやり始めた。水につけてミキサーにかけると、またバルブ（紙の原料）に戻ってはがきが出来た。

「じゃあ、これもまた作り直せばいいのか。」と書き損じたはがきを持ってきた。ハガキをミキサーで攪拌させながら、「雑誌とか、新聞紙のリサイクルってこういう事なんだね。」と納得のユータ君。周りにいた、きぐちゃんかず君も一緒に納得。

スタ香織も納得。雑誌や新聞紙で試してみてもよかったかもなぁ。

紙漉は2度目だし、みんなで和気藹々とやっていました。きぐちゃんは進んでバケツを用意してくれたり気を利かせてくれました。

ありがとうございます。

明日の準備

明日で2001年度のフレネは最後。熊谷はおすしづくし。今日準備できるものは買出しに。

えり君ユータ君リョウ君がお買い物へ。買出しもみんな賢くなって「あそこの八百屋が安いよぉ〜。」と行ってくれた。

今日の収穫は、レタスが2個で100円!!! おお素晴らしい。なんてフレネ想い。けれど「お刺身は明日で最後だし奮発しようよ!!!。大トロとか!!!。」と...

大トロは無理だけど、少しは奮発もいいかもなぁ。

とりあえず、明日は最後。みんなで楽しくいきましょい!

3. 藍のクロアチア便り - (1) -

教え子・藍のクロアチア便り、不定期ですがお楽しみに!

-----

こはたへ

ここ何日かで体調崩して、学校もサボりゆっくりしてるの。それで時間がつくれたから、メールを送るね。

元気? 学校の子もたちはどう?

クロアチアに来て、よく教育について考えるよ。日本の教育よくないなあって。何故かは、添付の文書のほうに書いておくからね。

Bok は日本語で言う、「やあ」と「じゃあ」が一緒になったようなものだよ。会ったとき、別れるときに使う。

-----

【クロアチア生活記】

クロアチアに来て、早6ヶ月。去年の10月に着いてから、ずっとクロアチアの首都ザグレブに暮らしている。ザグレブ大学の文学部に付属されているクロアチア語コースに通い、来年はザグレブ大学に入学するつもりだ。何故クロアチアなのかと聞かれると、クロアチアでなければいけない理由はないのだけれど、きっかけとチャンスがあったのと、もう一つは何か分けの分からない衝動にかられてやってきた。

ここクロアチアは、ヨーロッパと東のアジアやアラブとの間にある国で、東はボスニア・ヘルツェゴビナ、モンテネグロ、アルバニアなどのバルカンと呼ばれる国々。北はハンガリー、スロベニア、オーストリア、ドイツ。西はアドリア海を挟んでイタリア。

民族はスラブ民族と呼ばれてる。人口は400万ほど。

日本の四国や九州がひとつの国と考えればいいと思う。

日本に比べたら、とても小さい国だ。言葉はスラブ語の中のクロアチア語。宗教はほとんどの人がキリスト教の中のカトリック教。ザグレブはクロアチアで一番大きな街だけれど、人口は100万人ちょっと、新宿ひとつと比べても小さい。

私は大学の中のコースに通っているの、学生と知り合ったり、話をしたり、接する機会が多い。ザグレブの学生は3ヶ国語、4ヶ国語（イタリア語、フランス語、ドイツ語、スペイン語など）は話せて当たり前、例え話せたとしてもたいしたことはないらしい。知らない学生でも英語は自然に話せる。

それだけじゃなく世界の大きな国の経済、政治、民族などについて知っている学生も多い。来て早々、そんな学生たちに会ってショックを受けた。

「なんでそんなにいろんなことを知っているの?」と何人かに聞いてみたら、「小国だから、国として生き残っていくためにはそのぐらい知っていないと」と言われ、またまたショック。

日本のことを聞かれて、なにひとつ満足には答えられない自分と比べて何という違い。自分の足元も見えていないのに・・・と暗くなっていてもしようがない。

でも、なぜ日本を出たいと思ったのか分かった気がする。とりあえず、何も知らないことに気づけてよかった。

2002・3・17 佐久間 藍

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0485----- 2002/03/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 新宿はミーティングでめる 4月からが楽しみ!
- 2. フレ熊便り すしづくし スタ・かおり
- 3. 激励のお便り 岩手より陣中見舞い

=====

今日はなんの日

1956 日本住宅公団が第1回入居者募集

今日の花言葉

くちなし「とてもうれしい」

今日は誰の誕生日

ブルース・ウィリス(俳優 独 1955)

今日の名言

「物差しは、測られる対象の長さが、これが1ヤードあるとはいわない」

ルドイッヒ・ヴィトゲンシュタイン

昨夜、ブコウスキーの「Ten Jack-Offs」(これを和訳する勇気は、ぼくにはない。「The Most Beautiful Woman in Town」に収録されている短編。新潮社より「町で一番の美女」として出版されている。新潮文庫にもあります。)を読んでいたら、上記の言葉が出てきた。

ぼくは、ブコウスキーの作品、結構好きです。

- 1. 新宿はミーティングでめる 4月からが楽しみ!

「みんな!ぼく達が生きていくうえで必要なことってなんだと思う?」

「食べ物!」「命!」「地球!」

「うん、そういうのをベースにして人と人がつながって行くのに必要なもの。人間は一人で生きられないよね?」

こんなふうには始まっていった2001年度最後のミーティング、4月からのシステム変更を提案していくための引き金だ。

「言葉だよ。ひとの話をよく聴き、何を言っているのかまとめ、考える。そして、表現する。言葉や文字でね。」

」Fは開設以来、授業参加の自由 という大原則を貫いてきた。心に思うこととアクションは必ずしも連結しない。それまでにはかなりの時間を要するのはわかる。無理や強制はいけない。

しかし、様々な動機付けになるような授業には参加してもらいたい。同時に、自己を表現する手段も身につけてほしい。

「授業に参加するもしないも自由 = 何でもありの自由」ではない。

しかし、多くはやすきに流れるのも現実だ。

できない、書けない、わからないから億劫になることもあるだ

ろう。とにかく、ほんの少しでいいからやってみて、レベルア

ップしていく実感を得てほしい...

そんな意味で次のような提案をした。

- - - - -

【提案】

午前の日本語・基礎数学に関しては、必修選択として毎日

必ず、どんなに短い時間でもいいからチャレンジする。

午後の必修選択は受けても受けなくても構わない。受けな

い場合は、その代わり何をやるかをきちんと計画立案する。

お料理の授業、お散歩も上記に同様。お料理は単品ではなく、

食事としての体裁を整え、みんなで協力する。

- - - - -

「つまり、もっと勉強しろってこと？」と、ミッキー。

「1時間も2時間もやれってことじゃないよ。自分のリズム・ペー

スで5分でも10分でもいいんだよ。やってみて、自然に動く身体を

作ってほしいんだ。」

さきちゃんは、「代わりに計画しろって言われても...。」

「これも大丈夫！隔週の月曜日、スタッフミーティングの時間に

スケジュールを作る相談の時間を取るね。スケジュール作るため

には、前もって、どんな授業が行われるかわかっていなきゃいけ

ないよね。4月からは、2週間分前発表するからね。」

やまちゃんも質問。

「午後にふたコマ授業があったとして、それに出ない場合、ふた

コマ分のことをスケジュールしなきゃいけないの？」

「ううん、そんなことないよ。まとめてもいいんだよ。授業自体、

そんなに長くないからね。」

「もう一つ、出てみてつまらなかつたら、途中で抜けていいの？」

「うーん...、できるだけ最後まで出てほしいなあ。」

「だってさ、面白そうだと思って出て、全然つまんないのがあるん

だもん。」(爆笑)

続いてけんご君。

「あのさあ、木幡さん。料理の体裁を整えるってことは、餃子を作

るとすると餃子一品じゃなく、餃子定食を作るっていうふう

に考え

ていいの？」(大爆笑)

「その通り！」

いい事言うよなあ...

そんなこんなで大筋は理解してもらった。うれしー！

「春休み中に4月からのスケジュールを作りたい子は、時間を予約し

てね。」というテッシーの声に何人もが反応して、時間を予約して

くれた。

いい感じのミーティング。×はミッキー、「木幡さん、体育の時間

を作ろうよ！身体動かすことやりたいんだ。」

「うん！いいねえ！一緒に考えようね！」

春、どこかにやさしい光があるような...、そんな2001年度最後のミー

ティングだった。

2. フレ熊便り すしづくし スタ・かおり

今日はみんなですしづくし。ちらし、手巻き、にぎり

巻物なんでもありのおすし。酢飯を作って、材料を

準備すればいいだけなのでお手軽。

みんな準備をやりたくてしかたないけれど、やること

が少ないので、あっという間に準備完了。

鮮度が大切！な刺身類の買出しを待つばかり。

どんなねたを仕入れてきてくれるのか。

いくらがほしい

「大トロのネギトロにしよう！」と口では言っても、

現実をわきまえてくれているのが、賢くサーモン、

マグロ、トロ、いか、たこ、はまちといろんなものをお安く買って来てくれた。

しかし、後々聞いてみると、大変な格闘が。

どうしても「いくら」がほしいショータ君。

「それは無理だよ。」とみんな必死で止めていたらしい。

リョウ君とボラウッチ で必死にタックル。その隙に

えり君とかず君が買出し。という荒業だったようだ。

ここまでしてまで...。ありがとう。

それなら、いくらを買ってもよかったかもなあ。

せっせと

結構おなかいっぱいなるようで、女の子たちは早くも

ギブアップ。

その傍らで黙々と食べる、えり君にボラウッチ。

えり君はいろいろなバリエーションで食べている。

ちょっと工夫して、手巻き寿司が軍艦巻き。

だいが残ったイカとマグロで「紅白にぎり」などなど、

他の人とは一味違う工夫をしていた。そして、最後まで

食べてくれた。いいねえ。いいねえ。その食べっぷり。

- - - - -

早いもので一年が終わったのが。

去年の今ごろは、卒業式を間近に控えた大学生。先行き

も見えず、決まっていた事といえば実家に帰ることだけ。

ただ、引越しの荷物を作っていた。

その私が、今はこうしてパソコンを叩いている。子ども

達に「男」だの「おばさん」だの言われながら毎日を過

ごしている。人間どこで何が起こるかわかりません。

しみじみ...



なーんて、振り返っている場合でもなく、そんな感傷に  
ひたっている場合でもなく、前に進むしかないっすね。  
4月は目の前さ。

まずは、1年間ありがとうございました。そして、これ  
からもお力添えをよろしく願います。

スタ・かおりこと吉田香織

3. 激励のお便り 岩手より陣中見舞い

遠くは岩手よりのお便りです。

- - - - - 以下、転載。

木幡さま、岩手のSです、こんばんは。  
でふね、じゃなかったデイリーフレネの発行、ご苦労様です。  
とっても忙しそうなのに、やはりデイリーとつけた以上、  
発行しなきゃいけないって??大変ですよ?この木幡  
さんのパワーにフレネは支えられているんだろうなあ...、  
などと感じてます。

スタッフさんは、ほとんどボランティアなんですか?

それも、木幡さんの人望かなあ。

クロアチアにいる教え子さん、今どんな景色を覗いているん  
でしょうね。日本を離れると日本が見えてくるのは、私も  
幾分経験済みです。彼女の伸びやかな感性がとらえるもの  
を今後も楽しみにしてます。

木幡さんと教え子たちやスタッフとの関係、普通の学校と  
はやはり違った親密な感じで読んでいて「いいなあー」と  
思います。学校という枠で縛られているのは、むしろ、教  
師側の方なのかも。単なるモラル以上に縛られてるように  
感じるのは私だけじゃないような気がします。

なぜ、あれほど窮屈なんでしょう!昔ののびのびしてた学  
校に戻ることはもうないのでしょうか?先生にポカッと  
なぐられても別に何ともなかったし、親もいちいち騒がな  
かったし...

今の学校のよさももちろんありますけど、重苦しさはどう  
してもつきまといます。そんな中、ベストを尽くしている  
先生方関係者の皆さんに深く敬意を表します。

さて、がらっとかわりますが、食いしんぼの私、フレネの  
「調理実習コーナー」が結構楽しみだったりするんです。

家のおやつの参考にさせていただいているのはいうまでも  
ありません。

ではでは、せめて「がんばってね!木幡さんあんど皆さん!」  
というエールを差し入れたいと思います。

岩手、賢治の里より、フレネの皆様へ...

- - - - - 以上、転載終了。

Sさん、お便りありがとうございます。2001年度最後のD F  
への陣中見舞い、ありがたく頂戴いたします。

昔に戻ることはできませんので、今の状況の中、どのような  
道があるのか模索していくしかありません。これからは主題  
ではなく、方法の時代です。何が問題であるのか明確になっ  
ているのに、その解決のための具体的な方法が出てきません。  
ジャパンフレネが全国各地に小さなスペースを確保していく  
のもそういった意味での、ささやかな試みです。今後ともご  
支援ください。

今年の賢治祭には、J F「飛ぶ教室」の企画で参加します。  
お会いできれば嬉しいですね。

それでは最後に、ぼくの好きな賢治の言葉をお送りします。  
「銀河を使って 発電所も作れ!」

- - - - -

2001年度のジャパンフレネの活動は本日で終了です。

2002年度は、4月8日(月)から始まります。J F新宿では、  
新宿御苑で遊ぶこと、その内容を春休み中に集まって計画す

ることが決定しました。

J F高崎も4月6日(土)、いよいよ、オープンです。  
場所は高崎駅西口から徒歩15分、図書館そば、元聖オーガス  
チ

ン協会幼稚園の施設を使用させていただきます。

3月22日(金)からの平日、スタ・平岡が常駐します。

詳細はジャパンフレネ高崎にお問い合わせください。

Tel 027-327-8230 e-mail takasaki@jfreinet.com

いずれも22日(金)より開通します。

あつという間の3年間、皆様、いつも本当にありがとうございます。

今後ともよろしくご支援ください。

J Fはいつも進化を続けます。

それでは4月8日(月)、また、お会いしましょう

J F代表 木幡寛

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0486----- 2002/04/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネ高崎オープン!
2. ジャパンフレネあれこれ
3. 4月からのジャパンフレネ

=====

今日はなんの日

1973 画家・ピカソ死去

今日の花言葉

えにしだ「博愛」

今日は誰の誕生日

桃井かおり(1952 O型)

今日の名言

「親父の集中の仕方は理性を超えた感性なんですよ。例え  
ば、親父は打順が回ってきて、バッターボックスに行こう、  
打とうと集中すると、ベンチに人の足があるうが関係なくて、  
平気で踏んで行く。その域に達している。」

長嶋一茂

父、長嶋茂雄を語ったときの象徴的な言葉

- - - - -

J F高崎のオープンに引き続き、J F湘南(茅ヶ崎)  
開設の動きも活発になってきました。新宿、熊谷、高崎、  
茅ヶ崎への入会、ボランティアの募集など、いつでも各  
J Fへお問い合わせ下さい。

今年度もジャパンフレネをよろしく願います。

- - - - -

ジャパンフレネでは「選択登校ネットワーク」会員  
の募集を行っています。一般会員(年会費5千円)、賛助  
会員(年会費1万円)で定期的にジャパンフレネ通信が送  
られ、会の様子が報告されます。

入会に関しましてはJ F新宿に御連絡下さい。

- 1. ジャパンフレネ高崎オープン!

4月6日(土)、ついにジャパンフレネ高崎がオープン  
しました(参加者25名)。高崎駅西口から徒歩15分、  
高崎聖オースチン教会(高崎聖公会教会改称)の元幼稚園  
をお借りしてのオープンです。

〒370-0066 高崎市山田町  
Tel 027-327-8230 e-mail takasaki@jfreinet.com  
4月より常駐の牧師さんがいなくなるので実質的にJFの単独利用ということになります。

6日(土)はまず、手巻き寿司パーティー。  
「みんな、どんなお寿司が好き？順番に言ってみてね。同じものを言っちゃダメだよ。」と木幡。  
「いくら！」「ネギトロ！」「いか！」「コーン！」  
「えっ？！コーンなんてのあるの？」  
一番最後はスタ・平岡...、みんなにあれこれ言われて「.....」  
「ブー！」

お子様達とスタッフ・ボラで寿司ネタを買いに行きました。このへんの様子をスタ・平岡レポートで見てください。

----- by スタ・平岡

ジャパンフレネ高崎が、みなさんのおかげで無事オープンしました。具体的にどうなるかは、まだわかりません。みなさんに協力していただきながら、いい空間を作っていきたいと思います。

11時、代表・木幡の話で始まる。前の人が言わなかった手巻き寿司の具を言っていく。

最後は、僕だった。  
メジャーな具がどんどん言われていくとポーと見ていたら、僕の番に来た。なんか、ポーとしていて、言えなかった。すごく緊張していた。

大人が酢飯の用意をしている間、子供たちと手巻き寿司の具を買いに行く準備を始めた。

「じゃ、誰かメモして。」  
と言うと、手を挙げてくれた子がいた。  
いい子だなと思った。  
買い物は、12人でいった。場所も行き方もわからないので、任せっぱなしだった。買いに行く前に誰がなにを探すのかを、ちゃんと仕切ってあげられたらよかったな、と思った。  
帰ってくると、酢飯ができあがっていた。大人が多かったので、僕はほとんどなにもせず、盛りつけられていくのを眺めていた。  
食後、ゲームをした。本当は、後かたづけをしたかったが、時間もなかったの、子供だけは、免除された。しなくてすんだ？

テーマは「名前を覚える。」

- ・丸くなってもらう。
- ・ただのボールを友情のボールと、名づける。
- ・ボールをまわす。
- ・ボールを投げる。
- ・自分の名前を言いながらボールをなげる。
- ・自分の名前と相手の名前を言いながらボールをまわす。
- ・自分の名前と相手の名前を言いながら
- ・ボールを投げる。
- ・みんな一回ずつさわわり、リーダーにもどす。
- ・反対周り。

「ジップザップポイン」

テーマ「目を見る」

・隣の人にボールを投げる時は、「ジップ」という。

・隣の人以外にボールを投げるときは

「ザップ」という。

- ・「ザップ」は、もらった相手にボールを返すことができない。返すときは「ポイン」という。
- ・ボールの代わりに指を指す。
- ・指の代わりに視線を送る。
- ・テンポをあげるため手拍子をする。

【感想】

自己開示していくのは、難しい。恥ずかしくて自分の名前が言えない子は言えるまで待っていたいけど...、周りとの関係もあるので、待てない。

僕が代わりに言うことで、ゲームが進行してよかった。

最後、代表・木幡がゲーム「バラリコさん」をした。

気づいたら、すべて後かたづけが終わっていた。

本当にどうもありがとうございました。

-----

首都圏に比べ、まだまだ不登校問題が子どもにも保護者にも負い目となつてのしかかって来る群馬...。学校に行かないことにコンプレックスを持つことなく、自分のリズムで学んでいける場所ができたらいいなあ...。そんなシンプルな願いが実現しました。

皆さん、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

## 2. ジャパンフレネあれこれ

自転車で行くの？

3月末、「スタ・平岡、自転車で高崎に?!」という記事をDFに掲載したところ、それを心配したお子様から次のようなメールが...

----- 以下、転載。

高崎まで自転車で行く？んですか？今の時期、高校生が免許をとったホヤホヤで運転をするので、あぶないし、お引越しもありあぶないと思いました。

----- 以上、転載終了。

平岡、東京から高崎まで自転車では行きませんでした。しかし、もらったマウンテンバイクが熊谷にあり、熊谷から高崎まで自転車でいきます。危ないかなあ...？

若者は強い！

3月末、ジャパンフレネ通信の発行...。発行時期が押しきて、木幡&スタ・手島、ボラ・ウッチーは徹夜...。木幡、始発電車で帰宅し、50分だけ睡眠をとって再びJFへ...。とほほほほ...

「ジャパンフレネに命賭けます！」と助っ人にやって来たのはボラ・まやこ。もうひとり5月からボラに加わるIさん。

木幡、用事もあり、この日は6時にリタイア。翌朝電話したら...、「昨日も徹夜です。眠たいです...。」

ううーむ、若者は強い。しかし、4人とも徹夜とは...

## 3. 4月からのジャパンフレネ

ジャパンフレネ、および、木幡が関わる集まりのお知らせです。

=== INFORMATION ===

湘南「選択登校(不登校)」を考える会

毎月第2土曜午前10時半から行われます。

日時：4月13日(土)午前10時30分~12時30分

5月11日(土)午前10時30分~12時30分

6月8日(土)午前10時30分~12時30分

会場：茅ヶ崎海岸青少年会館

内 容：不登校問題を契機に、学校以外の学びの場を作るための話し合いを行っています。今回より、具体的にスペース確保のための話し合いを行います。

参加費：500円

新宿「選択登校（不登校）」を考える会・JF 説明会  
毎月第3土曜日の午後3時から行われています。

日 時：4月20日（土）午後3時～5時  
5月18日（土）午後3時～5時  
6月15日（土）午後3時～5時

会 場：新宿ジャパンフレネ

内 容：不登校・引きこもりでお悩みの方、興味関心のある方、お集まりください

参加費：500円

群馬「選択登校（不登校）」を考える会・JF 説明会  
不定期に行われています。

日 時：4月6日（日）午後1時～4時  
6月29日（土）午後1時～3時

会 場：ジャパンフレネ高崎

内 容：代表木幡のスペシャル授業と入会のための説明会」を行います。

参加費：500円

熊谷「選択登校（不登校）」を考える会・JF 説明会  
不定期に行われています。

日 時：6月1日（土）午後1時～3時  
会 場：ジャパンフレネ熊谷

内 容：不登校・引きこもりでお悩みの方、興味関心のある方、お集まりください

参加費：500円

熊谷サタディースクール

学校とは一味違うもの作りや授業下記の日程で行います。

日 時：5月11日（土）午前10時～12時  
5月18日（土）午前10時～12時  
6月1日（土）午前10時～12時  
6月29日（土）午前10時～12時  
7月13日（土）午前10時～12時

会 場：内容、参加費等の詳細はジャパンフレネ熊谷にお問い合わせ下さい。

Tel:048-528-3501

新宿「BASIC」定例学習会

毎月第4土曜日の午後1時半から行われています。

日 時：4月27日（土）午後1時30分～5時  
5月25日（土）午後1時30分～5時  
6月22日（土）午後1時30分～5時

会 場：新宿ジャパンフレネ

内 容：基礎・基本を獲得するための授業レシピ、各教科の授業レシピの検討

参加費：500円（JF会員無料）

教育運動 山梨「BASIC」学習会

基礎基本を獲得するための授業づくりのプランを作成しています。毎月、第2金曜午後7時から行われます。

日 時：4月12日（金）午後7時～9時  
5月10日（金）午後7時～9時  
6月14日（金）午後7時～9時

会 場：西八代郡の各小学校を持ちまわりで会場としています。詳細はJF新宿にお問い合わせ下さい。

教育運動 湘南「BASIC」学習会

毎月第2土曜午後2時から行われます。

日 時：4月13日（土）午後2時～5時

5月11日（土）午後2時～5時

6月8日（土）午後2時～5時

会 場：茅ヶ崎海岸青少年会館

参加費：300円

内 容：基礎・基本を獲得するための授業レシピ、各教科の授業レシピの検討

教師のための授業作りセミナー

不定期ですが毎月1回行われています。JFまでお問い合わせ下さい。要予約です。

木幡の授業と講演

日時：4月14日（日）午後2時～4時

会場：「わらしべの里」共同保育所  
埼玉県大里郡妻沼町善ヶ島1774

参加費：500円

内容：木幡のおもしろ授業あれこれ

問い合わせ先：わらしべの里

048-588-7970

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0487----- 2002/04/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネ2002年度スタート！
2. 各地のジャパンフレネから
3. HPの更新進む！

=====

今日はなんの日

752 奈良東大寺の大仏完成

今日の花言葉

桜「精神美」

今日は誰の誕生日

ジャン・ポール・ベルmont（俳優 仏 1933）

「勝手にしやがれ」「狂いピエロ」もいけれど、

なんとと言ってもベルmontは「冬の猿」が秀逸です。

今日の名言

「プロジェクトの最初は夢・ロマン。ロマンが情熱になるしかも『匿名』の情熱でなければならない」

堺屋太一

- 1. ジャパンフレネ2002年度スタート！

【新宿発】

お散歩だよ！気持ちいいよ！

子ども達は新宿御苑へ！新入会のりょうちゃん7歳、おお張りきり！池でお玉じゃくしをすくったり、フリスビーで遊んだり…。

お母さんが迎えにくるまで、今度はパソコンで「お絵描き」「ねえ、このピザ、おいしそう？なんのピザだと思う？」

いやあ、本当に美味しそう！

お母さんがやってきたら、「今日の晩御飯、ピザにしようよ！」

計画を立てる

4月から必修選択ができたJF新宿。1週間分の授業を前発表したので、それぞれが時間割を作る。結構、マジ。

ゆうこちゃんは、絵本の読み聞かせや科学実験「紫キャベツの不思議」、計画提案（お料理やお散歩の内容を検討し提案）など選び、あとは自分のリズムで自由時間。なかなかいいですね。

やまちゃんはすべて数学を選択し、必修選択の裏にも数学…、数学づけだね。



緩やかなシステム変更がいいきっかけを作ってくれればいいなあ。

2. 各地のジャパンフレネから

新宿は「青目のテッシー」、熊谷は「スタ・かおり」、そして高崎は「スタ・平岡」と23歳~24歳の若手が仕切る各地のジャパンフレネ。それぞれの個性でスペースの雰囲気も微妙に違ってくるでしょう。文体も違いますね。

【本日のフレ新】 新宿発、手島です。

今日から本格的に始まりました。

先週のミーティングにいた面々は結構多かったけど、思ったより参加者少なし…。寂しいけど気持ちをいれかえていざ出発！！

今日は夏日という予報だったのに朝は少し寒く、一枚余分に着てきてしまったのが運の尽き。お昼過ぎから暑い何の。おまけにみんなは元気で、調子に乗って自分も負けじと動いていると汗だくに。思いつきり夏の男に変身してしまいました。(ちなみにポラウっちは裸足。夏というより海の男。)

それでは、今日はこんな感じ。

フリスビー

ちなみに御苑は遊具持ち込み禁止らしい。けど、みんなフリスビーとか堂々と持って門をくぐっていく。いいのかなぁと思いつながら、周りに人の少ない広場を探してやっていた。

体験のこう君はなかなか上手。真っ直ぐに飛んでくる。一緒にやっているうっちはどうしても曲がってしまい、「俺、性格曲がってるのかっ？」で連発。

ちなみにぼくはとどいたり、とどかなかったり、まがったり。性格 - 気紛れって感じでした。

りょうちゃん

四月入会のりょうちゃんは、元気いっぱい。ゆうこちゃんはりょうちゃんを気にかけて鬼ごっこをしました。

いいおねえちゃんぶり炸裂でした。

うっちは「りょうちゃん手島さんの隠し子みたいっすね」と…。

大検

走り回って体を使った後は頭を少々。疲れている中まっ君は、英語の休んだ分の授業を受けていました。やまちゃん、こうじ君も一緒に聞いてくれました。

1. She forgot to meet him.

2. She forgot meeting him.

どっちの女の人のほうがヒドイかなって感じの授業でした。あとはゆっくり両方休めましょう。おやすみなさい。

【本日の熊フレ】 熊谷発、スタかおり

始まった始まった

はじめた、始まった。2002年度スタートだ。

今年度もよろしくお祈りします。

熊谷は大騒ぎ！と思ったけれど、きぐちゃん、えりくん、ユータくん、リョウ君、りりちゃんの5人で落ち着いたスタート。ミーティングを行い、システムの変更、予定決めとさくさくと進んでいった。

これから、ぐんぐん動き出そう。

クイズです

えり君が、休み中にためておいたのかクイズのオンパレード。

【問題】

・アリ・ねずみ・ゾウ・スタかおり(人間)が100m走をしました。一番は誰でしょう？

・ある3人が一泊1万円の旅行に行きました。お部屋係に3万円支払いました。お部屋係は支配人に、「平日なので3人で2万5千円でいいから、5千円のおつりを渡してくれ。」と指示されました。しかし、お部屋係はひとりずつ千円を渡し、2千円をネコババしました。

1人9000円ずつだと、9000 × 3 = 27000円

お部屋が係の2000円を合わせると、29000円。

1000円はどこへ消えた？

というような問題に、みんな悩まされていました。

春休みボケした頭にはちょうどいい刺激になったかな？

とこんな様子で、のんびりムードでスタート。

これから日差しがどんどん強くなるように、熊谷のパワーもどんどんあがってってくれるといいな。

【本日のフレ高】 高崎発、スタ・平岡

今日から実際に始まりました。

朝、主にボランティアなかさん任せで、庭の掃除をしていたら、体験入会のさっちゃんがやってきました。六日の寿司パーティーにも来ていた13歳ぐらいの女の子です。僕は、話が合わないのではないかと、やることもなく終わってしまうのではないかと心配していましたが…。

自分で、飛行機のラジコンの雑誌とか折り紙とか、ドリルを持ってきていました。折り紙が得意で、ぴょんぴょんはねる蛙や三角の積み木、御輿などいろいろな折り方を教えてもらいました。

午後からは、算数のドリルをやったあとホールで卓球をした。さすがに、ぼらなかさんはうまかったです。

少し、運動とライティングが不得意らしいが、僕の言ったことは、自分のペースではあるけどほとんど、やってくれた。

今度、作りかけのラジコンを持ってくる

果たして、僕が作れるのかな？

3. HPの更新進む！

12日までにJFのHPが全面リニューアルの予定。コンテンツの数も増え、内容も濃くなります。

「昨日のJF」では新宿・熊谷・高崎の活動を映像で紹介。

「明日のJF」では予定されている授業の全貌も紹介。

その他、算数教室やサタディースクール、アフタースクールの情報も満載！今、JFが面白い！

これから先の領域へとどんどん進むJFです。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0488----- 2002/04/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. こんなお散歩の授業をやりませう
2. ジャパンフレネあれこれ(新宿発)
3. お便利コーナー 北海道発

=====

今日はなんの日

1970 ビートルズ解散

今日の花言葉

つるにちにち草「楽しき思いで」

今日は誰の誕生日

永六輔(1933)

和田アキ子(1950 O型)

今日の名言



と手伝ってくれました。  
 いやいや一人でやるよりも断然速い。(若いしさぁ...)  
 どうもありがとう。

3. お便りコーナー 北海道発  
 JF高崎のオープン、おめでとう！そして、おつかれさま。  
 でも、いいね、こんなにやりがいのある仕事があつて...

人生に乾杯してもいいと思う。多少の重い荷物があつた  
 としても、ね。  
 木幡君の5時20分は、夕日に向かってまだまだ走れそう  
 よ、それが似合ってる！がんばらないで、がんばってよね。  
 5時20分

人生72年説。1日24時間、1時間を3年とすると52歳は夕方  
 の5時20分ということになる。(木幡)  
 私は夕日を眺めるのが好きだから、このままポーと暮れて  
 いくと思う。(クライかなー、でも、いいさ！)  
 クォ・ヴァディス、高校時代に読んでたんだー、主よ、何  
 処へ...もう一度、読んでみようかな...。(キリスト教は、  
 ホント、難解！)  
 では、今日はこれで！

-----以上、転載終了。  
 中学校・高校と同級生のNさんです。3月末発行のジャパン  
 フレネ通信第15号の感想を送ってくれました。  
 実は、木幡の初恋の人なんです...。  
 あーあ、言っちゃった...

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0489----- 2002/04/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. なかなかやるなあ 新宿のお授業
- 2. 子どもの集まるどころトラブルはつきもの(新宿発)
- 3. 高崎の庭には...

=====  
 今日は何の日  
 1989 川崎の竹やぶに1億4500万円入りのバッグ  
 今日の花言葉  
 はなしのぶ「おまちしています」  
 今日誰の誕生日  
 加山雄三(1937 A型)  
 今日の名言  
 「まずい時は黙ってる。美味しい時は実際の味の十倍ほめる」  
 三輪明宏の父親

- 1. なかなかやるなあ 新宿のお授業  
**【問題】**  
 テープの長さを測ったら1mと半端が出ました。このテー  
 プの長さ何メートルあるか調べるにはどうしたらいいでし  
 ょう？  
 「そんなの簡単だよ。」と、まっつぁん。  
 「半端で1mを測ればいいんだよ。」  
 おおー！賢い！つまり、半端3つ分で1mだったら半端の長  
 さは1/3メートルってこと！中3の無理数( )の導入なんだ  
 けれど、小学生のみなさんも参加なんです。  
 ここからさらに発展！

1 ÷ 7 = 1/7 = 0.142857(142857 が続く循環小数)  
 + 6 ÷ 7 = 6/7 = 0.857142(857142 が続く循環小数)

7/7 = 1 = 0.999999(9 が続く循環小数)  
 1は0.99999?なの?  
 子どもたち?????  
 それでは青目のテッシーのお授業も紹介しましょう。  
 -----スタ・テッシー  
 新宿はシステム変更の波にもまれながらも、みんな一生懸  
 命予定に沿って勉強です。  
 朝来てから数学、日本語、漢字などなど...。それぞれ自分  
 のペースもまだわからないよう。でも、それがいい様に回  
 っているのかな？くれぐれもオーバーペースにならないよ  
 うに、無理はせずに。最初だからこそね。  
 では、今日の出来事。

紫キャベツの授業  
 午後2時半からはぼくの授業。(木幡さんのレシピによって  
 伝授。)気がつけば全員参加。みんなで一つのテーブルを  
 囲んでいる。  
 まずは紫キャベツを鍋でグツグツ。その間に質問。  
 「赤と緑の中間の色は何？」  
 こんな話しをしているうちに、紫の煮汁ができあがり。  
 ビーカーに入るとホントに色がよく分かる。  
 その後用意したものは、

- 1. レモン
- 2. タバスコ
- 3. 酢
- 4. 洗剤
- 5. サイダー
- 6. 重曹

これを煮汁を小分けにしたビーカーにそれぞれ入れる。  
 入れる前にまた質問。  
 「レモンを入れるとどうなる??」  
 「赤くなる」「変わらない」などなど、みんないろいろ予  
 想が出てくる出てくる。  
 けんご君は「グロくなる」  
 ホワイトボードに「黒」とぼくが書くと、  
 「ちげーよ！グロだよ！」  
 はいはいごめんね...。「黒」  
 いざ実験！色が変わる変わる。酸性のものは赤へ、アルカ  
 リ性のものは緑へ。統制条件に水を最後に入れてみる。  
 色が薄くなるのと色が変わるのとの違いが分かったみたい。  
 ここで少し洗剤のラベルに注目。「アルカリ性」と書いて  
 ある。これを使って酸性・アルカリ性の話とおまけに中  
 性の話も。  
 最後にサイダーと洗剤のを混ぜる。元の色に戻るはず...が、  
 ブクブクブクブク。ビーカーから泡があふれだしてくる！  
 「おおおおおい!!!」  
 気を取り直して、違うのを合わせて元の色に。一件落着...。  
 ふう。

みんなで楽しめたようです。  
 気がついた点は、  
 1. どのビーカーに何を入れたのかははっきりわかるように  
 しておくこと。  
 2. 洗剤は絶対種類。混ぜる時に危険。  
 (そもそも混ぜるのは駄目かな?)  
 残った煮汁で...  
 残った煮汁でもえちゃんを中心にゼリー作り。寒天を入れて、  
 蜂蜜で味付け。出来上がりの味は...。  
 「...」  
 一緒に味見をしたもえちゃんママは、



「何とも言えない味だね。」と言っちゃいました。  
でも、ゼリーにかけたレモンでやっぱり色が変わっていたのでした。

ヨーグルト作り - 明日の準備  
明日のお料理は、ホットケーキ。  
その付け合わせでヨーグルトを前日に準備。  
作り方を知っているまっつぁんがいろいろやってくれている。  
ありがとう！

明日にはおいしいヨーグルトができていそうです。

2. 子どもの集まるどころトラブルはつきもの  
授業の間にマンガを読んでいたあき君。  
「受けるならマンガしまえよ！」というミッキーの声。  
授業が終わってから、本棚の向こうで話をしている。  
最近はお互いの話を聞いて順番に意見を言えるようになった。  
人の話に話を重ねる「朝まで生テレビ」なんかよりずっといい。  
任せて本棚越しに話をきいていると、声が大きくなった。  
はっと見るとミッキーの蹴りが...

こうなったら聞いているだけにはいけないのでぼくが間に入りました。

「暴力が出るなら、任せられないから」と一言。  
まずは、興奮したミッキーを落ち着けて、言い分を聞く。  
昨日のミーティングの時にも話しを聞いていなかったというのがどうやら伏線のように。

最終的に確認したのは、  
1. 人が話をしている時には、マンガを読んだりしては失礼。  
2. 言われたことを忘れてしまうのは仕方ない。誰にもあること。  
3. その代わりに、言われて思い出したのなら、そこで改めること。

ミッキーの暴力については、本人は反省しているよう。  
「悪いこと」と自分のしたことを認められました。  
だけど、あき君に腹が立って本人には謝れない、ということでした。  
あと少しなんだけどね。  
何があっても暴力に訴えることは許されません。暴力は自分を孤立させていくだけです。気がつくのが遅いともう手後れです。

“Nothing comes from violence”  
ぼくの憧れている人の一人、Stingの歌詞です。  
長くなったけど他にもいろいろありました。  
今日の予定の一つだったもの作りのディスプレイはできずじまいでした。まだまだやるべきことは山積みです。

スタ・テッシー  
3. 高崎の庭には  
JF高崎のホールにあるステージでスタ・平岡、秘密の隠れ家を発見！

-----スタ・平岡  
10時に、面談のため木幡さんが来ました。その後、子どももスペースの見学をしていました。  
その間、僕は、「隠れ家」のそうじ。ボランティアの菅原さんは、キッチンの掃除、花の手入れなどをしてくれました。

午後、菅原さんが、ジャガイモの種を持ってきてくれたので、子どもが来たらいっしょに植えたいね。と話しながら、畑仕事をしました。  
僕は、全く、草とかに興味がなく、全くなにも、知らないのですが、菅原さんに教えてもらいながら、小さな畑を作りをしました。

イチゴの苗があるから、移そうとか。びわの種は、癌にいいんだよとかユキノシタも、健康にいいんだよとかこれは、ネギ、ニラ、と教えていただきました。  
ネギやニラぐらいいは、わかるだろうという方もいらっしゃるかもしれませんが、さすがにスーパーに行けば僕もわかりますが、全くわかりませんでした。  
普通に生えているのを見ても、あ、草だなと、草にしか見えません。  
これで、ジャガイモを植えて、収穫し、カレーでも作ろうかな！！と思いました。

=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0490----- 2002/04/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
1. ごめんね、ごめんね...さーきーちゃん  
2. 大忙しの合間にも...  
3. from sinjyuku 4/11 スタ・青目のテッシー  
=====

今日はなんの日  
1861 アメリカ南北戦争起こる  
今日の花言葉  
桃の花「恋のとりこ」  
今日は誰の誕生日  
高田延彦（プロレス1962）  
今日の名言  
「ぼくは原稿料でも出演料でもはっきり聞きますよ。幾らって。安ければ嫌だと言います。」

池田満寿夫（版画家）  
- 1. ごめんね、ごめんね...さーきーちゃん  
新システムでやる気を見せる子ども達。  
火曜日、「木幡さん、木曜日、お願いします！」と帰って行ったさきちゃんと数学をやる予定だったが、外での用事がなかなか終わらない。あせってタクシーに乗ったら、大渋滞...。嗚呼、無情！  
そんなこんなで新宿に戻ってきたのが午後4時20分。  
「ごめん、ごめん。」

「もう、本当に！私だけじゃなく、みんなに大迷惑かけますよ。」と、さきちゃん。  
「ごめんね、外での用事が終わらなかったの...。許してね。」  
「本気にしないで。怒ってないから。」  
そんなこんなで中学の数学を最初からスタート。正負の数の導入をちゃちゃっとね！しっかりノートを取って、その後も残って自習してました。いいなあ！なかなかやるなあ！子ども達、JFが安心していられる場所ってことがわかって、もう1つ何かきっかけが欲しかったみたいです。システム変更でスペースの雰囲気が変わりました。  
いい方向性ができたJF新宿です。

2. 大忙しの合間にも...  
JF高崎が開設され、木幡、大忙しです。  
「木幡さん、ちゃんと休んで下さい。」と、スタッフに言われ、水曜日を半強制的に休日とされてしまいました。しかし、どうしても仕事が入るんです。と言うか、入れてしまうんですね。今週も水曜は、高崎で面談...。  
乗り換えの大宮駅前で昔のおもちゃを売っている店を発見！ブリキゼンマイの「鉄人28号」をゲット！もう一つマメカミシバ草「ミグリナドツブウド」も...。これは龍角散（りうかくさん）の宣伝用おまけらしい。木幡の好きな戦前物で「特

約店 境の奥田正治店 電話三番」とある。三番というところがすごい！

これも授業になります。紙芝居の中には次のような文言が...

チョキン ミノタメ クニノタメ  
クニヲ マモッタ ショウヘイ マモレ

状況が全然違うことがわかります。今、だーれも貯金なんか真剣に考えていません。

オクノノタメニ マツ ケンコウガ ダイイチチト  
ラジオタイサウラ ハジメマシタ

このへんは今の子どもたちには、わからないでしょうね。忙しくても、授業ネタはいつも考えています。

「これをやったらおもしろいだろうな」といつも子どもたちの顔をイメージするのがポイントです。

それにしても忙しい。本日、朝6時に早朝出勤...。これから熊谷に行って面談と授業。とって返して新宿から中央線・身延線経由で山梨県の増穂町の研究会へ。山梨泊。

翌朝7時、特急で静岡の富士に出て、東海道線経由で茅ヶ崎。午前、選択登校を考える会。午後、授業作りの学習会。夜遅く帰り、日曜日は埼玉県の妻沼町で授業と講演です。やっぱ、胃潰瘍ができるのは当然でしょうか...。

とほほ...

### 3. from sinjyuku 4/11 スタ・青目のテッシー

今日も朝からみんな学習学習。朝の必修選択の時間はみんな意識できているようです。ぼくも今日は二本の英語の授業に、数学...

みんなの学習欲は確実に芽が出てきている印象です。では、今日はこんな感じでした。

#### お料理 - ホットケーキ

今日のお料理はホットケーキ。今年度からは、しっかりとした食事になるようにとのこと。サラダとヨーグルトが付け合わせです。

朝来てみると昨日まっつぁんが作ってくれたヨーグルトが見事にできている。味も市販のものよりもおいしい！このおかげで今日はホットケーキとサラダを作るだけ。参加する人で分担を決める。(10名以上)

サラダ組は、ドレッシングもボラ・まよこレシピによって手作り。みんな作業が速くて、あっという間に準備完了。後はホットケーキを焼くだけ。

ところが、ホットケーキのタネが鍋一杯にできてしまい、焼いているやまちゃんとミッキーは一苦労。でも、どんどん焼いてくれた。できたホットケーキにはアイスや蜂蜜などを思い思いにのせて...

後片付けの時に、みんなで分担してできたかな。

やまちゃん、ミッキーコンビはどんどんお皿を洗い、あっという間に片づけ終了。

今までにはあまり見られなかったお料理の授業でした。

みんながんばった！

#### 今日もトラブル

ぼくが大検の英語の授業をしていると、ホワイトボードの向こうで何やら大きな声が...

覗いてみるとミッキーとあき君が何やら口論をしている。授業を中断して話を聞きに行く。どうやら、あき君がミッキーのコップを勝手に使って麦茶を飲んでしまったよう。昨日の事情もあったので、今日は最初から二人の間に座って話を聞くことにしました。

ミッキーは「もうこのコップは使いたくない。ずっと使っているお気に入りのものだから許せない。同じコップを弁償しろ。」

ところが、このコップにはミッキーの写真が大きくプリントされている。同じ物はないので弁償することはできない。そもそも謝ってその場で洗うということで済みそうなことだが、昨日からの伏線もあるのではなかなか納得できないよう。

いろいろ話が飛躍しそうになる(「慰謝料」みたいな言葉まで...)ので、その度にぼくはミッキーに

1. コップが元の状態で戻ってくることを自分自身が望んでいる。
2. お金で解決しようとしても、同じコップは戻ってこない。
3. 弁償によるコップは、気に入っているこのコップとは違うもの。

ということを何度も確認しました。

長い間この状態が続いた後、あき君がコップを家できれいに洗ってくるということで二人の納得を得ることができました。その場で洗っても、このコップを使って解決はできないくらいに興奮していました。

家でもフレネでも「洗う」という作業は同じですが、すこし時間を置いて、お互い気持ちを整理してからのほうがこのコップを有効に使って解決できるのでは、と思ったからです。

一つ思った点は、お金で解決しようとするのが少し多いかなということ。一見解りやすいからそうなるのかも少しないのですが、お金による手段は何の解決にもならないと思います。今日のことで言えば、弁償したからといってお互いに本当に望む結果にはつながりません。

お金は物事の手段であり、目的ではないと思います。自分が本当に望むこと(目的)は、お金によっては手に入らないのでは？

そりゃみんなお金は欲しいけれど、目的がすりかわり、「お金お金」といって棺桶にまでお金を持っていくようなことをしても何の意味もないのでは？

まだまだ人生については青いぼくですが、こんな風に思いながら目的を見つけようとして今は生活しています。

-----  
新システムのおためし期間の1週間でした。

それでは皆さん、また来週！楽しい週末を！

=====

## ===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0491----- 2002/04/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 木幡、妻沼町の保育園で授業！62名参加！
2. 朝からずっととてもきれいな一日 新宿発 スタ・テッシー
3. 保護者の眼・声

=====

今日はなんの日

1947 インド、独立宣言

今日の花言葉

はくさんちどり「素晴らしい」

今日は誰の誕生日

レオナルド・ダ・ヴィンチ(芸術家 伊 1452)

今日の名言

「人間の本质は移動の中にある。完全な平穏は死だ。」

パスカル

- 1. 木幡、妻沼町の保育園で授業！62名参加！

妻沼町の共同保育所「わらしべの里」で授業。この保育

所は、深谷市の「さくらさくらんぼ」の流れを汲む保育所で、しっかりしたポリシーを持っている。自然体験、こままわし、泥んこ遊び…。知育偏重を避け、極力、子ども本来のもつリズムや生命力を大切にしている。まずはゲームで身体をほぐした後、群読「祭」。4パートで声を合わせる。数回の練習でピッタリ声がそろう。素晴らしい！定番の「大根切り」の授業や「紫キャベツの秘密」などの授業に、みんなノリノリ！

【代表・長谷川さんから】

昨日は、大変楽しい授業をありがとうございました。予想を超えた参加者数は、62名でした。あっという間の2時間は「再度お願いしたい」というアンケート内容で埋まっています。

(中略) 子ども達が(家の学童さん達が)今日も楽しそうに授業の話しをしていました。

お声かけ下さい。木幡、どこにでも授業をしに馳せ参じます。

2. 朝からずっととてもきれいな一日 新宿発 スタ・テッシー

今日はお散歩の日。今年度からはお散歩の授業の時には、フレネを閉めることに。「朝10時半過ぎには出発するよ」と伝えてあったので、何人くらい来るかな？と少し不安を抱えながらフレネにいきました。(雨も降っていたので)朝の必修選択の時間はあまりとれないので、今日は無理かなと思っていたけれど、ミッキーはいつものとおりに漢字をやっている！ひろ君もコボ作。みんなしっかりやっていました。

トラブルから一晩あけて…

昨日トラブルが起きたあき君とミッキー。今日はどうなるかと、少し心配しながら見ていました。

しかしあき君はフレネに来るなりミッキーに、昨日の事件について改めて注意が欠けていたと謝り、

1. 漂白剤を使うと写真が落ちるかもしれないから普通の洗剤でいいか
2. 月曜に持ってくる約束をしたけれど、当日来られなくなったので火曜でもいいか

とういうことを話していました。

ミッキーも、「いいよ」という返事でした。

昨日の話し合いとは全く違い、とてもスムーズに、冷静に全てが確認されました。しかも、自分達で。二人とも素晴らしいです。

いざ葛西臨海公園へ！！

参加人数を心配していたのもただの気苦労でした。いざ出発すると、10名を超えている。ぼくとボラ・きよだけではとてもとても目が行き届かない状態。

しかし、東京駅の長い乗り換えではまっ君が先頭に立って、小さい子を待ちながら道を探してくれている。りょうちゃんはまだまだ皆に比べて歩くのが遅いけれど、皆のおかげであの人込みの中もはぐれることなく通り抜けることができました。

葛西臨海公園に到着してからお昼。心配していた雨もあがっていて、みんなでのベンチでむしゃむしゃ。頃合いを見て水族館へ。

水族館に入る前に、都内在住の中学生は無料ということになっているのでタダにしてくれ！！と係員のひとと交渉。

生徒証の提示が条件だったが、ない子もいる。フレネのIDカードを見せて、これだっていいでしょ？って感じで話を進めると何やら奥でずっと話し合いをしている。めでたくOKをもらえたのでした。

中に入ると、いきなりサメがいたりマグロがいたり。ちょっと生臭いにおいを気にしながらも、みんな興味津々。もうちょっと時間をとってよかったかなあ。

帰りに「一番すごかったの何？」というんな子に聞いた。いろんな魚がいたけど、みんなに共通していたのは「伊勢えび」。あれはでかくて美味そうだったからなあ。

水族館をでてから流れ解散。帰り際に残ったみんなで海に寄り道。曇天の下の海を満喫。ぼくは夏の間の方がたくさん海よりも、曇天の下の人気の少ない海のほうが好きかな。なんか哀愁漂う景色に溶け込みたくなるので。

今日一日、一番小さいりょうちゃんを、みっきー・まっつぁんがおんぶをしてあげたり、ゆうこちゃんは迷子にならないようにと手をつないであげたり。微笑ましいという言葉では言い尽くせない、押さえ切れなくなりそうな熱いものが込み上げてきました。

あの景色と一緒に目に焼き付くようなみんなの姿がたくさんありました。朝からずっととてもきれいな一日でした。

3. 保護者の眼・声

元気なまっつぁんのママからのお便りです。

-----以下、転載。

今年度もよろしく願いいたします。

なんだか、新しいシステムで動き出しているようですね。

毎朝、ミッキーと電話を掛け合っては、出かけています。

(ちょっと不安なのかな)

昨日はフレネから「ミッキーの家に泊まりたい」という電話がきましたが、ちょっと、生活のリズムが乱れる気がしたので「翌日が休みのときにしなさい」といいました。

どうも真意は 今日の散歩を休みたいようでした

家に帰ってきて「明日はやすむ」とかいうので、

「いちおう 必修ってことなんじゃないの？ 行ったら？」

と言いました。そうしたら テッシーさんやミッキーに電話して、結局 行くことにしました。

「お母さんが行けって言うから…」というのが理由のよう

でした。

先日のデイリーを読んで、木幡さんがゲーム短縮時間の盾

になっているというような記事を読んで、ちょっと私もつ

よく出てもいいかなとも思ったのでした。

まあ、兼ね合いが大事ですから、締め付けにならない程度

にと思っています。

あと、ミッキーがいれば行く…とか、ちょっと自分ひとり

では自信がないのかなとも思いました。リズムがうまくつく

といいなとも思いました。

あと、散歩ごとに入場料などがかかるのはちょっときつ

いですよね。そのあたり、何かいい方法はないでしょうかね。

無料でいい場所を探すとか……。

今日は「水族館でなにをしようかな」というので、「あほ、

魚を見るに決まってるでしょ。おいしそうな魚探してお

いで」といって送り出しました

テッシーさんが なにかとても一生懸命なご様子で、ほん

とうに頭が下がります。よろしくお伝えください

-----以上、転載終了。

新システムがいいきっかけになっているようです。

要は自分のリズムでどう動くかということで、そのための

きっかけは大人が作ることも有ると思います。

やすきに流されるのを阻止するのは強制や強迫では

なく、確かな信頼関係の上に立つ上達論です。これをこう

やればこうなる、その結果こういう未来が開ける…。その

ためのビジョンを提示し、一緒に歩めたらいいなあと思



ます。  
 まっつあんも含め、みんなそろそろ、動ける身体になって  
 きつつあります。4月を確かな実感と共に乗りきり、連休以  
 降の自信につなげたいと思います。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====  
 ----- VOL/0492----- 2002/04/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 熊フレ・高フレあのねのね
3. お便りコーナー

=====

今日はなんの日  
 1972 ノーベル賞作家川端康成がマンションでガス自殺  
 今日の花言葉  
 チューリップ「美しい瞳」  
 今日是谁の誕生日  
 チャールズ・チャップリン(映画監督・俳優 英 1889)  
 今日の名言  
 「誰をも傷つけない言葉を語るというのは何も語らないに  
 等しい。」

中島義道(哲学者)

ジャパンフレネのHPがリニューアルされました。  
 まだ未整理の部分がありますが、近日中には画像も入る予  
 定です。皆さん、ぜひ、ご覧になってください。

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 ぶるんぶるんぶるん  
 「木幡さん、朗読ってなんですか？」  
 ゆうこちゃんがぼくに聞く。  
 「詩や文学作品を声に出して読むことだよ。」  
 「なあんだ、木幡さんが本を読んでくれると思った。」  
 「でも、やってみる？」  
 「うん！」

というわけで「からだが弾む日本語」(楠かつり  
 詩のボクシング創始者 宝島社)のページを開き、  
 そのページの作品を朗読することにした。開いたの  
 は、96ページ「言葉遊び」。

ぶるんぶるんぶるん はるちるがるとるぶる  
 おるいるけるのる まるわるりるにる  
 「なんだなんだ！これは？！」  
 木幡がつかえているのを見て、ひいちゃん、「ぎゃはは  
 はは！」  
 「木幡さん、これね、あたし知ってるよ。『ぶんぶんぶん  
 はちがとぶ』の歌の間に『る』を入れるんだよ。歌ってみ  
 ようか？」

ぶるんぶるんぶるん はるちるがるとるぶる  
 おるいるけるのる まるわるりるにる  
 おるはるなるがる さるいるたるよる  
 ぶるんぶるんぶるん はるちるがるとるぶる  
 うまーい！驚いた！たまげた！木幡、学習しました…。

【スタ・青眼のテッシー】

手島です。  
 今日月曜日。午前中はスケジュール作成の子以外は  
 閉鎖ということですが、ぼくが到着するとすでにまっつあ  
 んが階段に座っているでは…。月曜のスケジュールを確認。  
 「待ってる」とのこと。  
 足がフレネに向かっていることは嬉しいです。

では、今日のできごとです。

風船でかざりつけ  
 先週から先延ばしになっていた入り口のかざりつけ。今日  
 こそはと思っていると、スタッフミーティングのとき  
 ポラ・ウッチー、「風船アートなんかいいんじゃない？」  
 そりゃいいってことで、決定しました。  
 ウッチーが東急ハンズまでひとっ走り。準備してくれたお  
 かげで、あとは作るだけ。って思っていたのもつかの間。  
 ふくらまない。ハナミズ垂らしそうになりながらも、びく  
 ともしない。まっ君・ミッキーはなんとかふくらますもの  
 の、やっぱり一個二個が限界。  
 そんなとき、木幡さんの自転車用の空気入れにひいちゃん  
 が目をつけて上手くふくらませてくれました。  
 空気入れを買いにハンズへ戻ったウッチーに電話。  
 「今レジ並んでます。ぎりぎりセーフですよ。」  
 (二度手間ありがとうございます！)

みんなふくらませた風船で犬や白鳥。なかなかうまい！  
 なかでもひいちゃんのオブジェはひときわ独創的でした。  
 木幡さんの家への地図作り  
 今週末のお散歩は木幡さんのお宅拝見。木幡さんの文  
 章頼りに地図作り。なかなか難しい。みんな頭を整理し  
 ながらペンを動かしている。  
 いち速く出来上がったのはぼく。しかも完璧。実は木幡  
 さんの家の駅の隣に住んでいます。車でぶらぶらする所  
 なので、景色まで描けちゃいます。

「だって文章にない交番までかいてあるもん！」  
 とはひいちゃんの言葉でした。  
 木曜日にはぼくの知っている景色にもみんなでいけたら  
 いいなあ。

《まっつあんのお母さんへ》  
 お言葉ありがとうございます。  
 まだまだ何をどうして良いのかわからなく四苦八苦です。  
 ただ、みんながいろいろやっている時に見せる良い表情  
 だけが救いです。これがあるからぼくもフレネに足が向  
 うんだと思います。  
 これからもいろいろと至らないことがあると思いますが、  
 楽しみながら精一杯やっていきたいと思っています。  
 今後ともよろしく願いいたします。

2. 熊フレ・高フレあのねのね

【熊谷発 スタ・かおり】

フーテンのえり君  
 金曜日は木幡さんがやってくる日。フレネに来たえり君、  
 木幡さんを見るなり「あっ、ぼく帰ります。」  
 と出て行った。なかなか帰ってこない。  
 探しに行くシーちゃんときぐちゃん。「フレネの周りを、  
 歩いているみたい。」  
 フレネの様子をうかがいながら周りふらふらして  
 なかなか部屋に入ってこないえり君。  
 「なんか真さんみたい。」と木幡さん。  
 そんなこんなで、約30分後にフレネに入ってきたので  
 あった。

酸性ばかりなり  
 今日、熊谷で木幡さんの「むらさきキャベツの授業」  
 煮出した紫色の水溶液にレモン汁・酢・サイダーを入れ、  
 色の変化をみる。「おお。」とみんな驚きの声。  
 酸性とアルカリ性を目で見て確認。  
 一通り木幡さんの実験が終わって、みんなむずむずして  
 いたようで、何色になるのかいろんなもので試し始めた。



マヨネーズ、わさび、からし、浅漬けの素、餃子のタレ、しょうゆ、酸化したワイン、味噌、マスタード、ねり梅、バニラエッセンス、カレー粉、味の素、お昼頃まで降っていた雨などなど。

「これをやりたいんです。」と台所にある、ありとあらゆる調味料を持ってきたえり君。

キャベツの水溶液に混ぜると、ほとんどのものが赤色になって酸性を示した。意識はしていなかったけれど身の回りのものは酸性のものが多いんだと実感。

何色になる？

「何色になるか、顔にかけてみなさいよ。」と木幡さんにむらさきキャベツの水溶液を差し出されたえり君。「そんなの自分でかけて見ればいいじゃないですか。」と押し問答。

そんな2人を見てきぐちゃん。

「どっちにしろ、熱いから顔にかけたら赤くなるんじゃないの？」

ごもつとも。

でも、顔にかけたら何色になるんだろう？

みんな興味津々、楽しそうに木幡さんの授業を受けていた。まさか、むらさきキャベツがあんな事になるとは。楽しい授業だった。

【高崎発 スタ・平岡】

今日は、にぎやかに、体験入会の子どもが二人！！！！午後からは、ボラすがにいただいた、ジャガイモの種を植えるのだと張り切った。

まず、一つ畝を作ろうと、子どもが、スコップとかで、作ってくれた。僕は、「宝物が埋まっているかもよ」と言いながら、みんなが働いているのを見ていた。

すると...

「出た」

な、なんと、土にまみれた何かを持っているではないか...それは、英国製のミニカーでした。昔、幼稚園だったので、子どもが埋めたのでしょうか。

そして、種と種との間隔はどれくらいがいいのだろうかとかを考えながら、どんどん植えてくれた。

よし、きっと、おいしいジャガイモが収穫できるに違いない。そうしたら、カレーパーティーだ！

3. お便りコーナー

埼玉県のSさんからのお便りです。

----- 以下、転載。

今日のデイリーフレネから...

&gt; あの景色と一緒に目に焼き付くようなみんなの姿がた  
&gt; くさんありました。朝からずっととてもきれいな一日でした。

わたしはこういう文を読むとほんとうにうるうるきてしまう体質です。

生きていく中でほんとにいろんなことがあるけれど、「朝からずっととてもきれいな一日でした。」という表現の中には、きちんとできたとかよくできたとかそういった次元を超えた、なんて言ったらいいか、存在そのものの「うつくしさ」を感じとることのできる人間の目が見える風景が、きちんととらえているのを感じます。

わたしは決してローマン派でもヒューマニストでもなんでもないのだけれど、人の営みの中に「うつくしさ」を見て取ることが出来るということは、ものすごいことだ

と思うのです。

それがたとえほんのわずかな瞬間であったとしてもです。

こういう見え方をしている人が、JFのなかにいるということに、わたしはほんとうに胸がキュンとなってしまふのです。

そうすると今日一日に思わず有難うといいたくなってしまうのです。

殺伐とした現実の中で仕事をしていると、やっぱりひとであることのぬくもりがほしくなる今日この頃です。

----- 以上、転載終了。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0493----- 2002/04/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. りょうちゃんパワーです！ 新宿発
- 2. フレ熊も好調です！ スタ・かおり
- 3. フレ高はぼちぼち... スタ・平岡

=====

今日はなんの日

1616 徳川家康没

今日の花言葉

ドイツ菖蒲「素晴らしい結婚」

今日は誰の誕生日

板垣退助(政治家 1837)

今日の名言

「煙草くさき国語教師が言うときに

明日という語は 最もかなし」

寺山修二の短歌

ジャパンフレネのホームページがリニューアル！

近日中に子どもたちの活動の画像も入ります。

乞う！御期待！

URL : <http://www.jfreinet.com>

- 1. りょうちゃんパワーです！ 新宿発

新入会のりょうちゃんは、7歳。一番小さいのでみんなにかわいがられています。その、りょうちゃんのあれこれ...

まだ(1)

ミーティング時間を10分過ぎて

「さあ、ミーティング始めるよ！」

「まだ、1時になってないよ。」とりょうちゃん。

うん、1時を過ぎちゃったから、1時になるまであと12時間近くあるなあ...。みんな大笑い。

まだ(2)

ミーティング終了間際に周君がやって来た。

りょうちゃん、「始まったばかりだよ！」

これまた、爆笑。周君は苦笑い...

いいんだもん

「おいおい、ごみを入れちゃダメだよ」とさきちゃんに言われたりょうちゃん。

「これ、トランクだからいいんだもん。」

りょうちゃんがブロックで作った自動車...、ベンツだそうです。

【ボラ・ウッチーの眼】

・新宿のアイドル、りょうちゃん！

4月から入会のりょうちゃん(7)は好奇心旺盛でフレネのいろんなものに興味を示し、所狭しと動き回っています。目を輝かせながら話してる姿を見ると、子どもってすごい

なあって思います。  
 しかし、一緒についているスタッフは大忙し！  
 でも、「～ってなあに？」と子どもっぽく質問したと思えば「あたりめえだい！」と小生意気に言って見せたり、愛嬌のあるキャラクターなのです。  
 そんなりょうちゃんに一番影響を受けているのは、まっつあんやみっきーなのではないかと思っています。最初は、まだ自分の欲望のままに行動しているりょうちゃんに納得がいていないようでしたが、最近ではいろいろ教えてくれたり一緒に遊んでくれたりして、いいお兄ちゃんぶりを発揮してくれています。  
 自分より下の子が入ってきて、「しっかりしなくては」という感じなのでしょうが、いい刺激になっているみたいです。  
 りょうちゃんは、年上のお兄ちゃん達や、スタッフの大人の人達など学校では出来ない、いろいろな人とのコミュニケーションが出来ていい経験をしていると思います。  
 そんなりょうちゃんから学ぶべきこともたくさんあるだろうなあと、心は少年のままのうっちょーでした。

2. フレ熊も好調です！ スタ・かおり  
 しーん...しーん

システムの変更に伴い、熊谷では火曜日と金曜日の午前中は、学習優先。促さなくとも、誰かしらがお勉強モードになると、連鎖反応のように広がっていく。  
 火曜日なので、今日はまさにその日。みんなそれぞれに机に向かう。しゃべる人もいない。みんな、取り組みは意欲的だ。しーん、しーん、しーん。静まり返る、ジャパンフレネ熊谷。

ダーツでピンゴリベンジ

今日はスタかおりの授業。「よし授」の日。以前一度やった「ダーツでピンゴ」のリベンジをした。平岡さんの改良版を参考に、それをさらに改良。  
 自分の住んでいる市町村から埼玉県、そして日本に話を進めていきました。今、自分がどの地方にすんでいるのか周りにはどのような県がるのか、新たな発見のようだ。  
 どこの県でしょう？

「みんなの住んでいる埼玉県は海に接していないけど、他に接していない県はどこでしょう？」

「北海道の次に、面積の大きい県はどこでしょう？」と全部で10問近い問題をみんなにだした。

エリ君、りりちゃんはいち早く見つけ出して、答えを言いたくてたまらない様子。他のみんなも地図を食い入るように見つめている。

エリ君は質問まで予想して、地図を見ているようだ。「やっぱり、そうくるかと思って地図を眺めていたんですよ。」と、わかったことをアピールしている。

以前、地図のことをやったときは、よくわからず尻込みしていたエリ君だっただけに、得意そうに答えている姿は自信にあふれているように見えた。

クイズでひとしきり都道府県名になれてきたところで、ダーツでピンゴ！

当たった県にみんな一喜一憂。一番ピンゴは、りりちゃんでした。

3. フレ高はぼちぼち... スタ・平岡

What's Michael?

今日は、体験入会のたい君が、マイケルをつれてきました。犬です。  
 生後三ヶ月もしない、可愛い犬です。最初は警戒しているのか、いろんな所の臭いを嗅いでいましたが、徐々に慣れ

て、庭に糞をしてしまいました。  
 「どうするの？」と聞くと、トイレトーパーを持ってきているからトイレに流すのだそうです。誰がするの？臭い、やりたくない、などと言っているうちに、「そうだ、ジャガイモの肥料にしよう。」ということになりました。  
 そして、穴を掘り、ジャガイモと一緒に...。マイケルは、安心したのか、ぐっすりと昼寝をしていました。

そろそろなにかを...

朝来たら、ジャガイモに水をあげなければとせつせと水やりのさっちゃん。  
 ふと見ると、泥団子で遊んでいたの、「そうだ、光る泥団子をつくろう」と話すとかかなり、乗り気でした。作ります。

そろそろ、何かやろうかなと思っています。たい君は、料理作りに乗り気なので、来週の水曜日には、ボランティアの菅原さんが来るのでやろうと少し話しをしました。中華かな。

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0494----- 2002/04/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 山手線の電車にて...
- 2. ジャパンフレネあちこち
- 3. たかこのアメリカ日記 6

=====

今日はなんの日  
 1942 アメリカの陸軍機 B 25 が東京初空襲  
 今日の花言葉  
 れんげ草「感化」  
 今日のは誰の誕生日  
 小宮悦子（キャスター 1958）  
 今日の名言

「インスピレーションは、確かに人間の特権だが、誰でもいつでも生まれるものではない。考えに考え、あらゆることを試み、ぎりぎりのところまで自分を追い込む努力をした人間のみと与えられるものだ。」

山本健一（ロータリーエンジン研究部長）

- 1. 山手線の電車にて...  
 池袋駅の山手線外回りホーム上、4～5人の女子中学生がいる。今時珍しいセーラー服。胸には、「福島一中」の名札。おそらく就学旅行できているのだろう。電車に乗ると、「いち、に、さん、し...。オッケー！全員乗ったね。」

どこに行くんだろうか？聞くとはなしに、聞き耳を立てる。「巣鴨で地下鉄に乗り換えて、水道橋で降りるんだよね。」  
 「うん」

水道橋？それなら新宿から総武線に乗り換えた方が電車賃も安いのになあ...

「そこから後樂園までどれくらいあるの？」  
 「歩いてすぐだと思うよ。」

えーっ！後樂園なら池袋から営団地下鉄丸の内線で直通、3つ目なんだよ。よっぽど教えてあげようかと思ったけれど、やめた。

一所懸命彼女達なりに調べてきたに違いない。彼女達は、今、日常を離れ彼女達の「指輪物語」の世界に生きているのだから...

今から35年前のぼくの「指輪物語」 初めての内地行き

(就学旅行)を思い出していた。本郷菊坂下から乗った初めての都電、銀座裏のラーメン屋、秋葉原で買ったドライヤー...

どんな時代にもそれぞれのファンタジーがあり、ひとは日常を離れ異界をさまよう。そこには不安のはざ間に未知がかいまみえ、その楽しさを知った人は、もはや日常にはもどることはできない。

自分の楽しいことだけを追求していく行き方は、いつでも危険な匂いを充満させる...

ふと現実に戻る。赤いホッペの女子中学生達...、彼女達の未来に幸多からんことを祈った。

## 2. ジャパンフレネあちこち

### 【新宿発 青目のテッシ】

#### 今日の一番乗り

最近ぼくより早くフレネに来ていたまっつぁん・ミッキーが今日はいない。あれっと思いつつながらボラ・うちーと掃除を終えてみんなを待っていると、

「おっはようござえます！」

とりょうちゃんがやってきた。

いつもはお母さんと一緒だったけど、今日はいない。

「あれ？お母さんは？」と聞くと

「一人で来たよ！」

おーすばらしい。いつかは一人で来られるようになるのといいなと思っていたけど、一週間ちょっとでできるようになるとは。しかも、「ぜんぜんだいじょうぶ！」の一言付きでした。

天真爛漫なりょうちゃん。しっかりしているのです。

#### 慣用句

まっつぁんの必修選択は今日は日本語。自分のドリルを持ってきてやっている。「今日は3ページやるぞ!!」とやる気満々。

ひろ君とのコボ作の後目をやるとボラ・ウッチーと頭を抱えている。いろいろな慣用句のページに四苦八苦。

一年間塾の講師をしていたぼくでも???なかなか難しい...

みんなで頭を抱えてしまったのです。

#### 今日の実験

今日は色の実験。フェルトペンの色を分けたり、しゃぼん玉の色を観察したり。

「やるよー」というぼくの言葉に最初はゆうこちゃんだけ反応。

だけど、やっているうちにみんな集まってきてわいわいがやがや。しゃぼんを膨らませたり、いろいろな色を分けたりしていました。よかったよかった。

今日は風がとても強かった。非常階段でたばこをふかしながらぼんやり空を見ていると、雲がものすごいスピードで走っていました。対照的に今日のフレネはゆっくりと過ぎていきました。ほのぼのした一日でした。

### 【熊谷発 スタ・かおり】

#### 詰めの甘さ...

今日のお散歩はさいたま水族館。ユータ君の提案。さいたま水族館へのルート、料金等をユータ君に下調べをスタかおりといっしょにもらった。自分で提案しただけあって、しっかり調べてくれた。地図もインターネットからピックアップ。

ぱっちりと思って勇んで出かけたが...。羽生駅を歩くもいっこうに目印となる市役所すら見つからない。

通りすがりのおばちゃんに道を尋ねると、

「ここから、水族館前は8kmぐらいあるよ。」と...

「8km!?!」一同びっくり。

無料の循環バスが市役所から出ているから、と市役所まで連れていってもらおうがバスもない...

みんなで緊急相談。仕方がないので今日は断念。熊谷に戻り土手へ出かけることになった。

ぐったりしたみんなにきぐちゃんが、

「去年の一番最初のお好み焼き(注1参照)も一度目は失敗したけど、リベンジしたら成功したんだから、次に生かせばいいじゃない。失敗は成功のもとって言うしさ。」と励ました。

(注1)昨年度最初のお料理でお好み焼きを作るが、大失敗。

小麦粉の塊だった。言葉には表せないまずさ...

5月もう一度計画を練り直して出かけよう。今度は絶対に。私も安易に考えていた、詰めの甘さ。最後の最後までしっかりと。きぐちゃんの言う通り、次に生かすぞ。

おっ

羽生駅の自動券売機で切符を買っていると、使い方がわからず困っているおばちゃんがいた。私は気づかなかったがその人を助けているしーちゃん。

おっ。

戻ってきた熊谷駅でも、券売機の前で困っているおばちゃんがいた。(ようだ)後から気がついてみると、今度はえりくんとショータ君が助けている。

「どうしたん？」と声をかけると、

「いやちょっと、なんでもありません。」とエリ君。

そのさりげない親切。いいなあ。

### 【高崎発 スタ・平岡】

#### 地図遊び

今日、体験入会のゆう君が来ました。地理が好きなようで、日本地図を持っていました。僕は、地理は得意ではないのですが、ありったけの知識で、色々話しをしました。

ところが、やはり、僕よりゆう君の方が詳しいのでゲームをしようと思いました。「地名でしりとり」をしようと言うと、どっちでもいいというので、やろうということになりました。

もちろん、僕にハンデをくれと泣きつき、北海道の地図を見てもいいという条件を引き出しました。これで、五分の戦いができました。

ゆう君はすごい記憶力で、僕の聞いたことのない町の名と場所を言い当てていました。

僕は、「る」「の」からはじまる地名などは、見当もつかず、北海道に助けられました。

留萌、登別!

### 3. たかこのアメリカ日記 6

アメリカ留学中のたかこさんからの郵便です。

- - - - - 以下、転載。

木幡さん

ご無沙汰しています。お元気でいらっしゃいますか。

お忙しくご活躍のことと思います。高崎校の開講、おめでとうございます。高崎市山田町って、確か私の親戚が住んでいたような気がします。

こちらでの生活も10ヶ月が経ちました。いればいるほど、いろいろな面が見えてきて、それはメリットデメリット両方ですが、この国は、やはり「世界の頂点」にいる国だっ

て感じます。日本は今年は桜が早かったそうですが、こちらは2月半ばに咲き始めました。思ったよりも桜の木がたくさんあって、びっくりしたのですが、桜はやはり日本のものだと思



いました。カリフォルニアの日差しの強さ、緑の濃さに、あの花の色がマッチしないのです。趣も感じません。今は、藤の花が満開ですが、あの美しい薄紫も、なんだかかすれて見えてしまいます。

学校の休みなどを利用して、レンタカーでいくつかのナショナルパークに行きました。この国は巨大で、自然はやはり偉大です。人間なんて、なんてちっぽけな存在なんだろうって感じます。

今は、雨期の後で緑がとても美しいです。これから半年くらい雨が全く降らない時期が続きます。景色はあと2ヶ月もすると茶色に変わってしまいます。

5月末には帰国します。日本での再会を楽しみにしています。お体に気をつけて、Basicの皆さんにもよろしくお伝え下さい。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0495----- 2002/04/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 木幡の家にやってきた! おさんぼの授業新機軸
2. フレ熊便り スタ・かおり「春巻きです!」
3. じゃがいもの育て方、教えて! 高崎

=====

今日はなんの日  
 1975 アメリカ独立戦争始まる  
 今日の花言葉  
 ひえん草「清明」  
 今日のは誰の誕生日  
 源氏鶏太(作家 1912)  
 今日の名言  
 『弱さ』は『強さ』の欠如ではない。『弱さ』というそれ自体の特徴を持った劇的でピアニッシモな現象なのである。」

松岡誠剛「フラジャイルより」

- 1. 木幡の家にやってきた おさんぼの授業新機軸  
 「西武池袋線小手指駅南口ロータリーの右前方にあさひ銀行があります。その前はコンビにです。銀行とコンビ二にはさまれた道を直進しましょう。」

こんな風に始まる木幡の文章を読み、それを地図に描く。それをもって木幡の家に来る。そんな「お散歩の授業」が始まった。

出来た地図を見ると、銀行から先の地図はほぼ全員あっているのだが、方向が二分されている。コンビ二が銀行の駅より手前か、右隣か左隣か木幡の文章でははっきりしないのだ。

これは、木幡のミステーク。この授業は正確な描写、座標を念頭に作図する力も問われる。

さて、お散歩当日、家をぼくなりにきれいにして、ドアには「合言葉、『ひらけ!』を言わなければあきません」の張り紙…。子どもたちがやって来て、「えー!」とか「開いてください!」とか…。中にいるぼくは、笑いかみこらす。

以下、テッシーレポート。

【青目のテッシー】

今日はお散歩。木幡さんの家へ行き航空公園へ。ぼくは9時半にフレネについた後10時過ぎに来た道を戻ること…。

いつも見ている景色だけに何も感じないと思ったけれどいつもと違う人と話しながら乗る電車はやっぱ違うね。いつもと違う顔をした通勤風景に出会えました。

木幡さんの家へ

10時過ぎに木幡さんの家へ向けていざ出発!小手指の駅まではぼくの案内。駅からは木幡さんの文章から作ったみんなの地図を頼りに連れていってもらうことにしました。何とか木幡さんの家の玄関に。だけどほっとしたのもつかの間。ドアにはメモ用紙が。

「開け」

おー。一筋縄ではいかないお散歩。「暗号言わなきゃ」と言っていると「開いて下さい!」とりょうちゃん。それは暗号にしては丁寧すぎるなあ。

そんな時、もえちゃんが「開けゴマでしょ?」ガチャ。鍵があいた!ドアの向こうから木幡さんの顔が覗いた。ゴール!!

木幡さんの家にはいろいろ面白いものがある。みんなで記念撮影。りょうちゃんはウルトラマンのお面を拝借してポーズ。ジュースまで頂いてきました。

次の目的地 - 航空公園へ

木幡さんの家から航空公園へ。ついてすぐに外でお昼に。なかなかのお天気。なんだか眠気が…。

お昼寝といきたいところだったけれど、所沢航空発祥記念館へ。(お散歩お姉さんに援助をいただきました。ありがとうございます。)

中は飛行機のシュミレーターやいろんな飛行機が展示してあって、実際に肌で感じられるような作り。かえでの種をクルクル飛ばしたりとみんな楽しそう。

ぼくもよく散歩で通ったところだったけど入ったのは初めて。いい機会をもらえたなあ。そばの良さには気付かないものだとつくづく。

帰りにはみんなで記念撮影。いざ帰路へ。

今日は移動が多かったせいか、みんなぐったり。もえちゃんはぐっすりでした。

2. フレ熊便り スタ・かおり「春巻きです!」

お料理の授業 春巻き・しゅうまい

今日のお料理は、春巻きにシュウマイ。春だけに「春巻き!」なんて安易な考えで提案したスタかおりですが、なんで「春巻き」と言うのだろうか?

「きっと春のものを包んでいるからだよ。」ときぐちゃん。「じゃあ、マツタケとか巻いてたら、秋巻きかな?」とえりくん。真実はいかに?

そんなこんなで、お料理の始まり始まり。

ぱりっ、ぱりっ、さくっさくっ。

ボラ高田さんのお手本を見て、春巻きをみんな巻く。大きいのに小さいのと形は様々。揚げるとこんがりきつね色。できたてのアツアツをみんなで食べる。

ぱりっ、ぱりっ。さくっ、さくっ。歯ごたえがいい。

冷めても、中のおんかけはアツアツ。皮もさくさく。

みんな食べるのに夢中。「おいしいね」なんて言葉は要らない。

おいしさを音が表しているな。

バスクリン

「あの、これ。」とエリ君が何やら手渡してきた。

何かと思ったら、「ジャスミンティー」エリ君のご両親が香港にいったお土産。今日は、春巻き・シュウマイ・ご飯に中華スープと中華料理。

献立脂っこい春巻きにはちょうどいい。やっぱり



本場のものだけあって、香りも後味もいい。本格的な中華料理のようだ。

けれど、  
「なんかこれ、バスクリンのにおいだよ。」とユータ君。  
「これ、桜餅とかの周りについてる葉っぱだよ。」とルーちゃん。

そういわれればそうだけど...。とてもおいしいお茶だよ。

お茶の仲間？  
お料理の後は、「アクティビティー」埼玉選択登校を考える会代表の水野さんによるお授業だ。正体が明かされることなく今日に至るまでの時間。  
「アクティビティー=活動」というその名の通り、様々な活動特にアートを通して自分に自信をつけていく。  
今日はイメージアラー。いわれたものを想像して、絵を描いていく。絵を描くことに抵抗がある子もみんな画用紙に向かっていた。

ユータくんは「アクティビティーってお茶の仲間じゃないの??？」  
なんていっていたけど楽しそうに過ごしていた。  
今回は何をやるのだろうか？とても楽しみだ。  
今日は、お料理にアクティビティーと盛りだくさんだった。久々に水野さん登場で、いつもとはまた違った雰囲気の流れでした。

3. ジャガイモの育て方、教えて！ 高崎  
ジャガイモの世話ってどうするの  
さきちゃんがジャガイモのためにせっせと水をあげている。でも、ジャガイモは乾燥した土地のものではないかというボラスがのアドバイスをいただいた。つまり、水をあげないほうがいいのではないかということです。

僕は、全く知らないの、さきちゃんに、「これから、ジャガイモの世話をしなくてはいけないのだけど、どうしたらいいのか知っている？」と聞きました。  
「あ、知らない」  
ということで、二人でインターネットを使って調べることになりました。さすが、インターネット！！  
すぐにジャガイモの栽培方法を検索できました。  
「あ、水はあげなくても良いんだ。でも、雑草は抜かない」とせっせと雑草をとっていました。  
そのほか、芽欠き、土寄せなど、ジャガイモを育てるテクニックも知ることができました。

光る泥団子  
光る泥団子を作る？という、すぐうれしそうに「作る」とさきちゃん。  
自分から本を読み、「わかった」ということで作り始めた。  
「(さらさらの砂を)かけて、おとす」と手順通りにやっていました。  
磨いているうちに、光った部分が出てくると「うー、きれい」と団子以上に目を輝かせていました。

-----  
2002年度が始まって2週間、それぞれのスペースも軌道に乗ってききました。  
もうじきゴールデンウィーク、！あと一週間、頑張ります！  
それではまた来週！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0496----- 2002/04/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 「分かんないじゃん！」 フェルトペンの色分け  
2. 実験は失敗... 新宿発 テッシー  
3. 徳島発 お便りコーナー

=====

今日はなんの日  
1915 第一次世界大戦でドイツ軍が初めて毒ガスを使用。  
死者5000人。  
今日の花言葉  
えぞ菊「信ずる恋」  
今日は誰の誕生日  
ジャック・ニコルソン(俳優 米 1937)  
鱈淵晴子(俳優 1945)  
今日の名言  
「Do on my happines! 他人のためと思うな。常に自分のために努力せよ。」  
土井武夫(YS11 開発リーダー)  
JFのHPに、ようやく映像が！スタ・かおりの担当ですが、「うまいかず、へこんでます」と、本人の弁。  
「初めてにしては、よし」ということで...。毎週、更新しますので、お楽しみに！

- 1. 「分かんないじゃん！」 フェルトペンの色分け  
やってきました熊谷へ！木幡、定例のお授業は、水性フェルトペンの色を分析するというもの。難しそうだが超簡単！  
参考文献「夢いっぱい科学あそび」阿部昌浩(メイト)

【フェルトペンの色分け】  
ろ紙(コーヒーのフィルターでも可)を短冊型に切る  
下から3cm ぐらいのところにフェルトペンで線を引く  
線を引いたろ紙を皿の中の水につける  
毛細管現象で水が上がり、線を引いたところのインクがにじんでくる  
こんな感じでまず赤の線を引く。インクがにじんでくるが、その色は赤。  
「じゃあ、黒をやってみるよ。」  
線を引き、水につけるが、にじんだインクの色は黒...。  
「おっかしいなあ...?? ? ? いろんな色が出てくるはずなんだけれど...？」  
新宿に電話してテッシー に聞いてみた。  
「いや、赤とか青、黄色も出てきましたよ。」  
しかし、何度やっても黒は黒...。  
「百均で買ってきたフェルトペンだからじゃない？」  
これにめげずそれぞれがチャレンジ！  
「あー！いろんな色が出てきたよ！」と、しいちゃん。  
ろ紙に引いた茶色のインクが黄色や赤や紫に分離。  
「木幡さん、黒も分かれましたよ。ほら。」  
きぐちゃんは黒にチャレンジ。黒のインクが赤・紫・黄色などのレインボーカラーに分離。  
やっぱりフェルトペンの種類によって違うみたい。  
濡れたレインボカラーのろ紙を窓にペタペタ。たくさんの虹が生まれたJF熊谷でした。

----- スタ・かおり

色の実験  
今日は木幡さんの授業の日。先週に引き続き色の授業  
第二弾。今日は水性フェルトペンをコーヒーフィルター

に染込ませ、水につけると、見る見るうちに色が分解されていく。  
 色の三原色によっていろいろな色は構成されていることが目に見えてわかる。  
 実際に実験を始めると見る見るうちに、分解されていく。  
 木幡さんが黒に何度も何度もチャレンジするが、なかなか変化が現れない...。  
 「くそー。絶対出来るまでやってやる!!!」と嘆く木幡さん。同じ黒のペンでも別れやすいものとそうでないものがあるようだ。  
 「緑色は分かれたー。」とシーちゃん。  
 綺麗に、青と黄色が分かれている。  
 みんな興味津々。様々な色を試している。  
 「蛍光ペンならどうだろう？ホワイトボードのペンは？」  
 といういろいろな方向に興味ののびていく。  
 木幡さん悲願の黒も、見事に分解。「青・黄・赤紫」綺麗に分かれた。全然知らなかった世界。新たな発見にみんな目を輝かせていた。

【子どもの感想から】

色の中にも、いろいろな色があるなんて知らなかった！  
 ほんとにその通りだね。

2. 実験は失敗... 新宿発 テッシー

お料理 - 五目雑炊

今日はお料理。木幡さん直伝レシピによる五目雑炊と、若竹煮、ほうれん草のおひたし。  
 まずはみんなで役割分担。それぞれにやりたいとこにふりわけて。  
 作り方もわかりやすくてどんどんできあがって、いざ食事。おいしい！！とくにボラ・まよこの下準備のあった筈はとても人気でした。

筈はあまり得意じゃないばかりもおいしく頂きました。  
 いやいや季節物というのはやっぱりいいなあ。  
 あとはビールがあればっていうのはほくほくだけけど。

実験?? - お湯と水の重さ

今日の実験はお湯と水の重さについて。  
 ポスターカラーで色をつけたお湯を水に足す。  
 まずは水と色水で試す。  
 「ほら、混ざっただけでしょ？」とぼく。  
 さてさて本番。色をつけたお湯を水に流しこむ。  
 けど...。あり？さっきと同じ。  
 いやいやそんなことは...

お湯をもう一度グツグツに沸かしつつ、木幡さんの本を読んだ後再挑戦。今度こそは...。  
 いやいやそんなはずはないのに...というくらいむなししい結果。さっきと全く同じ。

「はい。今日の実験は失敗！！」  
 失敗は失敗。素直に認めねば...っていうのは言い分けがなあ。

3. 徳島発 お便りコーナー

徳島のKさんから、久しぶりのお便りです。  
 - - - - - 以下、転載。  
 こんばんは。  
 ずいぶん前（2年くらい前ですが）数回メールをいたした経験があるのですか、ほとんど初めましてに等しい私です。  
 改めまして、私は徳島県に住む大学生で Kと申します。その数年前にメールいたしました時は確か「フリースクールでお仕事したいのですがどのようなことを準備し

ていけばいいのか教えていただきたいです。」  
 というような内容をだっように思います。  
 その節はお返事をいただきありがとうございます。  
 そのお返事で、  
 「上京する機会があればぜひジャパンフレネにお越しください。」というお言葉をいただいたのに、お伺いする機会もなく数年がたってしまいました。  
 あれから数年たった今、なぜまた突然メールを書いているかと申しますと、木幡さんの書かれた本、『算数をできる子どもを育てる』を最近また読み直しまして、すごく感動してしまっただけです。  
 前回のメールの頃は、私は本当に何もわかっていなくて読んでも「ふむふむ。」と思うだけだったというが、内容を掘り下げて読んでいなかったし、理解できていなかったことに気づきました。

現在、私は家庭教師のアルバイトをしているのですがその子は中学一年生にもなるのに、

11 - 3

という計算に考え込んでしまう子なのです。  
 これは私の力ではどうしようもない、どうしようも悩んでいる時、木幡さんの本を思い出しまして読み直しました。それでとにかく今の自分はダメだと気づきました。  
 私はただ解き方を教えているだけで『なぜそうなるのか』ということを全く無視していることに気づきました。  
 いや実は、『なぜ』というのを教える前に、私がよくわかっていないというのもあるのですが、これから自分も勉強しながら、その子と一緒に「なぜだろう？」って考えていきたいと思えます。とにかく数字を見ると拒否反応を示す子なので、まず楽しく数字に親しめるようになっていけたらなと思えます。

ただ、その子はわからないことを恥ずかしいと思っているらしく、計算式などを書かないで頭の中で足し算や引き算を一度にしようとして、「頭の中で計算するとわかりにくいから紙に計算の仕方ひとつひとつ書いてみようね。」としか言えない自分が情けないです。  
 だからこの子はそれを書くことが恥ずかしいからしたくないんだって！って自分でつまみこみたくなるのですが、どう言えばいいのかわからなくて。自分の力のなさを実感です。でも一度にいろんなことはできないので、ひとつひとつ、課題をクリアしていきたいです。

今年大学4年生になった私は就職について考える年なのですが、フリースクールへの就職は難しいので、結局公立小学校の教員を目指す道を選びました。  
 フリースクールで、特に木幡さんのような方の下で働けるといいのになという気持ちは変わりませんが、とりあえずどこかに就職しないといけないので断念です。そうは言っても教員にもなかなか入れないのも現状ですし、私に教員の資質があるかどうか微妙です。こんな中途半端なのではどうにもならないですね。(笑)  
 でもとにかく、努力していきたいと思えます。なんだか自分の感動や発見や反省の話ばかりになってしまいました。本当に言いたかったことは「木幡さんの本は私の虎の巻です！勉強させていただきます！ありがとうございます！」

ということですが！  
 長々とわけのわからないメールで失礼いたしました。前回のメール以来、ずっとデイリーフレネ愛読させていた来てますこれからも楽しみにしています。

それでは失礼いたします。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0497----- 2002/04/23

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. これでカット? ジャパンフレネあれこれ(新宿発)
2. フレ熊・フレ高便り
3. JF 保護者の声・目

=====

今日はなんの日

1975 ベトナム戦争終結をフォード・アメリカ大統領が宣言

今日の花言葉

ききょう「優しい暖かさ」

今日は誰の誕生日

シェークスピア(劇作家 英 1564)

そして1616年の同月日、彼は亡くなった。生死が同じ  
は至難の技。

今日の名言

「ラブレターの書ける人間になれ。人をうならせるような  
文章を書ける人は少ない。口でどんな上手いことを言っ  
てもだめだ。耳で聞いたものは右から左よ。文章なら後に残  
るもの。」

土井武夫(YS11 開発リーダー)

- 1. これでカット? ジャパンフレネあれこれ(新宿発)  
これでカット?

ボラ・ウッチーの髪がやや短くなっている。

「髪、切ったの?」

「わかります?」

「どうせ切るんだったら、もっとザックリ切ったら? 中途  
半端だよ。」

そこへ、「おはようございまーす!」と、まっ君登場。や  
っぱり、やや髪が短くなっている。

「どうしてもっと切らないかなあ? どうせだしたら、ぼく  
の髪みたいにさっぱりしなよ。これが普通だよ。」

「いやあ、木幡さん、普通じゃないですよ。」と周君。

「そおー?」

ちなみに木幡の頭、横・後は1ミリのバリカンでバリバリ、  
上はそれよりは長い髪をハードジェルでおっ立てています。  
想像つきますか?

お前はもう死んでいる

朗読講座、本日の朗読は北斗の拳の「おまえはもう死んで  
いる」。ゆうこちゃん、言いまわしをみんなに聞いて練習。  
周君曰く、「ここではいいけれど、他の人に言っちゃだめ  
だよ。」爆笑。

あっという間の1時間

大検数学、無理数の2時間目。気がつく授業を始めてから  
すでに1時間経過。集中しているので、時間の経つのが早い。  
おかげでギター講座の時間がなくなっちゃった。ごめんごめ  
ん...

【スタ・テッシー】

お前はもう死んでいる...

朗読の時間。木幡さんがいろいろなマンガの台詞を読ん  
でいる。

「この子を死刑にするために生き返らせたんじゃない!」  
というのは、ぼくの好きなマンガ「ブラックジャック」の  
一部分。この台詞を聞いただけでストーリー、絵が頭に浮  
かんでしまう。十年以上前から何回読んだことやら...

「私、生まれも育ちも葛飾柴又...。」

これも大好き。

そんな中ひとときわ盛り上がっていたのが、

「お前はもう死んでいる」

これも言わずと知れたケンシロウの台詞。

ゆうこちゃんは、明日までにこの台詞を上手に言えるよう

にと木幡さんからの宿題を受けちゃった。

「お前はもう死んでいる!!」とみんなに言っている...

ぼくも何回も死んでいるはめに。おいおい。

変な台詞覚えちゃったなあ。

ちなみにケンシロウはもっとボソボソ言っていたの...

2. フレ熊・フレ高便り

- - - - - 熊谷発 スタ・かおり

ものづくり パブルアート

今日のものづくりは、パブルアート。シャボン玉で絵を描く。  
「シャボン玉で絵を描くって!？」と思った方、描ける  
のだ。描くと言うより、シャボン玉を利用して絵をつ  
かっていくと言う感じかな。

【手順】

1. シャボン玉液を着色する。(絵の具・インク)
2. ぶら板の上にシャボン玉液を薄く延ばし、その上  
にシャボン玉を作る。
3. シャボン玉の上から画用紙を垂直にのっけて出来  
上がり!!

色とりどりの輪ができていく。シャボン玉が重なると色  
も重なる。清涼感あるものが出来上がる! 暑中見舞い  
には(まだ早いけど、)もってっこい! シャボン玉を吹  
いて画用紙をのっければ出来上がり。誰でも簡単に芸術  
作品が!!

みんな集中。あっという間の2時間。

どんな色?

パブルアートがきれいに作れているきぐちゃん。きぐ  
ちゃんは蛍光の真っピンクを作りたがっている。理想  
の色を目指して、検討中。

あーでもない、こうでもないと試行錯誤。濃い目のピン  
クはできるけれど、納得ができるものではないようだ。  
ユータくんは目指している色は青。

「このみず色混ぜてもいい?」

「この緑も混ぜてもいい?」

と、いろいろな色を混ぜるけど...。できる色は「灰色」  
何色を混ぜても、青に近づくとどこか、やっぱり「灰色」  
パブルアートより、色作りに熱中な2人なのだった。

すばやく分担

インクに、絵の具まみれの筆に絵の具用のお皿、たく  
さんの雑巾。片付けるものは盛りだくさん。

「これやればいいの?」ってきぐちゃんが動き出した。

それを見ながら、ユータ君、エリ君、しゅんくん、リョウ  
君みんなで分担。あっという間にお片づけ。

みんなやると早いね。あっという間だ。

みんなみんなお疲れ様!!!

- - - - - 高崎発 スタ・平岡

あと一週間で、長瀬キャンプです。

「きゃはははは」

なにやら笑い声がする。なにをしているのかと思えば、  
高崎フレネで、唯一のマンガ「こぼちゃん」でさきちゃ  
んが大笑いをしていた。

時期を見て、そっと、コボ作をしないかと聞いてみた。

「作文は得意なんだ」とさきちゃん。



では、今度やろうね。

さきちゃんは、コミックステラというマンガを写す道具を持ってきていた。ふと、プラバンでもやろうかなと思った。

3. JF保護者の声・目

もえちゃんママからのお便りです！

- - - - - 以下、転載。

ここのところのもえの様子を見てみると、自分なりのペースでフレネに関わっていこうとしているように見えます。昨日は木幡さんのお宅へ行き、「地図も書いたんだよ^^」とうれしそうに見せてくれました。

今まで朝御飯の時は、ぶすっとして、起きてるんだか、寝ているんだかという状態だったのですが、最近をよく話をしてくれます。(自称"マシンガントーク")話題はだいたいフレネであったことですね。

素直に楽しかったことを話してくれる...、それを聞くことがこんなに楽しいことだとは、思ってもみませんでした。システム変更で、もえにもその影響は大なり小なり出てきていますね。でも、このお嬢さんは今ひとつ分かっていない様子で、自分が何をしたらよいのか、今度は何があるのか、聞いても「わかんない~い」なのです...

今度もえが行ったときに、もう一度、何をやりたいのか、何ができるか(例えばうちでやっている"子どもチャレンジ"を持ってきてても良いとか)何をやるのか、話をしたいだけませんか？。お散歩についてはよくわかっているようですが...

- - - - - 以上、転載終了。

お授業の前発表は毎週月曜日の午前中です。科学実験などの授業は曜日が固定されないで、月曜日に来て、確かめた方がいいですね。

お授業は自分のペースで無理せず、付き合いましょう！  
萌ちゃんが元気になってくれて、とっても嬉しいです。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0498----- 2002/04/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. エアガン、どうするか？ キャンプのミーティング
- 2. フレ熊・フレ高便り
- 3. お便りコーナー 北海道

=====

今日はなんの日

1932 第1回日本ダービーが目黒競馬場で開催

今日の花言葉

ゼラニウム「決心」

今日は誰の誕生日

つかこうへい(1948)

今日の名言

- 1. エアガン、どうするか？ キャンプのミーティング  
キャンプのミーティングをする前、「お父さんからなにかメール来てなかった？」とけんご君。

来てました！来てましたよー！

- - - - - 以下、転載。

こんにちば。

来週のキャンプについて、少々気になることがありメールします。

先日、けんごより「お父さんが前に持っていたエアガンを貸して欲しい、キャンプに皆が持って来るみたいだから、僕も持っていこうと思う。」

と頼まれました。

聞くところによると、何人かはマシンガンタイプの本格的な物を持って来るので、出来れば同様の物を持っていきたいと、言っています。

いくつか危惧する事があります。

BB弾を発射するエアガンは、プラスチックのゴミを撒き散らすことになる。

キャンプ場のような不特定多数の集まる場所では、エアガンは危険。

各個人がゴーグルのような安全装備を持っているのか。マシンガン・タイプのエアガンが、電動ガンと呼ばれる物の場合、かなりの威力があり。当たると青あざ程度は当たり前で、近距離だと出血の可能性もある。

また、目に当たった場合は、重大な危険がある。

キャンプ場内での使用は許されない筈だから、それ以外の自然環境にBB弾というゴミを撒き散らす恐れがある。

普段から遊んでいない者になが、取り扱いを間違えると危険。

二・三千円程度で買える物でも、ゴミの問題と、他の利用者への迷惑の問題は残る。

などなどです。

子供達と協議できる機会がありましたら、ぜひ話をしてみて下さい。特に電動ガンの場合は、「オモチャ」とはあなどれない物です。

- - - - - 以上、転載終了。

さあ、どうする？そこでさっそくミーティング。

エアガンでは遊びたい、しかし、けんご君のお父さんの言っていることも正論。

「エコ弾使えばいいんだよ。問題ないジャン！」

と、なおちゃん。

エコ弾 エコロジーに優しいBB弾。土にかえる。

「フレネで買ってよ。」

「いやあ、それは無理だな。」

結局、次のように決定！

- ・キャンプ場の中ではやらない
- ・ゴーグルをつける
- ・エコ弾を使用する

以上が守れない時には、エアガンを使ったサバイバルゲームを行わない。

子ども達、やや暗い雰囲気。

「BB弾高くても買えないよ！」

そしてまた、けんご君のお父さんからメール。

- - - - - 以下、転載。

ルールを守れば決して悪い遊びではないのですが、環境問題が意識される昨今では、色々問題があるようです。出来ればその地権者に了解は取るべきです。

BB弾はプラスチックでないものが、最低限のマナーだと思われまます。

<http://plaza20.mbn.or.jp/~c/comb/gbaio.htm>

このURLにバイオBB弾の紹介があります。

単に生分解するだけでなく、フィールドの美観も考慮して、よくある白色やオレンジ色ではなく、汚い色に着色したものです。

ただ普通の弾よりも高価なため、一般のエアガンマニアにはあまり人気が無く、普通のお店ではほとんど市販していません。

もし必要ならば、私が調達して、今回はカンパしても良いですよ。

- - - - -以上、転載終了。

やはり、神はいる...

【青目のテッシーコーナー】

今日も朝早いまっつぁん。

「勉強見てくれえ」と問題集を広げています。

さてさて今日はなんだろうと一緒に見るとことわざ。

この前の慣用句にてこずったので今日は名誉挽回

とばかりに頑張っちゃいました。

では、今日の出来事です。

ミーティング

火曜はミーティングの日。お散歩・お料理・キャンプと盛りだくさん。

だけど、司会のさきちゃん中心に一時間かからないで終わりました。

お散歩

5/10 もえちゃんの家

5/17 たまいたち

5/24 昭和記念公園

お料理

5/9 かつおのたたき定食

5/16 ちらしずし

5/23 沖縄料理

5/30 やみなべ

朝から一大事

朝元気にやってきたりょうちゃん。しばらくすると、ぼくのところにきて「鉄の玉を飲みこんじゃった...。」なんかの拍子にゲーム用のパチンコ玉のようなものをゴクンとしてしまったよう。

こりゃ大変とおもちゃの会社に電話。玉の成分をメモして対応の仕方を聞くと「ご心配なら病院へ行って下さい」とのこと。心配じゃないわけなのでタクシーで病院へ。

タクシーの中で行き先の病院に電話すると

「小児科のある所へいったほうがいいですよ」

とのことでした。タクシーの運転手のお兄さんはぼくの電話の内容を聞いて、次の病院の場所を調べて進路変更してくれていました。

病院では「注射するの?」「点滴は?」

「レントゲンって痛い?」と不安がでてきました。

「写真撮るだけだよ」といつつ、なんだか病院嫌いだっところを思い出しました。

なんだかだっこして歩き回っていたのは自分の小さいころを思い出したからかもしれません。

病院でレントゲンを撮っているところでお母さんと交代。大事に至らなくて良かったです。

子どもを預かるというのは不意の事故を予測して防がなければなりません。ぼくの注意が行き届いていなかったことが、大きな原因でしょう。これがもしも命に関わる様なものを口にしていたら...と思うと背筋が凍る思いがします。

「よっかた」では済まないことをしてしまったと反省です。りょうちゃんごめんね。

2. フレ熊・フレ高便り

【熊谷発 スタ・かおり】

春を探しに行こう!

今日は穏やかな日差し。風も心地よい。こんな日は狭

い部屋に閉じこもっていないで外に出かけたくなる。

そう思うのは私だけじゃないはず。

火曜日は、よし授の日。実験をやるうと準備をしたものの、「外に行きてえー。」のきぐちゃんの声に揺らく。

これから天気も崩れるようだし、システムの変更後機に向かう時間のほうが増えているので、気分転換。と理由をつけて、今日はみんなで土手へレッツゴー!!!

小さなスペースならではの機動力。

ただ出かけて遊んでも仕方ないので、「自分が春だなぁと思うものを必ずひとつは見つけてくること」と言うことを約束してビニール袋片手にみんなで出かける。

それぞれの春はどんななのかしら?

探す、探す

土手につくなり、みんな四方八方に散らばって探している。一体どんなものを探し出すのか。

川原では、ひばりが鳴いている。時間がゆっくりと流れていく。

「あのひばりの声を持っていくわけには行かないし...。」

「テーブルコーダーもないし...、鳥を捕まえようか。」

と悩むエリ君。

「ひとつ見つけました。これ。」と膨らんだビニール袋

を見せる。何かと思ったら、

「春の空気」だそうだ。ま、間違っではないない。

み~つけた

ユータ君は4つ葉のクローバーを探していた。

「全然見つからないよ。」と必死で探す。一緒に探すスタかおり。

「あ、あったぁ!!!」と声を発したのはスタかおり。

見つけちゃった、4つ葉のクローバー。いいことあるかな。

何を見つけた???

各自探してきたものを一人ひとり発表。

最初は、きぐちゃんとりりちゃん。2人で一緒に探したそう。だ。「はい、これと、これとこれ!。」とどいつもの草花を出してくるりりちゃんだけ、これって何?名前

は知ってる?」と聞くと、首をかしげる。りりちゃんだけじゃなくて、みんなも首をかしげたままだ。

時間があれば、図鑑で調べられたけれど、今回は名前の当

てっこ。探し出したものは、シロツメクサ、ナズナ、菜の花、つつじ、さつき、ホトケノザ、カラスノエンドウ、たんぼぼ、てんとうむし。

普段は見過ごしてしまうものにも、少しは気にとめられたかな。いつもの景色が違って見えたらしいな。

【高崎発】

今日は、大勢でした。僕、ボラすが、たい君、体験のさきちゃん、あゆちゃん、さきちゃんママ、あゆちゃんママ。前日比700%増の人数でした。

祝・初お料理 in 高崎

今日は、ボラすがの日。

今月中に一回は、お料理をしたいと思っていた。何も決めていないけど、やりたいということは言っていた。僕1人では無理だけど、ボラすががいれば大丈夫。

朝、さきちゃんが一通り、勉強をが終わるのを待つて。「何を作りたい。」と聞くと、ミモザサラダ、

マグロ、もろきゅう、ちらし寿司スクランブルエッグ、こいの唐揚げ、などなど。みんなの苦手な食べ

物、好きな食べ物を出し合った結果。  
「ミモザサラダ、ちらし寿司、スクランブルエッグ」  
に決定！！

近くのデパートに買い物。帰ってくると、もう一時。  
ミモザサラダは、さきちゃん。ちらし寿司はあゆち  
ちゃん。スクランブルエッグはたい君。とそれぞれ分  
担し、あっという間に一食分を作り上げました。  
僕は何をしたらいいのか戸惑っていたけど、お母さ  
ん方に手伝っていただき、みんなそろっていただ  
きます。

レタスはしゃきしゃき。酢飯はさっくり。卵はふっ  
くら。美味しかったです。

3. お便りコーナー 北海道  
----- 以下、転載。

お久しぶりです。  
22日のDFで、徳島のKさんのメールの転載を読ま  
せていただきました。

「中学校1年生にもなるのに11-3という計算に考  
え込んでしまうお子さん」というのはもしかしてLD  
(学習障害...この場合は算数障害)なのかもしれない  
と思いました。

『算数のできる子を育てる』は本当に大切なことが書  
かれていると思います。私自身も『なぜそうなるのか』  
を伝えられないのがゆさをずいぶん感じますし、それを  
伝えることが本当に学ぶことにつながるのだとも思います。

しかし、LDの場合はなぜそうなるのかはわかっ  
ても計算自体はできなかつたりします。  
Kさんのメールの文面からだけではLDかどうかを判断  
するわけにはいきませんが、小学校の先生を目指されて  
いらっしゃるようなのでLDという概念もお考えの中  
に入れてみられてはどうかと思いました。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0499----- 2002/04/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 軌道に乗ってきたね！
- 2. 新宿便り 青目のテッシー
- 3. フレ熊便り スタ・かおり

=====

今日はなんの日

1992 歌手・尾崎豊が泥酔して、民家の庭に座り込んで  
いるのを警視庁千住署員が保護し、救急車で病院  
に収容。尾崎はいったん自宅に戻ったものの様態  
が悪化。午後零時六分死亡。

今日の花言葉

ばいも「威厳」

アル・パチーノ(俳優 米 1940)

今日の名言

「迷いはやる気の証拠。上に立つものは部下の迷いを晴  
らしてやる義務があるのであり、そのための力が必要で  
ある。」

ミスターVHS 高野鎮雄

- 1. 軌道に乗ってきたね！

システム変更してからもうじき3週間。それぞれの学び方  
リズムが作れるようになった。

今朝、JFに到着すると、まっつぁんとテッシーが頭を抱  
えている。日本語のプリントで尊敬語と謙譲語に頭を悩ま  
せているようだ。

プリントを見せてもらったがなかなか難しい。

見る・する・読む・行く・来る...これらの謙譲語は？

とにかくにも、学習する習慣がついたのが素晴らしい！

この調子で連休明けもね！

てんぶらは大変...

本日のお料理は「てんぶらとかきたまわん」。

さつまいも・しいとう・えび・なす・しその葉・インゲン  
・かき揚げ(たまねぎ・ねぎ・ピーマン・こえび)などな  
ど...

木幡、思い出しました。1999年のお料理の授業でやはりて  
んぶらを作ったんです。油に懲りて、もう、やらないって  
こと忘れていました。

油の煙がすべすべに充満...。「すべての窓、全開にしてー！」

「木幡さん、ナス、おいしいよ！」

4合炊いたご飯は、あっという間になくなって、大半はてん  
ぶらだけの昼食。あー、はらへったー...

流行っているもの

チェリオという炭酸飲料がある。JFの近くで3本100円  
で売っているのだが、その色たるや...、人工着色料のど  
ぎつい色...。その味たるや...、これまた人工甘味料の毒  
々しい甘さ...

けんご君、それが好きらしく、昼食時に3本も飲む？

「そんなに飲むのは良くないんじゃないの？」

チェリオを1本差しだし、「木幡さん、飲むー？」

勉強しようよ

「木幡さん、勉強しようよ。」と、さきちゃん。

「てんぶらの後片付けをしたらね。」

「そんなこと言って、大検講座が始まるんじゃないの？」

4月からやる気満々のさきちゃん。約束をきちんと守って、  
毎週火曜と木曜、やってきます。リズムに乗ると、顔  
色も良くなり動きもいいね！

2. 新宿便り 青目のテッシー

今日もまっつぁんと国語ドリルで一日開始。

今日は敬語。なかなか難しいのがそろってるなあ。

尊敬語と謙譲語の違いを絵に描いてみたり。

けど、やっぱり難しい。塾講師の時もなかなか大変だ  
った内容だったからなあ。

コンスタントに続けていくのは少し難しいところです。  
そんな中しっかり続けられているまっつぁんはどんどん  
応援していきたいです。他の子もやらなきゃという気持  
ちが感じられるので、もっとサポートを出さなくては。  
では、今日の様子です。

消えるコマ??

今日の実験。丸い紙に8つの色を塗ってコマをまわす。  
色は配列などが決まっているのでそれにそってまずは  
塗り絵から。

「青紫なんて鉛筆ないよ」

なんていいながら、何とか完成。

「そいじゃ、まわしたら何色になると思う？」

なんて質問をしている横でみんなまわし始めている...

「で、これ何の実験？」

実は色が消えて白になるはずなんだけど...

そんな時、けんご君とまっつぁんがモーターにつけて  
紙を回し始めた。

「なんか白っぽいな」



そんなきれいにはできなかったけど、あれだけ濃く塗った色が白みたいになんて薄くなったのは不思議でした。

まずまずの結果だったかな。

コラージュ

今日のもの作りはコラージュ。

雑誌を思い思いに切り抜いて紙に貼り付けていく。

ゆうこちゃんはペラペラとめくれるように貼り付けていてとても独創的。

まっつぁんは雑誌の角を切り取ってのりを塗った紙にふりかけていて、これまた面白い。

ボラ・ウッチーはカッターできれいに切り取ったものを最後にバランスを考えて貼り付けるといふ、これまた手の込んだもの。

ぼくは、気に入った女性の写真を適当にペタペタ…。

「手島さんの、気に入った写真の上には何も貼らないんですね…。」とボラ・きよ。言われてみれば…。

大学時代、教育心理学専修だったぼくはコラージュについて軽く勉強。箱庭などよりは手軽で安価でとても良い療法だなと思った記憶があります。とにかく良いところを見つけて挙げていくのが大事だったかな。

自分の作品を見て、「あぁこれはおれのだな」と納得していました。

3. フレ熊便り スタ・かおり

お散歩の授業 戸田児童センター

電車を乗りついでがたごとがたごと。今日は戸田市までお散歩。

体力測定ができる機械から、科学の機械などなどお気軽に楽しめる。提案したエリ君が電車、料金などなどいろいろ調べてくれた。ありがとうエリ君。

身軽なしーちゃん

児童センターにはロッククライミングのような壁がある。

しーちゃんは身軽にひょいひょい。

壁の一番上の端っこを伝って上る。

「ここさぁ、ホコリがたまってる、きたないー。」としーちゃん。

そんな上まで誰も上らないからだよなぁ。

ぐったり

みんなと一緒にあって、わいわいがやがや。あつという間に時間は過ぎていく。そんなにからだを動かしてはないけれど、今日はぐったり。やっぱり移動距離が長かったからな。

子どもももちろん、ボラもぐったり。

今日はお疲れ様でした。ゆっくり休みましょうか。

やっぱり長距離移動するのは疲れるものなのね。

そう思うと、木幡さんはあちらこちらにいたり来たり。

疲れないはずもないよなぁとしみじみ…。

からだを壊さないようにしてもらいたいな。

そんなことを思ったよしだでした。

それではお疲れ様でした。私も今日は早く寝ます。

明日は、熊フレ番外編、たけのご掘り！

明日のために体力温存。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0500----- 2002/04/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. デイリーフレネ500号達成！
2. JF新宿便り テッシー
3. たけのご掘り JF熊谷

=====

今日はなんの日

1986 チェルノブイリ原子力発電所で大爆発事故

今日の花言葉

みずたがらし「燃える愛情」

今日は誰の誕生日

風間杜夫(1949 A型)

今日の名言

「とにかく、やってみなはれ。やる前から諦める奴は、一番つまらん人間だ」

西堀栄三郎(南極越冬隊長)

- 1. デイリーフレネ500号達成！

1999年の創刊以来、「デイリーフレネ」通信が本号で、ついに500号！思い起こせば、教育に首を突っ込んで以来、30年近く、何らかの形で日刊通信を出している。

埼玉県公立小学校での3年間は「風の子集団」(週刊)、「はちのすファミリー」(日刊)。

明星学園時代は「フィーバースターズ」(日刊)に「遠くまで行くんだ」(日刊)。

自由の森学園時代は「ハード&ルーズ」(日刊)。

ここまでは、なんとガリ版！

それに「ボーダー」(日刊)。「遠くまで行くんだ」と「ボーダー」は好きなタイトルだったので、何回も使った。

自由の森の校長時代も「校長通信」(日刊)を限定25部、図書館の前に置いた。

そして「デイリーフレネ」も500号。

整理が悪いぼくなので、今、そのほとんどは散逸してしまった。それぞれに思い出がある。

「風の子集団」時代の子どもたちとは、山梨県の小学校と3年間クラス交流を行った。今でいう、総合学習のさきがけを25年前にやっていたことになる。このとき小3だった子どもたちのほとんどは、結婚し、子どももいる。

時々会って、あの時の授業の話をするのが楽しみだ。

「そういえば『仁丹は電気を通すか?』で、朝から晩まで討論したよね。なんでかなあ…?」

「遠くまで行くんだ」の時代はぼくが授業にのりのり、子どもたちもりのりだった。授業実践の発表や執筆が異常に多かった。「ぼくの授業に失敗はない。」などと、傲慢な事を言っていた時代でもある。

このころまで不登校児童はぼくのクラスにも周りにもいなかったと記憶する。不登校の問題に直面するのは自由の森に入ってからだ。

「学校に来たくなかったら無理する事はない。ゆっくり休みなさい。」などと入学式後のクラス開きに発言し、ひんしゅくをかっていたのもこの時代。しかし、この発言は、今でも間違っていたとは思わない。

「ボーダー」の時代は、初めて高校の担任をやった。高校生との付き合いもなかなか楽しかった。時効だから話すが、よく生徒と飲んだ。

一緒に映画を見に行ったり、「木幡さん、行こう！」

「どこに？」

「飲みに決まってるじゃない！」

「そういうこと、ちゃんと親父に話したの？」

「話したよ。『そりゃあ、先生が大変だね。おごんきやいけないから』って言ったよ。」

高校生引き連れて、歌舞伎町を飲み歩く不良教師だった。でも、みんないいやつだった。優秀だった。去年は、

「高校のときはさんざんご馳走になったから、これからはおれにご馳走させてよ。初ボーナスで木幡さんにご馳走したかったんだから。」と言われ、泣けた。  
 そんなこんなでデイリーフレネも500号。25年以上、何らかの形で日刊通信を出していて気づいた事、平凡だが「継続は力なり」。毎日だから、風呂に入ったり歯を磨いたり...のように身体化されるのだ。もう一つ、確実に筆力が増す。  
 子どもも保護者も、そして全国の読者も待っている...、これからもそんな通信を目指したい。  
 子ども達に「デイリーフレネ500号だよ！」って話したら、「それがどうしたの？」...冷たい反応。  
 これまた、泣ける...

2. JF新宿便り テッシー

今日もまっつぁんとの国語ドリルで一日開始。その後ひろ君とのコボ作。そしてゆうこちゃんと算数。一段落してから大検英語...。  
 なんだか、この展開は目まぐるしいものがあります。けど、みんなの反応を見て進めるのはとても楽しいものです。  
 では、今日のできごと。

お料理 - てんぶら。

今日はお料理の日。天井を作ることに。心配の一つだったタレはゆうこちゃんのお父さんにレシピを頂いたので一安心。けんじ君がおいしいタレを作ってくれました。  
 買い物を済ませた後はひたすら調理。食材を切って準備に追われる...。けど、みんな慣れてきたのかたたくさんの食材もあつという間に準備完了。  
 揚げるのはぼくの担当。ひたすら揚げる...。揚げ始めたのが12:30。終わったのが2:00ころ。  
 「うまい!!」という言葉が聞こえるのが楽しく、上手に揚げられたときはまた別の満足感。まっ君とボラ・まやこの手を借りながら、なんとか全てを完了。  
 さて食べるかな...と思ったけど、揚げていてお腹いっぱい。実は揚げ物が結構苦手なぼくでした。  
 でも、作ったものを「おいしい」といわれるのはやっぱりいいもんだね。

3. フレ熊便り スタ・かおり

ここ掘れ、さくさく

今日はフレネを飛び出して、旬のたけのこ堀へ。アクティビティの一環。雨も心配で一度は中止にしたけれど、たけのこ掘り決行！水野さんの知り合いの方の竹林までいってきました。

たけのこ、つちのこ

みんな初めてのたけのこ掘り。どうやるのか？掘る前に絵を使って丁寧に説明をしてもらい、実際に掘る。たけのこ全体の2/3は土の下なので、傷をつけないように。なれない鍬を使って掘る。手つきのいいユータ君。見事に掘り出した。他のみんなも汗をかきかき。「手ごろなたけのこどこなあ。」とユータ君。  
 「たけのこよりも、つちのこですよ。つちのこはいないのかな。お金になるんだよ。」とエリ君。  
 つちの子はいなかったけれど、たけのこはたくさん取れました！

かぐや姫

あたり一面竹林。竹林といって思い出すのはかぐや姫。「あ、あたしかぐや姫。」といった、スタかおりと水野

さん。(しょーもない)  
 すかさず、  
 「あなた達が、かぐや姫だったら竹ごと真っ二つだね。」とエリ君。  
 ...。お話の中のおじいさんはどうやって中のかぐや姫を切らずに出したのだろう？

たけのまご

たけのこを下のほうまで掘っていると、たけのこからまた小さなたけのこが。  
 「たけのこの子だから、たけの孫だね。」とスタかおり。  
 「じゃあ、この竹はおじいちゃんだね。」とユータ君。  
 生物のサイクルを垣間見た気がした。

ホイル焼き

「生でも食べられるのだよ。」と竹のこの中心部を食べてみると「甘味がある!!」とユータ君。  
 「おいしかったけど、茹でたほうがいいなあ。」とショータ君。取り立てだから、生でもおいしい。今日は取り立てのたけのこを焼き芋のように、ホイル焼きにした。たけのこ自体の水分で茹でたようにふんわりと、でも外は焦げ目ができて香ばしい。採れたてのものをその場で食べる、こんなに贅沢なものはない。貴重な経験とおいしい経験。天気はイマイチだったけれど

最高の気分の日だった。自然の中にいるっていうのはそれだけでもパワーをもらえるのかもしれない。たけのこ堀は力仕事で疲れているはずなのに、みんなの顔は生き生きしていた。  
 さすがに、フレネに戻ったら、ぐったりだったけれどね...。今日1日お疲れ様！あと一日でGW(!?)だ。

-----  
 ジャパンフレネは、明日からのゴールデン期間中は10連休となります。したがってデイリーフレネも5月7日(火)までお休みです。  
 連休明けには、5月の授業・行事がHPに発表になります。ぜひ、リニューアルされたHPをご覧ください。  
 みなさんはどのような連休を予定していますか？木幡は、関西方面にふらふらと出かけます。奈良は山辺の道をゆっくり歩き、リフレッシュしたいと思います。  
 ではみなさん、楽しい連休を！チャオ！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0501----- 2002/05/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 正しい連休の過ごし方
- 2. スタボラの眼・声 キャンプ編
- 3. 5月のジャパンフレネ

=====

今日はなんの日  
 1872 日本最初の鉄道が品川・横浜間で開通、車両はいギリス製、運転士もイギリス人  
 今日の花言葉  
 いちご(葉)「愛と尊敬」  
 今日のは誰の誕生日  
 ブラムス(作曲家 独 1833)  
 チャイコフスキー(作曲家 露 1840)

今日の名言

「ある文化には他の文化よりさらに束縛されないヴィジョンがある。ヘブライ人やケルト人のように征服された民族の中に、われわれは最も高邁な想像力を見出すのである」

ノースラップ・フライ

- 1. 正しい連休の過ごし方

あっという間にゴールデンウィークも終了...。祭の後は何故か寂しい...。本日より日常に戻るジャパンフレネです。木幡はこんなふうにご迷惑しました。

【連休初日】 4月27日(土)

さあ！いよいよ連休だ！と言っても、まだ仕事が残っている。午前中は新宿・熊谷・高崎合同のスタッフミーティング。システム変更に伴う諸問題、サタデースクールの事など話し合う。

午後は定例の「BASIC学習会」。子供達が基礎基本を獲得するための授業レシビを作る事を目的にしている学習会だ。遠くは湘南、山梨からも集まってくる。

この日は月刊誌「たくさんの不思議」(福音館)の創刊号から第100号までを使い、参加者一人一人が思い思いの授業を作る。こういう時って楽しいよね！

夜、BASICの仲間と新宿で飲む。

【連休2日目】 4月28日(日)

池之端の「藪」で蕎麦をたぐった後、シャガール展を観に上野の東京都美術館へ行く。1884年、パリのポンピドーセンターの常設展で一度観たことがあるが、ぼくは青の色調が好きだ。特に「青いサーカス」。

シーレのように誇張されねじれた世紀末的リアリズムも好きだが、シャガールのファンタスティックないいですね。日本橋の泰明軒で夕食。古い大衆的な洋食屋のラーメンが好きです。ここはコールスローとボルシチがなんと！50円！閉鎖された日本橋東急デパートのわき道に入ってすぐです。

【連休3日目】 4月29日(月)

信濃町より青山墓地を通り、青山・原宿へと散歩。「東京半日散歩」(新潮社)には次のようなお散歩コースが紹介されている。

江戸気分を味わう

- ・江戸城を偲ぶ 皇居一周
- ・江戸の郊外を歩く 小石川・巣鴨
- ・街道を行く 大森・池上

下町のお気にひたる

- ・美味しいもの巡り 向島・浅草・両国
- ・文人の里 谷中・根津・千駄木
- ・寺町花街 田原町・入谷・三ノ輪

モダン気分を楽しむ

- ・明るい並木町 青山
- ・今も昔もインターナショナル 白金・麻布
- ・美術も文学もお勉強 松涛・駒場

水と緑に親しむ

- ・寅さんと江戸川 柴又・水元
- ・東京の秘境 等々力・二子玉川・砧

お金をかけないでお散歩・ハイキングするのが健康的で一番いいですね！

【連休4日目】 4月30日(火)

恒例春のJFキャンプ。昨年同様、長瀬キャンプ場に29名参加！サバイバルゲームや野球、フリスビーなど思い思いに遊ぶ。

シェパードを連れてきたてっちゃんのお父さんに

「犬のおじちゃん、まだドッグフードあげないの？」と

7歳・りょうちゃん。

定番、昼のカレー・夜のバーベキュー...。みんなの協力であっという間にできあがる。昨年失敗したご飯炊きも大成功！美味しいおごけもね！

焚き火の下で夜もふける。

【連休5日目】 5月1日(水)

「木幡さん、いつまで寝てるんですかあ！」という熊谷のえり君の声で起こされる。

「鍵をかけて出られなくしてやる。」などと言いながら退散。

鍵をかけたと思い、バンガローのドアを思いっきり押すと...、鍵がかかっていなく、勢い余って階段下へ落下！嗚呼、無情！

キャンプは昼過ぎ解散。帰宅後、東京駅発23:00の寝台急行「銀河」で京都へ。キャンプの疲れか、爆睡。

【連休6日目】 5月2日(木)

早朝、京都着。JR奈良線で奈良へ。さらに桜井線に乗り換え、無人駅柳本下車。ここから三輪山まで山辺の道歩く。平城京に続いてたという古代道で、途中にはたくさんの古墳や寺社があり、本当に大和に北という感じがすきだ。例年行われるウォークラリーにも遭遇せず、実にのんびりしたハイキングを楽しむ。

三輪山の大神(おおみわ)神社近くの「森正」で名物「にゅうめん」と「柿の葉ずし」を食した後、桜井経由で室生寺・長谷寺を回る。橿原の今井町にも立ち寄る。ここは大阪の堺と並ぶ自由商工都市で江戸時代の建物がかかり残っていて、これまた感じがいい。

ぼくは、京都より奈良がいいなあ。奈良ホテル泊。

【連休7日目】 5月3日(金)

実はこの日ももう一泊して大阪で行われる「春一番コンサート」(1960年代から歌っているフォークミュージシャンをはじめ多彩なシンガーが出演)を聴きに行く予定だったが、予約していたホテルの名前を思い出せず...、断念。急遽予定を変え、京都の鞍馬山へ行く事にする。

京阪電鉄の出町柳から比叡山鉄道に乗り帰るのだが、15年ぶりの出町界隈の変貌に驚く。比叡山鉄道のちんちん電車は姿を消し、近代的な観光電車になっていた。関東にはない、座席が窓に面している変な電車だったなあ...

鞍馬寺の奥の院を経由して貴船神社までハイキング。疲れたー...

三条の「イノダ」でコーヒーを飲み、木屋町通りの某店(ここはぼくが京都に行ったら必ず立ち寄る店、混むといやなので店名はあえて秘す)で飲んだ後、新幹線で帰京。京都での新発見！四条河原町の近くに「STUDY ROOM」という科学教材を売っている店が面白い！大量に面白いものを買いました。後日、紹介しますね！

【連休8日目】 5月4日(土)

午前中、新宿で仕事。午後、新宿西口・安田火災海上ビルで行われている「ユトリ口展」を観に行く。アルコール依存症治療のために取った絵筆...、深い哀愁と詩情が漂う...

【連休9日目】 5月5日(日)

新宿スタボラと一緒に湘南の海で「癒される」という企画を考えていたが、連休疲れのためパス。終日、自宅。テッシー・ウッチー・まよこの3人が湘南にいきました。

【スタ・テッシー談】

海を見て酔っ払っていました。

【連休10日目】 5月6日(月)

そして、今、これを書いています。仕事を離れ、非日常の



世界へ...、そして再び日常へ...

あなたの非日常はどんなでしたか？

2. スタボラの眼・声 キャンプ編

【スタ・かおり 熊谷】

2日間天気にも恵まれて、何よりでした。

いつもは熊谷の子ども達だけですが、雰囲気や様子の違う各場所の子ども達と共に過ごす事、また子どもたちへのスタボラの対応の仕方もう十人十色で、いい刺激になりました。私個人としては、エリくんとミッキーが帰り際一緒にトランプをしている姿が印象的でした。私の中で、エリくんとミッキーと一緒に何かして遊ぶと言う事はないだろうという勝手な思い込みがあったので意外でした。

一年前のキャンプでは熊谷は熊谷で固まっていた印象が強かったし、挨拶ぐらいの会話しかしていなかった気がするのですが、ちょっとでも一緒に遊んでいると言う光景は嬉しくなりました。段々と回を重ねながら、交流が深まればいいなあとと思います。

何はともあれ、お疲れ様でした。すすまみれの格好で電車で揺られることにします。お風呂と布団が私を呼んでいる。

【ボラ・まやこ 新宿】

行ってきましたcamping！寒すぎず暑すぎず、最高の気候で過ごせた2日間でしたが、わたしにとってはJFのみんなとはじめての「生活」体験、...大変でした。

熊谷・高崎のみんなとははじめて会いました。デイリーフレネに登場するみんなの名前と顔がやっと一致します！新宿のみんなとは、お互いの理解を深めて、互いの存在に慣れるための貴重な時間を過ごせたと思います。

1日24時間共に生活したことは、予想していた以上に密度が濃く、その子その子の性(質)格や癖や戦略を再確認、再認識、新発見していました。

その中で私が「ここだけはこれからしっかりしていきたいな」と思ったのが、私とその子だけでしか作ることのできない関係性のあり方についてでした。

相手の年齢や性格とかにも大きく左右されると思うのですが私のひとつの言動が相手にとってどのように受け取られ、それによって相手がどのように影響を受けるのか、またどのように私との間の距離を構築しようとするのか.....

そういったところにもうちょっと注意をしていこうと感じました。

たとえばひとつの命令をするということについても、それが威圧になるか、社会的・公共的命令になるか、お願いになるかは私の言語・行為の形によってある程度決定されることになるものだと思います。そしてその私の「演技」によっては、その子の中に作られる「世界」のあり方も大きく影響を受けてしまうと思うのです。

「～はやっちゃだめ！」ということが、発言する人の表現の仕方によって、それを受け取る側の意識に「怖い世界」「協力の世界」「共存の世界」のどれでも作り得るということなのです。

時にはある程度の効果を期待するために、わざと演技することもあると思いますがでも、時にその演技が、自分が思ったより適切でなかったり、もしくはあまり何も考えなくてなげな～く言ってしまうたりするときもししたらその子の中にとんでもない世界を私は作ってしまったかもしれません。「私のいうことを聞かないと、夜中に怪物がやってくる、喰われちゃうから怖くてトイレにもいけない」とか思っちゃったり。もししたらそれが20歳まで続くその子の世界観になるかもしれない。そう考えるととても怖いのです。

今回、私は2年生になるりょうちゃんと過ごす時間がとくに多かったように思います。主に生活面を一緒にやるが多かったです。ぶっちゃけて言ってしまうと、不慣れなお母さん役でした。りょうちゃんと仲良くなれて、彼のそばにいられることはとても嬉しかったし、楽しかったです。ただ、彼に対する自分自身の対応の仕方については、いろいろ考えさせられました。

でも、それが状況に対して適切であったかどうか、そして彼にとって適切であったかどうかは、わかんないです。

そしてこれは彼以外の誰に対してもあてはまる私の中の最大の問題です。

だからなんだって話ですが、新宿ボラ松本摩耶子の初めてのキャンプ～長瀬編～長々とすいませんでした。

写真とって、野球やって、川せき止めて、焼きそば作って、食べて食べて食べて...の2日間でした。

子どものことで頭がいっぱいってこんなことか、と思いました。

自分の部屋でくつろいでいても、子どもの声が聞こえます。。あ~~~~たのしかった!!!

3.5月のジャパンフレネ

=== INFORMATION ===

湘南「選択登校(不登校)」を考える会

毎月第2土曜午前10時半から行われます。

日時:5月11日(土)午前10時30分~12時30分

6月8日(土)午前10時30分~12時30分

会場:茅ヶ崎海岸青少年会館

内容:不登校問題を契機に、学校以外の学びの場を作るための話し合いを行っています。今回より、具体的にスペース確保のための話し合いを行います。

参加費:500円

新宿「選択登校(不登校)」を考える会・JF 説明会

毎月第3土曜日の午後3時から行われています。

日時:5月18日(土)午後3時~5時

6月15日(土)午後3時~5時

会場:新宿ジャパンフレネ

内容:不登校・引きこもりでお悩みの方、興味関心のある方、お集まりください

参加費:500円

群馬「選択登校(不登校)」を考える会・JF 説明会

不定期に行われています。

日時:6月29日(土)午後1時~3時

会場:ジャパンフレネ高崎

内容:代表木幡のスペシャル授業と入会のための説明会を行います。

参加費:500円

熊谷「選択登校(不登校)」を考える会・JF 説明会

不定期に行われています。

日時:6月1日(土)午後1時~3時

会場:ジャパンフレネ熊谷

内容:不登校・引きこもりでお悩みの方、興味関心のある方、お集まりください

参加費:500円

熊谷サタディースクール

学校とは一味違うもの作りや授業下記の日程で行います。

日時:5月11日(土)午前10時~12時

5月18日(土)午前10時~12時

6月1日(土)午前10時~12時

6月29日(土)午前10時~12時

7月13日(土)午前10時~12時

会場:内容、参加費等の詳細はジャパンフレネ熊谷にお問い合わせ下さい。

Tel:048-528-3501

新宿「BASIC」定例学習会

毎月第4土曜日の午後1時半から行われています。

日時:5月25日(土)午後1時30分~5時

6月22日(土)午後1時30分~5時

会場:新宿ジャパンフレネ

内容:基礎・基本を獲得するための授業レシピ、各教科の授業レシピの検討

参加費:500円(JF会員無料)

教育運動 山梨「BASIC」学習会

基礎基本を獲得するための授業づくりのプランを作成しています。毎月、第2金曜午後7時から行われます。

日時:5月10日(金)午後7時~9時

6月14日(金)午後7時~9時

会場:西八代郡の各小学校を持ちまわりで会場としています。詳細はJF新宿にお問い合わせ下さい。

教育運動 湘南「BASIC」学習会

毎月第2土曜午後2時から行われます。

日時:5月11日(土)午後2時~5時

6月8日(土)午後2時~5時

会場:茅ヶ崎海岸青少年会館

参加費:300円

内容:基礎・基本を獲得するための授業レシピ、各教科の授業レシピの検討

教師のための授業作りセミナー

不定期ですが毎月1回行われています。JFまでお問い合わせ下さい。要予約です。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0502----- 2002/05/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. りょうちゃんパワー、炸裂! 科学実験にて(新宿)
- 2. 新ボランティアです...、よろしく!
- 3. 熊・高便り

=====

今日はなんの日

1886 アメリカでコカコーラ誕生

今日の花言葉

すいれん「清純な心」

今日は誰の誕生日

デュナン(赤十字創始者 スイス 1828)

今日の名言

「好きなことをみつけるには、まず行動することです」

三田誠広(作家)

- 1. りょうちゃんパワー、炸裂! 科学実験にて(新宿)

ながーい連休も終わり、さあ、JFの日常の始まり!

-----

連休あけて...(青目のテッシー)

連休明けでしかも雨。みんなくるかなあ、なんて思っていたら案の定休みの子が多い。一日静かに過ぎていきました。

(連休疲れが出てきているのかな?)

でも、勉強に対してはみんな積極性が続いています。さきちゃん

は「勉強勉強!」と数学・英語。継続的に授業を受けて頑張っています。さらには、「理科と社会と国語もやりたい!」

少しづつ幅を広げていけたらいいな。  
大検組ももちろん英語・数学頑張っています!  
「やりたい」といってくれる子に教えるのはとても楽しいです。  
精一杯返していきたいです。

-----

本日のスペシャル授業は「じゃがいもは水に浮かぶか?」。

「じゃがいもは 水に浮かぶか 沈むかな?」

これはりょうちゃんの俳句。まだ7歳なのに、五七五が簡単に出てくるのがすごい!

そういえばキャンプのときも「キャンプでは みんなと遊んで

楽しいな」なんて、やはり、五七五でやっていて、てっちゃんパパは「この子、利発だねえ!」。

まずは、いろんなものを見せて水に浮かぶかどうか予想してもらおう。

浮かぶ × 沈む

りょうちゃん ゆうちょうん いもちゃん (正

解)

ピットのり × ×

わりばし

ボールペン

スプーン × ×

×

CD × × ×

×

百円玉 × × ×

×

五円玉 × × ×

×

一円玉 × × ×

×

じゃがいも

×

一円玉はそっと置くと、水に浮かぶ。「えーっ!浮いたよー!」

と、びっくりのりょうちゃん。そして、「ぼくもやらせて!」

さらにすかさず質問。

「一円玉はそっと置くと浮いて、押すと沈むのはどうして?」

「穴のあいている五円玉は沈むのに、同じく穴のあいているCDは

どうして沈むの?」

舌を巻く質問です。鋭い!

じゃがいもを小さく切って、水にいれるが、やはり沈んでしま

う。

「ジャガイモを浮かべるにはどうすればいいかなあ?」

「はあーい!あかね、じゃがいもをお船みたいにするの。浮き袋

みたいにしても浮かぶと思うよ。」

塩水に持っていきたいところだが、この発想もなかなか面白い!

言われたように、じゃがいもをスプーンでくり抜き、ボート

を作り浮かべてみる。

「ほーら!浮いたでしょう!」

もちろん、浮き袋のようにドーナツ型にしたじゃがいもも浮かぶ。

面白い！面白いなあ！

最後に上部をカットした2 リットルのペットボトルに水を入れ、一

口大にカットしたじゃがいも沈め、これにどンドン塩を入れていく。

「ぼくにやらせて！」

りょうちゃんが塩を入れると、じゃがいもは次第に浮かびだし、

500 グラム塩を入れると...、「やったー！浮いたー！」

みんなで万歳三唱！

その後、塩水の中になんでもかんでぶちこみ、浮くか沈むか実験

しているりょうちゃんでありました。

亮ちゃんパワーが炸裂しているJFです。

2. 新ボランティアです...、よろしく！

新宿に新しいボランティアが来ました。

初めまして。新宿でボランティアとして参加させて頂くことにな

りました、井本 尚廷（いもと なおだ）と申します。

自身が子どもの頃に不登校だったことがあり、同じ境遇の子ども達

の役にたてないかと思い、

システムエンジニアとして5年勤めていた会社を退職してジャパン

フレネに参加させて頂く事になりました。

至らない点も多々あると思いますが、どうぞよろしくお願いいた

します。

さっそく、今日の感想です。

【いもちゃんの感想】

すごいぞりょうちゃん

朝、今日の予定表の裏に絵を書き始めたりりょうちゃん。(本人の希

望で後のミーティングで～君に呼び方を変更)

こ、これが上手い！りょうちゃんの好きな電車やジブリ作品のキャラ

クターを書いてくれたんですけど、内容が細かいのと、立体感&遠近

感をちゃんと表現していてすばらしかったです。

その後の木幡さんの実験(『じゃがいもは水に浮かぶか?』)のときの

質問の仕方とかも聞いていて、この子は頭のいい子だな～と感じました。

授業

ジャパンフレネの授業を初めて見ました。普通の学校の授業のような

張り詰めた空気になって、受けている子ども達の真剣な空気も伝わって

きました。と同時に...自分には教えてあげられる教科がないことを痛感

した井本でした。。

内山さんや子ども達の提案で、唯一(?)の特技・パソコンを教えてあ

げようということになりました。授業という形ではなくて、

子ども達の

ニーズに合わせて適宜にやっていく予定です！

とりあえず山ちゃんには(ゲームを作るためにも役立つ)プログラミン

グ言語を教えてあげることになりました。

山ちゃんと仲良く！

キャンプの時に約束したTV ゲームのソフトを山ちゃんに貸してあげま

した。それをキッカケにいろいろ話を聞いてみると、今は大検を目標

にしていることや、ちょっとバイトをしてみようかなと思っているこ

となどを話してくれました。

帰りにも一緒にカードショップへ行って話を聞いてみると、ミッキー

達が飽きてやらなくなった遊び(カード)をやりたくてさみしかった

ようなことを言ってくれました。そして明日一緒にカードゲームをし

よう！という約束をしました。

個人的には、フレネでは勉強してその後に遊ぶのが理想なんですけど、

その形に持っていけるまでしばらくは...と。

ゲーム業界は日本が世界に誇れる数少ない分野ですし、市場としても

大きなものなので彼が本当に望むなら「プログラミング言語」を真剣に

教えてあげようかな、と思った井本でした。

ボランティア初日は、思ったよりは...疲れなかったです。たしかに

子ども達に気がつかったり、新しいいろいろなことをしたり、慣れな

い点もあったんですけど、いままで会社で朝から夜中までパソコンと

にらめっこしてシステム開発してきた日々と比較して、なにか「人ら

しい」一日を過ごせたような気がしました。

正直言って「明日」がとても楽しみです！

熊・高便り

【熊谷発 スタ・かおり】

文字の宝島

「たのしい授業」98年5月から馬場雄二さんの「文字の宝島」を引っ張り出してきた。漢字、ひらがな、カタカナ

がデザインされているぬり字。文字を探し出し、探し出した文字を組み合わせると、5月にまつわる熟語ができる。

連休明け、ウォーミングアップのつもりで始めるが、みんな苦戦。ぱっと見た感じは簡単そうだけどなかなか手ごわい。

うまくぬり分けられないと、後々まで響くのだ。

「何だよこれー。めんどくせー。」と口では言いつつも必死

に熟語を考える、きぐちゃん。

隠れている文字も組み合わせてできるものは

- ・初夏
- ・青葉
- ・鯉のぼり
- ・ちまき
- ・ほととぎす
- ・カーネーション
- ・メーデー



5月にまつわるものばかりだけど、意外にみんな知らないものが多い。  
 「聞いたことはあるけど、ちまきって何？」とユータ君  
 「ホトトギスって何？ どう鳴くの？」  
 こんなときは文明の利器PC君。あっという間に実物を写真や  
 鳴声で再現。みんなも興味心身で見入っていました。  
 目に青葉、山ホトトギス、初鯉。  
 今の時期を表す言葉をふと思い出した。  
 「ああ、かつお食べたい。」と思う魚好きのスタかおり。  
 カーネーションの色は？ 変わる？ 変わらない？  
 思いのほか、時間のかかった文字の宝島。これはあくまで糸口。今日は、カーネーションを使った実験をする。今週の日曜日は母の日。母の日といえばカーネーション。準備した真っ白のカーネーション。このカーネーションを色水

につけておくと、一体どうなるのか？  
 色は変わるのか？  
 どんな風になるのか？  
 変わるとしたらそれはなぜ？  
 色は変わるのか？ という予想にはみんな「変わる！！」  
 じゃあ、どんな風に色は変化するのか？  
 ・普通のカーネーションのように花びら全部の色が変わる  
 きぐちゃん、りょうくん  
 ・周辺の花びらだけ色が変わる。 エリ君  
 ・中心部だけ色が変わる ユータ君・しゅんくん  
 一体どうなる？ 結果は持ち越し。

【熊谷発 スタ・平岡】  
 今日、さきちゃんが入会しました。  
 会員二人になりました。  
 ジャガイモの芽が出て、というかかなり立派に成長していました。それを見たさきちゃんは、純粋に喜びを爆発させていました。

隣の部屋  
 高崎のフレネは、本気で探してみると何でもある、四次元ポケットのようだ。  
 プリントを終え、食事が終わったころ、以前発掘しておいた小太鼓を持って、どんどん叩いてみた。ついでに弦の切れたギターでじゃんじゃんしてみた。おまけに、拾ってきた楽譜でピアノでポロロンしてみた。すると、さきちゃんも早速、宝物を見つけに探検に行った。  
 さきちゃんが見つけた物は、折り紙に紙テープ、太鼓のばち、そしてカスタネット。

ちゃ... ちゃ... ちゃ  
 どどどみららら、れれれふあそそそ。  
 僕は、リズム感も音感も音楽を演じる才能はゼロ。でも、なんとなく、片手だけなら弾けるかなと思ってしまった。なんと、ピアノを！！  
 楽譜を見たら「おもちゃのちゃちゃちゃ」があっけしき、さきちゃんがカスタネットを発掘したことで、かけられない音楽魂にかすかな灯火がついてしまった。  
 僕が、とても音楽とは言えないたどたどしさで「どどどみ」と押すとさきちゃんがちゃちゃちゃと合いの手を出してくれる。  
 なんかうれしくなって、一心不乱に「どどどみ」と押していた。

紙芝居ごっこ  
 さきちゃんが、沢山の紙芝居と紙芝居屋さんの持っているような木の枠を発掘しました。  
 太鼓もあることだし、紙芝居屋さんごっこしようと言ったのりのりだったのでやりました。僕がはじめに「たつのこたろう」を読むと、さきちゃんが「うらしまたろう」を読みました。非常に上手くできました。

-----  
 ジャパンフレネの日常が再びスタートしました。子どもたちは、相変わらず元気。みなさん、これからもよろしくお願ひいたします。

=====

e-mail : [sinjyuku@jfreinet.com](mailto:sinjyuku@jfreinet.com)  
 URL : <http://www.jfreinet.com>  
 =====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0503----- 2002/05/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネ絶好調！ それぞれの学び（新宿）
2. Let 'go! 水族館！（熊谷）
3. ジャガイモの花咲くか？ 高崎（高崎発）

=====

今日はなんの日  
 1905 森永商店gエンゼルマーク使用開始  
 今日の花言葉  
 やえざくら（しとやか）  
 今日誰の誕生日  
 原田雅彦（スキージャンプ 1968）  
 今日の名言

あのときあすればよかったと  
 そんなやくざな仮定法があるばかりに  
 言葉で過去を消そうとするけれど  
 目前の人っ子ひとりいない波打ち際は  
 目をつむっても消え去りはしない  
 せめて上手に後悔しよう  
 過去を苦い教訓に未来を夢見る事は  
 あの日のあなたのかけがえのない  
 こわれやすい愛らしさを裏切ることになる  
 くり返す波の教えるのは  
 ただの一度も本当の繰り返しは無いという事  
 けもののように言葉をもたなかったら  
 このさびしい今のひろがり  
 無心に吠えながら耐える事もできようものを  
 後悔 五つの感情・その一（谷川俊太郎）

- 1. ジャパンフレネ絶好調！ それぞれの学び（新宿）  
 この4月から、毎週水曜日は木幡の休日。土曜日曜がほとんど仕事で詰まるため「木幡さん、休んで下さいよー！」というスタ・平岡の要望で休ませてもらう事になりました。それぞれのスペースでスタッフが頑張ってくれているので、安心して休む事ができます。  
 昨日の様子をスタ・ボラのレポートから紹介しましょう。

-----  
 朝、引きこもりの子どもの面談のあと、新宿に戻ってきて、ぼくの机の上を見ると俳句を書いた短冊が...。どうやら、俳句の学習をやったようだ。

【ボラ・ウッチー】

五・七・五!!!  
俳句をしました。  
フレネには芭蕉にも負けない人がいます。いや才能は芭蕉以上かも!?

・名作シリーズ  
ひこうきや ぶるべらまわして 空のたび

タクシーは 人びとのせて 金もうけ  
(以上 りょうすけ)

素晴らしいです、とてもまねできない...

・続いてトトロ編  
ばすていに トトロがいるよ おっきいな

トトロはね こまにのって そらをとぶ

ととろはね ビスタサイズだ カラーだね  
(以上 まっつぁん)

・負けずに!  
トトロには あめがふったら 逢えるかな

ネコバスは メイはどこへと たんていだ  
(以上 うっちー)

・しめは  
フレネはね みんながいるから たのしいな  
(ゆうこちゃん)

さぁ、みんなもやろう、五・七・五!

-----  
ボラ二日目ののいもちゃんも張りきっています。

【ボラ・いもちゃん】

パソコン初講座  
山ちゃんが朝から「昨日約束したとおりパソコン教えてよ!」おっ!きたきた!

パソコン&プログラミングの本を4冊もこっそり持ってきた甲斐があった!(しかし、本は結局使わなかったんですけど...)

まず、ソフトを買わなくても使うことができる「HTML」と「JavaScript」を教えてあげました。この2言語は、インターネットのサイトを構築するときに使われるもので、親近感を得やすいのです。

結構ハマっちゃったみたいで、ミッキーと一緒にいろいろ遊んでくれていました。最後に山ちゃんから「もっといろんなことがしたい!」という要望がでたので、明日は「CGI」をやろう!ということになりました。

-----  
最後はスタ・テッシー

【青目のテッシー】

実験-食塩水を使って(その1)  
今日の実験は食塩水を使って黒い画用紙にお絵描き。まずは食塩水作りから。まっつぁんの努力も実り濃い食塩水が完成!

体育にいかなかったみんなでそれを使って絵を描く。「もう一枚描いていい?」との声もたくさん。どんどん描いてって感じていたら、あっという間に紙は売り切れ。

ボラきよの描いた絵はなかなか上手い!絵心を感じさせるものでした。りょう君は画用紙を電車の形に切り取って窓を描いたり。この発想もいいな。

ちなみにぼくは象の絵。  
それを見たきよは「手島さんの馬うまいっすね」  
おいおい、ホントに怒るよ...  
あとは明日どんな感じに乾いているのか楽しみに待つだけだね。

実験-その2

ついでの勢いで実験その2。  
モールでいろいろな形を作って食塩水につけておく。モールで形を作るのはなかなか一苦労。くねくねしすぎて形になりづらい。

何とか作った完成品を食塩水につけておいて今日は終了。これまた明日のお楽しみです。

2. Let 'go! 水族館!(熊谷)

お散歩の授業 さいたま水族館  
今日は以前、たどり着けなかった「さいたま水族館」へ再チャレンジ!!!今回はバス時間もバッチリチェック。心配した天気も、お日様が顔を出した。天気も味方してくれている、早速元気にいってこよう。

ムサシトミヨ

さいたま水族館は、淡水魚の水族館。イルカや鯨のような華々しい魚はいなけれど、荒川流域や、近くの池、沼に住んでいる魚が展示されている。

その中でも、「ムサシトミヨ」  
この魚、しってますか?世界中で熊谷にしか生息しない魚。(私も、JF熊谷に来てから教えてもらった。)全長5cm程度の小さな魚。初めてのご対面。フナのような魚を想像していたので、意外に小さいのでびっくり。

「ムサシトミヨを見るんだ!」と意気込んでいたユータ君もムサシトミヨを発見し、「やっと見つけたよぉ。」と。ユータ君は、お父さんと釣りによく行くようで、いろいろな川魚を知っていて、教えてくれた。

自分の好きなものを話す時は、顔の表情が生き生きするね。どの魚が...

ナイル川展開催されていた。進化の途中にあるような魚や、名前は聞くが実際は見たことのない電気うなぎもいた。いろいろな魚を見るエリ君。

「ナイル川展の中にいる魚は一匹しか食べられないですよ。」と報告。

「あ、ヤマメにニジマス。この魚っておいしいんですか?」「釣りに行って食べるけど、塩焼きだとおいしいよ。」とユータ君。「結構いけるよね。」とスタかおり。

魚話に花が咲く。魚からしてみたら、嫌だったろうなあ。

鯉のえさ

野外では、鯉にえさもあげることができる。こんな近くで見たことがないほど、水面から顔を出す鯉。

「あー。指食べられたぁ。」としーちゃん。それぐらい近くまで寄ってくる。

餌をあげようと、勢いよく投げるふりをしたエリ君。びゅいーん。空を切る腕。すると!集まっていた数え切れないほどの鯉が一斉にジャンプ!!!その光景に、一緒にいたユータ君ショータ君もびっくり。

「僕には、すごい力があるんですよ。」と豪語するエリ君。その後、おんなじことをやって見ても、何も起こらなかった。ホントに不思議な力をもっているのかな。

3. ジャガイモの花咲くか?高崎(高崎発)

ジャガイモの芽欠きをしました。  
ジャガイモの茎を三本から四本ほど残して、細く短い茎をつみ取ります。

栄養が集中し、大きなジャガイモがとれるそうです。さきちゃんと高崎の歴史博物館に行きたいねという話をしました。五月のお散歩は歴博に行きたいなと思っています。

今日は手品  
 さきちゃんが今日は、手品の道具を発掘してきた。本格的な手品の道具で、テレビかどこかで見たことのあるマジックです。ちゃんと説明書もあり、種を知ることができました。うれしくて、すぐやってみました。が、実際にやるのは、相当な練習が必要でした。さきちゃんに手品の種はばらしてはいけなと注意され、練習をせずにやると手品の種をばらまいてしまうようなものだと反省しました。

今日の一  
 午前中になんとかいつもやっているプリントを終わらせた。  
 午後一番で、ジャガイモの世話をする。一日で一番暑い時間帯に少しうんざり。その後、太鼓を叩いてどんちゃん。落ち着いたところで、紙芝居ごっこ。手品を見つけて、イリュージョン。トランプで、七並べにブラックジャック。まったり読書で、はい五時ですよ。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0504----- 2002/05/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. にぎやかです！忙しいです！JF！（新宿）
- 2. お料理勝負 - 新宿（鯉のたたき）vs 熊谷（親子丼）
- 3. 本日のおすすめ - 「いまを生きる」

=====

今日はなんの日  
 1904 初の国産乗合自動車完成  
 今日の花言葉  
 花しょうぶ「優雅な心」  
 今日のは誰の誕生日  
 小泉信三（教育家 1888）  
 今日の名言

「...自分のユニークな個性や他者とのちがいが、これを信じなくてはいけない。たとえ奇妙で、人から良く思われないことでもね。ロバート・フロストはこう言っている。  
 『森の中で分かれ道に出会った。そしてわたしは わたしは人通りの少ないほうを選んだ / すべてのちがいはそこから生まれた』」

「いまを生きる」(原題 DEAD POETS SOCIETY クラインバウム)の中で教師キーティングが生徒に対して話した言葉

- 1. にぎやかです！忙しいです！JF！（新宿）  
 引きこもっている子どもの家庭訪問を終えて、新宿に戻る。スペースに入ったとたん、生姜の香り...

「木幡さん、美味しかったよ！」  
 「シジミのみそ汁、少しだけ残っているけれど食べる？」  
 そうか、今日は「鯉のたたき定食か...」  
 テッシーの話だと大人気で三棹の鯉があつという間になくなったとか...

この日は体験入会の男子も2名、一緒に授業する。まずは数字のパズル。9×9の方眼、各列1から9までの数字をダブルにならないように入れる。さらに方眼が9ブロックに分かれ

ていて、ここにも1から9の数字が入る。結構、真剣です。「もう！静かにしてよ！集中できないでしょ！」と、さきちゃんがりょう君を注意。

「おれ、こういうの、わりと得意。」と、こうじ君。  
 30分以上格闘の後、最初にできたのはりょう君&ボラ・まやこの連合軍。「やったー！賞品はなあに？」と、りょう君。聞けば、今日は彼の8歳の誕生日とか。2番手はこうじ君。二人は地球が描かれているピーダマをもらって喜んでいました（珍品ですよ）。

パズルをやっている反対のスペースではテッシの英語。パズルが終われば大検英語、そしてさきちゃんとのマンツーマン数学。休む暇なく、3連発の授業...

授業をしている時、遊び組はやはり遠慮しているのか、JF入り口前のエレベータースペースでミニ卓球。  
 「ねえ、勉強終わったの？」

授業終了とともに、今度はスペース内で卓球。いやあ、忙しく、めまぐるしく回っていく一日...  
 かくしてあつという間に夕方の5時...。木幡、これからさらに放課後教室の授業が1本あるんです...  
 でも、にぎやかで元気なのが一番だね！

2. お料理勝負 - 新宿（鯉のたたき）vs 熊谷（親子丼）  
 今日のお料理 - かつおのたたき（新宿 - Blue eyes）

今日はお料理の日。季節にちなんでということでかつおのたたき定食。  
 昨日の段階でしじみを購入。砂を抜いておきました。けんご君のアドバイスもあって（釘を入れておくといいらしい）、すでに万全の体勢。

ちゃんとレシピを調べなきゃいけないのだろうけど、こんな感じかなという雰囲気です。しじみの味噌汁チームも、味見をしながら慎重に。かつおのたたきチームも、かつおを火に炙って氷水へと、見よう見まねで完成。

あとは、お皿に玉ねぎのスライスを敷いてその上にかつおのたたき、しそをまぶして、盛り付けも素晴らしいではないか！（飲み屋みたいだけど）  
 いざ食事！となると無くなる無くなる...。あつという間の完売でした。みんなの食欲にもびっくり。みんな大きくなるわけだなぁ。

お料理の授業 親子丼（熊谷 かおりん）  
 「どこからか、親子連れてきて親子丼。なんて恐ろしい。」とつゆやくエリ君。もちろんそんなことはしません。鶏肉と卵で親子丼。どんどん親子丼。早速いってみよう。材料はささっと切るだけ。みんなも手馴れたもので、あつという間に終わる。今日のメインイベント。親子丼具づくり。もちろん井用の平べったいお鍋でひとりずつつくる。「結構難しいっすよ。」ときぐちゃん。具をのせる瞬間に崩れたそう。

「あー、お鍋にくっついちゃったよお。」としーちゃん。  
 「つゆが少なすぎて、煮詰まって焦げましたよ。」とえりくん。  
 「つゆが飛んじゃって、鍋にくっついてるよ...。」とユータ君。みんなそれぞれに、四苦八苦。なかなかうまくはいかなかったようだけど、みんなのからは  
 「だけど、味はとておいしいよ!!!。」

何はともあれ、おいしいお料理でした。ボラ杏ちゃんの作ったお吸い物も最高でした！！

3. 本日のおすすめ - 「いまを生きる」



「いまを生きる」(ウィリアム・ケネディ 新潮文庫)  
 原作「DEAD POETS SOCIETY」

-----  
 1959年、バーモントにある規律を重んじる厳格な全寮制の名門進学校に、卒業生でもある新任英語教師キーティング(ロビン・ウィリアムス)が赴任してきた。  
 いきなり生徒の度肝を抜き心を掴んだ彼の授業は、進学校らしからぬ型破りなもので、詩の持つ「生きることの賛歌」の力を伝えることで、生徒の心を開いていく。  
 やがて、彼に強い影響を受けたグループによって、キーティングがかつて学生時代に作った「死せる詩人の会」(Dead Poets Society)という同好会が復活したりと、どんどん、それまでの学校と両親の閉塞的雰囲気には押しさえつけられていた少年たちの心はあらゆるベクトルに解放されていく。  
 しかし、そこで「衝突」と「挫折」は不可避なのであった……。(http://cinema.media.iis.u-tokyo.ac.jp/movie.cgi?mid=215より)

-----  
 もう10年以上の映画だが、最近、知人のMさんと話して話題になった。

「ほら、ロビン・ウィリアムス主演の学園ものの映画があったじゃない。」

「『いまを生きる』?」

「そうそう、その中で行進の練習をさせる場面があって、手拍子によってそれまで自分のリズムで歩いていた生徒たちが見事に画一的になっていく場面覚えてる?それで一人一人のリズムで歩く事の大切さを教えるんだけど、あれって身体論と生き方のリズムの問題を語っていて、とっても重要だと思うの。」

そんなわけで、原作を当たってみた。すぐ行動するところがぼくの特長です。ありました!ありました!その部分を本日の「今日の名言」で紹介しました。

原文(もちろん英語ですが)もペーパーバックで出ています。そんなに長くなく、また、難しくありません。映画を見た後、そして、和訳を読んだあと原文に当たるのもいいですね。

-----  
 本日の木幡、新幹線で高崎・熊谷へ。授業が終わったあと山梨BASICの学習会のため、山梨県の六郷町へ。翌日はその足で湘南の選択登校の会、湘南BASICの額集会です。デイリーフレネは月～金の平日刊です。ではまた、来週!充実した週末を!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0505----- 2002/05/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 甲府行き特急「かいじ」にて...
- 2. スタッフの目 新宿・テッシー
- 3. 高崎便り スタ・平岡

=====

今日はなんの日

1935 アラビアの独立に尽力したイギリス人、ロレンス(アラビアのロレンス)が帰国後、オートバイ事故で死亡。

今日の花言葉

さんざし「唯一の恋」

今日は誰の誕生日

萩尾望都(マンガ家 1949)

スティービー・ワンダー(米 ミュージシャン 1950)  
 今日の名言

「親を信じ切って子供は生まれてくる。親を信じ切って泣き、笑い、大人になっていく。幸福とはその過程の時間をいう。大人になって親になり、初めて幸福の意味を知る。」

「ビッグウイング」(ビッグコミック)より

----- 1. 甲府行き特急「かいじ」にて...

いやはや困ったものだ。「今の若い者は...」というけれど、「今年取った者」も困ったものだ。

10日(金) 高崎・熊谷で面談・授業の後、とんぼ返りで新宿へ。新宿発16時30分の特急「かいじ」に乗る。1時間以上列車に乗る時は、ゆっくりゆったりともの考えたりリラックスしたいので、たいていはグリーン車に乗る。グリーン車に乗っている人は、ほぼ、ぼくと同じ考えだろう。ところが...

この日はグリーン車はかなり空いていた。新宿を発車間際二人の男性(中年一人は、おそらくぼくより年上)、一人の女性(35ぐらいか)がグリーン車に乗車。ビール・ワインを飲みながら声高に話す。空いているものだから、女性の声が特にキンキン響く。話しの内容は、会社や上司の悪口だ。

立川を過ぎた辺りで、我慢できずおもむろに立ち上がり、三人連れの席に行く。

「大変申し訳ありませんが、もう少し声のトーンを落していただけませんか。かなり響いて、皆さんの迷惑になっています。携帯電話は車内で切ると同様に、声のトーンも落して下さい。お互い大人だから、わかっていただけますよね?」

女性、無言でうなづく。男性二人も「わかった、わかった」。これにて一件着落かと思いきや...。車掌が通りかかると、かの男性「グリーン車では話しをしてはいけないのか。しゃべるなってやつがいるんだ。」ときた。

それを小耳にはさんだ木幡、再び三人連れの席に...

「『しゃべるな』なんて言ってないでしょう。周りの迷惑を考えて声のトーンを落して欲しいとお願いしているんですよ。」

「しつこいぞ!おまえ!」

「そういう問題ではないでしょう。ここで言ってもわからないんなら表に出ますか?表に出る!どんだけ迷惑になっているかわからないの?」

そばの席のおばさん、「そうよ、うるさくて迷惑よ。」とぼくの発言にうなづく。

「ほら、他のお客さんもそう言っているでしょう。」

「わかったよ!もう、グリーン車に乗らない!絶対、しゃべらないでやる!」

おいおいおいおい、子供じゃないだから...

「そうですね。そうおっしゃるのならしゃべらないでください。不言実行、言葉より行動で示して下さいね。」

この間、車掌は「やめてください。ケンカになります。」そして、ぼくのそばに来て「ああいう人達と話し合わないで下さい。」

おばさんのフォローもあったせいか、その後三人組はぶつぶつ言いながらも沈黙。途中の駅で降りたようだ。

言わなきゃ波風立たなかったかもしれないが、言っちゃうんですよ。これは生涯、治らないでしょう。迷惑をかけるのは、若いも年取っているも関係ないなあ。最近「余り関わりになりたくない。言うのと逆切れされてどんな

目に会うかわからない。」ということで公共空間の中での迷惑を黙認する人がほとんどだ。しかし、これでいいのだろうか？対話への道は遠いなあ…。みなさん、どう思われますか？

2. スタッフの目 新宿・テッシー

気がつけば5月中盤戦。よくよく考えるとキャンプ以来ピラ配ったり（アフタースクール）とで休んでないなあ。

結構ものぐさなぼくがこんなにフレネに入り浸っているのは、楽しむことができている証拠です。いやいやこれも皆さんのおかげで有り難い限りです。とにかくまずはみんなで楽しくやりましょう。

では、みんなの様子です。

お散歩 - もえちゃんの家へ

あいにくの雨。いやいやまいったと思いつつみんなの到着を待っていました。でも、到着したみんなで地図作りとなかなかいい雰囲気。

みんなそろったところでいざ出発。

いつも使っている道のりという子が多くて、電車は順調。駅からはというと、まっつぁんは地図を見ずに先頭を歩いていく。

「だって俺一回いったことあるもん」

そりゃ安心…。ということで迷うこともなく無事到着。もえちゃんのおうちにはみんなの好きなマンガとかがたくさん。到着するや否やみんないろいろなものを借りて没頭。

雨ということでもえちゃんのおうちでご飯を頂くことに。お弁当を持ってきていない子は、もえちゃんの案内でコンビニへ買い物。

「ここは、友達のおうち」「ここのおばさん知ってる」と紹介してくれて、もえちゃんの普段の様子を感じることができました。

「おばさん、こんにちは！」とお店の人に声をかけたりとなんだか暖かい空気が流れていました。

お札と切手の博物館へ

もえちゃんのおうちから歩いてみんなで博物館へ。

「夏は涼しいからよく行くんだよ」ともえちゃんのお母さん。

中では、一億円を手で持ってみたりと体験もできるようになっている。（お札にはしっかり「見本」のはんこ…）外国のお札もたくさんあって、ゴリラの絵や竜の絵が描いてあったり。なんだか国民性みたいのを感じたのでした。

3. 高崎便り スタ・平岡

浮かか浮かざるか？

木幡の面白授業！やりたくないって言ってたたい君も横に座りちゃんと参加していた。

僕はメールでなんとなく知っていたけど、水にジャガイモを浮かせるにはどうしたらいいか？というのがメインテーマということを知らなかった。

金曜日の午前中に塩の実験をやるみたいだよ！とネタばらしをしていた。また、さきちゃんはデイリーフレネを見て、どんなことをやるのか知っていた。

メールで読むだけなのではなく、実際にやって、自分の目で見ることで、難しいけど比重ってことの理解を深められたらいいなと思った。

物知りなんだ。

世界で一番、塩の濃度の高い所って知ってる？と地図帳を持ってきた。さきちゃんとたい君が、「地理クイズ」を出し合っていた。

さきちゃんは、すごく物知り。特に歴史の知識はすごい！群馬県の名物は？という質問に「ぶんぶくちやがま」だそう。へー、群馬には、そんな狸がでるんだー、今度捕まえてやろう。と心の中で思った。

僕も全く知らないことを沢山知っていて、たい君と一緒に感心しました。

地図帳を使ってなにをする

する事がないと言っているたい君。僕がいくつかやろうという提案は拒否される。少し話していたら、たい君は地理には興味があるらしく、地図帳で何かをしたいと。かおりんの「ダーツでピンゴ」が頭をよぎったけど、準備をしておらず、僕自身少しばにくった。で、適当に「地理でピンゴしよう」とだけ言った。賞品もなく、二人でどのようなルールでやればいいのか？かなり、頭がぐるぐるした。

結局、ピンゴマシンの代わりにトランプを使おうと思いました。ハート、クラブ、ダイヤ、スペードと四種類あるので、それぞれ国名、首都名、県名、地名などと割り振って、地図帳から13個出してもらおう。それを五個ずつ選び、5×5のマスに書く。で、トランプのカードを一枚ずつ引くってかんじで、塗りつぶす。

思いつきでやってみたので、ゲームとして楽しいか不安だったが。たい君は、気に入って、もう一回やろうとのりのりだった。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0506----- 2002/05/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 2. フレ熊便り 熊谷発(スタ・かおり)
- 3. ジャパンフレネアフタースクール開設！

=====

今日はなんの日

1878 大久保利通が不平士族に暗殺される

今日の花言葉

おだまき「勝利の誓い」

今日は誰の誕生日

斉藤茂吉(歌人1882)

ジョージ・ルーカス(映画監督 米 1944)

今日の名言

「蝶はもぐらではない。でも、そのことを残念がる蝶はいないだろう」

アイنشユタイン

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

火山の大噴火！ 塩水の実験

水槽の中に濃い塩水を入れる。小さなびんに色水をいれアルミホイルでふたをする。水槽の中に沈め、アルミホイルに二つ穴を空ける。中の色水が糸を引くように上昇！まさしく、火山の噴火のように色水が塩水の上にたまっていく。「わー、きれい！」

しかし、簡単に実験成功だったわけではない。穴を空けても色水が出てこなかったり、うまく食塩水の上にかかったり。実験は難しい…。

【青目のテッシー】

先週から引き続いて食塩水を使った実験。食塩水の中に色水を入れた小ビンにふたをして入れて、穴をあけてみる。すると...のはずが。あれれ。

「なんかよくわかんない」

確かに薄く出てきているけれど、わかりづらいかも。

「もっと穴を大きくすれば良いかな」

ということで、穴を大きくすると出てくる出てくる。

そんなこんだで無事にみんなでポーズをとって記念撮影。

いやいやよかった！

かかない！

「うー！背中がかゆい！うー！」パソコンの前で、木幡うごめく。

ゆうこちゃん、「かかない！」と一言。みんな爆笑！

お母さんのようにかいて欲しい...

一日遅れの母の日です きよの勘違い

スタボラ会議終了後、「木幡さん、このへんに花屋さんないですかねえ？昨日の母の日にお花渡すの忘れたから、今日買おうと思って。」と、ボラ・きよ。

「おれなんか昨日ちゃんと渡したよ。」

「えー！何を渡したんですか？」

「スカーフだよ。」

「えー！どうしてですかあ？」

「いやあ、どうしてって言われても...」

何やら話しがちぐはぐで、かみ合わない。

「あー！そうかあ！なあんだ！木幡さん、ぼくのお母さんに渡したんじゃないんですね。てっきり、ぼくのお母さんに渡したのかと思っちゃった。そうですよねえ！」

みんな、大爆笑！きよ、いいやつですねえ。

1年ぶりのパンク直し

」F新宿スペースにおいてある木幡の愛車「プリジストンスーパーエンデューロ」(ロングディスタンス用マウンテンバイク)。しかし、パンクしたまま1年も放置状態。

「今度、家からパンク直しの道具を持ってくるから直してよ。」忙しい木幡、まっ君にお願い。

しかし、木幡の机の中を整理したらパンク直しの道具一式、ならびにチューブが出てくる。

「なあんだ、木幡さん、あるじゃないですか。」

まっ君、さっそくパンクを直してくれました。

」F新宿、ボラ・ウッチーはスペシャライズド、やまちゃんはプジョー...、自転車が行りそうです。

もうひとつ、流行っているもの

なんと、懐かしいあやとりが流行っています。

「はい、ひと山、ふた山、み山でーす」

「東京タワー！」

「お家！さかずき！エプロン！電球！定規！」

どうやるかわかりますよね。

一番上手なのは、まっつぁん。

「おれ、ゲームとかやらなかったから、家であやとりやっていたの。暗いなあ...。」

これはテッシーです。

2. フレ熊便り 熊谷発(スタ・かおり)

寒い。何でこんなに寒いのか。季節は5月も半ばなのに。これじゃ体調壊してしまうよなあ。

しゅんくんも金曜日体調が悪くなって帰宅。自分で体温計持っていたのには驚いたけど。自己管理をきちんとしないとすな。

ものづくり そるとあーと

金曜日に引き続き、みんなのリクエストにお答えして

「そるとあーと」食塩をもうこれでもかというほどに溶かして、その塩水で絵を書く。塩の結晶がきらきら。これはアートでしょう。みんな、はまっている。

自分の納得いく絵を描こうと何度もチャレンジするきぐちゃん。何度も重ね塗りをしているユータ君。なんと、25回も塩水を塗っては、乾かした。その結果、とても厚みのある塩の絵が出来上がった。

こんぶ

塩の結晶がついた黒の画用紙。見た目は昆布みたいだ。

「これ昆布だよってお母さんに渡したら、ホントに食べたよ。」としーちゃん。

「こりゃ、だませちゃうかも。」と思ったけれど、ホントにやるとは。しーちゃん天晴れ。

モールで結晶

塩の結晶を作ろうと、モールを好きな形に作る。意外に、みんな熱中。必死にモールと格闘。

「俺、アルファベットをつくる。」

「十字架を作ろうと思って。」

と、みんな思い思いに作っていく。部屋中静まり返った。毛の長さの違うモールを3種類用意したけれど、結晶のでき方が違うのだろうか。結果が楽しみ。

みんな塩まみれになりながら、楽しみました。

結晶は無事できるのかな。

私が小学生の時どうしてもつくりたかったけど、

何度も失敗して結局できなかった。お楽しみ。

母と子

エリ君がお母さんと一緒にきた。お母さんがお休みということで様子を見にきたようだ。

一緒に絵を書きながら、あれやこれやと親子喧嘩？がはじまった。

「あなたがいるから、絵が下手になったんですよ。」

「私が見ていなかったら、もっと下手になってるわよ。」

とお母さんも負けてない。

そのやり取りにみんなも笑いながら見ていた。

するとえりくんが久々に半ベそかきながら、かんしゃくを起こした。

「もう、こんなのやる気にならない。帰る!!!」と叫んでいたけれど結局は、フレネに残り、最後までやっていった。

去年の今頃は帰っていたよなあ、と思うと成長したのかなあなんて思いました。

空飛ぶペンギン

りょうくんが、何枚も何枚も「空を飛ぶペンギン」を描いていた。何を意味するのか専門家でもないのわからないけれどりょう君の気持ちの中ではばたきたい、前進したい気持ちの現れなのかな。

その気持ちをうまく延ばしていけたらなと思う。

3. ジャパンフレネアフタースクール開設！

ボラ・まよこ、ボラ・ウッチー、「木幡さん、アフタースクールやってみたいんですけど」と話しを持ってきたのが4月に入ってすぐ。

「きちんと企画を持ってきたら任せるよ」ということで彼ら二人にテッシーが加わり、連休返上で頑張りました。

というわけで、昨日、「アフタースクール」の開設です！

- - - - -

アフタースクールジャパンフレネは、「子どもの自立=親の自立」をモットーにし、夕方17時から21時の間、お子様の居場所と学びを保証します。



ジャパンフレネ(代表 木幡 寛)は、「学校以外の学びの場」として新宿、熊谷、高崎にスペースを持つフリースクールです。フランスの教育者セレストン・フレネ創設のフレネ教育に基づいて曜日ごとに様々なカリキュラムが企画され、現在は総勢40名ほどの子ども達が通っています。アフタースクールジャパンフレネでは、お子様をお預かりする17時~21時の間、フレネ教育に沿った様々なカリキュラム 授業、もの作り、料理などを企画しているほか、要望に応じて学校の予習・復習、宿題などの学習指導も行います。

開設時間

平日17時~21時。学校の長期休暇期間中は状況に応じて要望にお応えします。

フリースクールジャパンフレネ(10時~17時)の開設時間のご利用も可能です。

対象

原則として6歳代~就学年齢。それ以外のお子様も相談に応じます。

定員

10名前後

詳細は、ジャパンフレネ新宿にお問い合わせ下さい。午後5時までにお問い合わせいたします。

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0507----- 2002/05/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 野菜が届いた! 即、お料理! 新宿発
- 2. できました! 青目のテッシーのテーマソング!
- 3. イーハトープからのお便り

=====

今日はなんの日

1972 アメリカより沖縄が日本復帰

今日の花言葉

忘れな草「真実の愛」

今日は誰の誕生日

美川憲一(1946 A型)

伊丹十三(映画監督 1933)

今日の名言

「友人を作ろうと思ったら、他の人々に興味を持つこと。そうすれば二ヶ月で多くの友人ができます。反対に、他の人々に自分の興味を持たせて友人をつくらうとすると、二年かかってほとんど友人はできないでしょう。」

デーブル・カーネギー

(話し方と人格形成に関する教育の先駆者)

- 1. 野菜が届いた! 即、お料理!

「宅急便でーす!」

大きなダンボール箱が届く。なんだなんだと開けて見ると、うっぴょー!有機野菜の数々!じゃがいも、ニンジン、大和芋、大根、かぶ、ターサイ、ラディッシュ、不明の菜っ葉、キャベツ...。先月、木幡が授業をした埼玉県妻沼町の保育園「わらしべの里」からのプレゼント!

「さっそく、お料理を作ろう!」

買出しにいこうとするボラ・まやこ、「ねえ、だれか一緒に来てよ。ゆうこちゃん、一緒に行こうよ。」

「お勉強しているからだーめ。」

ボラ・まや、いじけて一人でお買い物。

送られてきた材料を使った本日のスペシャルメニューは...

【本日のスペシャルメニュー】

ラディッシュのサラだ

トロロ汁

ターサイとぶたばら肉の炒め物

かぶのみそ汁

「おいしー!」

野菜が新鮮なのでとってもいいね!

「土の香りがするね!」

あっという間になくなりました。

美味しい野菜をありがとうございました!ダンボール箱の中には、次のような感想文の数々が...

学校の授業よりおもしろかった。先生達にもっと工夫してほしいけれど、それよりも日本の教育課程を見直して、私たちの意見も聞いてほしい。木幡先生はただ詰め込むだけの授業でなく「どうして?」「なんで?」をいえる授業で楽しかったです。(16才女)

2. できました!青目のテッシーのテーマソング!

ギター講座に対抗して(?)ゆうこちゃんがスタ・青目のテッシーのテーマソングを作ってきました。

「あした、天の川のシャツを着てくれる?手島さん」

作詞 ゆうこちゃん 編集 ボラ・まやこ

1. 青い目の手島さん

毎日つけてる時計がひかる

仕事をこなせ スタッフ手島

タバコの吸いすぎ注意です

t a t a t a ...

2. 明日 天の川のシャツ

着てくる手島さん はやく会いたい

Blue eyes スタッフ手島

かみを切って男前

t a t a t a ...

3. 5時になったらさようなら

約束のシャツ 明日は着てきて

毎日会おうよ スタッフ手島

抱きつきたいほど大好きよ

t a t a t a ...

-----

なかなかいいんでないの!

【スタ・青目のテッシー談】

勘弁して下さいよ...

3. イーハトープからのお便り

岩手県のSさんからのお便り。新緑が目にも染みそうですね。

-----以下、転載。

フレネの新学期、新しいプログラムが続々始まり「楽しそうだなー」とわくわくしつつ読ませて頂いています。

アフタースクールのプログラムもあるんですね!「近くだったら絶対行ってみたいのになあ...」と、思いつつ、今後のレポートを読ませていただく楽しみが増えました。

さてさて、週休2日制が何だか訳わからんまま!!始まってしまい、家のように母親が常時居る場合はともかくも子供を見てくれる場所がないご家庭は途方に暮れているのではないかと心配になりますね。

児童館などへの手当ては増やされたものの、毎週土曜日開設には予算が足りず、やむをえず土曜日は休館にしている地方も多いとか...いつもながら、見切り発車の政策にはほとんど困ってしまいます。なにより、そこに子供のニーズ、

家庭のニーズが反映されていないのでは何にもなりません。今後、細かい軌道修正が行われていくことを粘り強く要求していかなければいけないですね。

(中略)

今、岩手は青葉茂れる新緑の頃、連休に賢治童話村のイベントを覗いてきました。木幡さんたち一行が訪れてくださる日を楽しみにしています。

ではまた！いつもありがとうございます。感謝の念を込めて...

- - - - - 以上、転載終了。

JFでは今年の9月、「飛ぶ教室」として賢治祭に参加します。お会いできる日を楽しみにしています。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0508----- 2002/05/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. やはり、仕事場がいいなあ

2.From 新宿 by テッシー

3. フレ熊・フレ高便り

=====

今日はなんの日

1995 オウム真理教の麻原彰晃逮捕

今日の花言葉

柳たんぽぽ「宣言」

今日は誰の誕生日

ヘンリー・フォンダ(俳優 米 1905)

今日の名言

「部下に仕事のやり方を教えてはいけない。何をしてほしいかを伝えるだけでいい。自分で素晴らしい工夫をして、驚かせてくれるはずだ。」

ジョージ・パットン(ドイツ軍の大反攻を食い止めた戦車部隊の司令官)

- 1. やはり、仕事場がいいなあ

「もしもし、テッシー？今、小手指駅にいるんだけど、ちょっとふらふらするから家に戻るね。」

というわけで自宅に帰り熱を測ると37度3分の微熱。布団に入り何も食べずにひたすら眠る。疲れがたまっているのだろう。体験入会の子供が二人、さきちゃんに数学を教えるべきかな...、気がかりなことが幾つもあるが、最近ではスタッフ・ボランティアにも安心して任せられるようになった。

夕刻、「これからそっちに行くから、さきちゃんに待つように言ってね。」と伝言し、新宿に向かう。熱はなくなったが、何も食べていないのでふらふらする。お腹が空いたってことは、回復の証拠。

5時半に新宿到着。「木幡さん、顔色悪いですよ。土気色してます。気をつけてください。」と、テッシー。

さきちゃんは、「気をつけなさいよ。癌かもしれないよ。」さきちゃんに文字式の代入計算を指導。テッシーと仕事の確認あれこれ。そして今これを書いている。午後8時なり。電話も結構入ってくる。「もしもし、山梨のTですが、6月の校内研究会で話してもらえませんか？」

「すみません。そちらの見学に行きたいんですが。」

メールが50本...。重要なものをチェックし返事を送る。

やはり、新宿で仕事をしているのが...、子どもと一緒にいるのが一番いいなあ...。しみじみと思った病み上がり(?)の木曜日...

2.From 新宿 by テッシー

今日はなかなかの天気。約束通り天の川のように花の咲いているシャツを着ていきました。大学一年のときになんか買ってしまったもので、当時母親に眉をひそめられながら着ていました。いやいや、この年になって着てみるとスゴイものがあるなあと。

「そこまで派手じゃないよね？」とまっ君に聞くと

「十分派手ですよ...」

やっぱね...

でも悔しいからまた着ていこうかな。ぼくもまだ若いからよし。

では、きょうのみんな。

お料理番外編 - カレー

昨日に続いていただいた野菜を使ってカレー作り。キャンプのときにみんなで作ったこともあり、なかなかスムーズに。大鍋一杯のカレーが出来上がりました。いつもはホワイトボードで二つに区切られている空間を、テーブルをつなげて一つに。

みんなで一つのテーブルを囲んで、みんな一緒にお昼。お弁当があるのでカレーを食べない子も一緒にテーブルでお昼の食べていました。なんだか、和気あいあいとしていてとてもおいしい食事でした。おかわりもたくさんして、大鍋もからっぽに。

みんなの表情もとても楽しそうで、見ているこっちが嬉しくなってきました。

風船をつかって。

今日の授業は風船ロケット。

風船にストローをセロテープではり、それに糸をくぐらせる。糸を固定し膨らませた風船をロケットに見たてて競争する。(木幡)

なかなかまっすぐに飛ばない。なんでもかなということをして少し話し合った後、体験に来ていたとうこちゃんのアイデアで風船を使ったオブジェを作ることに。

膨らませた風船の周りに新聞紙をはっていき、乾いたあとに風船を取ると、新聞紙のボールが出来上がっているはず。

ぼくは、新聞紙の後ろにもう一層折り紙をはりつけ。

なかなか骨の折れる作業だったけれど、出来上がりがとても楽しみです。

いいアイデアをどうもありがとう。

3. フレ熊・フレ高便り

【熊谷発 スタ・かおり】

卵がすっぽん

今日のよし授。牛乳ビンとゆで卵を用意。燃やした紙くずを牛乳びんの中に入れ、その上にゆで卵を乗っける。

するとゆで卵はどうなるのか？

そのわけは？

「卵がばらばらに粉碎する。」

「ビンの中に入る。」

「卵がちょっとこげる。」などなど、予想。

実験してみると、すぽっつと音を立てて、やや崩れながらもビンの中にゆで卵が見事に入ってしまった。調子に乗って、2度3度。卵の黄身だけだったり、白身が破けたりとキレイにはいかないけれど、ビンの中に自然に入ってしまった。

「見ていて、おもしろーい。」「すっぽんって入ったね。」

「テレビでは見たことあった。」

なんていいながら、目の前の光景に驚いた表情。

「でも、なんで???ゆで卵は入っていくの?」

みんなであれこれ考える。

なんでかな。

久々の太陽

久々に顔をのぞかせた太陽。晴れた日はやっぱり気持ちがいい、心が弾む。せっかくのいい天気も今日だけで、またずっと雨のようだ。

それならばせっかくの晴れ間、外に行かない手はない!

みんなもうずうずしている。私もうずうず。

荒川の土手へレッツゴ。草木も緑がだいぶ濃くなっていた。やっぱり気持ちいい。みんなの表情も明るい。わー、やー、といいながら水切り。どこまで飛ばか遠投。太陽の下でからだを動かすのはやっぱりいい。

さかな、さかな、さかな

巷では「さかな、さかな、さかなあ。」と魚の歌が流行っていたけれど、川をのぞいていると、小さな小さな魚が泳いでいる。

「この魚とりたーい。」というしーちゃんの声で筆頭に、ユータくん、しゅんくん、エリ君、みんなで魚採り。じーと見つめながら、「くそっ、逃げられた。」とぶつくさいいながら、みんな真剣なまなざし。

そのかいあってか、7匹の収穫。とっても小さいので持ち帰りペットボトルで飼ってみることにした。

一体これはなんの稚魚?

大きくなれば食べられるかなあ?

全長1cmも満たない小さな魚の子ども。

【高崎発 スタ・平岡】

平岡です。

明日ショートケーキを作り、上に庭の苺をのせたいと思っていました。今朝、食べ頃の苺をいくつかチェックしておきました。掃除をして、ふと庭を見ると見知らぬ小鳥が苺を食べていました。慌てて追い払い苺を見てみると・・・

別に僕が育てたわけではないけど、今までいいなと思っていた小鳥が害鳥に思えてきました。とりあえず、プランターにゴミ袋をかけてみました。

ロボカップ

誕生日プレゼントにロボカップというラジコンのロボットを持ってきました。今流行っているらしく、サッカーみたいなことができるおもちゃです。

ホールで、スラロームやリフティング、箱のふたにボールをシュートしたり楽しみました。

塩で絵

黒い画用紙に塩水で絵を描きました。

たい君は、日本刀。さきちゃんは、ミッフィー。

みんな沢山書くのを、横で見っていました。

ビンゴ

四つのテーマを決め、それぞれ13個の単語を出す。そこから25個選び、トランプを使ってビンゴゲーム。単純だけど、面白い。

今日のテーマは、恐竜、国名、映画、動物、犬など。恐竜、犬だと13個の単語を出すのは、大変かなとも思ったけど、みんなどんどんホワイトボードに書いて、すごいなと思いました。

ゲームだけでなく、いろんな話しも出来るし、知らない恐竜や犬などの知識も増えるし、面白いなと楽しみました。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0509----- 2002/05/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ
2. 新宿VS 熊谷 お料理対決
3. 高崎も始動!

=====

今日はなんの日

1956 石原裕次郎が映画「太陽の季節」でデビュー

1985 男女雇用機会均等法が成立

今日の花言葉

チューリップ「愛の表示」

今日は誰の誕生日

ジェンナー(種痘発明者 英 1749)

ジャン・ギャバン(俳優 仏 1904)

今日の名言

「弱い者は、許すということができない。許すことができるのは、強い者だけだ。」 マハトマ・ガンジー

- 1. ジャパンフレネあれこれ

ぐにゃぐにゃ字の正体は?(新宿)

ジャパンフレネの最低限の契約...スケジュール表と一日の感想を記入して帰る。新宿の子どもたちの感想を読ませてもらっていたら...

なんか、さきちゃんの字が最近極端に下手になっている。みみずがはったようなぐにゃぐにゃ字。まるで利き腕を使っていないような字。

昨日の感想を読むと...。「右脳を活性化すべく、左手で字を書いているのさ!」と書いてあった。ぐにゃぐにゃ字で...。納得!

しかし、それって本当?

授業は楽しいなあ!

木幡、熊谷での授業。新宿で実験済みの「火山の大爆発」。塩水の中にアルミホイルでふたをしたビンを入れる。ビンの中には色水。アルミホイルのふたに二つ穴をあけると比重(密度)の差で色水が糸をひくように出てくる。

熊谷のいいところは全員参加で真剣な、そしていい顔で授業を受けてくれる事。授業のやりがいがあるんです。同時に発展性持って授業に望む事。

本日は、密度の違いを確かめるために、油と水の重さを比較。そして油、色水、食塩水の三層でとってもキレイなオブジェ(?)を作る。

「いろんな色水を作って色分けしよう!」と子どもたち。わいわいがやがややりながら楽しんでいました。詳細はHPの「おーい!仲間たち」をご覧ください。近日中にアップ!

えもちゃんのパソコン講座スタート!(新宿)

システムエンジニアのボラ・いもちゃんのパソコン講座が本日からスタート!金曜日はお散歩かパソコン講座の選択になります。

【いもちゃん談】

井本初授業のパソコン教室をやります。参加してくれる子ども達の要求に合わせてぶっつけ本番でやるうと思っ

ているのですが、大きく分けて以下の2つ。

(1) パソコン一般

- ・パソコンで出来ることの洗い出し。
- ・インターネットブラウザをさわってみる。
- ・表計算ソフトなど、各種ソフトをさわってみる。

(2) プログラミング



- ・マシン語とプログラム言語
- ・計算機のプログラムのしくみ
- 2. 新宿VS熊谷 お料理対決

【JF新宿 青目のテッシー】

今日は、木幡さん、ボラまやと共に体調不良でお休み。暑くなったり寒くなったりで身体がついていけなくなりそうな天気ですが、無理をせずに頑張りましょう。よく食べ、よく寝て、よく笑うのが良いかな…。では、みんなのようす。

お料理 - ちらし寿司

きょうのお料理はミーティングどおりにちらし寿司。ご飯炊いて混ぜるだけとたかをくくっていたけれど、なかなか大変…。なにより下準備が多すぎる。油あげは湯通し、にんじん・こんにゃくは細かくしてから下湯で。さらには海老も下湯でと、狭い台所ではてんでご舞いでした。

付け合せにサツマイモのお味噌汁。これは、ここ最近毎日味噌汁を作っていたけになかなかスムーズ。後はご飯にすしのこを混ぜて具を混ぜるだけということまでナンとかカンとかいったけれど、最後が一番大変でした。すしのこの適量がイマイチつかめない。ごはんも少しやわらかくて、混ぜているうちにおもちみたいになっちゃう。最後までなかなか大変なのでした。

ご飯がおもちみたいになってしまったので具はそれぞれお好みに合わせて…。ということにしたら、やっぱりにんじん・こんにゃくとかがあまってしまいました。

ボラ・いもちゃん談話

レシピも確認して、余裕のはずが…味が無い。酢飯の味が薄かったのと、具の味付けがしっかりとできていなかったのが敗因のようです。次回こそは！

#それでもがんばって食べてくれた子ども達に感謝！

お料理番外編 - あまりものをつかって

あまった材料を使って、炒め物。

ぼくは、にんじん・こんにゃく・海老を使って一料理。まっつぁんはきゅうりを使った炒め物。

さいごに、ミツバを使って酢の物。

結構評判良く、食材は全て食べきったのでした。

よかったよかった！

【JF熊谷 かおりん】

お料理の授業 天津丼

今日は天津丼。先週に引き続き丼もの！今週は中華。「『丼もの』をきわめてもいいかもね！」なんていいながら今日もお料理。

「天津丼って一体何をのつけるの？」つくることになたけどなんだかイマイチわからない。検索してみると載ってましたよ。天津丼（かに玉丼）とあるようにかに玉がご飯の上ののっててあんかけがかかっているものようだ。

「かにとねぎを入れた卵焼きを焼けばいいだけじゃん。簡単だよ。」とアドバイス。

「けどさあ、『簡単だよ。』っていう時ほど気をつけないと失敗するよ。」ときぐちゃん。

そうだね。いつぞやのように失敗しかねない。きぐちゃんの言う通り気を引きしめていこう。

くやしー

「ああ、12円お金オーバーしちゃったよ。」とお買い物から帰ってきたしーちゃん。予算よりちょっとオ

ーバー。「お酢が100円の特売があったんだけど売り切れで130円高くなっちゃったよ。けど、カニ缶3つで¥980だったんだよ。」と。みんな主婦のように賢くなってきた。

トロー リあんかけ

材料は切るものもなく、あっという間に準備万端。丼ものお鍋で、今日もひとりづつ卵焼きと格闘。

「ひっくりえすのがむずかしいよぉ。」といいながら「次は、ご飯をよそっておいて具をのっけなければ。」と手際よく！とはいかない時もあったけれどね。

トローリあんかけをかければ完璧！！

今日は、ご飯に中華スープ付け合せのポテトサラダにきぐちゃんち特製のぬかずけ。みんな完売。おいしいひと時だった！

【木幡の判定！】

本日の勝負、熊谷の勝ちー！

3. 高崎も始動！

失敗したくない

塩の結晶を作りたいなと思いました。白いモールがいいと聞いていたのですが、用意できない。売っている店を探せませんでした。また、白いモールでも、あまりうまくいかないという話を聞き、やるかやらざるか考えていました。白いモールの代わりになるものはないかということと、たぶん、塩水を沸かせばいいのではと考えていました。

そして、ネットで調べてみるとちょうどいいページが検索出来ました。針金に風糸を巻けばいいということと、結晶が浮かんでくるぐらい塩水を沸かすということがわかりました。

根気勝負

針金で形を作るのはいいが、風糸を巻くのはめんどくさい。しかも、それで結晶がつかないとくやしいので、小さな魚を作り、さっさと適当に巻きました。それを見て、はじめは、興味なさそうなさきちゃんも、「作る」と参加しました。僕の魚を見て、「なんで、そんな小さいの？」。僕は、「風糸を巻く、根気がないんだ」と返事をしました。さきちゃんは、「あたし、根気あるもんね」と僕の魚の五倍はあるような大物を作り上げていました。でも、結晶が出来るか少し不安もありました。

即席結晶

根気のない僕向きなのか、沸かした塩水にお魚を漬けるとすぐに塩が付着しました。おまけに水面の結晶なんかは、なんとも言えない形できらきらしてきれいでした。時間が経つほどいいらしいので、明日が楽しみです。

枯れるか

朝、ジャガイモの芽欠きをしていたら、種芋が顔を出してしまった。土をかけるより、掘り返して埋めてやろうとがんばりました。

午後、一つだけぐったりしている株がある。僕が手間暇かけて、埋めてあげたのだ。

せっかくやってあげたのに、自然のままにしていた方がよかったのか？無情です。

-----

デイリーフレネは月～金の平日刊です。温寒定まらない季節の変わり目、ご自愛ください。

ではまた、来週！楽しい週末を！

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0510----- 2002/05/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 実験は続くよ、どこまでも 熊谷スタ・かおり
- 3. スタ・ボラの?????

=====

今日はなんの日

1994 東京・中野富士見中学生の自殺事件で東京高裁が  
「葬式ごっこ」をいじめと認定

今日の花言葉

かたばみ「輝く心」

今日は誰の誕生日

王貞治(野球 1940 O型)

今日の名言

「二十歳だろうが八十歳だろうが、そこで立ち止まってし  
う人間は誰でも老人だ。学びつづける人間は誰でも若い。  
人生で最も素晴らしいことは、心を若く保つことだ。」

ヘンリー・フォード(自動車王)

- 1. ジャパンフレネあれこれ

話の不思議(新宿発)

「あのね、木曜日、ディズニーシーとディズに ランドに  
行ったんだよ。それで、ホテルに泊まったんだよ。」

「すごい!りょうちゃん!」

「それでね、特急電車に乗っていったんだよ。個室なの。  
お姉さんが注文を聞きに来て、ランチを食べたの?」

ディズニーシーに行くのに個室の特急?

電車に詳しいまっ君、「何色の電車?」

「下が紫で黄色があって、ドアが白。」

「だいたいわかった。検索してみるね。」とパソコンに向  
かい、ちょちょいのちょい。

出てきたのは、ビューさざなみ、ビューわかしお系統。

「りょうちゃん、これ?」

「そう!これ!」

「しかし、この特急には、個室がない。」

「お姉さんは、何を持ってきたの?」

「パンを半分に切って、中に玉子が入っているの。」

「サンドイッチ?」

「そう!それ!」

どうも話しがわからない...。おこちゃまと話すのは?????

しかし、真相が知りたい!いらいらする木幡でした。

ちゃんちゃん!

怪しまれる(熊谷発)

ジャパンフレネの会員に掛け捨ての傷害保険(入・通院  
給付金付き)に入ってもらおうかと思っている。

7歳のアリシアのママ、「(ピアノをやっているの)指  
の保険、対人保険、傷害保険の三つも入ってるのよ。こ  
れ以上入ると、保険金殺人の疑いをかけられちゃうわよ。」

(爆笑)

結局、全員、任意で加入してもらうことにしました。

おいもおいしい!(新宿発)

お送りいただいたじゃがいもをゆでて食べた。余って  
いたさつまいもも。おいしい!

「ひろ君、じゃがいも食べない?」「いらない!」

「ひろ君、さつまいも食べない?」「いらない!」

遠慮しているのかと思い、

「ひろ君、さといも食べない?」「いらない!」

「ひろ君、たろいも食べない?」「いらない!」

「ひろ君、やむいも食べない?」「食べる!」

おー!やむいも以外は食べたことあるのかな?

2. 実験は続くよ、どこまでも 熊谷スタ・かおり  
塩の実験2

「濃い塩水の中で絵の具で着色した色水を出すとどう  
なる?」 という実験。前回の実験を元に戻すと液体そ  
れぞれの比重の違いによって、キレイに分離する。油と  
水も同じ量ならば明らかに重さが違うことも実証。言  
葉だけではなく目で見て確認。みんなも納得の表情。  
みんな夢中で時間が流れるのが早い。早い。

うずうず

木幡さんのその実験を目の当たりにしたみんな。自分  
でもやってみたくてうずうず。

「小さいペットボトルでやってみようか。」の声にみん  
な動き出す。

「オリーブオイルは違うのかな?」

「僕の『はちみつレモン』は?普通の水と違うのかな?」

「絵の具で着色したのと、食紅は違うの?」

と好奇心はどこまでも広がっていく。

真っ青

「ねえ、ねえみて。」と舌を出すしーちゃん。その下は真  
っ青。みず色の食紅を舐めたせいだ。毒々しい。色水では  
なくて舌で色の実験をやったようだ。

水それぞれの重さよりも、色水づくりに精を出すみんなだ  
った。ひととおり実験をし終わったら後片付け。みんな  
で「あっ」という間に片付けて今週もおしまい。

天気はイマイチだけどこの調子で来週もいこう!

- 3. スタ・ボラの?????

自転車の乗り方...

埼玉選択登校を考える会の代表・水野さんからメールがきた。

「自転車、どうやって乗るの?」

?????????

電話して聞いてみた。

「自転車、乗れないの?」

「いや、木幡さんの乗ってるような自転車に乗って、川辺  
りを走りたいと思ったから...。乗り方、違うんでしょう?」  
つまり、ロードレーサーに乗って風を感じたいのかあ...。  
しかし、自転車の道は険しいのじゃ。一日にしてならず  
なのじゃ。

朝まで

土曜の保護者会のあと、テッシー、「朝まで飲んでて始発  
で帰って出てきたんです。」

おお、おお、若いのはいいなあ。

【ボラ・まよこ談】

康竜でラーメンを食べた後、「飲もうか!」ってことで海  
老忠(焼き鳥や)に11時ごろまでいたんですよ。いろいろ  
話しをして盛りあがって、「カラオケ行こう!」。結局、  
朝まで...

聞いたところ、メンバーはこの前のボランティア会議の後の  
飲み会とほぼ同じテッシー、まよこ、うっちー、しんべい。  
しかも、朝までってところも同じ。

おじさんとしてわからないことが一つ。同じ店に3時間も4  
時間もいるってことがわからない。?????

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0511----- 2002/05/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 磁石の授業が始まったよ (新宿)
2. 質素な食事でもおいしい! (新宿)
3. びゅんびゅんごま、回せ! (熊谷 スタ・かおり)

=====

今日はなんの日  
 1869 京都に日本初の小学校開校  
 今日の花言葉  
 ひえん草「自由」  
 今日は誰の誕生日  
 サハロフ (物理学者 ロシア 1921)  
 今日の名言  
 「あらを探すな。解決策を探せ」

ヘンリー・フォード (自動車王)

- 1. 磁石の授業が始まったよ (新宿)  
 いろんな磁石を用意する。U字型磁石、棒磁石、フェライト磁石、ネオジム磁石...

-----  
 ネオジム磁石  
 世界最強の磁石。手のひらと手の甲に1個ずつ置いて、ピッタリくっつく。  
 「この磁石、すごいんだぞ!メガネのレンズの間にもピッタリはさまるよ。やってみようか?」とネオジム磁石2個をメガネのそばに持っていったとたん...。びっし!!ネオジム磁石が瞬間的にくっつき、メガネが粉々に...。子供たち、目をぱちくり。そして、大爆笑!そんなことも、学校現場にいたときありました。

-----  
 まずは、いろんな硬貨をくっつけてみる。旧50円玉以外はくっつかない。  
 「千円札や1万円札はくっつく?」  
 「くっつくわけないよ。」  
 「くっつくよ。裏に磁石をいれて、くっつけるの。」  
 ネオジム磁石を1万円札に近づけると...、「なんで?」  
 大人から子どもまで入り混じっての授業は、面白い!必ずしも大人が正しいとは、限らない。  
 「水の中だと水の抵抗で磁力は弱まる」と答えたり、「U字型磁石は磁力が下方に働くので、真ん中辺にあクリップはくっつかない」などなど、実に面白い!  
 ここで皆さんに問題です。

【問題】  
 U字型磁石にペンキが塗られています。このペンキをはがしたら磁石の引きつける力はどうなるでしょう?

授業は仮説実験授業研究会の授業書を使っています。  
 2. 質素な食事でもおいしい! (新宿)  
 保育園「わらしべの里」から送られてきた野菜が余っているので、一気にお料理!  
 「ジャガイモはシンプルに、ゆでて食べようよ。」  
 ボラ・まやこが健闘。  
 「おいしー!」  
 塩をつけただけのジャガイモ六つも食べた木幡です。

またまたお料理番外編 (Blue eyes)  
 今日は月曜日。だけどもやっぱりお料理。先週いただいた野菜をまたまた調理。今日は、大根などなど...。大根は豚肉と生姜を使って煮込む。みんなが買い物に行っている間に、かつらむき。いちょう切りにして、面取りまでしっかり。なかなか本格的に下ごしらえ。

味付けはボラ・まやこにお任せ。おとしぶたをしてグツグツ...

その間にぼくは、かぶを浅漬けに。適当に塩をふって、適当に昆布を並べるだけ。後はおもしろに辞典を2、3冊。でも気がついてみると、なんと本が山積み!今にも倒れそうなアンバランスさ。おいおいゲームじゃないのよ...。なんて思っていたら案の定ガラガラと倒れちゃいました。漬け物は無事だったからいいけどさあ。後は名称の知らない菜っ葉 (形はチンゲンサイ。味は春菊?)をおひたしに。

なかなかおいしくできたので、鍋一杯の煮物はすぐに売り切れ。ボラ・ウッチーは三杯も食べたみたいでした。浅漬け、おひたしもなかなかの人気でした。

材料が良くってみんなで作って食べれば鬼に金棒です。

3. びゅんびゅんごま、回せ! (熊谷 スタ・かおり)  
 ものづくり 走るびゅんびゅんごま

今日のものづくりは、走るびゅんびゅんごま。びゅんびゅんごまを走らせるのだ。走らせるためにCDでびゅんびゅんごまを作る。いつも通りに回して、地面におくと、びゅいーんっつと飛んでいく。丸くした厚紙をCDに貼り付けて紐を通せば出来上がり!のいたって単純なもの。単純だけれど、コンパスの使い方、紐通しなどなど結構てこずる部分もある。いち早くできたユータ君。「おお。走るよー!!」かなりの勢いで進む。単純だけども面白。

びゅんびゅんごま  
 ユータ君の勢いを見て、みんなもやりたくてうずうず。だけれど、なかなかびゅんびゅんごまが回せない。「緩めて、ひっぱってー。」なんて声をかけるけれどそう簡単にはいかなかった...

「こつをつかむとできるよ。」としーちゃん。  
 でも、なかなかうまくいかないエリ君。  
 「全然回らないじゃないですかあ。走らないびゅんびゅんごまめっ!。」とエリ君。  
 うーんどうしたものか。やっぱりできないとつまらないよなあ。

ぶちっ  
 びゅいーん びゅいーんと調子に乗って回すスタかおり。「扇風機が回っているみたいだねえ。」と言っていると、ぶちっ。

たこ糸が切れた。なんだかんだで3本切れた。「みんなと違って、回転数が多いからだよ。」と言いつつ。ただどすかさず、しーちゃん。「かおりちゃん、馬鹿力だからだよー。」何もいえないスタかおりであった。

水の上まで!  
 フレネ内では限度があるので、ひろーい所で走らせよう!と雨上がりの公園へ。  
 芝の上、つちの上いろんなところを走らせたようだ。「川の上も走ったよー!!」とユータ君。  
 なんと水の上までも。そんなところまで。面白いのでお試しあれ。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0512----- 2002/05/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ (新宿発)



2. 学習について 青目のテッシー (新宿発)

3. 各地のフレネ、活発です!

=====

今日はなんの日  
 1898 キューリー夫人がラジウム発見  
 今日の花言葉  
 ライラック「愛の芽生え」  
 今日は誰の誕生日  
 ナイチンゲール (看護婦 英 1820)  
 武者小路 実篤 (作家 1885)  
 今日の名言  
 「柔らかい物腰と毅然とした態度。これが成功への鍵だ。」  
 セオドア・ルーズベルト (第26代米大統領)

- 1. ジャパンフレネあれこれ (新宿発)  
 ミニ卓球が流行ってます  
 けんご君がミニ卓球の道具を持ってきた。ラケットとボールは平常だが、プラスチックのネットが以上に低い。「普通のと感覚が違いますよ。」と、まっ君。学習用の大テーブルが卓球台に変身!  
 「ぼくに勝ったら、フライドポテトをプレゼント。」  
 というからには、相当自信がある木幡です。まずは、ボラ・ウッチーを一蹴。  
 「前陣速攻型だったんだよ」  
 「えーっ!卓球部だったんですかあ。」  
 やまちゃん、ミッキーを完全撃破!前陣速攻型...、性格が出ている木幡です。

お元気体験入会者、とうこちゃん  
 JF新宿、現在、男の子が多い。しかし、今、元気いっぴいのとうこちゃんが体験に来ている。今日は磁石の授業に参加。ミーティングでは司会。そして、「ガーデニングをやりたい!」と提案。  
 その後、さきちゃんと一緒に数学の授業。 $2a + 3a = 5a$ になるわけを上手く説明できず????面積図を使ってぼくが説明すると、「そう!そうなのよ!だから、ここに来たいのよ!学校じゃ、こういう説明してくれないもの!」  
 新宿がますます進化しそうです。

ピカイチ!ミッキーの包丁さばき!  
 元気なとうこちゃんが、大根のざくざくと皮むきに四苦八苦。そんな横で、ミッキーがすーいすいと皮をむく。  
 「どうしてー?私、毎日、料理しているのに...」  
 「おれは全然やらないよ」  
 それにしても、ミッキーはセンスがある。  
 「ミッキー、料理人になったらいいんじゃないの。それでね、割烹を開くの。ちょっとした小料理屋でもいいかな。飲みに行くから、払いはつけにしてくれよな。」  
 「勝手に決めるなよなー」

包丁を握っている時のミッキー、いい顔をしていました。  
 2. 学習について 青目のテッシー (新宿発)  
 勉強は自分がやりたいと思ったときにするのが一番いいです。やらされるものに対しては嫌悪感が先に先行してしまうのも当然です。  
 勉強をすることが彼らにとってストレスになる時期なのかもしれません。けど「やりたくねーからやらない」という言葉は  
 なんだか裏がある気がします。ある子がドリルをやっていると  
 きに寄ってくる子はきっと勉強したいのだと思います。そこま

でいなくても気になっているのは事実です。  
 勉強をすること同様に、勉強をしていないことが彼らにとって  
 ストレスになっているという様にも思います。勉強をしてきて  
 いないことが、漠然とした不安につながっている可能性はある  
 ような気がします。どうしようもない不安感にはやっぱり自分  
 だけじゃどうにもならないよなあと。  
 やらなくちゃならないということはみんな感じているという  
 の  
 は思い込みかもしれませんが、もしそうだとしたのなら次  
 の  
 一段を登ろうとして上げている反対の足を支えたいです。背中  
 を押すことはちょっとしたくありません。そうすることが何だ  
 か自分の意志ではない気がするのです。空いた手で布石を投げ続  
 けたいです。(漢字ドリルを持ってきた子がいます。一段登ったので、次へ一歩を出せるようにしていきたいです。)  
 だからといって、ムリヤリ勉強しろとは言えません。  
 「朝は勉強の時間」とは言っても「必修だからやりな」と強く  
 は出たくありません。今こうしていることが彼らにとってと  
 て  
 も大事な時間だと思うからです。  
 なんだか飛躍するけれど人生で無駄だった時間なんて一秒もな  
 いと思います。そんな暇はないから。みんな休んでいるよう  
 で、  
 ものすごい勢いで走り続けていると思います。みんなは今や  
 ら  
 なくてはならないことを一生懸命にやっているといます。  
 耐えているのは大人よりも子どものほうがかもしれません。  
 横から人の勉強を見するという方法ならば、それに沿って一緒に  
 勉強する時期なのかなと思います。全く何もしていないわけ  
 で  
 はないのだから。必ず先につながる時間だと思います。  
 やりたいことを見つけてくれればそんなに良いことはありません。  
 けど、本当にやりたいことを見つけるまでにはものすごい時間  
 が  
 かかると思います。姉ちゃんとは「死ぬまでに本当にやりたいこ  
 とが解った人は幸せもんだ」なんて話しています。ちょっと  
 極端な  
 会話ですが、紆余曲折するのもありかなと。もちろん自分の  
 こと  
 も含めてです。

3. 各地のフレネ、活発です!  
 新宿は、またまた、お料理!  
 【JF新宿 スタ・テッシー】  
 火曜は集まる子ども多くてやることも多くててんてこ舞い  
 です。賑やかなフレネに居ることは、自分の普段  
 の生活のしがらみが消えていくようにあつという間に  
 時間が過ぎていきます。大したこともしないでウダウ

ダ言っていた時間が遠い昔のようです。  
忙しうって実は幸せなことなのかな。  
では、今日のみんな。

ミーティング

火曜はミーティングの日。今日も議長さきちゃん、そして体験のとうこちゃんが書記をしてくれました。  
お料理・お散歩は今月分はすでに決定済み。

「何か議題ありますか？」

というさきちゃんの声には、

1. ガーデニング(ベランダで何かを植えよう)
2. その他

のみに留まりました。

ガーデニングはとうこちゃんの案。東京の空にはカラスがたくさんなので少し難しいかなという声も上がったけれど、少しづつやって対策をたてながらということに。その他については木幡さんからシステム変更後のことについて意見。

「他になければ終わります」

というさきちゃんの声が出たときにはまだ1時15分。あっという間のミーティングでした。

「早すぎるけどいいのかな」という言葉もあったけれど、話し合わなくても進んでいっているということは良いことだと思ふなあ。

まだまだお料理番外編

今日は山芋。ご飯を炊こうという声もあったけれど、ボラ・うっち一案で、とろろそば!

みんながおそばを買い出しに行っている間に下ごしらえ。正太郎君と一緒に山芋の皮をむいて、ひたすらすり続ける。ボールたくさん量をやって完了。

おそばはボラ・うっちーが大鍋でゆでる。

あとはみんなで「いただきます!」

やっぱりおそばはいいなあ。

僕は余った山芋でお好み焼き...。と思ったら具がない。そんなの関係なしと、余っていた卵・だし汁をいれて混ぜる。小麦粉を足していってタネは完成。後は適当に焼いて出来上がり。食べようと思ったら、ソースもないでは...。しょうゆとかつお節でなんとか食べたのでした。

熊谷では「手の授業」が始まりました。

【JF熊谷 スタ・かおり】

手の授業

よし授は「手の授業」をこれからやっていくことにした。フレネで子ども達と関わる中で、手の動きや役割など「手」というものが気になっていた。

そこで木幡さんに相談。木幡さんが学校の先生をやっていた頃の授業記録を参考にして授業をやっていく。まず今日は、「手の重要さを知る」ということで、みんなでいろいろなことを体験してもらった。

いらいらするー。

手を使わずに、服を脱ぐ。折り紙をする。キャラメル、ミルク・ハイチュウを食べてみる。

両手を使えば、「あっ」という間にできるこの動作。両手が使えないとなると話しはちがう。口を使ったり、近くのいすを使ったり、眺めるみんなの姿は熊のよう。ユータ君のトレーナーのようなものは四苦八苦しても、何とか脱げる。ただ、チャックのもの、ボラたかさんのボタンは完全に脱げない。

「あー、イライラする。」「くそー。」なんていいなが

らみんな洋服と格闘。折り紙も、手を使わずに足で折ったり、あごを使ったり。手を使って折ったものとは、一目瞭然。きちんと折れていなければ、思うようにも折れない。

キャラメル・ミルクは唾まみれになりながらみんな必死であけていた。

出来ない・・・

洋服・折り紙・キャンデーで手が使えないということはとても不便であるということ、つまり、手の役割の大きさをみんなも痛感したよう。

「もし、手をつかえなかったら、あたしの前髪も縛れない。」

「洋服は、脱ぐことができても着るのは無理だなあ。」

「コンタクトレンズなんて絶対入らない...。」

「普段何気なく、行っていることができないんだなあ。」

「動物みたいだよなあ。」

みんなそれぞれに感じていることを話していた。この手の授業のインパクトが強かったのか?

「もう、手を使ってもいいんですね?」と確認する子もいたほど。

来週もこの調子で行ってみます!

熊谷のイチゴが楽しみです。

【JF熊谷 スタ・平岡】

苺のプランターを昼間は日なたにゴミ袋をかけ置き、夜は部屋に入れ、小鳥から守ったかいがあったのか、真っ赤な苺が出来ています。帰りに紅茶を買い。明日のお茶会が楽しみです。

よく見ると、高崎の庭には、沢山の花が咲いている。名前はわからないけど。赤や白や青。

今日は、さきちゃん、たい君、まいきーと二人と犬一匹でした。

たい君は、プラモデルを持ってきて、さきちゃんは演劇の台本を持ってきていた。

<人気者>

マイキーにすっかり夢中のさきちゃん。僕の話しをほとんど聞いてくれない。それを見ていたたい君「人気ないねー」。別に人気がなくてもいいもん。

<連絡>

金曜日は、プラネタリウム見学のため、午後はフレネを閉めてしまおうと思っています。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0513----- 2002/05/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 史上最高の「ラフティー」! 満喫、沖縄料理!(新宿)
2. フレネ便り
3. ある、少女の死 お便り

=====

今日はなんの日

1543 コペルニクスが地動説発表

今日の花言葉

草の芽「初恋の思いで」

今日は誰の誕生日

サトウ・ハチロー(詩人 1903)

今日の名言

「最善の策は正しいことを選ぶこと。次善の策は間違ったことを選ぶこと。最悪の策は何もしないことを選ぶこと」

セオドア・ルーズベルト（第26代米大統領）

1. 史上最高の「ラフティー」！満喫、沖縄料理！（新宿）

朝9時45分、新宿スペースに着くと「おせーよ！」と、まっつぁん、ミッキー。昨日、仕込んでおいた豚の三枚肉を切っている。

そう！今日のお料理は、沖縄料理のオンパレード！豚の三枚肉は、伊勢丹で買ってきた本物さ！適当に切った三枚肉に泡盛（これがポイント）お砂糖、醤油、煮汁、かつお節などを入れ、後はカタカタ煮こむだけ。

同時に煮汁を使って沖縄風トン汁（イナムドウチ）もつくる。これは煮汁に蒲鉾、白こんにゃく、厚揚げ生しいたけ、三枚肉を白ミソで仕立てる。

やっぱり、ミッキーの包丁さばきは上手い！まっつぁんも一所懸命包丁を引く。やまちゃんはお米をといで、ご飯を一升炊く。れんげちゃんやゆうこちゃん、ひろ君もお手伝い。

ぼくはと言えば、ゴーヤチャンプル（にが瓜の炒め物）作り。ゴーヤ、ニンジン、タマナー（キャベツ）を塩コショウで炒め、とき卵をぶっかけさらに炒め、最後はお醤油を少々！できたー！さあ、みんなで食べよう！

ううううう、うんまーい！ラフティーが舌にとろける！味が濃厚でご飯にあう！ラフティーのお汁だけでもご飯が食べられる。トン汁もチャンプルも最高！

「あー、うまかった！」と、まっつぁん。そうだね！いままでいんならラフティーを食べたが、今日のが史上最高！遅れて来たとうこちゃん、残ったラフティーの汁にゴーヤチャンプルとご飯を入れて、テッシーが特製チャーハンを作ってくれた。

「おいしいなあ！」

幸せいっぱいなのJF新宿でした。いい日だったなあ…。

2. フレネ便り

【新宿発 Blue eyes テッシー】

今日は授業変更で大卓球大会！みんなで、トーナメント、総当たりと2時間位の運動でした。

卓球？ピンポン？

新宿フレネで最近流行っている卓球。今日も時間ができたので、なんと言うこともなく始めました。

けど、いつもと少し違うのは、参加者が多い！しかも、トーナメント表まで書いてあるでは。

トーナメント大会で優勝したのはまっつぁん。

それでも、飽き足りないみんなは、総当たり戦に。ホワイトボードには表の作って、なんともやる気満々。

総当たり戦では、ボラ・うっちー。準優勝はぼく。大人の勝利で幕切れでした。

いやいや明日の筋肉痛が怖い…。

手品教室 - ボラ・いもちゃん

ゆうこちゃんとボラ・いもちゃんがソファでなにやらやっている。少ししてから「うっちー、ちょっときて」とよばれるうっちー。「おお！！」

次はぼくが呼ばれる。コップにガムシロップを入れてタオルをかけると、コップの底からガムシロップが落ちてくる！！でも、タネはシッカリわかってしまったのでした。その後も、いもちゃんを中心にゆうこちゃん・まっつぁんは手品の修業に明け暮れていました。また、すごいのを見せてね。

ボラ・いもちゃん談

・手品大会

「ミッキーマウスのハンカチ見せてあげるー！」と佑子

ちゃん。それを見てコップの手品を思い出した私は披露することに。うっちー・佑子ちゃん・まっつぁんは感嘆！ふふ。テッシー・ミッキーには一発で見抜かれ…うう残念。

これをキッカケに手品大会に。まっつぁんはレパートリーもさることながら、その場で新しい手品を考えて披露していました。遊びの天才だね君は。こういう才能は企画部とかで生かせそう。手品大会はミッキーやケンゴ君も積極的に参加してくれて、大盛況でした。

みんな手品には興味あるんだね！手品から授業に持っていくってのもかなりアリなのでは…？

【熊谷発 スタ・かおり】

お散歩の授業 サングリーンパーク

今日は川本町にあるサングリーンパークにお散歩。アスレチック、変形自転車などのある公園。「23種類の桜があって1年のうち10ヶ月は咲いている」とのことだったけれど…。（桜を見た記憶はない）

今日は6月中旬並みのお天気。最近のお散歩は天気にも恵まれている。公園の名前に「グリーン」とあるだけに緑の多い公園。木陰は気持ちがいい。天気のいい日はやっぱり外に限る！

はだしスターズ。

芝生がしかれている公園。「気をつけてねー。」と声をかけられているしーちゃん。何事だと思っていると、はだしになっている。見ていてとても気持ちよさそう。スタかおりボラなおもはだしになった。

「芝生がちくちくするけれど、気持ちがいいね！3人ではだしスターズ。」と勝手に名づけ、足の裏の感触を楽しんだ。裸足になることなんてめったにないもんね。

高所恐怖症

「アスレタワー」なるものが公園にある。かなりの高さのタワー。丸太や縄でできている。ユータ君、りりちゃん、しーちゃん、しゅんくんえりくんみんなサルのように登っては、降りはいしている。

こういうものが一切苦手なスタかおり。高いところダメ…。「かおりちゃん。」なんて呼ばれても無理。

「ここをこうやって上ると平気だよ。」といつもとは逆の立場で励ましてもらった。

「みんなよくあんな高いところ平気だなあ。」と感心するのであった。気分はスパイダーマンだったけどさ。

変形自転車

この公園には、面白い形の自転車がある。足を開閉させて進むもの、寝そべって進むもの、パンダの自転車、ナスの自転車などなど面白いものばかり。みんな珍しい形の自転車を試してみる。

両足ジャンプで進む自転車に乗ったエリ君。

「この自転車に乗ったら、もう腰が痛くて痛くて…」なんてぼやく。

みんなそれぞれ楽しんでたようだ。私のお気に入りにはナス自転車でした。

走りやしーちゃん

「おーーー。」という叫び声と一緒にすごいスピードで追いつけてくる自転車が一台。それはしーちゃん。どの自転車も器用に乗りこなしていた。ハンドルを持つと血が騒ぐのかな。

【高崎発 スタ・平岡】

今日はお料理の日。

ショートケーキを作りました。

材料を買いに行くと、たい君とさきちゃん。早速試



食。鯛の白身の団子にマグロにステーキにシュークリームと「おいしい。おいしい。」と食べまくる。一段落したらお買い物。卵を放し飼いのやつにしようとか、せっかく五百名限定で100円だからこっちとか自分の考えを言いながら、あれやこれやと選ぶ。飾り付けるフルーツもアボガドにしようとか、バナナとか、マスクメロンとか色々悩む。結局、ミカンとメロンの缶詰を買いました。

卵

先週僕は、卵を落として割ってしまった。「ありえない」みたいなことを言いながら、たい君が卵の買い物袋を持ってくれました。

メロンの缶詰

たい君が大推薦をして購入することにしたメロンの缶詰。自分の家とは違う缶切りで缶を切り、進んで飾り付けをしていました。

生クリーム

おうちでは、電動の泡立て器を使っているさきちゃん。今回は、普通の泡立て器で挑戦。くーっとうなりながらも一生懸命泡立てていました。

仕上げは苺

一通りケーキが完成したら、最後は、庭で取れた苺。好きな苺を選んで摘んで、洗って、ケーキの一番上にデコレーション。僕にとって、今回のショートケーキの一番の目的。自分のケーキに苺をのせた時点で、もう大満足。

ティーパーティ

茶を持って来た。アールグレイ、セイロン、ダージリン、アップル、キャラメル&バニラ、アップル、高麗人参などなど。ボラすがは、「良い香り」とうっとり。僕は、聞き紅茶のため味を覚えようと。さきちゃんはジャムを入れて「ロシアンティー」と。たい君は「アールグレイが良いんだよね」と。みんなそれぞれ楽しみました。

片づけ

みんなケーキを食べたら、残っているのは洗い物。「さぁ、みんなで作って食べたから今度はみんなで片づけよう」とみんなでお片づけ。さきちゃんが洗い、ボラすががすすぎ、たい君が拭き、僕が片づけると流れ作業でさっと終わらせた。

3. ある、少女の死 お便り

Sさんからの投稿です。

- - - - - 以下、転載。

今日は五月晴れの日だったけど、気分はずっとblueだった。

仕事で、担当として3年間つきあった植物少女(小学校2年から5年になるまで)が、5月1日に急逝した。退院間近かの急逝だったから、ショックは大きかった。わたしとしては今まで仕事をしてきた中でも特に印象が強く、また自分が実施したケースワークとしては、ほとんど完璧に近いスタイルがとれた事例だったせいもあり、いわば喪失感が自覚以上にあったのだと思う。

死ははかりしれないものであって、其れをどうこういえないけれど、其れにも増して今日blueだったのは、朝いちの回覧で回ってきた新聞のきりぬき。

「町の少女、両親が代わって損害賠償訴訟に、請求額は1億6千万円。」

その子は三年前に、公園の箱型ブランコと地面の間にはさ

まれ、脳挫傷を受傷、遷延性意識障害と四肢麻痺となって、3年間の闘病生活を強いられた。そして、この間死んだ。死んだという表現であらわした方が良いほどの急逝だった。子どもの遺体があんなに小さいものだとは、子どもの遺体に近づいてはじめて分かった。子どもだから小さいのはあたりまえなのだけれど、それでもやっぱり小さかった。少し浮腫んだ頬に私の手のひらをつけると、その顔はドライアイスのせいで氷のように冷たかった。

生前、医者はこの子どもは意識がないといったけれど、あきらかに周りの言っていることは理解していたとおもう。だって、おかしな話を大人がしていると、もちろん目はじていたけれど、笑っているんだもの。

その子どもが急逝してまだ49日も終わっていない今日、両親は地裁に訴訟を起こしたのだ。

この記事を見たとき最初に思ったのは、「なんで死んでからの？」という思いだった。子供の変わりに両親が代理となって訴訟を...という記事を読んだら、なんで生きているうちにそうしなかったの？なんで1億6000万円なの？というほとんど怒りに近い感情だった。もちろん事故であるから、その責任の所在を明らかにしたいという親心は理解できる。

でも...なのだ。詳細はかけないのだけれど、その子の家族歴や両親のこと、親子関係にこの3年間、伴走してきたわたしは其れを素直に受け入れることができないのだ。一日中、むねのあたりがモヤモヤしていて、表現の仕様のない怒りが渦巻いていたのだ。

以前、わたしはこの親子の事例をまとめたとき、その表題をくしくも「サクリファイス」とした。今もその表題をそうしたことについて、不思議なほど納得している。

説明の仕様がいないのだが、やっぱり「サクリファイス」なのだ。

今やご両親は訴訟に燃えそこにエネルギーを注ぐ体制になっているはず。わたしは残されたその子の姉についても気にはなっているのだけれども、もはやわたしは関わりのない存在になってしまった。でも、その姉はその子どもを下敷きにした箱型ブランコにのっていた子どもなのだ。

その姉の存在を大切にしかも丁寧に扱おうとしているのはいったい誰なの？そんな存在があるの？そのもやもやがわたしを苦しくさせているのかもしれない...

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0514----- 2002/05/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. パズルに熱中! (新宿発)
- 2. 高崎の初夏 JF高崎あれこれ
- 3. お料理 ミートローフ 熊谷発 スタ・かおり

=====

今日はなんの日

1636 独眼竜・伊達正宗没

今日の花言葉

ヘリオトロープ「愛よ永遠なれ」

今日は誰の誕生日

イブセン(作家 ノルウェー 1828)

ボブ・ディラン(ミュージシャン 米 1941)

今日の名言

「私は前言を取り消すことについて心に痛みを感じたことは一度もない」

チャーチル

1. パズルに熱中！（新宿発）

上野のスタディールームでいろんなおもちゃを仕入れてきた。そのうちの一つ「知恵の輪」に子どもたち熱中！  
 「いっぺんにいろいろ出すとあきちゃうから、今日は知恵の輪ね。」  
 「えっ、知恵の輪あるの！おれ、こういうの大好きなんだあ。」というまっつぁんは満面笑み。子どもらしいいい顔してるなあ。  
 三連リングに挑戦していたこうじ君、「できたー！できちゃったよ！」  
 「どれ！見せて！なんでー！リングの間隙から出してるんじゃないかあ。」  
 「えっ、これじゃいけないの？」  
 誰か1人がやりだすと、次々と連鎖反応。いいなあ。こういう雰囲気、好きだなあ。  
 スタディールームはいろんなものがあります。東京では下北沢と上野、その他京都や博多にも…。この日、買ってきたのは…、ポテトストーン（一日水に浸したあと、金づちで叩き割ると…）永久ごま（一度回すと何日も回っているごま）、昔懐かしい地球ごまなどなど…。  
 」Fのスペースはおもちゃ箱をひっくりかえしたような楽しさ  
 です。みんな、遊びに来てください。  
 この他にも、楽しいことたくさん。

【ボラ・いもちゃん】

お料理～沖縄料理～

今日はゴーヤチャンプル・豚の角煮・沖縄風豚汁でした。先週のちらし寿司の失敗を吹き飛ばすように、全部おいしかったです！特に豚の角煮は好評でした。いつも汁ものが何故か余ってしまい、美味しい沖縄風豚汁が大量にと、にったんといもちゃんてフードバトル開始！4・5杯は飲んだでしょうか。。でもこれも美味しかったです

2. 高崎の初夏 JF高崎あれこれ

朝から蒸し暑い…。JF高崎の庭には色とりどりの植物が…。おジャガとイチゴ  
 JF高崎の庭には4月に植えたたねいもが大きく成長。  
 「少し水あげたらどう？」  
 「木幡さん、知らないの？ジャガイモは、あんまり水をあげてはいけないんだよ。」と、さきちゃん。  
 イチゴも実をつけている。もっと精進したら、いい庭になるなあ。ビルの6階、畳半畳ほどのベランダでガーデニングしようとしているJF新宿から見ると、うらやましい限りだ。  
 きっと、おいしいジャガイモが出来るだろうなあ。

昔の名前ででています

「木幡さん、隣の部屋が整理されて使えるようになったんですよ」スタ・平岡。  
 JF高崎は元幼稚園。かつて職員室だった部屋も使えるようになった。小さな跳び箱、多数の紙芝居…、いろんなものが置いてあって、使用は自由。  
 ふと、本棚に目をやると大正時代から戦前にかけての幼稚園の記念写真やアルバムが…。  
 「もしかして、たい君のお母さんの幼稚園時代の写真があるかもね。」  
 たい君のお母さんは、この幼稚園の出身なのだ。そんな話をしていると、たい君のお母さんが…。アルバムのお話をすると、「あら、いやだ！本当にあるかしら。」と

アルバムを探す。

「たしかこの時代だと思うんですが…、あれー！この写真に見覚えがある。これ、私です。」

チューリップ組の集合写真にしっかりと写っていました。その後、子どもたち、この写真をもとにたい君ママみつけを楽しんだ事は言うまでもありませんね！

【スタ・平岡】

昨日、本屋で犬のしつけの本を見つけました。僕は、犬とは無縁の生活をしていましたが、マイキーと遊ぶうちに、かみぐせをうまくなくせたらなと思っていました。  
 犬のしつけは、罰によるものが多かったらしいが、罰なしにでもしつけは出来るらしい。条件付けとか、行動主義的な話しがおもしろく買ってしまった。  
 ものつくる

さきちゃんが、ロボカップを持ってきて作りました。今度は、お母さんに頼まれて作るのだそうです。二台あるとチームプレイみたいなことも出来そうです。僕も買おうかな・・・  
 さて、一台目は二日かかったということですが、今日は慣れたもので、一人で4時間ぐらいで作りました。それでも、四時間ずっと作る根気はすごい。ゆっくりじっくり、カッターで丁寧に切り取り、作り上げていました。

知らないの！

好きな歴史上の人物の話をしていたら、僕の知らないことがさきちゃんの口から出てきます。

「福沢諭吉すきなんだ。」

さすがに、僕もあんまり縁がないけど一万円札のこと。

「福沢諭吉は、緒方洪庵の弟子なんだよ」

もう、頭の中は、ハテナが三つ???

「知らないのー。適塾の緒方洪庵だよ」

いや、なんとなく、かろうじて、なんとなく、頭の隅をさぐれば、たぶん、聞いたことがあるはず・・・

ぼっくり

昨日、お料理に使った缶詰を利用して、「ぼっくり」（ひもを通して、竹馬みたいに遊ぶ）を作りました。かなり堅い缶をトントン叩きながら、作っていました。

連絡

ボランティア菅原さんと話をして、

・オカリナ作り

・植物観察

みたいなのをしたいなど。

高崎フレネの近くにオカリナ作りを教えてくれる先生がいるらしい。

また、庭に咲いているムラサキツククサは、顕微鏡で花粉管がみえるらしい。ちゃんと調べれば、もっとおもしろいことが出来るかな？草木染めとか。ひとつずつ、花の名前などを勉強していければなと思っています。

3. お料理 ミートローフ 熊谷発 スタ・かおり

今日のお料理はミートローフ。一度とってもおいしかったので2度目のチャレンジ。前はエッグミートローフ。今回はベーコンで巻くミートローフ。さてさてどうなる？  
 ぱぱっとしゅんくん

みんなで分担して、材料を切ったり、和えたり。みんなやる気まんまんだから、やることもあつという間になくなってしまふ。今日はしゅんくん、「何かやることないかなあ。」と聞くよりも、自分でやることを見つけて動いていた。

「これは、もう使いませんかあ？じゃあ洗っちゃおう。」  
「えっと、ごみはここかなあ。」なんていいながら、ぱぱっと動いていた。いいねえ。

きぐちゃん

「悪いけど、これさあやってくれねえ？」とみんなに声をかけるきぐちゃん。いつもは、私があればこれ言っていたのに私はお役ごめんのようだ。私があればこれ言うよりもみんなの動きもいい。一緒に活動する中で、いい連携ができているのだなあ。

ポテトサラダ

先週のお料理の時、スタかおりが付け合せにポテトサラダをつくった。それに対してエリ君

「吉田さんが作るから、こんななんですよ。」と。

(せっかく作ったのに...)

「そんなこと言うならサ、エリ君が今度作ってみてよ！！」という会話から今日はエリ君が今日はポテトサラダを作ってくれることになった。しーちゃんも助太刀。

ジャガイモ・きゅうり・ゆで卵にコーン・にんじんをマヨネーズで和えて出来上がり。ジャガイモの茹で具合などエリ君が細心の注意でもって茹で上げてくれた。具沢山だし、味付けも最高！！先週よりもおいしかったな。

ば、ぼたんがあ

まだかなまだかなと待ち焦がれて、「ちーん！！」とオープンからの合図。「焼けたかなあ。わくわく。」と包丁を入れてみると、ぶによっと生焼け。一体どうしたのかと思ったら、オープンのボタンが、押し間違い...。せっかく焼けたと思ったのに、また焼き直し...。グー とおなかも催促している。やっこのことできたミートローフ。肉汁たっぷり。お味もなか

なか。みんな肉汁をたっぷりかけておいしいお料理の時間でした。

お料理もさることながら、きぐちゃん、しゅんくんの活躍もうれしいいちにちでした。

-----

じゃやパンフレネでは「飛ぶ教室」の企画、沖縄・鳩間島行き  
の計画が進展中です。来月からは沖縄の学習が始まります。同

時に9月の「飛ぶ教室」に向けて宮澤賢治の学習も！ご期待くだ

さい。

デイリーフレネは月～金の平日刊です。27日(月)に、また、お会いしましょう！楽しい週末を！チャオ！

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0515----- 2002/05/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 「足は何本？」 新宿発
2. 熊谷、高崎も磁石の授業！
3. 木幡寛のおもしろフレネ講座 in 茅ヶ崎

=====

今日はなんの日

1997 神戸市須磨区の中学校正門前で小学6年生男児の  
切断された頭部発見、酒鬼薔薇事件が起きる

今日の花言葉

ひなぎく「無邪気」

今日は誰の誕生日

キッシンジャー(政治家 米 1923)

今日の名言

「成功者になろうとするのではなく、価値のある人間になろうとしなさい」

アインシュタイン

- 1. 「足は何本？」 新宿発

「アリには足が何本あるの？描いてごらん。」

【とうこアリ】

頭・胸・腹、腹から6本足

【まっつぁんアリ】

頭・胸・腹、胸から4本、腹から2本

【ゆうこあり】

腹のみ 足は3本

インターネットの図鑑で調べてみたら、胸から足が6本...。磁石の授業と平行し、足の数で類を決定する授業の始まり。

「この近くにアリいないかなあ？」

「いるよ。太宗寺に」と、まっつぁん。

「見に行こうよ！」のとうこちゃんに「もう、いないよ。

水入れたもん」

一応、確かめに行ってみる。捕獲したアリは6本足。

「その他にどんな虫知っている？」

「自己中(じこちゅう)！」

「ゴキブリ！」

ゴキブリと言えば北海道出身の木幡...、上京したばかりのとき、飲み残しの紅茶カップにゴキブリがびっしり！びっくりしたなあもう！生まれて初めてゴキブリを見ました。

「ゴキブリは虫でなくて、害虫！」「みみずって虫？」

いろいろな疑問が出てくる。

「かったるいなあ！もう、やだよ！」と言いながら、まっ

つぁん、初めて45分もった。えらい！

本日の結論！

「背骨がなくて6本足が昆虫さ！昆虫には、2本足や4本足はないんだよ！」

2. 熊谷、高崎も磁石の授業！

【熊谷発 スタ・かおり】

あつという間に5月も終盤。梅雨入りしてしまうのでしょ

うか？

木幡さんの授業 磁石の授業

今週から、磁石の授業。コインは磁石にくっつくのか？

普段使う硬貨から、昔の50円玉、外国のコインまで

ある。みんなあーでもない、こーでもないと考える。

「うー なんてなんだろう？」と悩むけれど、結局は勘！

コインがくっつく、くっつかないに一喜一憂。そしてみん

な、木幡さんの授業に引き込まれていくのであった。

もちろん私もその一員。

大活躍しーちゃん。

木幡さんの授業でひととき目立っていたのはしーちゃん。

「水の中でも磁石の力はあるのかな？」という問い

などに、

「水槽を洗う機械で、磁石を使っているのを見たこと

があるよ！だから、磁石の力は失われないよ！！。」

と自分の経験からも予想を立ててくれた。

積極的に木幡さんの授業に取り組んでいる。真剣な



まなざし。いい横顔だ。

もしも...

「みんなに質問！」ときぐちゃんが雑誌に載っていた問題をみんなに出した。例えば、「もしも、自分とは逆の性別だったら???'とか「もしも、一億円もっていたら?」とかそんな感じ。

もしも、一億円あったら...

「貯金!!!。」とすかさずしーちゃん。現実的。

「モーター付きのキックボードを買う!」とユータ君。

そんなものがあつたのか。

「あ! すっごい有効的な使い方があるよ! フレネに寄付をしなよ。」とスタかおり。

一同「えー! ! ! ! !。」そんなことを言いながらも結構みんなのりのり。

「そしたら土地ごと買って、すんごい広くできるじゃん。庭つきだよ!」

「ビルが建つよね。」

「ビルって言うか、城みたいのが建てられるんじゃない!」

なーんてあれこれ。広いのもいいけれど、私は熊谷のこじんまりとしたスペースが好きだなぁ。

そんなところで、今週もがんばっていきましょう。

【高崎発 スタ・平岡】

金曜日は、磁石の授業に、初のお散歩と盛りだくさん。

くつつく、くつつかない

筆記用具を用意し、プリントに向かうさきちゃん

とたい君。水の中でも、磁石に鉄はくつつくのか? などの質問に予想をたてていく。そして、実際に試していく。

長くはないけど、いつもとは違うこんな授業が、なにかのきっかけになれば。と思いながら見ていました。

盛りだくさん

午後から近くの少年科学館にプラネタリウムを見に行く予定にしていました。

しかし、今日は、卓球に、ロボカップ(サッカーをするおもちゃ)など、やれることが沢山ありました。

「二時には少年科学館に行くよ」など、いつもと違いスケジュールに追われました。

プラネタリウム

「(プラネタリウムには)行かないけど、図書館には行く」とたい君。

とりあえず、プラネタリウムの入り口まで行き、再度、意思確認した。やはり、プラネタリウムには行きたくないということなので、ボラやすと一緒に待っていることに。僕はさきちゃんと一緒にプラネタリウムを見る、別行動になった。たい君は待っている間、図書館で本を読んでいたようだ。

3. 木幡寛のおもしろフレネ講座 in 茅ヶ崎

日時: 第1回 2002年6月8日(土)10時30分~12時30分

第2回 2002年7月6日(土)10時30分~12時30分

会場: 茅ヶ崎市立海岸青少年会館( JR茅ヶ崎駅南口下車、海にむかって徒歩15分。野球場隣り。駐車場あり)

対象: 子どもから大人まで...どなたでも。

講師: 木幡 寛(こはた ひろし)「教師は芸人」が持論

内容: 算数・国語・理科などの教科をクロスオーバー

本当の「勉強」は楽しいと実感できます

保護者の方への説明 不登校生への対応の仕方など

資料代 1家族500円

主催: ちがさき選択登校(不登校)を考える会

お知らせ 終了後、個人相談を希望される方は、お申し出ください。(予約制、無料)

8月20日以降サマースクールを予定しています。

詳細お問合せください。

-----  
2002年9月、茅ヶ崎駅そばエメロード沿いに、フリースクール「ジャパンフレネ」がオープン予定。

フリースクールって何? フレネって何? 自分の学びを自主的に決めるってどうこと? そんなこと、小さい子にできるの? 勉強が遅れて大変なことにならないの? 将来どんな子になるの? アフタースクール(放課後クラス)って何? 百聞は一見にしかず、どんなことをやるのか見に来てください。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0516----- 2002/05/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. JF新宿あれこれ
2. フレ熊便り スタ・かおり
3. スタ・ボラの眼

=====

今日はなんの日

1964 パレスチナ解放機構(PLO)結成

今日の花言葉

はっか「美德」

今日は誰の誕生日

立花隆(評論家 1940)

今日の名言

「本音を言って衝突できるというのは、健全なことだ。

それは、われわれが進歩した証拠なのだ。」

マハトマ・ガンジー

- 1. JF新宿あれこれ

あれもやりたい これもやりたい

「手製のパソコンを作りたい」と、やまちゃん。ミーティングでのこと。しかし、そこまでお金は出ないなあ...

「それは自分で買ってやってよ。」

「なら、やんない。高いんだもの。」

「めだかの飼育の案内が来てるんだけど、どうする? やりたい人いる?」

りょうちゃん、「ぼく、やりたい!」

「無理だよ。」

「卵からかえすんだよ。」

「あ、それなら絶対無理。」

「でも、やりたい。」

「無理だって。絶対死なすよ。」

無理かどうかは、やってみなければわからない。りょうちゃんに任せてみようと思う木幡でした。

似てる?!

「テッシー、ちょっとブラッド・ピッドに似ているね。」

「やったー!」

テッシー、先日、歌舞伎町を歩いていたら、「モデルか俳優をやりませんか?」って、スカウトされそうになったんだって。

「オレだって25年前ぐらいは言われたぜ。『自衛隊に入りませんか?』って。」

木幡の言葉に、みんな、大爆笑! わっはっはー!

変則卓球、流行ってます!

ラケットでボールを打ちながら、「りんご!」「メロン!」打つ時に、野菜とか果物などの条件をつけ、その名前を言わなきゃポイントをとられるというルール。みんな、のりのりです。

おっと、テーマが変わって地下鉄の駅名に...

「国会議事堂前!」まっつぁん、渋い!

しかし、次が出てこない。

「うわー! 国会議事堂前しか思いつかなかったんだあ!」玉砕...

2. フレ熊便り スタ・かおり

今日、熊谷フレネの前のキャバレー? スナック? のドアのガラスが割られ、泥棒が入ったようだ。午前中現場検証と実況見分が行われていた。

夜9時ごろの犯行らしい。特にとられるものはなかったようだ。(お店の人らしいキレイな人と話をした)

テレビの中のサスペンスのようだ、なんてのん気なことを思ったけれど、フレネではなくてよかった。

怖いなあ...。物騒な世の中だ。

貢ぎ物

「こんにちはあ〜。」と今週も元気にやってきたしゅんくん。来た早々、「これ、貢ぎ物。」と白い買い物袋を差し出す。

「貢ぎ物! ?」とみんなびっくり。

(注: フレネはものを貢がせているような場所ではない)

「一体何事? ? ?」と白い袋の中身を見ると、中には玉ねぎが入っている。自分のうちで作っている玉ねぎを持ってきてくれたのでした。

ありがとうしゅんくん! 今度のお料理の時に使わせてもらいマース!!!

ものづくり パブルアート

今日のものづくりはみんなのリクエストから、パブルアート。色をつけたシャボン玉液で絵を描く。今回は2回目。そんなこともあって、シャボン玉が割れる時に飛び散る瞬間を捕らえたり、何度も重ねたり、いろいろな技が飛び出した。

シャボン玉の涼しげな感じを利用して、暑中見舞いの葉書作りも今回はチャレンジ!

やり方はいろんな方向へ広がっていく。みんなのアイデア、シャボン玉のように膨らんでいくね。

ミラクル?

「2つシャボン玉をくっつけるのは、ダブル。3つはトリプル。じゃあ、それ以上だとなんて言うんだろ?」としーちゃん。みんな悩む。

「わかった! ミラクルだ!!!!。」とユータ君。

違うと思うけれど、みんな妙に納得。

魚拓

いつもものづくりでは、面白い発想を見せてくれるユータ君。今日は紙を団子の形にくりぬいて、「だんご3兄弟!」とかユータ君の好きな魚を作ったり。

「いいこと思いついた!!!。」と一体何を始めるかと思えば、「はい、魚拓!」と作った魚で魚拓をとっている。素敵な発想だなあ。

今週も始まりました。熊谷では夕立のような雨が3回来た。変な天気。明日は27 だとか。

体調の管理には気をつけないとすな。

それでは、よしだかおり

3. スタ・ボラの眼

【新宿ボラ・いもちゃん】

りょうちゃんのお弁当

いつもお菓子ばかり買ってお弁当を残しているりょうちゃん。いろいろと良くないので、お弁当を残さず食べるからお菓子を食べるようにということになって、今日さっそく実践してくれました。苦手なアスパラガスも、ご飯粒も1粒残らず食べてくれました。

途中で1回、弁当箱をコッソリしまっちゃんですけどね。もう一度出させて食べさせました。

【熊谷スタ・平岡】

パソコン

さきちゃんは、一度集中すると、なかなか止まらない。タイピングソフトに、お絵かきソフトと、自分の興味の向くままに色々試している。

でも、一つしかパソコンがなく、僕が主に使っているので、触って欲しくないファイルもある。

少なくともフレネにあるパソコンはさきちゃんの物ではないので、僕の要望を聞いて欲しかった。

落ち着いて話すとわかってもらったようだ。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0517----- 2002/05/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ミーティングから(新宿発)
- 2. フレ熊便り スタ・かおり
- 3. 保護者の声・眼

=====

今日はなんの日

1953 イギリス登山隊のヒラリーとシェルパのテンジ  
ンがエベレストに初登頂

今日の花言葉

むらさきつめ草「快活」

今日は誰の誕生日

美空ひばり(1937)

ジョン・F・ケネディ(政治家 米 1917)

今日の名言

「その人の性質は、自分自身に課している規範に表れているものです。」

レイ・ロック(マック創業者)

- 1. ミーティングから(新宿発 テッシー)
- ミーティング

今日はミーティング。議長さきちゃん、書記まっ君で進行。6月分のお料理・お散歩と決めることがたくさん。けれど、なかなかスムーズに進んでいきました。

お料理

6日 - アスパラのリゾット

13日 - ピーマンの肉詰め

20日 - えびピラフ

27日 - キムチ料理

お散歩

利用可能な曜日を選んだため変則的な曜日です。

5日(水) - ハイキング(高尾山へ)

14日(金) - バトミントン(コズミックセンター)

21日(金) - 葛西臨海公園

26日(水) - 卓球(コズミックセンター)

パソコンゲームは様子を見てもう一度やっても良いことにしてもいいのでは? - やまちゃん

LAW白紙後初のLAWだった「パソコンゲーム禁止」についての意見。

最近ゲームも自分達でコントロールできていることもあり周りの状況を判断できるのであれば、やってもいいでしょ? とのこと。

ゲームに関してはいろいろな意見が出てくるところではあるけれど、「禁止」とすることよりも、状況判断をしながら周りとの調和をとって行くことを目指しているのならばいいのではないかなとも思いました。

ものづくり

Tシャツ作り。最近やろうという声があったので、ミーティング

で採択。これから暑くなるのでそれに向けてオリジナルのTシ

ャツを用意してみるのも楽しいんじゃないかなというぼくの案。

どんなのができるか楽しみです。

ギターの会

火曜はギターの日だけれども、4月にはいつから授業がたくさん。ぼくも授業が長引いたりでギターはできない日が多

かったのでなんとかせねばと。

ということで、最近授業の邪魔にならない様に、非常階段で

ギターの会。新宿の空を眺めながらギターを弾くのもなかなか

すがすがしいものです。

2. フレ熊便り スタ・かおり

ひょう・ヒョウ・雹

昨日のすごい夕立が来た。しゅんくんはフレネで足止め。「自転車で帰った、リョウくんが心配だねえ。」と話していた。

「リョウくん昨日はどうだった?」と聞くと、

「だめっす...。」と一言。土砂降りの中自転車をこぎ、最悪なことに、ヒョウにまで振られて手にぶつかって痛かったそう...。災難。

今日の朝はヒョウの話でもちきり。

「しーちゃん、車の中だったけど外に出られないぐらいでたいへんだったよ。くるぶしぐらいの雨降ったよ。」

「ばちばちって、すごかったぜ。」ときぐちゃん。

急に天気が変わるので要注意だ。傘は手放せない。

手の授業

先週から始めた手の授業。今日は手の中でも特に親指の特性を考える。

「なんて美しい私の手!」うっとり。なんて手をじっと見つめる人もそうそういないと思うので、まずは自分の手をじっくり見て画用紙に描く。

「描けないよー。」なんて言いながらも、すんなり取り組んでくれた。(一安心)

「どんな格好でもいいの?」とボールを持つ手を描いたり、スリーピースをする手を描いてくれたりわいわいがやがや。

手の骨

次に自分の手の中、骨の様子を想像してみる。手の骨

はどのようになっているのか。みんなそれぞれ予想をする。手のひらから骨が枝分かれしているもの、何本もの骨が構成しているものなど。予想したら、図鑑で確認。手を構成する骨は、27個。手先の細やかな動きができるのはそのためだ。

「そんな風になっているのかあ。」

「もっと粉々にしたら、動きが細やかになるね!?!」

みんな驚きがいっぱいようだ。

一本だけ違うものは?

判子を押すときに使うスタンプ台。スタンプ台で自分の手に着色!それから、ぺったん!画用紙に自分の手形を押してみる。

こういうの、小さい時にやったなあ。」

「スパイダーマンみたい。」と真っ赤なインクをつけたきぐちゃん。「しゅんくんの手大きいなあ。」なんてみんなわいわい。ひと通り楽しんだら、本題。

「指の中でさ、何か1本違うものは?」

「親指が太いよね。」「短い!」「離れている!」

「手形でさ、親指だけは横ちょっとしか写らないんだよね。」ときぐちゃん。オ!いいところついてる。

親指だけがちがうようだ。親指だけが4本の指と向かいあっている。そこがみそ。

親指を使わないで、辞書を引いたり、鉛筆を使ったり、マジックのキャップを取ったり。あまりうまくいかない。先週では手が重要だということを見つけたけれど、その手の中でも親指が重要だということがピンときたようだ。そんなところで今日はおしまい。また来週へと続くのであった。

3. 保護者の声・眼

まずは、まっつあんママからのお便りです。

-----以下、転載。

いつもお世話になります。

昨日、まっつあんが「おかあさん やったことっていうのは忘れないもんだねえ」と言いました。

「なんで?」と聞いたら「前にやった 主語と述語のこと覚えていて今日の問題すぐできたよ」とのこと...

へえ、毎朝少しずつやってきたことがすこしは形になったと思えて、うれしかったです。内容はたいしたことではないのですが(汗)繰り返しれば頭に残ると言うことを彼がわかってくれたのがうれしかったのです。

まっつあんも来年は中学です。おそらくフレネを選択すると思っていますが、いちおう小学校卒業と言うけじめの時、国語では最低限の作文、算数では加減乗除 面積の概念 分数 少数 これらの力をつけて送り出したいと思っています。

算数も基本は大体はわかっていますが、ここのところ、国語のドリルしかやっていないので忘れていたかと思っています。

先日の保護者会のときに 木幡さんがおっしゃっていたように、スポーツのトレーナーのように「目標設定」をして、ひっぱってあげられたらなと思っています。

今やっているドリルが終わったら また相談にのってください

お願いします。

最近 野菜でお料理を作るのがはやっているようでまっつあんは、楽しいようです。

-----以上、転載終了。

学習モードになってきたJF、まっつあんは、持参のプリントを



毎日やっています。昨日、ミッキーが「おれも数学をやる」と  
宣  
言しました。

自分のリズムで、そして励ましあいながら学んでいつほし  
いと  
思います。

続いて、ひろ君パパです。

-----以下、転載。

DF の以下の記事を拝見しました。

&lt;&lt;

「手製のパソコンを作りたい」と、やまちゃん。ミーティング  
での

こと。しかし、そこまでお金は出ないなあ...

「それは自分で買ってやってよ。」

「なら、やんない。高いんだもの。」

&gt;&gt;

私はもう眼が悪くなり手も言うことを聞きませんが、真空管  
アンプ

作りから始まりパソコンの製作、改造を趣味としています。  
最新型と

同等とはいきませんが、Web Browser が使える品物ぐらいは  
無料で作

れると思います。

SoftwareもLinuxという無料のOSがありますから、著作権を  
侵犯せずに

Computerを楽しむことが出来ます。問題はモニターですが、  
中古ならお

小遣いでも買えるでしょう。アキバの穴場巡りは楽しいです  
よ。

LaptopもPentiumの100MHz程度なら提供できます。幸いな  
ことに、

ご近所ですから、土曜日の午後なら場所も提供できます。

やまちゃんだけでなく、興味のある方はどうぞいらしてくだ  
さい。

-----以上、転載終了。

ボラ・いもちゃんからも可能とのメールあり。やまちゃんに  
話してみます。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0518----- 2002/05/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. JF新宿あれこれ 学びのモードだ！ジャパンフレネ！
- 2. フレ熊便り&フレ高便り
- 3. お便りコーナー「学校復帰した我が子(1)」

=====

今日はなんの日

1431 フランスの英雄の少女、ジャンヌ・ダルクがイギ  
リス軍の手で処刑

今日の花言葉

ライラック「あいの芽生え」

今日は誰の誕生日

ダンテ(詩人 伊 1265)

今日の名言

「幸福で明るい負け犬ってのを見せてくれよ。そうした  
ら俺だって負けてやるぜ。」

ヌート・ロックニー(大学フットボールの伝説的コーチ)

- 1. JF新宿あれこれ 学びのモードだ！ジャパンフレ

ネ！

この前、さきちゃんに文字式を教えていた時、  
「ああ、おれもやればよかったなあ」と、ミッキー。

「これ、中学の勉強？」

「そうだよ。中一の最初の方。ミッキーもやる？」

こっくりとうなづくミッキー。

そんなこんなで、本日より木幡&ミッキーのマンツーマン講  
座...。テーマは「正負の数」。となりに座っていたこうちゃ  
ん(14)も参加。

【反対言葉】

長い 短い

財産 借金

熱い 寒い

濃い 薄い

重い 軽い

などなど...

途中、けんご君が乱入し、「木幡さんお髪の毛は白い！  
黒い！ 白い！」

美しい 醜いなど感覚や好みに左右され数値化できないも  
のは数学の世界では扱わない。

「ゆっくりでいいから、丁寧に書いてね。」

「木幡さん、あの字、どう書くの？」

「『財』はね、貝へんを使うんだよ。お金に関する漢字は  
すべて貝に関係してるね。」

「昔、貝をお金にしてたからでしょう？」と、こうちゃん。  
字を書くってことも必然的に学んでいく。

プラスとマイナスの意味を一通り説明し、宿題のプリント  
を2枚。最初、「どのくらい授業するの？10分にs手よ。」  
と言っていたミッキー。40分の授業終了後、二人で宿題プ  
リントに集中。けんご君も「教えてやるよ」とプリントを  
のぞく。

「わかんなかったらきくんだよ。こうちゃんに教えてもら  
ってもいいし。」

ミッキー、2年間でここまで来てくれた。うれしいなあ...。  
学びあう、教えあう関係が3年かかってできつつあるJF新  
宿です。

2. フレ熊便り&フレ高便り

【熊谷発 スタ・かおり】

お散歩の授業 防災学習センター

今日のお散歩は鴻巣市にある県立防災学習センター。

地震・煙・暴風・消火器の使い方が体験ができる。体験  
しながら、災害に対する学習ができる。クイズなど子ども  
達も楽しめる場所である。

あーちゃん久々登場！！

久々びさぐらい、ひさびさにアーちゃん登場。みんなも嬉  
しそう。私も嬉しい。また一段と大きくなった感じ。

相変わらずのあーちゃん雰囲気と和む。みんなの様子  
も少しいつもと違う。中でもしーちゃん、お姉さんぶりを  
発揮していた。ふらふらするあーちゃんに「あーちゃん、  
今お話を聞こう！」とか、「一緒に行こうか！」と促してい  
る。感心するくらいあーちゃんもしーちゃんの言うことを  
聞いている。

ひとり加わるだけでも、また違った関係性が生まれる。  
お互い影響しあってフレネは在るのだなあと感じたひと  
時だった。

あいたたたあ

関東大震災の時と同じ震度の体験。「うわーすごい。」  
揺れる部屋。みんな必死。必死にテーブルの下に隠れ

る。揺れと狭いスペースで、テーブルやら頭同士がごっちゃん。

「あいたたあ。」なんて言いながらも、みんな体験した後、「実際自分の家だったら…。隠れるテーブルないしなあ。」「絶対もっとパニックになるよね。」なんてお互い感じたことを話し合っていた。実際あったら…ぱにくだらうなあ。

風速30メートル

風速30mの暴風も体験できる。うわー。目を開けていられない。アーちゃんは吹っ飛びそう。終わってひとだんらく。ほっとしていたら、

「かおりちゃんの髪、すごいことになっているよ。」と。

髪型はぐちゃぐちゃ。朝せっかくセットしたのに…。

(というほどの髪型でもない。)

「俺はどうですかねえ。」とボラやくし君。乱れてない。暴風にも負けない、イグアナのとさかのような髪型。

体験しながらみんなも楽しんで、学習できたかな。実際にこんな災害が起きないのが何よりなんだけれど。

そんなところで。

【高崎発 スタ・平岡】

行って参りました「群馬の森」へ。

高崎駅からバスで約40分。広い公園の中にある歴史博物館へ「縄文創生」を見に。

来た

初の日かけてのお散歩。さきちゃんもたい君も朝、ちゃんと来れるかなと待っていると。来た。予定通りのバスにちゃんと乗れました。群馬の人はあまりバスを使わないのか、ボラすがも初めてという群馬バス。なんと、ラジオがかかっている、へえーというかんじ。

「そろそろ、群馬の森が右手に見えてくるはずだよ」と降り間違えないように注意していると、群馬の森が見えてきた。ところが、バスは素通り。「え、すぎちゃった、次で降りなくちゃ」とあわてて降りる準備。降りようとする「これから群馬の森に行きますよ」と同乗していたおばさんが教えてくれた。なんと、そのバス停でUターンし、群馬の森のバス停に行ったのでした。

飛べ！ムスタング

群馬の森の中の売店で、プロペラ付きのハッピーストロール飛行機が売っていました。値段は、73円。思わず、子ども達は買って遊んでいました。人気は零戦。二人とも同じ飛行機を買っていました。

「みんなで飛ばしっこをしよう」という声に僕も買うことに。僕の選んだのは、ムスタング。

あわれムスタングは一つ二つとプロペラが折れていく。安いからということもあるが、ぼろぼろになりながらも、健気に大空を滑っていく。

どうしても、空中で一回転をさせたくて、輪ゴムを使って飛ばせるようにしてみる。輪ゴムを使うと、空にきれいな円を描いて着陸する。調子に乗っていると「あ」と、屋根の上に乗ってしまった。

どうしようと、近くのアスレチックの上から屋根に乗ったムスタングを呆然と見ていると神風か、風に吹かれて落ちてきた。その後も、大活躍の僕のムスタング。

あきずにずっと遊んでいました。

飛行機つながり

学校の遠足で来ている団体を除けば、ほとんどの人の

いない群馬の森。

そこに、飛行機で遊んでいる外国人の親子がいました。子ども達は、言葉は通じないけど、自然になじんでいました。さきちゃんは、自分の飛行機を投げでお父さんに「ぐっど」と大げさに言われたり、彼らのプロペラを回したりしていました。たい君は、「プレゼント、フォーユー」というかんじで、小さい男の子に自分の飛行機をあげたりしていました。人見知りする僕は、ちょっと離れて飛行機で遊んでいる彼らを見ていました。

歴史博物館

さんざん、遊んだ後、二時過ぎ頃みんなで、歴史博物館に入りました。

狸やオオカミの剥製があったり、歌舞伎の仕掛けがあったりしました。僕とたい君は、遊び疲れて、さっと見た後は、椅子で休憩していました。そして、記念に写真を撮ろうということになりました。

僕は、はじめから目を付けていた案内のお姉さんに「これを着ていいですか？」と縄文人？の着ていたらしい毛皮を着させてもらったの撮影。気分は縄文人！さらさらして、手触りのいい鹿の毛でした。

3. お便りコーナー「学校復帰した我が子(1)」

東京はMさんからの便りです。

- - - - - 以下、転載。

近況～我が家の二人の娘の春～

【次女の場合】

小学校入学から4年生まで、合計で半年くらいしか登校していなかった娘。4年生の時は、1度しか教室に入らなかったの、「この子は学校に戻る気はないのだろうか」と思っていた。

5年生の始まりの日、すばらしい担任の先生と出会った。放課後の担任との個別の学習、メールのやり取り、移動教室の係り活動への参加、移動教室と、少しずつ少しずつ「大丈夫」を積み重ね、1月には『ランドセルを背負って朝から行く』ようになった。

どうしてそうなるのかを本質的に学び、みんなの考えを重ね合わせて、対話で真実に到達していく授業、トラブルをみんなで率直に話し合って解決していくとするクラス。問題がないわけではないが、話し合いで解決できるのだという姿勢が彼女を安心させているようだ。

5年生の学年末には原稿用紙85枚の修了文を書いた。その中には、今までの自分の姿を振り返り、物事に向かっていく姿勢を自分で作っていくこととしている11歳の総括が立派に記されていた。

『小さなことでイヤなことがあったら、前までは、いちいちやんでいたけどもうそんなこといちいち気にしないで、少しは前向きになったと思います。それにまえまでは社会科見学などに行って帰ってきてから新聞を作ったりするとき、自分の中でかんべきにできないと提出できなかったけど、学校に行くようになって、かんべきにしくたって、自分のできるかぎりでがんばればいいんだということが、自分でわかりました。そうしたら、前よりだいぶん気が楽になりました。どんな大人だって、何でもかんべきにできるわけじゃないから、こうやって毎日を生きているんだなあと思いました。この修了文はドリルを何十回やるのより、もーっと本気で、しんけんになってできる、大切な

経験なんじゃないかなあと思いました。』  
担任のI先生は学校の中に、自己決定を認める体制がとても重要であり、脅かされない絶対の安心が必要であることをわかって下さっている。親のほうも、娘の姿や先生の姿勢から、多くのことを学ぶことができた。決めるのはあくまでも自分しかないのだという事。自分の体でどろどろに傷だらけになりながら、たどり着いた1点だけが自分のものになる。

もったいないと親が何百回言ったって動けなかった娘が、今は熱があっても「朝は1年生のお世話があって、理科の実験もやりたいし、午後は私がいないと困る話し合いがある。」と飛び出して行く。当たり前のことにとっても抵抗のあるこだわりの強かった子が、今は「お休みなんてないほうがいい」とまで言うようになった。

無気力な中学校の生活にはのっていきけるかわからないけれど、I先生の元で集団の大切さを学んだ仲間たちは中学校をも変えるエネルギーを身につけて共に歩いて行けるのではないかと、祈る思いでいる。

-----以上、転載終了。

お子さんが元気になって良かったですね！JFも4月からのシステム変更で完全な学びのモードになってきました。スペースの使い方も他者を想定し、LAWがなくても機能するようになってきました。

7月の最終日曜(28日)、山梨で合宿を行います。よろしければ、ぜひ！

=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0519----- 2002/05/31

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. JF新宿あれこれ
2. 「五目オヤジ」？ フレ熊便り スタ・かおり
3. お便りコーナー「学校復帰した我が子(2)」

=====

沖縄に行こう！

JF恒例の夏休みイベント「飛ぶ教室」in 沖縄。西表島でのキャンプ。さんご礁に囲まれた周囲3.9キロの鳩間島でのシュノーケリング。若干名だけ募集します。

出発は7月13日(土)、有明埠頭より船で...。19日(金)出発のコースもあります。参加希望者は6月7日(金)までに、メールにてご連絡ください。

今日はなんの日

1952 東ドイツが東西ベルリンの境界線を封鎖

今日の花言葉

つるば「我慢強い」

今日は誰の誕生日

クリント・イーストウッド(俳優 米 1930)

今日の名言

「人生に安定はない。機会があるのみだ。」

ダグラス・マッカーサー

- 1. JF新宿あれこれ

昨日は、夜11時ごろまで仕事。新宿駅に行くと山手線が全面ストップ。カプセルホテルに泊まり、サウナとマッサージでリフレッシュした(?)木幡でした。

けんご君との会話

「木幡さん、前に話してくれたじゃない。弁当忘れたかなんかの話...」

大学生時代、内房に合宿に行ったとき同級生の女の子が

15人分の駅弁を千葉駅で買ったのだが、発車に間に合わず弁当を抱えたままホームに置き去りに...。

「いや違うよ。木幡さんが、駅に忘れた話。」

京都の錦小路で若狭鰯やうどんやら買って家に帰った。何か足りない。そうだ、温泉卵を新幹線ホームに忘れてきた。「そうそう！」

雑談が弾む。

「大検の申し込みしてきたの？」

「とくに！今日が締め切りだよ。」

「何科目受けるの？」

「六科目。」

聞けば、国語、数学、理科2科目、社会1科目、家庭科。

「理科、勉強してるの？」

「ぜーんぜん。4科目も6科目も、受験料同じだもん。」

けんご君は塾にも通っている。

「フレネで数学や英語も勉強できるのに、経費の無駄遣いじゃない？」

「だってさあ、俺、信じられないんだもん。ガキオヤジの木幡さんが数学教えるなんて。」

「何いってんだい。北は北海道から南は九州・沖縄まで全国をまたにかけて授業してきたんだぞ。」

「それにさ、本当に元校長なの？履歴詐称じゃないの？」

しばし、沈黙の後、ぼつりとけんご君。

「親に話してみようかな...」

「何を？」

「うん、フレネで勉強するってこと...。」

彼なりにいろいろ考えているんだなあ...。

-----

【青目のテッシー】

気がつけば5月もお終い。キャンプにいったのもつい最近のことのように思うのはぼくだけかな。夏休みもあつという間に来ってしまうような気分です。

お料理 - やみなべ

今日は夏のように暑かった！けれど、新宿フレネでは暑さにめげずにやみなべ作り。

ただの鍋とは違うところをやりたと思ったので、一人200円以内で自分の入れたいものを調達。(肉と野菜は別に準備)

「チョコレートにしようかな」なんて声も出ていて、食べる前から不安がつゆる...。

「ちゃんと入れたらおいしそうなものにしようね...」というぼくの声もあまり気にしていない様子。「パン！」とか...

けれど、みんなが買い物から帰ってきた袋には、厚揚げ・さんま・キムチ・ソーセージ・シュウマイなどなど。

特にさんまには感動。キムチと一緒に鍋に入れたらおいしそう。

ということで、さんまをさばく。小骨までしっかりと抜く手の入れ様。内臓からは浮き袋が出てきて、少し理科の授業。

「魚のお腹の中にも浮き袋があるんだよ」

「でも、サメにはないらしいよ！」

となかなか興味深いお話も。

昆布でだしをとった、中に食材を入れて後は待つだけ。

ご飯も炊けてみんなでいただきます！

なんとも複雑そうな味のものも、みんな「おいしいよ」と。

「これでやみなべ？」なんて声まで。

けんご君、「まだ明るいんだから、その時点でやみなべじゃない！」だって。



みんなで、食べればなんでもおいしくできあがるんだな。それがあれば、普段じゃやらないものも何だか良い味をだすもんだな。

- - - - -

ボラも頑張っています。

【ボラ・うちー】

昨日は大検理科の授業をしました。

内容は「電気とエネルギー」

電圧や抵抗の話をしました。

参加者はいたん、しょうたろーくん、けんちゃん

しゅうくん、しげかずさん、さきちゃん

大検の内容をふまえながら、中学生にもわかるレベルでさわりをしました。

2. 「五目オヤジ」？ フレ熊便り スタ・かおり  
お料理の授業 五目おじや？

今日のお料理は、木幡さん直伝の五目おじや。

(雑炊？おじやと雑炊の違いって一体なんだろう？)

あらかじめ聞いておいたレシピを参考に作る。材料をいれて煮るだけ！具沢山のおじやはお手軽でとてもおいしい。

「五目『おやじ』でしょ。5人のおやじを入れんでしょ。」

なんて言いながら、お料理が始まる。簡単なのでみんな手際よく進んでいく。ボラ高田さんから、完熟トマトのサラダと一緒にあっという間に完売のお料理でした。

きぐちゃんとしゅんくん

買出し組が買い物に行っている間、フレネに残って用具の準備やお米を炊いてあらかじめ準備をするきぐちゃんにしゅんくん。

「あの、お米ってこれぐらいでいいんですかねえ？」

「もうちょい、研いだほうがいいんじゃないかねえ？」

「なるほどありがとう。」

やり取りをしながら、にてきばきと準備を進める2人。私のでる幕はなし。2人の会話もどンドン弾んで、お互いの趣味の話までしている。年も一緒だから話が合うのかな。見ていて和む2人のやり取りでした。

苦手克服キャンペーン

「げ、しいたけ苦手なんだよね。」なんて言っているのはユータ君。

「今日はチャレンジしてみたら。苦手克服キャンペーンだ！」と促すスタかおり。この言葉が命取り...

今日、リョウ君がなんと「メロン」を持って来てくれた。ちょうど食べごろ。したたりおちるほどのみずみずしさ。おやつにみんなで食べよう!!!ということになった。けれど、気がのらないスタかおり。メロンが苦手...

「なんでー？こんなおいしいのに!!!」と聞かれてもダメなものはダメ。瓜くささがダメ...(きゅうりは平気)「苦手克服キャンペーンだから、食べなよ！」とみんなに言われ、自分も言った手前、メロンを2かけ食す...

「うげー。」2年ぶりぐらいに口にしたのであった。やっぱり苦手。

アクティビティ ぐうぜんからの彫塑

毎週木曜日の午後はアクティビティ。今日は「ぐうぜんからの彫塑」粘土を使って作品を作る。粘土を意図的に形にするのではなく、アイマスクをして粘土をこねこね。偶然できた形から作品を作り出していく。アイマスクをして10分間。みんなそれぞれにこねる。たたきつける・踏みつける・ねじる・穴をあけるなどなど

思い思いに行う。ぱーんぱーんと粘土をたたきつける音、むにゅっと踏みつける感触。体全体を使って、粘土をこねる。時間がきたらみんなで作品を見せ合い、偶然できた形が自分は何に見えるのかお互い発表しあう。

アイマスクを取るとみんなそれぞれ。自分でも思いもよらなかった形が目の前に現れる。

「なんか、ジャングルにある花みたい。」

「人の顔かなあ。」

「恐竜だよ。」

「あ、それブドウをほじくり出した、ブドウパンだよ。」

なんてあれこれ。粘土を乾かして、2週間後作品が完成。一体どうなるのかわくわくだ。

3. お便りコーナー「学校復帰した我が子(2)」

東京はMさんからのお便り、第2弾です。

- - - - - 以下、転載。

【三女の場合】

次女が不登校を始めたのは三女が幼稚園に行き始めたころ。次女に振り回され、余裕のない母は、幼稚園の先生方が素晴らしい方だったので、拝むような思いで幼稚園を頼った。今も幼稚園へ足を運ぶ度、ここからやり直しをしてあげられれば...と思うと涙が出る。

いっばいの我慢をしながらも、健気に育ててくれた三女は、クラスの中で優しい子の代名詞にされるほど人の気持ちのわかるいい子をやっていたようだ。

ボスのグループと幼いグループの間で板ばさみになりながらも、正義感を持って体当たりをした。次女が変質者に声をかけられ、フラッシュバックのように不安定になり、また私が振り回される生活になっていた。

「九九」を聞いてもらわなくちゃならない。持ち物の準備は？彼女の緊張や疲れを受け止めて支えることができなかった。そしてとうとう2年生の秋に、疲れきって足を止めた。兄弟で不登校になった場合、親は先に体験していることを踏襲しようとしがちになる。動揺しない分、無理をさせないですむが、やはり別の人格であるし、経緯もそれぞれ違うのであるから、パターンでは考えられないものなのだという事に気付きにくい。

彼女はもっと止まりたかったのかもしれないのだが、気晴らしにとフリーマインドスクールに行き始め、先回りの臆立てをし過ぎたようだ。

フリーマインドスクールには元気に通うようになったが、年賀状のお友達の字などを見て、自分は下手だと自信をなくしたり、たまに遊んでも近くの公園を避けて遊んだり、ほかの外出はずんなりとはできないような日々が続いていた。去年の1年間は、次女のペースに気を使った生活で三女には寝る前に本を読んであげるくらいしかできなかった。次女が安定したら、ゆっくり二人の時間を過ごそうと思っていた。彼女のほうはまだまだ時間がかかるのだろうか、と思っていた。

3学期には自分の幼稚園のお手伝いに何回かおじゃました。去年は1度もクラスの集団の中に入らず、彼女の存在を知らない子もいるような状態だった。三女は学校に戻りたいという思いを持っているようなのでクラスの中に存在感を作ることは必要だと思っていた。でも、親のほうも担任が苦手で、保護者会にも失礼してしまっていた。

「新しい先生も見てもかなくちゃね。今年の始業式には行こうね」と、その日だけのつもりで行って見たら、新しい担任に会って安心したのか、明日も行ってみようかな、と

言う。  
次女も何度もこんなこと言っていたし、軽い気持ちで、受け止めていた。それでも彼女は、学校生活を楽しみながら、歩き始めた。  
次女が3年生で転校を機に1ヶ月復帰したとき、目いっぱい頑張り尽くしてバタッと倒れたと言う経験もある。あの時とまったく違うのは私の心持ち。「また不登校に逆戻りしたら大変」という必死さはなくなり、「それはそれでいいよ。ゆっくり行こうね。自分の人生は自分のペースで」と言いながら、親は不登校の活動を卒業しないことがバックアップかな、と思っている。

-----以上、転載終了。  
デイリーフレネは、月～金の平日刊です。  
あっという間に2ヶ月終了！「もう幾つ寝ると夏休み」  
JFは7月13日から夏休み。子どもたちと沖縄直行です！  
それではまた来週！楽しい週末を！チャオ！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0520----- 2002/06/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. JF 新宿便り (スタ・テッシー)
- 2. フレ熊便り (スタ・かおり)
- 3. 6月のジャパンフレネ

=====

今日はなんの日  
1853 アメリカ国のペリー提督率いる黒船4隻が浦賀に来航  
今日の花言葉  
亜麻「感謝」  
今日は誰の誕生日  
唐沢寿明(1963 A型)  
今日の名言  
「今日を疑ったら、明日のこともわからなくなる」  
フランクリン・ルーズベルト

- 1. JF 新宿便り (スタ・テッシー)  
6月からジェイシー君ととうこちゃんが正式に新入会員となります。少し大きな子が増えて、これからの動向が楽しみです。また、新しいことが始まりそうです。  
では、みんなの様子  
お散歩 - プール  
今回のお散歩は、体育バージョン。水着を片手にコズミックセンターへ。  
参加者はなかなか多くて全部で8人。やっぱりみんな体を動かしたい年頃だよな。  
ぼくは、去年はバイトだなんだで水には全く入らず。最近もたいした運動もしていないので少し意気込んで、「1キロ泳ぐぞお」なんていいながらプールへ。  
一年ぶりの水着を着ていざプールに入ると、やっぱり気持ちいい！たまには、プールに通って泳ごうかなと思うほどでした。  
りょう君は子ども用プールでのびと、バタ足。ゆうこちゃんは、一緒に泳いでいたおばさんにビート版を使って教えてもらっている。まっつぁんは、ひたすら泳いで一番の距離を泳いでいました。  
ぼくは結局1キロは泳げず。それでも、ゼーゼーいってました。  
帰りのバスの中ではみんな少しお疲れの様子でした。  
運動はやっぱりいい！！

今日は卓球、バトミントンと運動月間の新宿です。  
帰ったらミニ卓球  
「ただいまぁ」とフレネについたのが2時前。  
まだまだ時間はあるということで、今度は最近お馴染みのミニ卓球。  
みんなで総当たり戦。しっかりホワイトボードに記録まで。  
久々にやったらみんな上手くなっていて、歯が立たない...。んー、どんなことでもやっぱり負けるのは悔しい。なんだかんだと一時間くらい卓球に明け暮れたのでした。一日運動の新宿でした。

2. フレ熊便り (スタ・かおり)  
気がつけば6月も3日。早いものだ。  
始まりましたワールドカップ。  
私の住んでいる東浦和はさいたまスタジアムへのシャトルバスが出ているため、昨日駅前はにぎやかだった。サポーターももりだくさん。警備員も盛りだくさん。配られていたスウェーデンの旗をもっていたら、スウェーデンのサポーターらしき北欧系(きれいな人)の人に話し掛けられた。  
話ができないので「すうえーでんスウェーデン。わー。」としか言えなかった私。情けない。  
前置きはさておき金曜日の様子。

エリくんと木幡さん  
金曜日は木幡さんが熊谷へやってくる日。エリくんはたいがい休む。しかし、今週は木曜日を休んで金曜日に備えていた様子。  
「今日はきましたよ。さて、お昼を食べたら帰りますかな。」なんていっていた。けれど久々の金曜日のせいかな、そわそわ。木幡さんが来たとき、すぐに木幡さんに絡みに行った。  
「この人誰ですか？」とエリくん。木幡さんもすかさず「この子どもだれ？」

そんなこんななやり取りをして、今日も始まる。口ではなんだかんだ言っても、木幡さんの隣で授業を受けているエリくんなのであった。

議長しゅんくん  
今日のミーティング、「誰か議長やりたいひと？」の声に反応したのはしゅんくん。4月から入会して様子もわかってきたのか、最近はいろいろな事にとっても積極的。どうなるのか、サポートしながら見ていたけれど、意見が出てこないときは、「きぐちゃんはどうですか？」なんて促しながらうまくやってくれた。  
書記をやってくれた2人にも終わりには「お疲れさまぁ。」と声をかけたり、なかなかいい感じ。この調子で言っほしいな。  
ミーティングで決まった事。

- ・お散歩
  - 6月5日 環境科学国際センター
  - 12日 体育館
  - 19日 見晴らしの丘公園
  - 26日 プラネタリウム
  - ・お料理
  - 6月6日 冷やし中華
  - 13日 豚キムチ
  - 20日 ドライカレー
  - 27日 麻婆豆腐
- 今月も、楽しいことをやっつけていこう。

3.6月のジャパンフレネ

=== INFORMATION ===

木幡のお授業

- 6月1日(土) 熊谷緑化センター
- 6月8日(土) 茅ヶ崎青少年会館
- 6月14日(金) 山梨西八代郡三珠町公立学校にて  
(一般参観不可)

6月29日(日) ジャパンフレネ高崎にて

詳細は下記をご覧ください。

湘南「選択登校(不登校)」を考える会

内容:「木幡寛のおもしろフレネ講座」  
算数・国語・理科などの教科をクロスオーバー。  
本当の「勉強」は楽しいと実感できます。  
保護者の方への説明、不登校生への対応の仕方などの話しもあります。  
日時: 第1回6月8日(土) 10時30分~12時30分

会場: 茅ヶ崎市立海岸青少年会館  
(JR茅ヶ崎駅南口下車、海にむかって徒歩15分。  
野球場隣り。駐車場あり)  
対象: 子どもから大人まで...どなたでも  
講師: JF代表木幡 寛(こはた ひろし)  
「教師は芸人」が持論

資料代: 1家族500円

主催: ちがさき選択登校(不登校)を考える会  
終了後、個人相談を希望される方は、お申し出ください。(予約制、無料)

8月20日以降サマースクールを予定しています。  
詳細お問合せください。

2002年9月、茅ヶ崎駅そばエメロード沿いに、フリースクール「ジャパンフレネ」がオープンします。  
フリースクールって何?フレネって何?自分の学びを自主的に決めるってどうこと?そんなこと、小さい子にできるの?勉強が遅れて大変なことにならないの?将来どんな子になるの?アフタースクール(放課後クラス)って何?

百聞は一見にしかず、どんなことをやるのか見に来てください。

群馬「選択登校(不登校)」を考える会・JF 説明会  
不定期に行われています。

日時: 6月29日(土) 午前10時~12時

会場: ジャパンフレネ高崎

内容: 代表木幡の「スペシャル授業」と入会のための説明会」を行います。

参加費: 500円

熊谷「選択登校(不登校)」を考える会・JF 説明会  
不定期に行われています。

会場: ジャパンフレネ熊谷

内容:

参加費: 500円

熊谷サタディースクール

学校とは一味違うもの作りや授業下記の日程で行います。

日時: 6月1日(土) 午前10時~12時

6月29日(土) 午前10時~12時

7月13日(土) 午前10時~12時

会場: 内容、参加費等の詳細はジャパンフレネ熊谷にお問い合わせ下さい。

Tel:048-528-3501

9月からは毎週土曜日に行う予定です。お楽しみに!

新宿「BASIC」定例学習会

毎月第4土曜日の午後1時半から行われています。

日時: 6月22日(土) 午後1時30分~5時

会場: 新宿ジャパンフレネ

内容: 基礎・基本を獲得するための授業レシピ、各教科の授業レシピの検討

参加費: 500円(JF会員無料)

教育運動 山梨「BASIC」学習会

基礎基本を獲得するための授業づくりのプランを作成しています。毎月、第2金曜午後7時から行われます。

日時: 6月14日(金) 午後7時~9時

会場: 西八代郡の各小学校を持ちまわりで会場としていきます。詳細はJF新宿にお問い合わせ下さい。

教育運動 湘南「BASIC」学習会

毎月第2土曜午後2時から行われます。

日時: 6月8日(土) 午後2時~5時

会場: 茅ヶ崎海岸青少年会館

参加費: 300円

内容: 基礎・基本を獲得するための授業レシピ、各教科の授業レシピの検討

教師のための授業作りセミナー

不定期ですが毎月1回行われています。JFまでお問い合わせ下さい。要予約です。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0521----- 2002/06/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 「塩の授業」 番外編 (JF新宿)
2. ジャパンフレネあちこち
3. ジャパンフレネのアクティビティとサタディースクール

=====

今日はなんの日

1989 中国・北京で天安門事件起きる

今日の花言葉

ダマスクローズ「照り映える容色」

今日は誰の誕生日

梓みちよ(1943 O型)

今日の名言

「熱いのが耐えられないなら、厨房から出ていけ」

トルーマン(米・大統領)

プレッシャーに耐えられないなら、身を引けの意味 - 「ガキオヤジの木幡さん、さようならー!おじさん(ボラ・ウッチー23歳) さようならー!」とりょうちゃんが元気に帰っていく。  
懐かしい昔の風景を見るようなジャパンフレネの夕暮れ...

1. 「塩の授業」 番外編 (JF新宿)

「ミニ授業やるから、おいでよ!」

まずは、きゅうりを半分に切り、3~4センチくりぬく。

一つのきゅうりには塩を詰める。

もう一つには何も詰めない。紙コップにそっと立てかけておく。まっつあん、小さな声で耳打ち。

「木幡さん、これってぶわぶわになるんじゃない?」と、興味津々。

続いて、紙コップの中に塩を入れ、ガーゼに包んだ卵を

そっと入れ、上にも塩をかぶせる。



「これってさあ、ミソでくるんだりもするよね。」と、とうこちゃん。きゅうりも卵もそのまま3時間~4時間放置しておく。

木幡、ここで家庭訪問のため退場。

【青眼のテッシー】

本日の木幡さんの授業は、塩を使った実験。きゅうりをほじくって、そこに塩を詰めてみる。そうするとほじくった穴には...

もうひとつは、卵の黄身を塩漬けに。

両方とも、2,3時間の時間をおいてから結果がわかるもの。帰り際にみんなでのぞくと...

きゅうりのほうは大成功！水がすごいたまっている！どうしてかなという話をしている時間はあまり取れなかったけれど、実際にきゅうりに触れてみたりもしてなかなかよい感じでした。

卵のほうは、まだ早かったみたい。

「なにこれ？」という声続出。しっかりとした結果にはなりませんでした。

けど、二つ残してあるので、明日に期待！！

塩は水を吸い出す力を持っている。ほら、きゅうりを塩もみすると水が出ますよね。卵黄の中の水分も吸収され、半熟的卵黄になり、これが美味！

細胞の中にある水分と体液中塩の関係を考えて、塩分の不足、取り過ぎがよい影響を与えないことがよくわかります。みんな、興味を持ってくれたみたい。

ここで木幡の究極レシピ。

【いかわたの塩付け】

新鮮ないかのワタを水洗いし、タッパの中に塩とともにいれて一晩。中の水分が吸収され、包丁でさくさく切れるようになる。

これをつまみに日本酒を飲むと、もう！最高！

2. ジャパンフレネあちこち

「オーレオ レオレオー！」と木幡が歌い、「テッシー、これって何年ぐらい前の応援歌？」と聞く。テッシー、「木幡さん、10年ぐらい前ですよ。」

ショック！

そばで聞いていたさきちゃん、「オーレオ レオレオー！オレのパーンツ！穴あきパーンツ！」

【JF新宿 テッシー】

ディスプレイ - ワールドカップにちなんで「ディスプレイ何をしよう」ということをボラ・うっちー、いもちゃんとスタッフミーティングで話していると、「ワールドカップにちなんで万国旗でも？」という、うっちーの一声。即決定となりました。

午後に入ってみんなで、国旗作り。

日本、韓国、アルゼンチン、ブラジルなどなど...

みんなで、クレヨン・色鉛筆を駆使してたくさんの国を作成！！

みんながどんどん作っていく中、ボラ・うっちーはユニオンジャックに大苦戦...。微妙に対称だったり、対称じゃなかったりというところに定規を片手に四苦八苦。

そんなこんだで、新宿フレネの入口はとつてもにぎやかになりました！

【JF熊谷 かおりん】

ものづくり プリン&ゼリー

今日のものづくりはみんなからのリクエストからプリ

ンゼリー作りとなった。朝方曇っていた天気もお昼頃には気だるく感じるぐらいの気温にまで上昇。こんな日にはよく冷えたゼリーがもってこいだ。『おやつだホイ』（仮説社）のレシピを参考にお手軽におやつを作ってしまう。

プリンといえば、私大学時代とっても大きなプリンが食べたくて、お鍋でプリンを作ったことがある。ボールで茶碗蒸も。(もちろんおいしく食べた)私の友だちにはバケツでプリンを作った子もいた。

「大きい作ろうよ！」と誘ったけれど、みんな白い目。普通のでいきましょう。

イイカゲン？

プリンの大事なポイントカラメル作り。アルミホイルのカップに「べっこう飴」を作る容量で各自が作る。本にある分量でやると、砂糖がざらついていてなかなかうまくいかない。ひとり、キレイなカラメルができているリョウくん。「なんで、なんで？すごーい。」とみんなからの声。影でボソッとリョウくん。

「水、どばどばって入っちゃった。」と。

本通りに作るのもいいけれど、好い加減でもいいんだよね。私は専らイイカゲン。

カラメルができたら、この上にプリン液を流しいれて蒸して冷やせば出来上がり！つるつるとのど越し最高！

固まった！！！！

ゼリーは珈琲ゼリー。マグカップにゼラチンを入れて熱い珈琲を注ぐ。そこに氷をいれてかき混ぜると...。見る見るうちにどろどろ。そして、ちょっと経つと固まっている！！！！

「あ、固まったよ！」と一番にユータ君。

「おかしいなあ、僕のは固まらな・あつ、固まった！」とエリ君。ホントに混ぜているとあつという間にできてしまう。液体だったものが気が付くとあつという間にゼリーになっている。そのギャップがまた面白い。

「すげー、売っているのと同じだよ。」

「ほんとだ、ほんとだ！」と好評だと思ったら、「甘くて飽きるね。」「ほんとあ。」の声に代わっていた。ま、お手軽にできるということによしとしよう。

【JF高崎 平岡】

絵手紙

「わたし、絵手紙をならっているんです」と絵手紙セットをボラすがが持ってきてくれた。

なんでも好きな物を書けば良いんだよ、ということで、僕は、庭に咲いているあじさいに挑戦。が、二分もせずに、「花が多すぎ」ということで、庭に咲いていたなんかとげとげしたかんじの紫の花を書くことに。(あとで、ボラすがに矢車草だよと教えてもらう。)

さきちゃんは、気づいたら二枚も書いていました。ボラすがは、ドクダミを書き、新宿へ。僕は熊谷に送ります。

足し算とかけ算の違い

少し算数の話しをしようということになった。分数のわり算の理解をめざして、まず足し算とかけ算の違いを説明しようと思った。

例として出てきたのは、 $1/3 \times 2$ と $1/3 + 1/3$ の違いを上手く説明できず悩んだ。具体的な例を思い浮かべることができなかった。とりあえず思いついた、車の時速は、時間をかけることは出来るけど、足せな

いよね、みたいな説明をした。

あと、個人的には、 $a \times 2 + b \times c$  を因数分解するとき、 $a$  と  $c$  がある程度大きいと、勘だけでたすきがけをするのは大変だけど、いい解き方ってあるのかなと悩んでいる。

上記、木幡におまかせあれ！

3. ジャパンフレネのアクティビティとサタデースクール  
この4月からジャパンフレネの実験的な試みとして、JF熊谷ではアクティビティ（身体活動、芸術活動）が行われている。9月からはその成果を受けて新宿、高崎で実践する予定だ。

アクティビティの意味について水野しづえさん（埼玉「選択登校」を考える会代表、ファミリーカウンセラー）に書いてもらったので何回かに分けて連載したいと思います。  
- - - - - (1)

ジャパンフレネの子どもたちの現実を描くキーワードとして、「喪失と傷み」があります。自己表現がうまく出来ない結果、自分らしさを発揮できないでいるこの子どもたちの姿の中に、あるいは本来子どもの学びを保証すべき「学校」という装置からはじき出され、「不登校」というレッテルを貼られたことによる「喪失と傷つき」があることを感じます。

しかもそれらは放置されたまま、子どもたちのこころの奥深くにしまわれたままになっています。

子どもたちに必要なのは、自己表現の経験と自信の回復です。実際に、子どもたちは思ったことが素直に言えなかったり、本当の気持ちを伝えることがとても苦手です。しかし、多くの子どもたちは過去の経験から、必要に応じて何かを感じたり何かを表現することについて、大変臆病になっています。ジャパンフレネは1999年4月にオープンしてから、子どもたちの歩みに寄り添いながら学校以外の学びの場を提供してきました。

お互いの関係性を緩やかに構築するなかで、子どもたちが何を喪失しているのかが見え隠れしてきた今日、わたしたちはなにが彼らの手助けになるかを考えたいと思い始めました。

ですからオープン当初からこのアクティビティがあったわけではありません。ジャパンフレネでは、毎曜日の活動を定例のミーティングで決めています、必修選択科目としてさまざまな授業が提示されています。

それは主に母国語能力を鍛えるもの、数理科学の分野のものですが、その他に実体験型の「お散歩の授業」や「お料理の授業」があり、その中の一つに「アクティビティ」があります。

アクティビティとはその名のとおり「活動」なのですが、ジャパンフレネでは「アート」を用いた活動を軸に据えています。

日常、子どもたちの活動は大変アクティブです。動きを伴うことには大変積極的です。ところが其れを言語で表現することは、子どもたちにとっては大変高度な手段のようです。そこで最終的には「言語表現」に到達するとしても、子どもたちにとって表現しやすい方法としてアートのものの方が取り組みやすいのではと考えました。

実際に子どもたちは始め、面食らいながらも（どうしてかということ、余りにも久しぶりの作業であったから）思い思いの形で表現を始めています。もちろん、何が何でも表現しなくてはならないものではなく、自分なりのというのがミソなのです。当然誰が上手かというものでもありません。

それはひとりひとりの表現は全て異なるからです。

その意味で、この活動のキーワードは「individual」となります。

選択必修の中で鍛えられる分野とアクティビティで経験する分野は異なりますが、それぞれお互いに必要なものであると考えています。

子どもたちが自信を持って生きていく基盤を築くために、中心感覚をそだて、実感と表現をつなぐ作業が必要だと考えています。そして最終的には言語による高度な自己表現がその先に展望されるのだと思っています。

続く

=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0522----- 2002/06/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ（新宿）
2. フレ熊だより 怒りのスタ・かおり
3. T君、ごめん... お便利コーナー

=====

今日はなんの日

1864 新撰組が京都・三条の池田屋に集まっていた尊王攘夷派の志士を襲撃

今日の花言葉

マリーゴールド「可憐な愛情」

今日は誰の誕生日

ベネディクト（人類学者 米 1887）

今日の名言

「物事を考える人間はおおぜいいるが、行動を起こすのはたった一人だ。」

シャルル・ド・ゴール

発信のための原稿を忘れ、1日遅れのDFです。

- 1. ジャパンフレネあれこれ（新宿）

お祭り？

「ねえねえ！そこのお寺でお祭りみたいのやってるよ！」と、8歳のりょうちゃん。窓から外をのぞいたボラ・いもちゃん...

「あれはお祭りじゃなく、お葬式だよ。」

「ふーん、お葬式か！」

サッカーに2時間

お子様方、2時過ぎに「サッカーしに行く！」といったまま、一向に帰ってこない。4時過ぎ、「あじー！この部屋暑いよ！」と言いながら、ゆでだこみみたいな形相で帰ってきた。

そりゃそうだ。真夏のサッカーだもの。ワールドシリーズでさらに盛りあがる新宿です！

迫力の正太郎君です

ミーティング... お料理もお散歩もすでに決まっていて、これといった問題もない。議題の一つに

正太郎君のこと

が上げられる。では、正太郎君、どうぞ！

「オレ個人のことじゃないんだけどさあ。勉強やっている時、『わー！』とか『ぎゃー！』とか、わざと言うのはやめて。大検も近いし、そういうのはしゃれにならないからさあ。」

がきんちよたち、しーん... 顔が赤くなったのは、やっぱり、まずいと思っているんだね。

「わかったかな？」

「はいっ！」

まっつぁん、元気よくこたえていました。

【青目のテッシー】

ワールドカップ日本の試合があるということで、5時ぴったりにみんなお帰り。ぼくも急ぎ足で家路へ。

世界のレベルで本物を見るのはなにかいいこと。ビールを片手に楽しんでます。

昨日は、ボラ・うっちーと新宿のアイリッシュ・パブでサッカー観戦。ここは日本なのか??というくらいの外国人の数。トイレにいくときも「エクスキューズミー」…。いやいやまいった。

では、今日のみんな。

ミーティング

今日はミーティング。いくつかの確認事項のみでササッと終わり。なかなかよい話し合いになっています。

正太郎君のお願い

大検の勉強をしているときに、わざとちょっかいを出してくる子がいる。日も迫っているので少し協力して欲しい。

確かに、大検受験組のお兄ちゃん達に甘える子がいる。わざわざ、勉強している横にきてコマを回したり、マンガを読んだり…。目に付くたびに注意はしていたけれど、やっぱり本人に直接言ってもらおうといい。

正太郎君もとても落ち着いた、丁寧な口調でみんなに話していました。みんなも、もうやめると約束。

ぼくも、あのように話をしようと再確認したのでした。有り難い限りです。

サッカー、サッカー！！

ワールドカップ熱はなかなかのもの。今日は男の子みんな、サッカーに。残ったのは女の子と木幡さんとぼくの3人だけ。

二時ごろ出ていったみんなが帰ってきたのは、

なんと4時！

しかも真っ黒になって汗だく。顔の表情は疲れてはいるけれど、なんとも晴れ晴れとした良いものでした。

ぼくも毎日遅くまであんな風に遊びまわっていたなあ。外の遊びってやっぱりいろんな意味でいいもんです。

2. フレ熊だより 怒りのスタ・かおり

くそ！！！！（お下品で失礼）本日は日本が注目のワールドカップ日本戦。そんなに興味のない私でも、今日は早めに切り上げて日本戦を終わりの瞬間でも見ようかなあと思いに帰った。

それなのに、ああそれなのに、さいたま新都心で人身事故勃発。しかも私がさいたましん都心を通り浦和についた瞬間。「人身事故発生で、高崎線、宇都宮線・京浜東北線は全線不通…。」「ただいま負傷者を救出しています。」と随時報告。

そんな実況中継より、家に帰りたい。何とか南浦和につき、いい感じで電車が来たと思ったら「回送」の文字。はあ。

やっこのことで東浦和に着き、帰路につく。空にはさいたまスタジアムの中継するためのヘリコプター。電気の灯る家々からは「わー。」と歓声。

わくわくしながらもうすぐおうち！しかし、家についたあーら、「試合今終わったよあ。すごい興奮したよ。いい試合だった。」と興奮気味に出迎えるの母親…。

あたして、一体…。（ノンフィクションです。）

何でこんな時に電車で身を投げるのよ。ばかあー。

別の意味で興奮冷めやらぬ吉田香織でした。

（誰かに伝えずにはいらなかった…。）

さて、今日の様子

久々ピンゴー！

ワールドカップ一色の、日本全国。普段そんなにサッカーに興味のない人でもやっぱり気にとめてしまう。

試合結果を見ながら、

「フランスに勝ったセネガルってどこ?」「さあ?」

「サウジアラビアって、アフリカ?」

なんて子どもと話していると出てくる。せっかく世界が身近になっているのでこの機会を逃さない手はない。

世界地図を広げ、出場国を分担してチェック！みんなどこだどこだと探す。わからない国のある子は、

ワールドカップに燃えているきぐちゃんが、

「ウルグアイは、南米だよ！」なんてうまい具合に促している。ひと通り終わったら、出場国でピンゴー！

地図を参考に、各地域から最低必ず1つ国名をピックアップすることを条件にピンゴ開始。

「チュニジアがくればピンゴなのに…。」

「カメルーンはアフリカ大陸かあ。」なんて最初とは

明らかに変化した言葉が飛び交っている。

多少は世界の地理に興味を持ってくれれば何よりだけど、まずは楽しむことが第一かな。

みんなピンゴに明け暮れていた。

3. T君、ごめん… お便りコーナー

ごめんなさい…。ボラ・T君とその先輩がJFのことをゼミの発表で行いたいということで、約束していたのだが、ぼくが日を1週間間違えていたらしい。

「木幡さん、T君が来てますよ。」の電話で出張先で慌てたけど、後の祭…。

-----以下、転載。

こんばんは。熊谷ボラのTです。

昨日はどうもお世話になりました。はじめ新宿フレネのドアを開けるときはキャンプでいっしょだった子たちが自分のコトを覚えていてくれるか不安だったのですが、

ドアをあけてみればそんな心配をよそに「あ、二股だー」と、まっつぁんの叫び声。

相変わらず元気いっぱいまっつぁんの顔を見て一安心。でも、「二股」ってゆー呼び方はちょっとなあ…。ほかに

にはゆうこちゃんとミッキーが僕のことを覚えていてくれていたみたいです。

たった二日間のキャンプだったのに自分のコトを覚えていてくれたっというのうれしいもんですね。

久々の再会のあとはまっつぁんがつきっきりであやとりを

教えてくれました。ウワサには聞いていたんですが、ホントにうまかったです。ちょっと言葉遣いが悪いトコもあるけれど、

素直でやさしいトコもあるよなーなんて思いながら教わってました。

昨日は短い時間しかいらなかったのですが、今度またゆっくりお邪魔できたらなと思います。

ではでは。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0523----- 2002/06/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. なんと！会場が使えなくなった…（茅ヶ崎発）

2. ジャパンフレネあちこち



3. ジャパンフレネのアクティビティとサタデースクール

=====  
 今日は何の日  
 1944 フランス・ノルマンディー海岸で連合軍が史上  
 最大の作戦を開始  
 今日の花言葉  
 黄しょうぶ「信じる者の幸福」  
 今日是谁の誕生日  
 ダライ・ラマ14世(ラマ教法王 チベット 1936)  
 今日の名言  
 「樂觀主義者とは、どこでも青信号を見る人のことである。  
 それに対し、悲觀主義者とは、赤信号しか見えない見えない  
 人。そして真の賢者は色盲である。」

シュバイツアー

- 1. なんと！会場が使えなくなった... (茅ヶ崎発)  
 6月8日(土)茅ヶ崎市海岸青少年会館で行われる予定だった「木幡寛のおもしろフレネ講座」が開催危機に陥っている。「市教育委員会からの指導だといわれました」と茅ヶ崎「選択登校」を考える会の代表・小野さん。  
 特定団体の使用は認めない  
 タウン紙に掲載された記事についてもクレーム  
 (こういう会はやって欲しくないらしい)  
 授業する会ということも否定的  
 そもそも公的施設の中で不登校の子どもを集めて授業したり、フリースクールの話しをしたりするのは御法度茅ヶ崎って保守的なんですねえ。サザンの故郷うんぬん、加山雄三通りだってあるのに体質が古い。不登校問題を単に論じるだけではなく、集い学べるスペースを作らないことには、始まらない。お上がそれをやらないので、JFがやるだけの話しである。  
 営利を目的に集会をやっているわけでもない。全くおかしな話し。集まりの二日前の使用禁止...、すでにびらを配り、明日付けのタウン紙にも会のことや授業の会場のことも掲載される。いったいどうなるのだろう。  
 「前回の会の時にも言われたんですよ。タウン紙に記事を載せるなどが、授業という言葉も使うなって...。上からの圧力だそうです。館長が言ってました。」  
 前回、前々会も40名規模の人が授業を楽しんでくれた。8日、会場が変更になるとありますが、万難を廃して授業します！応援して下さい。  
 何らかの形で、市当局に講義したいと思ひますし、より開放的なスペース使用と不登校問題の運動にもつなげたいと思ひます。

2. ジャパンフレネあちこち

【JF新宿 テッシー】

春の遠足？ - ハイキング  
 今日の変則的にお散歩。しかも少し遠出をして高尾山へハイキング！こう君、ゆうこちゃん、りょう君、体験のみき君となかなかの参加人数。  
 高尾山口の駅から登りはケーブルカー。ぼくも初めてのことだったけれど、山の急斜面をゆっくり登っていくのは、なかなかの景色。みんな、一番前に陣取り、ワーワー歓声を。  
 終点駅からは、みんなでお昼。時より吹く風がとても爽やかで気持ちいい！  
 いざ登り始めると、噂とは違って結構ハード。お兄ちゃんのかこう君はさすがに若い！するする登っていく。大人軍団は結構いっぱいいっぱい...。

「もうちょっとゆっくり...。」と声を出すのが精一杯。いやいや日ごろの運動不足を改めて実感...。下りもケーブルカーがいいとの声もたくさんだったけれど、ここはゆずらず。  
 「帰りは最後まで歩くよ！」  
 とは言っても、やっぱりみんなの方が元気。スキップしたり走ったり。ついていくのがやっとでした。みんな頑張って最後まで歩ききったのでした。頑張った！開けた景色を見ることもできたし、何よりも新宿ではあまり触れられない自然の中を歩けるのはやっぱりいいな。「この虫は？」「ちょうちょう！！」なんて声がたくさん。ぼくも小さいころに見た虫や草花を見つけるたびに何とも懐かしい気分になることができました。帰りはちょっとぐったりだったけれど、「また行きたい！」という声も聞けてとてもよかったです。もちろんまた行こうね！

【JF熊谷 かおりん】

お散歩 環境科学国際センター

今日は騎西町にある環境科学国際センター。環境について楽しみながら学べる県の施設だ。最近できたばかりというだけあって、きれいな施設。私たちの身の回りの環境問題がわかりやすく学べる。

ごみの重さ

1人が1ヶ月あたり出すごみの量。どれくらいか想像できますか？重さにしてなんと、29kg！ここでは29kgとはどれくらい重さなのか、ジムにあるような器械でその重さが体験できるようになっている。目で見る、耳で聞くだけではなくからだで体験する。より実感として伴うのか、しゅんくんは今日の感想で「ごみの重さには驚いた。」と書いている。毎日少しずつ出しているからどれくらいなのかわからないけれど、実際に体験してみるとかなりの量にびっくりする。あまりごみ出さないようにしないとあ。

飛び跳ねる魚

センター内には生態園が在る。魚が住みやすいような沼や竹林や雑木林などが再現されている。その中に沼があるのだが、雨も降っていないのに水面に波紋ができています。なんだろうと、よく見ていると...、なんと水中から魚が飛びあがっている。「魚が飛んでいるよ!!!。」興奮気味のしーちゃん。本当にびっくり。トビウオのように跳ぶのではなく一瞬でてる感じ。一体何のためにそうしているのだろうか？一体あの魚はなんなのだろうか??  
 今日は、今年初の真夏日だったようだ。熊谷では最高気温31.5 だとか。動くのも嫌になるぐらいの暑さだただけに納得。今日は室内だったからよかったけれど、これからの散歩はどうなるの？

【JF高崎 平岡】

今日は、暑いから親子丼の日。  
 特に意味はないけど・・・  
 ボラスがさんが、桑の実と、小さい赤い実(聞いたけど忘れた、なんとか梅?)を持ってきてくれた。スペシャルサンクス。  
 負の数かける負の数が、なんで正の数になるのだろうか？  
 と思った。  
 みなさんわかります？  
 続きは最後。

お買い物

お料理の材料をさきちゃんと買いに行く。ちょっと、寄り道をして、シティーギャラリーの世界の子ども展を見る。カンボジアやアフガニスタンなどの子どもの写真、地雷の模型などを見た。そんなこんなで、お買物をしたフレネについては、一時過ぎ。みんな腹ペコでした。

親子丼

豚のもも肉をそぎ切りし、干し椎茸を短冊切りする。そぎ？短冊？よくわからないけど、本を見ながら、試す。が、包丁がよくないのか、もも肉はなかなか切りづらい。そぎというか、手で引きちぎりながら、食べやすい大きさに切る。なんだかんだで、食べはじめたのは二時すぎ。空腹は最高の調味料と言うが、とにかくおいしすぎました。

数学

マイナスの符号が、反対を意味するのはわかるけど、割ったりかけたりすることで、負になったり、正になったりすることを直感的に理解することが出来ません。負の数の足し算引き算は、財産と借金ということで僕でもかろうじて理解できるけど・・・もちろん、掛け合わせる負の数が奇数の時は負の数、偶数の時は正の数という手続きな知識は、暗記できるのだけだね・・・

3. ジャパンフレネのアクティビティとサタデースクール

この4月からジャパンフレネの実験的な試みとして、JF熊谷ではアクティビティ（身体活動、芸術活動）が行われている。9月からはその成果を受けて新宿、高崎で実践する予定だ。

アクティビティの意味について水野しづえさん（埼玉「選択登校」を考える会代表、ファミリーカウンセラー）に書いてもらったので何回かに分けて連載しています。

----- (2)

近代が見失ったことを子どもたちは特に鋭く感じています。それを手助けすることは、現代という時代を作った大人たちの責任として、また大人たち自身の現実をも回復する道筋であるに違いありません。

その意味で、このアクティビティは単にジャパンフレネの子どもたちだけに提供されるのみでなく、広く一般の子どもたち、大人たちへも提供される意味もあると考えます。上記のような背景を踏まえつつ、子どもたちの生への地固めの手助けとして、アート（今後は絵画のみならず、彫塑、製本、身体を使ったあそびやダンスムーブメントセラピー等も視野に入っています）を用いながら実践していく予定です。

< サタデースクールとの関連 >

上記のようですから、ジャパフレネが今年から取り組み始めたサタデースクールはその実際の地域内での活動になります。

ジャパンフレネの子ども達と地域の子どもをつなぐ、あるいは子どもと大人をつなぐ機会でもあります。対立した二つの世界を乗り越えた世界を見出すきっかけとなることを願いとしていますし、対人関係が苦手な子どもたちと社会との接点としても機能していきたいと考えています。

----- (続く)

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0524----- 2002/06/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 茅ヶ崎での授業...なんとかなりました！
- 2. お料理対決！ リゾット（新宿）VS 冷し中華（熊谷）
- 3. 熊谷も高崎も学んでいます

=====

今日はなんの日

1905 ノルウェーがスウェーデンからの分離を宣言

今日の花言葉

あさぎり草「慕う心」

今日は誰の誕生日

ゴーギャン（画家 仏 1848）

今日の名言

「孤独と、自分が必要とされていないという疎外感こそが、最も恐ろしい貧困です。」

マザー・テレサ

- 1. 茅ヶ崎での授業...なんとかなりました！  
茅ヶ崎市教委の圧力により使用禁止になった授業の会場、茅ヶ崎「選択登校」を考える会の代表・小野さんの尽力により、なんとかなりました。ただし、時間帯は午後からです。

小野さんの声、励ましのお便りなど紹介します。

----- 小野さん、第一報！

今日、青少年会館にチラシを持って、挨拶、説明にいったところ、教育委員会の指導により、使えない、と言われました。

使用目的が違う、マスコミにとりあげられ、会場が青少年会館というのはまずい、その他ももる...ということです。前々から、このことは言われていたので、今回も挨拶に行ったのですが...。館長さんは、言い難くて悪いんだけど、と板ばさみでお気の毒でした。

これが本日夕方4時半すぎのこと。その後、春秋会館、北口長谷川書店の貸しスペース、商工会議所をあたりましたが、値段の高低以前に、いっぱいでした。女性センターや、コミセン、市庁舎など市の施設はあたっていません。新しい会場は決まり次第お知らせします。だいぶ混乱すると思いますが、宜しくご協力ください。

----- 小野さん、第二報！

新会場が決まりました。

ふれあい朝日の方のご厚意で、湘南朝日新聞販売のビル、「新栄ビル」5階会議室を貸していただける事になりました。阿部浅の向かい、ツインウェイブのたところ。時間も変更になりました。12時～2時を予定しています。これよりも、さらに開始時刻が遅くなる可能性もありますが、ご了承ください。

なお駐車場はありません。阿部浅の時間貸しパーキングが市営の駐車場をご利用ください。場所がわからない方は小野までご連絡を。Faxします。

お願いボランティア

当日、駅、海岸青少年会館、新会場に案内のため立ってくださる方、青少年会館と新会場を車でピストン連絡して下さる方、おにぎりを持ってきて下さる方

----- お便り

【神奈川 Mさん】

驚きました。茅ヶ崎って保守的なんですね。「選択登校」を考える会の主催ですから問題はないように思いますが...

教育委員会としては、ジャパンフレネの会員募集受け取ったのかもしれませんがね。

木幡さんの楽しい授業を楽しみに学校に行く・行かないに関わらずたくさんのお子もたちが集まれる場所をぜひ確保してください。

【埼玉 Sさん】

茅ヶ崎の件、ひどい話ですねえ。

でも、爆発しないようにしてください。余り熱くならないことが肝心だと思います。現実をゲットすることに精力を使っ

てください。

おばかさんたちは、木幡さんのやっていることがいいとついでに

ていって思っているのだと思います。

同じ土俵に乗ったら、負けです。気をつけてください！

## 2. お料理対決！ リゾット(新宿)VS 冷し中華(熊谷)

お料理ーアスパラのリゾット

今日のお料理はアスパラのリゾット。

いつも通りに最初はみんなでレシピの確認。

だけど、4月からはちゃんとした食事になる様なお料理。

他に必要なものは何だろう？と話し合いに。

「サラダは？」「デザートにしよう」と試行錯誤。

結局サラダと白玉団子を付け合わせに。なかなか本格的な

お料理が定着してきました。

レシピからは簡単・お手軽みたいな印象を感じていたけれど、

なかなか大変...。あつという間にできるなんていうのはとてもとても無理でした。

みんなで下準備で一苦労。

何とか煮込むだけの状況になっても、卓上コンロの火が弱くて、

大鍋いっぱいのリゾットはなかなかグツグツいわない。四苦八苦しただ後にやっと完成！

いざ、食すとみんなからは

「結構うまいんじゃない？」との声。

おかわりする子も続出でした。

実はリゾットは苦手なぼくは、あまり気が進まなかった...

昔に食べたリゾットがどうも???といった感じで、米をチーズと一緒に食べるということからはしばらく遠ざかっていた

ただけれど、今日のリゾットはとてもおいしかった！

食わず嫌いを一つ克服できたのでした。

【ボラ いもちゃん】

今日のお料理はアスパラのリゾット。私は山ちゃん・ミッキー

・まっつぁんとデザートのお白玉団子を作ることに。白玉粉と分量の水を混ぜるだけなんですけど、水分が蒸発してくるせいか

ヒビが入っちゃったり、後から足した水が多すぎてベチャ

ベチャになったりして結構みんな苦戦していました。

アスパラのリゾットはとても美味しくてかなりのヒットでした！

白玉団子はあまり売れず...。手島さんと松本さんが作ったサラダのオリジナル

ドレッシングもとても美味しかったです。山ちゃんとまっつぁんが積極的に後片付けを

やってくれました。

どうやら早く片付けて私とカードゲームをやりたいということ

のようなのですが...理由はどうあれ良いことですね。

お料理の授業 冷やし中華

今日の料理は冷やし中華。今日も暑い熊谷ではもって

こいのメニュー。ただの麺を使っただけは芸がない。今日は麺を製麺所で購入。細めの縮れた麺でいつもとまた一味違う。

冷やし中華は材料を切って盛るだけのお手軽メニュー。

ハム、鳥のささみ、海藻、コーンにきゅうり、トマトをトッピング。

材料を切るのも争奪戦。そんなであつという間に準備完了。

いつもより1時間以上も早く出来上がった！

準備もさることながら、食べるのもあつという間のお料理。

普段はあまり食べないしーちゃんも完食。おなかも満足な

お料理でした。

## 3. 熊谷も高崎も学んでいます

【熊谷発 かおりん】

アクティビティー イメ ジュリー

毎週木曜日はアクティビティー。今日もまだかまだかと

水野さんを待つ子ども達。リョウくんは外で待っていた

ほど。

今日はイメジュリー。自分の感じたこと、想像したことを

画用紙に描いていく。うまい下手は関係ない。

「嬉しい・たのしい・怒ったこと・悲しいこと」それぞれ4

つのイメージに合う色を自分でクレヨンの中から選ぶ。

それぞれの感じたことをイメージしながら、目を閉じて

画用紙に描いていく。事物を描くのではなく、自分の

感じるままに、画用紙の上にクレヨンを走らせる。

次は、目を閉じ水野さんの話す物語の中の自分をイメ

ージし、そのお話の中で登場する人物からもらったものを

画用紙の上に描く。

自分のイメージしたものを描いていくことは結構難しい。

私自身も悩みながら行う。今までにない体験。

こうした経験をするとということも、フレネならではだなぁ。

【高崎発 平岡】

午前中は、日光の世界遺産東照宮などの調べ物。

午後は、歴史の話。図書館。ダーツでビンゴ。数学の話。

と盛りだくさんだった。

たのしかった

古代の話。なんで、5000年も昔のことがわかるの？というこ

とで、遺跡や文字の話をした。

さきちゃんもたい君もなんだかんだで聞いていた。

県名でやる日本地図のダーツでビンゴもみんなのりのり。

そして、

今日のJFにて、たい君の感想「ひさしぶりのべんきょう

たのしかった」

いい一日でした。

ダーツでビンゴ

ホワイトボードに日本地図貼って、先端に磁石が着いている

矢を投げる。当たった県でビンゴ遊び。

最初は、みんな当たらないけど、コツを教えてやってみると

やみつきになり面白い。

うわぁ、また太平洋。なんで日本海、なんて盛り上がる。

りーっち。「千葉でビンゴ」とたい君。

「じゃ、関東地方は狙わないようにしましょう。」と僕。

あー！自分で射止めて、賞品をゲットしたたい君

でした。

-----

デイリーフレネは月～金の平日刊です。

運動を進めていくには、たくさんの障害があります。それ

ら一つ一つをクリアーし、学びの場を全国各地に作ってい



きたいと思います。応援、よろしくお願いたします。  
 それでは、楽しい週末を！

=====  
 e-mail : sinjyuku@jfreinet.com  
 URL : http://www.jfreinet.com  
 =====

=====  
 デイリー・フレネ  
 ----- VOL/0525----- 2002/06/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. フレネ講座、大成功！（湘南発）
- 2. Tシャツを作ったよ（新宿発）
- 3. 熊谷でのお授業 磁石

=====  
 今日は何の日  
 1990 日系二世のアルベルト・フジモリがペルー大統領  
 に当選  
 この年、ぼくは二度目の南米旅行で7月にペルーの首都・リマに降り立った。二本人は大歓迎されたが...、  
 今はもはや...。  
 今日の花言葉  
 ひげなしこ「榮譽」  
 今日是谁の誕生日  
 徳川光圀（水戸藩主 1628）  
 今日の名言  
 「勝利なき平和でなければならない。勝者も敗者もない平和だけが長続きするのだ。」

ウッドロー・ウィルソン（米大統領）  
 - 1. フレネ講座、大成功！（湘南発）  
 教育委員会の圧力により、突然の会場変更...。しかし、多くのボランティアの方の活動で「木幡のおもしろフレネ講座」は、大成功！会場の湘南茅ヶ崎 A S A 3 F には幼児から大人まで40名ほどが集まりました。  
 前日、会員のけんご君パパから電話...、「会場変更で参加者のピストン輸送、場所もわかっていますから、行きますよ。」  
 涙が出るほど嬉しかったなあ...。  
 授業は、定番の群読「まつり」で大声を出し、まず、身体をほぐす。続、いて、水に浮くもの浮かないものを予想する。子ども達、水槽の前に集まり、ボールペンや1円玉を入れるたびに「浮いた！」「あーあ、沈んじゃった...」と、一喜一憂。  
 ジャガイモを浮かす方法も、スライスや小さくカット、くりぬくなど多種多様。塩を入れて大きなジャガイモを浮かすと「おおお！」の感動の声！  
 密度や比重に関する授業なんだけれど、同体積の水と油の重さを測ろうとすると、頼んでおいた秤がない。  
 「うちのお母さん、オッチョコチョイだから家に忘れてきたんだよ。」と小野さんのお子さん。爆笑。  
 最後は黒い画用紙に塩絵を書いてちゃんちゃん！  
 小野さんはじめ、たくさんの皆さん、ありがとうございました！来月も楽しい講座をやりませうね！  
 【ボランティアTさん】  
 無事8日の会が終わってよかったですね。  
 （中略）  
 お祭りの群読。不慣れで声は小さかったものの参加者の男の子ふたりの身体が、掛け声にあわせて揺れていまし

た。  
 また塩筆で絵を描く場面では、2枚・3枚目の紙を欲しがるなど子どもたちは楽しんだようです。  
 実験は準備のことなどでひやりとする場面もありましたが、間が開くと子どもたちの気持ちが散ってしまうので、実験助手を打ち合わせして、つけたらどうかと思った次第。  
 帰りに小野さんに送っていただきました。娘さんが抱えた三層の実験結果のペットボトル、無事御宅に到着したでしょうか。小野さん、ありがとうございました。  
 2. Tシャツを作ったよ（新宿発） テッシ  
 こんばんは。手島です。  
 ワールドカップ一色の毎日。自分が実際にプレーしているわけではないけれど、見ているだけでなかなか疲れてしまいます。でも、日本でワールドカップをやっているのを見ることができるのは、これで最後だろうなと思うとテレビにくぎ付けです。  
 では、みんなのようす  
 ものづくり - Tシャツづくり  
 今週のものづくりは、Tシャツ作り。とはいっても、自分で描いた絵や、自分の好きな絵を既成のシャツにプリントするというもの。特別な紙に印刷して、アイロンでシャツにプリントするという簡単なもの。  
 午前中に買い物にいき、必要なものを揃えて準備万端と思っていたら、落とし穴が...。  
 新宿フレネにあるパソコンプリンターでは使用できない事が発覚！急にどたばたと忙しいことに。一度作って印刷したものを、カラーコピーのお店に持って行って、もう一度専用の用紙に印刷...。  
 一時過ぎからみんなでお絵描き。色鉛筆を使う子、パソコンを使って絵を描く子、自分の好きなマンガの絵を用意して来た子...。みんなそれぞれの方法で、自分の気に入る様なシャツを作るために一生懸命。  
 ゆうこちゃんはいろいろな色を使って、フレネのみんなの絵。りょう君の絵は、大好きな新幹線に富士山が大爆発している！まつっあんも何だか面白い模様を...。  
 みんなそれぞれの絵ができあがって、コピー屋にいったのが、四時過ぎ...。結局全員分は完成せず、何人かは来週に持ちこしに。  
 でも、りょう君はできあがったシャツに着替えて家路についたり、みんなそれぞれにお気に入りのものができた様子。  
 これからもっと暑くなる季節。自分で作った、自分だけのシャツっていうのはなかなかいいのかも。実的なものづくりの一日となりました。  
 3. 熊谷でのお授業 磁石  
 暑い！アジー！熊谷は関東一、いや、場合によっては日本一暑いんです。そんな中、木幡の出張授業、磁石第3弾！今回からはいよいよ、方位磁石に入る。  
 合っても合わなくても...  
 仮説実験授業の方法であれこれ考える。棒磁石のS極をこすって作った針金磁石にS極を近づけると近づいてきた方に今度はN極を近づける。針金磁石はどういう反応をするか？  
 これは針金磁石にもNS両極ができるかを考える実験。討論の後、実験！結果は逃げていく！  
 「ヤッター！」と7歳アリシア。  
 横にいるしいちゃん、「アーちゃんは別の予想だったん

じゃないの？」  
「あ...、そうか...。」  
爆笑。

予想が合っても合わなくても、「ヤッター！」  
熊谷はとにかく授業に全員参加してくれるから嬉しいです。  
=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0526----- 2002/06/11

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
1. 目の回るような忙しさ、そして「お茶会」 新宿  
2. 本日の熊フレ コマ特集  
3. 高崎は「梅」  
=====

今日はなんの日  
1979 西部劇のジョン・ウェイン没  
今日の花言葉  
ばいも「威厳」  
今日は誰の誕生日  
川端康成(作家 1899)  
今日の名言  
「芸とは恥をかくことです」  
演ずることの後ろめたさがない奴には、芸人の工夫な  
かない。

「芸人」永 六輔 より  
忙しく、一日遅れのデイリーです。ごめんなさい。  
- 1. 目の回るような忙しさ、そして「お茶会」 新宿  
月曜日は比較的孩子が少ない、しかし、1週間分の仕事を調整し、段取りしなければいけないのでこちらは目の回るような忙しさ。  
「飛ぶ教室」沖縄のプランニングが決まったので、様々なチケットを予約し、お金も集めなければならない。沖縄の夏はエアチケットのダンピングがないので、通常の特割、早割、グループ割を駆使し、何とか安いチケットを取ろうとするがあまり効果なし。同時に「飛ぶ教室」のための授業も企画しなければならない。  
そんなこんなの一日で瞬く間に過ぎてしまった。「磁石」の授業、頼みのゆうこちゃん、「お茶会やるから、今日はやんない。」木幡、本日は授業なしでした。  
さて、そのお茶会とは？

【ボラ・まやこ】  
今日は、新宿フレネの癒しの場、非常階段で開かれているお茶会について皆さんに紹介したくてメールしました。  
昨日は「お茶会？おばさんっばい」「井戸端って感じだよね」とか何とか、数人の人たちに言われて、なんだか悲しかったんですけど。  
お茶会は、主に祐子ちゃんとボラ松本で開かれています。毎日一人くらいゲストを呼んで、お話に参加してもらっています。何をするかって言うと、特別何をするってわけでもなく、ペットポトルの飲み物を持って、外の非常階段に座ってたわいもないお喋りをするのです。  
あの有名な、「明日天の川のシャツを着て来て手島さん」(作詞

ゆうこ)の歌も、このお茶会で作られました。そのほか「ウッチーはイチローに似てるね」(作詞ゆうこ)や、ゆうこちゃんによって詠まれた「ハイク」(ネタは主に各ボランティア、木幡さん、フレネの友達です。)なども毎日作られています。  
祐子ちゃんと二人でゆっくりお喋りしていると、祐子ちゃんが見ている彼女の世界を時々、垣間見ることができます。フレネでみんなと何かをするときは、受動的であまり口を利かないのに、最近「～さんて、だよね」「わたし～したいの。」「今日は寂しい。」とか彼女の気持ちを口にしてくれることが多くなりました。(今までもそうかもしれないけれど...)  
祐子ちゃんの口から彼女の意見や気持ちが出てきたとき、私は「なんで？」とか「なにが？」とか「そうだね、」とか、話を広げられるような返事をしているようにします。  
祐子ちゃんと歌を歌ったり、詩を作ったり、お話ししたりしていると彼女の中には彼女自身が生んだいろんな思いがあるんだなと感じるようになりました。語彙が少なく、表現方法も少ないような気はするのですが(私は彼女が泣いているところや怒っているところを見たことがない。...このまえ、思わず吹き出してしてところを見ちゃいました。「ぶっ、...やだあ、わらっちゃった」とかいいながら)、言葉に出さないものはやっぱりあるんだなと思ったのです。  
みんなでお喋りしているときに、表情が固まって長い時間黙っている祐子ちゃんや、誰かに何かを伝えたいとき、「なんていえばいい?...私の代わりに言って。」と言う祐子ちゃんがいる反面で。  
【スタ・テッシー】  
昨日は仕事じゃないのに新宿へ。もちろん日本戦を観戦しに。いやいや、わざわざそこまでした甲斐あって日本ワールドカップ初勝利！試合終了後コマ劇前でわいわいがやがや。稲本のTシャツ着ていたぼくは胴上げまでされて帰ってきました。久々のお祭り騒ぎを楽しんできました。では、今日のみんな。  
と、いきたいけれど、今日はなんだかスローペース。男の子達はサッカーをしにいたけれど、他には特に何もおこらず。静かな一日で、授業もさきちゃんが数学、英語を一本づつ受けたのみ。だったらサッカーの話をし続けて終わってしまったのでした。  
休みの日に充電しなくてサッカー見て放電してしまったのかな？(人のこといえないかも??)  
また明日から一つ気合いを入れて頑張りましょう！

2. 本日の熊フレ コマ特集 スタ・かおりん

早いもので6月も二桁。暑い日が続きます。暑さに負けずがんばりたいです。今週も始まりました。皆さんよろしくお願ひします。気が付いたら、長めになってました。あしからず。

ものづくり こまづくり

以前木幡さんがたくさん不思議なコマを持ってきた。永久に回りつづけるコマ、コマを見てから手を見るところのように動いて見えるコマ。逆に回るコマなど。その中のひとつに、半円は黒で塗りつぶされ、その半分はケーキのように4等分。それぞれ模様がついている。そのコマを見ていると、黒一色で模様が描いてあるのに、なんと！茶色、緑などの色が見えてくるのだ。

「これは、簡単にできそうだね！試してごらんよ。」と言う木幡さんの声に触発され、しーちゃんがミーティングで提案し、今日のものづくりとなった。

どうなる？違う色は出てくるのかな？

前途多難？

実物と同じものにする、半径4cmこまではよい。模様をつけていくのにコンパスを利用する。模様によつては、半径4mm。説明の時点でブーイング。

「こんな細けーのできねーよ。めんどくせー。」と早速きぐちゃん。もちろん予想通り。倍にした大きさの物の例もあげてみたが...。みんな面倒で、かんしゃく起こしちゃうかななんて心配したけれど、みんな没頭している。

「なんなのこのコンパス！」なんて愚痴りながらもみんな作り上げていく。

「色は、黒じゃないとだめなのかな？他の色だとどうなんだろう？」

「カラフルにしてみよう。」

新たな発想がどんどん飛び出す。コンパスと悪戦苦闘しながらも、みんな作り上げていく。

なんとびっくり、黒以外の色でも他の色が見えてくる。紫色のきぐちゃんのコマからは、赤紫など様々な濃淡の紫が。みず色だと黄緑が見えてきたり。新たな発見。ものは試しとはまさにこのことだね。

ミニミニこま

直径8cmのコマでもみんな苦労しているのに、果敢にもその半分の大きさのコマを作り始めた子がいる。なんとエリ君。もちろん模様の部分も半分。4mmのものは当然2mmの半径をコンパスでつけていかなければならない。

「またずれた。あーストレスが溜まる。」と言いながら始めにやると決めたことは貫き通すエリ君。最後まで作り上げた。とても小さなコマが出来上がった。ただのコマならできるけれど、模様がとてつもなく大変。回すと、ビューーンと他のコマよりも勢いがいい。もちろん、色も変わって見える。すごいぞエリ君。

特大こま

ミニミニこまがあれば、逆に特大コマを作ったしーちゃん。半径16cmみんなの顔よりも大きいコマ。竹とんぼを回すように、手のひらを使って回す。ゆっくりだけど、よく回るこまができました。コマの親子ができました。普通の大きさのコマが子どもだと、しーちゃんのコまはおじいちゃんだね。

じゃがじゃがいもいも。ほっくほく。

体験にやってきたミーちゃん。一緒に来たお母さんが買ひ物袋を差し出す。中にはなんとジャガイモたち！「昨日、お父さんと一緒に掘ったんです。皆さんでどうぞ。」と、袋いっぱいジャガイモ。

遠慮なくいただき、早速茹でてみんなで食べました！アツアツ。ホクホク。新ジャガのせいか皮はすぐに向けた。「ほくほくしてておいしいー。」とみんな満面の笑み。おいしいものを食べると顔が緩んじやうよね。あつという間に完売になった。

「昨日、家で食べたのよりもおいしいよ！」ときぐちゃん。「うちでも試してみよう！」と皮まで食べていたボラななちゃん。やっぱり取れたてはうまい！この言葉につきますな。

3. 高崎は「梅」

午前中は、梅ジュースの下準備に、ジャガイモのための雑草取りに、タイピング練習。

午後は、お散歩で芸術鑑賞に、コラージュ、最後に数学の勉強と、ゲームする暇もなく。

僕は、ボラすがの持ってきてくれた梅で、梅酒が作れるそうで、すごい楽しみだったり・・・

梅酒サワーをのみながらのめーるでっす。

ところで、ポルトガルが勝ちました。

フィーゴは、解説者が言うほど、良くない気が・・・二点目のアシストはさすがだけども。

じゃがじゃがじゃん

暑い中、ジャガイモのために雑草取り。さきちゃん、一輪車(乗るやつではない。ふと、なんと言うのか・・・酔っぱらっています。)を用意して、頑張る。

「うぁー、ジャガイモが出来ている。」土から顔を出しているジャガイモを見つけて、満面の笑みのさきちゃん。

収穫が楽しみです。

おうめ！

ぼらすかが、梅ジュースを作ろうと新鮮な梅を持ってきてくれました。

秤にざるを載せて、1kg分の梅を量りました。ざるの重さが200グラムぐらい、1200グラムの目盛りまで梅をざるに入れていく。

少し多めになったさきちゃん「多めで良いよね」

「うん。青梅でいいよね。」と僕。気づかれなかったけど、あまりしつこく言わない僕でした。

青い梅、おうめと多め。駄洒落ですよ。

数学

基本的なところからやろうかなと思っていただけ、梅ジュースからはじめようと思った。

梅をいくつかで1000グラム量ったので、梅一個分を文字式であらわしてもらった。

自分で実際にやったことを利用して、数学のお勉強。そんなに長い時間ではないけど、ぶうわーとやりました。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0527----- 2002/06/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネ新宿あれこれ
2. 本日の熊フレ スタ・かおりん



3. 高崎も暑かった フレ高便り 平岡

=====

今日はなんの日  
 645 中大兄皇子が蘇我入鹿を討ち、大化の改新始まる  
 今日の花言葉  
 もくせい草「魅力」  
 今日は誰の誕生日  
 アンネ・フランク（作家 1929）  
 今日の名言  
 「今は、芸人を育てる客が少なくなったなあ。いい客が芸人を育てるんですよ」

「芸人」永 六輔 より

- 1. ジャパンフレネ新宿あれこれ

とうこちゃんの4コママンガ&りょうちゃんの作文  
 とうこちゃんが4コママンガを描いてきた。  
 「りょうちゃん、とうこちゃんのマンガを作文にしなよ。」  
 「えー、やりたくない。」と作文が嫌いなりょうちゃん。  
 でも、マンガを見て、「やってみようかなあ...」とチャレンジ。  
**【マンガのあらすじ】**  
 えさに小魚を使って釣りをしている。大きな魚がそれに食いつこうとした瞬間。小魚が大きな魚に食いついて、釣り上げてしまう。

鵜飼いの小魚版といったところ  
 一所懸命作文を書いていたりょうちゃん、「できたよー！」。  
**【りょうちゃんの作文】**  
 さかなつりをしていました。そのさかなはいきていました。おおきなさかながきましたが、ぶんぶんぶんとかみつきました。なんだ、こりゃ？  
 「ぶんぶんぶん」というところがいいねえ。200字にふくらませる練習を続けると、もっと、どんどん良くなるね！  
 「りょうちゃん、また、やる？」  
 「うん」  
 「わー！私のマンガが教材になった！」と、とうこちゃん。  
 二人とも、よかった、よかった。

キャンプの食事はなんにしよう？  
 「やまちゃん、キャンプの食事決めなくちゃ。」とミッキー。  
 「飛ぶ教室」沖縄では最初の3日間、西表島でキャンプの予定。ぐるーぶを作り、食事をつくることを伝えておいた。

しかし、調理器具、ガスコンロなどの関係でまとめて作る

かもしれない。  
 「チャーハンでいいんじゃない。」とやまちゃん。  
 「全部、チャーハンというわけにはいかないよ。」  
 それを聞いていた木幡、「チャーハンもいろいろ種類あるから、いけるんじゃない？納豆チャーハン、キムチチャーハン...。」  
 「わっはははは！納豆チャーハンおいしいよね！」  
 彼らなりに、メニューを考えていました。  
 13日から「沖縄」の授業が始まります。

-----

**【青目のテッシー】**  
 今日は、なんとも子どもの数の多い日。みんなが帰ったあとに数えてみると、なんと17人！！こんな活気のあった日の後、一人でスペースに残っているのはなんとも寂しい...。キーボードの音がカチカチ響いています。  
 では、きょうのみんな。  
 ミーティング

今日のミーティング議長はさきちゃん、書記とうこちゃんでした。少しいろいろ話し合わなければならないことがあったけれど、すんなり終わりました。

1. スケジュールについて  
 これは木幡さんからのお願い。一週間分の授業を前発表しているけれど、最近あまり参加率が良くない。興味があるかないかは、やってみてから分かるんじゃないかな？とりあえずは、いろいろな授業を受けてみて欲しい。また、最近流行の卓球。やっぱり授業をやっている横でやられると、なかなか大変。どうしても興奮してくると大きな声も出ちゃうしね。そこで、しっかりとスケジュールとして時間を決めて欲しい。

さらには、ボラ・うちーから。  
 午前中は日本語・基礎数学を中心に勉強の時間。だけど、最近はなかなかみんな賑やか。もちろん勉強している子もいるわけで、結構注意の音が飛ぶ状況。せめて、他の人の邪魔はしないように。

2. JF's LAWについて  
 けんご君からの確認。白紙撤回後に、いくつか作られたLAW。しっかり書いておかないと忘れちゃうよ、とのこと。いくつかのものが、付け足されました。

3. ボラ・まよこからの伝言  
 最近ボラ・まよこに対して、男の子達の態度があまりよくない。本人からしっかりと伝えて欲しいとの事があったので、ミーティングに。  
 ボランティアの方や僕も含めて、子どもからの態度が度を過ぎるようなことは良くあります。たとえ僕たちがみんなより年上だからといっても、許容できないものももちろんあるし、子どもと同じように悩んでしまう。みんなが甘えていい部分はもちろんあるし、甘えられるような存在になれるなら、それはとても嬉しいことです。しかし、甘えるということは何をしてもいいということではなくて、僕たちの立場から言えば、もちろん全てのことを許容することではありません。やっぱり、嫌なものは嫌だから。  
 今日の話でこんなことが少し伝えられていたなら幸いです。

2. 本日の熊フレ スタ・かおりん  
 絵葉書が着いた！！  
 郵便屋さんから一枚の葉書が着いた。宛名を見ると「JF高崎から！以前高崎では絵手紙をやったと聞いていたが、そのうちの一枚を熊谷へ送ってくれたようだ。葉書には一輪の花と花に添えた詩が書いてあった。突然の葉書に驚き！早速返事を書こう。「誰か書く？」と聞いたけれど、手紙を書きなれていないせいも、反応が薄かったので、代表してわたくしめが。どんな葉書が届くかお楽しみに！  
 今はメールが主流だけど、葉書でのやり取りもまたいい。私はとても好きだ。こんな形で子ども達同士の交流ができれば素敵だと思う。

密集  
 暑いのでよし授をばっばと終わらせた。しかし、暑いのに、人口密度の高いテーブルがある。丸テーブルに6人。みんなでもミノをやっている。積み木を並べて倒すのではなく、木に刻まれている数字をあわせていくゲーム。終わった時点での数字の小さい人の勝ち！といういたって単純なゲーム。誰でもできるし、何人でもできる。ゲームにみんな一喜一憂。今日いた子ども全員で楽し

んでいる。ゲームもさることながら、ルールのわからない子に丁寧に教える、きぐちゃんやエリくん。ただ楽しむだけじゃないんだよね。

暑いので新宿の子ども達のように外で遊ぶことが少なくなったので明日は思いっきりからだを動かして欲しいな。私も、明日ユータ君との卓球対決に備えて寝なくては。今のところ2勝1敗。明日も負けられない！

それでは、お疲れ様でした。

3. 高崎も暑かった フレ高便り 平岡

今日は、さすがに暑かった。ホールで、たい君と少し遊ぶともう汗だく。

ところで、紫陽花の花の色の話。フレネには、白い紫陽花の花が咲いている。僕は知らなかったのだけど、紫陽花の花の色は毎年違うらしい。青だったり赤だったり。

ある人の話によると、土のp hにより花の色が変わる。花の色は、リトマス試験紙のようなものなのだそう。そうすると、白い花は？

さきちゃんのママから聞きました。白い紫陽花は珍しいらしい。

おもしろい話を聞いたので、実験してみたい。その前に、紫陽花の花の秘密知ませんか？その時、思い出したのが、地下に咲く花の話。なぜ、花は色鮮やかに美しいのか？と疑問に思いました。

うめじゅーす

一キ口の梅にだいたい800gの砂糖を用意する。

みんなで、爪楊枝で梅に穴を開ける。

一つずつ丁寧にぶすぶす。明けたら瓶の中にポイ。

お次は、お砂糖サラサラ。

なんだかんだで、一時間ぐらいがんばりました。

きっとおいしいジュースが出来ることでしょう。

やると言うこと

「やってみないとわからない。」でもね。

何かをやってみようという気持ちはすごいと思う。

でもね。

フレネの近くにオカリナ作りを教えてくれる人がいるらしい。しかも、オカリナの吹き方も教えてくれるらしい。自分で作ったオカリナで音楽が出来るなんて。なんてすばらしいことでしょう。

「今度オカリナを作ってみない？」と僕。

「やる。」とたい君。

「いつが都合がいいの？」

あまり僕の話聞いてくれておらず、そっけない返事。そこで、「オカリナ作りの人に頼むのだから、自分勝手にやめるということはだめだよ。やるのもやらないのも自由ということではないよ。」

「それは、ちょっと」とたい君。

「どうしても出来ないときはあるかもしれないけど、オカリナを作るために最大限の努力はしないと。よく考えといて。」

僕の頭の中には、お願いをしておいて、誰も来ないということがよぎっていた。別にこんなことを言わなくても、僕が連絡を取れば実現していたかも知れない。少なくとも、日程を決めることは出来る。

でも。

こんなことを言って、やらないなんてことになるのはもったいない。

でも。

やることはすごいこと。

やると言うてできないこともあるかもしれない。

それでも、やることはすごいこと。

やってみないとわからない。

何度失敗しても良い、それをやり続けるなら。

でもね。やるということはすごいこと。

そのゴールに向けて最大限の努力をすること。

やると言うてから、努力をするのかも知れない。

でもね。

僕は、その努力こそ崇拜する。

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0528----- 2002/06/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1.The ping pong in Kumagaya.

2. 静かな一日には... 新宿発テッシー

3. ジャパンフレネのアクティビティとサタデースクール(3)

=====

今日はなんの日

1948 太宰治が愛人と玉川上水で入水自殺

今日の花言葉

ジギタリス「胸の思い」

今日は誰の誕生日

シジマル(サッカー ブラジル 1962)

今日の名言

「私たちには偉大なことはできません。偉大な愛で小さなことをするだけです。」

マザー・テレサ

- 1.The ping pong in Kumagaya.

金曜日、山梨の小学校の校内研究会に呼ばれているので、高崎、熊谷にいけない。熊谷では体育館で遊ぶということなので、木幡、行ってきました。愛用のマイ卓球ラケットを持って...

実は、中学校時代卓球部にいた木幡、自分でいうのもなんですが、結構うまいんですね。ゆうた君、えり君を一蹴！スタ・かおりんとの一戦は...？

【スタ・かおりん】

お散歩の授業 体育館

今日は体育館。最近外でからだを動かす機会が少ないので、いいチャンス。バレー・卓球・バトミントン。みんなそれぞれにやる気まんまん。もちろん私もジャージ持参で挑む。みんなの元気で雨雲が吹き飛ばすといいな。

木幡マン登場

木幡マン登場。金曜日仕事なので、本日登場!!!

「2時ごろには行くから。」との連絡だったけれど、姿は見えず、「もしかして、迷子じゃないの？」ユータ君。駅からまっすぐだし迷いようもないんだけど...。とうわさをすればなんとやらでやってきた。

「木幡さん、やろう。」とユータ君、エリ君にスタカオリ。

卓球経験者の木幡さんに挑むが...。歯が立たない...

「強すぎ...。サーブは普通に返してもだめなんだよ。」

シャキーンとスマッシュ。カットのサーブとやっぱり違う。「僕、フレネの中で一番強いね。」と木幡さん。悔しいけれど事実なり…。

木幡 v s スタかおり

ユータ君エリ君も食いついていくが木幡さんになかなか。「吉田さん（スタカオリ）は5点も取れませんよ。」とエリ君。木幡さんも「僕から、5点取れたら、ジュースをおごってあげるよ。」

「じゃあ、5点取れなかったら、ジュースをおごります。」と売り言葉に買い言葉で木幡 v s スタカオリ

案の定、木幡さんのカットサーブは取れないけれど、自分のサーブと、木幡さんのミスを誘ってムフフフ。なんととりました12点。もちろんジュースもみんなにおごってもらいました。「侮りすぎたよなあ。」と木幡さん。ドンくさそうだけど、実は機敏な動きなのさ。(by スタかおり)

バミントン

「俺、小さい時バミントンっていえなかったんだよね。」ときぐちゃん。バミントンは苦手。と言いながらもしゅん君、リョウくんと一緒にバミントンするきぐちゃん。ショータ君はボラひろちゃんと一緒に対決。ショータくんはいっぱい汗をかきながらがんばった。汗をいっぱいかいたけれど、「楽しかった。」と感想。汗をかくとべたべたするけれど、からだを動かすのは気持ちがいいよね。

【トラブル かおりん】

卓球にてエリ君がかんしゃくを起こした。私のほうが下手だけれど、私に負けそうになると「もうやる気がない。」と試合放棄状態。

試合の最中も売り言葉に買い言葉でからかわれていると感じたのもあったようで、目に涙。

少し話を聞くと、私との試合云々より、過去に卓球をやりながらかなりからかわれた経験があった事を思い出してしまったようだ。

木幡さんともいつものやり取りでも、腹を立てていたようだ。そんな様子をみんな気にしていた。きぐちゃんが声をかけ何か話をしたようだけれど、今日の感想は「もう来ません。さようなら。」の文字。本当にもう来ないのかなあ。

-----

えり君、ぼくと他の人が卓球をやっているとき、ぼくの耳元で「弱い人をいたぶって、ひどいんじゃないですか」と何十回もつぶやく。これは、かなり不愉快。

かおりんと卓球をやっていたときに、ぼくの「君は弱い」の冗談に腹を立てたようだ。まあ、この辺はいつものやり取りなんだけれど、「君がぼくにしつこく言っていた事とこの事は同質なんだよ。わかる？」がわかんないみたいだなあ…。(木幡)

2. 静かな一日には… 新宿発テッシー

今日は朝から雨。新宿フレネも少し停滞気味。昨日とは打って変わって人の少ない日でした。

これからもっと雨の多くなる時期。少しゆっくりに進むのかな？

では、きょうのみんな。

お料理大会！

朝から人が少ないので、ボラ・うちーと何をしようか相談。せっかくだからお昼を作ろうということに。

ゆうこちゃんとうちーとぼくで何を作るか相談。

「サンドイッチは？」

「ハンバーグは？」

なんていろいろなメニューが出てくるけど、安く作ろうということで、ナスとトマトのスパゲティーに。

買い物から帰ってきてから、さっそく調理開始。

ナスを切って、トマトと煮込んで味付け。

パスタを茹でて、上からソースをかければ出来上がり。

うちーの作ったソースもおいしくて、なかなかの出来ばえ。一人120円という値段にも感動！

「あーお腹いっぱい…」と置いていたら、みんなはまだ食べたりない様子。

「フレンチトーストを作ろう」ということで、第2段。

再度買い出しに行って、調理開始。

今度もあっという間に出来上がり。ふんわりおいしそう。

ひいちゃんはパンの耳を使って一工夫の料理。

食べてみると…「おいしい！」

ファーストフードのお店で売っているような味に出来上がっている。ポリポリつまめるところもなかなかの工夫！突然のお料理だったけれど、みんなでおいしくいただきました。

ものづくりーカレンダー

今日はゆうこちゃんの提案でカレンダーづくり。

パソコンで枠を作って、あとはみんなのオリジナル。

「6月って行ったら何かなあ？」

「あじさい？」

「水色がいいかな？」

こんな調子で、みんな思い思いのカレンダーを作成。

うちーのカレンダーは、6月7日のところが目立つようになっている。

「??? なんの日だっけ???」

「ぼくの誕生日ですよ」

「もう過ぎていくじゃん…」

新宿フレネの入り口には、カレンダーもはってあり、とても、賑やかになりました。

3. ジャパンフレネのアクティビティとサタデースクール

この4月からジャパンフレネの実験的な試みとして、JF熊谷ではアクティビティー（身体活動、芸術活動）が行われている。9月からはその成果を受けて新宿、高崎で実践する予定だ。

アクティビティーの意味について水野しづえさん（埼玉「選択登校」を考える会代表、ファミリーカウンセラー）に書いてもらったので何回かに分けて連載しています。

----- (3)

今までの活動とこれからの予定

<アクティビティ>

主にイメージリーの方法を利用しています。今後は他法も

とりいれていきます。

イメージリーワーク

(イメージを取り扱うことの大切さは、哲学者中村雄二郎がその著書の中で述べています。「演劇的知」に絵画という切り口で取り組んでいます。)

自分の中のイメージを見える形(主に描画、かけない子は色を

塗ることでよい)に落とすという作業です。他者との対話は通

常言語を使用しますが、言語以外の手段をつかって自分の気持

ちや感じていることのレッスンです。多彩な表現が見られま



す。  
だって、みんな違う存在なんですから。  
自分の中心感覚を育てる試みでもあります。いつでも何回でも  
取り組めます。自分の気持ちにぴったり合う色を選んで描く  
落書きのようなものです。

アイマスクをして物を作ったり、絵を描く。  
見える世界（操作が可能）ではないところで自分の手が意識  
から開放されたとき今までとは違った世界を体験することが出来  
ます。  
はっとしたり、ギョッとしたり、あらまあ...！と思ったり。  
自分の感覚を信じるのがもっとも大切です。感じたことを  
言葉ではなく、色や形のイメージにします。ここから出発です。

左手で語る世界と右手で語る世界、二つの世界を対話さ  
せる。  
右手をつかさどる左脳、そして左手をつかさどる右脳。その  
両方をつかって異なる世界を結びます。  
一番いやだった事を思い出して色を選びます。一番嬉しいこ  
とや自信があることを思い出して色を選びます。それぞれを右手、  
左手に持って自由に色を塗ります。混じったりしても良いし、  
右手と左手で対話をさせてみます。  
描きながらどんなことが思いに浮かんで繰るでしょう。浮か  
び上がる思いを捕らえてみましょう。

アートセラピー 卵のなかから何が生まれる？（卵画法）  
楕円のかたちが何に見えるか？たまごにみえたらそれにひび  
をいれます。この卵はふしぎな卵。何でもうまれるふしぎな卵。何  
が生まれるか絵に描こう。  
ついでに洞穴から見える世界も...（洞穴画法）。  
おなじように楕円を書いて、手前の世界にわたしがいるとし  
たら、外に何が見えるかな？洞穴から出て行くためには  
だったらいいかなあ？

風景構成法  
すぐれてコスモロジカルな技法です。まだ取り組んではいま  
せんが、集団でも可能な技法です。  
- - - - -（続く）

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com  
URL : http://www.jfreinet.com

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0529----- 2002/06/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 「飛ぶ教室」のお授業が始まった！ JF新宿
2. お料理対決 肉詰め（新宿）VS ドライカレー（熊谷）

3. 熊谷のアクティビティー

=====

今日はなんの日  
1777 星条旗がアメリカの国旗と制定される  
今日の花言葉  
るりはこべ「追想」  
今日は誰の誕生日  
椎名誠（作家 1944）  
今日の名言  
「したくないことはしない一生であれ」

山田風太郎（作家）

- 1. 「飛ぶ教室」のお授業が始まった！ JF新宿  
ジャパンフレネ、今期の体験学習「飛ぶ教室」は7月13日  
から12泊13日の沖縄・鳩間島と9月20日から2泊3日の花巻  
・賢治祭。

そのためのお授業が始まった！  
「よだかの星」のアニメーションと新聞作り  
まずは、読み聞かせからスタート。とりあえず、「なめと  
こ山のくま」、「セロ引きのゴージュ」、「注文の多い料  
理店」、「よだかの星」の絵本を用意。「なめとこ山のく  
ま」以外は、みんな読んでいるみたい。  
『よだかの星』を読んでよ。このお話、大好きなんだ。」  
と、さきちゃん。ソファに座る木幡を囲んで、りょうち  
ちゃん、さきちゃん、とうこちゃん、れんげちゃん、ゆうこ  
ちゃん...。  
ゆっくり読んだ後、恒例のアニメーション。内容をクイズ形  
式で質問。

「タカが強要した名前は？」  
「市蔵！」  
「よだかの兄弟は？」  
「かわせみ！」「はちどり！？」「ハチ雀じゃなかったっ  
け？」  
「よだかは遠くに行くっていうけれど、遠くってどこ？」  
「天国」  
「だれもよだかを馬鹿にしないところ。」  
このへんは賢治の思想に直接的に関わってくる。さ  
らに突っ込んで質問する。

「どうして、遠くに行きたいの？」  
「タカに殺されるから」  
「自分も虫を食べて生きている。今度はタカに殺される。  
そんな生活が嫌になったのかなあ...。」  
結論付けることは、あえてしない。思ったところを語れ  
ればそれでいい。みんな、しみりと聞いてくれたな  
あ。最終課題は、このお話から新聞を作ること。  
感じたこと、賢治の言いたかったこと、イラストやカッ  
トも自由。新聞のタイトルも自由。  
さっそく、ゆうこちゃんが作ってくれました。

【かなしい新聞】  
かなしい本だと思いました。この本が好きになりました。  
みんな、この本を読んで下さい。（中略）花巻に行き、  
いっぱいメモしたいです。いっぱい本を読んで勉強した  
いです。（後略）

「クイズコーナー」もありました。  
「亀がのむのはなんですか？」  
「ゆうこちゃん、このクイズの答えはなあに？」  
「コーラだよ。」  
なあるほど...。  
「失われた鉄道」を歩こう！

「北海道、本州、四国、九州にあって、沖縄にないものなあに？」

「雪！」「電車！」

沖縄に行ったことがある子がかなりいるので、簡単に出てくる。

「沖縄には、どうして鉄道がないの？」

「戦争があったから。」

でもどんな戦争があったのかは知らない。もちろん何十万人も人がなくなったことも…。ここでは詳細は説明しないが、実体験でそのことをイメージしていきたい。一般的には平和祈念館や基地の問題からアプローチしていくが、木幡流は「失われた鉄道」を探るところからスタートする。国土地理院発行の二万五千分の一・五万分の一の那覇・与那原の地図、そして大正時代の同地区の地図を照らし合わせる。

「昔の地図に、線路の印があるね。今の地図と比べてみよう。」

かつて線路だったところが、道路として残っていることがわかる。

「これが鉄道跡だってこと、実際に歩いて、何を見ればわかる？」

「砂利が残ってるの？」「わかった！電線？」

これは川に橋げたが残っているかどうかだ。

「沖縄の場合は、もっと決定的なことわかるよ。」

銃弾の跡が残っているかどうかで、戦前の橋かどうかかわかる。

「沖縄の最終日、那覇に泊まるけれど、興味のある人、一緒に歩かないか？」

今から、12年前、やはり鉄道跡を探して、那覇から与那原まで歩いたことがある。そのとき、忘れられた川の両端に銃弾の残っている橋げたを発見したり、砂糖きび畑をまっすぐ突っ切る道（もちろん鉄道跡）を歩いたりした。今にもむこうから機関車が走ってくるような錯覚にとらわれた。

どうでしょうか？お子様方…。

大正時代の地図は九段の国土地理院関東測量部でコピーできます。有料500円。

授業の時、集中できない何人ががいて残念。授業受ける身体を作るのは、大変だね。同時にこちらの教材の問題もある。しかし、聞いてくれないとこっちの身体もなえてくる。むずかしいなあ。

## 2. お料理対決 肉詰め（新宿）VS ドライカレー（熊谷）

-----（青目のテッシー）

お料理 - ビーマン肉詰め

今日のお料理はビーマン肉詰め。去年に作った記憶が少しあるので少し気楽。

付け合わせは、マッシュポテト、コンソメスープ。いつも通りにチームわけ。買い物組が帰ってくるとすぐに調理開始。なかなかみんな慣れてきていて、野菜を切ったりするのも、はい！毎週毎週お料理をしてきている効果かな。出来上がりは、とてもおいしい！

「何個食べていいの？」なんて声も。

だけど、少したくさん作りすぎたみたい。だんだんみんなが食べるペースが落ちてくる…。結構な量が余ってしまいました。

こんな時は、大人の出番。ボラ・いもちゃんとぼくの男性チームで、箸を伸ばす。いつものお昼の倍以上の量をたいらげました。

食べ終わってからは、しばらくお腹が苦しくて動くのも辛いくらい。いやいや、とても大食漢とは言えないばかりは椅子から動けないのでした。

-----（かおりん）

お料理の授業 ドライカレー

今日はドライカレー。以前評判だったメニュー。アンコールに答えて再び登場。玉ねぎと牛のひき肉カレー粉はボラ高田さんが海外に行った時に買って来てくれた本場もの。ご飯はバターライスを炊き込む。今日は手作りフレンチドレッシングでサラダもつけて。おなかもグーと呼んでいる。手早くパバぱっと行きましょう。

玉ねぎ一袋

玉ねぎは以前しゅんくんが持って来てくれた新玉！平気だと思ったけれどちょっと量が足りなそう。買出しリストには挙げなかったので急いで買出し組み、久々登場ボラウッチーの携帯電話に連絡。

「もしもし、玉ねぎ足りないから一袋追加ね！もう買出し終わっちゃった？平気かなあ？お願いします！」と勢いよく話すスタかおり。その電話の奥から「あの～、新宿のボラウッチーなんですけど、玉ねぎは届けられないっす。」と…。

そうです。熊谷のボラウッチーではなく、新宿のボラウッチーに電話をかけたしまったの…。私の勢いに押されて、なかなか名乗れなかったようだ。ごめんなさい。お騒がせしました。東京からは玉ねぎ届けられないよね。

涙、なみだ、涙

新ジャガならぬ、新玉ねぎを今日はたくさん使用。バターライスにも、もちろんドライカレーにも。玉ねぎをみじん切りするが、すっごくしみる。切っている人だけではなく、周りの人も泣く泣く…。ユータ君きぐちゃん、しーちゃん、ショータ君、スタかおり、ほとんどの人が玉ねぎにやられたのだった。

泣きながらも、がんばって切ったかいがあってもおいしいドライカレーとバターライスだった。

## 3. 熊谷のアクティビティー

アクティビティー ぐうぜんからの彫塑(2)

前回、アイマスクをしながらこねてできた偶然の形をした粘土。今日はその粘土を彫刻刀で掘り、着色をする。着色の仕方もちろん偶然。絵の具で色を塗ったものを水で流す。すると意図したものとまた違った色合いになる。

絵の具を塗ると言うより、ぶっ掛けていく。大胆な行動に大はしゃぎ。特にしーちゃんは「いいの？」なんて聞きながらも大胆にぶっ掛けていました。彫刻刀で模様をつけた部分、手のしわの部分に色が入り込んで濃くなったりと色の出方も偶然。最初にどんな色を塗ったのかわからないくらい、微妙な色合いが出ている。もう2度作れない立派な作品が出来上がった。まさに世界でたった1つの作品たち。

何に見える？

偶然の形、偶然の色からできた作品。自分ではどんなものに見立てて作ったのか題をつける。お互いの作品を見合っ、いいところや、自分はこう思うよということと言い合う。

ユータ君の作品。穴がいっぱいあいている。本人は「吉見百穴」イメージして「吉見27」(27個穴があいて

いるからだそうだ。) その作品をスタかおりはオカリナのように見えたし、レンコンのようにも見える。ショータ君の作品は、ネッシーや、キングゴブラ、巻貝など、人によって見え方はいろいろだし、お互いのいいところも言い合った。  
みんな今までにやったことのない活動をし、とまどいがあったようだけれども、楽しくできたようだ。また機会があったら、是非やりたい!

-----  
本日は日本とチュニジアの世紀の対決。チュニジアといえば、1984年のフレネ教育者国際集会で知り合ったガールフレンド、エディア・サイドの国だ。どうしているかなあ?

れんげちゃん、スタ・平岡のお姉ちゃん...、大阪・長居競技場に行っちゃった。木幡はその時間、山梨県の小学校で講演しています。とほほ...。  
デイリーフレネは月～金の平日刊です。楽しい週末を！ニッポン！チャッチャッチャ！

=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0530----- 2002/06/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 秋葉原にて パズルはここに限る
- 2. JF新宿あれこれ
- 3. ジャパンフレネのアクティビティとサタデースクール

=====

今日はなんの日  
1972 アメリカでウォーターゲート事件起きる  
今日の花言葉  
しるつめ草「感化」  
今日は誰の誕生日  
ドリアン助川(叫ぶ詩人の会 1962)  
今日の名言  
「医者生活の安定を約束していた。しかし、ぼくは画が描きたかったのだ。」

手塚治虫(漫画家)

- 1. 秋葉原にて パズルはここに限る  
日曜日の秋葉原の雑踏に出る。目当ては秋葉原デパート(秋葉原駅前)の平野さんの出店。月に20日間、パズルの店を出す。知る人ぞ知る名店。

仮説実験授業研究会の機関誌「楽しい授業」(仮説社)での紹介されました。  
いろんなパズルがある。例えばジャパンフレネで何度も授業で行った矢印パズル。矢印がハート型の円を突き刺している。その、変形パズルも教えてもらった。ピンの中に矢印があり、ピンの外にもそれにくっついた矢印が！思わずチャレンジしたくなる！ううううー！  
本当に楽しい！本日買ったのは、戻るコマ(回すと逆回りする)、不思議な壺(念力で横になる)、超ウルトラ知恵の輪、懐かしの地球ゴマ他で計7000円弱。  
おまけに平野さん考案の最新作パズルもいただいて、超満足な日曜日！ちゃんちゃん！

平野さんのHP

<http://www.yk.rim.or.jp/~jyuta/>

2. JF新宿あれこれ  
【青目のテッシー】  
日本が決勝トーナメント進出を決めたということで、新

宿は大騒ぎでした。アルタ前・歌舞伎町と、いたるところが真っ青に。ドンドコ太鼓も鳴り響き、これはもうお祭り騒ぎどころじゃないという雰囲気でした。

では、みんなのようす

地震だぁ。

今日のお散歩の出発はお昼過ぎ。それまでみんなでクイズを出しあったりと時間を過ごしていると、「んん...？」

グラグラと地震。

久しぶりに地震だなぁなんて思っていると、揺れはどんどん大きくなっていく。

本棚の本も落ちてきそうな勢い。慌てて棚の物を抑える。天井からつるしてあるトンポのおもちゃもすごい揺れていて「結構大きいんじゃないの??？」との声。

結構長い時間揺れていたのです。

ません。とっさにテーブルの下に入ったのはボラ・まよこだけでした。対応の仕方も覚えなくては。

お散歩 - バトミントン

今日のお散歩はバトミントン。子どもは7人の参加。

みんなで、新宿スポーツセンターへ。

まずは、ダブルスで総当たり。みんなのペースを見てみるとシャトルのスピードが速い...。バトミントンってもっと和やかなもんじゃないかな...、なんて思っても既に遅い。そのうち一対一の大会に。

「やるぜ」という声に

「おう、やってやるよ」という感じでいたら、4連戦。

始めてしまえば負けず嫌いのぼくは全力に。やまちゃん、まっ君んのお兄ちゃん達とは、かなり激しい試合をしてしまいました。(二人ともスピードが速い！)

バトミントンなんて「羽根突き」程度にしかしたことのないぼくは、その大変さを痛感。筋肉痛に苦しめられている状態です。

【ボラ・まよこ】

「...おばさん？」

最近、数名の男の子がボラ松本に対して気になる行動をとるんです。頭を小突いたり、やけに体に触ったり、体を近づけてきたり...

なんだか、遊びものにされているようなので、この間、ミーティングで話してもらいました。その後は、みんなわかってくれたようで、今では逆に気を使ってもらってます。

でも、ひとつだけ。とある男の子の、私に対する「おばさん」攻撃は止まない。私をおばさんって呼ぶのです。おばさんおばさんって、おばさんだろうがお姉さんだろうが別にいいのだけど、名前とかあだ名を知っているのにあえてそれで呼ばないで女総称名詞で呼ばれるのは、嫌いなんです。やめて下さいってミーティングで言ったのにー。

でも、おばさん攻撃が続くのはその子が呼ぶことだけが原因じゃないみたい。

「...あのおばさんがさ、そんなこというからさ」と、ふいに私を見てしゃべりだす彼。そしてそんな彼をにらむ私。

「...なに？おれ、お前のことなんか言った？おばさんって

言われたから自分のことだと思った？自覚してんの？」

何もいえなくなる私。

もしくは、

「...おばさ~ん、」とやさしく呼びかける彼。

「ん？」と返事する私。



おいおい、やさしく呼ばれたからって、自分から返事するなよ。

なんだか呼ばれて腹が立つはずの自分像を、いつのまにか自分で認めちゃって、自らそれになっちゃっているという自分の姿に気づきました。周りの人のことばかりせめるのではなくて、自分の中での意識も大切何だと思いました。これから、彼のおばさん攻撃と無言の戦いを続けます。

乗り気？

今日はスポーツセンターでバトミントンでした。チームを組んで、マッチをして、3人連続個人戦もして、くったくた。

そんな時ゆうこちゃんが「ねえ、バトミントンしよ。」  
「え～、疲れちゃったし、さっきやったじゃん～」とあるまじき返事をするポランティア松本。ゆうこちゃんは「ふ～ん、」と返事した後、「...私は、松本さんと、やりたいと思って。」

ゆうこちゃんが、私に対してそんな風に思ってくれてるのなら、私は彼女に対して私が持つベストを尽くそう。と思ったのです。

同じようなことが前にもありました。りょうちゃんとブロックを作っていたとき、ポラ松本は気もそぞろで、向こう側でやっていた風船作りが気になるばかり。漫画の本を片手に、浮ついた意識でブロックをいじっていました。

するとりょうちゃんが、「...ねえ、松本さん、風船好き？」  
「...うん。好きだよ。」と私。

「...じゃあさ、あっちで風船作ってきなよ。」

「.....ごめん！...私ブロックで遊ぶよ！だからそんなこといわないで？」

一緒にいる人を、受け流しているだけというのは、なんて失礼なことなのだろうと、学びました。

そんなこんなで、もう6月も半ば。2002年半年が過ぎました。これから先、どんな日々が待っているか、楽しみです。

3. ジャパンフレネのアクティビティとサタデースクール  
この4月からジャパンフレネの実験的な試みとして、JF熊谷ではアクティビティ（身体活動、芸術活動）が行われている。9月からはその成果を受けて新宿、高崎で実践する予定だ。

アクティビティの意味について水野しづえさん（埼玉「選択登校」を考える会代表、ファミリーカウンセラー）に書いてもらったので何回かに分けて連載しています。

-----（4）最終回

#### サタデースクール

主に造形的な分野を扱っています。特に粘土を使用した活動です。彫塑やものづくりをしたいとかがえています。今後はそれらとダンスムーブメントを入れ込んで生きたとを考えています。

#### 【造形 and おもしろ講座】

第1回 造形講座「ぐうぜんの形からできる彫塑？」

粘土の塊の中に何が見えるかな？塊の中に見えない形を見つけよう！何かをつくろうとするのではなく、形が生まれてくるのを待っていると、ほら！いろんな形がうまれてくるでしょう？

第2回 造形講座「ぐうぜんの形からできる彫塑 2」

一回目で作った塊を一週間置きます。其れをじっと見つめて、だんだん何かが見えてきたらそれを彫刻刀をつけて削って形を産み出します。

想像力を駆使して世界に一つしかない形を産み出す作業はまさ自分の世界の創造といえます。あなたにしかいえない

ファンタジーの世界が目の前に現れますよ。そして其れに色を付けます。思いっきりたっぷりと、いえいえ、すっきりと薄く...、どうぞお好きなように。それがあなたの世界そのものなだから。

#### 第3回 おもしろ講座

こはたまん登場！今回のスベ授は「爆発！」の授業。いったいどんなことが起きるか...。塩の実験、ソルトアート、他スペシャル授業等、連続3本を一気に公開！！授業屋木幡の腕の見せ所！

#### 第4回 造形講座「デザイナーになろう」

形にとらわれないで自分の好きなように服を作ります。小さなデザイナーの誕生です。色を塗ったり他の素材をちぎって貼ったり、最後はホールいっぱい使って、ファッションショーです。

#### 第5回 造形講座「おもいきりフロッタージュ」

素材は熊谷中央公園内の自然ぜんぶ。公園の中の自然を紙に写し採ります。どんな引っ掻き模様があるかな？自然の産み出す柄を発見だ！

それをつかって、みんなでカラージュ。ホールいっぱい大きな造形に取り組みます。鉛筆やクレヨンで木肌やコンクリートなどの素材をこすって写し取ります。

思いがけない柄にであったり、はっとするような模様が写し取れるかも。工夫して自然の形を写し取ろう。人工的なものとは違う形に会えると思うよ。たくさんあつめてくらべっこ。それをつなぎ合わせるとほら、まるでタペストリーのようなだね。

さらにその上に...、子ども達と自然のコラボレーションだ！

=====

## ===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0531----- 2002/06/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 18日は3時でお終いです
2. 月曜日はまったく...（新宿発）
3. JF熊谷あれこれ

=====

これを書いている最中、トルコに一点取られた日本です。ニッポン！チャチャチャ！

今日はなんの日

1815 ワーテルローの戦いでナポレオンが大敗

今日の花言葉

木立じゃこう草「勇気」

今日は誰の誕生日

ポール・マッカートニー（ビートルズ 英 1942）

今日の名言

「失敗を気にしては革新はできない。打率三割といえは強打者と呼ばれるが、それはつまるどころ十回のうち七回までが失敗だったということである。」

A・スローン（GM会長）

- 1.18日は3時でお終いです

月曜定例のスタボラミーティングの席上、木幡「ところで明日はどうしたいの？」

「いやあ、見たいですよ。」と、テッシー。

そうなんです！明日は、サッカー日本VSトルコの戦い。木幡もこの時ばかりはナショナリストになるんです。

「休みにしてもいいんだよ。子ども達も家でテレビを見るんじゃないの。」

そうはいつでも、すべての子ども達がサッカー好きとは限

らない。では、どうする？  
ボラ・ウッチー、えらい！買ってきました！室内アンテナ。  
1500円也。安いアンテナのせいかわからないが、  
画面が二重三重に...、しかも揺れる...。  
「私、こういう場面を見ると酔っちゃう。家でサッカー見  
ようかな。」と、さきちゃん。木幡もそうなんです。しか  
し、「みんなで見たほうが楽しいんじゃない？」と、まっ  
君が言っていた。それもそうだなあ。  
とにもかくにも、JF新宿、明日は午後3時半から開店休業  
です。

2. 月曜日はまったり... (新宿発)

あれれ？ふしぎ棒に首をひねる (パズル & 手品)  
【木幡さんのおもちゃ】 青目のテッシー  
今日はスタッフミーティングで、木幡さんがおもむるに  
「これ知ってる？」  
と、いろいろなおもちゃ(?)を出してくる。  
おもちゃその1 - ふしぎつぼ  
「はい、こういうつぼがあるでしょ。」  
とつぼを横にする。  
「やってごらん」といわれて横にするとピョコッと立ち  
上がっちゃう。あれれ...？何回やってもだめでした。  
おもちゃその2 - ふしぎ棒  
「じゃあこれは」と取り出したのはふしぎ棒。  
木の筒の下にゴムがついていて、そこに棒をつっこむ。  
「中のゴムに引っ掛けるよ」  
というとびよんと戻る。  
「これもやってごらん」  
ぜんぜんうまくいかない。ゴムが引っかからないのか  
かと思っていたけれど...。この種明かしは分かりました。  
「やってごらん」という度に木幡さんの楽しそうな顔。  
できないこっちは、その顔を見るたびに頭を悩まされる  
だけでした。

「まっつあん、言った?!」  
「あっ、まっつあん、あのこと木幡さんに言った？」と、  
ミッキー。  
「あ、そうだ。木幡さん、ぼくにもミッキーと一緒に勉  
強教えて。算数やりたいの。」  
いいねえ、いいねえ。少しずつ動ける身体になってきて  
いる。嬉しいなあ！

グラサンひろ君  
ひろ君が家からかなり濃いサングラスを持ってきて、鏡  
の前で一人悦にいつている。  
「貸してよ。」  
「だめ！」  
「いいもんねえ、ぼくだって持ってるもんねえ」と、木幡、  
対抗。  
「そのグラサン、もう慣れちゃった。初めて見た時、かな  
り危ないと思ったけどね」と、さきちゃんに言われました。  
しかし、ひろ君のグラサン姿、かっこいい！かつての  
「The Band」のメンバーみたい。いや、ほんと！

賄いメシあれこれ  
ボラ・まやこクリーミーなパスタを作ってくれる。おいし  
ー！賄い代一人300円で腹一杯。いいねえ、いいねえ。  
しかし、ここにいたるまでに悲話がある...。この日はエレベ  
ーターの点検で非常階段を使用。買い物から帰ってきたま  
やこ、6回JFの入り口がしまっていて、30分間も非常階段  
のドアを叩いていたとか...。うるうる...。

3. JF熊谷あれこれ

最近近所が物騒だ。フレネの2件隣の洋服屋さん  
1階と2階に空き巣が先週の火曜日に入った。  
今日は近くのコーヒー屋さんのウインドウのガラス  
が割られているという事実。  
フレネには来なければいいけれど...。  
怖いなあ。  
ものづくり クッキー作り  
今日のものづくりはクッキー作り。今日はフレネにあ  
る材料で抹茶・ココア・プレーンの3つの味をつくる。  
生地を作る時点で四苦八苦。  
「これ、バニラアイスって言っても通じるかもね。」  
「これは抹茶団子。」とクッキーの生地がべつもの  
に見えるようだ。そんな生地をひとり分ずつ分けてみ  
んなそれぞれに作っていく。どんなものができたかな？  
サイコロ型  
ものづくり、いつも思いもよらないアイデアで楽しませ  
てくれるユータ君。今日も面白いものを作っていた。  
ユータ君が選んだのは抹茶の生地。  
「これ、フォークでつんつんにして『まりも』にしよう！」  
そんなユータ君が作り出したのは「サイコロ」ただの  
立方体ではなく、サイコロの数字の部分は、インスタ  
ントコーヒーを一粒一粒詰めているではないか！  
恐れ入ります。

なんだろう？  
体験できたミーちゃんも楽しそうにクッキー作り。  
「ねえねえ、これなんだと思う？」と声をかけてきた。  
丸が3つで「だんご！」と自信たっぷりで答えたら、  
「これは、芋虫でしたあ。」  
なるほど、奥が深い。

レッドカード  
エリ君もあれやこれやと試行錯誤して面白そうなも  
のを作っている。生地をうすくうすくのぼして、  
その生地の中に抹茶の粉やインスタントコーヒーを  
折り込んでいる。その量が半端ではない...。一体  
どんなものになるのだろうか？  
「これ食べてみてください。」といわれるがままに食  
べると、「うげっ。」コーヒーと抹茶のなんともいえ  
ない不調和。エリ君本人も「まずい、まずすぎる。」と。  
「こんなまずいものを作ってしまったので、自分に  
レッドカード！」とレッドカードを出していた。  
エリ君のはイマイチだったけれど、おいしいクッキー  
ができあがりました。天気は悪いけれど、盛り上  
がっていこう。

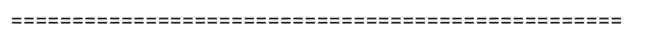


==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0532----- 2002/06/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. あーあー、負けちゃった... ワールド杯、終わった
2. お勉強モードの伝染 ジャパンフレネ新宿あれこれ
3. 授業へのお誘い



今日はなんの日  
1945 沖縄の日本軍が玉砕する  
今日の花言葉  
ばら「愛」  
今日は誰の誕生日  
太宰治 (作家 1909)

ロナウド(サッカー ブラジル 1965)

今日の名言

「何でも思い切ってやってみることでしょ。どっちに転んだって人間、野辺の石ころ同様、骨となって一生を終えるのだから。」

坂本竜馬

韓国すごい!

デイリーフレネを書きながら韓国V S イタリア戦を見ていた。

すごい試合だった! 延長で韓国が勝利! 感動した!

頑張れ! 韓国!

- 1. あーあー、負けちゃった... ワールド杯、終わったそわそわ...、午後3時が近づいた。学習はすべて終了で、ニッポン! チャッチャッチャ! ボラ・ウッチーが買ってきた室内アンテナでサッカー観戦だ。

とうこちゃんは、ほっぺに日の丸のペインティング。ジェイシーはでっかい日の丸の旗を持ってきた。INAMOTOのネームの入ったユニフォームを着てきたのも約1名。応援体勢は万全。

ボラ・吉田、「そこそこそこそこ! あー!」、まっつぁん、「ぎゃー! ばか! 日本が勝ったら、日の丸の旗を持って、フレネの周りを走るぞ!」とエキサイト。

しかし...、負けちゃった...

「あーあー、あんたが に似てるからだよ!」と、ボラ・吉田にあたるさきちゃん。

「そんなこと言ったって、しょうがないよ。」

ジェイシーは「おれが『こぼちゃん』を最後まで読まなかったから、負けちゃったんだ...。」

お子様方、がっかりして...、帰り足の速いこと...。大人は自棄酒を飲んで帰りました。新宿周辺は、それでもサポーターが騒ぎ、警官が出ていた。すべてがむなし...

2002年度ワールドカップ、これにて終了...

【スタ・青目のテッシー】

日本負けました。何だか一気に肩が重くなりました。

フレネ終了後木幡さんとボラ・うっちーと負け酒。

なんだか祭りの後の雰囲気で行く新宿を歩いているユニフォームも背中が小さく見えました。

サッカー観戦

今日は日本戦。うっちーの買ってきた室内アンテナでみんなで観戦。

ぼくは稲本のシャツ。子どもの中には、フェイスペインティングをしたり、さらには大きな日の丸を家から持ってきたり!

応援する体勢はできているのだけれども、試合のほうはなかなか思う通りにいかず...

そんな中、木幡さん、

「トルコって世界で一番誘拐が多いんだよ。」

「へえ...」という声に

「取る子」だって...

すかさずボラ・うっちー、

「イエローカード」

みんなでやんやんや応援したかいなく、結果は皆さん知って

のとおり。何だか梅雨入りを実感しながら傘をさして帰りました。

【熊谷スタ・かおりん】

木幡さんからの電話

電話が鳴った。木幡さんからだった。何か連絡なのかな? と

思ったら「熊谷ってサッカー見てるの?」と。

「いいえ、テレビないのでラジオで聞いています。」

「こっち、室内アンテナ買ってきて見ているんだよ。」

しかも、トルコにゴール決められちゃったよ。」と実況。

「他に何か...?」

「え、それだけだよ。」と木幡さん。

サッカーの試合を見たかっただけに、ううっ、悔しー。

日本も負けちゃったし、残念。今日は早く帰ることにします。お疲れ様でした。とぼとぼ...

2. お勉強モードの伝染 ジャパンフレネ新宿あれこれ  
二人で数学

「木幡さん、算数教えて。」というまっつぁんの声に応え、本日より、ミッキーと二人まとめて「The 数学」!

「中学校の内容から入って、わからないところはもどるからね。」

まずは「赤と黒のゲーム」。トランプの赤札が借金(赤字)、黒札が財産(黒字)。ばば抜き要領で一巡後、自分の財産が一番多いと思ったらストップをかけることができる。

しかし、ストップをかけてトップでない場合は、借金が一番多い人とカードの総取り替えをしなければならない。

このゲームで正負の数の足し算のイメージを作る。二人とも足し算は簡単にできた。でも分数が出てくると???

けんご君に教えてもらったりして、なかなかいい感じ。

持続させようね! Fight!

ミーティング(テッシー)

今日はミーティングの日。大雨とサッカーの影響か人が少ない。そんな中、議長さきちゃん、書記とうこちゃんですんなり進んでいきました。

1. お散歩のこと

最近お散歩のときにフラッとどこかへ行ってしまうたり、買い食いする子が目立つので、ぼくが提案。

「お散歩のときは、みんなで同じ時間に買い物をする。勝手にいなくなっちゃうと、困るので。」

この前もいなくなった子をみんなで待っている状況があったので、一緒に行動するときにはなるべくまとまって行動してほしいです。みんな心配して待っているんだからね。

2. お片づけについて

これは、ゆうこちゃんの提案。

「自分で出したものは自分で片づけて下さい。」

当たり前のようなことだけど、意識していないと忘れてしまう子もたくさんいる。ゆうこちゃんはそんな時に進んで片づけを手伝ってくれています。そんな彼女の言うことだから、なんだか説得力も増します。

3. 授業について

最後に木幡さんから。

「授業を受ける時は真面目に受けてほしい。ちゃかしたりする子がいることは授業の邪魔になるし、淋しい。ここは学校ではないのだけれども、先生が子どもを育てると同時に、子どもも先生を育てるんだよ。」

まさにその通り。影響力というのは決して一方通行のものではありません。特に人間関係の中においては。

3. 授業へのお誘い

日時: 6月29日(土)

会場: ジャパンフレネ高崎(旧日本聖公協会幼稚園)

高崎市山田町8 0273-27-8230

高崎駅西口より徒歩15分 図書館の近く

駐車場有り(ただし10台未満)

内容: ジャパンフレネ代表・木幡寛の「おもしろ授業」



教科をクロスする授業を大人も子どもも楽しみましょ  
う!

参加費 : 500 円

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0533----- 2002/06/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ばらばらマンガです 新宿発
2. 熊谷のお散歩 スタ・かおりん
3. お便り二つ.....北海道 & 群馬

=====

今日はなんの日  
1590 活版印刷機が初めて日本に輸入される  
今日の花言葉  
とらのお「達成」  
今日は誰の誕生日  
石坂浩二(1941 O型)  
今日の名言  
「学問とはわずかな時の間に、数百千年の人類の経験を受  
け取ることである。」  
ルソー

お通夜や仕事の忙しさが重なり、何日か遅れのDFを  
2号続けてお送りいたします。

- 1. ばらばらマンガです 新宿発  
毎週水曜日は木幡の休日。土日は仕事が入るので、変則  
的な休みにしています(でも、結局仕事が入るんですけ  
れど...)  
さて、木曜日JF新宿に行くと、机の上にばらばらマン  
ガが...

【ボラ・ウッチー】  
ゆうこちゃんとりょうちゃんと絵本「かさこじぞう」を  
読んでみると、ゆうこちゃんから提案。

「今日、絵本作らない？」  
「よし、やるー！」

ゆうこちゃんとりょうちゃんと絵本作りをしました。ゆ  
うこちゃんは「うっち一家物語」、りょうちゃんは「新  
幹線のお話」。  
うっちーは「桃から生まれた...」パラパラ漫画が完成！  
木幡さんの机の上に置いておきました。自信作です！  
子どもは可能性に満ちています。なんとかその可能性を  
伸ばすお手伝いができればなあと思います。  
来週はまた雨らしいですね。夏はもうすぐそこだ!!!

- - - - -  
というわけで、ウッチーの作ったパラパラマンガを読んで  
みました。

遠くの山から川が流れ、桃が流れてくる。遠近感がいいね！  
桃を切ってみると、中からグリコの万歳おじさんが出てく  
るんです。笑えます。

ちなみに、ゆうこちゃんの「うっち一家物語」は桃太郎と  
同じパターンで、自転車(ウッチーはマウンテンで)JFに  
通ってきている)に乗って遊びに行ったウッチーは、星野  
さん(元ボラ)と結婚するというもの。なんで？  
これも笑えます。

【青目のテッシー】

ゆうこちゃんの提案により絵本づくり。  
絵を描くだけではなくて、話もオリジナル。

ゆうこちゃんは下書きでお話を作り、清書に絵を加える  
という手のこりよう。

どんなお話かというと、桃太郎ならぬ「スイカウッチー」  
のような感じ。ぼくも最初に聞いたときは思わず笑って  
しまいました。

りょう君は、大好きな電車が駅に入ってくるところから  
始まって、到着のシーンまで。いろいろな新幹線の絵を  
描いて、作りも本と同じようにペラペラめくれるようにな  
っている。色の使い方のとても綺麗。

ボラ・ウッチーは少し趣向を変えてパラパラ漫画。  
内容は「桃から生まれた...」  
これも結末には大きな笑いが待っていました。

2. 熊谷のお散歩 スタ・かおりん  
今日の日差しは、すっごく強くて、腕は真っ赤。  
早速日焼けをしてしまった。ヒリヒリ。腕時計の跡  
くっきり。うー、日焼け止め持っていきながらも  
塗り忘れた間抜けな自分。あーいたい。

お散歩の授業 プラネタリウム  
梅雨の合間の中休み。今日はとってもいい天気。熊  
谷は予想最高気温31。だけど、いつものようなジ  
メジメがなく、カラッと気持ちがいい。今日は土手で  
遊んでから、プラネタリウムへ。いざ出発。

じんべい  
バタバタぱたっと足音がする。この足音はしーちゃん。  
今日はしーちゃん紺色の甚平でやってきた。ぱっと見  
た感じ、柔道着でやってきたのかと思ったけど、かわ  
いい。いいなあ似合ってる。

「私も今度甚平着てこようかなあ。」とボソッとスタかお  
り。すると...、みんな大笑い。  
し、失礼ねえ。一体何を想像したのだろう。多分似合  
うはず...。でも、甚平で通勤ってわけもいかないな。  
大きな木下で

カラッとした天気とはいえ、やっぱり暑い。お昼ご飯は  
日陰を探す。土手に大きな木がある。もちろんそこ  
には大きな日陰。そこでみんなでお昼となった。  
ありんこがたくさんだったけれど、風が通ってとって  
も気持ちよかった。やっぱり天気のいい外はいいなあ。  
そして何よりも、みんなと一緒にのお昼はいいなあ。  
気分は...

外に出れば、どんなに暑くてもやっぱりからだを動か  
したくなる。総勢7人でサッカー。日本は昨日負けて  
しまったけれど、みんなの中には熱いものが残ってい  
るようで、気温も上がる、テンションもあがる。  
「やってみたかったんだ。」ときぐちゃんはスライディ  
ング。「あたし、戸田！」と気分だけのスタかおり。  
ユータ君はサンダルながらもボラやくしに突進。思  
いっきり、からだを動かしてたくた。気分は爽快な  
一日でした。

星  
ひとしきり遊んで、プラネタリウムへ。改装したばかり  
だから、とてもキレイ。冷房もきいていて快適。今  
日の夕方からの夜空が映し出される。とてもキレイ。  
しかも、今日は普段は見られない南半球の空も映  
し出された。  
お疲れで、ちょっと眠そうな姿もあったけれどからだ

と頭両方使ったお散歩でした。

3. お便り二つ.....北海道&群馬

作文と算数に関するお便りです。

まずは北海道のMさんから...

-----以下、転載。

ご無沙汰してました。DFは毎日拝見してます。木幡さんをお願いなんです、コボ作の「こつ」って教えていただけないのでしょうか。

家のPDD児やLD児達にもやってみたら良いんじゃないかと子どもたちの主治医から言われてきました。

私もその方がいいかなとは思ってはいたのですが何とも自信がありません。ホントは実際にやっているところを見て覚えるのが一番良いんでしょうが...

よろしくお願いします。

-----以上、転載終了。

上記、了解しました。今忙しいので、少し待って下さい。デイリーフレネに掲載する形で発信いたします。7月から何回かに分けて、作文について連載する予定です。

続いて群馬のOさん...

-----以下、転載。

初めまして...

「算数のできる子どもを育てる」を拝読させて頂きました。私は小学2年生を筆頭に5人の子どもの母親です。私自身算数が苦手だったこともあり、子どもの算数に対して、不安を持っています。子どもも苦手だったらどうしようか、わからなかったらどうしよう、どんなふうに教えていけばいいんだろう、私もわからないんじゃないかetc...。わからないから嫌いになった。私はこれでした。でももしわかったら、とても楽しい教科にになっていたと思います。算数の好きな子、算数のできる子にしたいと思っています。先生の本を読んでいるときは、「ああ、そうか」と思うのですが、子どもにどのように教えていけばいいのかわかりません。テキストやプリントなどはあるのでしょうか？どうか、ご指導のほどお願いいたします。

-----

ジャパンフレネでは小人数の子どもを対象に、作文の添削、算数・数学の学習の通信教育を行っています。

また、6月29日(土)午前10時から、JF高崎において、木幡が授業します。ぜひ、いらしてください。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0534----- 2002/06/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 熊谷にて 「不思議な壺」の不思議
- 2. えびピラフな一日 新宿 テッシー
- 3. 平岡の一日

=====

今日はなんの日  
 1635 参勤交代が制度化される  
 今日の花言葉  
 月見草「自由な心」  
 今日是谁の誕生日  
 サガン(作家 仏 1935)  
 サルトル(哲学者 仏 1905)  
 今日の名言  
 「人生で一番の幸福は仕事と趣味が一致すること。その仕事に興味を持てなかったら早く足を洗う。」

井深 大(ソニー)創業者  
 - 1. 熊谷にて 「不思議な壺」の不思議  
 小さな壺...、横に倒すとちょこんと倒れる。  
 「じゃあ、しいちゃん、やっごらん。」  
 木幡の渡した壺をいくら横にしても起き上がりこぼしのようにはぼっこりむっくり立ち上がる。  
 「あれー!? どうして? 木幡さん。もう一度やってみてよ。」  
 もう1つ小さな壺を出してやってみる。  
 「さあ、やってみて。」  
 「なんか、渡し方がおかしい。」  
 あれこれやってみるが、やはりうまくいかない。  
 最後までこの壺にこだわりつづけていたしいちゃん。  
 「もう一度やってみてよ!」  
 「いいよー。」  
 「あっ、今、何か見えた! 壺の中に何か入れてるんでしょう!」  
 起き上がりこぼしのようにはびょこんと起き上がる壺が横たわるには、重さのバランスが関係している。だから...? こんなオモチャをいっぱい用意して子どもと一緒に楽しんでいる木幡です。本日は、この他、昔懐かしい「地球ゴマ」でも遊ぶ。  
 糸の上、とんがっているもののさきっちょでも回る。究極は箱の中に入れ、その箱の頂点を立てると...、箱のまま、箱と共に回るんです!  
 おもちゃはおもしろい! そんなおもちゃで遊ぶ少年の心をいつまでも忘れないようにしたいなあ。

2. えびピラフな一日 新宿 テッシー  
 今日は昨日とは打って変わっての雨。梅雨も本格化してきたなあとしみじみです。外でサッカーをしたいみんなは、うずうずしていました。

では、きょうの様子  
 お料理 - えびピラフ  
 今日のお料理はえびピラフ。みんなが来る前に料理の本で予習をしてみると...。なんだか難しそう。チャーハンみたいなものと思っていたのは大きな間違いでした。作り方をみんなで確認。付け合せは、先週使った固形コンソメのあまりを使ったスープとサラダ。  
 お買い物を買って早速調理開始。最近立て続けにやっているたまねぎのみじん切り、きゅうりのスライス等、みんなの手つきも慣れたもの。下準備はすばやく済ませちゃう。  
 コンソメスープは先週好評だったゆうこちゃんに任せて一安心。とうこちゃんも一緒にアドバイスをしてくれていました。  
 さて、メインのえびピラフ。たまねぎを炒めて、お米を炒めて...。なかなか大変。  
 「代わろうか?」というぼくの声に、  
 「クソー、最後までやってやる!」とやまちゃん。  
 狭いコンロでの炒め物はなかなか重労働です。頑張ったかいあって、なんとか完成! しかもえびピラフし出来上がっている! 不安だらけだったぼくは、ほっと一安心。あつという間に全部無くなったのでした。  
 この4月からの料理のコンセプト、「しっかりとした食事にする」というのは、だんだん板についてきました。今日の片付けはさきちゃんがたくさん洗ってくれて(あまり食べられていないのに!)、これまた嬉しい限りです。

3. 平岡の一日

高崎スタ・平岡の日常です。

-----  
 いつもより早く九時前にフレネに着く。高石さん  
 (群馬選択登校の会・代表)と29日(木幡の授  
 業)のことで打ち合わせ。沼田の時の名簿をもらう。  
 最初、群馬県沼田市でJFの会をやっていた。  
 午前中にパソコンに入れようとしたら、フリーズ。  
 たまたま、パソコンに入っていたファイルメーカー  
 を使っていたが、フリーズから復帰したらファイル  
 が壊れていた。  
 お昼過ぎ、たい君が来る。マイキーも一緒。お母さ  
 さんから、22日に群馬会館にて、高木善之さんのセ  
 ミナーがあるということを見せていただく。  
 テーマは「美しい地球をこどもたちに」という環境  
 をテーマにしたセミナー。興味のある方は、027  
 -261-4397(地球村まで)  
 僕は、新宿へ行くので参加できない。  
 雨が降りそうなので、降る前に外で遊ぼうと。マイ  
 キーと庭でじゃれる。  
 先に昼飯を食べていたたい君にバナナをもらう。う  
 まい、元気が出る。  
 マイキーに餌をあげながらしつけをする。今日は、  
 「待て」と待たせといて「こい」で自分のところま  
 で来させる練習。マイキーはかしこい。すぐに覚え  
 た。  
 昼飯。たぶん二時頃にセブンイレブンの塩豚カルビ  
 弁当390円を食す。  
 たい君が、打ちモモをする。確実にブラインドタッ  
 チが出来ている。もう、何も言わずとも練習すれば、  
 かなり速く打てるはず。  
 朝「たぶん、たい君の好きな物の話しをするよ」と  
 言っていた。そして、仮説実験授業の「お金」の話  
 し。645年に大化改新があったとは話せるけど、  
 そらでは、くわしい話しが出来ず。イルカといえば、  
 フォーク?  
 うまく説明できないからか、話は盛り上がりず...。  
 その後、たい君が図書館にCDを返しに行く間、パソ  
 コンと格闘。マイキーが、寂しいのか泣く度にしか  
 ったり、じゃれたり。  
 4時過ぎ、さきちゃんから電話。たい君に伝言。  
 たい君、帰る。  
 隣の部屋へ続く開かずの扉が開いているのに気づく。  
 これで、本格的にとなりの部屋が使えるようになる。  
 ファイルメーカーを使うのを時間がないので、断念。  
 週末、新宿に行くので、使い慣れたアクセスを使う  
 ことにする。とりあえず、データはエクセルで作  
 り直す。  
 一通り終わったら、雨が小降りになっていた。チャ  
 ンスとばかり、自転車に飛び乗り帰宅する。  
 帰りの電車で、高石さんにお借りした本を読み終わ  
 る。北海道の「べてるの家」のはなし。主旋律とし  
 て、悩みや問題を排除するのではなく、悩みを抱え  
 込んで、悩みつづけようというものが大事なんだそ  
 うな。「弱いところのそのまた弱いところの、その  
 また弱いところが素晴らしい」という言葉の意味は  
 わからないけど、いいなと思う。  
 ゆっくり、座って本を読めた。

閉店間際の百均にすべりこみ、明日の授業に必要な  
 クリップ買う。  
 今日は、なんとなく食べたくないの、お茶だけ。  
 最近、酒を飲むのをやめた。なんか、一人だと飲  
 み過ぎるのかな?  
 さっき、外で「ガザガサ」と音がして、車の走り去  
 る音が聞こえた。もしかしたら、家の壁に張り付い  
 ている草が落ちたのかも知れない。  
 (多事争論で、賄賂性のない政治献金を企業のトッ  
 プが判断したら、背任の恐れがあると言っていた。  
 もしも、サッカーが終わってなければ、良かった  
 のにと思う。)すぐに飛び出すのは怖いので、今そ  
 っと外を見てみた。  
 さあ、もう終わりにして、風呂に入って寝ます。  
 とりとめのないメールにおつきあいしていただきあ  
 りがとうございました。  
 明日が、みなさまにとって良い日でありますように。  
 それにも増して僕にとって良い日でありますように。  
 ナンテネ。  
 では、お休みなさいzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz

-----  
 忙しい毎日が続き、二日遅れのDFです。  
 楽しい休日を！チャオ！

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0535----- 2002/06/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 風上げをしたぞ！ 新宿発
- 2. フレネにクーラーが来た日 高崎発
- 3. 最近買った本

=====

今日はなんの日  
 1989 国民的歌手・美空ひばりが間質性肺炎による呼吸  
 不全で死去、52歳

今日の花言葉  
 パーペナ「家族の和合」  
 今日は誰の誕生日  
 リカルジーニョ(サッカー ブラジル 1976)  
 今日の名言

「日の光をかりて照る大いなる月たらんよりは、自ら光  
 を放つ小さき灯火たれ」  
 森鷗外

学校現場にいた時の教え子の一人が自死...。いたた  
 まれない一日だった...。

- 1. 風上げをしたぞ！ 新宿発 スタ・テッシー  
 今日はお散歩。天気予報では雨が心配だったけれど、な  
 んとも暑い日。4月に一度行った葛西臨海公園にもう一  
 度。今回はまだ寒くて人もまばらだったけれど、今は遠  
 足シーズンなのかたくさんの人で賑わっていました。  
 では、今日のみんな。

凧作り  
 ただ、葛西臨海公園へいってもやる事が無いので、ボ  
 ールやフリスビーを持参。けどこれだけじゃ何か物足り  
 ない...。ということで、出発前に凧作り。ボラ・いもち  
 ちゃんがインターネットで検索、ボラ・まよこを中心に凧  
 作りを開催。  
 ちょうどいい具合に竹ひごや、たこいとがまっていた



ことも幸いしてできあがり。後は、みんなの絵を貼り付けて...。さてさて出来栄は...

葛西臨海公園へ

葛西臨海公園の駅でミッキーとまっつぁんと合流。海沿いの広場でみんなで昼食。久々の海を眺めてしばし休憩。やっぱり海はいいなあ。とても綺麗な海とは言えないのだけれども、それでもやっぱり広くて景色に溶け込むような気分になるなあ。

お昼を食べてあとに、いざ風あげ。

「それっ！」とあげた瞬間にグルグル回転して墜落...

今日は風がとても強くて無理なのかなあと思っていると、いもちゃんがすかさず調節。

「右に回転しちゃうということは...」といった感じにどんだん風の動きを安定させていく。

終いにはしっかり安定して青空高く飛びあがりました。

(警備員の人に「ヘリコプターが通るからあまり高くあげないでね」といわれたほど)

突然のアイデアでここまで出来るとは...。さすがです。まっつぁんはたこいを額につけて「タコの海！」とかいいながら相撲。みんな、キャッチボール、フリスビー、お絵かき、昼寝等々楽しめたかな。もちろんぼくも海を満喫して帰りました。また行きたいね。

やっぱり海はいいよ、としみじみです。

2. フレネにクーラーが来た日 高崎発

何でも出てくる高崎フレネ。

今日は、待望のクーラー。僕は初めてみるが、室外機のない窓用用のクーラー。でもクーラーはクーラー。期待に胸を躍らせながら、コンセントに差し込む。ぶうーん。動いた。冷たい風が出てくる。

「冷たい。冷たい。」と大喜び。

でも。しかし。ところが。帰り際。

「水が出ていない？」

クーラーの下が大洪水!!! 雑巾で拭きながら、クーラーを動かそうとしたら、手が水で滑り落としそうになる。左手だけで支える形になり、筋肉がピキーンって感じ。今も筋肉痛です...

JF高崎は元幼稚園だったスペースを借りている。事務室だった部屋や倉庫にはドラエモンのポケットのようになんでも出てくるんです。

3. 最近買った本

忙しい日が続く、書店に寄ることができない日々が続く。本屋に行くと、なんだか知らないがすぐトイレに行きたくなる。これはぼくだけかと思っていたが、全国的な傾向らしい。

「スロー・イズ・ビューティフル」 遅さとしての文化 辻 信一(平凡社 1800円)

ゆっくり は、美しい。スピードに象徴され、環境を破壊しつつける現代社会は、誰にとっても生きにくい。それと異なるライフ・スタイルを求めて、様々な場所で模索し、考える人々の言葉に耳を澄ます。遅さ という大切なものを再発見するユニークな試み。(帯より) 松岡正剛言うところの フラジャイル=弱さ、あやうさ、はかなさに通じるところがある。スピードに対する遅さ。強さに対するフラジャイル。これからのキーワードになるように思われる。(木幡)

「不良・ヒーロ・左傾」 教育と逸脱の社会学

稲垣恭子・竹内洋編(人文書院 2600円) 非行少年の誕生とその変容。若者の逸脱と教育システムの関わりを歴史の具体的場で探る。(帯より)

昔の不良はよかったなあと思うのはぼく一人ではないだろう。かつて「思想の科学」で 不良精神の輝き といったテーマまで特集を組んだことがある。

教師にも不良がいて楽しかったなあ。木幡、生真面目だけれど 不良 の系譜を受け継いでいます。(木幡)

「専門家の知恵」 反省的实践家は行為しながら考える

ドナルド・ショーン(ゆみる出版 1700円)

揺らぐ専門家像、問われる専門家の知。技術的合理性にもとづく技術的熟達者から行為の中の省察にもとづく反省的实践家へ。(帯より)

授業は教材を媒介に、教師と子ども、子どもと子どものダイアログが可能な場。一方的に教え込むシステムからダイアログを通し、教師は反省的实践家に自己変革せねばならない。(木幡)

「身から出た鯖」中崎タツヤ(少年画報社 720円)

中崎は天才的なマンガ家だ。日常的なテーマを哲学的に解析していく手法はそのタッチの稚拙さとあいまって、心のそこから笑える。

例えば(ちょっと汚いが)、「カレー味のうんことうんこ味のカレー、どちらを食べることが出来るか？」というテーマでは、中崎の卓越した論が展開される。

木幡、こういうものにもアンテナをのぼしています。(木幡)

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0536----- 2002/06/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. りょうちゃんの絵本です 新宿発
- 2. 負けたけれどサッカー!
- 3. 熊フレだより スライム作り

=====  
今日はなんの日  
1950 朝鮮半島北緯38度で韓国と北朝鮮が軍事衝突、朝鮮戦争が始まる

=====  
今日の花言葉  
あさがお「愛されたい」  
今日は誰の誕生日  
アントニオ・ガウディ(建築家 スペイン 1852)  
今日の名言

「人間の一生は誠にわずかの事なり。好いた事をしてして暮らすべきなり。夢の間の世の中に好かぬ事ばかりして、苦しみて暮らすは愚かな事なり」

山本常朝(「葉隠れ」著者)

- 1. りょうちゃんの絵本です 新宿発  
「木幡さん見て!絵本作ったよ!」と、りょうちゃんがやって来た。タイトルは「しゅっぱつしんこう!」表紙は走っている新幹線を正面から見据えたもので、とても迫力がある。

始まり、始まりー!  
----- (1)  
ここは東京えきのプラットホームです。  
(プラットと新幹線の絵)

- - - - - (2)

300 けいののぞみがか多えきを出ばつしました。  
(道路を突っ切る新幹線上下線の絵。道路が遠近法で描かれていたところがすごい！)

- - - - - (3)

しずおかあたりでふじ山が見えてきました。  
(富士山と新幹線、新幹線を上から見た絵)

- - - - - (4)

きょうとをすぎ、おか山をすぎ、  
(絵本の1ページで話を完結させない手法が素晴らしい！  
新幹線の絵とともに「ぼうえんきょうでうめこうじきかんしゃかんをみたようす」という絵も。芸が細かい！)

- - - - - (5)

はか多へとうちゃくしました。  
(二つのプラットホームがあり、ポイントで1つの線路になる絵)

「りょうちゃん、うまいね！でもね、博多を出発して静岡  
京都 岡山 博多じゃ、おかしくない？」  
ペロッと舌を出して「いけねえ！」  
「この絵本のこと新聞に出すね。」  
「えっ、本当！」「新聞といってもデイリーフレネだよ。」  
「とうこちゃん！とうこちゃん！ぼくの絵本、新聞に出るんだよ！」と、とうこお姉ちゃんの所にいったりょうちゃん…。

このあと、さきちゃんを交えておもしろい話に展開！  
明日に続く

2. 負けたけれどサッカー！

稲本がテレビに出ています。何だかさみしいなあ。あの騒ぎはなんだったんだ？？と思いつつも、自分もその中にいたことをふと思い返す次第です。

では、今日みんな。

サッカー、サッカー！

最近はやりのサッカー。みんなはしょっちゅういってたけれど、ぼくは留守番係。だけど今日はみんなと一緒に参加。

新宿にもこんな場所があるんだと思うくらいにいい場所。周りは金網が高くはってあり、心配は無し！

みんなでチーム分けをして、いざ試合。みんな所狭しと走り回る。ぼくも負けずと頑張り走り回る…。

だけどやっぱり体力はかないません。時間が経つに連れて足腰の踏ん張りが弱くなってくるのを痛感…。やっぱり何か運動しなくては。

結局2時過ぎにフレネを出て行って、戻ってきたのは4時半近く。たまの運動はやっぱり気持ちいい！沖縄に向けて体力を鍛えねばね。

3. 熊フレ日より スライム作り

はぁ、「PC復活」とメールをうっていた。熊フレをもう送ろうとしている段階でバッテリー切れで消えた…。やりきれない。

週の初めからついてない。2度目の熊フレです。はぁ。ものづくり スライム作り

今日のものづくりはスライム作り。ぶによぶによ。液体とも固体ともいえないこの物体にみんなハマっている。

洗濯のりとホウ砂を混ぜるだけ。単純だけど面白い。かわいい奴だ。

梅雨で天気は下り坂だけど、元気にスタートの熊谷

です。

どうなるの？

「あの、これ、凍らせるとどうなるんですか？」とエリ君。疑問に思ったらやってみるしかないでしょう。早速冷凍庫へ入れてみる。

一体どんな結果になるのか、一晩凍らせてっと。

結果が楽しみだ！。

まだまだここで終わらないのがエリ君。「冷蔵庫にも入れていいですか？」とエリ君。冷凍庫と冷蔵庫一体どんな違いが出るのかな？

どうしよう？

ものづくりではいつも面白いアイデアを出してくれるユータ君。「どうしよう？」と悩んでいる。

「あっ！」とひらめいたようだ。黄色のスライムを作って、何ができるかと思ったら、

「チーズが溶けているの。」と。な～るほど。スライムのぶよぶよ感がチーズが溶けているみたいだもんね。

ゴールデンスライム

なにやらピカピカしているスライムがある。どうやって作ったのかと思ったら、なんと金色の絵の具で着色。

「ゴールデンスライムだ！！」とてもキレイ。

「金色もあるのなら、銀色も。」と銀色もキレイ。

「金色はゴールデンだけど、銀色ってなんだろう？」

「シルバーン？なんか変だよな。」

「だけど、吉田さんが座る椅子のことはわかりますよ。」

「？」

「シルバシート。」

はいはい。

体験のみきちゃん

今日も来ました。話も結構するようになってきた。話をきいていると結構ブラック。

「ありとギリギリの話し知ってる？」

「知っているよ。」

「ギリギリがね、ありの家に行ったけれど、返事がなかったんだって、どうしてだと思おう？」

「寝ているから？」

ポソッと、みきちゃん。「過労死。」

みんなで大笑いでした。だんだんとなじんでいるようです。それでは、今週もよろしくおねがいします。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0537----- 2002/06/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新聞に載ったことある？
2. 新宿便り 算数ができるようになった！
3. フレ熊便り スライム続編

=====

今日はなんの日

1968 小笠原諸島が日本に復帰、東京都下の村になる

今日の花言葉

ライラック(白)「美しい契り」

今日は誰の誕生日

具志堅用高(ボクシング 1955)

今日の名言

「その義を正しくしてその利を謀らず、その道を明らかにしてその功を計らず」

前漢書

1. 新聞に載ったことある？

「とうこちゃん！ぼくの絵本の事、新聞に載るんだよ！」と、喜びようちゃん8歳。そのことがきっかけになって、「新聞に載った事ある？」が話題に...

とうこちゃんは毎日小学生新聞の上に乗って「ほら、新聞に乗ったよ！」。

傑作はさきちゃんの話。

「私、小学生の時、近くの公園のトイレに入ったら、鍵がさびてて出られなくなったんだ。そのことが新聞に載っちゃってさあ。」(大爆笑)

「どこをどう調べたのが新聞記者が学校まで来て、取材していったの。」(大爆笑)

「私ねえ、市で募集している標語に応募して、どう間違えたのか最優秀賞になって市の広報しに載ったことあるよ。」これはとうこちゃん。

みんないろんな体験をしているんだね。木幡が初めて新聞に登場したのが、小学校1年生のときの事...。北見市の市民文化祭の小学校部門の絵画に応募したら、見事(?)金賞!写真入で北海道新聞の北見版に載った。

絵のタイトルは レールバスが来た。今まで機関車しか走っていなかった駅に、初めてディーゼルカーが来て、みんなでそれを追っかけた様子を絵にしたんです。

あの頃はよかったなあ。飛行機が飛んでRのを見て、「飛行機だ！」って、追いかけていたもの...

しかし、木幡、絵の才能はありません。今考えたら、担任の先生がかなり手伝い、修正したように思うんだなあ。

2. 新宿便り

【青目のテッシー】

今日は天気もぐたついでいて、フレネに集まる子の数も少なめ。とはいっても、15名弱。普段の火曜日がいかに人数が多いのかということに、ふと気づきました。

雨が降ってもみんな「サッカーしてー」。

ワールドカップがフレネに残しているものは大きいです。

では、きょうのみんな。

絵本づくり - りょう君

「おっはよー」といつも元気にフレネのドアを開けてくる。今日は、「絵本作ってきたよー」の言葉つき。先週絵本づくりをしたその流れで、今度はもっと大きな紙に書いてきました。

「しゅっぱつしんこう しんかんせん JR」

と大きな表紙。内容は東京駅を出発した新幹線が静岡、京都などの景色を抜けて博多に到着するというもの。色使いも綺麗だし、富士山などがしっかり登場してきて、すばらしい出来ばえ。

電車の好きなりょう君。自分の好きなものから、いろいろな勉強を自然と学んでいくことはとても楽しいです。

今日も一作品作って帰っていきました。

ミーティング

今日のミーティング議長はさきちゃん、書記まっ君でした。決めることはこれといって多いはずではなかったけれど、なんだかザワザワ...。私語も多かったし、一時間近くかかったのです。

流し大会??

「流しそうめんをやりたい」と、とうこちゃん。

でも、流す場所、必要なものなどで話し合いもなかなか進まない。熊谷で貸してもらえるかもという話もあるけれど、あれもこれもという意見が飛び交う。

「わんこそばは？」なんて声まで。

結局流しそうめん・そばで「流し大会」に決定。みんなで協力し合って順番に食べられるようにするということを確認しました。

- お散歩

7月1週 - バスケット

2週 - ビリヤード

最後の日にはみんなでお料理をしてパーティーのような感じにしようということに。せっかくの機会なんだからみんなで楽しめるようにしようね。

【ボラ・ウッチー】

今日は雨だったけど、フレネにはぎやかでした。

ゆうこちゃんと算数!

今週は算数ウィークみたいで、毎日算数をがんばるそうです。数字を5のまとまりなどに、見れるようになってきました。

例

$$\begin{aligned} 7 + 5 &= 5 + 5 + 2 \\ &= 10 + 2 \\ &= 12 \\ 8 + 4 &= (8 + 2) + (4 - 2) \\ &= 10 + 2 \\ &= 12 \end{aligned}$$

みなさんは知らず知らずのうちに暗算でやっていると思いますが、7や8などの数を、1や5や10の集合と見れるかがカギなんです。

今日は暗算で何問か解けました!ゆうこちゃんはすごく嬉しそうでした。僕はもっと嬉しかったです。

少しずつ、少しずつ前に進んでいます。

- - - - -

5を一塊にしてみる方法を「5 - 2進法」と言います。

「木幡さん、見て!できたよ!」と、嬉しそうにゆうこちゃんがやってきました。

3. フレ熊便り スライム続編

昨日のスライム

昨日のエリくんスライム。冷蔵庫と冷凍庫のスライムはどうなった?やってきたエリ君早速冷蔵庫へ。冷蔵庫に入れたものは、ただ冷えただけ。冷凍庫のものはどうなった?かっちゃんかっちゃん。スライムとは別のものだ。すると次なる疑問が生まれてきた。

「このスライムは溶けるとどうなるのだろうか??」

ちょっと時間が経って、エリ君がいきなり私の手をフィルムケースの中へ。何かと思えば、溶けたスライム。プヨンプヨンのあの感触はどこへやら。水分だけが出てきてスカスカのスポンジのよう。高野豆腐のようなかんじ。なるほどこうなるのか。やってみないとわからない。

~~だわっ!

スライムをフィルムケースに押し込むしーちゃん。空気が入って、ぶりぶりっと変な音。お食事中にはちょっと...。「その音、食事中には不愉快だわっ!」とスタ香織。

「そりゃ、失礼だったわっ!」としーちゃん。

読書しながら、こんなやり取りを聞いていたエリ君。

「本を読んでいるんだから、うるさいんだわっ!」

変な日本語。でも、にぎやかなひと時。

「あぶないよお」

今日の手の授業は場所を中央公園へ代えて行っ。降っていた雨も上がったのでみんなで出かける。



雨上がり、ぬれているのでちょっとあぶない。  
 「あぶないよう。」と走り出す、しーちゃんやりりちゃんに  
 声をかけたスタ香織だったのに...、ゴンっ。歩道橋の階  
 段でコケテ落ちてしまった...(1段だけだけど)  
 雨上がりは要注意。

-----  
 スライムに砂鉄を入れてもおもしろいよ!(木幡)

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0538----- 2002/06/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. フレ熊便り スタ・かおりん
3. ボランティアのお願い

-----  
 今日は何の日  
 1994 松本市で猛毒ガス「サリン事件」が発生、7人死亡  
 今日の花言葉  
 とけい草「聖なる愛」  
 今日是谁の誕生日  
 ヘレンケラー(社会福祉活動家 米 1880)  
 今日の名言  
 なんでもやってみなはれ、やらなわからしまへんで。」  
 鳥井信二治朗(サントリー創業者)

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 ようちゃん語録  
 「あ、今日のお弁当のデザートにバナナ入れてくれた。  
 とうこちゃん!バナナ、半分あげようか!」  
 「今、お腹いっぱいだからいらない。」  
 「じゃあ、ぼくに半分ちょうだい。」  
 「木幡さんには言っていないよー。」

-----  
 そして、今日はキムチ料理...。家庭訪問で南千住から帰っ  
 てくると、部屋中、キムチの匂い。  
 「おっ、キムチの匂い!おいしかった?」  
 りょうちゃん、「おいしかったよー!でも、木幡さんの分  
 はもうないよー。」  
 やる気少しずつ...

小6 だけれど中1 の学習をやりつつ、小学校の復習を始めた  
 まっつぁん。カードゲームやるうという誘いに「おれ、勉  
 強するからやらない。」  
 おお!素晴らしい!  
 終わった後、「今度いつやるの?少しわからないところあ  
 るから、教えてね。」  
 おお!これまた素晴らしい!  
 フレネ派杯争奪!

昨日のお散歩は新宿ゴズミックセンターで卓球大会。何回  
 か練習をして、大会をやるう!優勝カップも用意し、もち  
 るん、賞品もね!  
 昨日のダブルスは、うっちー&まっつぁん ペアが優勝  
 とか...。  
 しかし...

【青目のテッシー】  
 今日先週に引き続いてスポーツお散歩。雨が降っても  
 なんてことはない体育館はやっぱり優れもの。卓球で汗  
 を流してきました。  
 お散歩 - 卓球

みんなで新宿スポーツセンターへ。現地でもえちゃん達  
 とも合流。総勢15人近くの大所帯でした。  
 まずは、みんなで準備運動代わりに軽く練習。ラケットが  
 人数分足りないこともあって、端から見ていることも。も  
 っとみんなで準備することができたらいいね。  
 その後はダブルスの試合。とはいっても卓球のルール・試  
 合進行はイマイチ...。と、そんなときに横でやっていたお  
 ばさんがいろいろ教えてくれました。見よう見まねで、な  
 んとか卓球らしく。

だけど、お兄ちゃんたちは次第に飽き気味。卓球場で鬼ご  
 っこを始めてしまう始末。「危ないからやめなよ」という  
 声も届かず、ドタバタドタバタ...。案の定、隣にいたおじ  
 さんに怒鳴られてしまいました。  
 その後はみんなおにごっこをすることもなく、ラケットを  
 持ったりしていました。当たり前だけれど、知らない人に  
 怒られるというのはぼく達の声とはまた違う...。  
 でも、なるべくならこういう嫌な思いは避けられるんだか  
 ら、その前にやめたほうがいいと思うんだけどなあ。  
 でも、ぼくもこういうことをよくしたいなあとも思い出  
 したのでした。

2. フレ熊便り スタ・かおりん  
 電車が遅れる...

ぶるる。フレネの電話が鳴った。エリ君のお母さん  
 から。「高崎線が、40分ぐらい遅れていますよ。」と。  
 なんてこった。今日のお散歩は大宮にある埼玉県立博物館。  
 高崎線が動かないことには始まらない。駅に行くと、50分  
 程度の遅れでなんとか電車は動いていた。倉賀野での停電  
 事故が原因だった。  
 「僕、こういうこと初めてだよ。」とユータ君。電車に乗  
 らないもんそうだよ。私なんて、週に3回人身事故で電車  
 が遅れたことがあったんだけど...。お散歩でまで遅れる  
 とは、ついてないなあ。  
 しかし、遅れたものの、無事博物館へは到着。埼玉の歴史  
 のみならず、W杯に関連して「蹴鞠展」などもやっていた。  
 なかなか興味深い場所であった。

蹴鞠  
 W杯、気がつけばもう決勝のカードも決まった。サッカー  
 ではないが、日本の文化の中にも、「蹴鞠」と言うものが  
 在る。  
 蹴鞠は、右足しか使ってはいけないものらしい。鞠は鹿の  
 皮でできている。意外な事実に驚き。「鳥獣人物戯画」の  
 中では、カエルやウサギも蹴鞠をしていた。この絵にはほ  
 ぼえましいものが  
 あった。

そんな、展示物よりもみんなは別のものに興味津々。W杯  
 のIDカードのようなものを引っさげた、外国人さんが、展  
 示物を撮影している。撮影してる様子にみんな注目。こう  
 いうのも珍しいもんね。  
 一体どこの国の人だったんだろう?

骨格  
 縄文人と現代人の頭蓋骨が展示されていた。食べ物によっ  
 て、あごのエラの張りが明らかに違う。  
 自分エラを触ってみながら「私は、エラないよね。」  
 としーちゃん。「現代人だ。」と納得している。  
 そして、エラを触るスタかおりを見て、  
 「かおりちゃんは、やっぱり縄文人でしょ。」  
 やっぱりって...。そんなにえら張っているかなあ。  
 火起こし

ここでは、体験できるコーナーがある。そのひとつに火起こし。火起こしの器具を使って、火起こし体験。コツをつかめば簡単だが、器具を使いこなすのがなかなか大変。しーちゃんはしゃかしゃかととすごい早さで火をおこす。

しゅんくんはてこずっていた。そんな姿を見て一生懸命教えているのはエリ君ときぐちゃん。2人の最初はてこずりながらも、何とか成功。

「すばやく、動かすんですよ！そうその調子！」などと声をかけていた。そのかいあってしゅんくんも成功。火を起こす体験以上のものがあったような気がする。博物館は退屈するかなあと思ったけれど、結構みんな興味深く見入っていました。からだを動かすのはもちろん楽しいけれど博物館などから学ぶというのもべつの意味で楽しいことだと思ふ一日だった。ただ、たちっぱなしで疲れたけれどね…。

3. ボランティアのお願い

ジャパンフレネ新宿では、9月以降のボランティアを募集しています。ジャパンフレネで子どもと一緒に活動してみたい方、ぜひ、ご連絡下さい。

【ボランティア募集要綱】

年齢：30歳未満の健康な男女。大学生、院生大歓迎。

仕事：子どもと一緒に遊んだり、お料理を作ったり、学習の補助も少しはできる方。

その他、清掃活動を含む一般雑務。

時間：原則的に午前9時半～午後5時半。しかし、応相談です。午後だけでも構いません。週1回でも構いませんが定期的に來られる方。

条件：ボランティアですので給料は出ません。交通費、往復500円まで昼食費500円、計1000円までを支給。よろしくお願ひします。

=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0539----- 2002/06/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 松岡正剛氏、来る！ 7月合宿のお知らせ
2. お料理対決ーキムチ料理VSマーボー豆腐
3. 夏のお知らせあれこれ

=====

今日はなんの日

1914 オーストリア皇太子夫妻がボスニアの首都サラエボで暗殺され、第1次世界大戦勃発(サラエボ事件)

今日の花言葉

ゼラニウム(君ありて幸福)

今日は誰の誕生日

ルーベンス(画家 ベルギー 1577)

ルソー(思想家 仏 1712)

今日の名言

「人を相手にせず、天を相手にせよ。天を相手にして、己を尽くして人をとがめず、我が誠の足らざるを尋ぬべし。」

西郷隆盛

木幡のスペシャル授業

6月29日(土)午前10時 JF高崎にて

詳細はJF高崎(027-327-8230)へ

みんな、来てね！

- 1. 松岡正剛氏、来る！ 7月合宿のお知らせ

ジャパンフレネが推し進める教育運動「BASIC」の夏合宿に編集工学の立役者・松岡正剛さん(編集工学研究所所長、帝塚山学院大学教授)が来てくれることになりました。

編集とは単に出版界に限定されるものではありません。教材を媒介にし、そこから始まる他者とのダイアログ。他者の考えを分析し、それにレスポンスしていく。仕組みを考え分析し、いくつかのデータを集め、新しい世界を類推していく。これらは学校における授業そのものですが、これも編集です。

編集はどこにでも存在しているのです。

松岡さんの言葉を借りるなら編集とは、「該当する対象の情報の構造を読み解き、それを新たな意匠で再生するものだ」(「知の編集工学」より)ということになります。

合宿では、今子ども達に必要な力として「編集力」を設定し、「編集力」とはいったい何かを具体的に読み解き、その獲得のための具体的方法をワークショップ形式で体得していきます。

教育や授業、そして子どもに興味関心を持っている方には、画期的な合宿になるでしょう。

先着30名の合宿です。ぜひ、ご参加ください。

【教育運動「BASIC」夏合宿要綱】

日時：7月28日(日)午後1時～29日(月)正午

会場：山梨県勝沼町 宿坊「大善寺」

内容：子ども達が基礎基本を獲得していくための方法を模索する教育運動です。今回の目玉は、松岡正剛さんのワークショップです。

28日(土)

【午後1時～1時半】

開会行事(自己紹介など)

【午後2時～5時】

松岡正剛さんのワークショップ

「編集力をどう獲得するか」(仮題)

【午後7時～深夜】

授業ライブ(仮)

授業屋・木幡寛(JF代表)の大道芸的授業ライブ

ジャパンフレネのアクティビティー(仮)

芸術的創造活動を少しだけ体験しましょう

ライブ

湘南斉藤ボーイズ(天下無敵の教員セッション)

ナイター

遅くまでいろいろ話しましょう

29日(日)

【午前9時～正午】

授業レシピの検討

参加費用：大人 13500円

子ども 8000円

1泊3食飲み放題、参加費・イベント費・材料費など込み

宿泊なしの参加も可能です。夕食込みで8500円。

募集人員：30名限定

参加希望者は、メールにて仮申し込みして下さい。

詳細は後日郵送いたします。

2. お料理対決ーキムチ料理VSマーボー豆腐

【新宿 青目のテッシー】

今日も雨。男の子達は相変わらず「サッカーしてー」。

いつもはそこで終わってしまうのだけれど、今日は

「いこーぜ!!!」とはりきってしまっているでは…。

雨の中のサッカー…。プロみたいけど、みんな家が近くはないんだから風邪ひいちゃうよ。結局数名が雨が小降りになった瞬間に前の小道でボールを蹴ってきたようです。

お料理 - キムチ料理

今日のお料理はキムチ料理。ひとえにキムチ料理といっても、食材が一つ決まっているだけに過ぎないのでは…。

ということで、まずはキムチを使って何を作るかを決めるところから。ポラ・まよこを中心に話し合い。そこで決まったのは、

1. 豚キムチ
2. キムチのクリームスープ
3. サラダ
4. ごはん

中でも目を引くのはキムチのクリームスープ。何だか恐い予感…。

キムチを1キロ購入して、準備開始。始めるとフレネの中はキムチのにおいが充満。もうこれだけでご飯食べられるというくらい。

ぼくは豚キムチ班。炒める時にはさきちゃんの出番。フレネの小さいフライパンに少し苦戦…。一生懸命炒めながら、

「今日お弁当持ってきたから食べないんだけどね。」

みんなのために頑張ってくれました。

さていざ食事。

注目のキムチのクリームスープは…。子どものみんなどは少し引き気味。まず、口に運ぶところまでが遠い。そんな時は大人の出番。ポラ・いもちゃんとぼくでゴクゴク。味はおいしいんだけどね。ちょっとのどに残る辛さが駄目なのかな？

ご飯はすぐに無くなり、おかずもみんな残さず食べました。キムチは好き嫌いがあるから少し心配だったけど、問題なし！

みんなこうやって大人の味を覚えていくのかな？

【熊谷 かおりん】

お料理 麻婆豆腐

今日のお料理は麻婆豆腐。先週は豚キムチだったから、最近では中華な熊谷。スタかおりんが大学の時に使っていた中華鍋を使って、気分は中華職人。

トウバンジャンにテンメンジャン。中国の調味料を使って、本格的に。麻婆豆腐の素から作ったものしか食べたことがないから、どうなるかとても楽しみ。

鷹の爪

味付けに鷹の爪を入れる。「鷹の爪？」とユータ君。赤唐辛子のことだよ、と言うと納得。ただ、これが一体どんな味なのか興味深く眺めている。

「これどんな味なのか、試してみたいんだけど。」

「それなら試してごらん。」と促す。

もぐもぐもぐ…！！！！！！！！台所に駆け込む。

「すっごく辛いよ。うー びりびりする…。」

鷹の爪の恐ろしさを身をもって感じたユータ君なのだった。

おかわり！

手早く炒めて、麻婆豆腐もあっという間に完成。お味は、とてもコクがある。とってもおいしい。みんなにも好評。

「ご飯、おかわりしてもいい？」とシーちゃん。

普段は、あまり食べないけれど、もりもり。

少食なりョウ君も「辛いのは、好きっす。」ともりもり。

もりもりたくさん食べる姿は、見ていて嬉しくなる。

もちろんスタかおりんも、もりもり。キレイに完売のお料理でした。

### 3. 夏のお知らせあれこれ

この夏、高崎、熊谷、茅ヶ崎でサマースクールが行われます。概要だけお知らせします。

【JF高崎】

7月22日(月)から8月31日(土)まで、日曜日を除いて毎日

スペースをオープン！木幡の大道芸的スペシャル授業や、オープンスペースとしてのスペース利用、不登校問題の相談、ものづくり講座、キャンプなどが行われます。

木幡のスペシャル授業日程

8月3日(土)、10日(土)、24日(土)、31日(土)が予定されています。

キャンプの予定

8月21日(水)～22日(木)の一泊二日 場所未定

【JF熊谷】

8月初旬よりサマースクールを予定。木幡のスペシャル授業やアクティビティー、キャンプなどを予定。

木幡のスペシャル授業日程

8月17日(土)を予定

キャンプの予定

8月21日(水)～22日(木)の一泊二日 場所未定

【茅ヶ崎サマースクール】

8月21日(水)22日(木)23日(金)26日(月)27日(火)

上記5日間を予定。木幡のスペシャル授業やからだを使うワークショップなど予定。

いずれも詳細は、7月初旬お知らせいたします。

乞う、ご期待！

-----

デイリーフレネは月～金の平日刊です。サッカーのワールド杯、

日本は負けて、熱も冷めてしまった木幡です。

みなさん、楽しい週末を！

=====

## ===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0540----- 2002/07/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. スタッフのちょっとした授業あれこれ 新宿発
2. 柔軟角形で遊んだよ 熊谷発(かおりん)
3. 7月のジャパンフレネ

=====

今日はなんの日

1997 香港がイギリスから中国に返還される

今日の花言葉

松葉菊「怠情」

今日は誰の誕生日

カール・ルイス(陸上競技 米 1961)

ダイアナ(元皇太子妃 英 1961)

今日の名言

「子供のころ、ぼくは『のび太』でした。」

藤子・F・不二雄

1. スタッフのちょっとした授業あれこれ 新宿発

ジャパンフレネは「授業する」フリースクール。授業ブ



ランは木幡がほとんど立てていましたが、スタッフも少しずつ成長。独自の授業ができるようになってきました。頼もしい限りです。そんな、テッシの授業です。

-----青目のテッシの授業

ちょっとした授業

午前中、みんなが一段落してきたので、簡単にお絵かきをしました。お絵かきといっても、ぼくの書いた2枚の絵を写してもらおうというもの。(1枚は普通の紙に魚の絵、もう一枚は方眼紙のマス目にそって魚の絵。)

方眼紙のほうは魚の形、位置等しっかりと写すことが出来る。だけど、白い紙のほうは、

「なんか太っちょになっちゃった」なんて声。

まったく同じ様に写すことはやっぱり難しい。

みんなが終わってから、時計を二つみせて「アナログとデジタル」についてのお話。方眼紙の方はデジタル、白い紙の方はアナログといったもの。

同じものを正確に写すには、方眼紙のほうがいいけれど、自分の思うように描くにはどっちのほうがいいかな。

それぞれに便利なところがあって、どっちがいいというわけではないから、うまく使い分けることが大事なんだよね。

紙粘土

今日の午後は男の子達はサッカーに。久々に雨が降っていないということでおおはりきり。

残ったみんなで、紙粘土でもものづくり。ボラ・まよこが世界堂までひとつ走り。5キロの紙粘土をかついできました。

みんな思い思いに手を動かしていく。あっという間に、「これどう?」とりょう君。猫が魚を食べ終わったところみたい。なかなか細かくて、表情も面白い。

ゆうこちゃんは梅雨にちなんでカエル。れんげちゃんは「十二支全部作る!」といったものの、犬とイノシシでストップ。さきちゃんは勉強をしていたけれど、少し気にかかる様子。みんなと一緒に粘土を触っていました。自分の思い思いに何かを作るといのは、意外と難しいもの。「さぁ好きにやっついていいよ」と言われるのは普段の生活では少ないからかな。今日みたいに、みんな自分ので何かを表現できるというのはすごいことだなぁ。

2. 柔軟角形で遊んだよ 熊谷発(かおりん)

気が付けば、月曜日から7月。

気が付けば、W杯もおしまい。

気が付けば、浦和を通り過ぎて赤羽。

うとうと寝ていたら、寝過ごしてしまった。

大宮駅までは起きていたのになぁ...

柔軟角形

先週、木幡さんが持ってきた数字のパズルに引き続き今週もパズル。4枚の正方形を対角線で切り、隙間を空けて組み合わせる柔軟角形。筒状になった形を裏側に返すことができるか?というパズル。

板目紙を切り、千代紙を貼り付け...、となかなか作るのも大変。

「糊が終っちゃったよー。」なんてぼやきながらも、

みんな必死に作る。

一番乗りしーちゃんの柔軟角形を、木幡さんがあっという間にパタンパタンと返していく。みんなじっと見つめる。

木幡さんはあっという間にできたけれど、そう簡単にはいかない。

うーん。どうやったらいいのだろう?

目指せラーメン!

悩むみんなを前に木幡さん、「これ今日中にできたら、ラーメンをおごってあげるよ!」と豪語。みんなラーメンにつられて必死。「商品が出るなら、がんばる!」と目の色を変えたエリ君。きぐちゃん、しーちゃんも必死。「あ、俺できたよ!」ときぐちゃん。

ただ、偶然できたみたいで、パターンはわからない。でも、何度かできている。「手が覚えているみたい。」とひっくり返す。

ただ、木幡さんのやり方とは様子が違い、何やら折れないはずの部分も折れているような...。力づくか?? ラーメン目指して、みんな頑張るのであった。

何の形?

なかなか簡単にはいかないの、やや飽きている様子もちらほら。あれこれ悩むうちに不思議な形も登場。「これ、テント。」としーちゃんと言えば、りりちゃんも、「見てみて、こんな形もできたよ。」と。こんな楽しみ方もありだな。

うちの子

電話の最中スタかおり、熊谷の会員の子達のことを、「うちの子。」と言った。その現場にいたしゅんくん。「え、わしは、吉田さんの子なの?」

「それぐらい、みんなのことをかわいく思っているんだよ。」と。(親になるにはまだまだ早いけれど。)

「私からしてみれば、みんなは孫だよ。」とぼそつとつぶやくのは水野さんであった。

ミーティングで決まったこと

・お散歩  
7月3日 埼玉県立青少年宇宙科学センター  
10日 見沼自然公園

・お料理  
7月4日 チャーハン  
11日 流し麺類

・7月4日のアクティビティは馬に乗りに行く。  
3.7月

=== INFORMATION ===

木幡のお授業

7月6日(土) 茅ヶ崎「新栄ビル」にて  
7月28日(日) BASIC合宿(勝沼)にて  
詳細は下記をご覧ください。

湘南「選択登校(不登校)」を考える会  
内容:「木幡寛のおもしろフレネ講座」  
算数・国語・理科などの教科をクロスオーバー。  
本当の「勉強」は楽しいと実感できます。  
保護者の方への説明、不登校生への対応の仕方などの話しもあります。

日時:7月6日(土)午後1時30分~3時30分

会場:「新栄ビル」5階会議室  
(茅ヶ崎駅北口エムロード直進、湘南朝日新聞販売のビル。阿部浅の向かい、ツインウェイブのたところ)

対象:子どもから大人まで...どなたでも  
講師:JF代表木幡 寛(こはた ひろし)  
「教師は芸人」が持論

資料代:1家族500円

主催:ちがさき選択登校(不登校)を考える会  
終了後、個人相談を希望される方は、お申し出

ください。(予約制、無料)

8月20日以降サマースクールを予定しています。  
詳細お問合せください。

ジャパンフレネ高崎「サマースクール」

日時：7月22日(月)～8月31日(土)までの平日

会場：ジャパンフレネ高崎

内容：スタッフや代表木幡の「スペシャル授業」や不登校問題の相談

参加費：1回1000円

詳細はJF高崎(0273-27-8230)へ

熊谷サタディースクール

学校とは一味違うもの作りや授業下記の日程で行います。

日時：7月13日(土)午前10時～12時

会場：内容、参加費等の詳細はジャパンフレネ熊谷にお問い合わせ下さい。

Tel:048-528-3501

9月からは毎週土曜日に行う予定です。お楽しみに!

新宿「BASIC」定例学習会

山梨「BASIC」学習会

上記二つは合宿に合流

湘南「BASIC」学習会

日時：7月6日(土)10:00～12:00

午前の時間に変更しました。ご注意ください。

会場：茅ヶ崎市海岸青少年会館

参加費：200円

(\*年間参加者は、一括1000円)

内容：授業レシピを使ったワークショップ

BASICでは、基礎・基本を問い直し、新しい授業の展開を進めています。今回は、引き続き「質問力をみがく」授業レシピです。説明文を使い、質問者と著者の役割をつくることによって、新たな授業の展開が生まれます。これによって、対話とは何か、コミュニケーションとは何かに迫れる可能性があります。

\*\* ちょっとまねっこ(算数編)\*\*

「算数でタイル操作のいいのは分かるけど、あとの始末がね・・・」それなら学校でバケツいっぱい用意してやったらどうでしょう。6月のBASICで紹介してもらったおすすめタイル。近くでは、平塚の横内、石井順平商店が分けてくれるそうです。

《INAX 建材 ポリコンモザイクPC10》

1シート225粒 約400円だそうです。

教師のための授業作りセミナー

不定期ですが毎月1回行われています。JFまでお問い合わせ下さい。要予約です。

「BASIC」夏合宿

ジャパンフレネが推し進める教育運動「BASIC」の夏合宿に編集工学の確立者・松岡正剛さん(編集工学研究所所長、帝塚山学院大学教授)が来てくれることになりました。

編集とは単に出版界に限定されるものではありません。教材を媒介にし、そこから始まる他者とのダイアローグ。他者の考えを分析し、それにレスポンスしていく。仕組みを考え分析し、いくつかのデータを集め、新しい世界を類推していく。これらは学校における授業そのものですが、これも編集です。

編集はどこにでも存在しているのです。

松岡さんの言葉を借りるなら編集とは、「該当する対象の

情報の構造を読み解き、それを新たな意匠で再生するものだ」(「知の編集工学」より)ということになります。

合宿では、今子ども達に必要な力として「編集力」を設定し、「編集力」とはいったい何かを具体的に読み解き、その獲得のための具体的な方法をワークショップ形式で体得していきます。

教育や授業、そして子どもに興味関心を持っている方には、画期的な合宿になるでしょう。

先着30名の合宿です。ぜひ、ご参加ください。

【教育運動「BASIC」夏合宿要綱】

日時：7月28日(日)午後1時～29日(月)正午

会場：山梨県勝沼町 宿坊「大善寺」

内容：子ども達が基礎基本を獲得していくための方法を模索する教育運動です。今回の目玉は、松岡正剛さんのワークショップです。

28日(土)

【午後1時～1時半】

開会行事(自己紹介など)

【午後2時～5時】

松岡正剛さんのワークショップ

「編集力をどう獲得するか」(仮題)

【午後7時～深夜】

授業ライブ(仮)

授業屋・木幡寛(JF代表)の大道芸的授業ライブ

ジャパンフレネのアクティビティー(仮)

芸術的創造活動を少しだけ体験しましょう

ライブ

湘南斉藤ボーイズ(天下無敵の教員セッション)

ナイター

遅くまでいろいろ話しましょう

29日(日)

【午前9時～正午】

授業レシピの検討

参加費用：大人 13500円

子ども 8000円

1泊3食飲み放題、参加費・イベント費・材料費など込み

宿泊なしの参加も可能です。夕食込みで8500円。

募集人員：30名限定

参加希望者は、メールにて仮申し込みして下さい。

詳細は後日郵送いたします。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0541----- 2002/07/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お授業、盛況!木幡、お疲れ...
2. 新宿・熊谷・高崎、フレネあれこれ
3. 父母への手紙より

=====

今日はなんの日

1968 東大全共闘が結成され、安田講堂がバリケード封鎖

今日の花言葉

金魚草「欲望」

今日は誰の誕生日

浅丘ルリ子(1940)

今日の名言

「思案に余る一大事に出会ったときは、一大事と考えるか

ら決断がつかない。大事の思案は軽くすべし。武士は何事も七呼吸で決断せよ。」

鍋島直茂（佐賀藩藩祖）

- 1. お授業、盛況！木幡、お疲れ...

6月30日（日）、高崎でのお授業、30人の参加で盛況なり。お題はおなじみ「Salt Power」。「塩の力」あれこれ考える。

この授業は過去4回やって、おおよそ失敗せず楽しくできる事が確認できている。参加者、老若男女の皆さん、結構楽しんでいました。しかし、授業者はさらなる深化をもくろみ、あの手この手を考えているんですよ。帰りの新幹線では疲れて熟睡。新宿で仕事をしようとJF新宿に立ち寄ったが、疲れていてなーんと3時間もお昼寝...

昨日は整体院をしている教え子にじっくり2時間も身体をいじってもらいました。おかげで上がらなかった左腕、激痛が走っていた右足かかところが今朝は痛くないんですね。

いよいよ来週は沖縄。体調を整え、減量してから出発したいと思う木幡です。

2. 新宿・熊谷・高崎、フレネあれこれ

【新宿 青目のテッシー】

昨日でワールドカップも終了。なんだか一つやる事がなくなったようでポカンと穴が開いたようです。

だけどみんなは、今日もサッカー。水たまりが無いかどうかを確かめる先発隊まで作っていました。

みんななかなかやるなあ。

では、きょうのみんな。

7月に入ったので七夕。

今月のフレネ玄関の飾りつけは、七夕。去年は笹を買ってきたのは良かったけれど、玄関が笹だらけになってしまったなあと思い出しました。

何で飾り付けをしようかなと思ったけれど、まずは折り紙で短冊を。その後は、折り紙の本を片手にちょうちんや、木の飾り。とうこちゃんは折り紙に切込みを入れて貝殻のようなものをたくさん作っていました。ゆうこちゃんは七夕の天の川にちなんだ星作り。ボラ・まよこは手の込んだくす球を時間をかけて作っていました。

あとは、飾りつけだけ。今年も笹を買うかどうかで悩んでいるほくでした。

【熊谷 かおりん】

嘩然...

月も変わって7月。フレネも残すところあと2週間。

しかし、天気は梅雨でイマイチぱっとしない。

スタ香織、髪型を変えて心機一転。気分も爽快。

だけど、私を見る子ども達、まず嘩然とする。そして、次に出てくる言葉は「どうしちゃったの??？」

しゅんくんは「何か衝撃的なことでも起きたの?」

エリ君は「あなた、誰ですか?」

リョウくんはびっくり。ユータ君は呆然としている。

そんなに切るつもりはなかったけれど、ざっくざくと切られて今までにないほどの短さに。自分でも驚いたからしかたないか。どんな髪型になったかは、お楽しみ。だけど、道行く人にちらちらと見られるんだよなあ。なんでだろう?

ものづくり ポテトチップス

今日のものづくりは、しゅんくんが持って来てくれた新ジャガもまだあることだし、ポテトチップス!

一度やったことがあったから、みんなお手のもの。

でも、薄く切るのはみんなてこぶるけれど、あつというまに切って出来上がり。

きぐちゃんは包丁で、チャレンジ。うすく切っていたけれど、最後は「めんどくせー。」とずいぶんな厚さ。だけど、これがまたほくほくでおいしい。

おなかも満たされる、ものづくりでした。

【高崎 平岡】

トランプトレーニング

最近の高崎フレネの流行は、筋トレ。トランプを一枚ずつ引いて、低い数を出した人がその数だけ、腹筋、腕立て伏せ、背筋などをするという単純なルール。ただし、僕が負けるとたい君が上に乗り負荷を大きくする。

「大人だからハンデ」なんだそう。

たい君が「13」を引いたときは、兎に角低い数と願いつつトランプを引く。そんな時に限って「12」とかを出し、泣けてくる。

そんなこんなで、トランプがなくなるまで続ける。次の日、かなり筋肉痛だが、僕のお腹は少し引き締まって見える。

3. 父母への手紙より

流学生I君のおもしろいお手紙、転載です。

- - - - - 以下、転載。

\*\*\*\*\* 父母への手紙より \*\*\*\*\*

お父さん、お母さんお元気ですか。僕は心配するまでもなく元気です。信じられないかもしれませんが、今僕はここダッカで運転手、コック、メイドつきの生活を送っています。

もちろん僕のお金ではありません国際NGO（途上国の開発援助などを行う非政府組織）のゲストハウスで客人の待遇をうけているので、国連の資金つまり世界170各国以上の国民の血税の一部や「恵まれない子どもたちへ」と世界中から集められた募金によって、僕のこの生活が支えられているんです。

お母さんがよく文句を言っていた所得税の一部も回りまわってこんなところで僕に還元されているんですよ。また、世界中の皆様から借りをつくってしまっているの、いつかビッグになって僕が世界に対して還元していかないとはいけません。お母さんの腹から生まれたこの患も世界に対して責任を負うようになってきました。責任重大です。

お父さん、僕が出発する前に、何のために大学を休んで旅なんかに行くんだっていう話になったのを覚えてますか。そこで僕は「放浪の旅なんてするつもりはサラサラない。僕は旅人とかバックパッカーなんかとは違う。僕は学生だ。僕は勉強しにいくんだよ。これから僕は世界という学校で一年間学んでくるんだよ」なんてタンカをきったのを覚えてますか。

僕は自ら背負った「流学生」という肩書に恥じぬよう、ここダッカでもガリ勉に励んでいます。

毎日日替わりで、大使館や国際協力事業団（JICA）などの政府関係、ユニセフやUNDPなどの国連関係、世界銀行や赤十字などの国際機関、そして日系企業などさまざまな学校に訪れ現場で働くプロの人たちからマンツーマンでみっちり講義を受けています。

野外授業では、農業実験場やスラム、難民キャンプ、工場など実際の現場を見せてもらいながら専門家の先生達の詳しい説明を受けていました。はっきりいって、大学のでっかい講堂で聞く子守唄のような教授の話より、はるかにおもしろいし身になります。



夜は夜で、飲みの席という夜間学校へ出席しています。企業家の人たちと飲むのと、政府関係者と飲むのと、日本人学校の先生方と飲むのと、国際機関で働く人たちと飲むので、授業の中身がまったく違うだけでな、ユーモアのセンスや酒の飲み方、場の雰囲気までおもしろいほど違ってきます。

同じダッカに住む、同じ日本人でも観ている「世界」、生きている「世界」がこんなにも違う というのがおもしろくてしかたありません。知識ではなく、むしろ考え方やモノの観方を夜間学校では一番学びました。

お父さんこれが僕のいていた勉強です。本当の学校は学校の外にありました。

お父さんお母さん、僕はこうして勉強する中で僕が背負っている学生という肩書きの強さをあらためて思い知りました。いきなり知らない人に電話をかけてアボをとるにしても、住所不定無職の旅人が「あって話を聞きたいんですけど」というのと、学生が「興味があるので話を聴かせてください」というので相手の反応がまったく違います。

学生なので、名刺の肩書きを見たって相手がどんなにエライのかもわかりません。だから相手がどんなにエライだろうがちっともこわくありません。

そして、肩書きに惑わされずにその人がよく観えます。学生なので、利害関係なしに相手も安心してグチから裏話まで話してくれます。学生なので、自分の無知を恥じることなく「何も知らないので教えてください」と素直に訊くことができます。

学生というのは、実は、勉強するのに最高の肩書きだったんです。そんなことに、学生を二年やってようやく今、気が付きました。学生でいられるこの時間、必死で学びつづけます。

さらに、プロフェッショナルな仕事をする人たちの話を聴く中で、今の自分には何も語るべき専門がないということを感じました。そして逆に自分の武器がないと何も語れないということを知りました。

大学を離れて初めて「ちゃんと勉強がしたい」と思うようになりました。大学に戻ってからのあと2年間、必死で勉強しますので来年復学後の学費はどうぞよろしく願います。

P S 今夜はEU大使公邸によばれているので、大使たちと円卓を囲んでパングラディッシュ最後の晩餐会です。

栄養をバッチリいただいて、明日からインドへ向かいます。

日々勉強

流学生 I・K

-----以上、転載終了。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0542----- 2002/07/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネ新宿あれこれ
- 2. ジャパンフレネあちこち
- 3. 流学生からのお便り(2)

=====

今日はなんの日

1981 アメリカで同性愛者から原因不明のガンを発見と

ニューヨークタイムズが報道、エイズの発見

今日の花言葉

けし(白)「忘却」

今日は誰の誕生日

カフカ(作家 チェコ 1883)

トム・クルーズ(俳優 米 1962)

今日の名言

「人間の目は失敗した時初めて開く」

チャーホフ

- 1. ジャパンフレネ新宿あれこれ

さきちゃん語録

「今から女好きじゃ、しょうがないよ。」

「とうこちゃん(13歳)」と甘えるりょうちゃん

(8歳)に...

「下剤ダイエットやったら？」

「体重が2キロも増えた！」と嘆く木幡に...

さきちゃんの一言、笑えます。場がなごみます。

JF新宿、勝利!

地下鉄「新宿御苑前」に行く途中、汗だくだくのJF子ども達に会う。

「よー!」「あ、木幡さん!優勝したよ!」

いつものサッカー広場で他流試合をしたそうだ。この暑いのに、みんな元気!

【ボラ・ウッチー】

昨日は暑かったですね。

FCフレネ、初勝利!

いつものように、四谷の公園に行くと、今日は20代後半の大人たちがサッカーをしていました。

最初は半分ずつ使っていたのですが、しばらくしたらむこうから、「5対5で試合しない?」と申し込みが。

こっちは子どもがいるんで5対6で受けました。

途中でドンドンメンバーを入れ替えながら、1時間以上熱戦が繰り広げられました!

フレネはしゅう君、正太郎君、まっ君中心に大人に負けないいい試合でした。みっきー、まっつぁん、けんご、やまちゃん、けんじ、じゅいしーも大人に気後れすることなく頑張っていました!

みんなすごく楽しそうで、見知らぬ人達だけど、サッカーを通していい交流ができたと思います。ジュースを差し入れてくれたりプレーもきれいでいい人達でした。

最後は正太郎のVゴールでFCフレネが初勝利!

(でもパスを出したのは、俺さ!)

ちなみに細かい指示でチームを勝利に導いたのは監督はしげかずさんでした。

最後はジュースのお礼を言って、また再戦を誓いさよならをしました。日に日にみんながうまくなっていく姿を見て、子どもってすごいなあと思う。

日に日に下手になっていく大人のうっちーでした。

2. ジャパンフレネあちこち

【新宿 青目のテッシー】

今日は、久々の晴れ間。と思っていたら、蒸し暑い!新宿フレネではクーラーが早くも活躍しています。

こんな日でもやっぱりみんなサッカーへ。みんな行ってしまっ、フレネには木幡さんとさきちゃんとぼくの3人だけという静かな時間をすごしていました。

では、今日の出来事。

ミーティング

今日はミーティングの日。

「誰か議長やってくれる人!」という木幡さんの声には無反応...

「書記は？やってくれない？」

やっぱり無反応…。

というわけで、久々木幡さんが議長に。書記はさきちゃんが引き受けてくれました。

決めることの大半は先週決めてしまったので、その付け足しといった内容。

「第1期最終日の過ごし方について」

お料理を決めようとする、

「しゃぶしゃぶ！」とりょう君。

おいおい、いいもん食ってんなぁ…なんて思っていたら、「そば飯」「牛丼」などなど出てくる。

だけど、最後のパーティーで出来るものにしようね。

最終的には冷やし中華、フルーツポンチに。

さらにはみんなで流行りのサッカーをしに行くことになりました。サッカーをしない子はフレネで卓球大会。

最後にみんなでわいわいやろうね。

【熊谷 かおりん】

今日は新宿にて再びミーティング。平日に新宿にいるのは不思議な気分。週末とは違って人が少なかったです。それでも、それなりに多かったけれど。

強力？協力？コンビ

明日はお散歩。お散歩の計画は、4月からは行きたい場所を提案した子を中心にする。わからないところはサポートするけれど、だいが自分達でできるようになってきている。今日も明日のお散歩の計画を立てなければならぬ。

「誰か、やってくれる子いないかなぁ？」と聞くと、

「あー、あたしやる。リリちゃん一緒にやろう！！！」

とやる気満々のしーちゃん。それにつられてリリちゃんも「やるやる。」と。

「じゃあ、私を書くから言ってね。」

「これ、違うよ！ほらほら。字も間違っているよ。」

2人で盛り上がりながら進めている。スタかおりの出る幕全くナシ。

計画を立てる中で、お互いに知らない漢字を教えあっていたり電車の時間、料金、乗り換え、バスの時間までばっちり。

「じゃあ、読む練習をしよう。」と明日のお散歩のミーティングでの発表の練習までしている。

ミーティングでもいつもはスタかおりが進めるが、しーちゃんとリリちゃんが協力しあいながら仕切った。

それを眺める男の子達。

パワフルな2人。天気は思わしくないけれど、この調子で明日も行ったらいいなあ。

計画を立てる二人のやり取りはとても面白かった。

お互い「これは私がやるから、いいの！」みたいな勝負なところがあって、見ていてはらはらする場面も合るけれど、2人ともお散歩の計画を立てるといっしょの目的を一緒に突っ走っている感じ。

リリちゃんもしーちゃんもとても生き生きしていた。

「これは、どういう漢字なの？」

「これってどう書くの？」

と計画を立てる中で、新しい漢字を知っていたり、料金を計算したり、

お互いに教えあっているのは、ほほえましかった。

学びあうと言うのはこういうことなのかもなぁと思った。

この2人に触発されるように、男の子たちも

いつもよりも元気だった気がする。

それにつられて、私も元気。みんなにパワーをもらったな。

【高崎 平岡】

どうでもいいことだけど、ニュースメールで大検なしで都立大を受験できるらしい。新聞を取っていない僕はよくわからない。どうなっちゃうの大検って。今日はたいくんとマイキーが来ました。

七夕

短冊になんでも好きな願いを書こうということになった。たい君と、じゃ、みつつづつ書こうということになる。

「僕が、健康でありますように やす」

「僕が、お金持ちになりますように やす」

「僕だけが、幸せになりますように やす」

というなんだかわからない短冊が笹につけられた。短冊だけではなく、二人で、ボラすがの作った飾りもきれいに付けました。

ペイント

たい君がペイント（パソコンのお絵かきソフト）で繊細な絵を描いていた。かなり精密な面白い絵だった。僕が後で、印刷しようと保存した。後ほど、印刷しようと開いてみたら、真っ赤になっていた。パソコンが悪いのか、ペイントが悪いのか、保存形式が悪いのかよくわからないが、細かな赤い線が、真っ赤な画面になってしまっていた。

ああ、印刷だけでもしとけば良かったと思ったら

「別にいいよ」とのたい君の声。

3. 流学生からのお便り(2)

\*\*\*\*\* 踊るインド人 \*\*\*\*\*

今日の患者は両足も意識もない。それでもマッサージをする。関節は長いこと動かしていないと固まってしまうと聞いていたので腕の曲げ伸ばし、一本一本の指の関節の曲げ伸ばしまでやる。どんなにやってみてもやはり反応はない。

それでも、固い相手汗をかきながら格闘を続けていると死を待つ人の家唯一のお医者さんが通りかかった。

彼はチラッとその患者を診て一言、

「ヒーズデッド」

うまく聞き取れずに訊き返す。

「ヒーズデッド」

,

,

,

He is Dead!

死んでいる

確かにそうだった。その患者を再び見てみる。目は開きっぱなしでまばたきはしていない。肌は黒いのでよくわからないが、唇の色は少し紫がかっている。

ストレッチをしていた関節ははじめた時より硬くなっているような気もする。そういわれてみれば、体も冷たくなっている。

死んでいる

死んでいると気づかずに、僕は死体の腕の曲げ伸ばしを一生けんめいしていたのか。それとも、彼は僕の腕の中で死んでいったのか。

言われるままに服を脱がそうとするが、固くなった腕の袖を通すことができない。服を破って脱がせ、体を白い布にくるんで冷暗室へと運ぶ。痩せこけているのと、下半身がないので、軽い。そして三体ほど並んでいるところの横に

ねかせて部屋の戸を閉める。  
 施設の外へ出る。外の太陽が異常にまぶしい。外の景色がいつもより白く輝いて見える。階段に腰をおろす。大きく息をつく。  
 ショックだった。患者が死んだことがじゃない。初めて死体を触ったことがじゃない。  
 死を自然のこのように受け入れていた自分。死に対してショックを受けなかった自分がショックだった。  
 こんなにも死とは自然なものなのか。  
 今まで死とは何か忌み嫌うものだと思ってきた。死について語ってはいけないうような気がしていた。死に触れることはタブーのような気がしていた。そしてこの20年まったく触れてこなかった。  
 ただ、生は良いもので、死は悪いもの。生まれることはめでたいことで、死ぬことは忌むべきことだと思ってきた。でもこんなにも自然なものなんだ。生まれてきて死んでいく自然。自然のサイクルの一部なんだ。  
 生まれることも死ぬこともある意味で同価値なのかもしれない。そんな風に死を受け入れていた。そんな風に死を自然と受け入れていた自分がショックだった、  
 毎日くり返えされていく死。目の前で人が死んでいく。死体を冷暗室へ運んでは、そこが溜まれば死体焼き場へと車で運び、焼く。  
 大きなバンに詰め込んで自分も後部、死体の脇に乗り込む。インドのデコボコ道で車はハネる。車がハネあがるたびに死体も跳ねあがる。手足をバタバタ動かしながら踊っているようにも見える。  
 「死して踊るインド人」か、踊り好きの業なんだろうな、などと脇で跳ねる死体を眺めながらほくそ笑む。  
 死体焼き場につくと、一人ずつ竹の上ののっけて燃え上がる火の中へと送りだす。その真赤な炎はあまりにも美しく輝いて見える。こんな綺麗な炎の中へと入るんだったら死も悪くないな、なんて平気で思えてくる。  
 死へ向かう運命を背負って生まれてきたのなら受け入れるしかない。いつかやってくる自分の死が少しのしみに思えた。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0543----- 2002/07/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 松岡正剛さんと歓談す、亦、楽しからずや
- 2. 新宿便り 青目のテッシー
- 3. 熊谷だより かおりん

=====

今日はなんの日  
 1776 アメリカの植民地13州がフィラデルフィアでイギリスからの独立を宣言、アメリカ合衆国誕生  
 今日の花言葉  
 もくれん(紫)「自然愛」  
 今日は誰の誕生日  
 ルイ・アームストロング(ミュージシャン 米 1900)  
 今日の名言  
 「頭のいい人は批評家に適するが、行為の人にはなりにくい。すべての行為には危険が伴うからである。」  
 寺田寅彦(物理学者)  
 木幡、発熱でダウン。疲れがたまったようです。1日遅れのデイリーフレネをお届けします。

- 1. 松岡正剛さんと歓談す、亦、楽しからずや  
 赤坂の松岡正剛事務所に松岡正剛さん(編集工学研究所所長・帝塚山学院大学教授)を訪ねた。7月28日(日)に行われるBASIC夏合宿に松岡さんのワークショップを企画し、快諾を受けたが、そのための打ち合わせ。1時間半があつという間に過ぎた。  
 「例えば、ここにコップがありますよね。コップをつかもうとする時、手の指は自然にコップの形を作ります。これはまさしくアフォーダンスなんだけれど、授業をする時、こういうアフォーダンスの感覚がなければ、授業は成立しないんじゃないかなあ。」  
 松岡さんの話すことに、うんうんとうなづく。そうなんだなあ。子どもを前に授業する時、教材を媒介に子どもがどう動くか...、そのイメージを持ち、ぼくは自分の行動を規定していく。同時にどんな対応にも反応できる身体を準備しておく。これこそ 編集 そのものだ。  
 「要するにこちらが遊びの感覚、つまり、『楽しんじゃう』という気持ちがなければなければだめですよ。」  
 ぼくの言葉に松岡さんもうなづく。

-----

【アフォーダンス(Affordance)】

アフォーダンスとは、もともと知覚用語であるが、Normanがインターフェイスの用語として定着させた。物体の持つ属性(形、色、材質、etc.)が、物体自身をどう取り扱ったら良いかについてのメッセージをユーザに対して発している、とする考えである。動詞はサ変活用(?)で「アフォードする」などという使い方をする。  
 インターフェイスのデザインにアフォーダンスを利用すると、ユーザはその扱い方を知らずとも、その時々物体の方が扱い方を教えてくれる。つまりユーザがその物体について知っていなくてはならない事の量を減らすことが出来る。インターフェイスの世界では、純粋なアフォーダンスだけではなく、後天的な学習によるものも含め、広く「アフォーダンス」という言葉を適用する傾向がある。また実際、その区別は困難であると思われる。  
 我々はドアの扱いについて明示的に教わった事はない(と思う)にも関わらず、無意識にドアを扱うことが出来る。そうそう、アフォーダンスの受信(?)は無意識かつ瞬時に行われるものだと考えられる。

.Norman・D・A 認知科学者。代表著書に「誰のためのデザイン?」新陽社など。  
 使いやすさ研究所HPより引用  
[http://usability.novas.co.jp/glossary\\_00.html](http://usability.novas.co.jp/glossary_00.html)

-----

松岡さんは終始柔和な表情で「知の獲得のために編集をするのではなく、編集こそが知なのだ」ということを語ってくれた。会えて良かったなあ...。  
 1時間半の歓談の後の帰路、事務所にハンカチを忘れた事に気付いた。  
 「合宿の時、持ってきてくれるかなあ。」  
 「そんなことあり得ないんじゃない。」と同席した水野さん(埼玉「選択登校」を考える会代表)。  
 「じゃあ、100万円賭ける?」と木幡。  
 100万円賭けなくて良かったねえ。ちゃんとハンカチを郵送してくれました。こんなところにも優しさを感じました。28日のワークショップがとっても楽しみ!皆さん、ぜひ、おいで下さい。



2. 新宿便り 青目のテッシー

今日は人数が少なかったです。ぼくはと言えば、沖縄・夏休みが近づいてきていることもあって、朝からなかなか忙しく過ごしていました。

でも、4月からもうこんなに時間がたつんだなぁとしみじみ。

では、きょうのみんな

今日もサッカー

今日も蒸し暑い中、サッカーに途中から参加。久々のサッカーはなかなかハード。走り回っているうちに、頭がクラクラしてくるくらい。休憩の間に座り込んでしまったらもう立ち上がれない...。立ちくらみを体験してしまいました。

驚いたのはみんなの上達度。ボラ・うっちーから話は聞いていたけれど、思った以上に上手になっていました。何よりもは、みんなパスを回すのが上手くなっているでは。チームプレーのスポーツというのは自分勝手にやっているだけではやっぱり勝てない。周りにいる仲間といかに協力できるかというのも大きなポイント。サッカーを継続的にすることで、こういうことが自然と身についているのかな。

もちろん、サッカー以外にも広がりを持っている要素だと思うので、いい時間を過ごしているなと感じました。

やっぱり、みんなのしていることで無駄なことなんてないんだなぁ。改めて...

3. 熊谷だより かおりん

ムシムシあつい。

明日は埼玉は予想最高気温32 だとか。

いよいよ夏だ。

お散歩の授業 さいたま市青少年宇宙科学館

今日のお散歩は浦和までの遠出。さいたま市宇宙科学館まで。体験しながら学べる施設である。入館料は無料！天気も蒸し暑いがみんなは元気。頑張っていこう。昨日の調べてくれたりりちゃん、しーちゃんが先導。頼もしい2人です。

駒場スタジアム

宇宙科学館の隣は、駒場スタジアムだった。浦和レッズのグラウンド(?) やや冷めていたサッカー熱だけど、やっぱり本物のグラウンドはすごい。きぐちゃんは一番の大興奮。

こんなところで、サッカーたできたらいよいよなぁ。

音の波

さてさて、今日の目的の宇宙科学館。巨大万華鏡やら、大きな振り子、ホログラムなどなど興味をそそるものがたくさん。特にすごいと思ったのは、音の波動が目で見えるオルガン。オルガンのスピーカーに、発泡スチロールのビーズが入っている筒がついている。音の大きさや音程によって発砲スチロールのビーズが振動する。音が空気の振動によって伝わっていることが、目で見てわかる。これには驚いた。

そのオルガンの前でエリ君がドレミの歌を弾いていた。これにも驚いた。「どうやるんだっけ?」とか言いながらも頑張って弾いている姿がほほえましかった。

蒸し暑いことと、移動距離が長かったせいもあって帰りはみんなぐったり。お疲れ様でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0544----- 2002/07/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 明日、木幡のお授業です！湘南に来てね！
- 2. 流しそうめん 新宿発 テッシー
- 3. お馬ばかばか 高崎発 かおりん

=====

今日はなんの日

1946 世界で最初のピキニスタイルの水着がフランスで発表される

今日の花言葉

ラベンダー「豊香」

今日は誰の誕生日

ジャン・コクトー(映画監督 仏 1889)

今日の名言

「どこかにたどり着きたいと欲するならば、今いるところには留まらないことを決心しなければならない。」

J.P. モルガン(モルガン創始者)

- 1. 明日、木幡のお授業です！湘南に来てね！

疲れがたまって、定例の発熱。「休養すれば治る。」と主治医に言われ、1日半じっとしていたら、体重が2キロ減り、もとに戻りました。これって、いいことなのかなぁ...?

そして、またまた、新宿でお仕事です。ただいま、8:50PM。そんなこんなで明日は、湘南でお授業！磁石で少し遊んだ後、ドライアイスでおもしろ実験実験の数々を行います。

【木幡寛のおもしろフレネ講座】

日 時：7月6日(土)

13時30分～15時30分

会 場：「新栄ビル」(新栄町1-14)5階会議室

湘南朝日新聞販売のビルです

対 象：子どもから大人まで・どなたでも。

資料代：1家族500円

主 催：ちがさき選択登校(不登校)を考える会  
阿部浅の向かい、ツインウェイブの出たところ。茅ヶ崎駅北口をでて、駅を背に左手の道エメロ-ドを約90m進み、茅ヶ崎ショピングセンタ-手前を左折、つきあたり左手。JR線路側、すぐASAの看板がみえる。なお駐車場はありません。阿部浅の時間貸しパーキング(30分200円)が市営の駐車場をご利用ください。

2. 流しそうめん 新宿発 テッシー

今日も蒸し暑くて、梅雨はどこへ行ってしまったんだろうというくらい。夜も寝苦しくなってきたいて、疲れもなかなか回復せず...

こんな季節にはやっぱりビールかな。

では、今日のみんな。

お料理 - 流し蕎麦大会

今日のお料理は、流しそうめん。だけれど、みんなはそれじゃ終わらない。そうめんだけじゃなくて日本そば、冷やし中華も流そうということに。

熊谷から拝借した竹の台を組み立てて、ホースも準備となかなか大変。ホースは最初に準備したものではありません。足りなく、竹の台もテーブルの上に固定する方法を一思案。なんとか形は整いました。

蕎麦の量もとても多くて、新宿フレネの狭い台所ではとても短時間では茹で上がらない...。食べている間もひっきりなしに誰かが働いているといった様子。

流す係りと、食べる係りという分担も上手いきそうなかなか難しい。それでもなんとかみんなが食べること

が出来ました。こんなときはやっぱりお兄ちゃんお姉ちゃん組みが頑張ってくれています。  
 結局最後の冷やし中華は流す元気もなくなってしまって、ザルから直接食べるようになってしまいました。  
 片付けも、長い竹を洗うのに一苦労。さらに、いつもより多めのお皿に一苦労。食べつかれたのか何なのかよく分からない状況でした。  
 ちなみに、付け合わせで試みた温泉卵は見事にゆで卵に。炊飯器を使ってというのをしっかり調べたのになぁ。  
 お金はあげちゃダメ！  
 お料理の片付けも終わって、みんなそれぞれに何かをしていると、本棚の向こうにいる子どもたちに向かって、「ゆうこちゃん！小さい子にお金あげたりしたらだめだよ！」というさきちゃんの声。  
 何かあったのかなと見てみると...  
 なんとみんなで人生ゲームをしていました。本棚の反対側にいたさきちゃんには「お金あげる」という声しか聞こえなかったみたい。  
 「ゲームならいいか...。」とさきちゃん。  
 みんな大笑いでした。  
 でも、こういう気配りをしてきているのは、とても頼もしいです。

3. お馬ばかばか 高崎発 かおりん 乗馬

今日は、アクティビティのひとつとして乗馬をやりて本庄まで行った。いつもよりもだいぶ早い時間の集合だったが、みんな「何時に起きたよ！」と自慢しながら集合した。寝ぼけ眼で、いざ出発。心配した天気も味方してくれたようだ。一体どんな1日になるのだろう？  
 そうじ  
 予定の時間よりも早く着いた。ホースクラブには、競技用の馬がたくさん。みんなも好奇心たっぷり。「あれは、ポニーかな。」  
 「あっちにもたくさんいるね。」とまだかまだかと待っていた。  
 すると、スタッフの方が厩舎を案内してくれた。案内をしてもらいながら、厩舎の掃除もさせてもらえることになった。  
 ボロ（馬のうんち）を掃除したり、水を替えたり指示に従って動き出した。エリ君は使い慣れない一輪車を使い馬の水の交換。みんなもえさのバケツを洗ったり竹箒で掃いたりと力仕事。表情は真剣。  
 大変そうなので「代わろうか？」と声をかけると、「吉田さんに任せたら、余計に仕事がスムーズに行かなくなりますよ。」とエリ君。  
 最後まで仕事をみんなやりとおしたのであった。  
 馬の耳  
 馬のご機嫌を見るときは、馬の耳を見るそうだ。馬の耳が伏せている時は「怒っている」馬の耳がこっちを向いている時は、自分達のほうに興味があるのだ。  
 掃除をしながら、「あ、耳伏せてる...。どうしよう。」と怖がるシーちゃん。  
 「そうだ挨拶をしよう。ニーハオ。」とエリ君。するとご機嫌も直ったご様子。馬には中国語が通じるのか！？  
 馬に乗る！  
 掃除をひと通り終え、いざ馬に乗る。乗る前のブラッシングも自分達で。ブラッシングをしたきぐちゃんに

しゅんくん。「馬の感触はこんななのか。いい気持ち。」と手で触れて実感。  
 ブラッシングを終え、鞍をのせ乗馬。馬の高さが160cm。視線は2mを超える。あまりの高さに怖がっていたけれど、サポートしてもらいながら乗ってみると、揺られながらも気分がいい。  
 背筋をぴんと伸ばして乗るので、みんな戦国時代の将軍のようだ。  
 みんなの感想を読むと、やはり乗馬が一番印象深かったようで、楽しかった。面白かったと口々に感想を言い合っている。  
 ただ馬に乗るだけではなく、馬のお世話から体験をさせてもらい余計に馬への親しみも湧いたのではないかな。  
 相性がいい  
 馬のほかに、犬・猫がいた。そこに動物はみんな仲良し。  
 「みんな違うけど、相性がいいんだね。」としみじみ言うシーちゃん。表情もやさしい。  
 人もみんな違うけど、仲良くなれるよね。  
 気温も湿度も高かった1日。朝早くからの活動でみんなお疲れさま。(自分も)でも、普段は経験できないもののできたこと、馬と触れるうちにみんなの表情も和らいでいくのが印象的だった。

-----  
 もう幾つ寝ると沖縄...。2002年度第1期も後1週間。この時期、定例のように一度はダウンする木幡です。しかし、意外とタフで回復も速い。毎朝、マムシ・すっぽんの粉末を飲んでいるせいかな？  
 デイリーフレネは月～金の平日刊です。夏の合宿参加希望する方は、お早めをお願いします。  
 明日の木幡のお授業後、みんなで飲み会です。生シラスが楽しみ！  
 それでは楽しい週末を！チャオ！

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0545----- 2002/07/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 茅ヶ崎での授業、大盛況！ ドライアイス特集
2. 風になる 久しぶりのツーリング 自転車部結成！
3. ジャパンフレネあちこち

=====

今日はなんの日  
 1921 イラクのバラスで最高気温58.8 を記録  
 今日の花言葉  
 みやこ草「また逢う日まで」  
 今日誕生日  
 ロックフェラー(実業家 米 1839)  
 今日名言  
 「いつかできることはすべて、今日でもできる。」  
 モンテーニュ

- 1. 茅ヶ崎での授業、大盛況！ ドライアイス特集  
 恒例の茅ヶ崎での授業、幼児から大人まで40名の参加で盛り上がりました。今回は季節感を入れて「ドライアイス」の授業。  
 会場の朝日新聞湘南地区専売所の5階会議場の中には、なんと、本物のドアが設置してある。きっと、勧誘の練習の

ためだろう。お手伝いに来てくれた飛田さんは、わざわざ新宿から持ってきたと思ったそうだ。

そのドアをコンコンとたたき、「こんにちは！木幡です。」とドラえものどこでもドア風に登場して、授業開始！「この風船をふくらませたいんだけど、どうすればいい？」

「口でふくらませる！」

「水を入れる！」

「口で吸う！」

「ガスを入れる！」

いろんな意見が出てくる。

口でふくらませてから爪楊枝で風船を突き刺す。

「やめてー！」

しかし、風船は割れない。

「????」

ドライアイスを細かく割って、風船の中に入れる。風船がみるみるふくらんでいく。子どもたちは興味津々。

紫キャベツをジューサーで絞り、紫色の絞り汁の中に水酸化ナトリウムの水溶液を入れる。紫色が赤に！その中にドライアイスを入れると...、緑色に変色！

「ドライアイスは水に沈む？」

水の中に入れると沈んじゃう。ってことは、前回やった密度や比重を思い出せばいい。バケツにお湯をいれドライアイスをどかどか入れると、もくもくと白煙が！扇風機で風を送ると

「テレビみたい！」

フィルムケースにドライアイスを入れてドライアイス鉄砲。あちこちでパン！パン！パン！とケースのふたが飛び上がる。そしてアイスクリーム作り。ドライアイスを細かく砕いて、その中に卵黄、ガムシロ、バニラエッセンス、牛乳、生クリームを入れてかき混ぜるだけ。

「味見してみる？」雛鳥のように大きな口をあけた子どもたち...。一人一人の口にスプーンでアイスクリームを入れてあげる。

「おいしい？」

「おいしい！」

市販のアイスよりずっとおいしい！

とっても楽しかった一日でした。

【お手伝いいただいた飛田さんの感想】

アイスクリーム教材は意外に早く固まるのに驚き。

そういうえば今までは、容器の外側から冷やしていました。今回も子どもが乗っていましたが、レギュラーっぽい慣れも出てきたように思います。しかしまあ、シャーベットやアイスクリームを食う、屈託のない顔。中高生と乗りが違うなと思いつつ面白かったのですが、ドライアイスフィルムケースに入れる時限爆弾、あの興奮の中に乗れなかった子もいました。親御さんの席から離れようとしません。その子も包み込んでいける空間はどうしたら作れるのだろうか、考えていました。

(中略)

室内に「どこでもドア」があったのにはびっくり。新宿から、どうやって運んだのかと思ったのですが、朝日新聞の職員研修用(戸別訪問訓練用)のものでした。こんなものを使うんですね。

(中略)

帰りに男の子に「面白かった？」と聞きましたが「面白かった！」と大きな声が返って来ました。これは収穫だと思います。

- - - - -

みなさん、ご協力ありがとうございました！

2. 風になる 久しぶりのツーリング 自転車部結成！日曜日、てっちゃん、まっ君、それにボラ・うっちーがぼくの住んでいる所沢市小手指町までやって来た。そう！今日は、みんなでツーリングの約束。

木幡の趣味は自転車。子どもたちもウッチーも自転車好き。東京都の水瓶・多摩湖の周りをツーリングする約束をしていたのだ。梅雨の合間のいい天気！木幡はロードレーサー。他の三人はマウンテンバイク。レッツゴー！

西武ドームを左に見て多摩湖サイクリングロードに入る。途中から一般道に出て武蔵村山市郷土博物館、そして、かつて走っていた軽便鉄道跡のトンネル探検。トンネル内はひんやりしていて、とっても気持ちいい。

西武園遊園地 西武園競輪場(所沢近辺は西武のメッカなんです) 松ヶ丘(市民レーサーの自転車練習コース) 小手指駅。約33キロをゆっくり2時間半かけて走ってきました。久しぶりで風を感じて気持ちいい！

「また、やろうよ！」

「いいですねえ！」

8月のキャンプのときも自転車を持ち込み、ツーリングすることを確認。JF自転車部が誕生しました！

3. ジャパンフレネあちこち

【新宿発 テッシー】

朝起きると快晴です。なんとも爽快な気分。

フレネも後一週間。土曜には船の上。あつという間です。

では、みんなのようす

お散歩 - バスケット

みんなでバスケットをしにコズミックセンターへ。バスケットはボールなどが用意されているので、荷物が少なく楽だあ、なんておもっていたら、コートはいっぱい...。2面あるコートが全て使われていていやいや困った。

そんな中けんご君が「半分使わせて」と交渉。

着いてから20分ほど待たされたけれど、めでたく半面を使うことになりました。

みんなで、半面を使ってゲームをしたけれど、やっぱりなかなかハード。小さい子とお兄ちゃん達が一緒にやるのは少し危ない...。交代したり、ボールのかごを使ったり。でも、やっぱりもう少しコートがあったらなあ。ゲームでは、みんな結構激しくてエキサイトしそうなことも。でも、やりながらだんだんルールが統一されていく過程は見ている心地よいものでした。

6月から続いているスポーツお散歩。やっぱり体を動かす時間があることはいいね。ぼくも少しずつ体力がついてきたような...？

【熊谷発 かおりん】

いとしの木幡さん！？

デイリーフレネでも、ご存知の通り木幡さんが体調を崩した。気温差も激しいけれど、多忙のようで...。気をつけてくださいよ...。このことを子ども達に伝える。「えー、そうなの。」「次会うのは、9月かなあ。」とみんな言っている。

そんな中でも一番がっかりしていたのはなんとエリ君。「ホントに来ないの？本当に来ないのですか。」と何度も繰り返す。「だから来れないんだって。」というのと、「はあ〜〜。」とため息。がっかりしている。

先週の柔軟角形、エリ君は完璧にクリアー。木幡さんにラーメンをおごってもらおうつもりだったのだ。

会えば「帰ります。」とっているエリ君が木幡さんを



心待ちにしているのはなんとも不思議な光景だった。  
時間は流れているなあ。

エリ君。フレネに通いだして1年とちょっと。エリ君は「1週間続けてきたことは一回もありませんよ。」と豪語していたけれど、今週、エリ君は1週間通してきたのだ!!!!

「あ、エリ君、通してこれたんじゃない？」と声をかけると、きぐちゃんも「そうなんじゃない。すごいじゃん。」と拍手を浴びていた。

今年に入ってからは週に4回来れるようになってきた。少しずつ少しずつすすんでいるな。

お料理ーチャーハン

昨日の乗馬のため今日がお料理。チャーハンにかき玉汁。今日はお手軽。材料をばばぱときって炒める。4回に分けてきぐちゃん、しーちゃん、しゅんくん、ユータ君が作った。カンカンと中華なべとお玉で奏でるリズム。チャーハンが出来上がる。材料は同じだけれどお味は一人ひとりみんな違う。ごま油がきいているもの。塩味のもの。ウインナーの味がきいているもの。みんな違うけれど、どれもみなおいしい!!!!  
そして何よりもおいしかったのは、かき玉汁。だし汁酒、醤油の絶妙なバランス。そして、ふわふわの卵。ここ何回かスープを作っているけれど、ダントツだった。

みんな満足、お鍋は空っぽのお料理なり。

食後のひととき

テーブルをみんなで囲んでご飯。私はこのひと時が好き。たわいもないことをみんなで話して、みんなで笑う。おいしいものを食べると余計に会話も弾む。

今日もみんなでわいわい。

食事だけではなくて、気持ちもおなかいっぱい。

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0546----- 2002/07/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 沖縄の出発延期!
- 2. 1日遅れの七夕 新宿発(テッシー)
- 3. 高崎に行くぞ! フレ熊便り(かおりん)

=====

今日はなんの日

1955 後樂園遊園地がオープンし、ジェットコースターが日本に初登場

今日の花言葉

アイビーゼラニウム「真実の愛情」

今日は誰の誕生日

トム・ハンクス(俳優 米 1956)

今日の名言

「疲れた人は、暫し路傍の草に腰を下ろし、道行く人を眺めるがよい。人は決してそう遠くへは行くまい。」

ツルゲーネフ

- 1. 沖縄の出発延期!

夏の恒例、「飛ぶ教室」 in 鳩間島...

「もしもし、大島運輸の源河です。木幡先生、台風の影響

で13日の船が欠航になりそうです。」

旅客部長の源河さんは、ぼくが学校現場にいたとき、修学旅行でいろいろとお世話になった方。

現在、沖縄沖に来ている台風6号が13日の船に影響する? Why? 源河さんの話を聞いて納得。

9日、東京 那覇の船が出る。この船が折り返し、13日に東京に着く。9日の船が台風の影響で出航中止。出航しても、途中の志布志(鹿児島)あたりで避難するそうだ。

なるほどなあ...。船の旅を楽しみにしていただけに残念無念。「申し訳ありません。こちらで責任持って、エアチケットを手配します。」

源河さんが悪いわけでも船会社が悪いわけでもない。

というわけで、沖縄への出発は15日に延期になりました。

しかも、格安チケット! 沖縄の人は親切だなあ...

どうしようかと悩んだけど、船で行っても飛行機で行っても、日程に変更はありません。良かったあ!

2. 1日遅れの七夕 新宿発(テッシー)

今日も暑い一日でした。自転車でフレネまで来ている

ボラ・うちーは出勤前に汗だく。ドアを開けるなり、「ビール!ビール!」

「だよなあ!」とぼく。これが朝一番の挨拶でした。

我ながら健康的!(?)そして爽やか!(???)

いつものように非常階段でタバコをふかしていても、目をしっかり開けるのが眩しいくらい。白い雲がなんだか涼しげに流れていました。いつも同じ場所にいるだけに夏本番というのを強く感じました。

だけど、台風が迫っているとのこと。沖縄は大丈夫かな???

では、きょうのみんな。

一日後れの七夕

今日は7月8日。先週に準備していた笹も、暑さにまいてぐったり。先週中は、なかなか飾り付けをする時間がとれずに、トイレの横でヘナっとなっていました。

このままじゃかわいそうだということで、一日後れの七夕。飾りは全部できあがっているの、後は笹に飾り付けるだけ。

だけど、フロアのところが暑い!狭い上に密閉されているので、まるでサウナの様。笹に飾りをつけるだけに汗だく。

苦勞の甲斐あって新宿フレネの入り口は涼しげに仕上がりました。(見た目だけ)

こんなに暑くてもサッカー

3時位になったとき、やまちゃんはサッカーボールを持っているでは...。もしやと思ったら案の定。ボラ・いもちゃんと一緒にサッカーへ。

暑いからすぐ帰ってくるだろうと思っていたのが大間違い。4時過ぎても帰ってこない...。どっかでぶっ倒れてないだろうなあと思ったら、ドアがガチャリ。

「ただいまあ」という声は何かをやりきったという印象。ふと見上げると、汗だく、真っ赤な顔の二人。Tシャツには大きな汗の地図が...

「おお。大丈夫かよおお。」と言わせてしまうような形相でした。

ワールドカップの残していったもの...。計り知れません。

3. 高崎に行くぞ! フレ熊便り(かおりん)

夕飯を食べながら、ニュースを見ていた。すると、見たことのある風景。熊谷の駅前。何かと思ったら、今日の最高気温が関東一番だったようだ。

最高気温 35.9。空気がまとわりついてくるような暑さ。いよいよ、暑い熊谷の夏が始まるのか。

水曜日の行方

先週の金曜日木幡さんが来なかった分水曜日に熊谷へやってくるようになった。熊谷水曜日はお散歩の日。ミーティングでどうするのかみんなと相談。「最後のお散歩だったから、楽しみだったんだよなぁー。」「行きたかったなぁ。」という声もちらほら。「なら、木幡さんにはフレネにいるボラの人と2人で過ごしてもらおう。」とか、「ボラの人と、近所の人を呼んできて授業をしてもらえばいいんじゃない。」などなど。ああ...。そんなこんなでどうなるのかと思っていたら、「なら、高崎のフレネに行くってのはどう?」ときぐちゃん。おお、高崎までのお散歩にもなるし、木幡さんの授業も受けられるし、一石二鳥!?そこでまた一転。「高崎の子達に熊谷にきてもらうのはどうだろう?僕達で熊谷を案内してさ。」と。木幡さんに連絡した結果、高崎へ行くことになった。一体どうなるのか、楽しみ。初のみんなでの高崎!ものつくり シャーベット

空気じたいが暑さ重い...熊谷。今日のものつくりは、暑い日にはもってこいのシャーベット!!ボラなちゃんがドライアイス調達。みんなで作るぞ!ドライアイスを砕いてジュースと混ぜる。すると、あっという間にシャーベット。

コップから溢れ出す白い煙に、みんなわくわく。「これ、家でもやってみよう!!!」とユータ君。みんなあっという間にシャーベットをつくる。からだから冷えていった。つめたーい。そしておいしーい。

染み

カーペットにこぼれ落ちるドライアイス。焦って拾おうとするりょうくんやきぐちゃん。「ドライアイスは、染みにならないから平気だよ。」と声をかける。「あーっ。しみになっていない。」としーちゃん。なんでだろうね。暑いと思えば台風も上陸!?な今週。夏休み前ラストパート。

=====

==== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0547----- 2002/07/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネ新宿は大忙し!
- 2. 君?黄身?気味? 熊谷発
- 3. オカリナを作った! 高崎発

=====

今日はなんの日

1873 フランスの詩人ヴェルレーヌがランボーを狙撃

今日の花言葉

ふうりん草「感謝」

今日は誰の誕生日

カルヴィン(宗教改革者 スイス 1509)

今日の名言

「いまやっていることが楽しくてしかたない。仕事という意識はまったくくない。」

ジェリー・ヤン(Yahoo!共同創業者)

- 1. ジャパンフレネ新宿は大忙し!

夏休み前の1週間、沖縄関係のあれこれで新宿は大忙し。そんなひととき、久しぶりにひいちゃんがやって来た。

近所のコンビニでアルバイトを始めたとのこと...。表情も明るく元気そうで何よりだ。元気が一番いいね!ミーティングでは木幡の一言に、みんな大爆笑!

「えー、冷し中華の過ごし方について...」

「『冷し中華の過ごし方』?」

金曜日の第1期終了パーティーで冷し中華を作るんだけど、それに1日の過ごし方がくつついちゃったんだなあ...

爆笑の渦の中、本日もジャパンフレネ健在なり。

- - - - - テッシー

やっぱり来ちゃいました。台風。嫌な予感がしていたけれど、案の定...。子どもの中には、「船のために、医者に酔い止め処方してもらったのに!」という子も。船は結構辛いかなあなんて思っていたのですが、いざ無くなるとちょっと淋しいもんだなあ。

では、きょうのみんな

ミーティング

今日は火曜日、ミーティングの日。今日の議長はまっ君、書記さきちゃん。

特に決めることもなく、ちょっとした確認事項のみ。あっという間のミーティングでした。

みんな、おしゃべりも少なかったし、いくつかの提案(最後の日に大掃除、自分の持ち物は持って帰りましょう、などなど...)もすんなり確認。15分程度のミーティングでした。

今日は沖縄への船のキャンセル、夏のキャンプ場についてとてんでこ舞い。予定していたキャンプ場に朝一番に電話すると、「もういっぱいです」と非情の返事。

急遽他のキャンプ場をボラ・うっちーと調べまわる。

いくつか候補を挙げて電話するも、電話に出ない。

電話がかかっているのに出ない!

他にも「予約表が見当たらないのでわかりません」なんて。こんなのってあり??

やっとなんか所話が出来たと思ったら、

「ちゃんと人数決まっていなかったら予約できません。」

なんてまた無理なことを...

ようやくのことで予約完了。だけど、

「詳細の資料をFAXして下さい」といったのに、こない...。んーキャンプ場って侮れない。全部公的な所だったからかなあ。

2. 君?黄身?気味? 熊谷発

キミがすごい!

エリ君がやってきた。なにやら大きな荷物。がさごそ。中からタッパー。その中には卵がぎっしり。少し割れているものもあるけれど、

「お母さんからです。黄身がすごいので、目玉焼きにして食べてください。」と。

バタバタ過ごし、卵の存在を忘れかけていたけれど、「あのお、卵。」とエリ君から催促。ボラにいさんに焼いてもらいおやつとして食べることにした。

割ってみてびっくり!!!なんとこの卵、黄身が全部2個なのだ。エリ君が持ってきた8個全部!!!

「黄身がすごいんです。」というひと言に、黄身がこんもりしていて濃厚な味なのかなあと思いに思い込んで

いたけれど、こういうことだったのかぁ。  
初めて見る卵をみんなまじまじと眺める。  
一体、なぜこんなにも2個の卵ができるのだろうか？  
こんなにあると突然変異というわけでもないだろうし。  
うーん、不思議だ。  
しかし、そんな不思議もどこへやら。おいしい目玉焼きはあつという間に、みんなのおなかの中へいってしまったのさ。あ～おいしかった。

停電

午後、手の授業をやっている最中から、空は真っ暗、案の定大雨が降りだした。ぴかっと光ってごろごろ雷まで本格的になってきた。涼しくなるかと思えば、ムシムシ暑い...。  
すると、一瞬にして真っ暗。そう、停電になったのだ。外も薄暗いから余計にフレネ内は真っ暗。  
「うわー。停電だぁ。大変大変。」  
「真っ暗だぁ。」  
「懐中電灯なかったっけ？」  
「ねえねえ、怖い話しようよ。」  
なんているんな声が飛び交う。  
「あー、このろうそく使えばいいんだ。」と去年ものづくりで作ったキャンドルを持ち出すユータ君。  
ライターで火をつけひとだんらくと思ったら、ぱっと電気がついた。  
一瞬の出来事。一安心。  
すると、しーちゃん。  
「停電って、暗くて怖くて嫌だけど、みんなと一緒にだと楽しいな。」と。  
みんなと一緒にだと楽しい。これが何よりだよな。

3. オカリナを作った！ 高崎発

オカリナ作りをしました。

オカリナ作り

たい君とボラスがとオカリナ作りをしました。  
昨日の猛暑はどこへやら、曇り空の下、30分ぐらい歩いて、オカリナの先生の家へ。  
あらかじめ、オリジナルの鼻の形に型どってくださっていた粘土に音階を出すための穴を開けていく。  
その後、粘土を削って決められた重さまで軽くしていく。  
僕は、調子に乗ってどんどん削ってしまい、軽くなりすぎてしまった。でも、粘土のいいところは、失敗してもなおすことができる。  
どうにか、元にもどす。  
教わるままに、やっていくと、「びー」と音が出る。  
なぜ、音が出るのかわからないけど、なんでもない粘土から音を出すことができるのは、とてつもなくうれしい。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0548----- 2002/07/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネ新宿あれこれ
- 2. 高崎で木幡が授業、熊谷も参加！
- 3. 「フットサル」チームできるか？ ボラ・吉田の提案

=====

今日はなんの日

1989 近藤真彦の部屋で中森明菜が手首を切り、病院に

運ばれる  
今日の花言葉  
アスフォデル（私は君のもの）  
今日は誰の誕生日  
ユル・プリンナー（俳優 旧ソ連 1920）  
今日の名言  
「決心する前に完全な見通しをつけようとする者は、決心することができない。」

H・F・アミエル（文学者）

- 1. ジャパンフレネ新宿あれこれ  
大人と子ども  
「今、四谷ですから社には戻らない。」  
所用で寄った大学時代の友人Mが電話をかけていると、「ここ、どこだと思ってるの？四谷じゃないよ。」  
「ああ、そうかおじさんの感覚だと四谷なんだなあ。」  
大人と子どもの会話でした。

さき様

「さあ、さきぼん、授業やろうか？」  
「その、『ぼん』っていうのやめてください！」  
「じゃあ、『さきぼんぼこりんのぼん』は？」  
「サイテー！」「そんなに怒るなよ。ふざけて言ったんだから。」  
「怒ってなんかいないよ。でもさあ、それ、やめてくんな。」  
さきちゃん、学習い燃えている毎日。木幡、応援します！  
さき様ー！

- - - - - スタ・テッシー  
今日はとうとう台風へ。みんなやっぱり少な目。  
新宿も大雨になったり、やんだり。  
チャンスを、見計らってお昼を買いにいたりしていました。

では、きょうのようす  
映画鑑賞会 - 「スタンド バイ ミー」  
この天気では外に行くことも、もちろんサッカーすることもできないのでボラ・うちーと相談。  
あたりを見回すと、ほこりをかぶったビデオが。その中から「スタンド バイ ミー」を選んで見ることにしました。  
みんなは、少しうろろうしがち。あまり面白くなかったのかな？

何度も見たことのある映画だけど、久々に見るとやっぱり印象がだいぶ違う。まずはリバー・フェニックスが出ていることに感慨深くなってしまふ。まだ小さいながら顔の表情なんか痛々しい。いろいろな説があるけれど、やっぱり彼の死は早すぎたなあ。役柄ともかぶって妙に刹那的に見えてしまふ余計に痛々しい。

もう一つは、ぼくが高校生時代のことを少し思い出したり。今、フレネでは自転車ブームだけど、ぼくも高校時代に友達7人で自転車に乗り熱海経由で大島へ。しかも、みんなが乗っているような自転車ではなくて、ママチャリ。わざわざ重いラジカセを荷台に乗けて、ガンズ アンド ローゼスとスタンド バイ ミーのサントラを流しながら必死にペダルをこいでました。

試験終了の日の夜出発だったのでみんな徹夜明け。おまけに集合場所まで一時間の道のり。集合する前にバンクしてしまい、閉店した自転車のおじさん（しかも晩酌後）に頼み込んで直してもらいました。みんなチェーンが切れたりブレーキが切れたり。箱根の山越えでは、頭くら



くら。  
今考えれば、熱海までいなくても大島までいく船は出ているし、試験終了の日に出発する必要も無いし。なんて無茶でバカなことしたんだろうと思いつつ、楽しい思い出です。  
そんなこと思い出しながら見ていたら、こんなセリフ。  
「少年時代は一回しかないんだから！」  
「でも、バカは一生続くよ」  
でも、こういうバカさ加減はどこかで取っておきたいな。なんだかノスタルジックになってしまいました。  
2. 高崎で木幡が授業、熊谷も参加！  
JF高崎に体験入会の子をお迎えし、しかも、熊谷のお散歩も授業に相乗り。ドライアイスを使った授業に燃えました。  
ドライアイスで風船を膨らませる。水槽に敷いたドライアイスの上にシャボン玉を乗けると！？ドライアイス鉄砲。  
そして、バニラアイスクリーム作り！細かく砕いたドライアイスに卵黄・牛乳・生クリーム・ガムシロ・バニラエッセンスをぶち込んでひたすらかき混ぜる。約5分でアイスクリーム！  
おいしい！市販よりはるかにおいしい！御満悦の木幡です。

【熊谷 かおりん】

お散歩の授業 高崎フレネ  
今日は大雨。台風6号の影響ですごいどしゃぶり。こんな日にも、行きますお散歩。  
「こんな雨の降ったお散歩って今までにないね。」ときぐちゃんと会話をしながら、出発。雨のせいで参加者も少ないのかなぁと思ったけれど、総勢7人、スタボラを入れると10人でいざ高崎へ。  
初めての高崎フレネ  
「こんな日によく来たねえ。」とボラすがさんに言われながら、みんな初めての高崎フレネ。  
「うわぁ、ひろーい。」とみんな口々に。熊谷スペースとは比べものにならない広さ。  
「熊谷なんてさ、あのひと部屋分だけだよ。」とリリちゃん。「すげーなぁ。」とユータ君。まぁ、仕方ない。熊谷は熊谷なのだ。

ハンバーグだ！  
今日はハンバーグ。みんなでいっせいに作り出す！やっぱり人数が多いと全然違う。玉ねぎを炒める人、肉をこねる人などなど、ちゃっちゃか進んでいく。人数が多くても、スペースが広いから動きやすい。  
玉ねぎを炒めたきぐちゃんは特に感じたようで、「やっぱ、広いと料理しやすいよねえ。」と。  
みんなで形作った、ハンバーグもあつという間に焼きあがる。みんなでわいわいおいしいお昼なり。

もくもくもく  
もくもくもく。と出てくる白い煙。けれど決して怪しいものではない。ドライアイスの白煙。木幡マンの授業in高崎なのだ。どんなことが起こるのかみんな興味津々。ちょうど月曜日にドライアイスでシャーベットを作っていたから、とっつきやすかったかな。  
そして何よりも！実験の後、ドライアイスで作ったアイスクリーム。最高でした。みんなの笑顔がもの

がたっていました。  
突然の高崎フレネへのお散歩。急な提案でだいぶお騒がせしました。  
ただ、きぐちゃんが「あっ、たいくんキャンプの時一緒だったよね。」と話しかけ、自然とあそんでいる姿はすごく見ていて嬉しくなった。  
熊谷の圧倒的な人数でどうなることかと心配になったけれど、みんなの楽しそうな姿を見ていてやってよかったなぁと思う。  
【高崎 平岡】  
今日は、体験の子と熊谷の子が来ました。  
ハンバーグ  
大変ではないかと心配していたが、みんな動く、動く。  
熊谷の子が来る前にタマネギの微塵切り。(みじんって微塵で書くのだね。)  
たい君がタマネギを炒めて、きぐちゃんと一緒に、16人分のハンバーグをさくっと焼いていた。  
みんな自分で仕事を見つけて、きびきび動いてすごいなと思った。  
ドライアイス  
木幡さんの授業。  
おいしいハンバーグを食べた後、食事の消化もそこそこに、机を囲んでみんなで受けた。  
三態、個体液体気体と三つあるのだけど、個体から気体に。  
昇華というらしい。  
最後は、粉々にしたドライアイスに牛乳、卵黄、生クリームなどを入れて瞬間アイス作り。  
アイスの中にドライアイスが少し残り、時々ぴりぴりと刺激的なアイスクリームでした。  
3. 「フットサル」チームできるか？ ボラ・吉田の提案  
ジャパンフレネのクラブ活動...、ギター部、たてぶえ部(事実上廃部...、無活動だったので)、卓球部、そして新たに自転車部。  
さあ、「フットサル」部、できるか？木幡は応援します。  
- - - - -以下、転載。  
木幡さん ジャパンフレネ新宿のスタ・ボラの皆さん(長文です)  
新宿ボラの吉田です。本日も暑い中、お疲れ様でした。フレネが今週いっぱい夏休みということで、火曜日担当の私は、本日で皆さんより一足早くお休みに入らせて頂きます。といっても、大学のほうの授業及びテストはまだ残っていますが...。しかも結構いっぱい...。今年4月より新システムとなり、いろいろ動き出している新宿ですが、今後に向けて、私なりに一つ関わり方を考えてみました。  
サッカーのワールドカップの影響で、男の子にサッカー熱が高いのは、皆さんご承知の通りです。これだけ暑くなっても、「サッカー行こう」という声が出ますもんね。まさに fever です。  
このまま熱が引いてしまうのは勿体無いなぁ、と思い、山ちゃん、まつっあん、みっきー、正太郎君、周君を中心に、「フットサルをやってみない？で、大会に出てみない？」と持ちかけてみました。  
フットサルとは、5人制のミニサッカーで、外国などではプロリーグもあるくらい盛んなスポーツです。狭いコートでやるので、やはりテクニクは要求されます。が、交代

が自由で何度でも出場ができ、また女の子も参加しやすい(スライディングが禁止だったり、『女性を2人以上出場させること』というルールの大会もあります)など、素人にもとつきやすい面もあります。

私が特にフットサルを皆に薦めたのは、チーム・集団で目標を持って何かをやるいい機会かな、と思ったからです。また、フットサルに手ごろな空き地(いつも皆でサッカーをやっている場所です)が常時使えそうな状況にある、という理由も大きいです。

夏休みを挟むので、彼らの気持ちはどう動いていくかはわかりませんが、私のほうで、少し下準備をしてみようと思っています。

気がかりな点は、いくつかあります。一つは、「これまで楽しく皆でやってきたサッカーが、多少なりとも本格的になることで、参加できない子どもたちが出てくるであろうこと」です。

私は、参加希望者は、上手い下手に関わらずメンバーになって欲しい(女の子も!)と思っていますが、このような状況は、大いに考えられます。「楽しむ>勝ちたい」とするか、「勝ちたい>楽しむ」とするかは、難しいところです。両立できれば最高なのですが。

二つめは、「怪我及び勉強との関係」です。怪我は、骨折まではいかなくても、捻挫などが考えられます。また、フットサルに没頭するあまり、せっかく良い流れになりつつある勉強が疎かになる恐れもあるでしょう。

三つめは、金銭的な負担です。もっとも、ユニフォームは私のチームのものを使えばいいですし、練習する際のコート代もタダです。費用としては、大会に参加するのであれば、大会参加費(保険代なども含まれている場合が多いです)ですが、これが以外に高い。何人参加するかによりますが、一人2~3千円はかかると思われます。大会は、勝ち進めば何試合もできますが、1回戦で負ければ1試合しかできない形式の大会が多いと思います。

他にもたくさんあると思いますが、私にとっては、以上の3点が主な不安点です。

長々と書きましたが、とりあえず今日、こんなことを考えてみました。ま、まだ始まってもないので、心配だけするのめどうか、という気もしますが、皆さんはいかがお考えでしょうか。また、もしこのような提案自体が認められないのであれば、その旨おっしゃってください。

台風が近づいているようです。沖縄に行かれる方も、そうでない方も、素敵な夏休みをお過ごし下さい。

以上、ボラよしからの感想メールでした。では、また。  
- - - - - 以上、転載終了。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0549----- 2002/07/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 本日で第1期終了!
2. 猛暑の熊谷、流しめん類 スタ・かおりん
3. 夏休みのジャパンフレネ

=====

今日はなんの日  
1192 源頼朝が征夷大将軍になり鎌倉幕府を創設  
今日の花言葉  
まるばのほろし「だまされない」  
今日は誰の誕生日

シーザー(政治家 古代ローマ BC100)

今日の名言

「芸術家よ造れ しゃべるなかれ」

ゲーテ

- 1. 本日で第1期終了!

とうとう本日で第1期終了...。桜の便りが早く来て、五月五日の鯉のぼり。初夏の薫風さわやかに、梅雨の合間のワールド杯。

4月のシステム変更が意外とうまくいき、学習モードが定着しつつあるのが今期の特長。1999年オープンの時の願いがようやく実現しつつある。

子どもの数は多くもなく少なくもなく、ちょうどいい。しかし、経営的には苦しい。フレネ教育の特質上、大人数を集めることはしたくない。各地にたくさんの小さなスペースが実現すればいいなあ。

そんなこんなで、ジャパンフレネ2002年度第1期終了!

お姉ちゃんのお土産!

「木幡さん、これ、姉ちゃんからです。」

テッシーのお姉ちゃん、かつて勤務していたJ学園の出身。ロシアに行くというので、お土産を頼んでいたのだ。包みをあけると...、リクエストしていたアイコンが...

「うれしいー!」

ぼくの机の上にちゃんと飾ってあります。

「ところで、テッシー、君へのお土産は?」

「それがないんですよ。チョコレートだけ...。」

思いっきり、笑えました。

沖縄へ行くので、テッシーのお姉ちゃんにお土産を買ってきましょう!

みんなでお買い物!

新宿の最終日は、大冷し中華大会。

「そろそろ、お買い物の準備しよう!」

午前の段階で来ている子は13人。

「あと、誰が来るのかなあ?」

「ミッキー、やまちゃん、けんご、もえちゃん、体験の子が3人...、まだ来るなあ...。」

とりあえず25人分の冷し中華の材料をリストアップ。

「トッピングしたいもの、言ってごらん。」

ワカメ、コーン、チャーシュー、キムチ、もやし、トマト、ハム、しょうが、錦糸卵、うずらの卵...。このほかフルーツポンチとアイスクリームも作ります。

「最後だからみんなでお買い物に行っておいで。ハムは、ロースね。欲しいものを黙って取っちゃいけないよ。レッゴー!」

というわけで、子ども全員とスタ・ボラ合わせて16人が近くのスーパーにお買い物。

ただいま、JFの中は木幡一人です。

- - - - - 青目のテッシー

今日も暑かった!お散歩の移動中に見上げた気温表示はなんと35度...。今キーボードを打っている両腕もうっすら赤い...

この調子じゃ沖縄にいったら赤鬼に変身してしまうなあ。では、今日の出来事。

お散歩 - ビリヤード

今日はフレネ最終週ということで変則的にビリヤードへ。でも、ビリヤードって、結構、台が高いし、なかなかみんなできていうわけにはいきませんでした。

結局お兄ちゃん軍団3人を連れて高田馬場のBIG BOXへ。

一時期毎日のようにビリヤードをしていた。少しはできるほうかなと思っていただけれど、みんななかなか上手い！今日初めてというやまちゃんも、玉が走る走る。みんなと調子で勝負になりました。途中で飽きちゃうかなあと思っていただけれど、予定通りに2時間やりたいとの声。んー、飲み込みの速さは目をみはるものがあるなあ。ぼくにとってビリヤードっていうのは何ともヤクザな遊び。それも、今までシラフでビリヤードをやったことが少ないから。いつも、ビールやウィスキー、お金の無い時は熱燗のおちょこ片手にフラフラしながらやっていました。いざこういうふうにやってみるとなかなか難しい…。気がついたらみんなに負けない様に必死になっていました。

第1期を終えて

とうとう一期も後一日。何をどうしていいのかわからず勢いませに4ヶ月近くが過ぎてしまいました。パソコンの横には、今までのお散歩の時にとったみんなの集合写真が。それを眺めてみると一番古いのは葛西臨海公園。みんなまだ長袖に上着を着たりと寒そう。今じゃTシャツさえ脱ぎたい天気なのに…。

懐かしいというには最近のことすぎるけれど、記憶をたどってしまうということで、すでにぼくの中では遠い昔のことになってしまっているのかなあ。だけど、思い出したくなる思い出っていうのは、他の何にも変えられない貴重で大事にすべきものだと思います。

この何ヶ月の間にこんなにいろいろな思いをすることができるなんて思ってもみませんでした。一年ちょっと前に酒の席で友人に誘われて何の気なしに始めた場所とは思えません。人生って何がどうなるかわからない。ただ、与えられた状況でいかに自分が出せるかというということに執着していきいたいなあ。

2. 猛暑の熊谷、流しめん類 スタ・かおりん

気が付けば、熊谷の気温は36度とか。体温!?!だよ。そんな中今日も1日元気に。

お料理の授業 流しめん類

今日のお料理は、流しそうめん。去年竹の節を抜いて鏝でやすった竹が今年も活躍。新宿から帰ってきた竹が熊谷でも大活躍。いろんな麺を流してみようということで、そうめんだけではなく、いろいろなめん類が登場。

一体どうなる???

セティング

ブルーシートをスペース内に広げて、水漏れ防止。フレネにある、机にいすを総動員して竹を固定。メインとなる流し麺類場が作り上げられた。このセティングは、きぐちゃんとしゅんくんが行なってくれた。きぐちゃんが中心になって、

「この机を使って、固定をしよう。」とあれこれ試行錯誤。見事にできました。買出しから戻ってきたみんなも、これを見て、うきうきわくわく。早く流したいなあ。

麺面々

麺もいろいろ。「これ、もってきたんだけど。」とユータ君。差し出した袋の中には、「特級めん」とかかれた麺があった。「この麺は、すごく速いなだね。」とエリ君。それは、特急…。

そんなエリ君も、「ひやむぎ」を持ってきてくれた。買出した麺も含めると、そうめん・特級めん・ひやむぎ・そば・茹でめん・らーめんとありとあらゆる麺類が用意されたのだ。

隠しアイテム

一週間前のお料理の時間、「来週、どんなもの流そうかあ。」という話で盛り上がった。シーちゃんはこそこそと、「茹でない麺を流すのは??食べられくないし。」なら僕はむふふとえり君。とっておきがあるらしい。一体なんだろう?と今日待っていたら、「あの、これ。」と見せたのはなんと、「いかの細切り」「これをうどんと交ぜたらばれませんか。」と。面白い。よくこんなことが思いつくなあ。けれど、エリ君曰く…、「本当は、もずくを買ってきたかったんですけど高くて。」と。突然もずくが流れてきたら驚くよなあ。

フォーク

流し麺を取るために、みんな必死。争奪戦。おはしてなかなか取れないユータ君。「それじゃ、これだ。」とお箸をやめて、取り出したのはフォーク。たくさんとれるか、と思ったけれど、運がよくないと取れないようだ。残念ユータ君。

いかが流れてきたり、もちろん様々な麺類も流れてくる。「めんが行くよー。」と大きな掛け声をかけながら流したり、セティングしたりとみんな頑張ってくれた。暑さのせいもあってぐったりだったけれど、楽しかった!みんな、お疲れ様!!ラスト1日たのしむぞ。

3. 夏休みのジャパンフレネ

7月15日(月)~9月5日(木)までジャパンフレネは夏休みです。この間、「飛ぶ教室」、キャンプ、合宿研究会、サマースクールなどの行事が目白押しです。夏休みの予定をお知らせします。

「飛ぶ教室」 in 鳩間島

7月15日(月)~25日(木)まで、沖縄の西表島・鳩間島で体験旅行をします。総勢24人の旅です。

「BASIC」夏合宿

7月28日(日)~29日(月)山梨県勝沼町で基礎基本を獲得するための授業作り研究会が行われます。

今回は松岡正剛さん(編集工学研究所代表、帝塚山学院大学教授)をお招きし、「編集力」獲得のためのワークショップを行います。

30名限定。参加希望者はジャパンフレネ新宿までお問い合わせ下さい。

JF高崎「サマースクール」

7月22日(月)~8月30日(金)まで授業やもの作りを行います。

詳細はJF高崎までお問い合わせください。

ジャパンフレネ高崎: 〒370-0066 群馬県高崎市山田町8

MAIL takasaki@jfreinet.com TEL 027-322-4580

湘南「サマースクール」

8月21日(水)~23日(金)、26日(月)~27日(火)の5日間、茅ヶ崎市で「サマースクール」を行います。

詳細はジャパンフレネ新宿にお問い合わせください。

木幡は「BASIC」合宿、高崎・湘南の「サマースクール」で授業を行います。みんな来てね!

本日(2002年度第1期)が終了!デイリーフレネは、臨時増刊号を除いて9月6日(金)まで基本的にお休みになります。増刊号では、夏休み「親子作文教室」、鳩間便り、その他トピックスを随時お伝えします。皆様の暖かいご支援ありがとうございました!9月からもよろしくお願ひいたします。



楽しいサマーバカンスを！チャオ！

=====

==== デイリー・フレネ =====  
 パイヌカジ(南の風)号 夏休み増刊(1)  
 2002/07/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 西表島でキャンプ！ピナイサーラへも！
- 2. めくるめく鳩間島へ！

=====

1. 西表島でキャンプ！ピナイサーラへも！  
 台風7号の影響で延び延びになっていた「飛ぶ教室」 in 沖縄・鳩間島。またまた台風がやって来て…。出発前日の沖縄便は全便欠航…。またもや暗雲が立ち込めるも…。何とかありませんでした！  
 第1陣15名、7月15日(土)、羽田を出発！この日は那覇のホテルに宿泊し、いざ西表島へ！  
 【7月16日(火)】那覇 石垣 西表島  
 星砂のキャンプ場で突然の相撲大会！  
 西表島の船浦港からバスにて星砂のキャンプ場へ！テント6張りをたててから思い思いにすごす。海に入る者、散歩する者…。  
 新宿、熊谷、高崎の子どもたち15名。最終的にはこの後第2・3・4・5陣が続き、最終的には23名の「飛ぶ教室」。  
 夕食は定番のカレーライス。食材は西表島・上原集落唯一のスーパーマーケットから毎日届けてもらう。  
 食事の後、「相撲大会やろうか！」という木幡の思いつきに、みんな「やろう！やろう！」。「私もやるっ！」酔っ払った勢いでボラ・まやこも突然の参加！対戦相手はスタ・テッシー…。  
 「ええっ、おれやだよー…」  
 まやこの抱きつき攻撃にめろめろになるも、右上手投げ！優勝候補の一角、ミッキーは木の根っこにひっかかってよもやの敗退…。しかし、敗者復活戦でやまちゃんをくだして堂々の3位！  
 優勝はテッシー。2位はこうじ君。  
 かくして西表の夜はふける…。木幡のいびきとともに…。  
 【7月17日(水)】  
 「おしっこしていい？」「海の中でやんな。」  
 海面上の珊瑚の上に飛び乗って、じゃー…。  
 スタ・かおりんの目が点になる。  
 海中でやれよな海中で…。  
 残る食料…  
 三日間のキャンプ、食事はすべて自分たちで作らなければいけない。この日の夕食「五目おじや」は大好評！  
 「超うまい！」と熊谷・かずき。  
 しかし、ほかは食が進まない。卵、スパゲッティー、素麺、パン、ジュースなどほとんどが余る。3泊4日で6万円の食材費…。しかし、その三分の二は捨てたのではないだろうか？  
 キャンプの食材、再考の余地有り。  
 またもや、リレー大会！  
 新宿VS熊谷・高崎組の対抗リレー！1回戦は木幡の所まで走っ

て行き、ピーナツを箸ではさんで木幡の口にいれ、リターンし  
 てバトンタッチ。2回戦は、利き腕を使わないでチャレンジ。  
 3回戦は短距離走と長距離走も混合レース。  
 「ばか！早くやれよ！」「ぬかれちゃじゃねえか！」  
 みんな、かなりのエキサイト！  
 1勝1敗で迎えた3回戦を新宿組が征する。  
 「今度は鳩間島で水泳大会をやろうか！」  
 「どうして、競わせるようなことばかりやりたがるの？」  
 うーん、どうしよう？  
 【7月18日(木)】  
 カヌーでピナイサーラの滝へ！  
 沖縄最大のピナイサーラ、全長55メートル！かつては船浦湾が干潮の時に渡って、ジャングルを横断して行ったものだ(1時間半)。しかし、今や時代は変わった。カヌーですすい30分。  
 この日はパイヌカジ(南風)が強く、カヌーの操作にてんでこ舞い。カヌー置き場からピナイサーラまで山道を15分歩いてピナイサーラに到着！行者よろしく滝に打たれ、「いてー！」「つめてー！」。  
 ここで約4名到着していないことに気づく。携帯で連絡を取り、道に迷っていないことはわかったが、ゆうこちゃんが山歩きが苦手な45分後ようやく到着…。  
 申し訳ないが川が干潮でカヌーが使えなくなる恐れがあるため、5分の休憩でUターンでした。  
 2. めくるめく鳩間島へ！  
 【7月19日(金)】  
 早朝、テントをたたんで鳩間島へ！周囲3.9キロのこの島へ行くには石垣島から二日に一便の定期船に乗るか、西表島まで行き、そこから郵便船に乗るかしか方法がない。もしくは鳩間島からの迎えを頼むか…。  
 木幡、この島へ15年間通う。観光施設がなんにもない実にのんびりした島。しかし、この島にも過酷な現実がある。小中学校を廃止にしないため、里親制度を敷き、県内外から子どもを集めて存続をはかっているのだ。  
 現在の子どもたちはすべて島外から。ビックコミックオリジナル 光の島の舞台になっている島だ。  
 この日、第2・3陣4名が合流。  
 「すっごーい！」エメラルドグリーン、マリーンブルーに輝く鳩間の海にため息が出る。ぼくが経験した中で最もきれいな海だ。  
 夜の大宴会  
 「よくきた！」ということでおなじみの大人の宴会。オリオンビールに泡盛…。  
 この島にはかつて600名もの島民がいた。しかし、子どもの教育のためほとんどが島を出たそうだ。高校進学率が90パーセントを越した1970年前後、この島の人口は20分の1にまで落ち込む。  
 子どもを高校・大学にやるための資力がこの島では得られないためと宿泊先の通事さんが話してくれる。そういう中で公務員志向が必然的に強くなり、教員になる率も非常に高いそうだ。高校進学と島の盛衰、教育社会学的に追跡調査をしてみると面白と思う。  
 光の島のなかでゴーヤ先生の愛称で出てくる平良先生とも

酒を酌み交わす。今年、校長として30 数年ぶりに鳩間島へ戻ってきたそうだ。いつか島の子どもたちと授業することを約束する。

【7月20日(土)】

この日の夕食は通事さんがトローリングで釣ってきた鰹にマグロ。計7本の収穫。

「晩飯ができた良かったよ。」と通事さん。

とれたての鰹は字のごとく身がしまっていて堅いということが

わかった。すんごーく、おいしい！

リーフの端は別世界

周囲3.9キロの鳩間島、訪れる人も少ないので島の北にある六つのビーチはほとんどがプライベートビーチになる。そのうち

の一つ、外若浜へ行く。

干潮時なのでリーフの端まで歩いていける。リーフの割れ目を

伝い外洋に出ると、熱帯魚、珊瑚！シュノーケリングして海面

を見やれば、光の波紋が揺れる…。

いいなあ…、いいなあ…。時間がゆっくり流れるなあ…。

青目のテッシー 赤皮のテッシー

みんな日に日に日焼け…。おでこや鼻の頭がむけてくる。一番

すごいのがスタ・テッシー…。皮をむかれた因幡の白兔みたい

にまっかっか…。

「いてー！さわるなよ！」

さわんねーよ、そんなもの！

おぼれる？

泳げるというので堤防と堤防の間の水路を渡らせてみたが…。10メートルの中間地点で「たたた、助けて！苦しいい〜！」

まだ余力がありそうなので「自力で来い！ほら、いぬかきで！」

ようやくたどり着いて一言、

「こんなに深いとは思わなかった…。」

プールと海は違う。勝手が違って動転したようだ。海での練習あ

るのみ！

【7月21日(日)】

追い込み漁

立原浜で追い込み漁。干潮時、魚をみつけてU字型に網を敷く。

一斉に水面をたたき魚を追い込むという実にシンプルな漁法。魚を見つけるのがすごい！

3回で20匹の魚を！「大漁だなあ！」

今日もおいしいお刺身が食べれそうです。

こんな感じの毎日を過ごしています。東京に帰りたくないけれど、

毎日をここで過ごす人たちには、それはそれで大変な生活なのだろう。

いろんな人と交わり、違う価値観のすり合わせの中からたくさん

のことを学んでいって欲しいなあ…。

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 パイヌカジ(南の風)号 夏休み増刊(2)  
 2002/07/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ヤシガニ、こわいよー！ 鳩間島発 7/21
2. 20年ぶりに復活！群生サンゴをみる 鳩間島発 7/22
3. 島一周ジョギングです

=====

1. ヤシガニ、こわいよー！ 鳩間島発 7/21  
 夜のお散歩は、鳩間島名物の ヤシガニ 探索。めいめいが懐中電燈を持ち、いざ出発！

ヤシガニ はやどかりの仲間。その身は美味。一度食べると病み付きになる。ぼくは、身よりミソのほうが好き。15年前始めて鳩間島へ来たときはたくさんいたが、最近は少ない。胴体が大人の握りこぶしより小さいものは逃がすことになっている。

ヤシガニ は夜行性。井戸の周りに多く生息する。かつての水場に行くと…、いました！大きいやら小さいのやら。「触ってごらん。」案内してくれた羽根田さんの言葉におそるおそる触ろうとするも「こわいよー！」大人の握りこぶし大の ヤシガニ は迫力がある。そのはさみはボールペンの軸をへし折るほどの力。

「りょうちゃん、触りなよ。」  
 「やだ！こわいよー！こわいよー！」と半べそ。  
 「オレ、触る」と熊谷のかずき。甲羅を後ろからしっかり握ると「おおおー！」

さすが、かずきはおにいちゃんでした。  
 2. 20年ぶりに復活！群生サンゴをみる 鳩間島発 7/22  
 「鳩間のリーフの端にサンゴのいいポイントがあるよ。」通事さんの話にすぐ反応。船を出してもらい、14名で行ってみました(場所はあえて秘す)。

水深1~2メートル。上から見ても見事なサンゴの群落！もぐってみると、テーブルサンゴや青サンゴ…、エメラルドグリーンのサンゴの群落の中を泳ぐ熱帯魚の数々。「絵にも描けない美しさ」とはまさにこのこと。

「鬼ひとでにやられたんだけど、20年でここまで復活したんだよ。」と船長の佐藤さん。石垣島の白保のサンゴ有名だけれど、鳩間島のサンゴはそれに勝るとも劣りません。来て良かった！実感です。

3. 島一周ジョギングです  
 鳩間島の北、立原(たちばら)浜でシュノーケリングをやった帰り…、「あれー！周君だ！」。この暑い中、島一周のジョギング中。遅れてやまちゃんも！  
 鳩間島一周3.9キロにチャレンジする少年たちです。

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====

==== デイリー・フレネ =====  
 パイヌカジ(南の風)号 夏休み増刊(3)2002/  
 07/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. グルクン釣り、しかし...
2. 沖縄初体験 スタ・かおりんの眼

=====

1. グルクン釣り、しかし...

【7月23日】鳩間島

さあ、今日は船を3艘仕立てて、グルクン釣り！グルクンは和名「たかさご」。沖縄の県魚で煮ても焼いてもから揚げでも美味しい。刺身は、釣ったその日でなければだめなので、沖縄本島ではほとんどお目にかかれぬ。さあ、勇んで外洋に出てみたものの...、この日は仕掛けをやられる者が続出。

「こりゃあ、サメが近くにいるなあ。」と船長の佐藤さん。その佐藤さんも自慢の竿とリールを大物にもって行かれた...

同時に船酔い者も続出。「釣れたあ！」と大声上げて喜んでいた熊谷の水野さん。数分後振り向いてみれば、すでに船底にへたりこんでいました。

「亮輔も船が止まった瞬間に吐いちゃったんですよ。」とりょうちゃんママ。船が止まって、ちゃっぶんちゃっぶん揺れだすと酔うんだよねえ。

まっつあん、こうじ君も「木幡さん、おれ、晩飯食えねえ...」陸に上がってもだめみたい。

それでも釣ってきた魚のうろこをとり、魚をさばくお手伝い。やまちゃんが積極的にやってくれた。

鳩間島最後の夜は、海鮮・焼き肉パーベキュー！グルクンのホイル焼き、新鮮な蛸焼き・イカ焼き、石垣牛、サザエに高瀬貝、ヤキソバ...。なあんと！シャコ貝の刺身も！それに、ヤシガニ！

珍味に舌鼓を打ち、泡盛とサンシンの夜はふける...

2. 沖縄初体験 スタ・かおりんの眼

こんにちは。沖縄から帰ってまいりました。

お留守番をしていたボラの方々。

フレネが綺麗になっていてとても感動。

お疲れ様でした。ありがとうございました。

新宿のテッシーほどではないけれど、真っ黒。

今更ながら、しみ・そばかすが気になるこの頃。

美白しないと...。(きっと、時すでに遅し)

今日は2週間ぶりに熊谷へやってきた。

相変わらずの事ながら、暑い...。空気がまとわり

ついてくる。沖縄の方が快適な暑さかも...

スタかおり沖縄レポです。思い出せる限りなので

時系列はばらばらですが。

やや長めです。普段のデイリーフレネほどあるような。

悪しからず。

わくわく、どきどき...

7月15日(月)心配した台風も何とか通過。いざ沖縄へ。

わたくし、スタかおりは初の沖縄。飛行機に乗るのも

片手で足りるほど。東京モノレールも実は初めて。

「ねえ、ねえ、リョウくんあれ見てごらんよ。」

「リリちゃん、あそこ、あそこ。」

そんなスタかおりに、合わせるようリョウくんとりり

ちゃん。はしゃぎ過ぎかしら？

かたつむり？

那覇に無事到着。お夕飯は国際通りへ繰り出した。

ホテルからそんな遠くもない距離なので、帰り道はスタかおり・リリちゃん・リョウくんの3人で歩いて帰ることに。すると、暗い道のあしもとに何やら動く影が。

「あ、カタツムリ。」全長20cmはあると思われるカタツムリと遭遇。しかも、カタツムリの貝の部分がヤドカリが入る巻貝のようにになっている。南国のカタツムリはやっぱり違うなあ。

ハエとの格闘

西表島に高速船で到着。これから、3泊4日のキャンプ。もちろん、食事は自分たちで。初日はまだしも、遊び疲れて作るのは、結構大変。そして、何より苦労したのがハエ。どこから来るのかたくさんのハエたちと格闘。

うー。ハエめ。鳩間島へ移動し食事作りから解放。

食事作りの大変さを痛感したスタかおりなり。主婦や

お母さんってすごい。

シュノーケル

シュノーケリングも初めて。

「ここを押さえて、吹くと水が出るんだよ。」とミッキーが丁寧に教えてくれた。そのかいあってより快適なシュノーケリング。その後一緒に泳ぐが、ミッキーは泳ぎもうまい。ピンクや水色の混じった綺麗な魚を見

つけると、「あれあれ。」と指差して教えてくれる。そして、その魚を捕まえようと猛ダッシュ。

さすがに魚はつかまらなかったけれど、華麗な泳ぎ。

マングローブに...

18日(水)は沖縄一の滝ピナイサーラの滝までカヌー。

2人で漕いでいく。使い慣れていない腕の筋肉を使うのでパドリングは結構大変。風で流されるは、波がすごい

は、すっ転ぶはで四苦八苦...

マングローブにも激突...。「大丈夫？」とリリちゃんに声をかけるが「大丈夫じゃ、ないっ!!!」とぼやきながら

力いっぱいマングローブからカヌーを押し出すリリちゃん。リリちゃんの押し出しで軌道修正。さすが！

たくましいリリちゃんを垣間見た瞬間だった。

さかな、さかな、さかな

限りなく透明に近い海。そのそこにはさんご礁。ただ、海の中にぶか〜と浮かんで眺めているだけでも時間

を忘れられる。そんなゆったりとした時にBGMが。

「さかな、さかな、さかなあ〜。」と大声で熊谷・かずき

が泳ぎながら、歌っている。

歌いたくなるほど、魚はいるけどさあ...

空と海と自分

空と海その間に私が浮かんでいる。泳いでいると聞こ

えてくる自分の呼吸と鼓動。

「空と海の間で生きているんだね。」

とりりちゃんが言った。その通りだと思った。

くるくるくる

「カオリン泳ぎに行くぞ。」とミッキーとまっつあんに誘

われるままに泳ぎに行った。

さすがに疲れ出した後半戦。でも、不思議。泳ぎだすと

そんな疲れもどこへやら。2人とも元気に泳ぎまくる。

私はついていくのに必死...

すると、「見ててね。」と、くるくるくとターンをしはじめ

た。

シュノーケルをつけたままなんと、まっつあんが6回。

それに負けじとミッキーは8回転。

すごい。よく回れるものだ。ちなみに私は2回が限度...



2人はもぐって、海の底の珊瑚を持ってきていた。  
やっぱりすごい。

極楽

朝起きる。朝ごはん。泳ぐ。昼ごはん。泳ぐ。シャワー。  
昼寝。夕ご飯。散歩。寝る。  
鳩間島での生活パターン。新聞もテレビからも離れた生活。時間がゆっくり流れていく。至福の時。  
あっという間に過ぎていったとき。  
熊谷で、こうしてPCに向かっていると、沖縄での出来事はかなり昔の事のように遠い。  
初の沖縄、そして、10日間の長丁場。  
出発前は、「一体どうなるものか。」と正直気をもんでいた。

けれど、参加者の誰よりも楽しんで過ごしたと思う。  
見たのことのなかった沖縄の海の青さ、さんご礁、魚、星の多さ、月の明るさ。そして、何よりもこどもの新たな一面を見つけた。いつものフレネでは見られない顔。  
日焼けといっしょに、たくさんの思い出も私のからだには染込んだようだ。  
夏はまだまだこれから。熊谷の暑さに負けずにいぞ。

-----  
「『これでもか!』というぐらい焼けてきましたねえ。」  
焼け具合では木幡がウェルダン、テッシーがミディアム、かおりんがミディアムレアかな?  
沖縄から帰ってきた後、学習モードに切り替え、28日、29日と松岡正剛さんを招いての合宿。  
編集 をキーワードにこれからの子どもとの関係を考えていきたい。  
夏休みはまだまだ続く!

2002/07/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. グルクン釣り、しかし...
- 2. 沖縄初体験 スタ・かおりんの眼

=====

1. グルクン釣り、しかし...

【7月23日】鳩間島

さあ、今日は船を3艘仕立てて、グルクン釣り!グルクンは和名「たかさご」。沖縄の県魚で煮ても焼いてもから揚げでも美味しい。刺身は、釣ったその日でなければだめなので、沖縄本島ではほとんどお目にかかれない。さあ、勇んで外洋に出てみたものの...、この日は仕掛けをやられる者が続出。

「こりゃあ、サメが近くにいるなあ。」と船長の佐藤さん。その佐藤さんも自慢の竿とリールを大物にもって行かれた...

同時に船酔い者も続出。「釣れたあ!」と大声上げて喜んでいた熊谷の水野さん。数分後振り向いてみれば、すでに船底にへたりこんでいました。

「亮輔も船が止まった瞬間に吐いちゃったんですよ。」とりょうちゃんママ。船が止まって、ちゃっぶんちゃっぶん揺れだすと酔うんだよねえ。

まっつあん、こうじ君も「木幡さん、おれ、晩飯食べねえ...」陸に上がってもだめみたい。

それでも釣ってきた魚のうろこをとり、魚をさばくお手伝い。やまちゃんが積極的にやってくれた。

鳩間島最後の夜は、海鮮・焼き肉パーベキュー!グルク

ンのホイル焼き、新鮮な蛸焼き・イカ焼き、石垣牛、サザエに高瀬貝、ヤキソバ...。なあんと!シャコ貝の刺身も!それに、ヤシガニ!

珍味に舌鼓を打ち、泡盛とサンシンの夜はふける...

2. 沖縄初体験 スタ・かおりんの眼

こんにちは。沖縄から帰ってまいりました。

お留守番をしていたボラの方々。

フレネが綺麗になっていてとても感動。

お疲れ様でした。ありがとうございました。

新宿のテッシーほどではないけれど、真っ黒。

今更ながら、しみ・そばかすが気になるこの頃。

美白しないと...(きっと、時すでに遅し)

今日は2週間ぶりに熊谷へやってきた。

相変わらずの事ながら、暑い...。空気がまとわり

ついてくる。沖縄の方が快適な暑さかも...

スタかおり沖縄レポです。思い出せる限りなので

時系列はばらばらですが。

やや長めです。普通のデイリーフレネほどあるような。

悪しからず。

わくわく、どきどき...

7月15日(月)心配した台風も何とか通過。いざ沖縄へ。

わたくし、スタかおりは初の沖縄。飛行機に乗るのも

片手で足りるほど。東京モノレールも実は初めて。

「ねえ、ねえ、リョウくんあれ見てごらんよ。」

「リリちゃん、あそこ、あそこ。」

そんなスタかおりに、合わせるようなりョウくんとりり

ちゃん。はしゃぎ過ぎかしら?

かたつむり?

那覇に無事到着。お夕飯は国際通りへ繰り出した。

ホテルからそんな遠くもない距離なので、帰り道は

スタかおり・りりちゃん・リョウくんの3人で歩いて帰る

ことに。すると、暗い道のあしもとに何やら動く影が。

「あ、カタツムリ。」全長20cmはあると思われるカタツ

ムリと遭遇。しかも、カタツムリの貝の部分がヤドカリ

が入る巻貝のようにになっている。南国のカタツムリは

やっぱり違うなあ。

ハエとの格闘

西表島に高速船で到着。これから、3泊4日のキャンプ。

もちろん、食事は自分たちで。初日はまだしも、遊び疲

れて作るのは、結構大変。そして、何より苦労したのが

ハエ。どこから来るのかたくさんのハエたちと格闘。

うー。ハエめ。鳩間島へ移動し食事作りから解放。

食事作りの大変さを痛感したスタかおりなり。主婦や

お母さんってすごい。

シュノーケル

シュノーケリングも初めて。

「ここを押さえて、吹くと水が出るんだよ。」とミッキー

が丁寧に教えてくれた。そのかいあってより快適な

シュノーケリング。その後一緒に泳ぐが、ミッキーは

泳ぎもうまい。ピンクや水色の混じった綺麗な魚を見

つけると、「あれあれ。」と指差して教えてくれる。そし

て、その魚を捕まえようと猛ダッシュ。

さすがに魚はつかまらなかったけれど、華麗な泳ぎ。

マングローブに...

18日(水)は沖縄一の滝ピナイサーラの滝までカヌー。

2人で漕いでいく。使い慣れていない腕の筋肉を使うの

でパドリングは結構大変。風で流されるは、波がすごい

は、すっ転ぶはで四苦八苦...

マングローブにも激突...。「大丈夫？」とリリちゃんに声をかけるが「大丈夫じゃ、ないっ!!!」とぼやきながら力いっぱいマングローブからカヌーを押し出すリリちゃん。リリちゃんの押し出しで軌道修正。さすが！たくましいリリちゃんを垣間見た瞬間だった。

さかな、さかな、さかな

限りなく透明に近い海。そのそこにはさんご礁。ただ、海の中にぶか〜と浮かんで眺めているだけでも時間を忘れられる。そんなゆったりとした時にBGMが。「さかな、さかな、さかなあ〜。」と大声で熊谷・かずきが泳ぎながら、歌っている。歌いたくなるほど、魚はいるけどさあ...

空と海と自分

空と海その間に私が浮かんでいる。泳いでいると聞こえてくる自分の呼吸と鼓動。

「空と海の間には生きていたんだね。」

とリリちゃんが言った。その通りだと思った。

くるくるくる

「カオリン泳ぎに行くぞ。」とミッキーとまっつあんに誘われるままに泳ぎに行った。

さすがに疲れ出した後半戦。でも、不思議。泳ぎだすとそんな疲れもどこへやら。2人とも元気に泳ぎまくる。私はついていくのに必死...

すると、「見ててね。」と、くるくるくとターンをしはじめた。

シュノーケルをつけたままなんと、まっつあんが6回。それに負けじとミッキーは8回転。

すごい。よく回れるものだ。ちなみに私は2回が限度...。2人はもぐって、海の底の珊瑚を持ってきていた。

やっぱりすごい。

極楽

朝起きる。朝ごはん。泳ぐ。昼ごはん。泳ぐ。シャワー。昼寝。夕ご飯。散歩。寝る。

鳩間島での生活パターン。新聞もテレビからも離れた生活。時間がゆっくり流れていく。至福の時。

あっという間に過ぎていったとき。

熊谷で、こうしてPCに向かってしていると、沖縄での出来事はかなり昔の事のように遠い。

初の沖縄、そして、10日間の長丁場。

出発前は、「一体どうなるものか。」と正直気をもんでいた。

けれど、参加者の誰よりも楽しんで過ごしたと思う。

見たのことのなかった沖縄の海の青さ、さんご礁、魚、星の多さ、月の明るさ。そして、何よりもこどもの新たな一面を見つけた。いつものフレネでは見られない顔。日焼けといっしょに、たくさんの思い出も私のからだには染込んだようだ。

夏はまだこれから。熊谷の暑さに負けずにいくぞ。

「『これでもか!』というぐらい焼けてきましたねえ。」

焼け具合では木幡がウェルダン、テッシーがミディアム、かおりんがミディアムレアかな？

沖縄から帰ってきた後、学習モードに切り替え、28日、29日と松岡正剛さんを招いての合宿。

編集をキーワードにこれからの子どもとの関係を考えていきたい。

夏休みはまだまだ続く！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0550----- 2002/09/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 本日より、第2期スタート！
- 2. 夏のお便りいろいろ
- 3. 9月のジャパンフレネ

=====

今日はなんの日

1522 マゼランが世界1周に成功

今日の花言葉

のうぜんはれん「愛国心」

今日は誰の誕生日

田村亮子(柔道 1975 B型)

今日の名言

「もともと地上に道はない。歩く人が多くなれば、それが道になるのだ。」

魯迅

- 1. 本日より、第2期スタート！

夏の終わりをを感じるのは...、せっかくの日焼けがくすんてくる...、朝のシャワーが冷水では冷たく感じる...、そして昼のビールがさほど欲しくなくなる。嗚呼...！夏休みが終わった...！この季節、自然と トワ・エ・モワ の「誰もいない海」を口ずさんでしまう。なんとなくセンチメンタルになっちゃうんですねえ...

今はもう秋 誰もいない海

知らん顔して 人がゆき過ぎても

私は忘れない 海に約束したから

つらくても つらくても

死にはしないと

今はもう秋 誰もいない海

たったひとつの 夢がやぶれても

私は忘れない 砂に約束したから

淋しくても 淋しくても

死にはしないと

今はもう秋 誰もいない海

いとしい面影(おもかげ) 帰らなくても

私は忘れない 空に約束したから

ひとりでも ひとりでも

死にはしないと

- - - - - 山口洋子作詞・内藤法美作曲

あれもやりたい、これもやりたいと思いつつ、思ったことの何十分の一もできない夏を何十年過ごしてきたことが...

「飛ぶ教室」で沖縄・鳩間島に行き(映像はHPをご覧ください)、帰っててすぐ授業作り集団BASICの合宿(松岡正剛氏のワークショップ)、そして、個人面談。

「飛ぶ教室」in 花巻の実践、札幌への帰省。湘南サマースクールで4本の授業...、個人面談...

そして、夏は終わった。また、子ども達との日常が始まる。周君「大検、ほぼOK！」

正太郎君「大検の会場、暑くて暑くて...。何をやったんだか、さっぱり...。」

さきちゃん「ハロー！勉強、教えてよ！」

見学に来たS君、「6日のパーティー、何時からですか？」

それぞれの夏、そして第2期のスタート！

かなり忙しく、お約束していたことができず申し訳ありません。DFの夏休み増刊号で「作文特集」をやる

予定でしたが...、特に期待していた北海道のMさん、この場を借りておわびいたします。またの機会に...

2. 夏のお便りいろいろ

たくさんのお便り、暑中・残暑見舞い、ありがとうございます。その中から、いくつか御紹介!

-----東京・Tさん

こんにちは、木幡さん。鳩間島楽しそうですね。実は、お盆過ぎ、わたしたちも家族で鳩間島に行きます。余裕のスケジュールではないので、天候が心配ですが...。そちらでは、どちらに宿泊していらっしゃるのか教えていただけますか?また時間のある時に教えてください。8月16日に東京を出発して、久米島、石垣島、鳩間島に行くプランです。フレネだよりを読んで、ますます鳩間島への期待が膨らんでおります。お体に気をつけて、楽しんでください。

-----元ボラ・しずかちゃん

大変ご無沙汰しております。沖縄からのDF楽しく拝見しました。でも沖縄にいるときくらいきちんとお休み下さい!私も行きたかったです。メールをみてうずうずしてしまいました。参加者を募っていたときにはちょっと予定がたっていないだったので、その後自分で飛行機等手配してでもなんとかと思っていましたが、色々家の雑用があり、どうしても行くことが叶いませんでした。

鳩間島は本当にいいところでした。ダイビング旅行でタイ・マレーシア・インドネシア等行きますが、あんなふうにならずとリーフが続いているところは今まで他に見たことがありません。それにいくら海に入っている全寒くもならない水温の高さ!去年の夏、お盆にマレーシアに行きましたが、鳩間のあとでは26度の水温を寒いと感じました。まっつぁんと夕方遅くまで鳩間の海に浮かんでいたのを今でも幸せな気持ちで思い出します。

(あ、たぶんまっつぁんはダイビングに向いてると思います。泳ぎが上手でとても視界が広い!私が気づいていなかった魚など、海の中で何度も教えてもらいました)佐藤さんの竿、サメにもっていかれたんでしょうか...?ショックですね。

(以下、省略)

-----教え子H君からのギャグ

暑い夏の日、丘の上にある得意先から電話が鳴った。「コンピュータから『じーっ』という異音がするんですよ。でも確認しようとする止まっちゃうんです。しばらく様子を見るよう伝え、原因の見当をつけていたところに再び電話。

「あのお～、コンピュータの後ろにセミが留まって鳴いてました。人の気配がすると、鳴くのを止めていたみたいです」。

ああそんな愉快的な障害、俺も見たかったぞ。

-----西新宿のさとちゃん

木幡さんこんにちは、ご無沙汰しております。スイスからメールしています。HPを拝見すると、夏休み中もいろいろと活動盛んなジャパンフレネですね!

この夏は日本は非常に猛暑だったと聞いています。こちらは反対に天候がすぐれず、8月に街中で雪が降りました。お陰で目標にしていたマッターホルンも登れそうもありません。

ガイドの仕事はとても楽しく、充実していました。日々、勉強することがそのまま仕事に生かせ、お客さんに喜んでもらえるのはとてもよい経験になりました。そろそろ観光シーズンも終了、高山植物も花びらを落とし始めています。この後、イタリアとデンマークを回って遅くとも晩秋には帰国する予定でいます。それでは、お忙しい日々をお過ごしのことと思いますが、お自愛くださいませ。

-----自由の森学園関係Tさん

ご著書「算数のできる子どもを育てる」を拝読いたしました。私は自由の森学園高校の第六期生で、現在は小さな私塾を自営しております。木幡さんの授業を受けたことはありませんが、高校入試の体験授業は木幡さんでした。お世辞ではなく面白かったので、自森にはかなり期待していましたが、入学後は期待外れに終わった感があります(諸事情により一年次に退学しました)。

入試のときは戦時中の広告を題材に、最後はプロイラーは自由を獲得しても動けない、という結論で終わりました。十五年前のことですが、自森に入ればこんな授業ばかりかと、少年だった私の胸は高鳴ったものですが...。その後は浮き草生活で、三年前に帰郷し、仕事がないのでデモシカで塾を始めました。自分の経験が活かせるのではないかと、不登校児のお世話を家庭に向いてしたこともありましたが、よい結果を出せなかったため、今はお断りしています。

それでも地域のニーズはあるようで、現在は夜の塾生として一名在籍中です。私は来年三十になるので、それまでに自分の道を決めたいと思っています。塾を始める前は、どうせやるならフリースクールを開きたいと考えていましたが、困難さ(経済的な面を含めて)に挫折しました。フレネの思想の何たるかは不勉強で存じませんが、今後、木幡さんと何らかの形で連携させていただければ新たな道が開けるかもしれません。

(中略)

私はデモシカ教師ですが、立派な人格者にはなれなくても、生徒の期待を裏切らないようにしたいものです。今後ともよろしく願い申し上げます。

3. 9月のジャパンフレネ

=== INFORMATION ===

木幡のお授業・講演

9月14日(土)茅ヶ崎市勤労福祉会館

9月25日(水)前橋市東公民館

湘南サタディースクール

内容:「万華鏡を作ろう」パート2

日時:9月14日(土)10時00分~12時00分

会場:茅ヶ崎市勤労福祉会館

(JR茅ヶ崎駅北口下車、直進。第1国道左折し、信号を渡りすぐ。)

対象:子どもから大人まで...どなたでも

講師:JF代表木幡 寛(こはた ひろし)

参加費:1人1500円

主催:ジャパンフレネ

要予約。JF新宿03-3352-3135にご連絡下さい。

熊谷サタディースクール

学校とは一味違うもの作りや授業を10月から始めます。



乞う、御期待！

日 時：10月5日・12日・19日(土)午前10時～12時  
 11月9日・16日(土)午前10時～12時  
 12月7日・14日(土)午前10時～12時  
 会 場、内容、参加費等の詳細はジャパンフレネ熊谷にお  
 問い合わせ下さい。 Tel:048-528-3501

新宿「BASIC」定例学習会  
 毎月第4土曜日の午後1時半から行われています。  
 日 時：9月28日(土)午後1時30分～5時  
 会 場：新宿ジャパンフレネ  
 内 容：基礎・基本を獲得するための授業レシピ、各教科  
 の授業レシピの検討  
 参加費：500円(JF会員無料)

教育運動 山梨「BASIC」学習会  
 基礎基本を獲得するための授業づくりのプランを作成して  
 います。毎月、第2金曜午後7時から行われます。  
 日 時：9月13日(金)午後7時～9時  
 会 場：西八代郡の各小学校を持ちまわりで会場としてい  
 ます。詳細はJF新宿にお問い合わせ下さい。

教育運動 湘南「BASIC」学習会  
 毎月第2土曜午後2時から行われます。  
 日 時：9月14日(土)午後2時～5時  
 会 場：茅ヶ崎市勤労福祉会館  
 参加費：300円  
 内 容：授業レシピを使ったワークショップ

BASICでは、基礎・基本を問い直し、新しい授業の展開  
 を進めています。今回は、「夏休みの成果(?)」や2学  
 期のための「授業のヒント」の持ち寄りです。レシピに落  
 とすこともやってみましょう。

教師のための授業作りセミナー  
 不定期ですが毎月1回行われています。JFまでお問い  
 合わせ下さい。要予約です。

木幡の講演  
 日 時：9月25日(水)午前10時～12時  
 会 場：前橋市東公民館別棟学習室  
 参加費：無料  
 内 容：子どもを巡る環境を考える  
 主催：東公民館(027-251-2598)

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0551----- 2002/09/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 賞品は六万円のバッグ!? 新宿発
- 2. テッシーの視点(スタ・青眼のテッシー)
- 3. 美沙ちゃんの詩集

=====

今日はなんの日  
 1976 中国共産党指導者・毛沢東死去  
 今日の花言葉  
 うら菊「追憶」  
 今日是谁の誕生日  
 弘兼憲志(マンガ家 1947)  
 今日の名言

「若者は、自分を人と違ったものにする個性の種を一つ  
 でも探し出して、全力を尽くして育て上げることだ。社  
 会と学校はこの種を奪い、誰も彼も一まとめに同じ鑄型  
 に押し込めようとするだろう。だが、この種を失っては

いけない。それは自分の価値を主張するための、ただ一  
 つの権利だから...。」

ヘンリー・フォード(フォード創業者)  
 - 1. 賞品は六万円のバッグ!? 新宿発  
 いよいよ始まりました!2002年度第2期!  
 オープニングということもあって、みんなでお食事作  
 り。新会員のあやちゃん、体験のさおちゃんも積極的に  
 参加。この日はやはり新会員のひっ君も初登場でにぎや  
 かな一日。(カレーライスを作ったんだけど、ややち  
 ゃぶちゃぶ。それでも売り切れ完売!)  
 さあ、お次は大カルタ取り大会!おなじみ昭和17年の  
 「優等生カルタ」と、この夏仕入れてきた「沖縄カルタ」  
 の二種類を混ぜる。優勝者には6万円也のバッグを進呈!  
 「早くやろうよ!」と、たかちゃん。  
 「どんなバッグなの?見せてよ!それによって参加するか  
 どうか決めるから。」と、とう子ちゃん。  
 「いや、これは見せられないなあ。」  
 やまちゃんは「絶対取ってやる!」  
 約100枚の取り札をめぐって、バッグの争奪戦!途中から、  
 「やんないよー!」と言っていたけんご君やまつっあん、  
 それにジェイシーも参加して場は盛り上がる一方!  
 はなをたらすとばかにみえ!(優等生カルタ)の  
 「は...」を読んだとたん、わーっ!と札に殺到するもの  
 だから、てんやわんや。  
 結果、とうこちゃんとけんご君が同数でトップ。  
 「じゃんけんで決めよう。三連続勝ちだよ。」  
 けんご君の提案で、最初はグー!ジャンケンポン!勝った  
 り負けたり、最終的にけんご君の勝ち!  
 「それでは優勝賞品、六万円のバッグです。」  
 「これがー!どこが六万円なの?」  
 何の変哲もない濃紺のビニール製のバッグ...。  
 「いや、これは横浜で行われた国際精神医学会のシンポジ  
 ユウムに招かれたんだけど、その参加費が六万円なの。  
 それでこのバッグがもらえたの。」  
 それでもけんご君、うれしそう(?)にバッグを抱えて帰  
 りました。ちゃんちゃん!

2. テッシーの視点(スタ・青眼のテッシー)  
 第2期も今日より開始です。思い返せば第1期終了直後  
 に台風を心配しながら沖縄に行ったのが遠いむかしのこ  
 のようです。  
 何をしたというわけでもなく、自分から積極的に動いたこ  
 とというのは、極わずか。何かと準備してもらっていて、  
 周りの人に助けられながらいろいろな経験ができたこと  
 は有り難い限りです。  
 ふと思い出す瞬間がなんとなく寂しいです。それだけみ  
 んなと深く触れ合えたということかな。  
 では、今日のみんな。  
 オープニングだから...パーティー!  
 せっかくの第2期開始日。新しい会員も増えたこともあ  
 るしみんなでパーティーをしましょうということに。  
 さっそく何を作って食べるかということのみんなでミー  
 ティング。久しぶりだから少しぎこちなかったかな。  
 定番のカレーを作ることになりました。  
 「えー、そんなん知らないから弁当持ってきちゃったよ!」  
 という声もチラホラ。でも、新入会員のあやちゃん、体験  
 のさおちゃんも一緒にカレー作り。  
 「キャンプの時のカレーはジャガイモの皮むいてないから  
 皮が浮いてたんだよ!」というけんご君の意見を踏まえて、

今日のカレーはジャガイモの皮もしっかりとむきました。出来上がりは...。「んー。」というのは木幡さん。ちょっとユルイ?? そうも言いながらおかわりをしていました。(でも帰りには「食べ過ぎた!」と一言) 片付けも進んで自分のお皿を洗っていました。これからが楽しみです。

カルタ大会!

食事の後はカルタ大会! しかも2つのカルタのごちゃ混ぜにしているのなかなか大変...。でも、「景品には6万円のカバン!」という木幡さんの声。「おお! 質に入れてやる。」なんて言っている子、「なんか怪しい...。」と冷静な子といろいろ。始まってから一人、また一人と参加者が増えていく。人数が増えるにしたがって、みんなもヒートアップ。「ちゃんと手を下につけてから!」「もっと下がれよお」なんて声も出てくるほど。ぼくが参加する余裕なんて全く無く、みんなキツキツにひしめきあいながらカルタを狙っていました。優勝者はじゃんけん決定戦にまでもつれこんでけんご君! 一応6万円という値段を費やして木幡さんが持ってきたカバンを持って帰りました。他の子も参加賞で地球儀の紙風船。いいおみやげになったね。

折り紙

一段落したあとはみんなそれぞれに。そんな中あやちゃんが「おりがみありますか?」あやちゃんは折り紙を使って綺麗なくすだまを作っていました。体験のたか君はバックン占いを作ってみんなに試してる。「何番がいい?」「3かな」「結構不幸」おい! 結構って言われると余計に悲しいじゃないかよお...。他にも「人間?」なんていうのも。「?」はやめて...。今日が初日ということもあったけれど、みんなさすがに元気がいっぱいでした。夏休みで充電完了かな。ビールと泡盛で放電し続けていたぼくも負けてられんと元気をもらいました。夏休みの留守番中のフレネとは180度違う空間。フレネはやっぱりこうでなきゃね。9月には花巻、秋にはフェスティバルとたくさんの行事。他にもいろいろなことをみんなで作っていきこうね。

3. 美沙ちゃんの詩集

昨年まで会員だった美沙ちゃん、心臓疾患を伴ったダウン症の女の子です。体調が優れず、JFを退会。現在は障害を持ったお子さんの機能訓練のスペースに週3回通っている。JFに在籍していた時は、みんなとキャンプやお散歩に行ったりして元気だったけれど、現在は車椅子の生活を余儀なくされている。そんな美沙ちゃんが久しぶりにJFにやって来た。今まで書き溜めていた詩を本にしたので、わざわざ届けてくれたのだ。タイトルは 美沙のボエム Misas Gediche。第一章が 美沙ちゃんの心と自然、第二章が 多くの人々の愛情一杯の美沙ちゃん、以下、お母さんのあたたかさ、心のつながり と第四章で続く。全二四篇の詩がキラキラと躍動している。全篇ドイツ語訳がつき、カラーの絵やエッチングもアクセントされ、

素晴らしい詩集だ。ぼくの好きな詩を一つ紹介しましょう。

まど

わたしは、うつっています。まど。おもしろいな。ワハハハオーイと美沙ちゃん。めがね。家。電気。あけたら聞こえる。風の音。寒い。

美沙ちゃんの詩集を御希望の方JFまでご連絡下さい。90ページ、ハードカバー、美装。1000円(送料別)でお送りするそうです。

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0552----- 2002/09/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 2. 熊谷もカルタ! スタ・かおりん
- 3. 「大阪に新しい学校を創る会」からのお便り

=====  
今日はなんの日  
1561 上杉謙信と武田信玄の川中島の戦い  
今日の花言葉  
えぞ菊「信ずる心」  
今日は誰の誕生日  
ランディ・ジョンソン(野球 米 1963)  
今日の名言  
「私は不得手なことは一切やらず、得意なことだけやるようにしている」

本田宗一郎(ホンダ創業者)

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
木幡さん...  
せっかく書いたワード文書、なんとPCがフリーズして...。「テッシー、これってもうだめ? 保存してないんだ...。」「一回強制終了しなきゃだめですよ。残っていることもたまにはあるんですけどねえ...。」やむなく強制終了...。「ううううー! りょうすけー!」そばにいた8歳りょうちゃんに抱きつく木幡...。「木幡さん、いったいどうしたの?」(よしよし、いい子いい子)って木幡を慰める感じのりょうちゃんに、みんな爆笑!  
PCを再起動したら、なんと保存していなかった文書が残っていました! 正義は勝つ! 普段の行いは報われる! はっはっはー!

れんげちゃんの読書VS 木幡の読書

「れんげちゃん、何読んでいるの?」「これだよ」見せてくれたタイトルは『ドラゴンランス』「ファンタジーだよ」すでに3巻まで読破。「ぼくも大人のファンタジーを読んでるよ。ほら」タイトルは『魔岩伝説』(荒山徹)祥伝社 1995円『奇想 魔岩に仕掛けた家康三百年の深謀 朝鮮通信使の謎 必殺剣と朝鮮忍法の激闘!』これファンタジーかなあ? 父は武威丸???

たかちゃんのパパはお相撲関係のお仕事。  
 「たかちゃんのお父さん、相撲取りなんだよ」  
 「えっ本当！だれだれ？」と、ボラ・ウッチー。  
 「武蔵丸」  
 「えーっ！外国人じゃない？武蔵丸って結婚してないんじゃないの？」  
 爆笑！

2. 熊谷もカルタ！ スタ・かおりん  
 気が付けば、あっという間の夏休み。熊谷のおそろしい暑さも、秋風に。私の日焼けも薄らいで、髪の毛もだいふ伸びました。  
 いよいよ第2期のスタート！あいにくの雨のスタートだけど、みんなの元気は晴れ模様。  
 みんなの笑顔と声やっぱりフレネには似合うな。と感じた初日です。今期も皆様よろしくおねがいます。

カルタ大会！！  
 久々に顔を合わせたみんな。(といっても夏休み中も多い時は、5~6人もやってきていたので、そんなにみなかったあと言う感じではないけれど)  
 なんだかいつもの調子にはならないようで、なんだかちょっと、よそよそしい。  
 天気は雨だし、「外で遊ぶぞあ！」というわけにもいかない。そこで登場したのは、「沖縄カルタ」水野さんが、沖縄に言った時に買ってきたもの。  
 「1番になった人には、賞品だしてね。」ということでいざ始まる。  
 「サーターアンダギーはアチコーコーがおいしいよ」  
 「マチグァーを...」と、読み札も沖縄のほうの言葉で書かれている。  
 「何だそりゃ？」なんていいながら、みんな目は真剣。試合は白熱。結局、ユータ君が一番！  
 ただ、カルタを取るだけではなくて、沖縄の興味もみんな沸いたようだった。みんなの様子もまたいつも通りに。やっぱりこうでなくっちゃね。  
 賞品はというと、今度の月曜日のお楽しみ。

夏休みは???  
 「この夏休み、一体みんなはどうしていたの？」という疑問と、  
 「こういうことがあったんだよ。」って話したい様子の子。某テレビ番組のサイコロトークではないけれど、お題の書かれた質問の紙をひいて一人ひとり、みんな発表していく。ゲーム感覚だし、慣れた顔の前だから、みんなも抵抗なく盛り上がった。  
 ・一番嬉しかったことは？  
 ・一番びっくりしたことは？  
 ・どこかに行った？  
 などなど、いろんな質問と話が飛び交った。  
 夏休み中どこに行った？という質問に、しーちゃんは、「あたしね、上野動物園に、都庁に、都庁の隣の中央公園でしょ、あと、いとこと海に2回行って...。」とうらやましくなるぐらいいろいろなところに行ったようだ。スタかおりは、ほとんど家と熊谷の往復。あ、柴又に友だちと行ったぐらいかな。  
 みんなそれぞれの、夏休み。  
 夏休みの...  
 「僕も、質問を加えてもいいですか？」とエリ君。一体どんな質問なのかと思ったら、  
 「夏休み中の睡眠時間は？」という質問。

結構皆様、遅寝遅起きのようで...。そんなエリ君も「平均8時間ぐらいかなあ。」と。  
 寝る子は育つかなあ。

吉田さんは...。  
 この夏ショックだったこと。  
 「僕、お財布盗まれちゃったよ。」  
 とユータ君。これは大変、ショックだよな。  
 「フレネの中でまた小さくなってしまったこと。」とスタかおり。みんな成長期だから、背が高くなるし、声も低くなったり、表情もおとなっぽくなったかな。夏休みのように会わない期間が長いとよけいに感じる。  
 「吉田さんは年だから仕方ないですよな。」とエリ君。「かおりちゃんは、もう止まっちゃってるからね。」としーちゃんまで。

これが1番ショックだったかも...。  
 こんな感じで、熊谷もスタート。第2期も元気にいきたいな。小さくてもがんばるのです。

3. 「大阪に新しい学校を創る会」からのお便り  
 湘南にもチャータースクールを作る会がありますが、大阪でもそういう動きがあるとは知りませんでした。辻さんからのお便りです。

-----以下、転載。  
 木幡さん、はじめまして。私は大阪に住む辻正矩と申します。「大阪に新しい学校を創る会」の代表をしています。以前に日本グルントヴィ協会の清水満さんから木幡さんのことは伺ったことがあります。

(中略)  
 私たちの「創る会」では、現在、NPOの学校(将来的にはチャータースクール)を大阪の箕面市に創ろうと準備をしています。子どもの自発性にもとづく教育をめざしていろいろ教育方法を模索していますが、中でもフレネ教育に注目しています。  
 いまのところ本などでしか知る術が無いのですが、機会があればいちどフレネ・ジャパンをお尋ねしたいと思います。その節はよろしくお願

いをします。  
 大阪に新しい学校を創る会のホームページは  
<http://www.asahi-net.or.jp/~fe6m-tj/> です。  
 お時間ありましたらご笑覧ください。

-----以上、転載終了。  
 現在ある公教育以外にもいろんな学びの場があるのがいいですね。ジャパンフレネは、いろいろな方と結びついていきたいと思ひます

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0553----- 2002/09/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 大検合格！良かったねえ！
2. ジャパンフレネあれこれ 青目のテッシー
3. フレ熊便り「賢治の学習」 スタ・かおりん

=====

今日はなんの日  
 1985 女優・夏目雅子が死去、27歳  
 今日の花言葉  
 アロエ「万能」  
 今日は誰の誕生日



ベッケンバウアー（サッカー 独 1945）

今日の名言

「ころよくわれに働く仕事あれ それを仕遂げて死なん  
と思う」

石川啄木

- 1. 大検合格！良かったねえ！

一昨日、大検の発表有り。正太郎君。全科目一発で合格！  
「会場が暑くて、全然集中できなかった…」とがっかりし  
ていたけれど、本当に良かった。  
この1月から、週2回のペースで中学校の数学を一からやり  
直し、終了したのが5月半ば…。周君と二人でほぼマンツーマン。  
学校の授業のスピードの10倍。集中するんですねえ…。  
一緒に受験した周君は八ヶ岳にランニングのトレーニング  
に行っているの、結果はまだわからない。  
「周君も合格していたら、一緒にお祝いの食事に行こう。」  
「マジっすかあ！」

これはもう、志と日ごろの努力以外の何物でもない。ぼくが  
高校生のころは、ただ受験のために勉強して、大検があるな  
んて知らなかった。不毛な高校生活だったので、大検の資格  
を取って、やりたいことを十分やったほうがどれだけ良かった  
ことだろう…。そういう意味で悔いの残る青春だった。  
それを取り戻したいと思ったわけではないけれど、大学入学  
後の1969年～1970年は暴れまくっていたなあ…。大学内外で  
…。

けんご君も6科目受験して全部合格！やまちゃんも全部とは  
い

かなかったがかなり合格。

彼らの道に幸多からん事を祈る…。

2. ジャパンフレネあれこれ 青目のテッシー

今日の新宿フレネは延べ20人以上！ぼくがフレネに通い出  
してから最高の人数じゃないかな。

ミーティングといっても座る椅子が足りない。床に座ってミ  
ーティングに参加している子もいるほど。

夏休み明けからなかなかの盛況ぶりです。

大検…その結果は！

久々に会った正太郎君と話をしている、  
「そーいや大検どうだった？」と聞いてみると、  
「奇跡が起きました」

「？…マジ？？」

「全部合格です。」

おお！試験会場にクーラーが無くて試験どころじゃなかった  
といていたので、少し心配していたけれども、必要なかつ  
たみたい。

他にも受けた子は受験した科目全て合格、いくつかの科目  
合格と、なかなかの結果。

大事なのはやっぱり自分からやろうとすること。それができ  
てしまえば、みんな何でもできてしまうんだなあ。みんなす  
ご

いものを持っているんだから。

一踏み出せばどの一足が道となる。

迷わずいけよ。ゆけばわかる。ーアントニオ猪木

こんな詩を思い出してしまいました。

まだまだぼくも負けてられないね。気合が入った一日でした。

ミーティング

今日のミーティングは議長さきちゃん、書記とうこちゃん  
でした。

先にも書いたような大入りの日。なかなか時間がかかるかな

と

思ったけれど、そんなこともありませんでした。

では、決定したことは、

1 お料理・お散歩

12日 オムライス、

19日 炊き込み御飯

26日 ビーマンの肉詰め

13日 渋谷文化村（万華鏡の博覧会？のようなもの）

27日 交通博物館、もしくはジブリの森

20日は飛ぶ教室「花巻」のため閉鎖。

2 体育祭

沖縄に行った時にも少し話があったのだけれど、今日の  
ミーティングでぼくが提案。

「んー」といった感じになかなか意見は出てこないけれど、  
「やりたくない人は？」との声には2, 3人。

ということで、体育祭をやることに決定！

だけど、場所も日時も全くの未定。

実行委員会にさきちゃんになってくれ、ぼくと一緒に計画し  
て

くれることになりました。よかったよかった！

せっかくだからドーンとでっかくやりましょう！

3 パソコンについて

最近パソコンで何だか良く分からない映像を見ている子がい  
る。

横で授業をやっている、「ギャハハ！！」と笑い声。

少し気になっていたので提案。

もともとは学習用に買ったパソコン。家で見ることのできる  
よ

うなものは、みんなのいる場所で見ると必要はないんじゃない  
かな？

それに、横から見ているととてもじゃないけど笑えない内容の  
こと

もある。小さい子もたくさんいるのだから、納得はしてもら  
いたい。

「プログラミングのためにゲームとかを使いたいこともあるん  
だけど」とやまちゃん。

もちろん、自分の勉強となることに関してはどんどんパソコ  
ンを

使ってほしいな。頭ごなしに「ゲームやってちゃ駄目！」とい  
うの

はやめましょうということに。

みんなそれぞれの理由があるだろうけど、ある程度のことは  
分か

ってくれたかな。とりあえず、新しいLAWの完成です。

3. フレ熊便り「賢治の学習」 スタ・かおりん

リリちゃんも顔を出して、久々全員集合の熊谷。

やっぱりみんなそろそろと一味違う。

そんな1日の熊谷でした。

女？

本日のよし授。飛ぶ教室に行くので宮沢賢治のこと

を少しでも興味をわいてもらったらいいなあと思ひ、

宮沢賢治とは一体どんな人なんだろう？というところ

から始めてみることにした。

「ここに吉田香織という人がいます。この人は一体

どんな人？

「たぶん、女？」多分って一体…。

「フレネのスタッフ」

「電車のトラブルによく巻き込まれる人。」

「64歳！」(23です)  
 「群馬に住んでた。」などなど。みんなの知っていることを挙げてもらった。  
 「じゃあ、今度は『宮沢賢治』という人について、私と同じように、知っていることを挙げてみよう！」といわれても、よくはわからない。  
 男の人。本を書いているから、作家？作曲家？  
 「どこ出身の人が知ってる？」と聞いてみると、「????」

「いつの時代を生きた人なんだろうか？」  
 「平安から平成！」なんて答え。  
 「大正から昭和？」ととりりちゃん。でも確かなところはわからない。  
 一体どんな人なんだ？と少し疑問が湧いたところで、ビデオ鑑賞。ちょうど宮沢賢治の生誕100年を記念してできたアニメをじっくりと。

明治だ！！  
 最初に「生誕100年」と出てきたので、「いつのビデオなんですか？」と鋭い質問。いつ生まれたのかの計算し始めるエリ君。  
 「明治時代ですね。」  
 と。ご名答！ビデオを途中で一時停止しながら、「賢治の家はどんな仕事をやっていた家だった？」  
 「どんな職業をしていたようだった？」  
 「どこ出身の人だった？」

なんて質問も織り交ぜながら、ビデオを見た。チョビットは宮沢賢治がどんな人で、どんなことをやってきたのかはわかってもらえたかな。わからなそうな子も、興味をもった様子の子もいろいろ、何かのきっかけになってくれればいいなあと思った。

今月の予定  
 先週の金曜日のミーティングで決まった今月の予定をのせておきます。  
 お散歩  
 ・9月11日 梨狩り  
     18日 土手  
     25日 警察犬の訓練所  
 お料理  
 ・9月12日 もつ煮  
     19日 餃子・シュウマイ  
     26日 パエリヤ

=====  
 e-mail : sinjyuku@jfreinet.com  
 URL : http://www.jfreinet.com  
 =====

=====  
 デイリー・フレネ  
 ----- VOL/0554----- 2002/09/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
 1. 「しゃべり場」ができた！ 新宿発  
 2. 「しゃべり場」へのお便り  
 3. 熊谷は梨狩り スタ・かおりん

=====  
 今日は何の日  
 1959(昭和34) プザンソン国際指揮者コンクールで小沢征爾が第1位に

今日の花言葉  
 クレチマス 「心の美」  
 今日誰の誕生日  
 あがた森魚(フォークシンガー1948)  
 徳田球一(共産党指導者 1891)  
 今日の名言  
 「火をもって火に挑む人間は、灰となって終わるものだ」  
 アビゲイル・B・バレン(コラムニスト)

木幡体調不良のため、一日遅れのDFです。  
 - 1. 「しゃべり場」ができた！ 新宿発  
 土日も仕事が入る木幡は水曜日がお休み。とは言っても家で仕事をしているのですが...  
 スタ・テッシーの報告です。  
 - - - - - 青眼のテッシー  
 今日は大盛況の昨日と違って、なかなか静か。とはいっても、新しく入会のたかゆき君、体験のたかひろ君、そしてりょう君の小学生トリオの元気っぷりはなかなかのもの...。一つ一つのリアクションが、小さな体の中では押さえ切れないものが溢れているといった感じです。

では、きょうのみんな  
 新たな試みーディスクッション  
 ボラ・うっちーの提案で始まったディスクッション。今日はアメリカ同時多発テロから一年ということもあり、テーマは「テロ」。  
 うっちーが広辞苑で「テロ」の定義を板書。しょっちゅう耳にするこの単語も、定義としては初めて目にしました。  
 「この出来事を知った時の感想は？」といった質問から。「おれニュースステーションで見てた」とまっつぁん。うっちーは「映画みたい。」  
 他にもいろいろ。  
 「なんでテロが起きたのか？」  
 「アメリカの報復行為はいいのか？」

などの質問も。  
 なかでも印象的だったのは、「日本に徴兵制度ができれば、出兵するか？」理由はいろいろだけど、意外にも「行く」との声多し。確かに自分の家族・友人が戦争で命を落とすことになったら、その思いというのは出兵という形で表れるかもしれない。  
 でも本当の問題というのは、自分の周りの人が相手の国の人に殺されたということではなく、そのような社会情勢を作り出していることあるのだと思う。相手の国の人を殺すことが果たして本当の弔いになるのかなあ。  
 今回のテロも、アメリカが事前に情報を得ていたのが事実ならば、今の社会情勢のために多くの命が奪われ、多くの憎しみが生み出されたことになるのかも。  
 ただ、実際にこのような不幸が自分の身に降りかかった時に冷静な目が出てくるかどうかは少し疑問が残るのも確か。「戦争は良くない」と言いつつも、なくなならない原因の一つかな。そうならないためにも、普段からこの様なことを考えておくことはとても大事なことだと思う。「相手の国の人を殺して生き残っても一生それを悔やむなら、戦争に行かないで叩かれたほうがいいかな。」といったぼくの意見に  
 「それもそうかな」とまっつぁんでした。  
 今月のディスプレイ

今日はディスプレイを一新する予定の日。  
 だけど、「何にしよう??」と朝から悩みっぱなし。  
 やらうと思っていたことを頭の中でグルグル思い出す...。  
 「!染め物にしよう!」  
 との一言で決まり。急いで世界堂、手芸屋と買い物。  
 始めてしまえば早いもの。みんなで生地を切り分けて、  
 輪ゴムで縛る。織り込んで縛ったり、つまんで縛ったり。  
 あとは大鍋で煮るだけ。  
 真っ黒のお湯の中に生地をつけて待つこと20分。  
 できあがりはなかなか。2m x 90cmの大きな布はみんな  
 で輪ゴムをかけたために、統一感が無くて面白い。  
 お土産用にとハンカチサイズの布も綺麗に染まりました。  
 「Tシャツにしてもいいくらい」とはうっちょーでした。  
 だけど、染まってしまったのは生地だけではなく大鍋も。  
 このままでは使い物にならないということで、あやちゃん  
 と一緒にたわしでゴシゴシ...。少しはましになったけど、  
 まだまだしっかり洗わなければ...。  
 んー大きな宿題付きになってしまいました。

2. 「しゃべり場」へのお便り

テッシーのお便りへのお返事です。埼玉「選択登校」を  
 考える会代表の水野しづえさん。

テッシーの文に刺激をうけて、夕べ感じたことをちょっと。  
 世界貿易センタービル跡地の跡地をアメリカでは「ポイント  
 ゼロ」といっているそう。

つまり、「爆心地」

わたしはその言葉を聞いてすぐに広島、長崎を思った。  
 「ポイントゼロ」では何の罪も無い市民たちが大勢死んで  
 しまった、いや殺されたのだ、と彼らは悲劇を訴える。  
 アメリカは世界で最大の被害を受けたのだと主張する。  
 だが待てよ。

君たちが過去の「戦争」で広島、長崎につくった「爆心地」  
 のことはいったいどう考えているんだ? あれだって  
 何の罪も無い市民たちが、それこそ十万の単位で一瞬に  
 して命を奪われたんだ。「原爆」は戦争を終わらせるた  
 めに必要なだったというが。

じゃあ、今回の爆弾テロも「アメリカの傲慢なやり方に  
 終止符を打つ為に必要だったんだ」とテロリストたちが  
 主張したら、仕方が無かったんだと了解できるのか。自  
 分の傷みにのみ過剰に反応してそれを主張してはならない。  
 生じてくるさまざまな事は、恐らく相互性、相互の  
 関係性の中から産み出されることではあるのだ。

されたこととしたことが時代を経て、表裏一体の次元と  
 して浮かび上がっている。人は「主観」から逃れること  
 は出来ないが、自分の身に起きたことと同質のことが他  
 者にも起きているということ視点に入れるのは、他者  
 を共有する一つの可能性だと思う。

ところで、先日、奥吉野にある川上村というところに行  
 った。わたしの住まいから新幹線、在来線、タクシーを  
 乗り継いでも約5時間半かかった。遠かった。その村に丹  
 生(にゅう)川上神社という古い神社があり、下流に出  
 来る大滝ダムのために、その村とともにこの秋に水没す  
 るというのだ。

工事に先がけた地質調査時に旧社殿跡から、ストーンサー  
 ルのような石組みが発掘された。ということは一万年前  
 くらいから、そこは歴代祈りのささげられた聖地であっ  
 たらしい。

神社というのは旧社殿の隣に新社殿を移して建てる(遷

宮)のが通常の様式らしいが、丹生川神社は歴代旧社  
 殿跡の上に新社殿を建立していたことが、基礎石に残る  
 柱の漆跡や、最後の層から出たストーンサークルから分  
 かったようで、考古学的にも極めて珍しいものだとのこと。  
 そして、無残にも切り倒された三本のご神木のうち、そ  
 の中の一本の根元には岩が抱かせてあったという。これ  
 はどうも自然にではなく、岩を抱かせるように意図的に  
 してあったようだとのこと。なればこそ、ご神木なのだ。  
 そのように古代からずっと大切な場所であった丹生川上  
 神社旧社跡を、ただだまって水没させるには忍びない。  
 それで「鎮魂祭」をしようということになったのだ。  
 遠い昔から日本人は自然とともに生きてきたのだという。  
 深い山の中で煌々と照る月のあかりと、ろうそくの火の  
 ともみで見た、幽玄そのものの「能」の奉納の舞。  
 自然の創り出した「岩笛(いわぶえ)」の物悲しい響き、  
 そしてその響きをかえす「こだま」。  
 わたしがここ(地)にいて月が(天に)耀く。黒々とし  
 た山影と吉野川の流る音。いつのまにかのたくさんの  
 トンボの群れ。しずかな静かな大地にすわり.....、  
 いつのまにか大地に横たわりながら、その大地に抱かれた  
 ような幻惑とともにしばしの間まどろんだ。

世界の首脳陣が集まって執り行われた、賑々しいアメリ  
 カ風の鎮魂もそれはそれだ。だが、わたしには家族を失  
 った人の悲しみを分かることは到底出来ない。そんなも  
 のは他者には決して分かるものではないと思っている。  
 すくなくともわたしにとっての鎮魂の様式はテレビに映  
 し出されたようなものではない。だが、そのことに思い  
 をはせる人々がいるということだけは救いである。

3. 熊谷は梨狩り スタ・かおりん

お散歩の授業 梨狩り

今日は、梨狩りに東松山へ。悪かった天気も今日は  
 久々の夏日。熊谷は33 だとか...。天気と一緒に  
 みんなのテンションも絶好調。第2期初のお散歩に  
 笑い声がやまない。

「今日は、梨狩りなんだよね。」と梨狩り初めての  
 ショータ君はわくわく。

こ、腰が

梨園のおばちゃんとおじちゃんに説明をしてもらい、  
 いざ梨狩り! 梨は「豊水」「長十郎」「菊水」の3種類。  
 どの梨にしようかなあ、と悩むのも大変。

梨棚はかなり低い。私はちょうどぎりぎり平気だけれ  
 ど、背の高いみんなは梨棚の上から頭が出ている。  
 「今日だけは、身長代えて欲しいよな。」とぼそっと。

みんな中腰で腰が痛いようだ。

私は平気。

ながーく、ながく

めぼしい梨を見つけて、みんな舌鼓。採りたて、もぎ  
 たて! 皮はもちろん自分でむく。家では剥いてもら  
 うようで、「どうむくの?」と聞くショータ君。やり方を教  
 えると、力みながらも自分でチャレンジ。

みているほうがはらはらどきどきだけれど、1/4 個を  
 自分で剥いた。

「やった、むけたよ。」と満足そう。リョウ君も頑張った。  
 やったね。

シュン君はなれた手つきでながーく皮をむいていく。  
 きぐちゃんはそれを横目に「俺も!」と頑張るがな  
 かなかうまくはいかないようで...

そんなこんなで、みんなはみずみずしい梨にありつ



けたのだった。

何個でも、何個まで？

「梨は何個でもいいですよ。みなさん若いからたくさん食べるでしょう。」と梨園のおばちゃん。

ありがとうゴザイマス。

梨だけ食べても結構おなかはいっぱい。

「はぁ、僕は少食ですから。」といているエリ君。

な、なんと、7 個食べた。おなかは大丈夫だろうか。

7 個までは食べなくても、みんな当分梨はいらない

様子。おいしいお散歩でした。

1 年前、テロの起きた日。当時の様子が TV で流れている。

目を背けたくなるような映像。だけれど、この映像がある

から、遠い国に暮らす私達にも当時の様子を知ることが

できる。胸がつまる。

今日 1 日みんなと過ごせたことを、とても幸せに思う。

何気ない 1 日も、とても幸せなことなのだと思ひしみる。

そんな夜更け。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0555----- 2002/09/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

2. 新宿、熊谷お料理対決

3. 山村留学しませんか

=====

今日はなんの日

1912 (大正元年) 明治天皇の大喪が行われ、陸軍大将乃木希典夫妻が殉死

今日の花言葉

やなぎ 「素直」

今日は誰の誕生日

松坂大輔 (野球 1980 O 型)

山田洋次 (映画監督 1931)

今日の名言

「今日をもって明日を照らせ」

ブラウニング (英国の詩人)

ボランティア募集!

ジャパンフレネ新宿でボランティアをしてくださる方を募集しています。子どもと共に学ぶ、遊ぶ...、そんな体験してみたい方、ご連絡下さい。

若干名入会できます!

学校以外の学びの場で学んでみたい方、現在、若干名の空きがあります。5 歳~20 歳までの方で入会を御希望の方は、至急ご連絡下さい。

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

どんどん小さくなっていく...

秋雨前線のせいで小糠雨降る東京...。さて、帰ろうかと思ったらばくの傘がない!

「誰だー! 間違えて持っていったのは?」

直径 70 センチの傘が無くなり、仕方なく 65 センチの傘を持って帰途につく木幡。途中、新宿のビデオショップに立ち寄り、傘入れを見たら...。なあって、また傘が無くなっている。残っているのは似ているけれど 60 センチの傘...。傘がどんどん小さくなっていく...

次の日、みんなにこの事を言ったら、笑っているばかりで「しーらない」。

泣ける...

気持ちいいです!

「木幡さん、これあげる!」

8 歳、りょうちゃんがくれたのは...、きもちいい券。

「なあにこれ?」

「気持ち良くさせてあげるよ。」

「どこを?」

「ここだよ」

りょうちゃん、肩と肩甲骨あたりを親指でくいつ、くいつ。

「気持ちいい!」

「気持ちいいでしょう! もし気持ち良くなかったら 100 円もらうからね。」

「誰が?」

「ぼく」

よー、わからん...

2. 新宿、熊谷お料理対決

新宿のお料理ーオムライス (スタ・テッシー)

確か去年も挑戦した覚えのあるオムライス。フレネの小さなフライパンでは卵でご飯を包むのは難しかった記憶が...

買い出し、準備と仕事を分担してどんどん進めることができるようになってきたかな。買い出しにしている間に、山ちゃん・まっつぁんのご飯チームはさっそく米とぎを済ませて、スイッチオン。

買い出しが終わってからはみんなで食材準備。「包丁はもうないの?」と言う声がかかるほどにみんな積極的。この調子ならあつという間。

ご飯も炊きあがって第 2 段階のチキンライス作り。ところが、これがかなり大変。炊いたお米は 10 合。フライパンの小ささからいっても時間がかかる。

だけど、まっつぁんは果敢にチキンライス作りに挑戦してくれました。1 度や 2 度の作業ではとても追いつかず、作っては取り分けの繰り返し。おかげでみんなのお皿にチキンライスがのりました。

お疲れさま&ありがとう、まっつぁん!

最後の卵はとうこちゃんとぼくで分担。こればっかしは腕が物を言う。ぼくが作ったのがうまくのらないとみんな自分で奇麗に成形。

ジェイシー君は焼いたばかりの卵を素手で直してる。

「あちーっ!」なんて。そりゃそうだよ...

お味の方は、みんなの苦勞の甲斐あってなかなかでした。

熊谷のお料理 もつ煮 (スタ・かおりん)

先週のミーティングの前、「あ、もつ煮が食べたい。」

とつぶやいたところ、

「あ、食べたい。」「いいねえ。」「賛成!!!」とみんな

もノリノリ。みんな大賛成でもつ煮!

もつ煮が食べたいなんてみんな渋いなあ。

モツを買ってきて湯がいて煮込む。きぐちゃんが調べてくれた、「もつ煮」のレシピは味付けの調味料は出ているけれど、分量がない。醤油、味噌、砂糖、塩、だしの素、料理酒...

「みんなで味付けをしてみなよ!」と声をかけるとみんな鍋を囲んで、「どれ位入れる?」「これは?」と作戦会議。「まだまずいよ。」

「ちょっと、味濃いんじゃない?」

「でも、煮込めば平気だよ。」

なんてあれこれ。みんなで味見をたくさんしただけあって、とってもいい味付け!!! もつの味も程よくからんでなんともいえないおいしさ!!!

大鍋いっぱい作ったもつ煮もあつという間に完売。あまりおかわりをしないしーちゃんも3杯は食べていたかな。アツアツのもつ煮を汗だくになって、クーラーのきいた部で食べているのはなんともいえないけれど、第2期初のお料理、いいスタート。

これからどんどんおいしいお料理を作っていこうね。

3. 山村留学しませんか

木幡の小中高の同級生、佐田徹司君から連絡がきた。現在、北海道の雄武町(紋別市の北)の共栄小学校(全校児童16名)の校長をしている。

共栄小学校は オホーツクの見える山村で暮らす親子体験留学を募集している。来週上京とのことで詳細は、後日DF紙上でお伝えしますが、関心のある方は、下記まで連絡を。

連絡先

〒098-1705 北海道紋別郡雄武町字南雄武1039  
共栄小学校内 共栄小学校山村留学協議会事務局  
TEL&FAX 01588-4-3907  
http://www.ohotoku26.or.jp/kyouei/index.html

木幡体調やや不良...、そんなわけで数日遅れのDFです。季節の変わり目、御自愛を！チャオ！

==== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0556----- 2002/09/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 万華鏡にはまっています
- 2. 万華鏡展示会でびびる... 新宿発 テッシー
- 3. 熊谷でも万華鏡！ かおりん

=====  
今日はなんの日

1968(昭和43)阪神タイガースの江夏豊投手が対巨人戦で  
354個目の奪三振日本新記録

今日の花言葉

エリカ 「孤独」

今日は誰の誕生日

正岡子規(歌人 1867)

リーマン(数学者 独 1826)

今日の名言

「活気が活気を生み、エネルギーはエネルギーを作り出す。最初に自分の力をつぎ込むことなしに、豊さは手に入らない。」

サラ・ベルナル(仏女優)

ボランティア募集！

ジャパンフレネ新宿でボランティアをしてくださる方を募集しています。子どもと共に学ぶ、遊ぶ...、そんな体験してみたい方、ご連絡下さい。

若干名入会できます！

学校以外の学びの場で学んでみたい方、現在、若干名の空きがあります。5歳~20歳までの方で入会を御希望の方は、至急ご連絡下さい。

- 1. 万華鏡にはまっています

小さいころ、近所のガラス屋さんでガラスの切れ端をもらい小さい短冊形に切ってもらった。それに黒い紙を巻き、三角柱を作る。中に小さく切った折り紙を入れ片側をセロハンでくるむ。

あきもせず何度も何度もくるくる回して見たっけ...。7~8歳の頃かなあ...

その事を思い出したわけではないが8月の湘南サマースクールで「チェンバー万華鏡」を作った以来、万華鏡にはまってしまった木幡。

チェンバー万華鏡

もっともオーソドックスな万華鏡。三角柱に組んだミラーを筒の中に入れ、具(折り紙の切れ端やんピースなど)を入れた容器を外付けし、くるくる回して見る。

JF新宿がオープンし、すぐにみんなで作った。14日に行われた湘南サタディースクールでも「テレイドスコープ」を作る。教師対象の学習会「BASIC」でも作る。

テレイドスコープ

チェンバー万華鏡の外付け容器の代わりに、ピーダマヤやアクリルボールをつける。回す必要がありません。そこから見える景色が万華鏡の世界を作り出す。

万華鏡の作り出す世界は奥が深い。意外な対称図形や曼陀羅模様がきらびやかにあらわれる...。数学的思考に役立つとか、図形の学習に最適なんてどうでもいい。とにかく美しいのだ。しかも、誰にでも作る事ができる。

JFではこれからたくさんの万華鏡を作り、11月3日のJFフェスティバルで展示&即売の予定！

昨日は雨の中、わざわざ麻布十番にある「テレイドスコープ昔館」に行き、万華鏡をあこれ見てきました。

一つだけ買いました！先端のマーブル模様のガラス球を回してみる「マーブルスコープ」を！これがまた素晴らしいんです！

また、みんなで作りますよ！

2. 万華鏡展示会でびびるテッシー

せつかくの連休もイマイチの天気。こんなときには家でゆっくり休むのがいいかな。

では、みんなの様子。

お散歩-万華鏡博覧会へ

最近フレネで作った万華鏡。みんな楽しそうに覗いていました。そして今週のお散歩は万華鏡を見に渋谷文化村へ。久々の渋谷だったけれど、やっぱり人が多い。電車を降りてからも、一苦労。

いざついてみると、フレネくらいの広さのスペース。あまり広くないのだけれど、大きいのやら小さいのやらたくさんおいてある。

「これどうやって見るの??」と言うくらい見なれないものも。(便器の形をしているもの、ごみ箱の奥を覗くものなど...)

しかし、ここにおいてある万華鏡全てには値段がついているでは！しかも何十万円単位！博覧会と言うよりは販売会でした。

これを知ってからはぼくはびびりまくり。やっぱり小さい子は手にとってから、ゴン！と置いてしまう。

「おいおい...。ホントに洒落にならないよ...。」

「もっとやさしくね...」

係りの人も付きっきり。

そんなこんだでしたが、置いてある万華鏡はやっぱり綺麗でした。「これ見た?」とまっつぁんもいろいろ紹介。

小さな穴の先は全く違う世界が広がっていて、それぞれみんな違う。どれが一番綺麗かなとまっつぁんと探していました。

じっくり見ているとむしょうに欲しくなったけど、買えないよ。ありや。

3. 熊谷でも万華鏡!

万華鏡づくり

今日は木幡マンの日。「もう来る頃かな。」なんて思っていると、「ねえ、あそこ、あそこ。」と指差すきぐちゃん。そこには、植え込みに身を潜める木幡マン。じゃじゃーんと登場して、「今日は万華鏡を作るよ!」みんなも待ち遠しそう。万華鏡作りの始まりだ。

海の色

万華鏡の具にはみんなそれぞれの世界が広がる。なるほどねえ。きぐちゃんは「金銀財宝」というだけあって、財宝と言う感じの色の組み合わせ。リリちゃんは沖縄を思わせるような海の色。「海みたいでキレイだねえ。これで波の音でも一緒に流れたら最高だよな。」と。そんな万華鏡があってもいいよなあ。

ゴージャス万華鏡

「万華鏡の外側に飾り付けてもいい?」としーちゃん。アクティビティで使っているビーズやスパンコールを箱から出してきた。星型やピンクのスパンコールをべたべた。びっくりしたのは、細長いビーズをつなげて「S」の文字を形作る。きらきらとてもキレイ。「あー、これつけたかったの!」と持ち出したのは、ピンクの羽根。いつぞやが流行ったセンスのようだ。ゴージャス万華鏡の出来上がり。

何が入っているでしょう?

万華鏡の具によって見えるものも色々。入れるビーズの色によっても色々な世界が広がる。「あ、これを入れてみよう!」とユータ君。また面白いことを思いついたようだ。「いい?これは何が入っているでしょう?」と見せる万華鏡の中には思いもよらないものがたくさん。なんと、サイコロだったり、銀色のコマ、一番びっくりしたのは将棋の駒の「歩兵」みんなそれぞれきれいな模様を作り出す。万華鏡の中身はビーズなんて決まっているわけではないものね。

すごいなあ、この発想。

みんな万華鏡に熱中。ずっとみても模様が一緒になることはない。偶然の賜物。お昼も忘れてみんな楽しんでいました。

天気は雨だけれど、華やいだ雰囲気フレネでした。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0557----- 2002/09/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 「爆発!」の授業 大成功! 新宿発
2. 雨の熊谷、部屋遊び スタ・かおりん
3. 木幡の講演

=====

今日はなんの日

1851 ニューヨークタイムス創刊

今日の花言葉

あざみ 「厳格」

今日は誰の誕生日

横山大観 (日本画家 1868)

中井貴一 (俳優 1961 A型)

今日の名言

「心をさらけ出すのはいかなものかしら。心はやはり、内面であってこそ役割を果たすのですから。」

マーガレット・サッチャー (英 元首相 1925 ~)

昨日、木幡が人間ドックのため、一日遅れのDFです。

- 1. 「爆発!」の授業 大成功! 新宿発  
 ジャパンフレネは授業するフリースクール。お医者さんは医学的アプローチ、カウンセラーは心理学的アプローチ、そしてJ・F・木幡は教育学的アプローチ。教材を媒介に人と人のコミュニケーションをはかります。

「爆発」の授業は、仮説実験授業にミニ授業書があるけれど、大幅にアレンジ。

「爆発ってなあに?」はっきりした応えが返って来ない。「ばーんと燃えること」「破裂すること」

「じゃあ、燃えるって?」

これは結構難しい。酸素と物質の化合...

「じゃあ、燃えるために何が必要なの?」

こんな感じで授業が始まる。

(1) 燃えるものと燃えないもの

片栗粉、コーンスターチ、粉糖、きなこ、焼酎(25度)、キュラソー(40度)、無水エタノール 以上、燃えるか燃えないか?

(2)(1)で燃えなかったものを燃やすために

燃えるためには「高温、酸素、物質」が必要。より酸素が多く高温の状態を作る。バーナーとマジックリンの容器。この中に粉を入れバーナーに吹きつける。液体は霧吹きを使う。

「おー!すげー!」

マジックリンの容器に入れたコーンスターチをバーナーの炎に吹きつけると...。ドラゴンファイヤー!

「俺もやりたい!」とまっつあん。

次々、順番にドラゴンファイヤー!

- - - - - テッシーの眼

実験! - 爆発!!

今日のお授業は木幡さん。

「何やるの?!」との声たくさん。

「爆発だよ。爆発。」

「???何するの???」

爆発というのはみんなよく知っている言葉。だけど、普段の生活からはかけ離れている言葉。みんなのリアクションもよくわかる。

まずは燃えるもの燃えないもの。条件を揃えてチャッカマンで燃えるかな?というところから。かたくりこ、きなこ、コーンスターチに焼酎まで総勢7種類!ホワイトボードにみんなの予想をたてていく。

みんなの予想が終わったらいざ実験。

「燃えた??」

「燃えてないよお」

お皿の上に盛った粉末はなかなか燃えない。その中ではアルコールはよく燃えたなあ。

「テッシー、電気消して!」とりょう君。

次は発展。

「それでは、どうしたらもっとよく燃える?

燃えるためには何が必要?」

「熱、酸素、物体!」とさきちゃん。

さすが!「熱、酸素」までは、多くの中学生でも出てくる。だけど、最後の「物体」という答えはしっかり理解できている子にしか出てこない答え。んーなかなかやる



なあ。さきちゃんに脱帽。  
 というわけで、粉を空気に含ませて吹き出す。(これは一工夫)火力はチャッカマンではなくてガスバーナーに。(熱も上げる！)  
 さっきの実験と同じ材料でも結果は全く違う。  
 「おお！」  
 「火事になる！！」  
 「火事になったらテッシーのせいだよ！」(見てるだけなのに...)  
 粉塵爆発の原理が良く分かるくらいに恐ろしい勢い。知っているこっちもドキドキする。カメラを持ちながらも、そうきんが手に届くようにしていました。

(3) 粉塵爆発の実験

針金でヘルメット型を作り、サランラップでおおう。型の中のロートにコーンスターチを入れ、ホースを使い外から一気に吹きつける。ろうそくに火をつけているので一気に爆発。型がふわっと持ちあがる。

これまた、迫力あり。

(4) 紙コップロケット

空き缶の上ぶたをくりぬき、カンの横にちいさな穴をあけておく。少量のアルコールをたらし、すばやく紙コップでふたをする。横の穴からライターで火をつけると...  
 ポーン！と紙コップが飛びあがる。

(5) 圧電ボン

ライターの圧電素子を使いフィルムケースの蓋をポーンと飛ばす。圧電素子を線をつなぎ、フィルムケースの中で放電する装置を作る。ケースの中にアルコールを少し入れ、ふたを閉めてスイッチオン！ポーン！と高い音。

ぼくはこの実験が嫌い。だって怖いんだもの。  
 「ぼくもやる！」しかし、いざ、やろうとすると「やっぱりやめる」とりょうちゃん。  
 9歳なかちゃんがスイッチを押すと...、ポーン！そしてケースの側面が溶ける。すごい爆発力だ！

「すごい！ぼくってすごい！」と、喜ぶなかちゃん。  
 アクリル管で作った特製爆発装置も登場。  
 ポーン！ポーン！と爆発の音がこだまする」Fでした。

----- テッシーの眼  
 このあとも、爆発の原理を使った実験をいくつか。  
 みんな「俺もやりたい！」の声。  
 やりたいと言いながら「やっぱ怖い！」との声も。  
 目で見て感じる、耳で聞いて感じる、心臓の高まりを感じる...。このような実体験を通してうける説明というのは説得力が違うし、理解度も体験しているだけにはるかに違う。

たとえ今は小さすぎて理解の範疇を超えていても、後に受けるであろう説明は、このように体で感じたものを持っているのと持っていないのでははるかに違うだろう。「はあ、なるほど...。」というのは、大きくなるにつれてため息になってしまうのが悲しいな。

みんなの年にこのような体験ができるのは、とても素晴らしい「楽しかった！」以上のものが必ず残るものだと思います。

体で感じられること以上に勝るものなんてなかなかないよ。それはみんなの感情に表れ、みんなの感性になって、知恵になる。このような体験の積み重ねが、みんなの糧になるに違いないね。

-----

2. 雨の熊谷、部屋遊び スタ・かおりん  
 ぶらぶらプラ板  
 雨の時は午前中は「ものづくり」をしようということで、今日の午前中はプラ板。プラコップでも手軽にできるので、プラコップに色々落書き。  
 コップの形そのままオープンに入ると、なんと！見る見るうちに、立体から平らな丸になっていく。その様子に、びっくりのユータくん。  
 みんな面白いものをたくさん作っていました。  
 しーちゃんは、きれいに色を塗って、コースターに！ユータ君はひとひねり。コップが形がなくなる途中でオープンから取り出し、お猪口のようなもの作った。コップの溶け具合が芸術的。  
 みんなの発想でどこまでも広がっていく。

ビンゴ  
 外は雨、何をやろうかあれこれ相談。  
 「部屋中で遊べる、すごろくを作って遊ぼうよ!!!」とノリノリで提案しても、さようならあ。  
 「ダーツでビンゴ！がやりたい。」との声多しで、ビンゴ。ということになりました。  
 みんな日本地図を見つめ、  
 「東北地方の岩手ねらいだから、あそこか。」と「やっぱり岐阜！」なんて声も。  
 「くーまと、くーまと。」と熊本コール。  
 ねらいを定めて一喜一憂。白熱。  
 「俺は最後まで東京を狙う!!!」といていたボラたかさんだけど、結局最後まで東京にあたらず。  
 「優勝して、ジャガリコをゲットする！」と意気込んでいた、ユータ君が有言実行で見事に優勝。  
 アツくなる熊谷スペースだった。  
 部屋で騒ぐのもいいけれど、やっぱり外でのびのびはしゃげればよかったなあ。  
 明日は晴れますように。

3. 木幡の講演  
 日時：9月25日(水)10:00~12:00  
 会場：東公民館 別棟 学習室  
 前橋市箱田町1642 TEL 027-251-2598  
 テーマ「子どもを巡る環境を考える」  
 上記のテーマになっていますが、テーマに関係なく「おもしろ授業」を行います。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0558----- 2002/09/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. テッシーも授業！ スタ・テッシー
- 2. 熊谷では読み聞かせ スタ・かおりん
- 3. 湘南サタディースクールのお知らせ

=====

今日はなんの日  
 1931(昭和6)ラジオで初の臨時ニュース、内容は満州事変の第一報

今日の花言葉  
 すげ「自重」  
 今日のは誰の誕生日  
 デビッド・マッカラム(俳優 英 1933)  
 今日の名言

「大切なことは勝敗ではない、なんて、おおかた敗者が

言う言葉だ。」

マルチナ・ナブラチロワ 1956 ~ プロテニス

- 昨日は、木幡が人間ドックのため一日新宿を空けていました。結果は、胃に潰瘍が二つ...

「控えろ」といわれましたが、「飲むな」とはいわれませんでした。

1. テッシーも授業! スタ・テッシー

今日は熊谷へ読み聞かせの鑑賞に出張。とはいっても、ぼくはお留守番。ボラ・ウッチーが3人を連れていってくれました。

帰ってくるや否や「疲れたあ...。」

いつも元気なりよう君も

「電車たくさん乗った？」の問いに

「つかれた...。」

んーやっぱり遠いのね。みんなお疲れさまでした。

では、今日の様子

かるーく授業 - 「物の感じ方」

今日は先週から始まった「しゃべり場」の日。だけど人数が少ないし、みんなゲームやらトランプやらに熱中。

急遽ぼくが授業をすることに。

「井戸水飲んだことある人！」

「ぼくある！」とたかゆき君。

「季節はいつだった？」

「夏だよ。水が冷たかった！」

井戸水が夏は冷たくて、冬は暖かいというのは結構有名。だけど水そのものの温度というのは、違いがあると言うほどのものではない。

そこで三つのボールを用意。

それぞれに

1. 氷水

2. ぬるま湯

3. お湯

をいれておいて...

「片手は氷水、片手はお湯につけてみて」

「熱いんじゃない？」なんてみんな言ってるけど、しばらく我慢。

「そしたら、両手をぬるま湯に入れる！」

「????」

同じ温度のぬるま湯でも前に置かれた状況によって感じる温度はだいぶ違うんだよね。

「井戸水も周りの気温によって感じ方が違うんだよ。」

といていたあやちゃんの言葉はまさにその通り。

最後にもう一つ。

ホワイトボードに人の絵を描いて、友達が「よお！」と叩いている様子を付け足す。

「もしも、すごい嫌なことがあった後に、こうされたらどう？」

「殴っちゃうかも」

「すげーむかつく！」

「じゃあ、すごくいいことがあった後だったらどうかな??」

「別にいいよ」

同じことをされても、自分の気分次第で受け取り方はだいぶ変わってきてしまうんだよね。少し落ちついて振り返った時に後悔してしまうようなことを減らすことができればいいね。

これはもちろんぼくにも言えること。

今日はこの後にもえちゃんとべっこう飴作り。器具が少ないながらもナントカカントカ。もえちゃんは前にもやった

ことがあったみたいで、「エンゼルヘアー」まで上手に作っていました。

新宿に残ったみんなも活動的な一日でした。

2. 熊谷では読み聞かせ スタ・かおりん

新宿からお疲れ様でした。移動時間のほうが長かったんじゃないかな。とんぼ返りとはまさに今日のような感じをいうのだろう。

今度は一緒に土手で遊べたりできたらいいな。

読み聞かせの授業

本日、熊谷在住の童話作家吉田美智子さんに宮澤賢治の『なめとこ山と熊』の読み聞かせに来ていただきました。えり君は、「なめとこ山が寝不足でくまができる話ですよ。」なんていっているし、「なめこ山??」なんてショータ君は知っている状態で一体どうなるの???って思ったけれど...

だけど、いざ読み聞かせが始まると、部屋はシーン。吉田さんのゆっくり、ひとことひとことに吸い込まれるようでした。ちょっと長いお話だったけれどね。

吉田さんもいつでもお声をかけてくださいとのこと。また読み聞かせの機会が作れたらいいなあ。

やってきました4人衆

今日の読み聞かせは熊谷の子だけではなく、新宿からもはるばるやってきました。ボラウッチーとりょうちゃん、とうこちゃんにゆうこちゃん。読み聞かせの時間しかいられなかったけれど、今度はまたゆっくり来て欲しいな。

あのさあ

熊谷に初めてやってきましたりょうちゃん、思い立ったように、「あのさあ、ぼく前からいいたかったんだけど...。」と、なんだなんだと思ったら、「ここって、狭いよね。」って。10分ほど前に来たばかりなのに前からって...

今日はスペースに溢れんばかりの人だった。

さすがに、このスペースに15人はきついよね。

3. 湘南サタディースクールのお知らせ

8月好評だったサマースクール引き続き「湘南サタディースクール」を行います。みなさま是非是非参加してください。今までにない楽しい「学び」が体験できますよ!!!

日時：9月 14日(土)すでに終了

10月12日(土)

10月19日(土)

11月 2日(土)

時間はいずれも午前10時~12時

11月後半から12月も行う予定です。お楽しみに!!!

会場：茅ヶ崎市勤労福祉会館

「選択登校を考える会」で会場を借りてあります

国道1号沿い、郵便局並びJR 茅ヶ崎駅北口徒歩4・5分  
茅ヶ崎市新栄町18-88 ☎0467-88-1881

対象：小学生から大人まで...どなたでも

募集人員 毎回15名 先着順 定員になり次第〆切ます

参加費：1回1500円 4回通しは5000円

上記の他、ものづくりや化学実験の場合、教材実費(1000円前後)を集めさせていただきます。

講師：木幡 寛 (ジャパンフレネ代表 教師は芸人が持論)

内容

9月14日

「万華鏡を作ろう！」- パート2

すでに終了

10月12日

「柔軟角形を作ろう！」

ふたと底のない立方体の箱の表と裏を入れかえるパズルを作しましょう！！

カッター・はさみ・定規・鉛筆・カッターマットが新聞紙が必要です。

10月19日

「シャボン玉の科学」

いろんなシャボン玉を使って遊びます。四角いシャボン玉って作れるかな？

11月2日

「地図を使ったおもしろゲーム」

地図帳を使いおもしろゲームをします。もちろん、その他にもおもしろゲームを紹介！

地図帳を持ってきてください。

主 催：フレネ自由教育

「フリースクールジャパンフレネ」

申し込み方法

電話・FAX・メールでジャパンフレネ新宿まで！

〒160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F

TEL 03-3352-3135 Fax 03-3352-3039

e-mail sinjuku@jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0559----- 2002/09/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ブラックウォールを作る 新宿発
- 2. 花巻に行ってきます！ 「飛ぶ教室」、賢治祭に参加！

=====

今日はなんの日

1955(昭和30)小学校通信簿で5段階評価方式を採用

今日の花言葉

まんねんろう 「私を思って」

今日は誰の誕生日

安室奈美恵(1977 A型)

ソフィア・ローレン(女優 伊 1934)

今日の名言

「仮説とその検証という反復を行えない演出家は、問題点の把握と指摘ができず、結局『ガンバレガンバレ』と叫ぶか、自分のコンテキストやイメージを、俳優に暴力的に押しつけるかしかなくなってしまう。」

平田オリザ(劇作家・演出家・劇団「青年団」主宰)

教師 演出家、俳優 子どもに置き換えてみよ。

-----

明日のデイリーフレネは、「飛ぶ教室」 in 花巻の企画で、花巻に行きますのでお休みです。

- 1. ブラックウォールを作る 新宿発

不思議な黒い箱がある。側面は透明シートがはってあり、仲には黒い壁(ブラックウォール)が見える。正面と裏面にはそれぞれ丸い穴。

「いいかい。中に何が見える？」

「壁？」

「そう！壁だから中に鉛筆を入れたら壁にぶつかってしまうよね。」

正面から鉛筆を入れる。当然、壁にぶつかる。

「ところが！ぼくがおまじないをすると...、ファイヤー！」

「あー、ビックリした」

あれあれ不思議、あれ不思議！鉛筆が壁を通り抜けていくではないか！

「え！」「どうして？」「箱の中、見せてよ！」

「だめだめ。今日はこの不思議な箱を作るけれど、どう？」

「作りたい？」

「作りたい！作りたい！」

そんなこんなで、ブラックウォールを作りました。これ、結構時間がかかるんです。7~8歳には作図が結構難しい。偏光シートのカットも難しい。

みんな、速く作りたいと気がせく。そして、失敗...

「あーあー、りょうちゃん...。待っててって言ったのに...。」

泣ける...。カット失敗でシート代300円也...

来週、また仕切り直しです。

2. 花巻に行ってきます！

「飛ぶ教室」、賢治祭に参加！

7月の沖縄・鳩間島に引き続き、明日から2泊3日、総勢20名で花巻の賢治祭に参加してきます。なにやら、とうこちゃんが、賢治詩碑の前で一言述べるという事になってしまい、話しはだんだんおおごとになる...

みんなで楽しんできます！

【 日程と行先(2泊3日) 】

9/20(金)

東京駅発6:04、大宮駅発6:30 MAXやまびこ31 新花巻駅着9:16

チャーターバスで宮澤賢治ゆかりの地を見学。

賢治記念館&イーハトーブ記念館 羅須地人協会(花巻農業高校内) 昼食(「やぶや」でわんこそば!) 花巻温泉(釜淵の滝、賢治設計の日時計・花壇などを自由散策)

15:00 ホテル着予定

9/21(土)

花巻温泉発9:00 豊沢湖 大空の滝上り口着10:00 大空の滝11:30 昼食大空の滝発13:30 大空の滝上り口着14:30

ホテル着15:30

2時間休憩の後、賢治祭に参加 終了20:00 臨時バスにて

ホテルへ。

賢治の作品「なめとこ山のくま」にでてくる 大空の滝 までのハイキング。帰路途中の鉛温泉、大沢温泉の露天風呂の立ち寄りも可能。

夜は賢治詩碑(花巻市桜町)で行われる 賢治祭 に参加。

9/22(日)

新花巻駅発10:24 MAXやまびこ40 大宮駅着 13:06

東京駅着13:32 盛岡駅発17:02 やまびこ22 大宮駅着1

9:08 東京駅着19:32

上記のいずれかの列車で帰京します。オプションツアーの一日です。

-----

上記のように花巻に行ってきます。寒いだろうなあ...

みなさん、楽しい週末を！火曜日、また、お会いしましょう！

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0560----- 2002/09/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 「飛ぶ教室」 in 花巻 大成功！
- 2. とうこちゃんの文章 賢治祭にて



3. 「テッシー&かおりん」が見た花巻

=====

今日はなんの日  
 1877 西南戦争に負けて、西郷隆盛（南州）が自刃  
 今日の花言葉  
 オレンジ「花嫁の喜び」  
 今日は誰の誕生日  
 ホメイニ（宗教家 イラン 1902）  
 今日の名言  
 「皮膚がみな 耳にてありき しんとして 眠れる街の  
 重き靴音」  
 石川啄木  
 - 1. 「飛ぶ教室」 in 花巻 大成功！  
 行ってきました！花巻へ！帰ってきて、新宿に一直線。そ  
 してこれを書いています。  
 今から33年前に最初に行ってから、これで七度目の花巻訪  
 問。  
 街は大きき変わりました。かつて花巻電鉄が花巻温泉まで走  
 り、田園風景豊かだった花巻も大きく変貌...、賢治先生も驚  
 いていることでしょう。  
 今回の目玉は、『なめとこ山のくま』にでてくる 大空の滝  
 までのハイキング、そして賢治祭への参加。直前、賢治祭の  
 中のプログラム『賢治と私』のコーナーで、フレネの子ども  
 にぜひ話しをして欲しいという依頼も来て、何やらおおごと  
 になった「飛ぶ教室」です。  
 思い起こせばぼくの人生の変えた最初の人物が宮沢賢治です。  
 18歳のとき、（何のために受験勉強しているのだろうか？）と  
 受験生にとって、絶対に考えてはいけない疑問にぶち当たり  
 ました。その時読んだ『銀河鉄道の夜』が激烈に脳天をぶち  
 のめし、「ぼくもジョパンニヤカムパネルラのように生きよ  
 う」と思ったものです。  
 何の疑問ももたず、受験戦争に駆り立てられる自我無き個を  
 拡大再生産しているのは、教育の問題に違いないと確信し、  
 教育学科を選びました。それいらい何度も何度も賢治の作品  
 を読んでいます。  
 【9月20日（金）】 わんこそば大会！  
 わんこそば  
 眠い！東京発6時の新幹線...、みんな遅刻せずにレッツ  
 ゴー！  
 賢治記念館ではたっぷり1時間の見学。受付のお姉さん、「ジ  
 ャパンフレネって、明日の賢治祭でお話しされる団体ですね。  
 楽しみにしています。」なんて言われちゃった。  
 賢治は自分の改革案が花巻農高に受け入れられず、足を地につ  
 けた農業実践者として羅須地人協会を作った。この気持ち  
 よくわかる...。自分自身に照らし合わせて考える。  
 その羅須地人協会跡を見学した後、賢治も通ったという「や  
 ぶや」でわんこそば！盛岡のように「はいよ！」「まだまだ」  
 「あそれぞれ」というお姉さんの掛け声はないけれど、もく  
 もくとお椀にそばがぼうり込まれる。  
 「優勝者には豪華景品！」の声に、熊谷のしゅんすけ君、75  
 杯！  
 木幡、45杯でリタイア...。スタ・かおりんだって60杯以上食  
 べて  
 るんだぜ。  
 「うー...、苦しい...。はきそう...」と言いながらも新宿のジ  
 ャコ、  
 76杯！優勝！2000円の図書券に「ヤッター！」  
 この日は花巻温泉に泊まって御満悦！

【9月21日（土）】 気持ちいいハイキング&賢治祭

大空の滝  
 空が高いなあ。いわし雲が一面、秋の空。いい天気で良かっ  
 った！  
 北上川の支流、豊沢川の上流「豊沢ダム」近くの野外活動セ  
 ンタ  
 ー付近から大空の滝を目指して歩き始める。  
 道はやや傾斜がある程度で歩きやすい。子どもの足でも1時  
 間。  
 トップを行くまっつぁん&ジーコ、「あ！急げ！」つづら折り  
 でぼくを見つけると、走ってトップを堅持。40分で滝の見え  
 る  
 ところまで行く。1時間弱で全員到着！  
 「ああ、あれが大空の滝！」「きれい！」  
 これで充分だけれど、さらに滝の真下まで足を伸ばそう！急  
 ながけを降りる。  
 「ぼくも行く！」と8歳りょうちゃん、数歩下がって「やっぱ  
 りやめる。」賢明でした。木幡、滝で足を滑らして打撲傷...。  
 水の落下する音、谷川のせせらぎ...。マイナスイオン...、森  
 林浴。  
 帰りはみんなでしりとり歌合戦しながら帰りました。  
 いい日だったなあ...。また来たいなあ...。  
 -----  
 余談  
 大空の滝の帰路、これまた賢治の作品にでてくる鉛温泉に立  
 ち  
 寄る。ここは深さ1m30の白猿の湯が名物。もちろん、立っ  
 て入  
 るんです。しかし、混浴...。  
 「一応、見てから決めようね。」と言っていたかおりん&熊谷・  
 水野さん。覗いたとたん、「だめだ、こりゃ。」と退散。  
 親父連中が大の字で寝そべていました...。  
 -----  
 賢治祭  
 夜の賢治祭、5時半～8時まで寒い中、みんな頑張ったなあ。  
 詩  
 の朗読、劇、合唱...。その中で「賢治と私」のテーマでとう  
 こ  
 ちゃんが話す。後ろにはジャパンフレネの子ども達が整列。  
 「りょうちゃん、とうこちゃんと手をつないで一緒に行くんだ  
 よ」  
 「うん！」  
 ぼくは自分がしゃべるみたいにどきどきしながら、みんなを見  
 ていた。とうこちゃんの凜とした声が星空に響く。参加者  
 (400  
 名)のみなさん、しっかり聴いてくれた。大きな拍手！ぼく  
 も夢  
 中で拍手していた。フレネを開設して良かったなあと思える  
 時間  
 だった。  
 「後ろに立ちたくない」って子もいたけれど、一緒に参加する  
 ってことに意味がある。仲間って感じ。スピーチしているとう  
 こ  
 ちゃんも心強かったに違いない。たくさんの聴衆の前に立つ  
 つ  
 というのもいい経験になったと思う。  
 こんなことの積み重ねが自信につながるんだねえ。

余談

賢治祭の前、軽く何かお腹に入れておこうとお店を探すが一軒もなし。駅のすぐ近くののにねえ…。仕方なく、花巻駅の構内へ。

木幡、立ち食いそば屋を発見。迷わず「天玉そば下さい。」、テッシーも「メカブそば」。かおりん達、それを見ていながら他へ行く。

後で聞いてみると、「だって、昨日、わんこそば食べたばかりでおそば食べる人の気が知れませんかよ。」

あ、そうか…。てっシーも頼んだ後、しまったと思ったんだって…。

そういや、ジーコも今朝言っていた。「嫌なもの見た。」

「なあに？」

「朝飯のバイキングでそばがあった。もう、みたくもねえ…。」

【9月22日(日)】 それぞれの一日

啄木記念館

この日は、オプション。木幡組はテッシー、水野さん、さき

ちゃん、ゆうこちゃん、とうこちゃん&ママ。レンタカーを借り

てあちこち回る。

まずは洪民にある『石川啄木記念館』で1時間じっくり。借金

の天才、一見すると無計画で自堕落な生活…。26歳で没した

ホーリック的な彼の生きかた、ぼくは嫌いではない。

しかし、記念館では彼のポジティブな部分しか照らし出して

いない。

彼のネガティブな部分を前面に出した傑作、坊ちゃんの時代第三部・啄木目録『かの蒼空に』

(双葉社 関川夏央&谷口ジ

ロー)

をぜひ読んでみて下さい。

一路南下し つなぎ温泉、そして盛岡手作り工芸村へ。ゆう

こちゃんはこけしに、ぼくは南部駒のわら細工に挑戦。

帰路、岩手県立美術館で「ニルス＝ウド展」。充実した一日で

した。

参加したみんな、保護者の皆さん、お疲れ様。

また、楽しみましょう！

2. とうこちゃんの文章 賢治祭にて

とうこちゃんのスピーチを紹介します。なぜ、ジャパンフレ

ネで学んでいるのか、そして、賢治とどうつながるのかわ

かってもらえると思います。

賢治祭ではみんな一所懸命、詩の朗読や劇を上演していたが、

どれもが学校臭く、とうこちゃんの声が一番みんなに届いた

ように思える。

練習なしのぶっつけ本番。本当の自分の気持ちをストレート

に表現したのだから…。

-----

私たちは、学校以外の学び場で学んでいます。

手直しを頼まれ、上記一行のみ、木幡がつけ加えた。あ

とは、すべてとうこちゃんの生の文章。

東京の新宿と埼玉の熊谷にあるジャパンフレネでは、時間割

など決まっておらず、何をいつ勉強するか、自分で決めます。

自由に自分の勉強のスタイルを決めるということは、なん

でも自分勝手にいいということではなく、皆で話し合い協調

するということが求められます。

今回は、教室の中だけにとどまらない「飛ぶ教室」というこ

と

でこのお祭りに参加しています。

私がこのフレネに通うようになったのは、今年の四月。それ

ま

では地元の中学校に通っていました。しかし「友達もそうす

る

し、みんなもそうするから」に流されて自分の行く先を選ん

で

いいのか？ということと、それからもう一つ、その空間がい

つ

も誰かの陰口を言い合って誰かと衝突していなければやって

い

けないところだったからです。

別に私自身が会ったなどどいうことはありませんが、皆が一

人

の人をのけ者にしているときに、自分もそれに参加しないと

同

じようなはめになることとなります。いつか、とてもやさし

く、

陰口など言わない私の友達が「あの子はいいい子だからネ」と

苦

笑いしながら言われていました。

私はそんな人たちに流されないよう頑張っていました、それ

ではまるで私の居場所がないようでした。その時はなんてヒ

ド

イところなんだ?!なんて思っていたのですが、今考えると

そ

の中にもおおぜい私と同じような考えを持っていた人もいた

だ

ろうし、みんな「競争させられる」環境に適応せざるを得な

か

ったんだと思うようになりました。

フレネでは何かトラブルがあったときには、とことん話し合

い

ますし、第一、何かはわからないけれど暖かい空気が流れて

い

ます。そこには本当の「ゆとり」があります。

ゆとりができて、なりたいこともたくさん出てきました。植

林、

絵を描く事、服のデザインなどムクムクやりたいことが芽を

だ

しています。宮沢賢治について調べ学習をすることもその一

つ

です。私たちはこの祭りに参加するために、童話の読み聞か

せ

などを行ってきました。

宮沢賢治の童話の中では、いつも「誰かが悪者で、誰かが正

義

の味方」ということはなく、それぞれの思いがあり、皆平

等

にあつかわれています。

流れている暖かい空気と片方の意見だけ否定しない平等があ

る

こと、私たちのジャパンフレネとも少し共通するところがあ

る

ように思えます。

だから、彼の童話もフレネも私は好きです。

ありがとうございました。

3. 「テッシー&かおりん」が見た花巻

【テッシーの眼】

賢治祭に参加

今回メインの賢治祭。夕方から夜にかけて外で行われるということで、防寒具をしっかり身につけて参加。

だけど、会場についた頃はまだ暖かい。地元の小学生は半袖…。

???

「なんだよお、ぜんぜん暑いじゃん。」なんて声も。

失敗したかなと思っていたら日が沈むとともにどんどん寒くなってきました。東京より一足早い寒さを実感してきました。賢治祭では、とうこちゃんが観客の前でスピーチ。いろいろな人が話している中での登場。緊張していただろうけど、堂々としたものでした。自分の考えが、経験に基づいた形で話されていて、宮沢賢治の物語との関係性もしっかり解りやすかった。

だけど、こういった文章の構成がよかった以上に、とうこちゃんの考えていることに感銘を受けました。ぼくがフレネに通っている理由の芯の一つに似ていました。

それと、とうこちゃんが話している後ろにみんなが立っていてくれたことも嬉しかったし、何だか胸が熱くなりました。戻ってきて、「あんま意味なかったんじゃない？」といっている子もいたけれど、みんなの前でポツンと一人で立たされるのと、同じ場所に通っている子がたくさん後ろにいるのとは気持ちは全然違うものだよ。大きなサポートだったに違いない。

今度、他の誰かが同じ様な経験するようになった時にもきくと

このような子ども同士のサポートが生まれるんじゃないかな。次につながる大きな経験になるね。

正直他の学校の子の発表にはどうしても先生の二オイがブンブンしていて、発表までのいろいろな状況が想像できて、子どもの発表なんだか、先生の発表なんだかといった中、フレネが子どもだけで発表できたのは、ほんとうに良かったな。みんなお疲れ様でした。

ハードスケジュールの中みんな無事に家路につくことができてよかったです。保護者の方々にもいろいろ助けてもらいました。

最終日も吉田さんは一人で熊谷組を連れているのになぁと思いつながりながら、木幡さん、水野さんに急遽付き合ってもらい助かりました。子ども同士での調整も見ていて頼もしかったです。ありがとうございますと頭を垂れるだけです。ぼくは結局楽しく過ごただけだったなぁと。

まだまだできることはあったと思い返しながらか、沖縄・花巻と

続いた飛ぶ教室もおしまい。みなさん本当にお疲れ様でした。

【かおりんの眼】

大学時代住んでいた仙台を横目に花巻へ。気候はだいぶ秋めいていた。風が懐かしいなぁと3日間過ごしてきました。

わんこそば

1日目はぐるっと賢治記念館などなどを見て周り、お昼はわんこそば。わんこそば10杯がかけそば1杯だとか。実は…、大学の時76杯食べたことがあり(証明証のようなものも未だにある。)

「スタかおりはダークホースだ!負けない。」とコージくんには宣戦布告?さすがに食べる量は減っているし、私の本命はエリ君。

「あいよ~、まだまだぁ。」の声はないけれど、ひっきりなしにおわんに入ってくるそば、そば、そば。お椀にふたを閉

めるまでは、そばを入れられ続ける。水野さんはふたを閉める際、すかさずそばを入れられ苦笑い。

「もういいや。」と次々にふたを閉める。

「76杯は食べる。」とコージくんは粘る、意外や意外「まだまだいける。」とシュン君は70杯以上。エリ君は、「ぼくは早く食べられないから。」

とそばがおなかの中で膨れてそんな食べられなかったようだ。一番はコージくん。2番はしゅん君。当分そばは見たくない感じ。

スタかおりは64杯で、女では1番だった。嬉しいやら悲しいやら。

大空の滝へ

2日目はハイキング。「なめとこ山とくま」に出てくる大空の滝目指してごーごー。歩いて3分ぐらいで、「うぉー、疲れた。」とぼやくさきちゃんと一緒に歩く。

でも、いろいろ話を聞きながらいくと、小さい頃は結構急な山道をいろいろ歩いたことがあるそうで、今回の舗装された緩やかな道は、「全然たいしたことがないよね。」と頼もしい。紅葉はまだだったけれど、木々の中は気持ちよい。

大空の滝の近くまでは一変して急な山道。すってんころりんしながらたどり着いた滝には童話のように熊でも出てきそうな場所。そんな滝の前で食べたおにぎりは格別だった。

賢治祭

「想像していたのと違ったよ。」と言う声もちらほら、賢治の歌を歌ったり、劇を見たり。

とうこちゃんが観客の前でスピーチ。ステージと一緒に出てとうこちゃんの後ろ姿を眺めていた。とうこちゃんのフレネに対する思い、考えを、ことばにして何百人もの人の前で原稿を読見上げるととうこちゃんの姿は大きく見えた。自分はどんな思いでフレネにいるのだろうと改めて考えようと思った。とうこちゃんもすごいけれど、いっしょにステージにでたみんなもすごいと思った。ただ後ろにいるだけかも知れないけれど、何百人もの観客の前にでることは「後ろにいるだけ」という言葉以上のものがあるだろうから。

お散歩の授業 in 盛岡?

3日目はオブション。あれこれのオブションがあったけれど、みんな「じゃあ、盛岡で。」というかんじで、結局、熊谷から参加したきぐちゃん、りりちゃん、エリ君、しゅんくん、そしてきぐちゃんのお母さんの6人での移動となった。

「なんか、お散歩の授業みたいだね。」というりりちゃんという言葉どおり、場所が変わっただけのお散歩の授業のようだ。きぐちゃんは石川啄木に興味があるようで、啄木の由来の「岩山展望台」と「岩手公園(盛岡城址)」に行く、盛岡市内のんびりコースを計画。バスの時間や料金も調べたとおりで結構スムーズだった。

ラッキーなことに、バスは「バスの日記念」とやらで600円で一日乗り放題!天気は曇りだけれど、楽しく行ってきました。

じゃじゃ蕎

岩山展望台で、盛岡市内を一望した後は、お腹を満たしに盛岡名物のじゃじゃ蕎屋さんへ。予定したお店はバス停のすぐ目の前。

じゃじゃ蕎は、岩手独自の南部ひらめんに、絡みを加えた味噌ダレ、きゅうり、ねぎ、紅しょうがが基本のスタイル。

正直、見た目はちょっとイマイチだけど、初めてのお味にみんな「納得」エリ君は、気に入ったようで

「今度、お料理の授業で提案したいな。」と。

岩手公園でのんびり公園を散策して、バスを乗り継ぎ乗り継



ぎ盛岡駅へ。お散歩 in 盛岡も何とか終了。  
朝4時起きから始まった、飛ぶ教室。移動距離も長かったし、やっぱり疲れたよね。よく休んで、また今週も頑張っていきませう。

今回は「飛ぶ教室」のドキュメンタリーで長文になってしまいました。これからのJFの行事は体育祭、JFフェスティバル、スキー旅行です。  
みんな楽しいこと、どんどんやろうね！  
(木幡)

==== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0561----- 2002/09/25

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
2. ザ・ミーティング 新宿発、スタ・テッシー  
3. ミニコミ紙ができました！

茅ヶ崎「選択登校」を考える会

=====  
今日はなんの日  
1936(昭和11) プロ野球巨人軍沢村栄治投手が日本プロ野球史上初のノーヒットノーランをを記録。

今日の花言葉  
カラス麦 「音楽が好き」  
今日は誰の誕生日  
マイケル・ダグラス (俳優 米 1944)  
魯迅 (作家 中国 1881)  
今日の名言  
「私たちは、主体的に話しかけていると同時に、環境によって『話をさせられている』のだ。」  
平田オリザ  
本日(25日)午前10時から前橋市東(あずま)公民館にて、木幡の講演と授業があります。前橋近郊の方、ぜひ、いらしてください。

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
花巻から帰ってきて、再び、新宿の日常。ジェイシー & あやちゃん、さおちゃんは数学を1からやり直している。さきちゃんも「私の数学はどうなっているの?」とやる気満々。  
そんな中にも、いろんな笑いがあるJF新宿です。  
うんこ頭?  
「なんだよー!この『うんこ頭』!」(周り、爆笑)  
りょうちゃん(8歳)がたかちゃん(11歳)に叫ぶ。  
「そんなこと言っちゃ、いけないなあ。」  
「だって、自分勝手なんだもん。」  
「じゃあ、りょうちゃんは『ゲロ頭』って言われたらどうする?」(周り、爆笑)  
「……」  
「ぼくだって、『おしっこ頭』って言われたらいやだよ。わかる?」  
こっくりうなずくりょうちゃん。  
しかし、『うんこ頭』って発想は面白いなあ。たかちゃんがパツキンにしているからかなあ?りょうちゃんに聞いてみた。  
「金髪だから『うんこ頭』って言ったの?だったら、テッシーは?」

「テッシーは違うよ。『はなびら頭』。タンポポの花びらに似てるから。」  
「……」  
おみやげ争奪戦  
今週はおみやげがたくさんある。  
盛岡から買ってきた かもめのたまご と北海道の友人が持ってきてくれた ガリニコ号2。  
「めっちゃうまい!」と かもめのたまご を食べたジェイシー。 ガリニコ号2 とは砕氷船の名前で、お菓子の箱の中に ガリニコ号2 のしおり。  
「あ!それ、欲しい!ぼくにちょうだい!」とりょうちゃん。  
「おれもほしい」と15歳のジェイシー。4人でジャンケンの結果...、りょうちゃん優勝!  
「ガリニコ号2の箱、欲しい人?」  
「はあーい!」と、またまた、りょうちゃん。  
ジェイシー、「俺も欲しい。」  
「はあ?」  
「人が欲しがると、なんでも欲しい。」(爆笑)  
じゃんけんで勝ったジェイシー、りょうちゃんに箱をあげていました。そりゃあ、そうだよな。  
2. ザ・ミーティング 新宿発、スタ・テッシー  
花巻からの帰京から一日明けてのフレネ再開。朝からみんなの集まりはスローペース。やっぱりみんな疲れが溜まっているのかな??  
では、きょうのみんな  
ミーティング  
今日のミーティングは、議長木幡さん、書記とうこちゃんでした。ある程度のことは既に決まっているので、すんなり。  
1. フリースクール カルチャー フェスタについて  
全国のフリースクールの集まりで、文化祭のようなものをやるとお誘いが来ていたので、提案。  
参加費、模擬店の出店料などはなんと無料。みんなで頑張れば、何か新しい備品を買う資金になるかも。そんなことをちょっとさわりに話すと、  
「やりたい!」との声があがってきました。  
みんな、なかなか積極的でいいなあ。  
「何売の?」  
「ケンカだよ!」  
なんて会話まで...。コレコレ...。  
とにかく、晴れて参加が決定。せっかくの機会だし、他のフリースクールの子と触れ合う機会なんてなかなかないからね。またみんなで協力する機会が一つ増えました。  
2. ジャパンフレネフェスティバルについて  
こっちはフレネの文化祭。気がつけば、10月も目の前。去年は結構時間に押されていた気もするので、早めに提案。  
「熊谷の子はやらないの?」  
「人数いたほうが楽しいんじゃない?」  
という声もあり、今年はまた一つ違った形で行えそう。飛ぶ教室、キャンプと合同でやってきたことの芽が少し出てきたかな。素直に嬉しかった瞬間でした。  
人形劇、紙芝居、模擬店と、何をやりたいという声もちょこちょこ出てきていていました。  
「去年のゲームは失敗してたからなあ」とけんご君。  
すると、  
「けんごがやってたんじゃん!」  
「景品なんてほとんどうちの物だったんだよ。ゲームは退化した。」

そんな会話を耳にして、去年の様子がよみがえりました。今年に入って新しいメンバーが増えたことが、いろいろなことのマンネリ化を防いでくれている気がします。もちろん去年からいる子も、自分が持っている経験をみんなに話すことでリードしてくれています。やれば楽しいというのがみんなに伝わっているようで嬉しいです。

10月に入ったらさっそく準備を開始しよう！

3. ミニコミ紙ができました！

茅ヶ崎「選択登校」を考える会

「湘南にフリースクールを！」と活動している茅ヶ崎「選択登校」を考える会に、交流紙・隔週刊「みにこみ」が誕生しました。

以下、準備号と第1号から一部転載させて頂きました。

----- 以下、転載。

「ちがさき選択登校を考える会」の活動が「ふれあい朝日」(2002/9/18号)に紹介されました。紙面でもふれましたが、

「私たちの会の不登校の子を持つ親同士と地域の協力者が、お互いにもっと密接に繋がる必要がある」という提案が世話人の中で話し合われています。

それにはおたがいの様子が見えるような会の情報紙がいいだろうということで、さっそく「隔週刊・みにこみ」紙を発刊することにしました。皆様の近況・企画紹介や提案・体験談などをお待ちしています。

【お茶会しませんか？】

みんなで、ひと息いれましょう。おもいきって出てきてください。

9月27日(金) 14時から

中西拓子さん宅にて

住 所：茅ヶ崎市小和田2-8-12

連絡先：0467(51)2022

辻堂・茅ヶ崎駅からバス辻01

「小和田」または「東小和田」下車

10月5日(土) 10時から

茅ヶ崎市勤労市民会館C研修室

住 所：茅ヶ崎市新栄町13-32

連絡先：0467(88)1331(会館)

市役所に駐車場あり

茅ヶ崎駅北口より徒歩7・8分

【編集人連絡先】

〒253-0027 茅ヶ崎市ひばりが丘1-1 飛田気付け

TEL&FAX:0467(86)9778 小野 0467(86)0113 井坂

0467(82)5048 飛田

e-mail:tobita\_ed@hotmail.com

「みにこみ」紙につきましては、上記にお問い合わせ下さい。

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0562----- 2002/09/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 前橋にて 木幡の講演 & 授業
2. 転んでもただでは起きない 新宿の授業
3. 犬は犬でも 熊谷発 かおりん

=====

今日はなんの日

1936 プロ野球巨人軍の沢村栄治投手が日本プロ野球史上初のノーヒットノーランを記録

今日の花言葉

カラス麦「音楽が好き」

今日は誰の誕生日

魯迅(作家 中国 1881)

今日の名言

「天下の世話は大雑把なるものにて、命さえ捨てれば面白きなり」

坂本竜馬

- 1. 基礎・基本とはなにか？(1) 木幡の講演 & 授業 群馬県の前橋市、公民館の主催の母親講座で話をしてきた。テーマは「子どもをめぐる学習環境」なんだけれど、まあ、行き当たりばったり(とは言っても、きちんと構想は頭に入っている。参加者の様子を見て瞬時に判断していく)の大道芸的パフォーマンス。

最終的には「基礎・基本」の話に落ちつきました。定番「大根切り」の授業にお母様方のりのり。木幡ものりのり。あつという間の1時間半でした。

「大根切り」

大根をタコ糸で縛り釣り合わせ、左右どちらが重いか？それとも同じ重さかを問う。

----- 基礎・基本とはなにか？(1)

[基礎と基本の違い]

おおかたの人は基礎も基本も同類に見るようだが、私は違う。基礎は、それをベースにしてさらに広がりを持つ具体的な学習であり、そのこと抜きにしては、他の学習が考えられないものである(計算力がはたしてそれにあてはまるのだろうか？はなはだ疑問である。計算は単なる道具にしか過ぎない)。

それに対して基本とは、心構えの問題である。ある種の動機づけに触発された衝動が一定程度の冷却期間を置き、その人の生き方の構えとなったものと考えてもいい。

[「愛の貧乏脱出作戦」の教訓]

「愛の貧乏脱出作戦」というTV番組ある。流行らないレストランや食堂の主人が料理の鉄人のもとで数日修行に励み、店を繁盛させようという企画だ。

具を餃子の皮に包むことを徹夜でやらされる。ラーメンのスープをレシピ通りに作る。うまくできなければ何度でもやり直しを命ぜられる。

この番組を見ていて、最初は「鉄人が何十年も血と汗と涙で獲得してきたものを一日や二日で体得できっこないじゃない。」と馬鹿にしていたが、ある時、はたと気がついた。

これは、鉄人の技を体得することが目的なのではなく、何らかの修業、修練を一定期間持続させれば一定程度の技術が修得できるということを実感させているのではないだろうか。今まで何をやってもダメだという生き方のベースを変化させ、自信を持たせることが目的なのではないだろうか。

襟や姿勢を正し、真正面向いて歩いていこうとする決意を生み出すものとして「愛の貧乏脱出作戦」を見ると、それはそれで大いに学ぶところがあるのだ。

基本とは、そういった生き方のベースになるものを指し示すものと定義したい。

----- (続く)

2. 転んでもただでは起きない 新宿の授業

----- by テッシェ

今日はなかなか静かな一日でした。みんなの数も少ない。そんなこともあってか、午前中は勉強モード全開。まっつぁんはローマ字、ジェイシーはコボ作、ひろ君もコボ作ゆうこちゃんは計算問題。午後から来たミッキーもローマ字の確認をしっかりと。みんなのエンジンが大きく動き出している新宿です。では、今日のみんな。

染め物 - 第2弾

この前やった染め物。その時は染め粉を使ったものだったので、今回は身近なものでやりたいなと。

というわけで、紫キャベツが登場。みんなが公園にしている間に少し下準備。まさ君はボラ・ウッチーと一緒に2mの生地を切ってくれました。ぼくは、紫キャベツを切って...

いざ、始めると言うとなかなか集まりが悪かったなあ。

「じゃあやるか」って感じでミッキーもお手伝い。

まっつぁんが鍋でグツグツ紫キャベツを煮る...。生地を入れてみてもなかなか染まらない。というよりも、染まる気配すらない...

なぜ? という気分になり、インターネットで検索。「媒染剤」なるものが必要ということが判明。段取りが甘かった...。染め物侮るなかれ。

ダッシュで薬局へいき、焼みょうばんを購入。いいかげん水気も無くなってきているので、生地を出して媒染剤につける。

「駄目だコリヤ。」ともうドリフ状態。いやいや失敗に終わってしまいました。

だけど、転んでもただじゃ起き上がらんぞと、煮汁を使って以前やったことのある紫キャベツの実験。あやちゃん、しょうや君は初めて。お酢、洗剤、みょうばんなどを準備。

煮汁に入れて、色の変化を楽しみながら、酸性・アルカリ性の話を少し。みんな知っていることだったので、中性の話までできました。

「リトマス試験紙ってしてるでしょ? 赤信号、青になったらアルカリましょう、とか。」とのぼくの言葉に、「???」

「そんなん知らないよぉ!」とボラ・ウッチー。

「青梅、赤くなったら酸っぱい酸性、とかやらなかった?」

「そんなのやらない、やらない!」

なんだか寂しい終わり方だったなあ...

転んで起きたら、またすぐコケちゃいました。

3. 犬は犬でも 熊谷発

お散歩の授業 警察犬訓練所

今日のお散歩は今までのものと一味違う。きぐちゃんの「警察犬の訓練所があるらしいから見に行ってみよう」という言葉から始まった。きぐちゃんは夏休み中にであった本から「盲導犬」に興味があったようだけれど、近場に警察犬の訓練所ならばあるらしいという事から、今回のお散歩は決まった。

お散歩は決まったけれど、場所がイマイチ見つからない。ぎりぎり前日に、東松山にある「吉田警察犬訓練所」見つけたり。見学も可能とのこと。こういった見学するお散歩は初めて、未知の世界にみんなわくわくドキドキ。私もドキドキ緊張。だって、犬が苦手なんだもの...。どうなる? お散歩。

警察犬・救助犬・麻薬犬

バスを乗り継いでやっとなつた。ワンワンワンワン。犬の鳴声が出迎えてくれた。ここには80頭もの犬がいる。警察犬になる前の、警察犬に向いているか試験を受けるための訓練をしている犬や、実際に埼玉県内で事件が起きた時に借り出されて行く犬がいたりする。

警察犬=シェパードなイメージだけれど犬種は問わないようで、ラブラドルなどの犬もいる。警察犬だけに限らず、今は災害で活躍する救助犬や麻薬の密輸を暴く麻薬犬なども訓練されている。

代表の吉田さんが事細かに説明をしてくれ、犬の訓練士のお姉さん達が実際の訓練の様子を見せてくれた。

「ふせっ」とか「まてっ」など訓練士の言うことをよく聞いている犬達。その様子にみんな驚いたようだ。それに、必要以上に鳴かない。

「みんな、頭のいい子だねえ。」としーちゃんは感心のご様子。

どきどき

「フリスビーを取って投げることもやっているのかなあ?」とショータ君。訓練士さんはどんな質問にも、答えてくれる。

「普段はやったことがないんだけどね。」といいつつも歯形でいっぱいフリスビーを持ち出す。

「こんなのはオチャノコサイサイ。」といわんばかりに、犬達はフリスビーを追いかける。

「やってみたい人いる?」の訓練士さんからの誘いに「やるやる!」とみんな乗り気。フリスビーを投げたり、ボールを投げて取りに行かせたりと実際に体験。

からだの大きな犬に少し緊張しながらも、子ども達の顔はみんな笑顔だった。とてもやさしいまなざしで犬達を見ていた。

十犬十色

「犬も人間に個性があるようにそれぞれなので、この方法でやればどの犬も身につくというわけではないのです。犬の様子を見ながら、その子(犬)にあわせて訓練を進めるのですよ。」

と訓練士さんは言う。一匹一匹の性格を判断しながら愛情を込めて、犬と関わっていた。どの訓練士さんも犬達のことを「この子」とよぶ。

「好きだけじゃできない仕事だけれど、

好きじゃないとできない仕事ですよ。」

ということばが私は印象に残った。

「警察犬の訓練所」なんて見学にいけるとはおもってもみなかった。普段の生活では知りえない世界。こういう仕事もあるのかあ印象に残ったお散歩でした。

自分の興味のあるものを見に行くお散歩もおもしろいな。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0563----- 2002/09/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. おいしいなあ! 肉P! 新宿ジャパンフレネあれこれ
2. お便りです
3. 基礎・基本とは何か(2)

=====

今日はなんの日

1989 横浜ベイブリッジが開通

今日の花言葉



かしわ「愛は永遠に」

今日は誰の誕生日

フランチェスコ・トッティ（サッカー 伊 1976）

今日の名言

「青年の第一の責務は、自己に最適の仕事を知ることである」

グラッドストーン（英政治家）

1. おいしいなあ！肉P！ 新宿ジャパンフレネあれこれ

「あ！そ！」

今、新宿で流行っている言葉がある。それが「あ！そ！」。

花巻でりょうちゃんが誰かにあれこれ言っている時、

「それはおかしいんじゃない」と木幡。

りょうちゃん、「木幡さんには聞いていません！」

この時すかさず「あ！そ！」と切り返した。（爆笑）

それ以来、まず花巻で「あ！そ！」が流行る。子ども達、

「あ！そ！」を連発。

「違う。違うなあ。『そ』の時は声が裏返らなきゃいけないの。『あ！そ！』こうね。」

新宿に戻ってからは「あ！そ！」が伝播。今日のお料理の

授業でなかちゃん（9歳）に「そこを拭かなきゃいけないよ。」

。」という「あ！そ！」

見事に声が裏返っていて、お見事！しかしねえ…。

テッシー、「悪いもの流行らせましたねえ、木幡さん。」

「あ！そ！はい、今の『あ！そ！』をもって、これからは

『あ！そ！』は、やめましょうね。」（爆笑）

おいしいなあ！肉P！

さっき、熊谷に電話したら、今日のお料理は パエリア

なんだって…。とってもおいしかったんだって…。

ふん！新宿だってピーマンの肉詰め（肉P）おいしかった

んだぞ。

「今日の肉詰め、今まででいちばんおいしいねえ！肉の練り

方がいいねえ！」と木幡。（爆笑）練ったのは木幡でした。

まっつあんと一緒に肉詰めもしたもんね。

コンロが一つしかないから、焼くのに時間がかかって食べるのに争奪戦！

「2個目食べる人？」「はいい！」じゃんけんぽん！

ジーコはみそ汁作りに協力。遅れて来たさきちゃん、

「私が焼いてあげるう！」

最後は、肉だけ残って肉のため。

「ひろしー！お母さんの作ったものちゃんと食べるのよー

！わかったー！」

ひろしは、二人いるんだよねえ。木幡寛&手島洋…。

さおちゃん、ゆうこちゃん、あやちゃん、お片付けありがとうね！

2. お便りです

群馬県のSさんからの便りです。

-----以下、転載。

朝夕めっきり涼しくなりました。いつもデイリーフレネを

ありがとうございます。

ここひと月ほどは引越の慌ただしさで読んだりまなかつたり、

という日々でしたが、前橋での「授業」を拝見して、

積ん読デイリーを全部読み終えました。失礼致しました。

初めてメールを出させていただきました。半年程前、熊

谷「選択登校を考える」のセッションに、2歳のチビを

連れて参加させていただきました。先月末、熊谷から前

橋市内に転居致しました。

もうお忘れかとは思いますが、ご相談申し上げた4年生の

長男は、熊谷では担任に「いじめ」の存在さえも認識してもらえず塞いでおりましたが、今秋転校に因り環境が大きく変わって元気に登校しております。

起立性障害で登校できないと聞き、ご相談したアパートの向いに住んでいた不登校の女の子は、結局学校とは相容れないまま、夏休みの間に転居されました。この春校長が替わり、不登校を気に病んで連日通ってこられましたが、ドアも開けないという頑なな様子でした。

熊谷在住中は、木幡さんを始め、水野さんとかおりんさんに大変お世話になり、ありがとうございました。

木幡さんにお目にかかったのは、半年前の出会い以来、昨日の前橋での授業が2度目です。熊谷でお目にかかった時には、ややごつい印象だったのですが、昨日は大変な紳士で、びっくりしました。私などにはまだまだ遠い存在なのですが、既にすっかり“木幡ファン”で、家庭さえなければ追っかけをやりたいくらいです。

いま私は、子育てに悩み迷いながら自分のようなものでもどこかで役立てることはないだろうか、と模索する日々です。茅ヶ崎での活発な運動は羨ましく感じますが、草の根運動を始める程の土地勘はまだ無いし、役立たずだなあ、と落ち込みます。

でも、木幡スピリッツこそが、これからの日本に必要な、人間教育の根幹だと信じて、何かの形で役に立てたらと思っています。また機会をつくってお話を伺えたらと思います。宜しくご指導ください。

胃潰瘍をお持ちとのこと、くれぐれも御身お大切にご活躍ください。長々と失礼致しました。

-----以上、転載終了。

3. 基礎・基本とは何か（2）

[基礎＝母国語能力、編集力]

それに対し、基礎とは、それ抜きにして考えられない必要最小限の具体的な力を指す。人が社会の中で他者と関係を作りながら生きていくことを考えてみよう。

他者の話をよく聴き、何を言っているのか考え、応答していく。文章で表現する。これらは、母国語能力である。これがなければ、生きてはいけない。これは、視覚や動作などで表現することもできる。

もうひとつ必要なのは、ものの仕組み、他者の考えなどを分析し、総合していく力である。社会や経済の仕組みといった大状況から、他者の考えの背景にいたるまで大小を問わず様々なものを分析し、あるデータから先を読んでいく力、情報を集め編み出していく力＝編集力と言ってもいいだろう。これは数学的思考力に負う部分でもある。

[百マス計算の行きつく先]

ここまでお読みになって賢明なる読者の皆さんは、もうおわかりだろう。今流行りの百マス計算が何を意味するかが…。

私の分析では小学校における百マス計算は、一定程度の「やる気」の構えを作るだろうが、それ以上の効果は期待できない。

計算し答えを出し丸をもらったり、点数の上昇や計算時間の短縮に一喜一憂する百マス計算は小学校の低学年には有効であっても、その先の「なぜ？どうして？」を解決する手段にはなり得ない。

多くの子ども達が、算数・数学の学習意欲をそがれるのは、単に計算できるというレベルを超えた「なぜ？どうして？」の抜本的解決の手だてを持っていないからだ。つまり、学校の授業でそのことが行われていないことによる。

かくして、小学校の3～4年の段階で算数嫌いが拡大再生産されていく。「なぜ? どうして?」という子どもの疑問に答えられない授業は、学習の意欲をそいでいくのは当然のことだろう。

(続く)

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

-----VOL/0564----- 2002/09/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 周君からのメール JF卒業おめでとう!
- 2. テッシーの目 お散歩&周君とのこと
- 3. フレ熊だより かおりん

=====

今日はなんの日

1955 アメリカの俳優ジェームス・ディーンが自動車事故で死亡

今日の花言葉

杉「雄大」

今日は誰の誕生日

石原慎太郎(1932)

五木寛之(1932)

今日の名言

「誰よりも、三倍、四倍、五倍勉強する者、それが天才だ」

- 1. JF卒業おめでとう! 周君からのメール

1999年のジャパンフレネ開設時に入会した周君、この8月に受験した大検に全教科一発合格! 9月一杯でJFを退会することになった。

ここ1週間の中に、熊谷や高崎のスペースも訪問し、お礼を行ってきたそうで、彼の真面目で実直な性格をうかがいしることができる。

そんな周君からの木幡宛メールです。

- - - - - 以下、転載。

【周君から木幡へ】

こんにちは、フレネの周です。先日はごちそうさまでした。そして、長い間お世話になりました。

フレネでの3年半、僕は中途半端さだけが目立つ結果となってしまいました。英検も大検も合格したものの、それまでの過程はひどいものでした。体調が万全ではないということ差し引いても、自分の気持ちの弱さに腹立たしさを感じていたのは事実です。

ただ、自分が落ち込んでいた時などフレネのスタッフ、ボランティアの方に救われたことも少なくなかった気がします。進路のことなど迷っていたときも、話を聞いてもらうことで、自分の気持ちを確かめられたこともありました。

僕は、基本的には何をしても「自分で」というのが大事だと思っています。ただ、いろいろの人に助けられていく中で、大人の力を借りることも必要だと思ふようになりました。

誰かに依存し過ぎたり、甘え過ぎたり、あるいは自分が楽をしたいただけに、大人を利用するのはよくないけど、自分より人生経験の豊富な人達から、できるだけ吸収しようと貪欲になった結果ならOKだと…。これから、僕は今まで経験したことのない受験が待っています。厳しい1年になるはず。それでも、不安より期待の方が大きいです。それを乗り越えた後の自分のはっきりとイメージできるからです。

それでは、フレネのみんなによるしくお伝え下さい。本当にありがとうございました。

- - - - - 以上、転載終了。

【木幡から周君へ】

こんにちは! 木幡です。新宿に来て仕事をしています。周君の3年間は自分で言うより、稔りあるものだったと思います。

まず、自分の進路を明確に定めることができたこと。異年齢の空間で弱いもの強いものの関係を見定め、コミュニケーション出来たこと。体調にあせらず、付き合えるようになったこと。その他、有形無形の財産が少しでもできたことを嬉しく思います。

同時にぼくは周君に何をしてあげることができたのか、自問しなければなりません。ぼくこそ、周君に励まされたことがたくさんあり、感謝の気持ちで一杯です。これからは自分の決めた道に向かい、日々前進してください。ぼくがいつもいうように、つねに一所懸命ではいけません。立ち止まり、ゆっくり進むことも大切です。

何かの折には、いつでも連絡下さい。新宿に遊びに来て下さい。いつでもどこでも応援しています。

では、健闘を祈ります。

- - - - -

周君と正太郎君の全科目合格と周君のJF卒業を祝い、最後にみんなで食事をした。場所は居酒屋。未成年の二人はウーロン茶。ぼくとテッシーはお酒。

しみじみとした空間...、沈黙していても何かすてきな流れがあるような...、どこかに光があるような空間...。ああ、周君の卒業があ...

2. テッシーの目 お散歩&周君とのこと

なんだかはっきりしない天気の日が続くようになりました。あまり荷物を持ち歩きたくないぼくは、毎朝傘が必要かどうか家をでるまで考えています。体調を崩している人も多いので、早寝早起きを心がけて...

では、今日みんな

お散歩 - 交通博物館

今日のお散歩は秋葉原にある交通博物館へ。新宿の子は電車が好きな子が多いので、総勢10名。たまたまボランティアの方が来られない日だったので少し不安でしたが、周君がヘルプに来てくれました。

地下鉄に乗り、淡路町の駅から少し歩くと、汽車が見えてきました。入り口の横には新幹線と汽車の頭の部分がダイナミックに飛び出していて目立つわかりやすい作り。まずは、目玉の一つでもあるジオラマの時間を確認。まだ、一時間以上もあるので、みんなで少し館内を回ろうと。だけど、

「あっ、山の手線!」

「新幹線だ!」

と、みんなの目の動きと体の動きは放射線のように散っている。シュミレーターもたくさんあって、みんなやりたくてうずうずしている様子。

「じゃあ1時まで自由に見ようか。」というぼくの声に「やったー!」とそれぞれ興味の向くままに散っていました。

そんなに広いわけでもないけれど、展示物はたくさん。それに何よりも触れることのできるもの、実際に動くものがあるので、みんなは楽しくて仕方のないみたい。よかったよかった。

ジオラマの始まる10分くらいには席取り。みんな一番前に並んで始まりを待ちきれないみたい。人もどんどん集まってきて大盛況。親子連れで座れなかった子どもをだっこしている人がたくさんいるくらい。ジオラマ終了後は、せっかくだから自転車・自動車・船・飛行機もみんなで見学。飛行機のビジネスクラスの席に座って感動。エコノミーしか知らないぼくには未知の世界でした。

みんなお土産片手にわいわい家路につきました。そういえば、ぼくも小さいころ行ったことのある場所の中で覚えている場所の一つが交通博物館。みんなみたいにジオラマのガラスにへばりついていたらなあ。みんなの姿に、なんだか懐かしい空気を感じたお散歩でした。

~~~~~  
気がついてみれば9月も終わり。そして、周君も今日でフレネにくるのは最後のよう。最後にと今日はお手伝いに来てくれました。

思えばぼくなんかはフレネの中では新しい顔に入る。周君の3分の1くらいの間しかいないんだからなあ。大検、沖縄と一緒に過ごした時間は今のぼくにとってものすごい影響力を持ち続けています。

ふとしたときに思い出されること、なんだか思い出せないようなことなどたくさんあるけれど、素晴らしい時間を過ごせたとしか言い様がありません。それだけに、今日は妙にノスタルジックでした。(最後まで頼りにしてしまっただけ。)

フレネは卒業していき一区切り。だけど、こういう時がお互いの関係を振り返れる機会なのかも。彼は一親友のような存在だなとふと感じたので。

「またね」というのが一番あって。そんな周君フレネ卒業の日でした。

### 3. フレ熊だより かおりん

何でこんなに寒いのか。寒がり吉田にはつらいこの頃。一気に秋めいてしまったような。気持ちはアツクいきましょう。

あのさあ！

しーちゃんが、「あのさあ、かおりちゃん！」と話しかけてきた。一体なんだ？と思ったら、「国語のワークに『注文の多い料理店』が出てきたんだよ！あの主人公の2人さあ、気づかないもんかなあ。おばかだよな。」と嬉しそうに話し掛けてきた。

花巻に行くので、宮沢賢治についてビデオを見たり、読み聞かせをする機会があったけれど、しーちゃんは知らないし、興味もないらしく「わかんないし、つまんなーい。」というそぶりだった。

けれど、別の場面で遭遇して、興味が湧いたのかな。

「この前行った宮沢賢治記念館の隣には、『山猫軒』と言うレストランがあるんだよ。」なんて話すと、「ほんとに、食べられちゃうの？」なんて興味津々のご様子。

私には見て取れなくても、子ども自身の中には感じているものがたくさんあり、自分から興味関心がわけばどんどん広がっていくのだなあと思う。だから、やっぱり私はどんな些細なことでも、

子ども達に向けて仕掛けていくべきだなあと思った。

再び漢字ゲーム？

ユータ君は5月ごろから継続的に漢字のワークに取り組んでいる。書き順・読み・送り仮名・というような漢字の練習ではなく、漢字の成り立ちから迫っていくもの。私自身も「ああそうだったのか。」と改めて勉強させられるものも多い。

その中で、漢字の部首をたどっていく迷路があった。ユータ君はそれを四苦八苦しながら解いたのだが、「これ、自分でも作ってみたいなあ。」とつぶやいた。「なら、作ってごらんよ。」と10×10マスのシートを渡すと1時間ほどで作り上げた。

実際に解いて見ると、なかなか難しい。みんなもてこずっている。そんな様子にユータ君は得意顔。今までやってきた部首や成り立ちが同じものがわかっていないと解くのは難しい。

今までの成果がでているね。ユータ君。

熊谷にやってきた木幡さんも「僕にも作らせて！」と作り出したけれど、「イライラするから、僕はダメだ。」とか。

再び漢字ブーム？

ブラックウォール

今日の木幡マンの授業は、「ブラックウォール」「ブラックホールなんて作れるんですか！？」とエリ君。いやいや「ブラックウォール。」

手のひらサイズの小さな黒い箱。側面は透明シートがはってあり、中には黒い壁(ブラックウォール)が見える。正面と裏面にはそれぞれ丸い穴。

箱の中には壁があるはずなのに、木幡さんが気合をいれて、

「ファイヤー！！！」

と唱えると、あら不思議。するとその壁を鉛筆が通り抜けてしまう。

こんな不思議な箱を作る。不思議なのに仕組みは簡単。木幡マンのようによく騙せるかな。

=====

## ===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0565----- 2002/10/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 基礎・基本とはなにか(3)
3. お便利コーナー

=====

今日はなんの日

1948 警視庁 110番設置

今日の花言葉

菊(紅)「愛」

今日は誰の誕生日

ジュリー・アンドリュース(女優 英 1935)

今日の名言

「多数に追従すれば必ず自分を見失う。孤独を恐れず、したいことを続けるしかない。」

安藤忠雄(建築家)

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

テッシー+ウッチー=???

忙しい、めちゃ忙しい!子どもたちのスケジュールをチェ



ックし、授業して、電話の対応、面談、1日がめまぐるしく動く。

スタ、ボラに仕事を頼もうとして目についたのがスタ・テッシーとボラウッチー...

「ねえ、テッシー！」周りにいた子ども達、大爆笑！

「テッシーなんかここに入らないよ。」

あわてて、テッシーとウッチーが合体してしまった木幡でした。たかちゃん曰く、「ねえねえ、木幡さん。テッシーだったら、手島さんじゃなく、『てちま』さんになっちゃうね！」

その通り！

そんなわけで、どなたかボランティアを...

ひところはかなりの人数がいたボランティアのみなさん。大学の授業の関係とか私事でここんこボランティアの数が足りません。どなたか、ボランティアして下さる方はいませんか？

ボランティア希望の方、JFまで御連絡下さい。往復500円までの交通費と昼食代500円、計1000円が支給されます。どうかよろしくお願いします。

大きなのっぽの...

[おじいさんの古時計]が流行っているらしい。さきちゃん、替え歌で歌ってる。

「大きなのっぽの和田アキコ、2メートル3センチ」

笑えます。

-----スタ・テッシーの目

勉強、勉強！

新宿の勉強モードはなかなかのもの。さきちゃん、あやちゃんをを筆頭にみんなそれぞれ。

「ジェイシー、コボ作どうした？」

(先週に「家でもやってみたら？」とコピーをわたしておいた)という言葉に、

「やったけど。家に置いてきた。」

明日持ってくることを約束して、今日も新しいコピーをかばんにしまっていました。なかなかやるなあ。

ジェイシー、今日、数学の宿題とコボ作4本、ぼくに見せてくれました。作文はまだ4回目だけれど確実に書けるようになってきました。(木幡)

さきちゃんとは好例になった英語の授業。先週やった復習から入るけど、質問に対する答えは！！

「なんだよ。教える必要ないか...。」

という言葉が漏れてしまうほど完璧な出来。

去年一年間進学塾で中3の国・社・英を受け持っていたぼくには、驚異的。何度も何度も同じことを教えていたのが懐かしい。みんなのポテンシャルの高さには脱帽するばかり。

ただ、それはフレネという場が自分のやりたいことをできる場だからかな。それぞれの子はそれぞれに得意なものを持っているもの。やる気を出した時には、その力が所狭しと溢れ出してくるよう。

全てのことにはタイミングがあり、そのタイミングを自分で作り出した時には他の何にも代え難い力が生まれるんだなあ。改めて実感したのでした。教えるほうも何倍もの楽しみを感じることができるのだし。

待つことが辛いのは待つ側の問題。今は待つ側となったぼくはこのタイミングのかけらを探しながら拾っていきいたいなあと思うのです。急いでは何を仕損じる、と言い聞かせながら。

2. 基礎・基本とはなにか(3)

[必要なのは構造をしっかりつかむこと]

百マス計算を推進している陰山英男氏は、子ども達がなぜ文章問題を苦手としているのかについて、次のように述べている。

「用意された問題が少ないということと、習熟不足に陥りがちな授業形態に問題があります。」

(「本当の学力をつける本」文藝春秋 P49)

これについて私は全く反対の考えを持つ。文章問題の解法はその構造をどう把握していくかが問われるのであって、習熟はそのあとの問題である。

小学校から高校につながる数学の幹線道路は、かけ算とは何か？を知ることである(この点に関しては拙著「算数のできる子どもを育てる」講談社現代新書に詳述)。かけ算とはどういう演算かを理解し、それをベースに思考することで、小・中学校のほとんどの数の領域はクリアされ、高校の微積分にまでたどり着く。

百マス計算は誰が見ても万能ではない。また、「百マス計算」で獲得できるという学力の定義もあいまいだ。流行りものには、眉につばつけ、じっくり吟味する必要がある。

子どもの学びのスタイル、リズム、スピードは一人一人違うし、学びは学校的強制力の発動される所で行われるだけではないのだから...

(終了)

### 3. お便りコーナー

群馬県のUさんからのお便り2連発です。読者の皆さん、ぜひ、お便り下さい。

-----以下、転載。

今朝の朝日新聞に「不登校児ネット学習OK」なんて記事がありましたが「特区内在住の引きこもり児童限定」とのこと。権利取得は自主申告でしょうか、「被害届を出さないと事件認定されないぞ」という警察の管理態勢に似ているように感じました。当局側に「不登校救済、問題児対策」との概念がある現在では、障壁は頑強に立ちただかっで見えます。我らがドンキホーテ・木幡寛へ全国のサポーターの支援により大きな未来が開かれますように！

デイリーフレネの「周君書簡」には感銘を受けました。こういうの、うるうるきちゃうんです。とくに彼の、驕らない話しぶりが、いいですよ。優雅な白鳥は、水面下を見せない、と。英検にしる大検にしる、試験勉強はやっぱり忍耐力で、楽しいもんじゃありませんよね。既に持っている資格を再試験しますって言われたら、私確実に落ちると思いますもの。

=====

## ===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0566----- 2002/10/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. いい感じのミーティング 新宿発
2. 燃えよ！スポーツフェス！
3. 木幡、ラジオ出演&鳩間島のHP

=====

今日はなんの日

1961 大鵬・柏戸同時に横綱昇進

今日の花言葉

あんず「乙女のはにかみ」

今日は誰の誕生日

스팅(ミュージシャン 英 1951)

今日の名言

「誰かをあんまり崇拜しすぎると、本当の自由は得られないんだよ」

トーベ・ヤンソン(ムーミン作者)

1. いい感じのミーティング 新宿発  
毎週火曜日のミーティング、最近実にしっとり、なおかつ活発。とってとってもいい感じです。

今日の議題は

お散歩&お料理の内容

JFフェスティバルの内容

JFスポーツフェスティバルの内容

生活について

どれもこれも和やかに活発に話が進みました。

議長は「はあーい。私がやるよ」と、さきちゃん。書記はとうこちゃん。

お料理決めでは、「ピザ!作りたい人?えっ、私一人?」  
と言いながら、作りたい人の欄に30人と書きこんで笑い。  
JF初のスポーツフェスの企画もJF熊谷の要望を聞いて、  
お互い連絡しながらやって行く事を確認。

「みんな、紅葉がきれいになってくるシーズンだからハイキングしない?温泉付きでさ。」

という木幡提案もしっかり聞いてくれた。

それで決まったこと。

10月のお散歩&お料理

ラーメン博物館、テニス、山&温泉

スパゲッティ、マーボー丼、きりたんぼ鍋

スポーツフェスの種目(暫定)

バスケ、ドッジボール、パン食い競争、リレー、キャタピラ競争などなど

JFフェスでやりたいこと

人形劇、プラモ展示、紙芝居、展示(沖縄&花巻の写真、花巻のレポート)、ギター演奏、販売(万華鏡、ブラックウォール、ヨーヨー)、模擬店(おでん&沖縄料理各種)

生活

TVゲームは以前の憲法に戻す(12時~13時半まで可)

「パエリア作ろうよ!熊谷で作ってみたいんだけど、ムール貝抜きだったんだって。こっちではちゃんと手に入るからさー」という木幡提案。

「別に対抗してやらなくたっていいじゃん」

「そうだよ。まねする必要ないよ」

「そんなのパクリだよ」

という子どもたちの反論にあい、木幡、たじたじ。

はい、ごもつともです。

2. 燃えよ!スポーツフェス!

スポーツフェス、新宿の子ども達は対戦系、熊谷の子ども達は和やか系が好きみたい。新宿は木幡の性格がでているみたいだなあ。

-----熊谷スタ・かおりん

バスケのチームを作るとのことですが、熊谷の子はバスケは乗り気ではない感じ。きぐちゃんぐらい。さすがに2人じゃできないし。(一応、スタカオリを含め役にたかなそうですが)他の子たちは、バスケはちょっと...という感じだけれど体育祭に行く気は十分。

-----

しかし、たまには一致団結するってこともいい。

「Tシャツを作ろうか」と木幡。

-----またまた熊谷スタ・かおりん

わくわくしてきてしまった。

チーム分けのことなんですけど、思いついたので忘れないうちに。(というか伝えたいのですが)ハチマキってなんだから、バンダナで色分けって言うのはどうでしょう?

頭に巻いてもよし、腕に巻いてリストバンド代わりにしてもよし、首に巻いてスカーフのようにしてもいいし、なんなら、腰に巻いてでも...

100円とかでも売っているし、何よりも、実用的!体育祭が終ってもハンカチとしてでも使えるし。

なんなら、安い白い布でも買って来て染めちゃうとか。

(先日、新宿のディスプレイをみていいなあって思ったから)

吉田的にはT-シャツも是非是非作りたいんだけどね。

18日まで連絡をとりながら、盛り上がっていきたいですね。

-----

うーん!ぼくも燃えてきたなあ!

3. 木幡、ラジオ出演&鳩間島のHP

ラジオに出演します!

木幡がNHKの1時間ラジオ番組に出演します。

放送日時:10月16日午後5時5分~5時55分

番組名:「いきいきホットライン 生きる力を育てたい」

内容:「算数は苦手ですか?」

算数の学力が20年前に比べ大幅に低下し、「理解の遅い子」の割合が増えているという調査結果が出された。なぜ、算数の学力が下がったのか。算数嫌いの子どもを作らないためにはどうすればいいのか。算数を学ぶ意味、算数が生きていく上でどう役立つのかを考える。

上記のような内容で1時間の生トークをする番組です。

ぜひ、お聞き下さい。

鳩間島のHP

友人羽根田治さんが鳩間島のHPを作りました。JFの「飛ぶ教室」でもおなじみの島です。

極私的日記というコーナー7月にはジャパフレネの事も書かれています。

鳩間島通信URL

<http://www.media-paradigm.co.jp/~hatoma/>

-----

10月1日付けでJF高崎をJF熊谷に統合することになりました。群馬での「選択登校」を考える会は引き続き行われ、11月からはJF主催のサンデースクールも行われます。

今後とも、ご支援よろしくお願いたします。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0567----- 2002/10/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. にぎやかですよ!JF新宿!
2. JFFの構想、着々 新宿発 てっしー
3. 家庭の会話 インターネット会員からのお便り

=====

今日はなんの日

1920 明治神宮創建

今日の花言葉

もみじ「自制」

今日は誰の誕生日

山本耀司(1943 ファッションデザイナー)

今日の名言

「人生五十年、下天の内をくらぶれば、夢幻のごとくあり。一度生を受け、滅せぬ者のあるべきか」

織田信長

- 1. にぎやかですよ！」F新宿！  
 「木幡さん、これ普通の新幹線だと思う？」  
 りょうちゃんが新幹線のオモチャを見せる。  
 「ジャーン！」  
 新幹線がロボットに変身！  
 なかちゃんは「こはたロボット！」  
 どうやらぼくの新しいあだ名らしい。この二人は、8歳&9歳。それに10歳のたかちゃんからんでもうにぎやか...  
 でもたかちゃんは、チャーんと算数のお勉強もやっている。いいところも学んで欲しいなあ、8歳&9歳コンビ。  
 そんな二人が行方不明。テッシーがあちこち探す。木幡、ビルの7階部分から辺りを見るも...、見えないか...。周りはビルだらけ...。  
 おっ！なかちゃんが走ってくるのが見える。しかし、りょうちゃんは？二人で買い物に行き別れ別れになったらしい...。十数分後...、りょうちゃん、帰還。  
 「どこに行くか、連絡しないと行けないよ。みんな心配してたよ。」

ああ言えばこう言うさすがのりょうちゃんもしゅん...。  
 聞くところによると、新宿駅前サクラヤまで行ったんだって...。すごいなあ...。しかし、感心してちゃいけないなあ...。

2. JFFの構想、着々 新宿発 てっしー  
 夕々Tシャツ一枚で出勤。(とはいっても、もちろんズボンをはいている。)夏のほうが好きなぼくにとっては嬉しい日和。  
 非常階段から見る夕日はなんだか綺麗すぎて、とても感傷的な気分になりました。

では、きょうのみんな  
 JFFにむけて - 着手第一号！  
 JFFまであと一ヶ月。大学時代に「まだ大丈夫」と言いつつ、気がつくと期限日というレポートを何回出したことやら...

そんなことで、新宿では準備がゆっくりとはいえ開始されつつあります。

「人形劇では何の話がいい??」  
 「プラモデルのことを調べに行こう。」  
 なんて具合に着着と進行してきている。みんな頼りになるなあ。

そんな中、「金券のことたのみたいんだけどさあ」と山ちゃんに交渉。山ちゃんは去年も金券を作ってくれていました。その苦勞を知っているだけに、

「いいけどさあ...。メンドクサインだよなあれ...。」  
 といいつつも、気がつくパソコンの前に。去年とは違った形で、ホームページなどを切り貼りして金券作成。値段のこと、2002年度のことなどちょっとしたぼくの注文にもあつという間に答えてくれる。しかも、速い！パソコンの使い方を自分で覚えてきている結果がよくわかる。もう、完全におまかせ。

「こんなんでいいでしょ？」  
 んー、素晴らしい出来。いやいやパソコンが苦手なぼくには脱帽もの。あとは印刷して切るだけの段階にしががりました。

今年のJFFの仕事、早くも一つ完了です。

3. 家庭の会話 インターネット会員からのお便り

インターネット上でのやりとり(作文の添削や相談)、自学のための教材の定期発送などJFのインターネット会員のご家庭からのお便りです。

母「一度添削受けた作文は、書き直さなくていいって。それに、先生に送るのも、推敲や清書は必要ないみたいよ。私が余計な事しなければよかったかな」

子「じゃあさ、私達が書いてFAXした後、先生から返事が返ってくる前に八八が添削するのは？木幡先生から帰ってきた添削と比べるんだよ」

母「...それにどんな意味が？」

父「八八に国語力があるかどうか、こどもにもわかって寸法だな」

母「わかったって、こどもの学力上がらないでしょ！」

子「...じゃあ、八八と一緒に書けば？」

そりゃ私は確かに文系で、得意科目は国語や社会だったけど、理数がそこそこ出来てなお国語が得意ならまだしも、理系はぜえ～んぜん駄目だったんだもん！

宿題しなさい、とは言うけど、成績の事で小言云ったことなんてないもーん。そんなに責めなくていいのにー。

-----

インターネット会員につきましてはJF新宿までお問い合わせを！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0568----- 2002/10/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 忙しいとやせるかな？
- 2. 新宿のお料理 スパゲッティー
- 3. 熊谷のお料理 イモ煮

=====

今日はなんの日

1883(明治15)オリエント急行運行開始

今日の花言葉

西洋からはな草 「無邪気」

今日は誰の誕生日

福井健一 (ノーベル化学賞受賞 1918)

チャールトン・ヘストン(俳優 米 1923)

ミレー(画家 フランス 1814)

今日の名言

「人間には、運というか、きっかけがあつてね。人生そんなもんやと思います。」

湯川秀樹(ノーベル物理学賞受賞者)

- 1. 忙しいとやせるかな？

東奔西走の一日

なんでこんなに忙しいのだろう...?しかし、「働けど働けどわが暮らし楽にならず じっと手を見る」(啄木)

朝、パスタ作りのミーティングに参加して、南千住のH君に会いに行く。彼とはほぼ3年の付き合い。不登校だった彼と学習したり、近く中華料理屋の全メニュー制覇に挑戦したり...。彼は今年から定時制高校に通っている。いまでも月に数回会って話をする。雑談の中にいい空気が流れる。

南千住からの帰り、銀座の伊東屋に寄り、子どもたちの原稿用紙ノートを購入。これはコボ作の練習用。新宿スペースによる時間も惜しいので、新宿御苑前駅の改札口までボラ・まやちゃんにノートををりにきてもらい、その足で新宿駅へ。

小田急線に乗り、相模原のてっちゃんの家へ。最寄り駅ま



でてっちゃんが自転車で迎えに来てくれる。自転車の話などコ小1時間。かれはJFの会員だけれど、なかなか外に出られない。ぼくとなら話が出来るので時々訪問して、自転車の話をする。ぼくと彼の共通の趣味が自転車。彼の自転車修理の技術はなかなかだ。  
 帰りの電車の中では、群馬、埼玉、東京...、メールがひっきりなしに入る。一日、40本以上...。  
 午後5時半新宿スペース着。元会員のこのちゃんが数学のお勉強をしにやって来た。二次方程式の解法が出来るようになる。良かった、良かった。  
 はああ...、この後デイリーフレネを作成してジ・エンド！これだけ動いているのにやせないんだよねえ...

やせる人、太る人  
 先週行われた授業作りの会「BASIC」でのこと...。  
 アメリカの小学校などで1年間授業をしてきたSさん、「あれー！やせたねえ。」と言われて、「そうでしょう」と大喜び。実は、アメリカから帰ってきた直後は、お顔まん丸...。  
 アメリカで6キロ太ったとか。  
 それが小学校の臨採で1年生のたんとうになったとたん、激やせ。  
 「1時間の半分はけんかの仲裁とか注意で終わっちゃうんですよ」とSさん。  
 かたや、この1年大学院の研究生として小学校勤務を休職しているIさんは「6キロも太っちゃったんですよ！健康そのもの！」  
 教師ってストレスのたまる仕事なんですねえ。そういう木幡も胃潰瘍を3個抱えています。  
 とほほ...

2. 新宿のお料理 スパゲッティー  
 なんだかあわただしい日が続きます。今日の木幡さんなんて分刻みの予定。これから行事ごと絡んできて、一頑張りといったところですよ。  
 では、今日のみんな

お料理 - スパゲッティー  
 本日のお料理は、スパゲッティー。だけど、決まっているのはそれだけ。  
 まずは、どんなスパゲッティーにするか決めるところから。ミートソースを筆頭にいろいろな案。  
 ぼくは小学生コンピを探しに外に出て、いったん戻ってきた時に、「めんたいことかがいいなあ」と一言。  
 再び二人を探しに外へでて、無事帰って来た時にはミートソースと、ペペロンチーノに決定していました。  
 ああ、悲しい...。  
 買い物チームが戻ってくれば、あっという間の作業開始。玉ねぎのみじん切りは最近しょっちゅうやっているの、慣れたもの。だけど、目に染みるのだけは慣れないね。  
 「うー！」  
 みんな泣きながら玉ねぎに向かっている。そばにいる子も目をシバシバ。  
 もちろんソースは市販のものではなくて、お手製。いいニオイがフレネに充満していました。  
 出来上がってしまえば、なくなるのはあっという間。  
 「とりすぎだよ！」  
 「俺の分ねえし...。」  
 んー、みんなに分けられるように考えなきゃね。食べる

のは自分だけじゃないからね。  
 ペペロンチーノも、フレネに煙を充満させていました。ガス台から一番離れているところにいたミッキーも、「避難避難...。」と非常階段へ。  
 みんなくしゃみをしながらも、あっという間にこちらも完食。  
 今日はあまりみんなを手伝えなかったけど、ワイワイやっている姿を眺めているのもたまにはいいもんかな？  
 (てっしー)

3. 熊谷のお料理 イモ煮  
 お料理の授業 イモ煮  
 今日のお料理は「イモ煮」スタかおりの推薦！こっただとなじみのないものだけれど、東北の方では定番。とん汁のような汁物にサトイモが入るのだ。この時期むこうでは、川原がいっぱいになるほど「イモ煮会」が行なわれている。野外のお料理もいいなあと思って提案したものの...。  
 市役所に問い合わせたら、川原で火を使うのはダメらしい。考えが甘かった...。  
 けれど、これでへこたれない。それならばフレネで作って土手に鍋を持って行けばいいのだ！と考え直し、「イモ煮」のはじまりはじまり。

「何かやることないのぉ〜。」  
 作り方なんていっても、野菜を切って煮込んで味付けをするだけ。野菜さえ切り終わればすることもないのだ。みんな早い者勝ちと言わんばかりに材料をとって、切っていくのであっという間。  
 「もうすることないのぉ〜。」としーちゃん。  
 「暇になっちゃったよ。」とユータ君。  
 と言ってもやることないのよね。おにぎり用のご飯も炊けるまで時間あるしね...。  
 みんな手馴れたもので、あっという間に作業は進む。  
 ピクニック！  
 ちりめんじゃこでおにぎりも作って、イモ煮もみんなの味付けでおいしくできた。そしたら、土手ヘレッツゴー。天気も暑くもなく、寒くもなくちょうどいい。外で食べるご飯はいつもと気分が違う。とても開放的。「こういうのいいね。」ときぐちゃん。  
 初の「イモ煮」もみんな気に入ってもらえたかな。やっぱり今度は外で作りたいなあ。  
 (かおりん)

-----  
 デイリーフレネは月～金の平日間です。先日お知らせしましたようにNHKのラジオ番組に木幡が出演します。その他、FM東京にも出演することになりました。フリースクールを理解していただくいいチャンスだと思います。それではまた、月曜！楽しい週末を！チャオ！  
 =====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0569----- 2002/10/07  
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
 2. いやはや、お散歩です 新宿 スタ・テッシー  
 3. いやはや、爆発です 熊谷 スタ・かおりん  
 =====  
 今日は何の日  
 1946 日本国憲法成立

今日の花言葉

もみ「高尚」

今日は誰の誕生日

氷室京介(1960 O型)

今日の名言

東京はまだまだ暑い。晩夏(?)に寺山修司の歌を三首。

いずれも「初期歌篇」から。

「わが夏を あこがれのみが駆け去れり 麦藁帽子被りて眠る」

「夏帽のへこみやすきを膝にのせて わが放浪はバスになじみき」

「傷つきて われらの夏も過ぎゆけり 帆は輝きていま樹間過ぐ」

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

フェスティバルの準備

いろんな役割分担の中、木幡提案の「万華鏡」作りは、今のところ参加者なし。

「だれか一緒にやろうよ。」

「やなこった」とやまちゃん。

「売れたら、お金の一部もらえるってのはどう？」

ぴくっとしたやまちゃん、「なんだよー！一瞬反応しなかったじゃないかあ！」と笑う。さきちゃん、「やる！やる！」さて、どうなることが...

ダバディー???

「ダバディー！ダバディー！慶応幼稚舎には、ダバディー部もあるんだよ」

「???ダバディーじゃなく カバディー じゃないの？」

「あ！そうか！」

「JFでも カバディー部 作ろうか？」

「カバディー、カバディーっていつも言ってるの？」

できるか？大人の鬼ごっこ、カバディー部！

お勉強モード進む

まっつあん、ローマ字の勉強をさくさくっとやって帰って行った。さきちゃん、4月から始めた数学、木幡とのマンツーマンで中2まで終了。二人ともいい顔になってきた。「さきちゃん、美人とは言わないけれどきれいになってきたねえ。いい顔してるよ」

さき様、ますます、いい顔になりますように...

2. いやはや、お散歩です 新宿 スタ・テッシー

今日はお散歩。昔はライブを見によく訪れた場所ですが、最近はなかなか行く機会もなく...

久々のハマの空気、とても良かったです。

では、きょうのみんな。

お散歩 - 新横浜ラーメン博物館へ

今日のお散歩は久々に遠出。横浜と言えばぼくの住んでいる場所からは、一都二県の長旅でした。

最近開通の湘南新宿ラインが一番いいかなと思い、その時刻表を狙って出発。新宿の駅には二階建ての電車が停車中。

あらら、これはみんな喜びそうだなと思いながらも

「特急券なしでいいんですね？」と駅員に聞くくらいの列車。

だけど、中に入って嫌な予感。乗車券では入れるだけあって、人がまばらに座っている。席でケンカかなあと思っていたら案の定。

「ぼくはその席がいいの！」とりょう君。

その窓側の席にはすでにたかちゃんが。

「じゃあ、違う席見にいこう。」とまっつあん。りょう君

の手を引いてその車両を一周。窓際の席はいくつか空いて

いるけれど、「ぼくはたかちゃんの席がいいの！」と涙泣。「たかちゃんだってその席がいいんだから順番に座りなよ。」とぼくがいてもなかなか納得せず。涙は止まらず。

見かねたたかちゃんが、

「じゃあ代わるよ。」と席を譲っていました。

新横浜からはひろ君の道案内。

「一回行ったことあるから。」という言葉通りに無事到着。

ラーメン博物館の中は

「千と千尋みたいだね！」と言う子がいるくらいに幻想的。

集合時間を決めて、みんな食べたいところに散っていきましました。ぼくはまっつあんと一緒にミニラーメン3杯！最初の旭川ラーメンが一番おいしかったかな？

その後みんなで紙芝居を見て無事フレネへ。長旅だったのでみんなぐったり。ぼくも一緒に、せっかくのお土産を電車の網棚に置き忘れ...。横浜の駅で乗り換え電車を待っている時に、「あれ？なんで両手が空いているんだ？」といった具合に気付きました。思わぬ実にならない失費...。

はあ...

だけど、今日はまっつあんが

「勝手にどこか行ったらみんな心配するよ。」

と、やさしく小さい子に声をかけてくれていました。

お散歩の毎にこのような点が見ることができて、とても嬉しいし、頼りになります。

3. いやはや、爆発です 熊谷 スタ・かおりん

木幡さんの授業 爆発の授業

「爆発」の響きにみんな一体どんな事をするのか、興味津々。みんな始まる前から早々といすに座って待っている。

「じゃあ、『爆発』って何？」と木幡マンの質問から、

授業はスタート！目の前で繰り広げられるビックリな授業にみんな驚きそして、とても楽しそう。

「うわっ。」粉塵爆発のすごさを目の当たりにする。

「怖いから離れていよう。」と壁に隠れながらも、

眺めるりりちゃん、しーちゃんコンビ。

「写真とってもいいかなあ。」ときぐちゃん。

爆発に驚きながら、みんなの中には強く印象に残っているに違いない。

みんなの目を丸くする表情がとても印象的だった。

ボンッ

粉塵爆発に続いて、圧電素子を使った実験器具。

スイッチを押すと、中で爆発が起こり、コルクが

すばーんッと飛んでいく。これは音もすごい。

「やってみる？」と何も知らされずに、スイッチを

押すことになったきぐちゃん。

カチッ。という音と同時にコルク栓は天井にぶつかり

落ちこちてきた。一体なにがおきたのかわからない。

みんなもわからない。ビックリ。

ユータ君もしぶしぶチャレンジしたけれど、緊張しながらスイッチを押しても、不発。ドキドキ損でした。

みんなの感想も、やっぱりまたやってほしい！という

ものばかりだった。「こわかったけれど」ということば

付だけれど。

爆発はいいの？悪いの？

木幡さんが、「爆発はいいの？わるいの？」とこんな

質問を子どもたちになげかけていた。

今までの実験を見ていると、一瞬で何もかもを破壊

してしまうような感じを受ける。

「悪いかなあ。」とひとことめには出てくる。

「みんなの乗っている、車の仕組みは知っている？」  
と、木幡さん。車のエンジンは爆発しながら回っているし、ロケットも爆発によって打ち上げられている。  
「ものごとには、いい面とわるい面両方あるんだよ。  
使い次第で、よくもなるし悪くもなる。」と締めくくっていた。  
爆発だけではなくて、何事においてもそう、人もそう。  
いろいろな視点でものごとは見ていかないといけないのだなあ。なんていうことも粉まみれになりながら思った授業だった。

【参加者の声】

上記の授業、埼玉「選択登校」を考える会でも行いましたが、参加者・Uさんからの便利の一部です。

----- 以下、転載。  
今日は大変楽しい授業をありがとうございました！  
いや、大人の私がこんなことでどーするとは思のですが、初めて拝見しました、粉塵爆発！迫力ありました。さすが、木幡先生と、こどもも感激しておりました。  
生活の中にあるものから理科実験ができるというのは、こどもに理解しやすく、また家へ帰ってからも、「これはどうだろうか」と、他の素材に目を向けることにも繋がりが有意義だと思います。娘はまだ受け身の学習が殆どですが、学習に欲が出てくれるといいなあ、と秘かに期待しています。いい成績を取って欲しいというよりも、自分から学ぶ勇気のある子になって欲しいと思います。

=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0570----- 2002/10/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 2. 行事に向けて 新宿発 スタ・てっしー
- 3. カルタ作りは楽しいな 熊谷発 スタ・かおりん

=====

今日はなんの日  
1997 金正日書記、北朝鮮労働党総書記に就任  
今日の花言葉  
パセリ「勝利」  
今日は誰の誕生日  
室伏広治(陸上 1974)  
今日の名言  
「グラウンドに出たらな、先輩・後輩の序列はないんだ」

長嶋茂雄  
- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発  
忙しい、忙しい、忙しい！なんでこんなに忙しいんだ！  
午前中面談、午後3時過ぎには、出張で外に出なければいけないから、気があせる木幡。  
そんな木幡と子どもたちの一こま。  
一緒にやろうよ！  
「授業やるよ！小学生のみんなおいで！」  
「やなことだ」  
「何やるの？」  
「算数。1本でもにんじん っていう、足し算の勉強だよ」  
笛吹けど踊らず...、木幡、泣く...。  
良かった！  
「ああ、もう3時過ぎだ！」  
木幡、あたふたと出張の準備。

木幡がドアのノブに手をかけて「じゃあね！バイバイ！」  
って言った瞬間...。  
たかちゃん、「ああ、良かった！」  
「えっ?!」  
木幡、一瞬、ぎょっ！  
「違うよ、なんでもないよ。いいカードが来たからそう言ったの」  
カードゲームをしていたたかちゃんでした。

バルタン星人  
JF新宿にはいろいろなオモチャがある。そのうちの一つ、木幡愛蔵のバルタン星人。  
「おれんちにももあるよ。もっと大きいバルタン星人。」  
「えっ！じゃあ、持ってきてよ。たかちゃん」  
数日後、たかちゃん曰く...、  
「お母さんはいって言ったけれど、お父さんは『ゲームセンターでやっとの思いで取って来たんだから、だめ』だったさ」  
木幡、沈黙...

2. 行事に向けて 新宿発 スタ・てっしー  
朝は、天気予報通りに雨。なんだか憂鬱だなあと思いつつ、水たまりを気にして通勤。  
だけど、非常階段でタバコを吸っているときに、ふと顔を上げると、何とも晴れ晴れとした空模様。  
下ばかり見ていたら周りがすっきりしていくのにも気が付かないなど。

では、今日みんな  
行事にむけて その1 - 運動会  
朝早めにきて勉強をしているさきちゃん。一段落ついたところで運動会の会議開始。

(さきちゃんは運動会実行委員)  
熊谷のミーティング結果を照らし合わせて、最終的な形作り。運動会については前例がないだけにイメージが湧き辛い。「やっぱり、盛り上がるように競技の順番をきめなきゃ。」  
「一番盛り上がるのはリレーかな？」  
なんて、アレコレ考えながらある程度の形は完成。  
「最後のリレーで勝ったチームは1000点とか。やっぱり、最後の競技ですべての順位が決まるのがお約束だよな。」  
それまでの競技は10点とかなのに...。  
「体育館全部つかってカルタ取り大会とか？」  
とけんご君。

「いいねえ!!」と真っ先に答えたのは木幡さんでした。  
行事にむけて その2 - JFF  
「あのさあ、俺、飲み物係やりたいんだけど。」  
とけんご君。

なんだか、家にコーヒーを入れるものがたくさんあるみたいでそれを使わせてくれるとのこと。  
「4つつぐらいあるから、それを1つつづ回していけば、品切れってことはないんだよね。」  
イメージもばっちりできあがっている！  
というわけで飲み物係が追加。先週に作った係表も書ききれずに2枚目突入！やりたいことはどンドンやっていこうね。

3. カルタ作りは楽しいな 熊谷発 スタ・かおりん  
今日のものづくりは、カルタ作り。きぐちゃんからの提案。熊谷フレネのオリジナルを作ろう。ということで、みんなであれこれ考える。  
「私は絵を書く！」とリリちゃん。  
「私は色を塗る！」としーちゃん。  
「俺は、絵よりも言葉だなあ」ときぐちゃん。



みんながみんなそれぞれ役割を自分達で決めて取り組んでいる。それぞれにいい味をだしているのでみんなの作品を紹介！

-----  
 「はい、思いついた。」とさっそくりりちゃん。  
 「お」なんだけれど、と  
 「おきなわは 熊谷よりも 涼しいよ」  
 今年飛ぶ教室に行ったりりちゃんらしい作品。

-----  
 「あ、俺もできた！」ときぐちゃん。  
 「初フレネ、いきなりゴミ出し 最悪だ」  
 きぐちゃんが初めてフレネに来た日、いきなりスタかおりは「これ、あそこにゴミ出してくれる？」ってお願いした。去年の4月のこと。とても懐かしいなあ。

-----  
 「あのさあ。」とユータくん。「『れ』ができたんだけど」  
 「冷蔵庫、たまに開けると腐ってる」  
 この前ユータくんは、腐ったヨーグルトを発見してしまったのです。

-----  
 えりくんは人物系。これは傑作？却下？本人に確認するそう  
 だ。

「木幡さん、大人げないのはどうしょもない」  
 私はノーコメント。

「木幡さん、どこから見てもかっこいい」  
 これがいいと思うな。(木幡)

-----  
 ユータ君がもうひとつ！  
 「ボランティア 毎日代わって 楽しみだ」  
 おお、いいねえ。こんな感じでみんなでわいわい楽しい、カルタ作り。あんなこと、こんなこといろいろ思  
 出される。考えるのは大変だけれど、とても楽しい。  
 この気持ち大切だね。

-----  
 最後にひとつ、しゅんくん。  
 「カルタ作り みんなで作れば たのしいな」  
 まさにそんなひと時の熊谷でした。

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0571----- 2002/10/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ミーティングで会議の仕方を学ぶ 新宿発
- 2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
- 3. 木幡、FM東京に出演！

=====

今日はなんの日  
 1967 キューバの革命家チェ・ゲバラ、ポリビア山中で  
 射殺される

今日の花言葉  
 ういきょう「賞賛」

今日は誰の誕生日  
 ジョン・レノン(ミュージシャン 英 1940)

今日の名言  
 「なにもかもが失われたときにも未来だけがまだ残っている」  
 ポピー

- 1. ミーティングで会議の仕方を学ぶ 新宿発

東京はまだまだ暑い。スーツを着ていると汗ばむくらいだ。

そんな中、子どもたちのパワーはすごい。  
 ミーティングもヒートして白熱！重要な話題がたくさんあ  
 った。

まっつぁん、頑張る！  
 まっつぁんから、久々のシビアな問題提起。  
 「あのねえ、おれにパシリさせるのやめてくれない。お  
 れが買い物に行く時、ついでに買ってきてもいいけれど、  
 いやだって言うのに無理やり買い物させるのやめてく  
 ない。」

「そんなことやってねえよ」  
 「この前だっておれがいやだって言うのにパシリさせ  
 たんじゃない」  
 「まっつぁんは人によって買い物してやったり、断った  
 りしておかしいんじゃないの」  
 「いやだって言うのに脅したりして...」

子ども達は冗談半分にやっていることでもまっつぁんにと  
 っては、かなりのプレッシャーになっているに違いない。  
 みんなまっつぁんより年上の男の子達だ。  
 「だいたいさあ、パシリかぱしりじゃないかって、微妙な  
 問題なんじゃない。どこまでがパシリかそうじゃないか  
 って誰が決めるの？」

ああ言えばこう言うって感じでまっつぁんたじたじ...、そ  
 して沈黙。

ここで木幡登場。

「いやいややらされるのがパシリで、気持ち良く引きうけ  
 るのがついでお買い物なんじゃないの？まっつぁんが嫌  
 がっているのにやらせていたのはいったいなあに？」  
 気をつけようでは何も変わらない。だから共同体の自治を  
 守るには、どうしてもLaw(憲法)が必要になってくるのだ。  
 まっつぁんの振り絞るような訴え、みんな理解してくれたと  
 思う。

結論「人が嫌だと言っていることはやめよう」  
 新宿の新しいLawです。

まっつぁん、偉かったなあ...。

PC管理委員会発足！

「あのさあ、2チャンネルのサイトをここで開いて3時間パ  
 ソコンを独占するのはやめてくれる。」  
 「F新宿にはパソコンが5台。そのうち子ども達が使え  
 るのは3台。すべてランで接続されインターネットが可能だ。  
 掲示板のサイトに入り、パソコンを独占するのは止めて欲  
 しいという提案がやまちゃんから出された。

「2ch アクセス禁止！」  
 「パソコンを長時間一人で独占して使うのはやめよう」  
 「掲示板サイトは自宅でやって欲しい」

こんな意見が出てきたが、やまちゃんがさらに提案。  
 「パソコン管理係を作って、その人たちに任せてみたら？」

おお！なかなかいいねえ！

全員賛成！やまちゃん、けんごくん&スタボラから1名が  
 管理係に...

すかさずやまちゃん、「管理係から提案します！2ch アク  
 セス禁止にした方がいいと思います。」

おいおいおいおい、それは筋が違うぞ。

提案の意味や各種実行委員会、会議での提案と議決の違  
 いなどを説明。係がきちんと話し合い、再提案する事を納  
 得してもらいました。

こうして子ども達は賢くなるんです。

2. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

相変わらず大忙しの木幡。しかも本日はテッシーが急病で

お休みなので、もう大変...。  
 そんな木幡と子どもたちのひととき...。  
 非常階段が工作室に  
 煙草を吸いに非常階段に行くと、たかちゃん、なかちゃんが...。  
 「あれ？ここで何しているの？」  
 「プラモデル作っているんだよ」  
 柵があって乗り越えないかぎり落ちる心配はないものの...。  
 見るとプラモデルに塗料を塗っている。室内のカーペットが汚れるという配慮がけなげだ。  
 「もっと内側でやろうね。物が落ちると危ないし、君達が落ちるのはもっと困る」  
 ボラ・ウッチーと3人で秋風の中プラモを作る光景。  
 」Fフェスティバルで展示するんだって...。  
 くっくっくっくと笑われました  
 プラモ作りをもえちゃん、あやちゃんたちも見学。木幡ブリキ缶の吸殻入れを柵の間から取ろうとして、  
 「うろううー！取れない！」  
 壺の中の実を握って手が抜けない猿のマネ。  
 それを見ていたもえちゃん、「くっくっくっ...」と笑いをこらえている。  
 「やってるのが子どもっぽいだもん」だそうです。  
 紙芝居作るぞ！  
 」Fフェスティバルでぼくは宮澤賢治の作品「手紙 2」を紙芝居化する予定。しかし絵が描けない。  
 「もえちゃん、絵を描いてよ」  
 「一人じゃ絶対いや」  
 「じゃあ、とうこちゃんと一緒にやれば？」  
 とうこちゃんも宮澤賢治の発表をするんだけど  
 「いいよー！いっしょにやろうよ！」  
 これでもえちゃんの活躍する場が出来て良かったなあ。本当に良かったなあ。  
 学習も進んでいます  
 そんなとうこちゃん(中2)がさきちゃんと一緒に中3の数学にもチャレンジ！  
 「因数分解と展開をやるからね」  
 「因数分解ってなあに？」  
 「それはこれから木幡さんが説明してくれるよ」と、さきちゃん。  
 あっというまに展開のパターン認識を説明、そして理解。マンツーマンはどんどん進むなあ。  
 この後、ジェイシー&彩ちゃんに文字式の指導。  
 木幡、ぐったり...。  
 - - - - -  
 そんなこんなの一日でした。ちゃんちゃん  
 3. 木幡、FM東京(全国ネット)に出演！  
 下記の日時で木幡が出演します。早朝ですが、時間がとれる方、ぜひ、お聞き下さい。  
 日時：10月11日(金)午前5時~6時  
 番組名：『Teen's Field 21-10代のひろば』  
 内容：学校教育と対比して、きちんとしたフリースクールの理論や活動を紹介。」Fも木幡のインタビューを通して、紹介されます。

1. テッシー復活の日 新宿発  
 2. あなたのお家はどこでしょう？ 熊谷バージョン  
 3. あれこれあれこれ  
 =====  
 今日は何の日  
 この日はスポーツの記録が目白押し！  
 1962 ファイティング原田ボクシング世界フライ級王座獲得  
 1968 江夏豊(阪神)年間奪三振数401個の世界新記録  
 1969 金田正一(巨人)400勝達成  
 1976 具志堅用高世界ジュニアフライ級王座獲得  
 今日の花言葉  
 メロン(飽食)  
 今日は何の誕生日  
 野坂昭如(作家 1930)  
 今日の名言  
 「いま、世界の他の土地が私の小さな努力を求めている」  
 チェ・ゲバラ  
 - 1. テッシー復活の日 新宿発  
 テッシーのお姉さんから深夜電話があり、「嘔吐し全身発して、今、病院」との連絡あり...。  
 「えええええー！」木幡、フリーズ。しかし、鉄腕テッシー、1日の休養で復活。良かった、良かった。テッシーがいないと、」Fの動きがストップなんです。  
 - - - - -  
 昨日は、皆さんご迷惑をおかけしました。(特に木幡さん、ウッチー、すいませんでした)  
 もう、今となっては健康です。ただ、しばらく(どんくらい??)禁酒禁煙が医者から宣告...。とはいっても、しばらくおっかなくて飲めそうもないけど。気を取り直して、行事行事と頑張っていきたいです。  
 では、きょうのみんな。  
 さっそく」FFF-飾り付け  
 今週から、週間スケジュールの水曜日には、「」FFFの準備」の予定が組み込まれています。  
 さっそく、ボラ・ウッチーはプラモデル作り。なかなか細かくて大変そうな作業。  
 「俺にもやらせて！」と言う声たくさん。みんな、こういうものにチャレンジしたくなるんだなあ。ぼくなんて見てるだけで疲れちゃう。さすがだね。  
 ぼくは、ゆうこちゃん、あやちゃんと一緒にお花作り。たくさんの色が合ったほうがいいかなあと思いつつも三色で我慢。  
 と、思っていたけれど甘かった！なかなか紙が減らない。「今日はこんくらいやればいいかあ。」なんていっていた半分も終わりませんでした。  
 「まあ、まだまだ日にちはあるからね。」  
 なんていっていたけど、これからはちょこちょこやっていけばもっといいものができるよ。  
 今日大人が始めたところに、自然とみんなが協力してくれるといったかんじでした。よかった、よかった。  
 とりあえず、みなさん体調には気を付けましょう。  
 お先におやすみなさい。Zzz...。  
 2. あなたのお家はどこでしょう？ 熊谷バージョン。  
 「あなたのおうちはどこでしょう??」  
 明日のお散歩は、新宿でやっていた「あなたのおうちはどこでしょう？」自分のうちまでの道順の文章を作り、その作文にそって地図を書いていく。  
 ほとんどみんなのうかが「来てもいいよー！」とのことだ

ったので、じゃんけんで決定。今回は一番勝ちのきぐちゃんのおうちに行くことになった。

お昼過ぎ、きぐちゃんが地図用の作文を作る。スタかおりと少し手直しをしていた。すると、みんなぐるっとその周りを囲む。みんなどうなるのか楽しみのようだ。「向こうでいつもみたいにトランプしててもいいんだよ。」なんて促しても、みんな離れず上がる人口密度。白紙を配って、きぐちゃんが読み上げる道順を書いて地図を作る。

「え、もう一度行ってよ！」

「十字路がなんだっけ？」

とそんな言葉が飛び交いながら、地図が出来上がっていく。きぐちゃんは自分の思い描くように、みんなが地図を書かないことを目の当たりにし、自分の表現の仕方がまずかったと実感していたようだ。相手がわかりやすい表現をすること、相手に伝達することの難しさを私も感じた。自分で作った地図を片手に目指せきぐちゃんのうち！明日は無事に行ってこれるかな。

お散歩の授業 きぐちゃんち

今週のお散歩は、きぐちゃんち。前日にみんなで地図を作って、いざきぐちゃんちへ。

「駅から10分ぐらいだから、12時までには余裕でつくよ！」なんてきぐちゃんに言われたけれど、どうなるのか。

「あたしね、地図見なくてもきぐちゃんの言ったこと覚えているから平気！」としーちゃん。頼もしい。

「また、迷子かもよ。」なんてユータくん。

駅に降り立ち、昨日の地図やきぐちゃんのことを思い出しながら道をたどる。

「あ、あそこに言ったパン屋さんがあるね！」

「この道、思っていたより狭いなあ。」

気分は探検家。自分の想像した道の違いなど話しながら目印を探す。道を進む。

「なんか、十字路が2つじゃなくて3つある...。」

「ついに迷子かー??？」と心配したけれど、目印の歯医者さんを見つけて難なくクリアー。きぐちゃんの言い間違いだったようだ。

道順をたどっていくと、

「あっ、きぐちゃん。」といつもの姿。もうそろそろかなあど家の前で待っていてくれた。

無事たどり着きました！まるで宝のありかを探さうでわくわくドキドキ。見知らぬ土地を歩くのもいろいろな発見があって面白い。きぐちゃんがどんな場所で過ごしているのか知ることができまたおもしろい。

また誰かのうちに行きたいな。

親戚の集まり？

きぐちゃんの家でみんなで持参したお弁当を食べる。大きなテーブルを用意してもらい、みんなで食べる。「えーこれがきぐちゃん？」ときぐちゃんの幼い頃の写真を見たり、話も弾む。

食後はテーブルを囲んでトランプをしたり。量だったのでくつろいでしまったり。お正月やお盆に親戚中で集まっているような、そんな感じ。あたたかい空気が包んでいるような感じがした。

「自分の家にみんながいるのは不思議だなあ。でも悪くないな。」というきぐちゃん。

おかげで楽しい時間でした。ありがとう。

- - - - - 以上、スタ・かおりん

3. あれこれ、あれこれ

木幡、FM東京（全国ネット）に出演！

明朝、代表・木幡がラジオに出演します。早起き出きる方、ぜひ、お聞き下さい。

日時：10月11日（金）午前5時～6時

番組名：『Teen's Field 21-10代のひろば』

内容：学校教育と対比して、きちんとしたフリースクールの理論や活動を紹介。JFも木幡のインタビューを通して、紹介されます。

ボランティアを募集しています

新宿スペースのボランティアが不足しています。子ども達と一緒に活動したい方、ぜひ、ご連絡下さい。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0573----- 2002/10/11

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////
1. 鮭がやって来た！ お料理は鮭づくし
  2. みんなで作った鮭料理 テッシー
  3. 「挨拶」ってどういう意味？

=====

今日はなんの日

1968(昭和43) 永山則夫連続射殺事件

今日の花言葉

みそはぎ 「愛の悲しみ」

今日は誰の誕生日

ケイン・コスギ(1974)

今日の名言

「同胞のアメリカ国民諸君、国が何をしてくれるかではなく、国のために自分が何をできるかを問うてもらいたい。世界の同胞諸君、アメリカが何をしてくれるかではなく、人類の自由のため、みんなでなにごできるかを問うてもらいたい。」

ケネディ大統領の就任演説

- 1. 鮭がやって来た！ お料理は鮭づくし

小学校・中学校・高校の同級生、佐田君から「いやあ、シケで船が出なくて遅くなったけれど、今日、鮭を送りましたよ」という連絡が来た。

彼は、北海道・雄武（おうむ）町立共栄小学校の校長。全校生徒が16人の小さな小学校だ。山村留学の依頼で上京した時、新聞社等を紹介したお礼で鮭が送ってくれたのだ。

外の仕事を済ませてJF新宿に帰ってきたら、部屋中、いいにおい。テーブルの上は、鮭料理がズラリ！焼き鮭、フレーク、鮭のあら煮ミソ仕立て、イクラ...。そこにテッシーがちゃんちゃん焼きを作って持ってくる。「うんまーい！これかなりいけるぞ！」

テッシーの声に、「ちょうだい！ちょうだい！」

「順番！順番！」ボラ・まやこが交通整理。

「イクラもうまいぞ！いくら丼にしたら最高！」

りょうちゃんは、あら煮の汁をご飯にジャブジャブかけて食べていました。

あまりはなし！鮭も本望だったね！佐田君、ありがとう！また、頼みます！（あつかましいかな？）

2. みんなで作った鮭料理 テッシー

今日はお料理の日。ミーティングでは「マーボー丼」に決定していたけれど、木幡さんのお知り合いから鮭が一匹送られてくるとの連絡。急遽鮭を使った料理に変更！



では、その様子を...

お料理 - 鮭一匹に挑戦!

午前中に木幡さんのお買い物を済ませて帰ってくると、すでに発泡スチロールの入れ物に入った鮭が届いていました。

さっそく開封...

「おお! でかい!」

みんな丸々一匹の鮭に少し感動気味。メジャーで大きさをはかると、長さ70 cm、胴回り45 cm。しかも、メスなのでお腹にはたくさんの卵付き。

さて、では調理...。とはいってもどうやってさばくの? ? といった雰囲気。

みんなで何を作るか決めている間に、酒屋にひとつ走り。日本酒を購入。(イクラ用)

戻ってきて決まっていたメニューは、鮭ご飯、鮭茶漬け、アラ煮、あとはぼくの提案ちゃんちゃん焼き。

いざさばくのはぼくの仕事。頭を落として、お腹を切ったら傷をつけないように卵を取り出す。フレネの切れない包丁ではなかなかの重労働。

取り出した卵は、日本酒の中へ。

「テッシー飲むなよ!」なんて声...。空しい...

一時間後にみんなで、すじこから卵を取り出して、醤油付けに。

あとは、残った部分をぶつ切りに。途中でまっ君に交代。ぼくよりもザクザク切っていました。やるなあ。

みんなは、出てきた内臓を見て、

「これ、どこ?」

「ここはフォアグラ」なんて声。

準備ができれば、調理はあっという間。正太郎君とまっくんは、鮭の切り身を一生懸命焼いてフレーク作り。フレネの中は、バターの香りと鮭の焼けるいい香りで一杯。30分以上は焼き続けていたかな。おつかれさま!

アラ煮も着々と出来上がってきている。こっちもおいしそうな香り。

「目玉は頭が良くなるから俺が食う!」

「いや、私のほうが必要なんだから!」

なんて争いも...

チャンチャン焼きは、フライパンいっぱいキャベツと玉ねぎ、チーズをのっけて蒸し焼き。あとは醤油と塩こしょう。

食卓はもういっぱい。ごはんはまた無くなったり。これはみんなまだ駄目かあ。しかも、やっぱり残しちゃう子がいるからね。自分の食べられる分にしようね。

だけど、なんだかんだとみんな鮭づくしに満足。満腹顔。少し残ったものも、さおちゃんがホイルにくるんで持ち帰り。これだけ食べれば、鮭もよかったかな? ?

なかなかこんな機会はないので、とてもよかったと思います。初めて目の当たりにした子なんて、興味深々でした。どうもごちそうさまでした!!

「JFF人形劇は赤ずきんに決定。」

赤ずきん - ゆうちやん

ばあさん、獵師 - たかひろ

おおかみ - 亮輔

です。

ちょこちょこ作り始めていました。

3. 「挨拶」ってどういう意味?

「挨拶」の「挨」は「押す、強く進める」、「拶」は「せ

まる」って意味。二つ合わせて「おおぜいでおしあいへしあう」。

つまり、誰かが表現しなければ、なにごともしまらないって意味になる。そんな「挨拶」についてのメール。

Pさんからです。

----- 以下、転載。

昨日の朝、立哨当番で、通学路の交差点で旗持って立っていました。7:40を過ぎた頃から、こどもたちが通り始めます。

「おはようございまーす」

通学班全員の子に声を掛けます。以前K市にいた頃は、全員が私の顔を見て挨拶を返してきました。特に、お手本になろうとする班長(5,6年生)と1年生。自分から、出来るだけ大きな声で「おはよーございまーす」

「元気いいねーえらいっ! いってらっしゃい」

笑顔も返ってきて、元気な一日の始まりです。

ところが、M市のこどもたちは、私を見ようともしない。うつむいて、両手はポケットの中。寒くもないのに。

「おはよう! 朝だよー、挨拶しようね、おはようってば!」

私もここはしつこく、顔を覗き込みながら更に声を大きく話しかける。下から顔を覗き込まれても、無視。

私よりかなり大きい高学年の男の子グループ登場。

「おはよう! 朝の挨拶だよ、今日も頑張ってるね!」

すると、立ち止まって、上から下まで私を眺め(眼をつけて?) 「なに、このオバパン。ぱっかじゃねーの」

結局、40分の立哨の中、挨拶が小声でも返ってきたのは2割程度、小さい声でも自分から挨拶した子はほんの一握り。

挨拶するのは、中学年か高学年の女の子少々。あとは、1年生も、中学生も、誰も何も言わず、無言でうつむいて歩く。私語も殆ど無い。はあ、なんで立哨くらいで、朝からこんな悲しい思いしなくちゃならないんだろ。エネルギー吸い取られます。

帰って、子どもに聞きました。

「うん。K市のT小にいた時は、赴任してくる先生がみんな『T小は挨拶が上手ですね』って言うけどよくわかんなかったの。最初挨拶しない暗い先生も、段々挨拶するようになるし、当たり前だったの。」

でも八八、ここの学校の子は、挨拶全然しないんだよ!

----- 中略

校風、と一括りにしてはいけない事だと思うのですが、K市では考えもしなかった壁でした。こどもは環境に敏感です。これは学校のあり方だと思います。地域で

出会うお母さん達は、全員きちんと挨拶も出来る、集団生活もできるお母さんばかりです。

小学校6年間で、挨拶出来ない学校に在籍したら、中学、高校では絶対出来ません。学校側は、兎角「家庭での躾がなっていないものだから学校で問題が起こるのだ」と言いますが、集団生活の中で初めて必要になる、知らない人とも社会を形成して行くのだ、という点に於いて教育機関はもっと神経を使うべきではないか、と感じます。

----- 後略。以上、転載終了。

強制による「挨拶」は無意味ですが、「心一つで暖かくなる」こともありますね。

デイリーフレネは、月~金の平日刊です。東京はまだまだ暖かい日が続く、道行く人の半数は半袖です。

月曜がお休みです。また、火曜日にお会いしましょう!

木幡は、地方巡業です。

楽しい終末を！チャオ！&ラブ！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0574----- 2002/10/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 登山の下見、またまた...
- 2. 熊谷にて 地図とラジオ
- 3. 保護者の眼 お便りです

=====

今日はなんの日  
 1990 ゴルバチョフ書記長（ソ連）ノーベル平和賞受賞  
 今日の花言葉  
 めぼうき 「よい望み」  
 今日是谁の誕生日  
 ニーチェ（哲学者 独 1844）  
 今日の名言  
 「人生に解決などない。あるのはただ、前進してゆく力だけ。その力を創造しなければならない。解決などそのあとで見つかる。」

サン・テグジュベリ

- 1. 登山の下見、またまた...  
 9 時立川駅集合...、なのに目覚めたらなあーんと 8 時 40 分！もう間に合わない。2 にも書いてあるが、お疲れモードなんですねえ。前夜、ハイキングの用意をしっかりとしていたのに...。  
 タクシーで青梅へ。奥多摩線で御岳まで。さらにタクシーでケーブル乗り場まで...。ここでやっとみんなに追いつく。「木幡さん、速いですねえ！」  
 「うん、家から走ってきたから...」  
 うっちー&にったんはマウンテンバイク。やるなあ...。  
 25 日（金）の登山の下見なんだけど、しゅうくん、正太郎君、かおりんも参加。

【この日の出来事】  
 スタ・かおりん滑落！「きゃー！」っと単に滑って転んだだけ第 1 号。第 2 号は正太郎君。

かえりの「つつる温泉」、本当につるつるになります。行こう！御岳 日の出山 つるつる温泉！

2. 熊谷にて 地図とラジオ  
 先週は、完全お疲れモードの木幡。熊谷で 9 時から面談が二本。新幹線に乗ったのはいいのだが...、なあんと！つい、い眠り...。気付けば 上毛高原！  
 スタ・かおりんに「ごめんなさい」の電話。「危ないなあと思っていましたよ」とスタ・かおりん。

1 日中小さくなっていた木幡でした。  
 - - - - - 以下、かおりん。  
 いい天気が続くものの、急に朝晩の冷え込みが強くなってきたような感じがする。これで、一気に紅葉が始まるのかな。

地図帳で遊ぼう！  
 今日の木幡マンの授業は地図帳で遊ぼう。今日はまず、白地図に県名を記入していく。  
 「あ、ここはどこだろう？」  
 「九州のひとつがわからない...。」  
 「ぜーんぜんわからないよ。」  
 「埼玉はどこだっけ...。」（つて、おいおい）  
 なんてあれこれ言いながら書き入れていく。  
 答え合わせ。

「ああ。」と言うため息と「おっしゃー」と言う声が交差する。

「それから、県名を覚えるような言葉を考えてね。来週末でだよ。例えばこんな感じ。『山があるのに、山梨県。』『じゃあ、わんこそばだよ、岩手県。』もちろんスタカオリ。「秋田美人がいっぱい、秋田県。」木幡さん。

みんなは「??？」  
 どこにどんな場所があるのかもイマイチだから何が名産とか特色と言われてもびんとこないようだ。  
 私も、みんなの頃は県名はさっぱりだった。あれから、いろんな場所に行ったり、大学時代に住んだり、何よりも「甲子園の出場校」や「春高バレーの出場校」で県名は覚えた感じ。ここから、日本の県について興味関心をもっていってくれればいいな。

スタ・かおりん、ボラの大学生も全都道府県を書きこめなかった。これはある意味でショックな出来事でした。木幡、宮崎県以外はすべて足を踏み入れています。目指せ！宮崎！  
 ラチオ 1

金曜日の朝は朝 5 時からの木幡さんのラジオ出演。ユータ君、しゅうくんは早起きをしてラジオを聞いたそうだ。「僕、4 時 15 分に起きちゃったよ。」とユータ君。  
 気合入っているね。話の内容の中に、先週の爆発の授業の話が出てきたが、その話がユータ君は嬉しかったようだ。自分は、その場にいたんだぞって感じなんだろうな。  
 私も起きて聴きましたよ。（寝ぼけ眼で...）改めて木幡さんの話を聴くとやっぱり、わくわくし、自分がやっていることを省みるきっかけになった。

ラチオ 2  
 そんなラジオ出演も 16 日の午後 5 時 5 分からまだある！「ラジオみんなで一緒に聴きたいから、始まるの 1 時間遅らせて、6 時までにしてよ！」  
 「ラジオ聴きたいよ！」との声。

いつも通りの時間だと、ラジオの時間に帰ることになって、聴けないのだ。  
 きぐちゃんが木幡さんに交渉。木幡さんは 2 つ返事で OK。当日は、FAX やメールでのやり取りもできるらしい。  
 みんな楽しみだね。

3. 保護者の眼 お便りです  
 いつもにぎやかな JF 新宿。保護者からのお便りです。まずはまっつあんママ。  
 - - - - - 以下、転載。

鮭、楽しそうな様子がディリ - から伝わってきました。まっつあんも家に帰って、まっさきに報告してくれました。我が家でも秋には一回鮭の解体作業をします。たのしいです！あるところまで気持ち悪いのですが、あるところからおいしそうになっていく。そこが楽しいです。  
 魚をさばくところからやって食すると、ほんとうに満腹以外の満足感を感じます。「食」が「命」につながっていることをきっとどこかで感じているのだと思います。満足感とともに、きっと感謝の気持ちもしらずに感じているのでしょう。  
 こういったことをみんなで経験できるのは、とてもすばらしいことだと思います。  
 いい経験をさせていただいて、ありがとうございました。  
 あと、しゅうくんが卒業されたとのこと...。あの日は、まっつあんは「今日はしゅう君とお別れだからふたりで、ずっとサッカーをしたんだ」といっていました。  
 私も去年沖縄でしゅうくんと一緒に時間を過ごしました。

めだったりする青年ではなかったですが、いつも物静かになにかを見つめている感じがとても印象に残っています。よい道をすすまれることをお祈りします。いつもほんとうに ありがとうございます。- - - - - 続いてもえちゃんママからのお便りです。いつもお世話になりありがとうございます。相変わらずお忙しそうですね。お体は大丈夫ですか？もえもやっとなんかとう子ちゃんにつられて、楽しくフレネに通うようになりました。行き帰りも車ではなく、地下鉄で行っています。9月の初めにはフレネまで送っていったのですが、最近では、四谷まで送れば後は一人で行くようになり帰りも四谷まで一人で帰ってこられるようになりました。市ヶ谷まではもう一息です。ゆっくりとやっていきたいです。JFFでは、活躍の場を与えて下さりありがとうございます。紙芝居の絵を描くそうで...楽しみにしています。もえは、フレネに行かない日は学校のお友達と遊んだりしています。午前中は、子どもチャレンジをやったり、のんびりCDを効いたり、ネコと遊んだり午後は友だちと遊び、フレネに行き...と毎日のリズムができてきたようです。そのせいか、あれだけ起こしても起きなかったのに、最近では自分から目を覚まして起きてくるようになってきました。そんなもえとは逆行しているのが弟です。家にいてもポータとテレビを見ている時間が長くなってきました。全く兄妹って言うのは、二人とも元気なときはないんでしょうか(笑)

- - - - - 以上、転載終了。  
=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0575----- 2002/10/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 体育祭です！ジャパンフレネ！
2. ジャパンフレネあれこれ
3. かおりんの言い訳 マイペースでいくことの大切さ

=====

今日はなんの日  
1793 マリーアントワネット、処刑される  
今日の花言葉  
こけバラ 「無邪気」  
今日は誰の誕生日  
大山 のぶよ(1936 O型)  
今日の名言  
「人間は生き、人間は墮ちる。そのこと以外の中に人間を救う便利な近道はない。」  
坂口安吾(「墮落論」より)

本日、代表・木幡、ラジオに生出演！  
先週のFM東京に引き続き、NHK第一、午後5時5分～55分に生出演します。番組名「生きる力育ってますか」。「生きる力」の算数特集です。ほぼ、1時間しゃべります。ぜひ聴いてくださいね！

- 1. 体育祭です！ジャパンフレネ！  
JFF開設4年目にして、ついに出てきた！「体育祭をやりたい」という子どもの声！うれしい！  
というわけで、第1回体育祭(運動会)の概要です。  
チーム分けして得点を競います。運動会は競争原理です。  
- - - - -  
各位

第一回ジャパンフレネ運動会のお知らせ  
秋が深まっていくのが日々感じられるようになってきた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。ジャパンフレネでは、これから第一回運動会、第三回ジャパンフレネフェスティバル、フリースクールカルチャーフェスタへの参加と行事が目白押しです。子どもたちもそれぞれの行事にむけての仕事を進めていて、活気に満ちています。さて、本日は第一回運動会のお知らせです。詳細を下に記させていただきます。当日、ぜひ足を運んでいただけたらと思っておりますので、よろしく願いいたします。

日：10月18日(金)  
集合場所：ジャパンフレネ新宿  
集合時間：午後11時30分  
直接現地集合可  
会場：新宿スポーツセンター  
(新宿区大久保3-5-1Tel 03-3232-0171)  
3階 小体育室  
競技時間：13:00～15:40 16:00に現地で解散  
- - - - -

- 第一回 ジャパンフレネ運動会 プログラム
1. 開会宣言(新宿or熊谷の子ども)
  2. はじめの言葉(代表・木幡 寛)
  3. 準備運動
  4. 注意事項(手島 洋)
  2. スプーンリレー(1位15点、2位10点、3位5点)
  3. ドッチボール(1位30点、2位20点、3位10点)
  4. しっぽ取り(1位15点、2位10点、3位5点)
  5. パン食い競争(1位15点、2位10点、3位5点)
  6. バスケットボール(1位30点、2位20点、3位10点)
  7. キャタピラリレー(1位15点、2位10点、3位5点)
  8. 障害付きリレー(1位30点、2位20点、3位10点)
  9. 閉会式
  1. 得点発表(たかちゃん)
  2. 賞品授与
  3. 講評
  4. 閉会宣言(新宿or熊谷の子ども)
- - - - -

前例が無いだけに共通のイメージが湧かないのですが、いくつか考えていることは、  
1. 競技の中に小学生が中心となるものをいくつか作る。(しっぽ取り、キャタピラ?)  
2. 基本的には、一種目づつの参加人数を決定。チームごとに、参加者をだす。  
3. 基本的に、競技の前ごとにやり方を説明。  
4. 新宿2チーム、熊谷1チーム。各子どもが8～10名。  
5. 障害リレーは、2種目づつ。簡単なのと難しいの。(小学生向けと、中学生以上向け。一辺にやる)  
ドッチボール、バスケットは全員混ぜるかどうかが一番悩んでいます。(危ないかな?)今のところは混ぜる気分です。もう一つは、大人の割り振りです。新宿からは、木幡、手島、途中から周君が参加です。熊谷からボラを分けて欲しいです。大人は当日に各チームごとにくじ引きにしてもいいかなと思っています。

(てっしー)  
2. ジャパンフレネあれこれ  
JFFも進んでいます(新宿)  
木幡が脚本、とうこちゃん、もえちゃん達が絵を描き紙芝居...  
...



という段取りで、今日、賢治の作品「手紙 1、2、4」を読み聞かせました。

「手紙」という作品を読んだことがある人はなかなかいないでしょう。校本「賢治全集」の中に収録。「ぼくが脚本書いてもいいけれど、どうする？自分たちのイメージにならないから、脚本も書いてみたら？」相談するとうこちゃん&もえちゃん。なんと！もえちゃん、「私たちがやりたい...」

待ってたんだよねえ、その言葉。これまた、うれしいなあ！ミーティング（新宿 てっしー）

今日はミーティングの日。議長はさきちゃん、書記はボラ・うちー。特に話し合う事はなくて、これからの行事の確認とい

ったところでした。一つだけ決まったこと。「火曜日はゲーム禁止」がLAWに。今日のミーティングでは、いつもゲームをやっている子達が欠席。（どっかに遊びに行きたみたい）だけど、その前に木幡さんが確認をとっていたので決定です。

ハロウィンってなあに？（新宿 てっしー）ミーティング終了間際にたかちゃん「ハロウィンパーティーがしたい！」と提案。「ハロウィンってなにをするの？」という木幡さんに、「ハロウィンっていうのは、コスプレしてお菓子をカツアゲするんだよ。」とさきちゃん。（笑）的を得ている説明でした。

秋田からの見学者（新宿 てっしー）今日は、見学の方が来訪。木幡さんが来るまでに住所などを記入してもらっていると、「???秋田からですか？」なんと、夜行バスで秋田から8時間かけて見学に来て下さったとのこと。今日も夜にバスで出発して明日はお仕事に出勤なさる予定と聞いてさらにびっくり。なんだか気持ちの引き締まる思いをさせて頂きました。まだまだできることはたくさんあると改めて感じた一日でした。

秋田からの見学者Mさん、さらに「JFでボランティアをしたい」。ますます、びっくり。秋田から通ってでも月何回か来たいとのことです。本当にありがたいことです。

（木幡）  
でっかい...（熊谷 かおりん）  
気がつけば、もう今週末はスポーツフェスティバル！金曜日の電車を調べたり、熊谷が提案した「キャタピラーリレー」の「キャタピラー」を作ろう！とみんなそれぞれに活動。  
りょうくとボラにいさんがスーパーまでダンボールを探しに出発。フレネにあったダンボールをユータくんとしゅんくんはつなぎ合わせる。  
「ここは補強した方がいいかなあ？」  
「つなぎめは、重ねようか？」  
と相談しながら狭い部屋の中は、ダンボールでいっぱい。ダンボールを前にみんなの表情はいきいき。キャタピラーが出来上がっていく。中に入ってみると、結構大きい。

でっかいだんご虫のようだ。  
「しーちゃん模様を書くね。」とキャタピラー1号、2号とピタゴラーと名前が入った。  
金曜日新宿まで遠征するでっかいだんご虫君。壊れませぬように。  
準備をしながら、気持ちもわくわくしてきたな。  
3. かおりんの言い訳 マイペースでいくことの大切さ  
昨日の山登りで、またまたこけてしまったスタかおりです。言い訳ですが、こけた時わたしはすごく焦っていました。先に行くテッシーや正太郎くんを背中を見て、「遅れてはいかん！」と早歩き。  
道をあけてくれているご夫婦を抜かして、「急がなければ。」なんて思っていた矢先に、デイリーフレネに載っているような事になってしまいました。  
自分の歩くペースではなく、気持ちも焦り気味。こんな時、失敗はよく起こる。コケテ当然の状況だったのかもしれない。他の人に迷惑になるようではまずいけれど、周りのペースに合わせるのではなく、自分のペースを保って歩くことは大切。  
普段の日常でも同じ。焦っている時ほどよくないことが起こる。周りに合わせる時ほど自分が窮屈になる。誰に合わせるでもなく自分のペースで、マイペースで。そんな風にできたらいいのだけれど。  
でもやっぱりこけてしまうスタカオリなのであった。

-----  
まあ、ぼくの目の前でずるっといったかおりん。こういう時、やはり、「ぐわっはっはー！」と笑いが先に出てしまう（実際、大笑い）。  
たいしたこと無いと思うから笑うんだけど、いい教訓だったね。ちゃんと学習して、あなたは偉い！スタ・かおりん。  
「ぐわっはっはー！」  
----- 木幡  
=====

===== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0576----- 2002/10/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
1. 燃える！運動会！ 新宿発  
2. 運動会準備&ラジオ 新宿、熊谷発  
3. お便りです 元ボラ静ちゃん&ボラ希望Mさん  
=====

今日はなんの日  
1781 アメリカ独立戦争イギリス降伏  
今日の花言葉  
ぶどう 「信頼」  
今日は誰の誕生日  
アーサー・ミラー（劇作家 米 1915）  
今日の名言  
『例』よいう文字を『時』という文字に言い換えて考えよ」

山名持豊（応仁の乱 西軍の旗頭）  
先例や古い習慣にこだわらず、時代の流れを見て行動しなくてはならない。  
- 1. 燃える！運動会！  
運動会の参加者が40名ぐらいになりそう。初めて、しかも参加種目自由という割には、多い。うれしい！  
木幡、新宿の子ども達に檄を飛ばす。  
「いい？運動会は参加することに意義があるけれど、勝負

ごとは勝たなきゃ意味がない。勝ちにいくぞ！熊谷に負けるなよ。ファイトー！オー！はい、みんなもやって」「やだよー！」「木幡さん、おっかしいんじゃないの？」子ども達に白い眼で見られました。「勝てば何かいいことあるの？」「賞状と優勝カップ」「それだけ？」「うーん...、フライドポテトの小を一つずつ...」(笑)「負けたら？」「新宿のフレネを閉じようかな」(冗談)「おーい、閉鎖だってよ！閉鎖！」(笑)キャタピラレース(ダンボールのキャタピラの中に入ってレースをする)のキャタピラを熊谷で作ると聞いて早速電話。

「作るのはいいけれど、練習しちゃだめだよ！」スタ・かおりん、笑いながら「はいはい」勝つと思うな、思えば負けよ...、知るかー！

2. 運動会準備&ラジオ 新宿、熊谷発

----- 新宿スタ・テッシー  
今日は木幡さんが5時過ぎからラジオ出演。ところが、新宿にはラジオが無い...。「さぁみんな帰るよー。」と、ボラ・ウッチーと声をかけながら、どこかにラジオがあるんじゃないかと探す...。でも、やっぱりありませんでした...。(泣)では、きょうのみんな

運動会2日前

明後日は運動会。だけど、はっきりとした準備はまだ。というわけで、あやちゃんとたかちゃんと新宿へ買い物に。まずは、西武新宿ペベへ。なんだか物があるようでなかなか見つからず...。ちょっと焦り気味...。得点板、景品を探して購入。「重くて持てないよぉ。」とたかちゃん。まだまだこれから移動しなければならぬのに...。大きな荷物を持って今度は東急ハンズへ。ハチマキを購入。その後は世界堂へ。やっとのことでフレネに帰ってきたときには、1時間半以上がたっていました。みんなお疲れ様！だけど、フレネに帰ってからもう仕事。せっかくの得点板を飾り付け。赤、青、黄のチーム色に合わせて花作り。ジーコやジェイシーも「オメー、ヘタクソだな。」なんて、奇麗さを競い合い。結構ゴージャスな得点板(得点が見えないくらい)が、出来上がりました。

明日は、最後の準備。一日で何とかかなりそうです。みんなの会話にも運動会のことがちょくちょくでてきます。本番が楽しみになってきたのかな。

ぼくも何年ぶりかの運動会。楽しみです。

----- 熊谷スタ・かおりん

ラジオ

木幡さんのラジオ出演！ラジオの前でわくわくするみんなの姿。「こんばんは。」とラジオの中から木幡さんの声。いつもの声がラジオから聞こえるのは不思議な感じ。「FAXをおくれば、やっぱり読んでくれるかなぁ。」なんて期待をして木幡さんがんばれーのFAXを送ったけれど、読まれず残念。みんなもがっかり。ラジオの内容はちょっと難しかったので、ラジオそっこのけの子もいたけれど...

ラジオを聴こうということがみんなから提案された姿勢はよかったな。

3. 便利です 元ボラ静ちゃん&ボラ希望Mさん

元ボラ静ちゃんの留学が決まった。良かったねえ！静ちゃん、明日の運動会にも参加します。秋田からボランティアに来たいと言っていたMさんともども、秋田の人です。

----- 静ちゃん

木幡さん&フレネの皆様

お元気でお過ごしのことと存じます。

何か良いご報告が出来るまで、と思っていたらかなり

ご無沙汰をしてしまいました。

ご心配をおかけしておりましたが、つい先ほど合格の通知が届き、来年の一月より州立のUniversity of Hawaii HiloのMarine Science専攻に学部編入することになりました。専攻については色々疑問をもたれることと思いますが(笑)考えた末、趣味と仕事を一緒にできるようなものをとということで決めました。

東京を離れて2年が経ちましたが、折にふれメールを頂き励まされ、留学への希望を持ち続けることができました。木幡さんやフレネのこども達や保護者の皆様に感謝しております。

合格の通知を受け取り5秒ほどはうれしさを一杯でしたが、今は授業についていけるのかといった不安にかられています。一方で、楽観的な部分の私は新生活への期待に胸をふくらませております。

University of Hawaiiのメインキャンパスはオアフ島ですが、私の行くヒロ校はハワイ島にあります。Marine Science専攻がヒロ校にしかなかったため単願でしたが、受かってほっとしています。

是非遊びに、合宿に、旅行のついでにいらして下さい。事前に連絡を頂ければ色々お手伝いできるかと思っております。お待ちしております。

----- Mさん

15日は、ありがとうございました。

フリースクールというものを見てみた事で、初めて分かることがあり、収穫の多い一日となりました。学校が変わるか、フリースクールが洗練されていくか、子供がもったのびのび生きていける環境を私達が創っていくんだなと思いました。

スタッフの手島さん内山さんには、バスの時間まで、一緒に付き合っただきありがとうございました。たくさんの助言や意見、参考になったとお伝えください。また子供たちに会いに行くこともあるかと思っております、その時はよろしく願います。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0577----- 2002/10/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 運動会だ！さてさて...
2. お料理対決 新宿VS熊谷
3. 湘南サタディースクールのお知らせ

=====

今日はなんの日

1867 アメリカがロシアからアラスカを買収

今日の花言葉

つるこけもも 「心痛のなぐさめ」

今日は誰の誕生日

郷ひろみ(1955 A型)

今日の名言

「ツキや運は日ごろから努力しているものだけが生かせるんだ」

石田 退三(トヨタ自工社長)

- 1. 運動会だ!さてさて...

本日は第1回「ジャパンフレネ大運動会」!前日までに垂れ幕や賞状、優勝カップなどを用意する。40名ほどの参加が見こまれるため、パン食い競争のパンをどうする?スプーンレースのお玉をどうするなどなど、スタテッシーはおおわらわの一日だった。

「木幡さん、賞状の字を書いて下さいよ」

「えー!俺、やだよ」

木幡、小2のとき2ヶ月ほど習字を習ったがお互いの顔に筆でいたずらがきをするだけ...。全く自信がない。結局、パソコンで見本を作り、コピーする事に...

群馬のUさんが「運動会といえばみかんでしょう!」と、ミカンを差し入れてくれるとか。うーん、ミカンねえ...

「テッシー、運動会といえば何をイメージする?ミカンじゃないよねえ?」

「ぼくの場合は、バナナですね」

なあるほど...、木幡の場合はアイスカクテルです。北海道の片田舎での運動会は6月に行われていた。寒いんだなあ。これが。

当時アイスクャンディーが5円だった。アイスカクテルは30円。今考えると単なるバニラ味のアイス。これを食べるのが楽しみだったなあ。

さてさて、本番は木幡チーム優勝だぜい!

【スタ・かおりん】

明日は、運動会。昨日のお散歩でばらばらになったキャタピラーをみんなで修理。明日に備える。いよいよという気持ちになる。

「ハチマキは向こうで決めるみたいだよ。」

「青がいいなあ。」

「黄色がいいなあ。」

「パン食い競争のパンってなんなんだろう?」

などなど、運動会の話が溢れる。

今日のいい天気誘われてみんな土手へ行ってしまったけれど、フレネに残ったユータくん。

「昨日のお散歩で腿が少し痛いから、今日は遊ばないで明日に備えるんだ。」

意気込みが伺える。

明日はどんな一日になるのだろうか、楽しみだなあ。

2. お料理対決 新宿VS熊谷

お料理きりたんぼ 新宿テッシー

本日のお料理はきりたんぼ。以前のミーティングで「鍋」も人気だったから、ちょうどよかったかな。

今日の買い出しは子どもだけ。必要なものと、その量がしっかり解っていれば、何も心配いらぬみたい。

「ちゃんとレシートもらってきてね。」

というほくにも、

「わかってるよっ。」といった様子。

いざ、買い物が終わればあとは切って煮込むだけ。

これはもうあっという間。

ただ、困ったことが発生。何だか子どもだけなのにアルコール類を買ってきてもらうのは少し抵抗があったので、調味料の酒だけは買い物リストに入れていなかった。味付けができないではないか!

実は冷蔵庫の中には木幡さんの日本酒が...

「高いから料理には使わないでね。」

と言っていたような...

一応電話で確認を取ろうかなあと思ってても電波が悪くて途中で切れちゃう。

仕方なく何とか他にある物で代用。それでもなかなかいい味に仕上がりました。

「おいしい、おいしい。」とみんな。

たかちゃんは以前作ったほうれん草のおひたしがお気に入り今日で今日は一人で挑戦。

「てっシー、これはどうすんの?」なんて言いながらも、結局一人でできたね!

食べ始めた頃に木幡さんから電話。お酒の用件を伝えると「えっ!!使っちゃったの!?!」

「ちゃんとありますよ...。」って。

明日は運動会。初の試みでどうなることやらといった部分は否めないけれど、みんな楽しくね。まずは怪我のないように!

お料理の授業「さんま」 熊谷かおりん

風もない穏やかな日。けれど、朝晩の風はだいぶ冷たくなった。秋も深まっている。もちろん食欲の秋!今日は秋の味覚「さんま」なんと!一尾78円。新鮮な秋刀魚。おなじみ、七輪で焼く。フレネの前でばたばた。通りがかりの会社員さんなどなど、道行く人がのぞいていく。においもおいしい。

普通に焼いていると、身が崩れてしまいなかなか難しい。「家の秋刀魚って、塩がまぶされていたなあ。」とさんまに塩を塗ってみるスタかおり。見た目はとても大変なことになっている。

「こんなん、だめだよ。」

「責任とってよね。」

なんて言われたけれど、焼き上がりは一番よかった。七輪で焼いた秋刀魚は家で焼くものより、やっぱり一味違う。炭の味なのかな。冷めてもおおいかった。

りょうくんが持ってきてくれた新潟の柿もデザートに、秋の味覚たっぷりなお料理でした。

3. 湘南サタディースクールのお知らせ

日時:10月19日(土)10時~12時

会場:茅ヶ崎勤労福祉会館

(茅ヶ崎駅北口徒歩5分)

内容:「シャボン玉の科学」シャボン玉で遊ぼう!

持ち物:ベンチからラジオベンチ、よごれていい服装

参加費:1500円

月2回、上記の場所で行っています。ぜひ、いらして下さい。

-----

デイリーフレネは月~金の平日刊です。スポーツの秋、読書の秋、そして食欲の秋...。みなさんの秋は?

ではまた、月曜日にお会いしましょう。楽しい週末を!チャオ!

(木幡)

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0578----- 2002/100/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 運動会、大成功!新宿青組優勝!

2. かおりん&テッシーの見た運動会



3. 運動会についてのお便りです

=====  
 今日は何の日  
 1970 日本初のウーマンリブのデモ  
 今日の花言葉  
 あざみ「独立」  
 今日は何の誕生日  
 江戸川乱歩(作家 1894)  
 今日の名言  
 「自分のショーは自分で演出する」

エルウィル・ロンメル

「砂漠のきつね」と異名を取ったドイツの名将で信念を貫くためヒトラーと対立してもひるまなかった。

- 1. 運動会、大成功！新宿青組優勝！  
 なあーんと40名以上が集まった！新宿から2チーム、青組み(木幡)と赤組(テッシー)。それに熊谷黄色組(かおりん)。

三色対抗の熾烈な運動会が始まったのだあああー！  
 ずるいぞ！

青のジーコ、ミッキー達が「ずるいよ！」とブーたれている。色分けに不正ありというのだ。新宿赤組は、元バスケット部のテッシー(中学時代は県大会にも出場)、しゅう君、正太郎君。

青組といえば...、うーん、言いたくないなあ。

「これじゃ絶対に勝てないよ！」

「テッシーの決め方、おかしいよ！」

開始前からエキサイト！風雲、急を告ぐ...

まずは熊谷を撃破！

開会宣言は最年少、8歳のりょうちゃん。

「これから、運動会を始めます！」

さあ、スプーンレース！ところが...

「テッシー、お玉は？」

「いけねえ！忘れてきちゃった...」

ナンタルチャ！ナンタルチャ！スプーンレースは取りやめ。ドッジボールに変更。

新宿青は熊谷黄色を圧倒的に撃破！最後にたった一人残り、小猿のように逃げ回るスタ・かおりん。

「かおりんを殺せ！」

「ボール、回せ！」

いやはや、さすが小猿かおりん、とうとう逃げ切っていました。

怒る、しゅう君

バスケットは、やはり、新宿赤の天下。ジーコやミッキー、ジェイシーがラフプレーで反則を取られる。

「なんだよー！今のが？」

「わかんなきゃいいんだよ。反則したって！」

なんて言いながら、ラフプレーするもんだから、温厚なしゅう君もさすがに、

「いいかげんにしろよ！お前ら！」

みんな、集団でプレーするってことがわかっていないなあ。これは口で言ってもわからない。やはり、日常のスポーツ活動を通じて学んでいかなきゃいけないなあ。

ばてる木幡

バスケットに出たのはいいけれど、もうついていけません・かつてのスポーツ万能少年・木幡も...

攻撃に出たら、防御に戻って来れないんです。ベンチに戻って、「ジェイシー！チャチャチャ！」

おまけにシューズの底がはがれて、ガムテープで貼りつけ...

「木幡さーん！足、どうかしたの？」

ほっといてね。

意外な一面

競技終了後、

「ハチマキ持ってきて、俺が洗ってくるから」とけんご君。しゅう君のハチマキを見て、

「ねえ、しゅう君らしいよねえ。きちんとたたんで袋に入れてるの」と笑ってました。

しかし、けんご君、いいところあるよなあ。何本も持って帰りました。

-----  
 教訓臭いことは言わない。楽しかった！身体を動かす、しかもみんなと一緒にするのは実に爽快だ。

初めての運動会、やって良かった！

2. かおりん&テッシーの見た運動会

【かおりん】

啞然？

「あたし、早く起きちゃったよ！」としーちゃん。

「まだ足が痛いんだよなあ。」とユータくん。

「俺眠いわ。」ときぐちゃん。

いろいろな声が聞こえてくる。

いつもよりも早めに駅に集合。けれど、みんなばっちりそろっている。運動会への意気込みの表れかな。

電車を乗り継ぎ、人波をかき分け、たどり着いた新宿フレネ。初めてのスペースにどきどき。みんな立ち尽くす。

早めにお昼を食べなければと場所を借りてみんなでご飯。しかし、たびたびみんなのはしがとまる。

新宿の子たちの勢い、雰囲気の違いに啞然としている様子。

「熊谷とは、雰囲気が違うね。」とぼそっとユータ君。

雰囲気にのまれず、がんばるぞい。

ばすけっと

バスケはドリブルにパス、接触のあるし、やりたい人もまばら...。でも、5人いないと始まらず...

きぐちゃん、ボラやくしくん、しゅんくんは「やるぞー」と意思表示。

「僕いいよ。やるやる。」とユータくん。「わたし、やったことないけど、でてもいい。」とりりちゃん。

14分の試合は、とても疲れる。ボールを追いかけるだけでも大変。入れ替わり立ち代り、試合をこなす。結果は、食いつきながらも離された...

最初はまばらだった参加者も、「やってみてもいいよ。」なんてりょうくんに、しゅーたくんもコートに立った。

「下手だけど...。」なんていいながらしゅんくんも。

結果はさておき、みんながみんな頑張ってバスケができた。バスケは技術的なものもあるからさ。(負け惜しみではない)それよりなによりみんなのやる気にばんざいだ。

(中略)

初めての試み、しかも勝ち負けのある競技。一体どうなるものかと思っていたが、終ってみれば心地よい疲れ。

しかも、準優勝！

私自身はとても楽しかった。正直、熊谷の子ども達がどこまでからだを動かせるのか、平気なのかななんて、気をもんだけれど、やる気になればみんなすごい。

動くのが苦手でも、バスケをやったことはなくても、

「出てもいいかなあ。」とやる気をみせてくれた。

「下手だけど...」なんていいつつも、参加していた。勢いに流されてか、当初予定していた競技意外も張り切って参加してくれた。「準優勝」は誰かひとりが頑張った！というのではなく、みんなで頑張った結果だと私は思う。

勝負事は「勝たないと」という。結果がついてくればやっぱり嬉しいけれど、私はそれ以上に、みんなと一緒にひとつのものをやり遂げたとか、同じ空気を共有できたとか、結果云々よりも、何か感じるものを大切にしたい。

「みんなで何かするのも悪くないかな。」と思えるような経験や思い出を一個また一個と増やしていけたらいいな。

ここには昔懐かしい子ども社会がある。年上の子は年下の子の世話をし、年下の子はそんな年上の子どもの良いところを真似していく。誰も全体責任を負う必要はない。一人一人が各部分を担い、支え合う関係。そして良い部分を真似して学習していく関係。

認知科学ではこれを「正統的周辺参加論」という。一人一人の学びのスタイルやリズムはみんな違う。違っていることを認め合い、そこから対話していく関係が今求められているのだ。

運動会の中でぼくはそんなことを感じた。

(木幡)

#### 【テッシーの見た運動会】

初めての運動会

みんな初めての運動会。当日も朝からドタバタ。賞状は失敗、スプーンリレーの道具は忘れるし、あれあれどうなることやら...

だけど、いざ競技が始まってしまえば、とんとん拍子。

みんな、

「次ぎは何するの??」

「パン食い競争いつだっけ??」

と積極的。こんな風に大人数で体を動かすのは久しぶりみたいだし、なにより楽しそうな姿をたくさん目にすることができました。

しっぼとり

小学生競技のしっぼ取り。みんなやったことがあるようで話ははやい。説明はあっという間に終了。

「よーい、ピー!」という音と共にみんな逃げ回る。調子に乗って追っかけまわしている子が、「あー!」と取られてしまったり。

「おい! 負けるなよ!」

「取れよ! そこだよ!」

と、大きい子の応援もたくさん。

みんなの応援のなか走り回る小学生の姿はとても生き生きしていて、みんなの笑いも絶えない競技でした。

パン食い競争

体育館についたときからみんなの注目だったのがパン食い競争。

「まだぁ。」という声たくさん。何でかなと思っていたら理由は簡単。お昼食べ損ねたから...

「おれ、この年でパン食い競争恥ずかしいよ。」

なんて子もチラホラ。そんな子はしっかりお手伝いをしてくれました。

いざ始めると、ブラブラと揺れるパンを口でとることはなかなか大変そう。

「アンパンは?」なんて、取るパンをより好みしている子も。

パンを準備するほうも、これまた大変。けんご君、正太郎君もお手伝い。空いたところに次々とパンをセット。あつというまの競技時間だったけど、そのわりには全員がわいわい動いていました。

結果は...

点数の結果は木幡さん率いる新宿・青チームが一位! 二位は熊谷・黄チーム。三位にぼくの新宿・赤チーム...。「大人が一番ムキになってる!」なんて言われたけれど、やっぱり勝負ごとにこだわっちゃうんだよな。ぐやじい。一位のチームには賞状と、トロフィー。二位にも賞状。三位は何もなし...。胴上げまで出たところで、きぐちゃんの開会宣言にて終了。みんなおみやげまで頂いて家路につきました。よかったよかった!

初めての運動会だったけれど、何とか大きな怪我もなく終わることができて一安心。

それに、「楽しかった!」という声がたくさんあったのが何よりです。

今回の活動を通して、みんなの今まで見えなかったところがたくさん目にすることができました。良いところ、悪いところ、共にこれからにつながる要素を含んでいます。運動会が終わっても、今回の経験はフレネの中で生かしていかなくは、と思っています。

今回の努力賞はなんとと言っても全種目フル出場のまっつぁんです。

閉会式後、「まっつぁんを胴上げしよう!」

「落さないでね。お願い」と言いながら胴上げされていたまっつぁん。

まっつぁんもみんなもみんなも顔していたなあ。

(木幡)

#### 3. 運動会についてのお便りです

まずは、もえちゃんママからのお便りです。

----- 以下、転載。

昨日はどうもありがとうございました。もえはもちろんのこと、しょうも楽しく過ごしたそうです。グループも希望通りにこうちゃんと一緒だったとうれしそうに話してくれました。しょうはたかちゃんとお友達になれたと言っていました。

得点も一番だったそうで、もえは火曜日に行くのをとても楽しみにしています。何かおごってもらって言っていましたけど...。木幡さんも大変ですね。

今回もえはしょうを連れていくのをすごく嫌がってはいましたが当日はあきらめて? 連れていってくれました。でも、四谷のエスカレーターで別れるまで文句を言っていました。

自分はこうちゃんと楽しく過ごし、しょうはまっつぁんや、ミッキーに任せなさいと言って送り出しました。もえにとってやはりフレネは自分だけの場所なんですね。気を使う彰はそれに気づいて遠慮してしまう、そんな感じですか。しょうと一緒に通う日はないのでしょうか? 第一回の体育祭が楽しく、盛況に終わって良かったですね。この勢いでは第二回もありそうですね。

来年こそ遊びに行きたいです。

----- 以上、転載終了。

もうお一方、わざわざ群馬から見学に来てくれたEさんです。

----- 以下、転載。

見学、なんて言いながら、こども3人引き連れて結局参

加ささせていただいちゃってすみませんでした。かなりずうずうしかったと思うのですが、快く受け入れて下さってありがとうございました。

Tは、本当に体調が悪かったはずなのですが、やたら元気で、帰ってからも「とってもとっても楽しかった！」と嬉々としておりました。でも夜にはまた不調に戻ってしまい「毎日フレネで運動会やってな」などと家族に言われています。

そうかー。運動会にはみかん、じゃなかったか。私、日本全国「運動会にはみかん」かと思って生きてきてしまいました。

バナナは遠足、のイメージです。そして先生に「おやつは200円まで」と言われたらすかさず「バナナはおやつに入るんですか？」と誰かが質問をするという...うーん、違ったかなあ。

こはたさんの「アイスカクテル」は私には想像がつきません。やっぱり、ほら、世代が違うから。

フレネのこどもたちの活動を拝見したのは初めてでした。生き生きとしていて、いい顔でした。私達家族もとっても楽しかったので、デイリーフレネがなお楽しみです。

- - - - -以上、転載終了。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0579----- 2002/10/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿&熊谷便り
2. サイバーフレネの再編成
3. 運動会と言えば...?

=====

今日はなんの日  
1180 富士川の合戦  
1907「都の西北」発表  
今日の花言葉  
麻「運命」  
今日は誰の誕生日  
美智子皇后(1934)  
坂口安吾(1906)  
今日の名言  
「如何に知音を持つとも、頼まずに、ただ、わが身一つと心得べし」  
鍋島直茂  
明日(23日)、明後日(24日)はスタッフ研修のため、デイリーフレネはお休みとさせていただきます。悪しからずご了承下さい。

- 1. 新宿&熊谷便り

【新宿便り テッシー】

雨も続いているし、みんなの集まり方も今日はゆっくり。ボラ・ウッチーと沖縄民謡を聞きながらお昼を食べていると、12時過ぎになってからポツポツとみんな来はじめました。

何だか急に冷え込んできて体調が心配な時期。朝の布団が離せなくなってきています。

では、今日のみんな

JFFにむけて

先週、運動会も無事終了。さて、次は2週間後のJFF。前からちょくちょく始めてはいたけれど、今週から本腰を入れていきましょう。

というわけで、今日も飾り付けの作成。相変わらずに減らないお花紙。手が空いたと思うと、お花を折って...。単純作業だけに飽きてくる。

「ミニサイズを作ってみようかな。」ともえちゃん。

「桜の花びらみたいにしてみよ。」ととうこちゃん。

みんなのアイデアもどんどん出てくる。

暇な作業だけにみんないろいろ工夫を思いつくのかな?中には「鼻紙で作ってみよう。」なんてことも。そりゃ、ハナ違いだよ...って。

なんだかんだとやりつつも紙が減ってきているのは確か。地道な作業なだけに、終わりが見えてくると嬉しいね。

「もっと違う飾り付けもしたい!」という声も出てきたので、時間のあるうちにどんどん進めていこうね。

【熊谷便り かおりん】

バブルアート

今日は何度目になるのか、バブルアート。シャボン玉液に色をつけて、シャボン玉で絵を描く。

「JFFで実演でやれたらいいね。」なんていつているのでその予行練習にもなるし、今日できた作品を売ってもいいかなあなんて。

「今日は、金色で頑張るぞ。」ときぐちゃん。

しかし、その意気込みむなしく「金色」はなかなかでない。断念気味。

「紫をやろう!」と始めたしーちゃん。あっという間に終らせて、「もういいや!」っとおしまい。

今日は、なかなか思うようにできなかったのか、ユータ君がシャボン玉液を泡立て始めたが最後、アワアワのしゃわしゃわ。

「カプチーノ!」

「抹茶オレ!」なんてやって...

ふわふわのあわはとても気持ちよさそうだったけれど。

ああ、周りはべちゃべちゃ。

ただ、JFFでやるとしたら、「プラ板はもっと必要だね。」とか「色はある程度決めちゃった方がいいね。」という声も。これが次に生かせればいいなあ。

寒い!夜になったら風が冷たい...。秋というよりも冬の風。

しかも、私、スタかおりは気分転換!と髪をぱっきり切りまして、頭が寒い。「冷たい風が身にしみる」ではなく、「冷たい風が頭にしみる」

どれだけ切ったかは、熊谷まで観に来てください。今なら触ると、じょりじょりして気持ちいいです。

ちなみに子どもの反応、

きぐちゃん:「それちょっと、切りすぎじゃない。」

後ろから見るとどう見ても男だよ。」

ゆーたくん:「あ、切ったんだ。すごいね。」

しーちゃん:「はあああ。」(私を見て息をのんでおしまい)

まわりが騒ぐほど自分ではたいしたことではないと思っっているんだけど...

水野さん:「私、もっと短かったよ!」って。ほらね。キレイさっぱりすっきり。JFFにむけて頑張るぞ。

- - - - -

木幡の髪の毛はもっと短いぞー!横と後は1ミリのバ



リカン。どうだ！かおりん！

(木幡)

2. サイバーフレネの再編成

みなさん、サイバーフレネをご存知ですか？HPの中で紹介されている日本語、算数・数学の通信講座ですが、このたび、サイバーフレネは算数・数学、および、作文の講座を統合し、総合的な観点で配信する事になりました。学びは学校だけで行われるものではありません。学校では得る事が出来ない「楽しく学べる教材」を1週間に1回ずつ50週連続して配信・配送いたします。

----- サイバーフレネ概要

【指導内容と期間】

- 週1回の教材発送、ならびに発信
- 週1回の作文の添削(ファックスによる応答)
- 上記を入会時より50週
- 夏休みなどで発送や配信一時停止する事可能です。

-----

サイバーフレネの詳細(会費や具体的内容)をお知りになりたい方は、ジャパンフレネまでお問い合わせ下さい。

3. 運動会と言えば...?

群馬のEさんは「みかん」。スタ・テッシーは「バナナ」。そして、木幡は「アイスカクテル」。関東近辺の運動会は9月・10月ですが、木幡の育った北海道は初夏6月が運動会でした。この話題に関して、埼玉・Kさん(実は、熊谷スタ・かおりん)からのお便りです。

----- 以下、転載。

こんばんは。今日のデイリーフレネを読んでいて、群馬のEさんの運動会に「みかん」の話ですが、やっぱり、わたしも運動会は「みかん」です。まだ時期には早いような皮の緑色のみかんが必ず運動会のお弁当のおやつに入っていました。案の定、すっぱいのですけれど。参加賞のようなものでも、みかんが配られたような。地域的なものなのか？私の出身は群馬。どうなのでしょう？

ちなみに「バナナ」は部活の試合のお昼という感じです。アイスカクテルはさっぱりご縁がありませんが。

どこにメールを送っていいのかかわからず、ここにメールを送りました。スタッフではなくデイリーフレネの一読者として。それでは、失礼します。

----- 以上、転載終了。

さて、皆さん、「運動会って言えば？」とたずねられたら、どんなことを思い出しますか？ちなみに、テッシーの「バナナ」は、小学校の運動会でバナナをたくさん持ってきた友達がいる、それ以来「サル」というあだ名がついたからだそうです。強烈な思い出があるんですね！

=====

==== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0580----- 2002/10/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 木幡、久しぶりに怒る！
- 2. ミーティング スタ・テッシー
- 3. リバイバル「海亀のスープ」 熊谷かおりん(さるりん)

=====

今日はなんの日  
1637 島原の乱  
1944 神風特攻隊、レイテ沖海戦初出撃  
今日の花言葉  
かえで「遠慮」  
今日は誰の誕生日  
大仁田厚(プロレス 1957 A型)  
ヨハン・シュトラウス(作曲家 オーストリア 1825)  
今日の名言

「人間は、時に誤りを犯しながらも、足を伸ばして前進する。。ときにはすべて後ずさりすることがあるかもしれないが、完全に一步後退することは決してない」

ヘルンヘッセ

----- 1. 木幡、久しぶりに怒る！  
パーン！と大きな音がする。振り向くと、けんご君が紙風船をわざと割ったことがわかった。ただの紙風船ではない。地球全図が書きこまれている地球儀型の紙風船だ。  
「わざと割ったの？」  
「そう？」  
「そういうことをするってのはどういうわけ？どうすればいいの？」  
「謝ればいいでしょ？でもさ、木幡さんどうして俺だけに言うの？他の人には言わないの？」  
「そういう居直りは聞きたくない！他の人がどうこうじゃなく、君自身はどうなのかということ！」  
「家に同じのがあるから、持ってくるよ」  
その場は、これ以上話しても通じないと思ったので、ミーティングで問題提起した。  
「けんごに聞くけれど、コンビニで店の商品を壊したりする？」  
「いいや」  
「他の場所でやっちゃいけないことはフレネの中でもやっちゃいけないんだよ。ここは、なんでも許される場所なの？違うでしょ？みんなが仲良く共同して生きていく場所だよ。フレネの備品を勝手に壊したりする自由なんてここにはない。他の人あれこれも言っていたけれど、ぼくは、いけないことはいけないうって誰にでも言うよ。このあいだ、たかちゃんが同じように紙風船を割った時も注意したね。」  
たかちゃんこっくりとうなづく。  
「弁償する以前に、居直って自己正当化したり、申し訳ないという気持ちが感じられなかった。だから、ぼくは怒ったの」  
ジャパンフレネの自由はなんでも好き勝手にするという自由ではない。他者を想定し、その違いを超えてどう生きていくか...、それをも含めてどう行動するかを含んだ自由だ。自分だけの自由は、必ず他者を不自由にする。  
ぼくのミーティングでの問題提起がどこまで届いたのだろうか...？いけないことは「いけない」とはっきり言う場所が」Fのミーティング。やまちゃんやミ

ッキーからも批判され、けんご君はミーティングの席上、みんなに謝罪した。

ミーティング終了後、気を取りなおしけんご君と数学の授業。これはこれ、あれはあれ。けんご君もほくも気持ちを代入替えてコミュニケーション。それがJFFのいいところかな。

けんご君もわかってくれたよね。

2. ミーティング スタ・テッシー

めっきり寒くなってしまいました。フレネの中でも風邪が流行っているみたい。休みの子もちらほら。体調管理だけは気をつけていきましょう。今日は先週の運動会の打ち上げ。木幡さんがみんなにハンバーガーのセットをごちそうしてくれました。それをみんなにいただいた後にミーティング。

ミーティング

まずは運動会の反省点。みんないろいろな思いがあるだけにたくさん出てくる。初めてということもあって、ぎこちないところがあったのも事実。特に、ルールに関しては多くの意見。何かの競技に関わったことのある子と、ない子に関しては正反対だなという印象は強かったので、これは予想通り。

今までに共通のルールで行ったことのない競技が多かっただけに、納得のいかなかった様子でした。やっぱり普段から何らかの形で集団競技を行っていく必要があると強く感じました。

集団競技、さらに接触のある競技では個人の主張だけではゲームは進みません。そのために審判がいます。これは、普段の生活の中でも大きく役に立つものと思います。

その他、JFFの確認、パソコンゲームについて、など。

終わりに、ぼくからお願い。

最近、新宿には元気のいい子がたくさん。元気がいいのはもちろんいいことだけれど、限度が過ぎると他人の迷惑になる。その迷惑について考えること無しに物事をしてしまう空間には、何の秩序もなくなってしまう。フレネに限ったことでなく、どこの世界でも共通の最低限のルールだと思おう。

もしも、フレネという空間が他人のことを考えない無秩序に支配されるとしたら、はっきりいってその存在価値は無くなってしまいうんじゃないかな。

【ボラ・ウッチーモ一言】

フレネには大きい子から小さい子までたくさんいる。小さい子にとっては、大きい子の悪ふざけが本当に恐く感じたりする。みんなの共通のスペースでは、このようなことがあってはならない。あとは、他人の嫌がっていることをするのはやめましょう。

木幡さんは、フレネ以外の場所ではできないことは、この場でもしてはならない。何でも許される空間ではない。みんなわかってくれたかなあ。ちゃかした態度が照れ隠しなのかどうなのかは、わかりません。だけど、この種の問題についてはしっかりアブロー

チしていかなければと思いました。

3. リバイバル「海亀のスープ」 熊谷かおりん(さるりん)

髪をぱさぱさカットし、しかも茶色にしたスタ・かおりん...、小猿に似てとってもかわいいので「さるりん」というあだ名になりました(と勝手に木幡が言っているだけかな?)。

そのさるりんから...

天気予報を見ていたら、北海道では雪だとか。通りで寒いはず...。寒いと動きも鈍くなってしまう。みんなは寒さに負けず元気です。さてさて、今日のみんなは?

海がめのスープ

さてさて、私のお昼ご飯はみんな見ていたからわかるよね。

「おにぎりとりんごでしょ。」としーちゃん。

「じゃあ、私のお夕飯は? はいといいえで答えるから、質問して当ててね。」

「それは、和食ですか?」

「それは、煮てありますか?」

などなどいろいろな質問で私の夕飯が絞られていく。

「あつ。」

「それは、おでん!!!」とみんなご名答。

じゃあ、この感じで一時期フレネでも一世を風靡した「海がめのスープ」をやろう。

ある人がレストランに入り男が「海がめのスープ」を注文した。しかし、その人は、「海がめのスープ」を飲んだ日の夜自殺してしまった。それはなぜ?

「はい」と「いいえ」で答えられるような質問をしながら、男が自殺してしまった原因を探っていく。

「え、なんでなの?」

「いみがわからないよー。」

といいながらも、しーちゃんのぼつとした質問で一気に核心に迫っていった。時間にして30分ぐらいただけたかな。

あつという間。だけど、どう質問をしていいのか、何を質問をしたらいいのか。考えすぎると逆に言葉が出なくなってしまう。これは、子どもだけに限ったことではなく、私たちにもいえること。こういったものを意識した活動も必要だと思う一日だった。

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。季節の変わり目、お身体気をつけて下さい。不死身の木幡も珍しくのどが痛い。

それでは楽しい週末を! チャオ!

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0581----- 2002/10/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. オンリー8のハイキング 楽しかったよ!
- 2. 湘南BASIC例会
- 3. しゅう君からのお便り

=====  
今日はなんの日

1951 日本人初のプロレス試合開催(力道山VSブランズ)

今日の花言葉  
むくげ「デリートな美」  
今日は誰の誕生日  
石川啄木（歌人 1886）  
今日の名言  
「人間の苦しみや悲しみで、人間の戦い得ないものはないのだ」  
椎名麟三

- 1. オンリー8のハイキング 楽しかったよ！  
初秋（？）の奥多摩でハイキング。御岳から日の出山、そしてツルツル温泉。この日の参加は、小学生の4人組とさきちゃん、それにしょうや君。ところがしょうや君、集合時間に間に合わず！最終目的地のツルツル温泉でようやく合流。長い旅でした。  
「おいてかないでよー！」と泣き出す子や野グソたれる子がいたりしていやはや...。  
日が照らないと少し寒いけれど、風が気持ちいいなあ。陽だまりの中はほんわりするなあ。  
「来月も山に行こうか？」  
しょうや君、にっこり微笑んでうなづく。  
- - - - - スタ・テッシー  
今日は秋の遠足、ハイキング。  
連休の間に一度下見にいった日の出山へ。  
天気も何とかで、山はやっぱりいいなと実感。  
では、今日のみんな  
お散歩 - ハイキング  
今日の参加者は、さきちゃん、それと新宿小学生トリオ、体験のみき君、しょうや君でした。  
集合は朝9時に立川駅。たかちゃん、りょう君と駅に到着して、みんなと合流。  
だけど、なかなか電車で慣れていないのか立川までくるのに一苦労の子もチラホラ。電車の接続もイマイチで乗り換えもちょっと多かったかな。  
御嶽の駅からバス、ケーブルカーを乗り継いでそこから本格的に歩き。  
登る前に、自分でしっかり歩くこと、駄々をこねないことを確認。春に高尾山に行ったときは結構多かったことだったしね。あとは、歩きながら谷側に注意。  
下見のときには、コケた人が二人。ただでさえ滑るところが多いのだけれど、今日は雨上がりでさらに大変そう。それに、小学生が多いことも重なって、今日は何人転ぶかなあと思いながらテクテク歩く。中ちゃんは家族で山登りをすることが多いらしく、スタスタと慣れたもの。後ろからついていってもなかなかのスピード！すごい！！  
登りはわずかな距離だから大丈夫かなと思っていただけで、  
「あと、何メートル？」  
「もう疲れた。」  
とみんな弱気な発言。だけど、始まってしまったからには  
はみんな最後まで自分の足で頑張らなきゃね。  
頂上でお昼を食べた後は下りの一辺倒。  
さてさて、ここからはみんなスッテンコロリン...。  
しりもちついて、ズボンも泥だらけ。

ハハハと笑っていると怒っちゃったり...。  
りょう君が一番後ろでゆっくりついてくる。ゆっくりは仕方ないけど、どうやら転んで痛いのが嫌みたい。  
「みんな転んでもちゃんと歩いてるし、そんな痛くないよ。」  
と言った横からズルっとしりもち...。  
「やっぱ痛いじゃん！！」  
と大目玉を食らってしまいました。けど、男の子は痛い思いをたくさんして大きくなるもの。転んだら立ち上がればいいの。だから手は貸さず...。  
やっとのことで最終目的地「つるつる温泉」に到着。温泉に入ればみんな元気なもの。泳ぎたくて仕方ない様子。  
「他のお客さんもいるんだからね...。」  
という言葉も右の耳から左の耳へ...。  
でも、最後にいいことが待っていて良かった！  
下見のときには大きい子ばかりだったけど、今日は小学生中心。さきちゃんはみんなの世話もみてくれて助かりました。さすがお姉ちゃんです。  
小学生は、泣いちゃったり、トイレに行きたくなっちゃったりといろいろあったけれど、みんな自分の足で最後まで行けたね。  
別れ際には、「また行きたい！」の声もあったし。次に行くときは、みんな一回り大きくなって山に挑めるはず。今日の一步一步、スッテンコロリンは次への経験。みんな、また一つ成長だなぁとつくづく。  
ぜひ、また行こう！  
2. 湘南BASIC例会  
湘南BASIC 11月学習会へのお誘い  
日 時 / 11月 9日（土）14:00 ~ 17:00  
会 場 / 茅ヶ崎市勤労市民会館  
\* 1F案内表示は、「選択登校を考える会」となっています。  
参加費 / 200円（年間は、一括1000円）  
内 容 / 授業レシビを使ったワークショップ  
BASICでは、基礎・基本を問い直し、新しい授業の展開を進めています。  
今回のレシビは、前回の「語り」のワークを受けて「聞く力、話す力」のワークショップです。このワークは相互のコミュニケーション能力を高めるためのものです。  
\* \* ちょっと まねっこ（語り編）\* \*  
「語り」というプログラムを通して学ぶことは、音声言語の力はもとより、語り手と聞き手の中には、原初的なコミュニケーションが生まれるそうです。  
詳しくは、次の本がお勧めだそうです。  
東洋館出版  
ことばと心を開く「語り」の授業  
寺井正憲 青木伸生編著  
3. しゅう君からのお便り  
運動会について、しゅう君からのお便りです。  
- - - - - 以下、転載。  
こんにちは、周です。  
運動会の後は、ろくに挨拶もせずには帰ってしまっ



すみません。精神的にも、肉体的にもかなりいっぱい  
 いっぱいの状態だったもので...

それと、バスケのとき僕の態度が悪かったこと、  
 本当に申し訳ありませんでした。審判を務めた  
 木幡さん、手島さんに文句を言ったこと、これは  
 スポーツを志す人間として最低の行為でした。  
 ただ、1つ分かってほしいのは、故意にファアルを  
 する人によって、けが人が出ることは避けたい。  
 その思いから、「しっかり(ファアルを)とってよ」  
 と言ったのです。

納得がいかないときは、キャプテンを通して説明を  
 受けるという基本を、普段からスポーツと関わって  
 いる僕が言葉ではなく、行動で示すべきでした。  
 すみません...

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0582----- 2002/10/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. J F F の準備とお勉強の両立 新宿・テッシー
- 2. フレ熊便り かおりん
- 3. Uさん家のフレネ体験 (1)

=====

今日はなんの日  
 1945 第1回宝くじ発売 1枚10円 1等10万円  
 今日の花言葉  
 西洋りんご 「導かれるままに」  
 今日のは誰の誕生日  
 小栗康平(映画監督 1945)  
 ハレー(天文学者 イギリス 1656)  
 今日の名言  
 「鉄も使わなければ錆び、水も用いらざれば腐敗し、  
 あるいは寒冷にあたって凍結する。人間の知力もま  
 たこれと同じで、絶えず用いざればついに退化する。」  
 レオナルド・ダ・ヴィンチ

- 1. J F F の準備とお勉強の両立 新宿・テッシー  
 本格的に寒くなってきました。パソコンを打つ手も少し  
 動きが鈍いです。ゆっくりお風呂に入って充電したいと  
 ころです。あとは、熱燗かな。

では、きょうのみんな  
 J F F 準備-盛り上がる!  
 気がつけばJ F F まであと一週間ないではないか。先週  
 は研修やハイキングのためになかなか準備が進まず...。  
 そんなわけで、今日から本格的に準備モード。まずは、  
 みんなで必要なものをまとめ買い。東急ハンズ、無印、  
 手芸屋、世界堂...。新宿の街をみんなで練り歩く。  
 一時間以上をかけて、無事生還。

フレネに戻ってからは、準備の開始。  
 れんげちゃんは、ボラ・うちーと看板作り。ゆうこち  
 ちゃん、たかちゃんはペープサート。とうこちゃん、もえ  
 ちゃんは紙芝居、ぼくは山ちゃん、さきちゃんとステ  
 ンドグラス...。みんなそれぞれに作業をしている!  
 作業をしていると一階にある料理屋のおかみさんが、  
 「これ、どうぞ。」と発泡スチロールの入れ物を持って

きてくれました。これは、とうこちゃん、もえちゃんが  
 おかみさんをお願いしていたもの。綺麗なものが入った  
 からと、わざわざ届けてくれました。感謝!  
 こんな感じに作業が始まれば速いもの。みんなあつとい  
 う間に仕事を終えていく。この調子なら何とか間に合い  
 そうだね。

お勉強も...  
 こんな感じに新宿はJ F F 一色になりつつある。けど、  
 お勉強をしにきている子がいるのも確か。  
 「何だかみんなJ F F のことやってて、勉強辛い...。」  
 という声も。これは確かに言えてる。みんなが模造紙や  
 画用紙を所狭しと広げているのだから。  
 勉強は勉強で大事なこと。J F F の準備がその邪魔や気  
 になるようなことになってしまってはならない。もちろ  
 ん、大人も積極的に勉強について継続させていかなくて  
 は。

J F F とお勉強。両立させていく必要性を改めて実感。  
 2. フレ熊便り かおりん

とらぬ狸の皮算用  
 J F F がもう1週間後に迫っている。熊谷からも今年は  
 何かしようと声がかかっているものの、特に動きはない。  
 しかし、もうそんな悠長なことを言ってもいられない。  
 「ミーティングでどうしようか?」という話をすると、  
 「具体的に計画を立てないとだね。」と。

話は出たが、熊谷からの移動、参加する人数を考える  
 といろいろやるのも難しい。新宿からの話も来た「サ  
 ーターアングギー」はやろう!という方向に。  
 具体的な話になる前に、「儲かったら、そのお金で何  
 かみんなのためになるものを買おうよ!」と、みんな  
 盛り上がる。

「うーん。無理だけど、遊ぶ場所が欲しいなあ。」  
 きぐちゃん。そりゃ無理。  
 「あ、包丁とまな板が欲しい。3枚づつぐらい」ユータ  
 君。すごく現実的。そうだねえ、お料理の時間四苦八苦  
 だもん。

「大きい皿もだね。お料理の時みんなでお食べられるよ  
 うに!!」いいねえ。具体的だからいい目標だ。  
 「あと、電子レンジ!お弁当暖められる。2万ぐらいか  
 な。」...

「あ、しーちゃん、ワゴンがいい。みんなで乗って移動  
 できるし。500万ぐらいかなあ。」  
 お嬢さん...。サーターアングギーを一体何個売ればそん  
 なお金ができるのだろうか。  
 儲かった時の優先順位も決めた。

- 包丁 3丁
- まな板 3枚
- 大きなお皿 2枚
- 電子レンジ
- ワゴン車!?

これを、「とらぬ狸の皮算用」という。現実になるよう  
 に頑張らないとね!

準備準備  
 目標は決まった。せめて包丁は欲しい!そのためには一  
 体どうすればいいか。雑談からみんなの話熱が入ってき  
 た。  
 「せめて、材料費ぐらいは元をとらないと!」  
 「何個ぐらいつくればいいのかなあ。」  
 「分量を出してみようよ。」

「いろいろな味を作ってみたいね。」  
 「甘くて、パサつくからお茶もつけようよ！」  
 「材料はどうすれば安く手に入るかなあ？」  
 「看板つくる!!!デザイン決めなきゃ。」  
 「土曜日は、何時ごろから準備しようか。」  
 いろいろな声が聞こえてくる。その気になったみんなは心強い。そして、わくわくしてきた。  
 来週、試作をしているいろいろな味を作ってみておいしいものを売るようになった。  
 ユータ君はサンドイッチマンの看板を作って売る気まんまん。この調子で当日まで突っ走るぞ。

3. Uさん家のフレネ体験 (1)

ジャパンフレネに体験入会したUさん家からのお便り。  
 - - - - - 以下、転載。  
 10月28日、群馬県民の日。学校、休み。県内多くの施設が無料開放され、親子連れでいっぱいになる。  
 「忘れてたなあ、午前中、予定入れてあったんだけど、午後 どうか連れ出すかなあ」と八八。  
 T「ジャパンフレネ行きたい」  
 八八「え...?.....了解しました。打診しましょう」  
 スポーツフェスティバルに味を占めたこどもの要求により、この日、熊谷フレネへ体験入学と相成った。

\*\*\*\*\*  
 月曜日、オープンは12時との連絡。小学生二人、慣れない電車での、乗り換え付き1時間の旅。前日に自分達で取った時刻表と、インターネットで引いてきた地図を片手に、いざ乗り込まん。

12時少し前に、難なく到着。到着報告メールを待つ八八に連絡入れるのも忘れて、すっかりスタッフかおりんさんと打ち解けて談笑。おやつのはり手作りシフォンケーキ1台。

今日のテーマは「マーブリング」  
 「でも、みんな集まるの2時頃だから、そっからね~」  
 待つこと2時間。集まってくるメンバーは、それぞれに遊び始める。新人しかもおチビの姉弟を詮索も入れず仲間の輪に。カードゲームにドミノ。遊びはレトロにして多彩。

「そろそろ集まったし、始めようか」とのスタッフの声でマーブリング開始。わいわい声を出しながら、全員が思い思いの作品造りに熱中する。

4時過ぎ。Tの携帯電話には八八からのメールが入る。「ごめん!高速道路が工事規制で、上武道路も混んでるの。4時半には着きそうにない」

返メールには「もっと混んでて! T」  
 \*\*\*\*\*

お迎えに行くと、スペース内には、背の高い男の子の集団。(ちょっとここ、天井低いんじゃない?気のせいかな!)その中に、栗毛のキュートなかおりんさんと、T & K。みんな、CDで作ったびゅんびゅん独楽で競り合い。これは、かなり凄いな。まず回っているシルエットが美しい。目一杯まで巻きをかけて、ぱっと放すと、ねずみ花火宜しく走っていく。そのスピード感も、いい!かっこいい!くう~、家で作ってみよ!とひとり誓う八八であった。

「もう来た!まだ来なくていいよ、時間潰してきなよ!」とK。だって、あと10分で5時なのに...。  
 「帰りたくない」とぶつぶつ。  
 んじゃ、泊まっていきな!もう、夜なんか寒いぞ~。

何だかんだで出たのは最後。5時を15分も回っている。かおりんさん、ごめんなさい。また宜しくお願いします。  
 - - - - - 続く

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0583----- 2002/10/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 大忙しのジャパンフレネ 新宿
- 2. サーターアングギーの試作 熊谷発かおりん
- 3. Uさん家のフレネ体験 (2)

=====

今日はなんの日  
 1952 シュバイツァー(独)ノーベル平和賞受賞  
 今日の花言葉  
 ロベリア「悪意」  
 今日のは誰の誕生日  
 ディエゴ・マラドーナ(サッカー アルゼンチン 1960 )  
 今日の名言  
 「事実がわかっていなくとも前進することだ。やっている間に、事実もわかってこよう」  
 フォード

- 1. 大忙しのジャパンフレネ  
 いやはや忙しい!JFFの準備に加え、授業もやるので昨日のテッシー同様、大忙しの木幡です。  
 今、ボラ・ウッチーがフェスタで演奏する沖縄の三線(サンシン)の練習中。  
 「私があなたに惚れたのは...、こらやめる!」十九の春の歌の途中でウッチーが怒鳴る。たかちゃんがサンシンの弦を触っていたはずらしているのだ。笑える。  
 「たかちゃん、歌を歌う時、前で踊りなよ」  
 「やーだよ!」

たかちゃんは、6年も日舞を習っているのだ。  
 木幡は、万華鏡&ブラックウォール、紙芝居の担当です。  
 「十九の春、歌って下さいよ」と、ウッチー。歌いますとも!カラオケでの木幡の定番。

- - - - - テッシー  
 JFFの準備も加速しているなか、勉強もしっかり。今日は、午前中に英語の授業を一つ、午後には三つ。その横で、図書館へ行ったり、買い出しに。  
 だけど、何かしらの作業に取り組んでいる姿は充実しています。一つでも多くのことに関わられるようにしていきたいです。

では、今日みんな  
 ミーティング  
 今日のミーティングは、議長木幡さん、書記さきちゃんでした。JFFの仕事などやるのがたくさんあるので、今日のミーティングは簡単に終了。

【お料理】  
 11/7 鍋パーティー。(JFFの打ち上げを兼ねて)

【お散歩】  
 11/8 新宿御苑でいろいろ。(鬼ごっこ、写生会など)  
 後は、11月の予定についてと、JFFの仕事の確認。  
 ミーティング終了後、それぞれに仕事や勉強に取りかかっていました。

JFFの準備  
 今日は、また更に準備が進んでいました。まずは人形劇。ボラ・ウッチーと一緒に台本探しに、図書館へ。みんな

なで紙芝居を選んできたよう。  
帰ってきてからは、読み合わせ。初めてのこととあって、  
何だか照れくさいような声も聞こえてくる。  
帰りには、それぞれ台本を持ちかえていました。家で  
練習するとのことでした。  
染め物も今日で終了。今回は失敗のないように、染め粉  
を使用。まずは6メートルの生地を正太郎君と切り分け  
る。これがなかなか一苦労...。  
その後はひたすら輪ゴムをはめていく。染めるのは、ジ  
ーコにおまかせ。時間を計って、しっかり攪拌もしてい  
たので、なかなかの出来！  
ある程度の形は見えてきているけれど、まだまだ仕事は  
あるね。だけど、こういう仕事はあまり苦にならないみ  
たい。積極的な子も多いので楽しいです。

2. サーターアンドギーの試作 熊谷発かおりん

試作！

今日のよし授は、JFFに向けて「サーターアンドギー」  
の試作。「他の味も作ってみたいな。」とユータくん。  
そんなひと言から、作ってみたい味を作ることになった。  
何を作ろう？という話になって、

「抹茶！」

「ゴマ！」

「ぼく、コーヒーがいいんだけど。」

「黒砂糖を使おう！沖縄で買ったものがあるよ。」

と4種類の味を試して、おいしいものを売ろう。と  
いうことになった。

生地を作り出して、みんな粉まみれ。回りも粉が飛  
び散る。飛び散る。でもみんなお構いなし。

「あかし、これやる！」

「僕あれやる！」とやること争奪戦状態。

生地を丸め出せば、手がバタバタバタバタ。てんや  
わんやだけれど、みんな前回よりも段取りがよくな  
っている。

きぐちゃんが仕上げの揚げ。最初は油の温度が高か  
ったせいもあって焦げてしまったりしたけれど、だ  
んだんとうまくあがるようになった。

食べたくてうずうず。みんなで試食。

「何気に、コーヒーおいしいね。」

「抹茶がいいよ。」なんて声も。

さてさて、一体売るのはなんの味？それは当日まで  
のお楽しみ。

作戦会議

今日の試作のあとに、みんなで作戦会議。今日作っ  
てみて困ったこと、こうした方がいいと言うことを  
みんな話合った。

「作るのに、ボールが足りないよね。」

「あ、混ぜる時にゴムベラが欲しい。」

「油もっと準備しないとだよ。」

「値段も考え直そうよ。」

「土曜日は、いつごろ集まろうか。」

みんな積極的。みんなであれこれ。JFFに向かっ  
ている。私はこんな瞬間がすきだ。

「JFFで売れるといいなあ。」とボソッと行った

ユータ君。

ほんと、売れるといいなあ。

3. Uさん家のフレネ体験 (2)

昨日の続き。フレネ体験を詳細に書いていただき、  
感謝！

-----以下、転載。

せっかく熊谷に来たから、とケンタッキーで感想会。  
(うちの近所に店がないんです。(T.T) なんで~?)

「学校、辞めたくなくなった」

きた！

そのうち来るとは思っていたけど、やっぱり来ました。

T「本っ気でフレネに移りたい」

K「学校行ってる時間が惜しい」

頭の中で「選択登校かあ...」と呟きながら、説得に入る。

フレネは不登校救済事業ではない。単なるヒーリング・  
スペースとして有るのではなく、学びの場としての要件を  
満たしている。だから「フレネで学びたい」という二人  
の言い分は、筋が通っているし、理解されるべきものだ。  
フレネは、ひとりひとりの自主性とペースが確保される  
ばかりでなく、スタッフの目が行き届いて個別の状態に  
対応できる、柔軟な学舎であり、現代の教育に欠けてい  
る「縦割り」の生活の中で、必要な体験を享受できる、  
いい環境と言えるだろう。

一方、義務教育機関としての公立学校は、地域で区切ら  
れただけの、無差別な集団を抱えて、一斉一律の教育を  
行なう。そこでは、40人近い子どもたちを教室の椅子  
に縛りつけ、カリキュラムに沿って基礎知識を詰め込む  
成果主義の教育に、子どもたちがあてがわれていく。

でも、ここで学ぶものがないとは思わない。社会の中で  
人間が、完全に無差別に召集された集団に入ることは、  
滅多にない。目的意識や、ポリシーや計画といった物に  
裏付けられて集うのが集団ではないか。そういう意味で、  
自分と全く違う視野を持った人間の存在を、初めて目の  
当たりにするのが、小学校。

(全部書いてみてから、ここには自分で疑問を感じます。

ご指導下さい。思想的に欠けている気がします)

傷ついて、摩耗してまで精進する場所でないことは全く  
もって当然のことだが、だからと言って居心地の良さだ  
けを求めて座布団を置き換えるのが「選択登校」だとも  
思わない。

特にTには、多種多様な人間の中で、認められない事  
も、思う通りにはいかない事もあるのだと学んで欲しい。  
他者の評価が低くても、自分で自信を持って取り組んで  
出した結果には価値があるのだと、知って欲しい。

「不登校じゃないから、フリースクールに通うのはおか  
しい」という偏見は打破したいが、公立校で踏ん張れる  
間は、そこを脱するよりも留まって出来ることをしたい。  
これが本当に正しい選択かどうかはわからないけれど、  
取りあえず、いいところ取り。小学校へは通いながら、週  
末に予定されるフレネの活動には、積極的に参加しよう。  
と、八八の意見。

でも、準会員の手続きを踏む日も近いのかなあ。

-----以上、転載終了。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0584----- 2002/10/31

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 進んでいるJFF準備 新宿スタ・テッシー
3. JF熊谷あれこれ スタ・かおりん

=====

今日はなんの日



1993 リバー・フェニックス(俳優 米)が死去

あの「スタンド バイ ミー」は何度見てもいいなあ  
今日の花言葉

カラー(かいう)「熱血」

今日は誰の誕生日

飯島 愛(1972 A型)

蒋介石(政治家 台湾 1887)

灰谷健次郎(作家 1934)

今日の名言

「人は両端の燃えているローソクのようにでなければならない」

ローザ・ルクセンブルグ「強者の行動訓」より

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

やる時はやるけんご君

「木幡さん、おれの数学の授業、まだー？」

大検の数学は合格したにもかかわらず、「まだ良くわからないから」と積極的に要求してきたけんご君。

一昔前、「サインコサイン何になるー おいらにゃおいらの夢がある」と高石知也が歌った 三角比 からスタート。週2~3回マンツーマン。

「木幡さん、ほら、関数電卓買ってもらったよ」

持続しています。

不思議な缶コーヒー

「テッシー、この缶コーヒー、なあに？」

JFのテーブルの上にポリ袋に入った缶コーヒーが十数本...

「ミッキー達が持ってきたんですけれど、言わないんですよ。おそらく、拾ってきたんだと思うんですけれど...」明日、理由を言わなければ捨ててしまおうと相談したのだが...

翌日、気付くとミッキー、こうじ、ジェイシー達がごくごく。

「不審な缶コーヒーだから、飲んじゃだめ！」

「拾ったんだけれど、大丈夫だよ。」

まっつあん、やまちゃん、ミッキー達がお台場に遊びに行き行って自販機を覗いたら、出口に缶コーヒーがごっそり。「一応、交番に2~3本持っていったんだけど、大丈夫だって言ってたよ」

いや、そういう問題じゃないんだよ。

「あっ、飲んだの？やばくない？」

そういうまっつあんに、他のみんな、「飲め飲め！みんなで飲めば恐くない！」

いや、そういう問題でもないんだよ。

結局、残りは捨てました。

「木幡さん、残りどうしたの？」とジェイシー。

「危ないから、捨てたよ」

「えーっ！大丈夫だったのに...。病院の前で飲むからさあ」(笑)

いや...、ますます、そういうことじゃないんだけれどなあ...

タコライスの試食

たった今、JFの模擬店に出す沖縄名物「タコライス」を試食させて頂きました。正太郎君が中心になり、れんげちゃんやさきちゃんがお手伝い。ごはんの上にレタス、トマト、それにタコスの具(チリソースで炒めた挽肉)とチーズを乗っける。

うんまああーい！これなら、商品として出せます。

「木幡さん、なんにもやらないのに最初に試食してずるい！」

木幡、言葉無し...

2. 進んでいるJFF準備 新宿スタ・テッシーめっきり寒くなりました。帰りの新宿までの道で肩がこってしまいそう。

そんな中でもまっつあんはハーフパンツ。

「さみー！」なんていいながらも元気。

そういや、ぼくの友達でも一年中ランニングの子がいたっけな。

では、きょうのみんな

JFF準備 - あと5日

今日も午前中は勉強モード。

ひろ君のコボ作、あやちゃんの英語、まっつあんのローマ字練習。この継続力は素晴らしい。何事も続けることが、第一歩。よくよく考えると、この4月からのシステム変更は、しっかり定着しつつあるなあ。

そして、一段落してからはJFFの準備。

今日は、金券の再編成。印刷してからの作業がスムーズにいくように一工夫。

本棚の向こうでは人形劇の練習。昨日、家に持ち帰って練習した成果が出ているみたい。

「ぜんぜんよくなってましたよ。」と、ボラ・うっちー。残りわずかの時間。初めての子が多いけれどこちらでも頑張っているみたい。

さらには、飲み物担当のけんご君の家からコーヒーマーカーが到着。あとは、材料を揃えるだけかな。

あやちゃんと、れんげちゃんにはフレネのスケジュールについての紹介をお願い。大きな模造紙に、普段使っているスケジュール表の説明を作ってもらいました。

「どんな感じでやればいいの??」といった様子でしたが、途中からはおまかせ。気がつけば、

「こんな感じでいいでしょ。」と完成!

フロアには、各家庭から届いたバザーの商品、飾り付けの道具などが所狭しと準備されてきています。後少し頑張っって当日をむかえるだけだね。

3. JF熊谷あれこれ スタ・かおりん

さぶい。今日ついに手袋を着用。もうあさっては11月。

寒くなってもいい時期なんだよなあ。

とはいえ、寒いのは苦手。こまったものだ。

富士山

お散歩に向かうため、高崎線に乗っていた。するとボラやくしくんが窓の外を指差す。「なんだなんだ?」と指差す方を見るとそこにはなんと「富士山」すごく晴れていると見えるのだ!!!

「え、富士山なの!？」

「すごい、すごい。」と感動するスタかおりとユータ君。

こんなところから富士山が見えるなんて感動。

しかーし、「え、富士山見えるんだよ。」としーちゃん。

「車で走っていると結構見えるよ。」ときぐちゃん。

感動する2人は逆につれない返事。

小さかったものの「富士山」の美しさと意外性に感動したのよ。ね、ユータ君。

お散歩 ハニワづくり

今日のお散歩はさきたま古墳公園にあるはにわの館で

「ハニワ」づくり。1kgの粘土をこねて埴輪を作る。

指導員の方の丁寧な説明にみんな耳を傾け、作り出す。

「ハニワだけど、面白いんだよ。髪型をモヒカンに。」

ときぐちゃん。「このノート見て。」としーちゃん。ノートにはハニワのデザイン。「僕は、鐘をつくるんだ。」とユータ君。

みんな思い思いの作品を作る姿は真剣。約一ヶ月で焼きあがる。完成が楽しみだ。

ひび

しゅんくんが足の指をけがした。骨にひびが入ってしまったらしい。「平気？」と声をかけられている。「なにになに？」としーちゃん。「足の指に、ひびがはいちゃっているんだって。」「え、じゃぁクリームつければいいじゃん。」足が乾燥してひび割れているのじゃなくて...。寒さが身に、頭にしみる。風邪を引かないようにあったかくして寝ます。お疲れ様でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0585----- 2002/11/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 進むフェスティバル準備!
3. 第3回 JFフェスティバル プログラム

=====

今日はなんの日

1922 オスマントルコ滅亡

1925 東京山手線が環状運転開始

今日の花言葉

西洋かりん 「唯一の愛」

今日は誰の誕生日

アダモ (歌手 イタリア 1943)

佐治敬三 (経営者 1919)

今日の名言

「どんな女でも、本気になって口説くことを決心した男には靡かずにはいられないように、人生というものを、それを元氣よく口説く人間には、その最上のものを提供せざるをえないものだ。」

デュマ「パリの王様」より

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

ハロウィン!大パーティー!

「ハロウィン、やりたい」というたかちゃんの声でさあパーティー!れんげちゃんがかぼちゃのグラタン、もえちゃんがかぼちゃのプディングを持って来てくれた。いづれもお母さんとの共同製作。

とうこちゃんを加えた3人がかぼちゃの代りの柿をくりぬき、ろうそくを入れランタンの出来上がり。

「中身どうしたの?もったいなくない?」

「ちゃんと食べたもん!」

ライチをくりぬぎ中にぶどうを入れ「目玉」。極めつけは、それぞれの仮装。魔女、幽霊、マント...

「木幡さんも仮装しなよ」

小さなマントを貸してくれた。それを前に羽織ると...

「赤ちゃんのよだれかけ!」(爆笑)

天井からも白い幽霊のデコレーションをつるし。みんなでかんぱーい!あつという間にグラタンもプディングも売り切れた。

「木幡さん、キャンディー持ってて!」

みんな並んでぼくからキャンディーをもらう。うーん、

そういう雰囲気もあじわいたいんだね。

楽しいパーティーでした。

八分二分?

「あああー!」

何がなんだか分からないうちにJF内の棚がひっくり返り、陳列してあったパズルやおもちゃ、その他変な物が大散乱!ひっくり返っているのはけんご君とジェイシー。「なんだなんだ!」

みんなもビックリ。おまけに棚の一部が破損。

「俺が悪いんじゃないよ」

ぼくが何か言う前に、けんご君が先手を取る。

「では、これから裁判を行います(もちろん、冗談)!」

なんでミッキーもいるの?」

「いや、おれも少し関係しているからさあ」

-----

【けんご談】

俺が歩いていたら、ミッキーがふざけて「ボコにしてやるー!」ってやって来たからさあ、逃げたんだよ。そうしたら、なんか分からないけれどジェイシーが「おりゃー!」って覆い被さって来てさあ、ジェイシー重たくて俺が支え切れなくて倒れたの。そうしたらジェイシーが勝手に棚に倒れこんで、棚がひっくり返ったんだよ。

-----

この話しを聞いていてあまりの馬鹿馬鹿しさ(?)に思わず笑みがもれる。ジェイシーとミッキーもくすくす...

「あのさあ、木幡さん、笑うって事はないんじゃない?」

注意する者の態度じゃないと思うな」と、けんご君。そういう彼も笑っている。みんなで大笑い。

「今言ったことに間違いないの?」

うなづくジェイシー。

「それじゃ、ほぼ全面的にジェイシーが悪いってことになるね」

「木幡さん、それを言うなら八分二分でジェイシーが悪いって言うんじゃない?」

けんご君の言いぐさに、またまた大爆笑!

2. 進むフェスティバル準備!

----- 新宿スタ・テッシー

みんなそれぞれに

JFFの準備も大詰め。今日は模擬店で出品予定のタコライスを試作。

まずは、正太郎君、れんげちゃん、体験のみき君と買い出し。肉屋を探して新宿一丁目を徘徊。でも、魚屋は見つかったけれど発見できず。

いつものスーパーにいった問い合わせたところ、取り寄せてくれるとのこと。これで一安心。

タコライスは沖縄の料理。タコが入っているわけではなくて、タコスのライス。準備もなかなかスムーズで難なく完成。味は...「ちょっと薄い??」という感想多し。それではというので、いろいろなバージョンを思案。玉ねぎを入れてみたり、にんにくを使ってみたり。

最終的には「これだったら商品として十分おいしいよ。」と、木幡さんの言葉。みんなも、「おかわりは?」というほどの人気でした。

その後も、金券作り、もえちゃんはスタンドグラス作り、新幹線の発表の準備、人形劇...。みんなそれぞれに作業をしていました。

----- 木幡

木幡も万華鏡作りに着手。当日は実演販売&もの作りコ

ナーを開設します。一緒に万華鏡とブラックウォールを作りましょう。

- - - - - 新宿スタ・テッシー

今日はハロウィンパーティーの裏で勉強、その横で金券作りなんていうくらいに、みんながそれぞれ何かに取り組んでいました。

なんだかおもちゃ箱をひっくり返したような状態だなと、少し微笑ましかったです。

- - - - - 熊谷スタ・かおりん

子ども達、全員出席。とてつもなくにぎやかだった。どうしたのだこのテンション。わたしはぐったり...

JFFに向けての準備は看板と少しのピラ。あとは土曜日につくるだけかな。疲れが溜まったり、寒くなるので体調管理だけはしっかりして行きたいね。あと3日!?最後の追い込みだ!

3. 第3回 JFFフェスティバル プログラム

いよいよジャパンフレネフェスティバル!一般公開していますので、ぜひ、いらして下さいね。

- - - - -

第3回 JFFフェスティバル プログラム

2002年11月3日

- 11:30 ~ 開会
- 12:00 ~ 人形劇 「赤ずきん」
- 12:30 ~ 紙芝居 「手紙」 宮沢賢治 作
- 13:30 ~ ギター&三線の演奏
- 14:30 ~ 人形劇 「赤ずきん」
- 15:00 ~ 紙芝居 「手紙」 宮沢賢治 作
- 15:50 ~ 閉会

模擬店

- ホットドッグ: 毎年恒例保護者のお店
- 沖縄料理: ラフティー(沖縄風角煮)、タコライスの販売。
- おでん: たまご、大根などの具だくさんのおでん。
- お菓子: サーターアングギー(沖縄風の丸ドーナツ)。
- 飲み物: 入れ立てのコーヒー、その他ジュースなど。
- バザー: 恒例の企画。木幡のたたき売りも見られる? もの作りの実演販売

- 万華鏡: きれいな世界が広がる万華鏡を手作りで。
- ブラックウォール: 鉛筆が壁を突き抜ける不思議な箱。
- パブルアート: シャボン玉のきれいな模様を絵ハガキに。

展示物

2度の「飛ぶ教室」(沖縄・花巻)の写真、賢治祭についての報告、日本のお城の模型、ジャパンフレネの生活紹介、日本の新幹線など盛りだくさん。

- - - - -

JFFの最大行事の一つJFFフェスティバルがいよいよ開催されます。みなさん、来てね!

デイリーフレネは、月~金の平日刊です。来週は5日、6日が代休ですのでデイリーフレネは7日(木)の発信となります。

ではみなさん、楽しい連休を!チャオ!

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0586----- 2002/11/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 第3回ジャパンフレネフェスティバル大成功!
- 2. 参加者の声
- 3. ジャパンフレネの「おもしろ通信講座」、スタート!

=====

今日はなんの日  
ロシア革命記念日  
今日の花言葉  
マリーゴールド 「別れの悲しみ」  
今日は誰の誕生日  
マリー・キュリー(物理学者 仏 1867)  
今日の名言  
「手術の上手な医者というと、すぐに手先が器用と思いがちですが、手術というのは、まずイメージから始まるんです。自分の中で一つの手術の始まりから終わりまでのストーリーをきちっと作る必要があります。」

須磨久善 心臓外科医

- 1. 第3回ジャパンフレネフェスティバル大成功!

【フェス前夜】

お利口?

休日にもかかわらず、たくさん子ども達が準備に参加。デコレーション、おでん作り、人形劇の打ち合わせ...。「木幡さん、おでんのダシどうかな?味見してよ」と、けんじ君。

「ちょっと塩が足りないんじゃない?」

「やっぱそうか」

5時過ぎ、お腹が空いたろうと、木幡、フライドポテトの差し入れ。

「やったー!木幡さん、大好き!」と、とうこちゃん。

みんなでポテトを食べている時、りょうちゃん、

「ぼくって頭いいよね!」

その瞬間、ポテトにつけるケチャップを床にボトリ...

「あーあー、これって頭いいの?」

りょうちゃん、無言。

もう、明日じゃー!

7時に子どもたち、帰る。6時過ぎ熊谷から応援に来たスタ・かおりん、スペースに入るやいなや、「わー!」あまりの乱雑ぶりにビックリ。足の踏み場もない。

一応の段取りを終えて時計を見たら、もう11時。今年はやる内容が濃いのでやはり時間がかかる。

「明日7時半集合なんだ」とスタ・テッシー。正太郎君とギターライブの練習なんだって...

大丈夫?

準備だ!準備だ! スタ・かおりん

JFFの前日、売り物のサーターアングギー作りに集まる。ユータ君、きぐちゃん、しゅんくん、りょうくん。前日から材料の分量を分け、足りない器具も持ち寄って準備も万端。つくる目標は目指せ100個。

試作を合わせて3回目となるサーターアングギー作り。みんなの手際もいい。どんどん仕上がっていく。「商品だから、きちんと作らないとね。」とみんなの心構えからして違う。揚げ方もばっちり。いい色に揚げられている。

「すごいおいしそう。」

「これならいいんじゃない!」と気持ちも盛り上がっていく。商品は全部で95個。

「売れるかなあ。」

期待と不安が入り混じりながら当日に挑む!!!

【フェス当日】

「誰か、開会宣言やってくれない?」

「一人じゃ嫌だ。二人だったらやってもいいよ」と、たかちゃん。そこでりょうすけと一緒に開会宣言。



「こ・れ・か・ら、第3回・ジャパンフレネ・フェスティバルを・はじめ・ます！」

おおおお！大拍手！

保護者大活躍！

恒例となった保護者の模擬店、3年続けてまっつあんパパ&ママが大活躍。1年目は「手打うどん」、昨年は

「お汁粉」。そして今年は「ホットドッグ」。

「食材費を請求して下さいね」

「いやあ、いいんですよ。いつもお世話になっているから」

くくく...泣ける。嬉しいなあ。

りょうすけママも「炊きこみご飯」の差し入れ。そして、しょうや君ママは「ハンガリー風サンドイッチ」と「壊れないシャボン玉」。

壊れないシャボン玉 これはグットアイディア！フリースクールカルチャーフェスタの手作りコーナーでやってみます。文では説明不可。乞う、ご期待！

みなさんのおかげで模擬店も賑わいました。

熊谷はサーターアンドギー スタ・かおりん

「かおりちゃん、熊谷で事故があって電車が動いてないよ。」早朝電話が水野さんから入る。

熊谷の子は無事に着くのか...。そんな不安も抱きながら、私は新宿へ直行。風は冷たいがとてもいい天気。ふと見ると、富士山がとてもきれいに見えた。

新宿ではみんなテキパキと準備をしている。それに負けないように準備！熊谷の子も無事到着。

「サーターアンドギーをきれいに並べよう！」

「パブルアートの液を作ろう。」

「人来るのかなあ。」

それぞれに仕事を見つけて、テキパキテキパキ。みんなの中にいい緊張感が漂う。あとは11:30を待つばかり。「人があまりこないんだけど。」と看板をしょったユータ君そんな声を聞いたかと思ったら、あれよあれよという間に売れ出した。

テーブルに置いて売っているもの、駅弁のようなケースに置いたサーターアンドギーも好調に売れている。写真撮りにおおわらわで、サーターアンドギー売りはみんなにお任せ状態。きくちゃんを中心にうまくやっていた。「コーヒーは、あともう1個だけだよ。」なんと嬉しい悲鳴。

「テーブルに置いておいたのなくなっちゃったよ。」

1個落っことしてしまったけれど、見事に完売!!!

「結構、おいしかったよ。」なんて声も聞いた。

ばんざーい！ばんざーい！みんなの売り込みもよかったし、JFFには参加しなかったけれどりょうくんの作った、「駅弁ケース」が大活躍だった。

「午前の分と午後の分を分けて売ればよかったね。」

なんて声も。みんなが頑張った成果が出てよかった。一生懸命売るみんなの表情が何よりもサイコでした。

すべて完売！

けんじ君のおでん、ボラ・ウッチーのタコライス&ラフティー、そしてけんご君の飲み物。すべて完売！各25食前後の用意。食べ物だけで7つも出店が出たのは、初めて。

みんな頑張ったね！

来ないよ...、どうしよう？

人形劇で赤頭巾ちゃん役のゆうこちゃんが来ない...。どうしよう...。「私がやってあげるよ」

おおおー！さすがさきちゃん！

「やってらんねえよ、JFFなんて」と言いながら、実はかなり協力してくれた。ウレピー！

おいらも頑張りました

木幡、万華鏡&ブラックウォールの店に陣取る。ブラックウォールの型紙は前日れんげちゃん、綾ちゃんが作ってくれた。単価が高いためにあんまり売れないかと思いきや、売上は1万2千円と最高額を記録。面目が保たれた。

「万華鏡作りたい」とやって来たジェイシーママ。

「半完成品から？それとも最初から？」

「もちろん最初から」

やるなあ！

パブルアート スタ・かおりん

「シャボン玉で絵が描けるんですよ。」なんて声をかけてもみんな不思議そうな顔。実演をして、納得のお客さん。

エリ君が一生懸命お客さんに説明をする。うまくできないお客さんには「もっと早くするといいですよ。」

なんてアドバイスを加えている。

きくちゃんは、「うまいですねえ。」なんて誉めてお客さんをその気にさせている。そんな様子を見て、しゅんくんも真似ている。売るだけではなく、そういった活動の中でも、みんなはいろいろなものを感じ、得ているのだろう。

「結構これはまるよね。」なんて何回もやってくれる人も中にはいた。パブルアートも用意した葉書きが全部なくなった。やったね。

熊谷から頑張ってきたかいがあったね。

「感動した！」の2連発

テッシー&正太郎君のライブ...。「翼を下さい」を聞いて、「俺、すごく感動した」と、たかちゃん。木幡の紙芝居（作画・編集はもえちゃん、とうこちゃん）「手紙4」（宮澤賢治）を見た後、「すごく感動した！もう一回見る」と2回目の上演も一番前で見ていました。嬉しいねえ。

叩き売りも大成功！

これも恒例のパザー。名札をつけるのはやめて木幡が叩き売り。最初の品は「はい！とうこちゃんの赤いダッフルコート！」

「ほしいほしい！ぼくほしい！」りょうすけがしがみついてゲット。「抱いてスリスリして寝るの？」（爆笑）品物はほとんど完売！寅さんになれそう！一番買ったのはけんごママでした。ありがとう！

後片付けも速攻！

一昨年は終了後の後片付けでトラブルがあった。今年は熊谷の子どももいたしりょうすけママやとうこちゃんママも手伝ってくれた。みんなであつという間に片付け終了。

気持ちいいよね、こういうのって。

- - - - -

【かおりんの感想】

初めてのJFFの参加。去年はお客さん。新宿のみんながやるのを眺めていた。今年は逆の立場、どんな風になるのか、準備からあくせく。

「サーターアンドギー1個50円は高いかもよ。」なんて声も聞こえてきたし、上手にできているけれど、売れるのか？なんて不安もよぎった。

準備段階からみんなサーターアンドギーはもちろんのこと、看板作りケース作りに頑張って当日を迎えた。

結果はみんなの頑張りに応じてくれるものだったと私は思う。こうした経験はみんなの自信にもつながり、次へのステップになるだろう。

子ども達の頑張りはもちろんのこと、子ども達のパワーを発揮できるようにお手伝いしてくれた周りの人達にも感謝です。

これからもどんどん楽しいことをやっていきましょう。

【木幡の独白】

第3回になったジャパンフレネフェスティバル。年々バージョンアップ。

「ねえ、あした誰かの誕生日？なにをやるの？」

前日、そんなことを言っていた小さい子達も、今年の経験を来年語ることができるに違いない。

そんなことの積み重ね、そして、一人が全責任を負うのではなく各部分を担い、それらの集合体が全体をかたどっていくという経験。みんな大切なことをたくさん経験したと思う。

何より、参加したみんなが楽しめたのが一番。疲れたあ。でも心地よい疲れ…。またやりたいなあ。

2. 参加者の声

けんごパパ

JFF、しっかりと楽しませてもらいました。有難うございました。子供たち一人一人のこの一年の変化を感じられて、大変驚きました。

さて次は「フリースクールカルチャーフェスティバル」ですね。で、ちょっと心配なのですが、今日飾り付けに使われていた染物をゆずってもらって帰って来ました。会場の廃校の殺風景な教室を飾らなくて良いのかな、と思ったのですがいかがでしょうか？大変に良く出来た素晴らしい作品です。これを提示しないのはもったいないですよ。

必要でしたら連絡してください。また、準備で車で移動が必要な場合は、遠慮無く言ってください。

群馬Uさん

JFの棚、宝箱をひっくり返したみたいで興味津々。欲しいものがたくさん。トイレ、きれいで感動した。額絵、面白い。

2歳児が帰りに「ガッコ、楽しかった」

え？学校なんて一言も言っていないのに…。

とっても楽しく遊ばせていただきました。本当にありがとうございました。ああ行ってよかった。

帰宅後、バッグの中は、サーターアンダギーがいっぱい。

「八八、8つも買ったの」

「向こうでも食べたよ」

「また気前のいい事を…」

「いやぁ売り子さんの迫力に負けちゃってさ…」

家で、翌日まで楽しいおやつになりました。頑張り熊谷！これからも宜しくお願いします！

盛りだくさんの、楽しいお祭り。日常の喧騒から逃れて、しばしおとぎの世界へスリッパした気分でした。

新宿、熊谷とも、ちゃんと収穫はあったでしょうか？

お店でも競り市でもたくさん買っていた、たかちゃんのおばあちゃま。きつと、おなじ気持ちだったんだろうな。こんな形でも、フレネに貢献できるものなら、何かしたい。そんな気持ちで、思いきり財布の口を開けてしまいました。(もう、いくら金券を買ったか、全然わかんない…)

お片づけの頃。

りょうすけくんが、ヨーヨー池に手を入れて御満悦。

「気持ちいい？」

「うんっ！」

「どれ、私も…おおっ、ワカメが手に付いてくる！」

(ワカメは、こよりの残骸です)

「面白いでしょう…あっ、ぼく、実験してみるんだ！」

「実験？」

「このアメをね、泳がせてみて、袋は濡れるんだけど、

中身がどうか、調べてみるんだ！」「へえー」

早速、実験開始。個包装のキャンディを水中に流す。

「そろそろいいかな、どれどれ…(ビリ)あーっ！

濡れてないよ、ホラ！」

「うん……で、その無事だったアメは、どうするの？」

「こうだよ！」 ぱく…ん。

……はいはい。美味しい実験は大成功。

更に水遊びをしていたら、おかささまが「これこれ！」

と注意しておられたので、実験の話は内緒…かな？

「私ねえ、りょうちゃんがとっても気に入っちゃった」と

T。

「あんなチャーミングな子なら、弟にいいなあ」

八八「彼、可愛いよね。発想が豊かだよ。私はさんざん子守りしてもらっちゃって、たかちゃんに恩ができたわ」

Kが「ボク、熊谷より新宿の方が気持ち合うなあ」

すかざずT「あたしは熊谷が好き！」

よくわからない基準であれこれお喋りの楽しいわが家です。

まっつあんママ

どうもありがとうございました。今年も夫婦ですっかり楽しませていただきました今年もKさんやショーくんのお母さんの手作りもあって食べものが充実していましたね。

まっつあんは、何に参加しているのか相変わらずわかりませんが、まあ、あれでよしとしましょう。

前からいる子供たちがそれぞれに成長している様子がうかがえて、なんだか、ずいぶん長くフレネにお世話になっているんだと改めて考えていました。

いつまで まっつあんの居場所なんだろう…、いいものをたくさんもらっていて本当に感謝しています。

フェスティバルに音楽があるのはいいですね。子供たちが自分たちでやりたいと思えばいいのになと思ったりしていました。

ほんとうにありがとうございました。

東京Mさん

JFのHPでフェスティバルの事を知り、連れ合いと一緒に参加しました。フレネ教育に興味があります。

日本で実践しているところはほとんどないと聞いていたが、小さなスペースであれだけのことができるのですから驚きました。実にフレンドリーな雰囲気子ども達がイキキしていました。

また、お邪魔したいと思います。

埼玉Kさん

みんな元気がありますねえ。模擬店の数の多さ、質の高さ、学校とは一味違う文化祭を楽しませていただきました。

紙芝居の構成・編集をされたお子さん、実力があると感じました。ありがとうございます。

Tちゃん

サターアングギーが美味しかった。タコライスも美味しかった。あと、ラフティーも美味しかった。割れないシャボン玉、すっこくきれいだった。

Kちゃん

天井にはあってあった染物がきれいだった。サターアングギー、いろんな種類があって嬉しかった。タコライスは安くて美味しかった。

みんなみんな、ありがとう！

スペシャルサンクス J F パパ & ママ！

3. ジャパンフレネの「おもしろ通信講座」、スタート！

「おもしろ通信講座」は算数・数学、および、作文の講座を統合し、教科にとられない総合的な観点で配信・発送する事になりました。

名称も「おもしろ通信講座」と変更し、11月中旬にはHP上に書きこまれますが、先行してお知らせいたします。学校では得る事が出来ない「楽しく学べる教材」を1週間に1回ずつ50週連続して配信・配送いたします。これはお子さんだけでなく、ご家庭の皆さんで楽しんでいただけるものと確信しています。

【指導内容と期間】

- 週1回の教材発送、ならびに発信
- 週1回の作文の添削（ファックスによる応答）
- 上記二つをを入会時より50週
- 夏休みなどで発送や配信一時停止する事可能です。

【募集人員】

20名限定

【会費等】

- 入会費 30000円
- 年会費 120000円（50週、一月10000円の年間契約）
- 通信費 5000円（年額）
- こちらで作成したもの以外の教材、それに関わる発送費は実費を請求させていただきます。）
- 年間契約です。会費は一括か、年4回3ヵ月分ずつお支払い下さい。途中退会はご容赦下さい。
- お支払いいただいた入会費・会費・通信費などはお返す事は出来ません。あらかじめご承知置き下さい。

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0587----- 2002/11/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 北海道はでっかいどう！ 地図で遊ぶ
- 2. お料理対決 新宿VS熊谷
- 3. 講演会のお知らせ 東京Uさんから

今日はなんの日

1960 ケネディーがアメリカ大統領に当選

1895 レントゲン（独）X線を発見

今日の花言葉

せんとう 「機知」

今日は誰の誕生日

アラン・ドロン（俳優 仏 1935）

ロールシャッハ（精神病理学者 スイス 1884）

平田オリザ（劇作家・演出家 1962）

今日の名言

「誰よりも、三倍、四倍、五倍勉強する者、それが天才だ」

野口英世

- 1. 北海道はでっかいどう！ 地図で遊ぶ

「暇な人はお勉強しようね！」

「やーだよ」

「そんなこと言わないで...はいはい、これをやってごらん」

都道府県の区分白地図を渡す。

「全部の都道府県名、地図を見ないで書いてごらん。」

「えー！」

そう言いながらも結構ノリノリ。

10分後、「これ以上、わかんないよ」とうこちゃんが来る。なんと！長野県が東北地方にあるではないか！23都道府県を書き間違いが15...

「東京のすぐ北にある県、わからないの？」

14歳のうこちゃんに対し8歳のなかちゃん、38都道府県を書きこみ、しかもほとんどあっている。うーん、これは、

年齢にあんまり関係ないみたい。

傾向としては、北海道・青森・沖縄は全員がわかる。関東や中部になると「?????」

「そんなの憶えても意味ないジャン。地図帳見ればわかるんだから」とジェイシー。そりゃそうだ。学力とは何かを考えさせられるね！

この後、シルエットになった都道府県や世界の国をパズル感覚でやっていました。

地図はいいよー！ただで旅行できて、想像力をかきたててくれる。木幡、小さい時から地図少年でした。

ちゃん、ちゃん！

2. お料理対決 新宿VS熊谷

【新宿=鶏チャンコ（スタ テッシー）】

JFFの終わり一段落して普段の生活開始です。だけど、今日はいつもの木曜日にしてはみんなの数も少なめ。早めに帰る子も多いみたい。

そんな中でも、

「これで、やっと勉強に集中できるよ。」とさきちゃん

。問題集に向かってる時間も増えていました。

では、きょうのみんな

お料理 - 鍋パーティー

今日はJFFの打ち上げも兼ねて鍋パーティー。ただの鍋ではなくてちゃんこ鍋。

木幡さんからちゃんこ鍋の作り方を教わる。

「鶏肉に、きざみねぎとしょうが汁を混ぜて...。つなぎはたまごの黄身ね。」

みんなで、材料の確認。他に何か入れたいものはないかな？

「えのき！」他にもいろいろ。中には「わかめ。」なんていうのも。味噌味にしようといっていたので、わかめの味噌汁になっちゃうなあとということでこれは却下。

ぼくは「はんぺん」。普通はおでんに入れるものだけど、最後にはんぺんを入れてパンパンに膨らんだところを食べると結構おいしいんだよ。

今日のお買い物はみんなにお任せ。帰ってくると...

「つみれの出来あがったやつがあったから。」と、鶏肉がすでに団子状になっているものを購入。

というわけで、卵はゆで卵に。だけど、コンロの火力がい

たらずに温泉卵みたいになってしまいました。これはこれでなかなかおいしかったけど。

ご飯が炊ければ鍋が煮えるのを待つだけ。みんなホクホク食べていました。



ぼくのリクエストのはんぺんを見て、「どうしてお鍋にケーキが入っているの??」と、りょう君。といいつつもしっかりはんぺんを食べていました。

【熊谷 = グラタン (スタ かおりん)】

吐く息がいちだんと白くなってきました。JFFもひとだんらく。またいつもの日常が。

なんて、しっとり始めたいけれど、人身事故で電車は遅れているわ、極めつけは携帯を紛失。あー、最悪。

けど、こんな私とは逆に今日の熊谷はにぎやかでした。3連休で蓄積したパワーがみんなと会って一気に爆発しているのか、今日は笑い声の絶えない一日でした。明日でまたお休みだもんね。

お料理の授業 グラタン

今日のお料理は「グラタン」去年一度やったお料理けれど、「俺、いなかったよ。」ときぐちゃん。

何気にみんなはじめてのお料理。

グラタン、サラダにオニオンスープ。3つに別れてみんなで料理。あつという間に作業が進んでいく。

遅れてきたりりちゃんも「ホワイトソース」作りに励んでいる。

「ぶつぶつしてきたから、いいんじゃない?」

「あと、5分って書いてあるからまだだよ。」

なんてしーちゃんとやり取りしながら、進めている。

今日は、料理の本を見ながらみんなががんばっているの私は食器を片付けながら眺めているだけ。

グラタンだけではお腹がすくので、ご飯も炊いて、ドリア。グラタンの量が多かったようで、

「グラタンの具とホワイトソースのダブルサンドイッチだよ。」とみんなが言っていた通り、とてもボリュームのあるドリアの完成。

アツアツをみんなで食す。もちろんおいしい!!!

手作りドレッシングもばっちり。最初は、「油の味しかない。」なんて声もあったけれど、さすがはみんな。

おいしいサラダでした。

おいしいご飯に久々のみんなの顔。盛り上がる会話。「やっぱりこれがいいな。」と思うひと時でした。

3. 講演会のお知らせ 東京Uさんから

いちごKIDS・いちごの会 共催講演会

『子どもとともに学びをつくる』

講師 今泉博先生(光が丘第3小学校)

とき:11月9日(土) 14:00から16:30

ところ:練馬女性センター(西武池袋線石神井公園駅より10分) 視聴覚室

<主な著書>

『どの子ども発言したくなる授業』

『子どもの瞳が輝く発見のある授業』

『崩壊クラスの再建』

『「荒れる」子どもたちに教えられたこと』

『なぜ小学生が“荒れる”のか』

『ふつうの公立学校で「総合的な学習の時間」をどう創る』

『学びの発見 よみがえる学校』

『やってみよう総合学習 漢字8 日本語のパワー再発見』

『集中が生まれる授業』

問い合わせ 要(かなめ)3992-9330

-----  
日本の子どもたちについて『高度に競争的な教育制度によ

るストレスにさらされ、かつその結果として...子どもが発達障害に陥っていることを懸念する』と国連子どもの委員会が指摘しました。

子どもたちは本質的な「問い」を抱えています。なんのために勉強するのか、なんのために生きるのか、などです。「生きる」とこと「学ぶこと」が乖離している今日の状況の中で「学び一般からの逃避」ではなく「勉強からの逃避」が起こっています。

『荒れ』も『不登校』も表れ方が異なるだけで、根っこは同じなのではないでしょうか?

「正答主義の学習」ではなく、その過程を大事にする「プロセスのある学習」は、子どもたちのあいだに対立や討論をおこし、想像力をはたらかせ、推理をすすめていきます。みんなで協同して学んでいくとき、「間違いは深い学習をうみだすのになくはならないもの」であり、「他の人の意見が自分の考えをめぐらすための大切な材料になるのだ」、「クラスに起こるトラブル一つ一つを話し合い、解決していくことの中に学びがある」と言うことに子どももたどり着いていきます。

机上の空論に終わらせず、実践の中で日々奮闘なさっていらっしゃる今泉先生に、子どもが輝く学校の姿を話していただきます。

-----  
11月は教育研究会月間。木幡も山梨教研と神奈川教研の共同研究者(助言)として、あちこち飛びまわります。忙しいー!デイリーフレネは、月~金の平日刊です。また、月曜日にお会いしましょう!楽しい週末を!チャオ!

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0588----- 2002/11/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿あれこれ
2. 目指せ24日! 熊谷 スタ・かおりん
3. ポチャリ・スエット お便りです

-----  
今日はなんの日

1984 シンボリルドルフ、菊花賞を制し三冠馬となる

今日の花言葉

つばき(白)「ひかえめな愛」

今日は誰の誕生日

ドストエフスキー(作家 露 1821)

レオナルド・ディカプリオ(俳優 米 1974)

今日の名言

「弱いのは、けっして恥ではない。その弱さに徹しえないのが恥だ」

島崎藤村

- 1. 新宿あれこれ

困ったこと

大きい子が小さい子に「肩パン」(肩でパンとぶつかる)

...。あるいは、おおいがぶさる。そしてまた、腕を締め上げる。ジャンケンして負けた方がジュースの一気のみ。ふざけてやっていることでも、小さい子にとっては脅威。悪ふざけの域を脱していると考えるのは、小さい子の腕にアザが出来ているってことからわかる。

当然、ミーティングの議題です。

すでにクリスマスモード

「木幡さん、入り口のディスプレイ、クリスマスの感じ

にしたいんだけど、まだ早いかなあ？」と、とうこちゃん。「いいんじゃないの。どんどんやってよ。」  
 そういうわけでとうこ&もえちゃんクリスマスデコレーション！大きな靴下にサンタやトナカイのお人形。そして、メリークリスマスの文字。

「もっと飾りたいなあ。」  
 いいですよ。どんどんどんどん、やってね。

新宿御苑にて スタ・テッシェ  
 今日はお散歩で新宿御苑へ。だけど、天気予報はあいにくの雨とのこと。せっかくのお散歩なのと思っていただけ、何とかもちました。  
 到着するや否やみんなでお弁当。(行きがけにコンビニで買った妙にお腹が減ったため。)  
 提案通りにみんな鬼ごっこやらお絵描きやら。新宿御苑はうっすらと紅葉していて、画板とクレヨンを持ちよった子はそれぞれの方向を向いて、指先を動かしています。なかちゃんは、みんなと離れたところで一生懸命描いています。どんな絵かな？と思って覗くと、まずは東京タワー、次に横に見える駐車場の「P」の文字と、順々に紙に色を塗っていきます。  
 とうこちゃんは近くの本を一本、枝のほうから。もえちゃんはマンガのキャラクターを描きながら「ここまで来てマンガの絵！」って自分で言っている。  
 まっつぁんは紙を地面において、その上からむしった芝生を敷詰めて糊付けもせず置いていく。

「落ち葉とどんぐり拾ってくる。」と採取の旅へ。  
 帰ってきてそれも紙の上にレイアウトすると、  
 「はい、写真とっておいて。」  
 んー、なかなかおもしろい。生け花の世界に通じるものがあるなあ、なんて思っていたら、「おしまい、いくぞ！！」と紙を舞い上げて、この作品は曇天に散りました。生け花よりもはかなくて、綺麗だと感じたなあ。  
 みんなの絵を見ていると、それぞれの目に映っているものの違いが良く分かる。それぞれに興味のあるものの表われが、この紙にのせられているんだな。  
 そのあとは、池でエビだかザリガニだかの子どもをペットボトルで器用に取っていました。  
 「これ、フレネで飼ってもいいの??」と、とうこちゃん。  
 「いいけど、きつとすぐ死んじゃうよ。」

そんな時にみんなが見つけた看板には、  
 「御苑内の生き物をもって帰らないでください」  
 みんな素直に池に返していました。キャッチ&リリースだって。なんだか、嬉しい瞬間でした。  
 曇り空の日は全てがモノクロに見えて、昔の素朴な映画の中にいるみたいになってしまいます。ひどく日常的なのか、全くの非日常的なのか、そんな狭間でフワフワした感覚です。

そんな中でみんなのいろいろな表情は、ホントの映画のように頭の中に残っていくみたいです。

2. 目指せ24日！ 熊谷 スタ・かおりん  
 「24日は、熊谷はどうするの？」とテッシェからの電話。  
 11月24日(日)はフリースクールカルチャーフェスタ。以前木幡さんがみんなに聞いたときは、「やろうかなあ。」という声。JFFもひとだんらくしてみんなの気持ちはどうなった？

「24日は参加する？しない？どっち？」  
 (どっかで聞いたような台詞)  
 「やる！」と力強い返事のきぐちゃん。

「いってもいいかなあ。」とユータ君。  
 「だってさ、サーターアングギー売るのが楽しかったんだもん。」と。満足感や充実感は次へのステップになるんだなあ実感。

そんなで、24日は熊谷は参加です。  
 「何をやる？」ということで、JFFでやった「サーターアングギーがまたやりたい。」  
 「パブルアートもいいんじゃない？」とJFFをもう一度。  
 「JFFもうまくいったけれど、よかったこととうまくいかなかったことを挙げてみようか。」と少し反省会。  
 「駅弁ケースはすごくよかったよね！」と始まって、  
 「でもさ、コーヒー味とプレーン味が混ざっちゃったから仕切りをきちんとつくろうよ。」  
 「品物を入れる袋を止めるものがあった方がいいよ。」  
 「パブルアートの作り方の説明の表はよかったね。」  
 次々といろいろな意見が出てくる。いいところは誉め、改善点を指摘していく。

「この前よりも、もっと作って売ろうよ。」と強気な発言  
 24日はパワーアップして挑むぞ。  
 今週はあっという間におしまい。

「もう休みかあ。」とみんなも残念そうに帰っていった。  
 11月中は月曜日も午前中から。  
 今週とは逆に長い一週間になりそうだ。寒くても負けずに行くのです。

3. ポチャリ・スエット お便りです  
 Pさんからの便りです。  
 - - - - - 以下、転載。

下らない話ですが、子どもが話してくれた、小学校での一コマ。お聞き流してください。  
 「T小の運動会や遠足ではね、先生がこう言うの。『みなさん、水筒の中身は“茶”の付くものを入れてきましょうね』でもね、この前の運動会に、ポカリスエット持ってきた子がいたの。先生に『それはなんですか?』って聞かれてね、咄嗟に『はい！ポチャリ・スエットです！』だって。でね、大爆笑で許してもらったんだよ」  
 ここで、爆笑のあと許してくれる担任のだからかさがいいですね。  
 以来、スーパーで見る度に「おっ、ポチャリスエットだな」となってしまう我が家でした。

\*\*\* \*\* クリスマス...?

!\*  
 ' \*\* '

- - - - - 以上、転載終了。  
 =====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0589----- 2002/11/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 静かな一日 JF 新宿あれこれ
- 2. お勉強モード 新宿スタ・テッシェ
- 3. 野菜がやってきた！ 熊谷スタ・かおりん(さるりん)

=====

今日はなんの日  
 1948 学校学籍簿5段階相対評価を通過  
 今日の花言葉  
 レモン 「心からの思慕」

今日は誰の誕生日  
 グレース・ケリー（モナコ王妃・女優 1928）  
 ロダン（彫刻家 1840）  
 今日の名言  
 「青春時代とは、問題のないことが異常なのである。問題があるほうが正常なのである」

加藤諦三  
 - 1. 静かな一日 JF新宿あれこれ  
 「あいさつ」って？  
 さおちゃんが論文を書く練習をしている。手始めに「あいさつ」について、思うところをあれこれ。テッシーに見せた後、「ねえねえ、木幡さん、見てよ」ちょちょいのちょいと添削してあげて、「さおちゃん、『あいさつ』を漢和辞典で調べて『あい』と『さつ』はどんな意味か考えてごらん」と宿題。挨拶（あい）「せまる、近づいていく」挨拶（さつ）「せまる」  
 広辞苑や大辞林で「あいさつ」の意味をいろいろと調べてみよう！

ちょっと可愛い  
 けんご君パパがJFFの映像をCDに入れて届けてくれた。おまけに模擬店で使ったコーヒーマーカーも寄付してくれた。

みんな、「なんていい人なんだ！」  
 「けんごに似てないねえ」（爆笑）  
 この場を借りて御礼申し上げます。  
 CDにはみんなが写っている。  
 「おっ、さきちゃん、ちょっとかわいいじゃん」  
 「ちょっととは何よ！ちょっととは！」（爆笑）  
 いや、本当にちょっとかわいかったんだよ。

何が目的 ポラ・ウッチーの学祭調べ  
 「どこかで学園祭やってないかなあ。青学はどうかなあ」  
 ポラ・ウッチー がパソコンで検索している。  
 「青学は11月3日で終了だよ」  
 卒業生の木幡はよく知っています。  
 「本当だ。あつ、青学ってチャゲアスを呼んでるよ。すげえなあ」  
 あれこれ探していたが、すでに学園祭のシーズンは終わりにさしかかっている。  
 「おっ、慶応が来週だ。「ミス慶応」コンテストがある。今度のお散歩、みんなで行きませんか？」  
 木幡、「行きたい！」  
 なんのこっちゃ...

2. お勉強モード 新宿スタ・テッシー  
 今日は何だか静かな一日。みんなの数も少なめ。毎週月曜日は人数少ないけれど、それにしても静か。気がつくと、  
 「～ちゃんは帰ったよ。」ということが多かったです。  
 では、きょうのみんな。  
 お勉強モード  
 最近朝一番はまっつあん。ぼくが到着するまでは鍵があかないので入れないけれど、すでに到着している。有り難いのは、一階の看板を出してくれていること。結構重いんだよね。  
 「じゃあ、ハイ。」とローマ字のプリントを渡しておく、ぼくが掃除をしている間に「終わったよあ。」との声。毎回ローマ字を覚えながらアルファベットの書き方を添削。一回直したところは、次ぎのときにはしっかりとできている！

最初は暗記だから大変だけど、語学の基本は暗記から。もう一頑張りです。マスターしそうですね。  
 まっつあんの勉強を見ていたれんげちゃんも「あれ、私もやる。」と参加。いい連鎖反応だなあ。  
 あやちゃんも英語の復習。忘れたところがないか問題集でチェック。けんご君も「木幡さん、関数電卓忘れたあ。」と数学をやろうとしている。  
 さおりちゃんは作文の練習。一度自分で書いてから、原稿用紙の使い方などを確認。木幡さんからの宿題ももらって帰りました。  
 さきちゃんはいつものペースで、「がんがん進めてよ！！」とやる気十分。英語は終わりが見えてきたかな。あまり焦らずこの調子でね。  
 この4月からのシステム変更。明らかに去年とは違う意識がみんなの中に見られます。半年経って少し定着してきたのが身にしみて感じます。  
 何よりも継続性が出てきていることが一歩前進です。学校以外でも自分のペースで勉強できるという実感が、少しずつみんなの行動に表れてきているのかな。

3. 野菜がやってきた！ 熊谷スタ・かおりん（さるりん）  
 11月ももう二桁。早いなあ...

お野菜もらってくださいメール  
 「今週も始まる！」と熊谷のPCのメールチェック。すると、「お野菜もらってくださいメール」が届いている。差出人は、熊谷のスペースにも何度顔を見せてくれている群馬県のUさん。  
 内容は、「野菜が食べきれないほどあるのでフレネで使ってくださいませんか。」というなんともありがたーいメール。早速お電話。

「お言葉に甘えてお野菜をいただきたいのですが...」  
 「よかったあ。何が欲しい？え、白菜。何個？」  
 「今度のお料理がキムチ鍋なので2個ぐらいなんて...」  
 と遠慮がちに返事をすると、  
 「2個だけ!?うちに今20個もあるのよ~。」と。  
 野菜の鮮度や郵送費などを考えると届けてしまった方が早いからと、なんと車で熊谷まで野菜を届けてくれました。なんともありがたや。  
 届けていただいた野菜は、にんじん、大根、白菜、りんご、サツマイモ、ねぎ、ジャガイモ（なんと皮が赤いレッドムーンなるものも）などなどダンボールいっぱいのお野菜。ありがとうゴザイマス。みんなでおいしいお料理にしないとだね！

ものづくり 焼き芋  
 いただいたものを料理しない手はない！来週のものづくりの予定は焼き芋。予定変更で今日のものづくりは「焼き芋」去年2度生焼けで失敗している代物。  
 「今回は絶対に成功してやる！」というきぐちゃんの意気込みが通じたのか、見事に成功！  
 アルミホイルを開けると中からホカホカホクホクのサツマイモ。黄金色なんていっても言い過ぎではないぐらいいい色のおいも。  
 「あちー...」なんて声も聞こえてくるけれど、その声は「おいしい。」の声に変わった。甘味のあるとてもおいしい焼き芋。今日はジャガイモも一緒に焼いた。もちろんジャガイモも最高！

天気も小春日和でおいしくて、楽しいものづくりでした。  
 - - - - -  
 髪をぱっきり切って「こざる」のようにカワイクな



ったかおりん。以後、「さるりん」と呼ばれている（木幡だけに...）。

「さるりん、毛が生えたね」

「もともと生えてますよ。のびたんです！」

そうかあ！伸びるんだあ！

熊谷にて 木幡

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0590----- 2002/11/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. F・S・カルチャーフェスティバルに参加するぞ！
- 2. 割れないシャボン玉づくり 新宿スタ・テッシー
- 3. 地図パズルに挑戦！ 熊谷スタ・かおりん

=====

今日はなんの日

1981 沖縄本島北部で「ヤンバルクイナ」が発見される

今日の花言葉

こうすいばく「忍耐」

今日は誰の誕生日

木村哉拓 (SMAP 1972 0型)

今日の名言

「家康の敗北の異化し方とは、次の機会までの力の蓄積の期間に転じることであった。ここに、敗けて勝つ秘法がある。柔よく剛を制するのである」

早乙女貢「風雲児列伝」

- 1. F・S・カルチャーフェスティバルに参加するぞ！  
11月24日(日)旧港区立南海小学校(すでに廃校、最寄駅JR田町)で行われるフリースクールカルチャーフェスタにわがジャパンフレネも参加。  
参加内容の全貌をお知らせしましょう。

ものづくり

- ・割れないシャボン玉(着手。今週中をめどに。)
- ・まつぼっくりのクリスマスツリー(始めれば早くできるのでは。金曜のお散歩で新宿御苑へ。その時に探して、来週前半には作るかな。)
- ・染め物(一日で終わるだろうから、来週の水曜予定。ただ、多色染めを調べてみて出来そうだったらそれに応じて。型染めでもいいかな。どっちにしても未定。やるかどうかとも時間との兼ね合い。できれば、周りを縫って商品として成り立たせたいなど。)
- ・万華鏡
- ・ブラックウォール
- ・パブルアート
- 料理
- ・タコライス
- ・サータアンダギー
- ・おでん
- ・飲み物
- 発表
- ・紙芝居「手紙4」(宮澤賢治)
- 「うりこひめとあまのじゃく」(民話 超大型紙芝居)
- ・ギター(JFFと同じ。練習している時間少なし。当日の雰囲気とノリでなんとかならんかね。)
- ・展示物(JFFと同じ)
- 木幡さんの授業
- ・爆発(会場の許可がおりれば)

- ・食塩水の実験
- ・シャボン玉
- ・ボールころりん
- その他

- ・ヨーヨー
- ・パズルコーナー
- 2. 準備しておくもの

- ・ものづくりの材料。完成させるものは完成品を。
- ・食材。(金曜)
- ・調理器具。
- ・実験器具。
- ・看板の作成。(ポスター?)
- ・JFとしての当日プログラムの作成。
- ・JFの資料。
- ・釣り銭(商品を百円単位にすればラク?)
- ・今回こそTシャツあるといいなあと。

3. 懸案事項

・飾り付けに関してまったく未定。お花はJFF終了後全て廃棄。今手元に、何もなし。染め物で大きいやつを再度作らねば。他には、展示物(模造紙)が何点か。教室ということでガランとしてしまうことは避けたいのだけれど。

・教室内での火の使用は禁止。おでんを保温する電気調理器みたいなものがないと。

・火を使うのは調理室に限定の決まり。調理の準備段階で貸してもらおうことになるが、教室内の作業と調理室内の作業に別れてしまうので人数の兼ね合い。

・当日どのくらい人が来るのかな。売り物の準備数の設定が難しい。

2. 割れないシャボン玉づくり 新宿スタ・テッシー  
気がついてみればフリースクールカルチャーフェスタ(FSCF)まであと2週間を切っているでは。そろそろ本格的に始動しなければ、直前で大忙しになってしまうね。

というわけで、今日から準備開始。

では、きょうのみんな。

FSCFにむけて - 割れないシャボン玉

FSCFでの出店は基本的にはJFFと同じ。ある程度要領がわかっているからやりやすいかな。

ただ、割れないシャボン玉だけは今回初挑戦。これは、JFFのときにしょうや君のお母さんが持ってきてくれたもの。あまりに面白いので、自分たちでも作ってみようね、ということに。

「いい加減始めないとまずいっすよね。」

というボラ・うちーの一言で開始。

うちーがいろいろ買い物に行ってきたくれ、試しの材料はそろそろ。

いざ試作品を作成。結構細かい作業で大変かも...。だけど、見よう見まねでなんとか完成。まわしてみると...、「おお、いいんじゃない。」と満足の出来。

あとは、作るだけ。ギターの弦を買いに行くついでに、材料をたくさんそろえに旅立ち。

戻ってくると、一階の料理屋のおかみさんに発泡スチロールのケースをもらってきて完成品を刺して並べてあるでは！まるで、縁日のチョコバナナみたい。

とうこちゃんともえちゃんが、お礼に一つ渡してきてくれました。喜んでもらえたみたい。よかった！

その後は量産状態。とうこちゃんは、焦ってボンドを洋

服に。それを見たボラ・うっちー、  
「おお！ポンドガール！！」だって...。  
とりあえず今日一日で目標へ歩き出したかな。みんなの  
エンジンも徐々にかかっています。

3. 地図パズルに挑戦！ 熊谷スタ・かおりん  
ふらふら

今月から火曜日に熊谷へやってくるようになった木  
幡さん。久々の登場。フレネの前の玄関先をふらふ  
らしている。私と目があい、笑いながらもやっぱり  
行ったりきたり。「何で入ってこないのだろう??」  
と書いていたら、入ってきた。  
木幡さん曰く「寅さん風にしてみたんだけど。」  
だけど、誰もわかる子どもはいない。

地図に熱中

今日の木幡さんの授業は、地図の迷路をたどって  
いくと地図が浮かび上がり、紙面上に示されている  
「?」の都市名を当てる。

スタかおりも以前解いたがああでもない、こうでも  
ないと四苦八苦し。迷路は進めば行き止まりで  
かなりてこずる。けれど、きぐちゃんなんなくクリアー。  
都市名も「ここでしょ。」と。

「うー、なかなか解けない。」とうなりながら解く、  
ユータ君に、

「消しゴムのカスがいっぱいになっちゃったよ。」と  
しーちゃん。けれど、やっぱり「宝さがし」感覚で楽  
しいのか飽きることなく集中。

浮かび上がった場所を見て、「こんな場所知らないよ。」  
なんてぶーぶーいいながらもやっぱり探す。

みんな楽しいことは飽きないんだね。

楽しみながら、学べるっていいなあ。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0591----- 2002/11/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. けんご君、怒る?!
2. 進む準備！ JFCFに向けて 新宿発テッシー
3. 三回目の東武動物公園 熊谷発かおりん

=====

今日はなんの日

1930 マレーネ・ディードリヒ(独 女優)主演のハリ  
ウッドデビュー作「モロッコ」が完成

今日の花言葉

松 「不老長寿」

今日は誰の誕生日

チャールズ皇太子(英 1948)

ネール(政治家 印 1889)

今日の名言

「あえて馬鹿に見せるということは大きな知恵である。  
だが、そのためには、私にはいつも欠けていたある種の  
勇気を必要とする」

ジード

- 1. けんご君、怒る?!

忙しい！忙しい！次々と仕事が入ってくる。

「この時代、仕事があるってことは幸せなことなんです  
よ。木幡さん」って、誰かが言っていたけれど...、やっ  
ぱり忙しい。

家庭訪問、面談、授業、「おもしろ通信講座」の添削や

連絡・発送、子どもの対応、それにフリースクールフェ  
スタの準備、諸々の雑務...

土日は外での授業、講演、研究会での助言、サタデー  
・サンデースクールでの授業、各種集会...

そんなわけで、水曜日を休みにしてもらっている木幡...。  
しかし、水曜も休めないんです。昨日水曜も川越から新  
宿に戻り、デイリーを書いたり、あれこれ一仕事。

「あれー！木幡さん、来てたの？なんで来たの？」(笑)  
と、けんご君。「なんだよ。そんないい方ないじゃん」

「違うの。来るんだったら、最初から言って欲しかったん  
だよ。関数電卓、持ってこなかったよ。数学できないジャ  
ン！」

うーん、やるきあるねえ...。  
笑いながら、「木幡さん、おれが怒ってたって書いてね」  
はいはい、けんご君の伝言、しっかり受けたまわりました。  
ちゃんちゃん！

2. 進む準備！ JFCFに向けて 新宿発テッシー  
寒いのが苦手なので防寒対策ばっちりしているのだけ  
れど、まだそこまで寒くないのかも。今日は結局一枚脱  
いで生活。

でも、油断していると風邪をひいてしまうので用心。ま  
ずは手洗いうがいから。ありきたりのことだけれど、こ  
れが一番。

では、今日のみんな。  
準備、準備...

今日も昨日に引き続いて割れないシャボン玉作り。朝一  
番に来たまつっあんも、ローマ字の練習終了後、

「で、どうすればいいんだっけ??」  
材料は昨日揃えてあるのであとはそれを作るだけ。

でも、昨日とは少し違う。昨日は試行錯誤ということも  
あり、一人一人それぞれに最初から最後まで作っていた  
けれど、今日は完全分業。

まつっあんはシートを細くカッターで切っていく。それ  
をぼくがシールではりつけ。最後にたかちゃんが軸の棒  
を接着。中ちゃんは完成品を台に刺していく。

まつっあんは、  
「単純作業は頭が悪くなるんだよなあ。」

なんていいながらも、見るからにカッターさばきが上達  
していく。

「でも刃物を使って指先を動かすのは、いいことなんだ  
よ。」と一言。

「昨日と比べて倍ぐらいの速さなんじゃない？」  
という実感が湧くぐらいに能率アップ！用意していた材  
料がなくなり、急遽買い出しに行くくらい。おかげで保  
管兼販売用の台いっぱいに出上がりしました。

同じものを作ることだけでもいろいろな過程があって、  
それぞれに長所がある。今日みたいな流れ作業の中では  
一人一人の責任が大きくて、もしも一人が途中でやめて  
しまうと他の人が困ってしまう。

誰かが何を言うことなくみんなそれを感じ取っているの  
で、「お昼になるまでにしよう。」なんて目標を決めて  
自分の作業をしていました。

こういう過程を通してみんなは自然と社会性を学んでい  
る(生み出しているといったほうがいいかな)と感じた  
のでした。

ものづくりという言葉ではおさまきれない時間が流れ  
ていたなあ。

3. 三回目の東武動物公園 熊谷発かおりん

お散歩の授業 東武動物公園

今日のお散歩は東武動物公園。もう3度目になる。でもやっぱり子ども達にとっては楽しい場所のようで、全員参加。やっぱり人数が多いといろんな表情が見えてきておもしろい。「寒くなる」と聞いていたがそんな予報とは反対に、ちょっと走ると汗ばむぐらいの陽気。みんなの日頃の行いがいいのかな。

ひとりだけ絶叫マシーン

電車を乗り継いで着くとみんな、乗る気満々。「かおりちゃん、お昼前にあれ乗ろうよ！」なんてしーちゃんに誘われても、高いところ苦手、絶叫マシーンご法度のスタかおり難しい注文。「これならいいでしょ。」とりりちゃんしーちゃんが指差すものは、てんとう虫型のミニミニジェットコースター。幼児でも乗れるとか。しかたなく渋々乗る。「わぁぁぁー。」とひとり叫ぶスタかおり。「かおりちゃん、ひとりでうるさいよ。」としーちゃん。だって、ホントにこわかったんだもん。帰った後にはボラ田中くんとなおちゃんには、「あれ、乗りましたけれど絶叫するものじゃないですよ。」と。こわいものはこわいのです。

バリカン

ユータ君、りょうくんと動物園をぐるりと一周。ふれあい広場や映画や漫画の中に出てきたような動物もたくさん。「ハリーポッターに出てくるような、白いふくろうだね。」「あれはライオンキングに出てくるような鳥だね。」ふれあい村には、羊。羊を触りながらユータ君。「セーターにできそう。あぁバリカン持って来るんだった。」って。これからの時期にはもってこいだもんね。

記念写真

木幡さんに「さるりん」と呼ばれてはや一ヶ月。もちろん動物園にはサル山。いましたよ小猿さん。しかも、そこにいたのは「アカゲザル」今の髪の色と似ている。我ながら、近からずでも遠からず。「写真とろうか？」とユータ君。ぱちりと記念写真。

ぐるぐるぐる

ショータ君に誘われて、ボラ田中君となおちゃんは3人でコーヒークップに乗った。回るだけの乗り物と侮るなかれ。ショータ君が回す回す。ぐるぐるぐる。すごい勢い。乗り終わって、ふらふらの2人。平気な顔のショータ君。9回!?

目的はみんな一緒ではないので、時間を決めて回る。時間になって会った、しーちゃんとりりちゃん。「あたし達ねえ、ジェットコースター何回乗ったと思う?」「9回も乗っちゃったー。」と。スタかおりからすると信じられない数。今日を満喫したようだ。ほかの子もそれぞれ思い思いに乗りたいたいのものをもって満足な様子。疲れたけれど楽しい一日でした。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0592----- 2002/11/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ
2. ミーティングで確認したこと 新宿スタ・テッシー
3. フレ熊便り スタ・かおりん

=====

今日はなんの日

1867 坂本竜馬と中岡慎太郎が暗殺される

今日の花言葉

おうごんはぎ 「謙遜」

今日は誰の誕生日

内田康夫(作家 1934)

今日の名言

「攻撃することが生きることだ。負い目をつくらず、スジをとおして、自分なりのやり方でオトシマエをつけてきた。休むわけにはいかない。やらねばならぬことは、まだある」

矢沢永吉

- 1. ジャパンフレネあれこれ

いろいろなものがやって来た！嬉しい！

正太郎君の家からりんご！やまちゃんちから柿！山梨のTさんからお餅にどんぐり！そして、ぼくの教え子・茨城のT君からさつまいも！とどめは、熊本から無農薬米！みなさん、ありがとうございます！晩秋はいいことがあるなあ…。感謝、感謝です。

読書会が始まるぞ！

「数学を最初からやりたい」という、しょうや君。それではいっそのこと読書会形式にして数学を学ぶことにしました。正太郎君も参加。

題材は「数学入門 上・下」(遠山啓 岩波新書)

初等数学から微積分まで一気に！二人とも17歳なので読めることできるでしょう。

た・の・し・み！

一人だけが許される？

ミーティングの前、テーブルから離れていたけんご君、やまちゃん、ミッキー、ジェイシー。ジェイシーは床座り。

「テーブルについてよ」

「なんでー！話聞いているからいいじゃん」

「そうだよ、そうだよ」

ミーティングが進んでいく。

「ホワイトボード見えないよ」とけんご君。

「だったら、前に来ればいいじゃん！」と批判される。

そのうち、私語が始まり、ミーティングの進行に重大な支障。木幡、ガツーンときつーい一発をかます。

「テーブルから離れてたまっていると、無駄なお喋りが始まるってこと、お見通しだったから最初に注意したんだぜ。ミーティングがさくっと終わらないのはどうして？君達だけがそういうこと許されるの？」

ミッキー、椅子を持ってホワイトボード前に自主的に移動する。

「ジェイシー、君だけが床座りを許されるの？みんながそれぞれ勝手に行動するとなんでもありで、収拾つかなくなるよ。ぼくは、そういう例を何度も見てきた。ここは、そういうなんでもありの場所にはしたくないんだ。」ジェイシー、椅子に座りなおす。

ここで、ミッキー、「けどさあ、誰か一人だけ許されているってこと他にもあるんじゃない？」

「そういうときはどうすればいいと思う。」

「注意するのかな？」

「そうだね。今のミッキーの話、すごく重要。まずいことがあれば直せばいいだけ」

ジャパンフレネはなんでもありの場所ではない。フリースペースではない。自己の自由を守るために、他者の自



由と照らしあわせていく自治が要求される場なのだ。  
 今日のこと、ぼく自身にも突き刺さってくるなあ...

わかればいいのか？

ミーティングはミーティング。気持ちをすっきり切り替えて、「数学やろう！」とジェイシー。

文字式の練習をやろうとしたら、「やりかたわかってるから、やる必要ないんじゃないの」

一理あり。わかることとできることは別物。しかし、「できる＝解法する」という道具をある程度使いこなせなければならない。

「なるほど、なるほど。じゃあ、これやってみてよ。できなかつたら練習ね」

「それはねえ、...」

お互い顔を見合わせてにやにや。

「惜しい！間違えてる。ということは？わかるね？」

「かつたるいなあ」

しぶしぶやらざるを得なかつたジェイシーです。

## 2. ミーティングで確認したこと 新宿スタ・テッシー

割れないシャボン玉作りも今日で終了。買っておいた材料も底をつきました。二つの発泡スチロールの台ももう満杯です。

さっそく次の準備を開始しなければね。

では、今日のみんな

### ミーティング

ミーティングの日が木曜日に変更。木曜日といえばお料理もある日。料理が終わったら、急いでミーティング。その後も数学、英語、国語の授業。みんなのやる気も尽きるところをしりません。

今日のミーティングではいくつかの連絡事項だけかと思っていたけれど、みんなからの提案がたくさん。議長はさきちゃん、書記はひいちゃんでした。

### 1. お料理、お散歩

「何か案がありますか？」というさきちゃんの声に、お散歩

歩なら富士急ハイランド、お料理ならば舟盛りなどなど「そいつはちょっと無理だろう」という案が出てくる。

もうちょっと考えれば能率が上がるのにねえ。

決定事項は、

お料理

21日 焼き肉

28日 ラーメン

お散歩

29日 ボーリング

22日はFSCF直前ということでお散歩はなし。それとフレネのスペース内では焼き肉をするのは少し難しいということで、どこかへ出かけて行って焼き肉。(バーベキューのようなものかな)

ミッキーが「どっか行ってやればいいじゃん」って言うて

たね。なかなかの妙案です。

### 2. FSCFについて

参加者、出し物の確認。何だか収拾がつかなくなりそうなときに、

「JFFのときみたいに分担表作って記名していけば？」

とさきちゃん。これまたなかなかいい考えだったね。

### 3. 「肩パン」について

「肩パン」

肩でガーンとぶつかっていく行為。「肩パンチ」の略。

先週にも報告があったとおりに、度が過ぎたことが多い。現時点のアザがある子がいるという状況だけでも、「禁止」にしたいところ。みんななかなか力の加減というものを知らない。

みんな元気がありあまっているのでしょうか。ただ、こういえば響きは良くなるかもしれないけれど、他人を傷付けるということはどこへ行っても許されることではないからね。

木幡さんの提案通りに「肩パン禁止」がLAWに。

他にもいろいろな不満が取り上げられ、訴えが。人が嫌がることはしないのは、お互いの関係という個人的なことから、このスペース全体の集団性においてまで、どんな視点から考えても駄目だということだね。

### 3. フレ熊便り スタ・かおりん

今日は埼玉県民の日らしい。朝の電車が空いていた。

そのせいなのか、今日のフレネも4人いつも窮屈に感じるスペースも広く感じた。去年の最初の頃はこの人数が当たり前だったけれど、今となってはやっぱり寂しい。

それでも元気に行きますぞ。

### お料理の授業 キムチ鍋

今日のお料理はキムチ鍋。月曜日にUさんから頂いた野菜たちが大活躍。野菜をざくざくと切って煮込めばあっという間に出来上がり！野菜が煮えるのが待ち遠しい。

煮えている音が聞こえる！「もういいかな。」とフタを取るとぱっちり煮えた野菜たち。とてもおいしそう。スタかおりがみんなに取り分け、食す。

「辛いけれど、うまい！」

「いい味だねえ。」

「わたし、初めてだけれどすごくおいしい。」

みんな汗をかきながら、食べる。

「もっと寒い時に食べればまた格別だろうなあ。」というきぐちゃんの声に、窓を開けてちょっと寒くして食べる。

でも、体の中からほかほかで全然気にならない。

ひと通り食べ終わったら、やっぱりうどんでしょう。

「ぼく、うどん入れたのって食べたことないよ。」というユータ君。初めてのお味は大満足。

お鍋を囲めば話も弾む。そして何より簡単にできる。やっぱりお鍋はいい。今日は6人でこじんまりとお鍋を囲んだけれど、今度やる時はもっとたくさんがいいなあ。

### ゴーヤシリシリ

大きなゴーヤをいただいた。ゴーヤの緑の部分を使って、すったりんご、オレンジジュースと合わせると「ゴーヤシリシリ」りんごもフレネにあったので早速つくってみる。

ゴーヤのいぼいぼをしゃりしゃりとおろし金でするとなんとまあ、情けない姿。ゴーヤ独特のあのいぼいぼがなくなってしまっ、まるできゅうり。

「小さい時、風邪の時だけはりんごをすってもらったんだよね。」と話しながらりんごもすって交ぜる。

変色したりんごの色とゴーヤの緑。そしてオレンジジュースが混ざって、見た目にはとてもおいしそうとはいえないモノが出来上がる。(これは正しい作り方だったのか謎)

おそろ、おそろ味見。

「え、おいしい。」

りんごとオレンジジュースでゴーヤの苦味が薄くなっている。後味はゴーヤだけれど、すっきりとおいしいお味。

おまけ

今日、フレネに「独身女性にアンケートを...なんたら」という電話がかかってきた。なんでフレネにこんな電話がかかってくるのかもわからないけれど、面倒なので「結婚していますので。」とひと言いたら、すぐに切れた。  
振り向くと、みんなの唾然とした顔。  
「実は、結婚してたの？」とすかさずショータ君。  
そりゃ結婚してないけどさ。そんな驚いた顔で見なくても。「結婚してます。」なんて言った自分が1番恥ずかしかったんだから。  
そんなところで、今週ももうひとふん張り。お疲れ様でした。

忙しい忙しいの毎日で1週間が過ぎる。フリースクールネットのフェスタの準備が結構大変。どなたかボランティアに来ていただけませんか？新宿ではボランティアを募集しています。

デイリーフレネは月～金の平日刊。また、月曜にお会いしましょう。木幡、土～月にかけて湘南で仕事です。  
では、楽しい週末を！チャオ！

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0593----- 2002/11/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 教研にて...
- 2. 新宿御苑鬼ごっこ テッシー
- 3. 勝ちにいく！ 熊谷 スタ・かおりん

-----  
今日はなんの日  
1922 ドイツの物理学者・アインシュタインが来日  
今日の花言葉  
やまゆり「荘厳」  
今日は誰の誕生日  
古賀政男（作曲家 1904）  
今日の名言  
「われわれの敵はわれわれに活力をつけてくれる」  
ヴァレリー

1. 教研にて...  
11月 は教育研究集会月間。先週の山梨に引き続き、神奈川県教研に参加してきました（算数・数学の共同研究者として助言）。  
ここ何年も状況は変わらない。評価の問題が文部科学省から提案されればそれになびき、総合学習といえ、それになびく。  
今年のトピックスは、小人数学級・習熟度別クラス編成。現場サイドは困っています。小人数をやれば、それだけ負担が大きくなる。しかし、命令・伝達で指示が来る。かたや、「真面目があだを成す」という報告も多い。  
「できない子どもをなんとかしたい」という気持ちはわかる。それがエスカレートして「基本は計算力、そしてスピード」とくれば、「馬鹿ジャン！」と言いたくなる。極めつけは「基礎基本は文部科学省の指導要領すべてだ」。誰が言ったと思います？ぼくと一緒に共同研究者として参加していた人です。  
日本の教育はまだ暗いなあ...。  
2. 新宿御苑鬼ごっこ テッシー  
忙しい日が続きます。寒さも厳しくなっているので体調には気をつけたいところです。

では、きょうのようす  
お散歩ー新宿御苑へその2  
先週に引き続いて新宿御苑へ。今日は参加者も多くてなかなかの賑わい。スケッチブックを持ってきている子、御苑内を見てまわりたい子、様々だけど、一番多いのは鬼ごっこをしたい子。  
一時期流行した「新宿鬼ごっこ」。なかなか大変だという話だったけれど、今日はそれを身をもって復元してきました。  
鬼ごっこといってもタッチしたら鬼が交代するのではなく、ひたすら鬼が増えていく「増やし鬼」。ご飯を食べたらいざ開始。まずはじゃんけんで鬼を決める。だけど、なぜだか今日はぼくが負け放題...。3回のうち全て負け。2回目からは人数が増えたために鬼が2人になったけれど、まさ君が2回連チャン。最初のほうはイマイチテンポもつかめず。全員捕まったと思ったらけんご君が残っていたり。  
「ひでーよ。ずっとかくれていたんだから！」  
逃げるほうも大変だけれど、鬼はもっと大変...。なにせ新宿御苑が広い！何もない広場なんかだったら遠くのほうから鬼が狙っているのが丸見え...。  
それでも、負けじと大きく後ろ側へ回り込む。（半端じゃない距離...）みんなが油断しきって談笑しているところにぱっと飛び出すと、「おお！！なんだよ！！」とみんなびっくり。何とかみんな捕まえても、その後が大変でした。  
集合場所へ戻る間に、ん？！なんか足がおかしい...。「痛え！！」とぼく。歩けない状況。  
10年ぶりくらいにふくらはぎがつっているでは。ああ空しい...。  
あちこち飛び回るみんなを横目に、一人運動不足を実感したのでした。  
3. 勝ちにいく！ 熊谷 スタ・かおりん  
先日行われたフリースクール保護者会。  
「フリースクールネットフェスタに参加するからには、勝ちにいく！」と宣言した木幡。  
勝ちにいく熊谷の様子です。  
-----  
F S C F に向けて  
F S C F はもう目の前。やらなければならないことなどをみんなに説明。みんなも真剣に聞き入る。  
「やることはたくさんあるから、分担してやっていこう。」と新宿のように紙に書いて係りを分担。  
サーターアンダギーは、りょうくん、ユータ君、しーちゃん。パブルアートはエリ君、しゅんくん。模造紙系はきぐちゃんとりりちゃん。  
J F F で活躍した駅弁ケースの作り直しに、看板、当日準備するものなどなど。みんなあれこれ。  
「ここは、こういう感じでやっていこう！」とみんなそれぞれに相談しながらやっている。前回よりもいいものを。動きも格段といい。やり方もなんとなくわかってきたせいもあるのかな。  
「ユータ君、ここはOcmで作ってね。」  
「あ、ずれたけどどうしよう。」なんてしーちゃんもいい感じで仕切ってくれて、今回復活した駅弁ケースは、なんとかわいい顔つき！  
前回の反省からサーターアンダギーが混ざらないように仕切りもばっちり。みんなのパワーってすごい。

バブルアート

エリ君としゅん君チームは、JFF でバブルアートを中心になって売った2人組み。準備するものも前回の経験が生かされている。

「雑巾があったほうがいいですよ。」

「あ、そうですねえ。」

「葉書きは、もっと多くてもいいですよ。」

「そうですねえ。」

「色は、もっと多くしましょうよ！黄色は薄いからやめましょう。」

「何色がいいかなあ。」

となかなかのコンビ。

「完成品を飾った方がいいけれど、その完成品は？」

「ないよー。」と答えるスタかおりに、

「じゃあ、完成品を今から作るかあ。」

と2人でバブルアートを始めた。

「見本になるから、きれいにしないとだなあ。」と熱心に取り組む二人。

ものづくりでやっている時よりも、腕が上がっている。

完成品もとてもいい出来。24日人が集まるといいな。

みんなそれぞれすることに集中。それぞれのこと

に取り組む姿はとてもたくましかった。みんなのパワーってホントにすごいね。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0594----- 2002/11/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 勝ちに行く！第2弾！ フェスタに向けて
- 3. マンゴープリンを作ったよ！ 熊谷発 かおりん

=====

今日はなんの日

1863 リンカーン、ゲティスバーグの演説

今日の花言葉

おとぎ草 「秘密」

今日は誰の誕生日

ジュディー・フォスター（女優 米 1962）

今日の名言

「わかるだろうか...人生には解決なんてないのだ。ただ、進んで行くエネルギーがあるばかりだ。そういうエネルギーをつくりださねばならない。解決はそのあとでくる」

サン・テクジュベリ

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 髪型???

「おはよう！」とりょうちゃんがやって来る。

「テッシー、髪型きったでしょ」

たかちゃん、すかさず指摘、

「そういうのはねえ、髪切ったって言うんだよ」

そうだよねえ。髪型切ったらどうなるのかなあ？

不思議なべるべる

またまたりょうちゃん。プラスチックの箱の中に何か入っている。

「見せてよ」

「やーだよ」

「いいじゃん」

「食べないでよ」

「???'」

箱の中にはボルトで固定し出し入れ可能なべるべるキャンディー…。なめてしまって、またなめて…。

おでんはどう運ぶ？

フリースクールフェスタ(FSCF)の会場になる旧港区立南海小学校の調理室が使えないことがわかった。永らく廃校状態なので、ガスが入ってないということか…。

うーん、連絡が遅いなあ…。しかも、ネズミが出るかもしれないので、食品は前日に運べないとか…。

「おでん、どうしようか？どうやって運ぶ？」

「まさか、お鍋に入れて電車で運ぶってこともできないしねえ」と、れんげちゃん。

HELP!

2. 勝ちに行く！第2弾！ フェスタに向けて

もう間近に迫ったFSCF。あくせくみんなで動いています。

では、今日のみんな。

FSCF準備!

気がついてみればFSCFまであと一週間ないでは!

初めての試みということもあり、何が何だかイマイチ分からないというのは大人も子どもも同じ。

とりあえず、大人のほうからあれこれ始めてみる。

当日に来るお客さんのための資料をボラ・ウッチー

と作り出す。机にプリントを並べて、折っていくという単純作業。やっている

と、「やろうか??」という声。ありがとう!!嬉しいなあ。

染め物も買い物に行って、輪ゴムで止めていれば、

「おれもやる!」とたかちゃん。

その後も、しょうや君が持ってきてくれたまつぼっくりのクリスマスツリー。ビーズでの作業をしていると、

「わたし、得意!」と体験のちさちゃん。

「昔よくやったなあ…」とさきちゃん。

地味な作業ながら、一緒にどンドンやっていました。

とりあえずやっておかなければならないことには、

手がついたかな。あとは、この調子を続けて…。

「~やってよ。」という方法とは違うやり方。今日は

うっちーと暗黙のうちにみんなのことを呼ぶことが

できていた気がします。

3. マンゴープリンを作ったよ! 熊谷発 かおりん

今週も始まったと気合を入れての一日が終わる。

そんな帰り、またまた電車が止まっている。

今度は武蔵野線。機械故障らしい。

寒さで機械もちぢこまっちゃっているのかしら。

ものづくり マンゴープリン

今日のものづくりはエリ君提案の「マンゴープリン」

マンゴーの時期はちょっとすぎてしまった気もする

けれど、マンゴープリンにいざ取り掛かる。

買出しに行ったものの、やっぱりマンゴーが見当た

らない。ボラななちゃんとりょうくんエリ君が四苦八

苦。

「あの、マンゴーがないんですけれど。」

「マンゴーがあったんですけど、1個800円もする

んです。」なんて何度も電話が入る。

そんなこんなで帰ってきた3人衆。

「本当は1個800円なだけけれど、痛んでいるから

3個で500円でいいよって、まけてもらったよ!!!。」

とご機嫌の様子。痛んでいるとはいえ、逆によく熟れて

いてプリンにするにはもってこい。

実をほぐしたり、牛乳は70℃まで温め沸騰してはダメ



だったり、なかなか手がかかる。  
味見をすると、すんごくおいしい!!! 固まるのが待ち遠しいけれど...。5 時までには固まらず...。  
明日に持ち越し! どんなお味が楽しみだ。

活躍エリ君

自分で提案したものにほとんど責任を持つエリ君。いつもより早めにフレネに来て自ら PC に向かい、レシピを検索。

いざプリンを作り出したら、「流れはエリ君説明してみる?」と尋ねると、「ええ、やってみます。」と自ら説明。作業が始ったら、「マンゴーはこうやってください!」と料理長のよう。

いいぞエリ君。

大好評もちっこポテト

マンゴープリンは固まるまで時間がかかるので、今日は U さんからのジャガイモがまだ残っていたので突発的に 2 品目。『ものづくりハンドブック 6』仮説社に載っていた、「もちっこポテト」を作る、ジャガイモをふかしてつぶし、片栗粉と混ぜてホットプレートで焼く。

「もちみたいになるの?」とパサツク生地を見て不安そうなユータ君。だけど、出来上がりは「ホントにジャガイモ?」といわんばかりののび。

「片栗粉入れてるから当たり前じゃん。あんとか作るでしょ。」とごもっともなしーちゃん。

普通とゴマ味にカレー味の 3 種類。大好評であつという間に完売なり。

おねがいごと

去年話題になった「しし座流星群」今年も 1 8 日~ 2 0 日に見られるらしい。

「去年はすごくみられたよね。」という話で盛り上がる。

「今年も頑張ってみよう!」と意気込むしーちゃん。

「でもさ、流星群の時って、流れ星たくさん見えるから、願い事ってそんな叶わないのかな?」って。

どうなんだろう?

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/595----- 2002/11/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 「あなたのお家は?」 おもしろ通信講座バージョン
2. 勝ちにいく! (3)
- 3.

=====

今日はなんの日

1971 日活ロマンポルノ第一作

「団地妻・昼下がりの情事」が封切

今日の花言葉

うしのしたくさ 「真実」

今日は誰の誕生日

萬屋錦之助 (1932)

今日の名言

「行動だよ。何もしないで、ある日突然潜在能力は現れはしない」

勝沼精蔵 (解剖学の大家)

フィリースクールフェスタの会場

日時: 11 月 24 日 (日) 午前 10 時 ~ 午後 6 時 (JF は 4 時で撤

収)

会場: 港区立旧南海小学校 (港区三田 3-4-22)

JR 山手線京浜東北線「田町」駅西口より徒歩 5 分

都営地下鉄浅草線・三田線「三田」駅 A1 出口より徒歩 5 分

駐車場はありません。駅近くの有料駐車場をご使用下さい。

「会場がわからない」という読者からのメール。なんと、木幡もわかっていなかった。きゅうきょ調べた結果が上記です。よろしく願いいたします。

- 1. 「あなたのお家は?」 おもしろ通信講座バージョン 実験的に開始した「ジャパンフレネおもしろ通信講座」...。週 1 回教材を発送する。子ども自身が、また、家族も一緒に楽しめる内容。

今回は、「私のお家はどこでしょう?」

最寄の駅やバス停から自宅までを 200 字の文章でまとめる。それを読んだ木幡がそれをもとに地図を書き、会員の自宅を訪ねる。

自宅までの経路を他者にどう伝えるか...? これが結構難しいんです。客観的な要約力を鍛えるのが目的。

会員のお宅から三人分の文章が送られてきました。さっそく地図を描いて送ったところ、次のようなお便りが...

----- 以下、転載。

母「木幡先生が地図をおこして送ってくれたけれど、この地図で先生がうちにたどり着けるか確認してみてください」

T「...着かない...」

K「.....」

母「私のもだめだ...、先生迷子だ」

書きなおし作業...

母「わかった! 余計なこと書くからだめなんだ! 削って完了!」

T「先生がどう読んでくれたかわかったから、直すのが辛くないと思う...。でも、道順は変えようっと」

K「紙が足りない...」

母「K 君、ココ削ったら?」

K「.....」(気分を害して泣く)

うーん、うまくいかない。

----- 以上、転載終了。

ということなんですね。家族で楽しんだり四苦八苦している様子がよくわかりますね。

「おもしろ通信講座」に興味をお持ちの方、ぜひ、ご連絡下さい。

----- 「おもしろ通信講座」

「おもしろ通信講座」は算数・数学、および、作文の講座を統合し、教科にとられない総合的な観点で配信・発送する事になりました。

名称も「おもしろ通信講座」と変更し、11 月中旬には HP 上に書きこまれますが、先行してお知らせいたします。学校では得る事が出来ない「楽しく学べる教材」を 1 週間に 1 回ずつ 50 週連続して配信・配送いたします。これはお子様だけでなく、ご家庭の皆さんで楽しんでいただけるものと確信しています。

【指導内容と期間】

週 1 回の教材発送、ならびに発信

週 1 回の作文の添削 (ファックスによる応答)

上記二つをを入会時より 50 週

夏休みなどで発送や配信一時停止する事可能です。

【募集人員】

20名限定

【会費等】

入会費 30000円  
 年会費 120000円(50週、一月10000円の年間契約)  
 通信費 5000円(年額)

こちらで作成したものの以外の教材、それに関わる発送費は実費を請求させていただきます。  
 年間契約です。会費は一括か、年4回3ヵ月分ずつお支払い下さい。途中退会はご容赦下さい。  
 お支払いいただいた入会費・会費・通信費などはお返しする事は出来ません。あらかじめご承知置き下さい。

2. 勝ちに行く! (3)

参加するからには、勝ちに行く。フリースクールフェスタの準備も佳境に入ってきた。  
 ウッチーやたかちゃんはミニツリー作り。まつぼっくりは、しょうや君のお母さんが拾ってきてくれた。まつぼっくりを乗せる木の台も! 感謝!  
 おでん用の器具を貸して下さるという連絡もあり、嬉しい限り。けんご君のお父さんは車を出してくれ、お母さんは会場の清掃に...。さきちゃんママも当日のお手伝いをかって出てくれた。  
 JFはたくさんの方の善意に支えられている。  
 さて、JFの内容を紙芝居にしていたとうこちゃんともえちゃんの二人、木幡の皮製クジラの貯金箱を発見!  
 「いくら入っているか見てみようよ!」  
 しかし、鍵がない。帰ろうとしていたまつ君も「いくらはいっているか見てから帰る」と興味津々。ペンチでチェーンを切ることに。  
 「入っている金額を当てたら、全部あげるね」  
 「えー! 本当! 649円?」  
 「そんなにないよ」  
 あれこれいいながら、開けて見ると...。  
 「おー! いきなり1000円札が出てきた!」と、まつ君。1000円札はぼくのポケットに...。  
 小銭の合計が約1700円。  
 「じゃあ、これでフライドポテトを買おうね」  
 「やったー!」  
 お店に走るたかちゃん、とうこちゃん、もえちゃん。あんなに小銭を持って行って、嫌な顔されたらうなあ。3人に聞いてみたら、やっぱりされたって。クジラのおかげでフライドポテト! やったね! でもよく考えてみたら、木幡のお金なんだよね。  
 まっ、いいかあ。

3. 新宿(テッシー) & 熊谷(かおりん) だより  
 新宿も熊谷もフリースクールフェスタで「勝ちに行く!」モードです。

【新宿 テッシー】

今日はとても寒かったです。FSCFまで後少し。体調だけは気をつけていきましょう。  
 では、きょうのみんな。

FSCF準備 - 多色染めに挑戦

昨日に一色目を染めておいた生地が今日は完全に乾いているので、朝から二色目を準備。まずは、昨日の時点で、あまりしっかり染まらなかったものを選択。れんげちゃんと一緒に輪ゴムで縛っていく...。  
 だけど、今回の染め物の生地はJFFのときよりも大

きくて大変。輪ゴムで縛ろうとしても、少し折ってたたんでしまうと輪ゴムが回り切らない。

それではと、取り出したのがタコひも。これでぎゅっと縛って。だけどこれってチャーシューみたい...。そんなことをふと思いながらも黙々と作業。

今日は昨日の生地に、赤い色を入れて。「なんか、気持ち悪いね。」というくらいの染め液に生地の一部をつけて...

染め物の面白いところは染め上がったものを広げてみるまで、出来上がりを予想しづらいというところ。そして大体の場合は、「けっこういいんじゃない??」という言葉がでてくる出来栄え。

今日のは、真ん中に大きな赤い丸が出来上がり。

「なんか日の丸みたいだね...。」

これには、感想少なかったね...。

他にも、黄色と赤のしま模様とかも出来上がってなかなかいいのもできました。これを持っていざFSCFへ乗り込もう!!

【熊谷 かおりん】

作戦会議

もう目の前の24日。みんなの気持ちも高まっているのか、焦っているのか、いろいろな顔。

当日、前日の予定の確認。残っているの確認。

ミーティングとって始めたけれど、これは作戦会議のよう。もちろん24日FSCFを成し遂げるために。私もみんなも一丸。

「電車の時間は、この前みたいに遅れることも考えられるからさあ、もうちょっと早くしようか。」

「早く着く分にはかまわないんじゃない?」

と、当日は7時半に熊谷駅に集まって現地に向かう。

(これだけ早く集まっても、つくのは9時半...。遠い。)

残りの日々準備をがんばらんとね。もうひとがんばり。

今日も散らばって、作業に取り組むのであった。

間に合うかしら。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0596----- 2002/11/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. フリースクールフェスタに参加するぞ! お便りです
- 2. それでも学習 新宿テッシー
- 3. 勝ちに行く! (3) 熊谷かおりん

=====

今日はなんの日

1970 ケンタッキー・フライドチキン第1号店銀座三越に開店

今日の花言葉

ぼたる袋 「誠実」

今日は誰の誕生日

古賀稔彦(柔道 1967)

今日の名言

「私の最大の光栄は、一度も失敗しないことではなく、倒れるごとに起きるところにある」

ゴールドスミス

- 1. フリースクールフェスタに参加するぞ! お便りです  
 「おもしろ通信講座」会員のUさんファミリーからの  
 便りです。

- - - - - 以下、転載。

コボ作添削、そしてDF、ありがとうございました。  
 やっぱり、お休みできなかつたんですね。苦労性ですねえ。でも、その誠実なお仕事振りが、人徳の素なんでしょうね。お疲れさまです。  
 F S C F (フリースクールカルチャーフェスタ) 参加させていただきます。  
 車のHELPが見つかってよかったですね。じゃあ、私は電車で行こうかなあ。Tは熊谷組に合流させていただきたいと切望。  
 八八「朝、早いってよ。...熊谷駅7時半だと、うちを出るのは6時半より前かな」  
 T「...でも、行きたい」  
 八八「朝も寒いし、会場も寒いよ。普段、人の入っていない廃校になった小学校だそうだから」  
 T「.....でも、行く」  
 八八「あまり丈夫じゃないあなたを、そこまで突き動かすモノは、いったい何なのでしょうね...？」  
 T「楽しいから。熊谷のみんなと居るのは、何より素敵」  
 それでは、明日、かおりんに連絡しましょう...。私はチビ同伴なので、暖かくなった頃ゆっくり行きます。  
 (中略)  
 コボ作でも、褒め上手な木幡さんに「ほぼパーフェクト！」なあって褒めいただいて、俄然勇気が出たようです。Tは褒めれば褒めただけ、生き生きするタイプ。それに甘え上手なので、馬の合う指導者に巡り会ったら伸びます。Tは木幡さんが大好きだそうです。かおりんさんも大好きだそうです。昨日の会話に挿入しそびれましたが、「木幡さんて天才だよ。私の文章から地図が描けるなんて。私にはできないよ」...おいおい、それはないでしょう。Kが、難しい...。先日の添削を見ながら。  
 K「いっぱい直してある」  
 八八「直された分だけ上達するよ。GOOD!って書いてあるじゃない。よかったね」  
 K「先生が GOOD!って書かなかったこと、ある？」  
 八八「.....うーん、今のところ、ないね」  
 K「じゃ、先生は、よくなくても GOOD!って書くんでしょ。ああ~、ぼくは駄目だ」  
 八八「誰もそんなこと言ってないよ。かずくんはこれからどんどん上達するんだって」  
 K「もう、そういうこと、言わないで」  
 素直じゃないなあ。これが、私のように“たまたま鬱”の状態なら、浮上すれば気持ちも向上するのですが、彼は、一事が万事この調子。育て方がいけなかったのかなあ...。  
 2. それでも学習 新宿テッシー  
 F S C Fももう間近。いろいろな方からの協力の連絡がたくさん入ってきてありがたい限りです。充実した経験になるように頑張ったやるだけです。  
 では、今日のみんな  
 朝の勉強  
 F S C Fの準備に追われる日々だけれど、午前中はしっかり勉強。朝一番のまっつぁんとは、恒例のローマ字勉強。  
 かれこれ2週間以上毎日やっているだけあって、さすがに身につけてきているね。アルファベットの暗記から始めたのだけれど、かなり綺麗に書けるようになってます。  
 さらに最近では、算数の問題も一日一問を目安に。遠山啓さんの「算数の探検」を題材にクイズをちょこちょ

こと。本当は最初からやるべきなんだけれど、まずは動機づけということでクイズのようなものから。  
 「今日の問題は??」というまっつぁんの声に裏付けされるようになかなか面白い問題が揃ってる。  
 しかも説明をすると、  
 「はあ、ナルホド。」という納得の生まれる問題の作り方も素晴らしい。  
 最初に説明を受けたまっつぁんがあとから解いた子に、「俺が説明する！」と言うくらい。  
 今日の問題なんかは、あとから来たれんげちゃん、あやちゃんも一緒に首をかしげるようなパズル的な問題。「あっ、できた??」なんていいながらも結構の時間がかかっていました。一番年上のあやちゃんが最初の正解者。さすが！  
 「違うやつもちょうだい。」という催促がでるほどの興味いっぱいでした。今日は順列、速さ、パズルと3題もこなしていました。  
 3. 勝ちに行く!(3) 熊谷かおりん  
 準備準備  
 今日はお散歩。体育館。午後から行くので、午前中は、散らばってみんな準備に取り掛かる。  
 パブルアートの看板作りに、模造紙に写真を貼ったり、松ぼっくりのクリスマスツリーも作り出す。  
 「これかわいいね！」とみんなに好評のツリー。ユータ君が四方八方で探して着てくれた松ぼっくりが彩られていく。  
 「あ、もうこんな時間なの？」と時間の流れを忘れるぐらいみんな熱中していたようだ。  
 あれやこれやと熊谷のスペース所狭しと作業が進む。  
 24日まであと少し。もうひとふんばりだ。

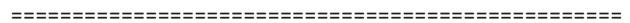


==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0597----- 2002/11/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 勝ちに行く!(4)
- 3. お便りです



今日はなんの日  
 1497 ヴァスコ・ダ・ガマ(航海家)喜望峰を発見  
 1963 ケネディー大統領、ダラスで暗殺さる  
 今日の花言葉  
 へびのぼらず「気難しさ」  
 今日のは誰の誕生日  
 ド・ゴール(政治家 仏 1890)  
 さきちゃん(「巨人の星」評論家 1987 横浜生まれ)  
 今日の名言  
 「失うことを恐れるあまり必要なことも手に入れることも断念するという人は、理屈にも合わないし、卑怯である」  
 プルターク  
 フィリースクールフェスタの会場  
 日時:11月24日(日)午前10時~午後6時(JFは4時で撤収)  
 会場:港区立旧南海小学校(港区三田3-4-22)  
 JR山手線京浜東北線「田町」駅西口より徒歩5分。  
 都営地下鉄浅草線・三田線「三田」駅A1出口より徒歩5分。駐車場はありません。駅近くの有料駐車



場をご使用下さい。

ジャパンフレネは「2 階出展部屋 3」でいろいろやります。  
コンセプトは「フレネのお部屋」。JF 新宿のイメージ  
の再現です。出し物は下記の通り。みんな、来てね！

【JF がやること】

ものづくりと販売

- ・割れないシャボン玉
- ・万華鏡
- ・ブラックウォール
- ・パブルアート
- ・まつぼっくりのクリスマスツリー
- ・ヨーヨー

料理

- ・タコライス
- ・サーターアンダギー
- ・おでん
- ・飲み物

発表

- ・紙芝居「手紙 4」(宮澤賢治)
- 「うりこひめとあまのじゃく」(民話 超大型紙芝居)
- ・ギターライブ
- ・展示物(フレネの日常の写真など)
- ・JF 紹介の紙芝居
- 木幡の授業
- ・「ジャガイモは浮くか」(11 時)
- ・爆発(12 時)
- ・ボールころりん(2 時 30 分)

1. ジャパンフレネあれこれ  
フレネのヒトビト

フリースクールフェスタの「フリースクールアピール」  
の時間、おそらくどこもスピーチが中心になる。その  
類はみんなあんまり聞いてくれない。だいたいお話は  
、最初にドカーンとインパクトを与えて 3 分内でお終  
いにしなければ聞いてくれない。某高校の校長をして  
いた時、そうして生徒を引きつけていた(ざわざわ私語  
が多く、そうしなければだーれも聞かない)。

そんなこんなで、「紹介は大型紙芝居を作って、やっ  
てみたら?」「そうしよう!」ということになった。  
製作者はとうこちゃん、もえちゃん。読み手はさきちゃん。  
模造紙大の紙芝居だから、製作が結構大変。タイトル  
を見て笑っちゃった。[フレネのヒトビト]...

「ぼくの髪の毛の数、少なくない?」

「こんなもんだよ」

「あ!そ!」

いろんなフレネのヒトビトがいます。

なんと! 3 時間半!

まっ君が大汗かいて現れる。

「どうしたの? 自転車で来たの?」

「そう。3 時間半かかった...」

彼の家は、千葉県と茨城県の県境に近い埼玉県の幸手市。

「どういうルート?」

「4 号線をまっすぐ上野まで来て、秋葉原を右折したんだ」

いやはや...」JF は木幡を筆頭にボラ・ウッチー、テッ  
ちゃんと自転車愛好家が多い。それにしても...

木幡も所沢から来ようかなあと 3 秒ほど思いました...

手抜きだが...

お料理は、フェスタの準備のため手抜き...。永福町  
「大勝軒」のラーメンを買ってきてゆでる。スープを

凍結しているので、店そのままの味が...。煮干の香り  
のする東京ラーメンです。

13 人でつるつると食べましたが...、最後の 4 人前の時、  
麺はゆで上がったが、肝心のスープがまだ溶けていない!  
待つことしばし 10 分。

被害に合ったのは、木幡、もえちゃん、とうこちゃん  
、けんご君。「めーんはのびても 日本一の!」やっぱ  
り、美味しかったです。

ちゃん! ちゃん!

2. 勝ちに行く!(4)

フェスタ直前。準備が大変...

【新宿発 テッシー】

今日はフェスタの買い物に追われて、新宿を歩きまわ  
ること 2 時間。さすがに足もくたびれていました。お料  
理のラーメンを食べることもできなかった。残念。代わ  
りに吉野屋の牛丼を急いで飲むように食べてしまい、  
悔しさ倍増...

。

準備 - やっぱ青目??

もえちゃんと、とうこちゃんはフレネ紹介の紙芝居を  
作成。大きな模造紙に絵をレイアウトしていました。  
そこに出てくるのはフレネのみんな。木幡さん、ぼく  
も絵になって出ている。

よくよくみると、ぼくの目が青く描かれているでは。

「もう青目じゃないよ。」というと、

「てっシーは、他に特徴がないんだよ。」なんて言われ  
たり。特徴的な顔っていうのもあまり嬉しくないかもし  
れないけれど、なんだか寂しい。

去年は週二回のボランティアだったから大丈夫だった  
んだけど、今年になって毎日カラーコンタクトいうの  
も体がついていけなく、沖縄をきっかけに使い捨てコ  
ンタクトに。かなり目も楽だし。

「でも、これじゃ当日青目じゃなきゃ駄目になっちゃう  
じゃん。」というぼくに、

「あたりまえじゃん! 青目じゃなかったら肉まんおごっ  
てね。」

「肉まんじゃなくてピザまんのほうがいいんじゃない?」

「あっ、私もピザまん。」

なんて。みんな勝手だよお...

当日の目の色は考えておかなきゃなあ。

【熊谷発 かおりん】

昼間はあたたかいけれど、夜は寒い。

本格的に冬になってきました。

着膨れしている吉田です。寒いのは何よりも

苦手。

寒さに負けずにいかねば。

ちゃくちゃくと

F S C F に向け、準備が着々と進む。熊谷でも作り  
出した松ぼっくりのクリスマスツリー。土台の木も  
ユータ君が土手から拾ってきて早速切る。「あの  
さあ。木の中に幼虫が冬眠しているんだけど、これ  
どうする?」って。さすがに商品から、春になったら  
虫が出てきました。というわけにもいかないからは  
ずす。

「幼虫の入っている木って売り出すのはどう?」な  
んて声も。

「あたし、これもってきたの。」とマニキュアやビー  
ズをたくさん持ってきたしーちゃん。張り切って作る。

中には、ハイビスカスのビーズのついたクリスマスツリーも。クリスマスなのにハイビスカス？という発想がおもしろい。

きぐちゃんは展示の熊谷の様子を、水野さんは看板を仕上げた。ちゃくちゃくと進む？明日からはサーターアングギーだ。

辛口しーちゃん 1

松ぼっくりのクリスマスツリーを作るしーちゃんとボラきょうちゃん。

「昨日一緒に作った、ボラひろちゃんのほうが上手。」とボソツとしーちゃん。ボラきょうちゃん立場なし。そういうだけあってしーちゃんとても上手。

辛口しーちゃん 2

看板作りでカットングシートを切って文字を作る。

「しーちゃん、上手だからお願い。」とスタかおり。

「いいよ。」と下書きをちゃっちゃと終らす。

「切ってくれないかい。」と甘えてみたけれど、

「それぐらい自分でやりなさい。大人でしょ。」と

12歳のしーちゃんに注意される23歳のスタかおり。ごもっとも。

今週はまだ長い。準備は着々と進む。みんな自分のやることに集中して取り組んでいる。

この経過が実を結びといいなあ。ここまでできたからには、最後の詰めを頑張らないとね。

3. お便りです

HPを読んで、名古屋のJさんからの便りです。

----- 以下、転載。

(前略)

木幡様の設立されたジャパンフレネの「選択登校」、「子供たちに任せる」というのはいいシステムだと思います。

学校においては時間によって国、数、社、理、英その他が決められていて、登校時間や下校時間も決められています。言い方が悪いたとえになるかもしれませんが、人間は機械ではないのですから...時間通りに動かそうとすると摩擦が起きていくと思います。(この場合は生徒、児童が学校に行きたくないと考えてください)

結果 学校へ行きたくない=不登校 という現象が起きていくのではないのでしょうか。人間(子供)を同じ定規で測ってはいけないと思うのです。

たとえば、数学(算数)が苦手な人に無理矢理押し付けたり、体で覚えさせる...これは僕は逆効果だと思うのです。嫌いなら嫌い...でも、時期が来れば必ず前から出てくると思うのです。

あと、少人数制も印象は大きかったです。僕が小学生のは40人クラスで、同じ授業を、同じ給食を、同じ運動を、同じ掃除を、同じ遊びを強いられていくわけです。その点、ジャパンフレネは少人数で、1人1人違うカリキュラム自ら作って、それを実行していく...僕は少人数ですと先生が生徒1人1人に目を配ることができ、さらに何か問題があったら相談に乗ることもできる...これが今の社会では、あまりできていないような気がします。

話は少しそれますが最近「いじめ」などが深刻になっていますが、それもその環境にあると思うのです。これも摩擦が大きくなっていき、大きな歪を生んでいるのではないのでしょうか。(この場合は友人間の摩擦です)

僕は「いじめていた」も「いじめられた」も両方経験したことがありますので、両方の意見がわからないわけでもないのです。が、僕はそれではいけないと思うのです。「いじめ」は事前回避ができるのですから、先生や周りが見ていかなければならない、改善していかなければならないのではないのでしょうか。

そして、学校は「校則」で、生徒を束縛し、制服や髪型、持ち物を制限していく...先述しましたが子供は機械ではない、大人たちのいいおもちゃではないのです。これは多すぎではいけないものではないのでしょうか。少なくとも僕はそう思いました。そして、これからも思うことだと思います。

(後略)

----- 以上、転載終了

ぜひ、メルマガを登録して購読して下さいね!

-----

フリースクールフェスタも間近...。やるからには、びしりと決めたいなあ! 24日(日)、ぜひ、JFのコーナーに遊びに来て下さい。

デイリーフレネは月~金の平日刊。25日(日)は代休のためお休みです。

では、楽しい週末を!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0598----- 2002/11/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. フリースクールフェスタ、JF大成功!

2. テッシーの見たフェスタ

3. かおりんの見たフェスタ

=====

今日はなんの日

1898 キューリー夫妻ラジウムの存在を発表

今日の花言葉

クリスマス・ローズ 「追憶」

今日は誰の誕生日

徳川家康(1542)

毛沢東(政治家 中国 1893)

今日の名言

「決断 なすべきことをなそうと決心せよ。いったん決心したことは必ず実行にうつせ」 フランクリン

この言葉通り、フリースクールカルチャーフェスタでは「勝ちに行く」ことを決心し、実行にうつしたJFです。

- 1. フリースクールフェスタ、JF大成功!

出展参加数64を数えた第1回フリースクールカルチャーフェスタ、ジャパンフレネはやりました!

「勝ちに行く」の言葉通り、スペースの設営も内容も一番だったと自負しています。参加するからにはできる限りの最高の力を出し尽くさなければ、子ども達は挫折感を味わいます。

大人も子どもも同列に参加し、いっしょに楽しみ燃焼したフェスタでした。

【23日 フェスタ前日】

あれもこれも持って行く

前日(23日)からJFの部屋の設営。

コンセプトは「ジャパンフレネの部屋」。極力、学校臭さを消す。そのためには、ジャパンフレネ新宿のイメージで教室をディスプレイする。

「えっ？こんなものまで？」と思われるものもどんどん持ちこんだ。ソファアの応接セット、観葉植物、大きい大きい植木鉢、JF内にあるあるおもちゃやパズルの数々、額に入った絵...

けんごパパ、ミッキーパパ&ママが運搬フル稼働。なーんと大きいおでんの器具を貸してくれるという人もあり嬉しいこと限りなし。

ここはどこ？

「ねえ、田町に着いたんだけど、会場がわからないよ」さきちゃんから連絡。

「今、どこにいるの？」

「慶応大学。学園祭やってるよ。私、そっちに行こうかな」おいおい...

イメージは渦巻き...

教室内のコーディネート=ディスプレイは熊谷の水野さんをお願い。

それにしても廃校なのでまずは大掃除。久しぶりの雑巾がけ。けんごママ、もえちゃんママが助っ人。しょうや君ママも「これ装飾にどうかなあ？」と秋のイメージの枯葉を持ってくる。

水野さん登場！JFで作った絞り染めと白い布を交互にたらしして黒板、対面の壁を隠す。

中央に白い布で大きなとぐろを作り、渦巻き上に天井に向かわせる。白い布のところどころに新聞紙を丸めて入れる。理想に向かうジャパンフレネの子ども達をイメージしたそうだ。これが、すっごくいいんです！まわりにソファアを置き、子どものロッカーの中にはオモチャやパズル、窓には「JAPAN FREINET」の文字、南米の敷物、ジャパンフレネの日常の展示、

「壊れないシャボン玉」や「まつぼっくりのクリスマスツリー」...。「パブルアート」や「万華鏡」、「ブラックウォール」のコーナー。

完全に脱教室！やったね！他の団体が四苦八苦しているころJFは作業終了！ご苦労様！

そのころ新宿ではテッシーやりょうすけママがおでん作り。みなさんの協力があってこそこのJFです。

帰り際、「あ、ここは廃校だから廊下に蛍光灯がないんだ。掲示が見えないなあ。よし、投光機を持ってこよう」とけんごパパ。

台車から脚立から投光機までなんでも出てきます。ドラエモンのポケットみたい！

【24日 フェスタ当日】

ぼくの仕事は？

朝のミーティング、「ぼくのお仕事は？」と言うりょうちゃんに「いいこと聞くねえ！なかちゃんと二人でサンドイッチマンやって。授業があるよーって、看板を下げて歩くの」

小さい二人が交代でやってくれました。なかちゃんママも一緒についてくれました。

おでん、サーターアンダギー完売！

アロハを着てタコライスを売る。ボラ・ウッチー。

その隣ではりょうちゃんママがおでん屋の女将さんみたいにおでんを売っている。1個おまけしてもらいました。とうこちゃんママもタコライス。けんご君、「木幡さん、コーヒー買いなよ」と半強制。買いますとも買いますとも...

熊谷のサーターアンダギーは早々と完売！

スクール紹介では

64の出席だがリースクール紹介は12団体のみ。もえちゃん&とうこちゃん自作の大型紙芝居「フレネのヒトビト」をさきちゃんが読む。

もえちゃんママ

木幡さんへ

JFCF お疲れさまでした。昨日は片づけもしないでお先に失礼してしまひすみませんでした。

「勝ちに行く！」宣言通りの気合いの入った準備、そして楽しい授業...。親と子、それぞれに楽しめたJFCFでした。

子どもは自分の仕事に責任感を持ち、売れ残りそうになれば友だちと協力して行商(?)したり。でもそれは義務としてではなく子ども自身が楽しんでやっていたのが印象的でした。

そして何より感動したのは、リースクール アピールでもえが壇上に上がっていたことです。人前に出ることを嫌がっていたあの子が、あんな壇の上にいる！紙芝居を持っていただけですが、それでもすごいと思いました。

今日はお疲れのせいかよく寝ました(笑)。昨夜は焼き肉で、エネルギー補給をしましたので明日は元気にフレネに行かれることでしょう。又よろしくお祈いします。

木幡さんはじめスタッフの皆さん、ボラの皆さん、ありがとうございました&お疲れさまでした。

授業大盛況！紙芝居もノリノリ

なかちゃん、りょうちゃんのサンドイッチマンの成果が出たのか、授業は大盛況！

1回目の「ジャガイモは水に浮くか？」で学校とは一味もふた味も違う授業のイメージが湧いたせいか、回を重ねるたびに人が増えていく。中には三回連続で参加した人も。

ギャラリーが多いと大道芸的授業屋の木幡もはりきります。「爆発」では勢いよく炎を出して燃える粉に参加者「おおおおー！」。鉄球レース「ボールころりん」では予想があたって嬉しそうにしている子どもが印象的。こどもは授業でみるみる変わって行くんです。楽しかったなあ！かなり疲れた木幡でしたが参加者のリクエストで大型紙芝居「うりこひめとあまのじゃく」をクイズ形式で上演。

スポーツをした後の心地よさと同じ感じ...

- - - - -

そんなこんなフェスタ。ぼくはこんな感想を持った。

リキ(力)を入れれば入れるほど、返ってくる物は大きい。

今回は「勝ちに行く！」の宣言通り、ディスプレイや出し物にも気合を入れました。子ども達にもそれが伝わったのか、参加者一人一人自分のリズムで精一杯取り組んでくれたことがとても嬉しい。

そのことが必ずいい方向に向かうことを、ぼくは体験的に知っている。

「この部屋、変わってる」とお客さんが言っていたように独自の表現ができた。今回のフェスタの中で最高のできだったと自負している。

授業は人を変える

あれだけの出席があってイベント系はジャパンフレネだけ...。これはかなり寂しいことだ。



「学校以外の学びの場」であるなら、どんな形であれそれぞれの授業をライブでやって欲しい。授業は教材さえ良ければ、たった十数分でも人を変えていく。

わくわくドキドキした経験は、さらなる経験を自ら欲して行く原動力になるのだから…。

授業、紙芝居、フリースクール紹介など独自の表現をしたJFは現在のフリースクールの何歩も先を行っていると感じた。

他者に生かされている

フェスタの準備から後片付けまで、一人ではできない。子ども達、それにボランティアの保護者、学生の皆さんのバックアップにより、ぼくは生かされているとあらためて感じた。

心から感謝すると共に、ぼくができることをどの様にして他者にしてあげられるか…。

深く考えさせられた…。

- - - - -

今回のフェスタに関わっていただいたすべての皆さん、スペシャルサンクス！

## 2. テッシーの見たフェスタ

無事にFSCFも終わりました。準備の段階から多くの方にご協力をいただいたおかげで、とてもいい経験ができたと思います。みなさんの協力無しに今回のイベントを成し遂げることができなかったことは明らかです。本当にありがとうございました。

そして、お疲れ様でした。

では、みんなのようす

### おでんの準備

前日は2つグループに分かれて当日の準備。ぼくはフレネに残っておでん作り。

みんなで買い出しに行くも、その量といったら並大抵のものではなくて、持って帰るのも一苦労。けんご君も両手いっぱいジュースをもって、「これ、何キ口あるんだ??」とひいひい言っていました。

買い物がおわりしだい、みんなで下準備。ちくわなどは切るだけ。大変だったのは野菜類ともち巾着。

大根はかつらむきで皮を剥いた後、面取りまでしっかり。見た目もなかなか本格的に仕上げ。

もち巾着は油揚げを一度湯通した後に、一つ一つ油揚げに詰めて楊枝で閉じていく。

「かつらむき得意！」という子や、

「飽きたからもち巾着作る」という子。

みんなそれぞれにできることを受け持っていました。

途中からりょう君のお母さんが助っ人に。テキパキと仕事を進めてくれました。おかげで下準備はばっちり。さすが！

### 当日の様子

当日はみんなの仕事ぶりをみているだけで、特に何もすること無しに終わってしまいました。

模擬店では電気が通らないというハプニングがありながらも、けんご君のお父さんがアレコレと苦肉の策。上の階からという荒業にも挑戦。みんなの頑張りで、全て完売！すごい！

教室では、授業が始まると椅子が足りなくなるほど。小学生の子があれやこれやとたくさんの意見を出して授業も盛り上がったね。

「次の授業は何時から？」なんて聞いている子もたくさ

んいました。

フリースクールアピールタイムでは、新宿・熊谷合同作成の紙芝居。

「早く終わらせたよ。」という声があったので、急遽一番手に発表。

とうこちゃん、もえちゃんが持った大きな紙芝居の後ろで、さきちゃん、きぐちゃんがセリフを読みました。体育館という広い空間で、さらに観客もいるという状況なのに堂々と読んでいました。

気がつけば時間が過ぎていて、ご飯を食べるのを忘れていたくらい働いている子がたくさんいました。片付けもテキパキ。会計が一段落して顔を上げると、普通の教室に戻っていました。熊谷の子は走って荷物を運んでいてビックリ。

みんないろいろと不安な部分があったりしたと思うけれど、これといった大きなハプニングもなく無事に終わりました。本当によく頑張った！

- - - - -

9月からの行事ラッシュもこれで一段落。JFF 以外は今年初めての企画ばかりでてんでこ舞いでしたが、その度にいろいろと協力を頂いて何とか乗り切ってきました。

今年の行事が前例となって、来年以降、毎年のステップアップの台になればいいなと思います。

## 3. かおりんの見たフェスタ

### お鍋6個

木曜日までに看板等、ある程度の準備は終了。金・土でやるのはサーターアンドギー作り。JFF に比べ、人手が6倍ぐらいになることが見込まれることから、サーターアンドギーの個数も検討。

「200個ぐらいつくっても、足りないかもね。」ときぐちゃん。前は100個を目標にやった。時間を考えて、作る器具を増やすことに。おうちからカセットコンロ、お鍋を持ち寄って、前は3個のお鍋を6個に増やし、フル稼働。

サーターアンドギーをつくる。始める時間も10時とちょっと早めに集合。お昼も交代で食べながら、ノンストップで揚げつづけた。揚げつづけること午後4時。合計217個のサーターアンドギーが完成。

今回は、いかにもお店で売っているもの！といわんばかりのいい出来ばかり。みんなも一段と腕を上げた。こんなおいしそうなものなら恥ずかしくはない！みんな待ってるよ。

完売。完売。

新宿のタコライス、おでん、飲み物たちと一緒に、売り出したサーターアンドギー。出足はいまいちながら、やっぱり今回も大活躍は駅弁ケース君。

シーちゃんが作ったかわいい顔つき。

駅弁ケースを持ったユータ君が通りかかったので、声をかけると、

「かなり売れているよ！紅イモなんて1番に終わったよ。」だって。嬉しい悲鳴。

きぐちゃん、ユータくんの2人が主力となって頑張った。

みごとに完売！紅いものは外側の茶色とは反対な、

鮮やかな紫色がとってもよかったみたい。

ばんざーい。ばんざーい。

### パブルアート

人数の都合上、パブルアートの担当はしゅんくんひとり。

それをサポートするボラかおりちゃん。  
 「パブルアートいかがですかぁ。楽しいですよ。」と声をかける。丁寧に説明をしている。やっている人はとてもたのしそう。  
 人がまばらなこともあってか、しゅんくんは廊下にもいって見本の葉書きをもって宣伝。とても積極的。  
 「これからの季節クリスマスカードや、年賀状にもいいですよ。」と宣伝文句まで！  
 」FFの経験が生かされて、うまく対応できていたね。みんながみんな、それぞれに頑張りました。  
 24日(日)のFSCFも無事終了。熊谷から田町まではるばる集った精鋭。きぐちゃん、ゆーたくん、しゅんくん。りりちゃん。朝早い集合。長い移動距離。一日頑張り通した。お疲れ様！  
 そんなもって、あわただしい準備、買出し、などなどお手伝いしてくれた、水野さん、ボラの皆様。皆々様のおかげでやり遂げることが出来ました。ありがとうございます。すばらしい経験がひとつ増えました。  
 フレネも第2期は1ヶ月をきりました。いつものペースで楽しくやっていきましょう。  
 お疲れ様でした。

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0599----- 2002/11/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. フリースクールフェスタの感想あれこれ
2. 新宿便り フェスタのお片付け
3. フレ熊便り

=====  
 今日は何の日  
 1992 貴花田(現貴ノ花)宮沢りえ、婚約 のちに破棄  
 今日の花言葉  
 ぬるで「信仰」  
 今日誰の誕生日  
 松下幸之助(実業家 松下電器創始者 1894)  
 今日の名言  
 「兵法に通じている者は兵の多少によらず、勢いに乗ずるものである。自分が歌を唱う声に和唱して進んで戦えば勝つ」  
 太田道灌

-----  
 1. フリースクールフェスタの感想あれこれ  
 「たかちゃん、このあいだのフェスタどうだった？ 楽しかった？」  
 「普通」  
 「れんげちゃんは？」  
 「まあね」  
 お子様はこんな感じ…。でも、言語化する意味や必然性は大人が考えるほどないかもしれない。実際に活動していた子ども達は実に活き活きしていたから…。  
 けんごパパからのお便り  
 有難うございました。  
 夫婦そろって二日間しっかりと楽しみました。  
 こんなイベントに参加できるのも、フレネの子供達のおかげです。  
 マイナスイメージが強い不登校ですが、段々とあたりまえの事として感じています。

いつも思うことですが、なんでこの子供達が正規の教育の場に居られないのだろう。  
 「君達、イケてるぞ！！」と思うことです。  
 発音に障害がある子供がいました。模擬店でたどたどしい発音で注文しています。単純に聞き取りづらい状態です。  
 聞き取ってもらおうと、たどたどしいながら、声のボリュームがあがる、注文を受ける子は、耳を向けて聞き取ろうとする。  
 起こったのそれだけの事でした。  
 周りの誰一人として振り向いたりしない。  
 「おおっ、やっぱり君達、イケてるぞ！！」  
 傷ついてひき潰されそうだった子供が、大声出して呼び込みをしている。売り子になってる。  
 みんなとりとめも無い、全体意識のような集団性も無い、でも大きなうねりの様な楽しみや暖かさにあふれたイベントでした。  
 じゃばらないように気を付けて、また私も子供達と一緒に、何かと参加させてもらいます。  
 はなちゃんママからのお便り  
 フェスティバルお疲れ様でした。  
 出展中、ダントツに充実していて、すてきでした。子供たちの表情、内容、発想の豊かさ、などなど。何より、食べ物、その味の差にはっきり出ていたと感じました。素晴らしかったです。  
 突然リースを作っけいき、お手数をおかけしました。こどもの発案でしたが、いざ木幡さんから了解が伝わると、緊張し始めました。  
 当日の朝が緊張のピークで、飾っている最中から「早く帰ろう」。書いてきた看板も「出さない」といいだし、逃げるように、一時マクドナルドに避難。この、緊張感の元は一体なんなのか、この縛りから解放されるにはどうしたらいいのか、さっぱり分かりません。  
 それでも、「もう一度トライしよう」と出直せて、私はホッとしました。その後は、ひたすら屋台村で食べていました。  
 -----  
 大人も子どももいろいろな参加の仕方があります。いろいろな学びがあります。  
 楽しいこと、どんどんやりましょう！  
 2. 新宿便り フェスタのお片付け  
 FSCF から明けて初日。空は晴れているけれど寒いものあってかみんなの集まりはイマイチ。とても静かな一日となりました。  
 では、きょうのみんな  
 片付け、片付け  
 朝、フレネのドアを開けると荷物がいっぱい。  
 「ああ、そうだった。」と実感しながら片付け開始。  
 運ぶときには2台の車を出してもらい、しかも往復までしてもらった荷物の量。ちょっとやそつとのことじゃ終わらないかなと思っていただけれど、始めてみればあっという間。  
 「これはどこ？」なんて言いながら着々と片付けていきました。やっと一段落といったときでもまだ午前中。「あれ、もう終わってるの？ 片付けに来たのに」なんて言っている子もいるくらいでした。  
 お昼を食べるときにはいつものフレネの様子。

さすがに疲れているのかみんなの帰りは早かったけれどね。

3. フレ熊便り

熊谷は風が強く、いかにも冬らしくなってきた。その風のせいで街路樹の葉っぱが道に山盛り。  
F S C Fも終ってひとだんらく。ゆっくりと残りの第2期を過ごしたいな。今日もみんな元気にやってきました。やっぱり元気なみんなはいい。

いつどこで誰が??

体調を崩し木幡さんはお休み。午後何をしようかと。先週、先々週とバタバタ忙しい毎日。今日はみんなでのんびり「いつ、どこで、誰がゲーム」みんな、いつ・どこで・誰が・何を・どうしたを書き込んだ紙を混ぜ、組み合わせる。偶然できる、へんてこりんな文。

「じゃあ、ひとつづつ引いていくね。」

いつ 100億年前

どこで 吉田さんのうちで

誰が 田中真紀子が

何を フカヒレを

どうした つぶした

「なんじゃこりゃ。」

「絶対ありえない。」といいながら、みんなで大笑い。

次々とひいてはみんなで大笑い。

いつ 安永6年

どこで 海で

誰が イチローが

何を スプーンを

どうした 捨てた

「そんな時代から、環境破壊だよ。」なんて。

みんなそれぞれ書くことに特徴が出ている。エリ君は「安土桃山時代」とか「元禄」とか時代にこっている。しーちゃんは、「コンサート会場で」「アユが」なんて書いている。

「そんな時代あるの?」

「これ、なんて読むの?」といいながら辞書で調べている姿があった。ただのゲームが思わぬきっかけに。

なにより、みんなで大笑い。

「こんなにお腹が痛くなるまで笑った。」とユータくん。

「笑って疲れちゃったよ。」としーちゃん。

やっぱり笑うって気持ちいい。みんなで笑えばなおのこと。

この調子で今週もスタートだ。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0600----- 2002/11/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発
2. 静かな一日 新宿発 テッシー
3. 「ハリポタ」見たぞ! 熊谷発 かおりん

=====

今日はなんの日

1262 親鸞(浄土真宗開祖)死去

1553 上杉謙信、武田信玄、川中島の陣

今日の花言葉

えぞ菊 「追想」

今日は誰の誕生日

常陸宮正仁(1935)

今日の名言

「重要なことは何を耐え忍んだかということではなく、いかに耐え忍んだかということだ」

セネカ

- 1. ジャパンフレネあれこれ 新宿発

「アルゴ」にはまる

紀伊国屋書店でさきちゃん、このちゃん用の問題集を買う。エレベーター前にあるコーナーにふと目をやると知的ゲームコーナー。思いつくまま「アルゴ」(ひらめきと論理 頭のよくなるゲーム 学研1450円)を購入。

「新しいゲームやってみない?」

「どんなの?」

れんげちゃんが解説書を見るが「難しそうだからやめた」と、すぐギブアップ。

「やろうよ! やろうよ! やってみようよ!」

なんにでも興味を持ったかちゃんが音頭を取る。

十数分後、もう、みんな夢中! 数字の書いたカードを各

自が持ち、小さい順に伏せる。まあ、それを推理して当てるというゲーム。自分の持ち札と比べて推理するんだけど、あてずっぽうじゃだめ。

「じゃあね、たかちゃん、さよなら!」

たかちゃん、熱中。

「たかちゃん、さよならって言ってるジャン。」

ボラ・ウッチー、「ははははは! もう熱中して気付かないみたいですねえ」

いいことです! 熱中できるものがあることが...

同じ年???

ゲームを渡す前に「れんげちゃん、一番年上なんだからみんなに説明してよ」

「私が一番じゃないよ」と、たかちゃんを指差す。

「えーっ! そうだっけ? どうみてもれんげちゃんのほうが年上に見える。」

「私まだ十歳なんだもん」というれんげちゃんに「そ、オレはもう十一だもん」

しかし、どう見てもたかちゃんは小二ぐらいにしか見えないほど小さくて可愛い。かたやれんげちゃんは中学生に見える。

うーん、このギャップは...

読書会が始まるぞ 遠山さんのこと

「数学教えて」というしょうや君のニーズに応え、

「数学入門」(上・下 遠山啓)を読書会形式で行うことに...。正太郎君も交えて、JFはますます学習モード。遠山さんの晩年、たくさんのことを直接教わった。いわば、ぼくは遠山さんの最後の弟子かなあ。公立学校から明星学園に移動したのも遠山さんの推薦による。

「若者ひと塾」を組織していた頃、遠山さんはぼくにこう言った。

「木幡君、どうしてみんなは決まり切ったルートしか歩かないのだろうかねえ。周りが鉄板にかまれているような道でも、ちょっと押せば鉄板は倒れるかもしれない。そうすれば他の世界が見えるのに...。木幡君、君の役目はそんなふうに鉄板を押してみることなんだよ」

そうなんです! ぼくは、その教えを心に刻んでやって来ました。出る杭は打たれ、時には誤解され...。でも後悔はしていません。JFもそんななかの一つです。



2. 静かな一日 新宿発 テッシー

この肌寒さは...と思っていたら案の定。喉と鼻が痛くなっていました。まずは手洗いうがいから...

では、きょうのみんな

静かな一日

今日も人がまばら。朝は、みんなそれぞれに勉強。まっつぁんは新しいローマ字、たかちゃんは漢字、ゆうこちゃんは書き取り。

ぼくは、れんげちゃんとパーセントの話。

「今の消費税は？」

「5%でしょ。」

「じゃあ、百円のものを買うと...。千円だったら？」

といった具合に話をする。さすがにみんなはよく買い物をしているだけあって話は早い。

「昔は消費税3%だったでしょ？その頃って百円の物を買うといくらだった？」と聞くと、

「それっていつの話？」とれんげちゃん。

「俺が12とか13のときかな...。」

「それじゃあ知らない！うまれてないもん！！」

そんな嬉しそうに言わなくてもいいじゃない...。でも、そこまで昔のこととは思っていなかったのになあ。

3. 「ハリボタ」見たぞ！ 熊谷発 かおりん

お散歩の授業 ハリーポッター

今日のお散歩は、映画鑑賞。話題の映画「ハリーポッター」を観に行く。話題の映画ということもあって、みんなでレッツゴー。

日本語吹き替え組みと字幕組みに別れて鑑賞。

約3時間のながーい映画。座っているだけでも疲れてしまう。けれど、引き込まれるようにあっという間に時間が経った。

映画を観終わったら、あれやこれやとみんなで映画の話に花が咲く。面白かったせいもあってか、みんなのテンションも高い。フレネの中はとてにぎやか。

「あのシーンがよかった！」

「このシーンが面白かった。」と。

みんなそれぞれに言葉を交わす。

(これから観る人のために一応内容は載せないようにしておきます。)

同じものをみて、感じたものを共有できるのはとてもいいな。

ハリーポッターは去年に続く映画。出演している俳優は13歳から14歳ぐらいで去年よりも体格や表情が大人っぽくなっているのに驚いた。

去年ハリーポッターを観に行った時、ユータ君が体験入会で初めてのフレネだったことをふと思い出した。あれから1年。出演している俳優だけでなく、フレネの子ども達も大きく成長しているな。と感じた一日だった。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0601----- 2002/11/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. シビアなミーティング
- 2. ケンカのおきさつ 新宿テッシー
- 3. お料理の授業 卵料理 熊谷かおりん

=====

今日はなんの日

1980 金属バット殺人事件

今日の花言葉

バッカリス 「開拓」

今日は誰の誕生日

尾崎豊(1965) 勝新太郎(1935)

今日の名言

「マラソンは苦しんで走ってはならない。楽しんで走るものだ」

中村清

- 1. お料理の授業 卵料理、熊谷かおりん

昨日のミーティングは、内容が盛りだくさん。たっぷり1時間かかった。通常の「お散歩お料理」の内容決め、パソコンルールの確認、ケンカをめぐって...

あらためて実行委員会制度ができる

お料理やお散歩の内容を決めるとき、思いつきや勝手な意見が出てきて困ることがある。「ふぐちり！」「ステーキ！」...、予算を考えず、安直なものに走っていく。

そして、最も困り、不愉快な気分になるのは当のいいだしっぺが参加を拒んだり、お散歩の当日来なかったり...

15人以上集まると、会議自体も難しくなってくる。

「言いつばなしはやめてくれない。どこに行くか、何を作るか、予算や内容をちゃんと調べてやっていこうよ」

お散歩・お料理一時廃止という意見も出たが、1月以降、実行委員が候補を幾つか提案する方式に変更することに

なった。さ

てさて、どうなることやら...

ケンカをめぐって

「けんごがミッキーに殴られたみたいです」との報告をテッシーから受けた木幡、さっそくミーティングの議題に...

ケンカ両成敗はとらない。原因を究明し、何が問題を明らかにしていかなければならない。

「ケンカについてミーティングで明らかにして欲しい。今ここで話し合うか、スタッフが当事者と話をしてミーティングで報告するか、どっちの方法をとった方がいいの？」

この時、やまちゃんやジェイシーから反論。

「他の人は関係ないじゃん！」

「大人が入ってくることはないよ！」

「いや、関係ある。こういうことはみんなの問題にしなければいけないんだ。まず、JFは暴力については絶対に妥協しない。暴力を振う人は、退学うんぬんの以前に、ここには、居られないんだ。JFという一つの

共同体で起きた事件について、みんなは知る権利がある。そして、そういうことが起きないように、また、不幸にして起きた時にどうするみんなを考えていく。

場合によっては憲法を作る。ちがう？」

「居られないなんてのは、おどしじゃん！」

「違う。ここに入会する時の最低限の自己契約だよ。そのことはみんな知っているよね。人の生死に関わる暴力は、JFないでは絶対に許されない。」

こんな流れの中、「おれもけんごも納得していないから、まず、お互いに話し合ってからここに報告させて」とミッキー。その後の流れは、テッシーが次項で報告している。

ミーティングは、学習と同等。とても重要な時間だ。JF

のこれからはここに上がっているといっても過言ではない。

何でもありの自由を廃し、互いに自立していくためのミーティング…。

決定事項 過度な罰ゲームを行うゲームは、JF内では禁止。

クリスマスパーティー！

12月19日(木)で2002年度ジャパンフレネ第2期が終了。この日は、クリスマスパーティー！実行委員にれんげちゃん、たかちゃん、さきちゃん、もえちゃん、とうこちゃん。

いまから、楽しみ！

2. ケンカのいきさつ 新宿テッシー

風邪には気をつけようと思っても、毎年必ず2回ひいてしまいます。1回目が来襲中。早寝早起き…。

では、きょうのみんな

ミーティングーケンカについて

昨日夕方、お客さんと話しているところにけんご君がきて、

「何かよく解らないけどミッキーに殴られた。帰る。」と言ってきた。

「少し待って、話をしてから帰りなよ。」ということもどこ吹く風。

「メンドクサイ。さいなら。」と帰ってしまいました。

残っていたミッキーと話をし、周りにいた男の子達の言い分を聞いて昨日は終了。

そして、今日のミーティングの議題の一つに。

最近罰ゲームをかけてブラックジャックをするのが流行っていて、それに伴ってトラブルも増えている。今回のこともその一つ。

ぼくからは、

「罰ゲームに関しては、やりたくない子には強要しない。罰ゲームを有するゲームに関しては、できる子の中だけで行うべき。」

といったことを。これは、フレネには大きい子から小さい子までいるために、一緒にやっているつもりでも強要に近くなってしまうので。

木幡さんから

「過度の罰ゲームは禁止にしたほうがいい。」と。

ミーティング終了後、けんご君から昨日のことについて事情を聞く。

お互いの言い分としては、

けんご君

「殴られた。ゲームに参加していないのに罰ゲームをやらされそうになった。」

他の子達

「ゲームに参加しないのに、罰ゲームのときだけ口出ししてくる。自分はやらないのに卑怯だ。」

といったことに集約される。まずは、ミッキーが「殴って悪かった。ごめんなさい。」とけんご君に頭を下げる。

そのあと、けんご君も

「ごめんなさい。」と謝る。

なんだか、同じ場で話をしても大丈夫な雰囲気だったので、お互いに話を聞いていると、勘違いが見えてくる。また、「前の日にはこういうことがあって…」といったように、言いたいことも落ち着いて話していました。即仲直りとまではいかないけれども、落ち着いていた

し、悪い印象はない話し合いでした。罰ゲームの動き方も含めて、しばらく様子を見ていきたいです。

「結局、罰ゲームで遊ぶのはやめたほうがいいんじゃない？」と強く出たいところだったけれど、今日はやめました。よくよく考えると似たようなことしていたのかな、とふと思い出してしまったので。

3. お料理の授業 卵料理 熊谷かおりん

今日の料理は「卵料理」サターアングギー作りで卵がなんと「30個」余った。この卵をどう使おうか？ということで今日のお料理は「卵料理」になった。

「卵料理といえば??？」と、

「親子丼!。」

「卵焼き!。」

「かに玉!。」

「他人丼!。」

「オムレツ!。」といろいろ出てくるでてる。

せっかくだから、「自分の作りたいものを作ろう!。」

ご飯、スープ、サラダはみんな一緒だけど、卵料理は各自が好きなものを作ることになった。作るものは、親子丼が4人。オムライスが4人。卵焼きが1人。みんなそれぞれに腕を振るう。

30個あった卵が見る見るうちに減っていく。みんな一緒にのものではなく、いろいろな種類のおかずがあるのも面白い。

普段はみなでひとつのものを作るが、各自が自分で責任を持って自分のおかずを作るのも、また新たな一面がみられた。

いつもは人任せにしてしまうが頑張っていたり、各場所で、「違うよ、次はこうするんだよ。」なんて教えあう姿も。たまにはこういうこともいいなあ。

温泉卵

「僕、温泉卵作ってみたいな。」とユータくん。

一度テレビで見て試したけれど、失敗したとか。私も温泉卵は大好き。

「どう作ったらいいのかな。」と普段は疎遠なPCの前に座るユータ君。

「入力ってどうしたらいいの?」とローマ字に変換。作り方をピックアップしたら、必死に読む。時には漢和辞典まで飛び出した。お料理には不釣合いなものまで引っ張り出す。

「よーし!作るぞ。」と意気込んで作ったものの、なかなかうまくは出来なかった。残念。

温泉卵を作るために、必死に検索して取り組むユータ君の姿。自分の調べたいもの、やりたいものがあったら、こちらがどうこう言わなくても、自らどんどん突き進んでいく。そんなパワーは誰でもひめている。そんなパワーを引き出せるものを、子ども達がやってみたい!と思えるものを、提示していけたらいいなあ。また、こんな姿に出会いたいと思った。

-----  
 フリースクールフェスタも終了。大きな行事は、来年2月のスキー旅行のみ。あっという間の師走です。デイリーフレネは月～金の平日刊です。また来週お会いしましょう!

楽しい週末を!チャオ!

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0602----- 2002/12/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. フレ熊便り かおりん
- 3. パーベキューでフェスタ打ち上げ！ 新宿発・テッシー

-----  
今日はなんの日

1929 中国で北京原人の頭骨発見

今日の花言葉

こけ「母性愛」

今日は誰の誕生日

ジャンニ・ベルサーチ(デザイナー 伊)

今日の名言

「青春時代にさまざまな愚かさももたなかった人間は、  
中年になってなんらの力をも、もたないだろう」

モルチモアー・コリンズ

- 1. ジャパンフレネあれこれ

ほんわか陽だまり...

月曜日は面談や会議などのため、スペースは午後から開放。なのだが木幡が出勤した10 時段階ですでに、ま

つつあん、たかちゃん、ちせちゃんが...

新宿のスペースはビル街にあるため、冬は午前10 時ごろまでしか陽がさしこまない。そんな陽だまりの中、

三人が遊んでいる。

「なに、やっているの？」

「変則チェスだよ」

子どもは遊びの天才だ。ぼくらの時代と遊びの種類や質は変わったけれど、なんでも遊びにしてしまう。三人とも小学生なので遠慮なく言い合い、笑い声が聞こえてくる。

いいなあ、いいなあ。(でもどうして学校は、こんないい子達をはじめてしまうのだろう...)

たかちゃんが言っていたギャグに、木幡、お笑い。

「台湾料理をたべたいわん！」

制服って関係あるの？

「ねえ、誰かスカートの丈を短くしてくれる人いない？」と、さきちゃん。

「今でも充分短いんじゃないの？」

「これじゃないの。制服のスカートの裾がすっごく長くてダサイの」

埼玉県には県下に名高い「北辰テスト」という業者テストがある。高校受験の偏差値を決定付けるのだが、その試験を受けるためには、制服着用とか...

「そんなのおかしいんじゃないの。たかが業者テストを受けるのに、なんで制服なのよ」

「そんなこと知らないもん！ そう書いてあるんだもん！」  
なんか変な話...

「埼玉ってそんなもんですよ。ぼくの友達の女の子、一人だけ私服で川越女子高を受けたら落ちちゃいましたよ。成績、すごくいいのに。でもICU(国際基督教大学)の付属に受かったから良かったけれど」

本当に変な話！

- 2. フレ熊便り かおりん

今日はどうしたのか、みんな来るのが早い。10 時になる頃には、ほとんどの顔がそろっていた。

みんながそろえば、会話も弾む。週末にも関わらず朝から何なんだこのテンション。私はついていけません。みんなは元気。その元気で私ももうひとふん

ばり。

みかん

電車通勤のスタかおり。一週間だけ乗車率200% といわんばかりにぎゅうぎゅう。もみくちゃにされ、背の低い私にはとても辛い。

今日の朝、フレネにつき、かばんを開けるとやけにさわやかなにおい。なんとお弁当のみかんがつぶれて汁が出ているではないか... 私と一緒にみかんまでもみくちゃ。ショックのあまり子ども達に話す。

「今日、満員電車のせいでみかんが潰れたよ...。」

「あらあら。」という声もあれば、

「かおりちゃんさあ、前も満員電車でバナナが潰れてたじゃん。つぶれんのわかってんだから、ビニールの袋に入れるとか、考えなさいよ。」とシーちゃん。

ごもつとも。以前は満員電車のせいでバナナが散々な状態に。学習しないとはいけませんな。

あーあ、私のデザートが。

温泉卵2

昨日ユータ君が頑張って調べてチャレンジした、温泉身卵。しかし、無残にも失敗。温泉卵どころか生卵のまま。

「今日は別の方法でやってみるよ。」とフレネに早めにやってきたユータ君。昨日は、電気ポットでチャレンジしたが、今日は卵をいったん凍らせる方法。

(いろいろやり方を調べたみたい。すごいぞ。)

今度はうまくいくか!? 緊張しながら卵を割ると...

なんと大成功!!! やったねユータ君。

しかし、温泉卵はただの醤油ではなく独特のタレがついていた。

「どんな味のタレなの? 作ってみようかな。」

今度は、醤油・みりん・酒・砂糖・だし汁を持ち出して調べ。

「理科の実験みたい。」というユータ君の言葉の通り料理というより実験みたいだ。

独特のタレも完成! なんともおいしそうに食べていました。とことん突き詰めていくユータ君の熱心さに脱帽。

Who am I ?

今日は、「Who am I ?」をやった。動物・野菜の名前などを背中に貼り付ける。相手が何かはわかるが、自分はわからない。「はい・いいえ」で答えられる質問をして、自分は何かを推理していかなければならない。的を得た質問をすれば一気に答えに近づくが、なかなかそれがむずかしい。逆にどう質問をしていいのかからず止まってしまう子も。でもやることは、単純でわかりやすい。そのせいもあって、みんな何回も何回も繰り返す。

「それは、生き物ですか？」

「色は何色ですか？」

回を重ねるごとに要領もわかってきたのか、どんどん答えが出る時間が早くなっていく。

同じ質問でも、答える子によって価値観が違ったりもするので、そのちがいがおもしろい。

シーちゃんは質問がいいのか、勘が鋭いのか、

あつという間に出来てしまう。

「もっとやるー。」とリクエスト。

朝からずつとにぎやかな熊谷でした。

帰り際、きぐちゃんに、「また来週ね!」と声をかけ



たら「また来月！」と声が返ってきた。  
今週もお終い。そして今月もおしまい。早いなあ。

来月の予定  
ミーティングで決まった12月の予定。  
(お散歩)  
12月4日 みかん狩り  
11日 上野動物園  
18日 あなたのおうちはどこでしょう第2弾

(お料理)  
12月5日 グリーンカレー  
12日 きりたんぼ

(ものづくり)  
12月2日 松ぼっくりのクリスマスツリー  
9日 カルメ焼き  
16日 キャンドル作り  
3. パーベキューでフェスタ打ち上げ! 新宿発・テッシー

F S C F 打ち上げ-葛西臨海公園へ

お料理とお散歩、それにF S C Fの打ち上げを兼ねて葛西臨海公園へパーベキュー。朝からドタバタだけど準備はばっちり。  
葛西臨海公園は今年2回行っているけれど、パーベキューができるなんて全く知りませんでした。到着すると、案の定ぼく達だけ。  
「どこ使ってもいいですよ。」なんて。そりゃそうだよ。

食材をさっさと切って、あとは焼くだけ。火もコンロだから簡単。ちょっと小さ目の鉄板いっぱい野菜やらお肉やら。

みんな焼きあがる頃になるとお箸とお皿を持って集まってくる。

「なんだかオレが食われちゃいそうだな...。」と言うと、「食べないよ、おいしくなさそう。」だって。コレコレ...

なんとか無事に終了。片付けはみんなで。鉄板はれんげちゃんと悪戦苦闘したけれど、たわしを借りたらあっという間。お姉ちゃんグループも洗い物をさっと終わらせて。いざ海へ。

ちょっと風邪引きには辛いけれど、やっぱり海はいいなあ。とても綺麗とは言えない海だけれど、それでもいい。また来ようね。

猫、猫

葛西臨海公園が、なんだか野良猫だらけ。ぼくは猫が大好き。小さい頃からよく猫を預かっていたこともあからかな。

パーベキューをやっていてもやっぱり寄ってくる。かわいいのは分かるし、餌をあげたくなるのも分かるけれど、「その猫を飼うつもりがないなら餌をあげるのはやめな。」と一言。

ミッキーは、  
「餌をあげた時点で飼うっていう意思表示になるんだよね。」

かわいいから何かをしてあげたいというのは誰にもあるけれど、それが受け手にとって本当にいいことなのかを考える責任はあるよね。今回ならば、小さくてかわいいからって何かを与えたいのは本人であって、与えられる側の将来にとってはどうなんだろうって。これは、猫だけに限ったことではなくて、大人と子ども

もの関係においても同じようなことが言えるんじゃないかなと思ったのでした。

でも、やっぱり猫ってかわいい! 20年近く付き合っていた猫が去年の今頃老衰。友達のうちに転がり込んでいたときにも猫。猫を見るといるんな思いが出てきてしまう。

「連れて帰りたいな。」という言葉がぐっと飲み込んだのでした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0603----- 2002/12/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. てっちゃんとおって
2. アルゴ大会 新宿・テッシー
3. クリスマスツリー作り 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1967 南アフリカで世界初の心臓移植手術

今日の花言葉

ラベンダー「期待」

今日は誰の誕生日

篠山紀信(写真家 1940)

永井荷風(作家 1879)

今日の名言

「空気と光と、そして、友達の愛、これだけ残ってれば、気を落とすことはない」

ゲーテ

- 1. てっちゃんとおって

ぼく(木幡)が家庭訪問している子が何人かいる。どの子もぼくが行くのを楽しみに待っていてくれる。

てっちゃんもその1人。小学校の時の学校や担任の理不尽な対応から対応が原因で中学校から不登校。感覚的に鋭く、ずばり核心を突く言葉に、ぼくはいつも感心させられる。

管理的な学校で彼の意見や考えはなかなか受け入れられないに違いない。そんな、てっちゃんとぼくとの会話。

「最近一番嫌だったことはね、ぼくが学校に行かなくなったとき知り合いの大人や同級生やいろいろ言うの。」

「お説教ってこと?」

「そうそう!『学校へ行け』とか『どうしていかないんだ』とか。」

「そういうのっておせっかいだよな」

「こっちの気持ちも知らないで、手紙がしょっちゅう来たりして、嫌になっちゃうの。それでそういう言い方をヤメテ欲しい。謝って欲しいってさあ。仕事の都合がつかないから父親の方は行けないって。話は充分わかったって。本当にわかったのなら、来るはずじゃない?」

「わかってないってことだよな」

「ぼくもそう思う。それで母親と子ども(同級生)が来て謝ったの。母親だけがさ。それが一番不愉快だった」

話はいろいろ弾む。中学生のホームレス襲撃事件のこと。つまらない学校の授業の事...

「学校の理科の実験でさ、結果がわかっていることを

やるんだよね。それってつまんないじゃない。教科書に書いてあることをさ。そんなの実験じゃないよね。」  
 「今度、道具をもってきて実験やるのか？」  
 「うん！それよりさあ、万華鏡どうなったの？」  
 「いけねえ！忘れてた！今度一緒に作ろう。」  
 「えっ！作るの?!」  
 「そりゃそうだよ。自分で作らなきゃ」  
 会話は学校的伝達知がホワイトカラーに有効に働くといったハイレベルにまで達する。労働者階級のブローキングリッシュをロイヤルイングリッシュに変えていく映画 マイフェアレディ から映画の話へ。  
 来週は万華鏡づくりと木幡お勧めビデオを持っていくことを約束した。彼のレベルの高い話に学校はついていけないんだろうなあ。  
 いみじくも彼は言っていました。  
 「学校の先生ってレベル低いよねえ」  
 ぼくも、そういう人が多いように思います。

2. アルゴ大会 新宿・テッシー

お昼前に郵便局へ買い物に行くともものすごい人。いつになったら呼ばれるやらというほど。こりゃ参ったなということで出直し。だけど、出直しても状況はあまり変わらず。さすがに師走と言われるだけあるなあとは、今日のみんな。

ちょっとお料理ータコライス

F S C Fでのあまりものが冷蔵庫にあふれんばかり。もったいないから急遽「残り物でタコライス」作り。もう、何回も作っているから速いもの。ご飯が炊きあがればあつという間。  
 ぼくはJ F Fのときは食べたけれど、F S C Fのときには食べられず。「辛かった！」というF S C Fのときに使ったチリソースに初挑戦。  
 ふたを開けた瞬間に、「ん?!」いうくらいにタバスコのニオイ…。口にするとや否やむせ返ってしまいました。  
 横のまっつぁんのお皿は真っ赤では…。「かれーっ！」ってそりゃそうだよ。

アルゴ大会!

最近木幡さんが買ってきて密かなブームのアルゴ。今日はたかちゃん、しょうや君、ボラ・うっちーとぼくまでアルゴ大会。  
 出だしは順調のぼく。今日初めてだったけれど、何回かやっているとコツが分かってくる。こりゃ圧勝だなんて思っていて最終回。  
 「これじゃ逆転できないから、最後は点数3倍にしよう。」とうっちー。

ぼくも、  
 「あ、いいよ。」なんていっていたら、案の定。  
 終わってみればうっちーの一人勝ち！なんと！  
 あんまりだよ…。勝負ごとは余裕を見せちゃいけないな…。

3. クリスマスツリー作り 熊谷・かおりん

12月に入った。寒さは一休みなのか、今日はやや暖かかった。寒い毎日があるからこそ、ちょっとした暖かさにほっとする。  
 先月の行事ラッシュ。忙しかった毎日。  
 いつもの日常がとてゆつたり流れていく。忙しさの流れに見過ごしてしまっていたものに気づく。  
 ゆっくり、じっくり、残りの2期を過ごしていきたい。  
 ものづくり 松ぼっくりのクリスマスツリー

F S C Fで売った、松ぼっくりのクリスマスツリー。松ぼっくりを着色して、ビーズやスパンコールで飾り付け。とってもかわいらしい。

「あたしも、欲しいなあ。」という声多し。ほかの作業をしていて作りたくても作れなかった子。自分のツリーが欲しかった子。先日のミーティングで提案したら、圧倒的な多さで決定。今日はみんなで、ツリー作りだ!!!

じっくり、じっくり

「ぼくは、これ1個に専念する！」という宣言ととも始めたユータ君。

どんなことをするのかと思ったら、なんと、松ぼっくりの葉っぱ(?)一枚の部分に、ビーズを何個も何個も敷き詰めているではないか!? しかも、丁寧にビーズはひとつひとつ並んでいる。赤いビーズを並べているので、ぱっと見た感じは「いくら」のようでもあるけれど、根気の要る作業を丁寧にこなすユータくんに脱帽。  
 「このペースだと、来年のX'masになってしまう…。」とぼやきながら、もくもくと作業をこなす。  
 今年のクリスマスまでに完成させて欲しいなあ。

24個のビーズ

「出来ました。」とエリくんが松ぼっくりを持ってきた。

「????」

そこには着色されたただの松ぼっくりがあるだけ。  
 「松ぼっくりにビーズを飾るのではなく、うまく隠しました。24個ビーズを隠したので探し出してください。」だって。しかも、  
 「僕も、どこに隠したのが忘れちゃったけれど…。」  
 よくこんなこと思いつくよなあ。すごい。  
 私も、念願の松ぼっくりツリーを作ったけれど、なかなかかわいいものが出来ない。  
 「へたくそ。」とぼそっとしーちゃんにつぶやかれた。けれど、否定も出来ない。うーん。やっぱりセンスなのかなあ。  
 今週も始めました。よろしくお願いします。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0604----- 2002/12/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネの旗を作ろう! 木幡の授業、熊谷篇
- 2. クリスマスカードを作ったよ! 新宿・テッシー
- 3. サタディースクールに参加して お便りです

=====

今日はなんの日

1982 アメリカ映画「E・T」日本公開

今日の花言葉

すいば「情愛」

今日は誰の誕生日

セルゲイ・ブプカ (棒高跳び ウクライナ 1963)

今日の名言

「軍争の難は、迂を持って直となし、患をもって利となすなり」

孫子

急がば回れ、臨機応変に対処せよ

- 1. ジャパンフレネの旗を作ろう! 木幡の授業、熊谷篇

日本語、数学、社会、科学...、授業ならなんでもござれ。熊谷での木幡の授業をスタ・かおりんがお伝えします。

-----

ジャパンフレネの旗を作ろう

今日の木幡さんの授業は、「フレネの旗を作ろう」。  
その前に、いろいろな国の旗、「国旗」について  
知ってみようということで、国旗の授業が始まった。  
世界各国、国旗がずらり。旗の数はなんと194。こんな  
にいっぺんに眺めるの事もめったにない。いろんな  
模様の旗があるなあ。  
「日本の旗って何をイメージしたのか知っている？」  
と言う木幡さんの質問。  
子ども達にイメージしやすいように、唱歌の「日の丸」  
を歌うけれど、みんな不思議な顔。  
「白地に赤くう、日の丸染めてえ。」と歌うのは、木  
幡さんとスタかおりだけ。(保育園の時ハーモニカの  
テストでやったんだけどなあ。)  
「『君が代』って言う国歌もあるけれど、知っている  
かな？じゃあ、今日はジャズバージョン。」と歌いだ  
す木幡さん。  
国旗・国歌ともにその国の特徴を表している。なるほ  
ど、なるほど、次はどうなる？

どこどこ？

国旗の一覧表を前に、木幡さんから次々に質問。  
「十字の模様が入っている国旗を探してごらん。」  
「じゃあ、次は星と三日月のある国は？」  
国旗を探し出し、それらの模様がある国を世界地図に  
記入してみると、分布している国に特徴が見えてくる。  
(ここでは書きませんが。)それらの特徴からその先  
のなぜ？を見つけていくのは難しいことだけれど、  
「はっ。」とさせられる。国旗を切り口に歴史的背景  
や宗教などいろいろなものがみえてくる。  
スタかおりもサポートしながら子どもの一員として授  
業に参加。「ああ、そうだったのかあ。」と納得した  
り、知らなかったことを知っていく感動。  
こんな気持ちを子どもたちにたくさん知って欲しいな。

いいねえ

ひと通り国旗の授業も終わり、「来週までに、フレ  
ネの旗を考えてね。」という木幡さんのことば。  
けれど、みんなは早速デザインに取り掛かる。  
「条件をつけるよ！僕の顔書いちゃダメだよ。色は8  
色まで。それとももちろん宗教的なものもね。」と言  
う木幡さんの声に、  
「えー、木幡さんの顔かこうかと思ってたのに。」  
と残念そうなユータ君。  
「ならば、ひげとかメガネを描いたら？」というしー  
ちゃんは、「あたしは、シンプルにいく！」と2・3色  
で旗を作る。  
「あ、きぐちゃんのデザイン面白いね。あたしは簡単  
にいくんだあ。」といいところを誉めている。自然に  
いいところを認め合えるのって、いいなあ。聞いてい  
てほんわか。私も嬉しい気分。いいねえ。  
悩みに悩んだユータ君のデザイン。  
「ねえ、これ出来ただけだ。」と木幡さんに見せる。  
「何をイメージしているの？」と尋ねられると、  
「木幡さんのおでこの傷。」だって。  
「それは、だめだなあ。」と残念ながら却下になった

らしい。どんなフレネの旗ができるのか楽しみだ。

2. クリスマスカードを作ったよ！ 新宿・テッシー  
久しぶりにサッカーを見ていると、ワールドカップの  
記憶がよみがえります。よくよく考えるとあれからま  
だ半年。  
なんだか不完全燃焼で終わって、野球の日本シリーズ  
も残念無念で終わり。今年のスポーツ観戦はラグビー  
だけかな。

では、きょうのみんな

ものづくりクリスマスカード

新宿の町並みはすっかりクリスマス。駅からフレネま  
での間に何人サンタがいることやら。チカチカした帰  
り道にも慣れてしまいそう。  
フレネにも大きなクリスマスツリーが届き、F S C F  
のまつぼっくりクリスマスツリーと一緒に飾ってあり  
ます。

そして、今日はクリスマスカード作り。参考になるも  
のはあるけれど、もちろんみんなのオリジナルで。  
とうこちゃんはさっそく黒い紙になにやら絵を描いて  
いる。横から覗いてみると、なんとマリア像。  
「うまいな。コリヤ...。」ともう感心してしまうほど。  
みんなそれぞれに描きたいものをやりたい方法で  
作っていると、

「せっかくだから、熊谷に送ろうよ。」ととうこちゃん。  
「あっ、だったらキャサリンのクリスマスカードを作  
ろう！」とたかちゃん。

出来上がりの作品は熊谷のみんなへのクリスマス  
プレゼントに。なんだかいいなあとしみじみしてしま  
いました。

3. サタディースクールに参加して お便りです  
ジャパンフレネが主催するサタディースクールに  
参加してのお便りです。

-----以下、転載。

フレネのこどもたちとサタディースクールとでは、人の  
話を聴くということへの姿勢が違うんだな、と感じま  
した。

同じように小さい集団の中での授業にも関わらず、こ  
どもたちに落ち着きがない。集中力が感じられません  
でした。

おそらく普段、小学校で、3時間、4時間という授業  
を、椅子に座って受けているはずの子達なのに。足で  
椅子をいじる子、関係のない茶々を入れる子、近く  
の本棚から漫画を手取る子。小声で(本やめなよ)と  
言ったら「ちゃんと向こうも見てるって」といい加減  
なことを言って...流石に木幡さんから注意を受けたら  
止めましたが。

フレネのこどもたちは、もっと真剣に話を聞く。茶々  
も入れるけれど、自分の意見をちゃんと言う。この違  
いはどこからくるのでしょうか？

いまという時間を、この瞬間を、大切に生きる。そん  
な大人びた思いを、フレネの子達は知っているのでも  
しょうか。

木幡さんが授業を進めながら「こういう結果が出たね。  
どうしてこうなるの？」と質問する。誰かが答える。  
更に、「何故そう思うの？」と木幡さん。そこで、お  
手上げ。

普段から自分の発言や行動に対して「何故?」「どう  
して?」と問い掛けをされることが無く、戸惑いや照



れを感じているのかな、と思いました。  
 だいたい、正答を引きだす為の木幡さんのヒントの数  
 や内容が全然違いますよね。なかなか自分で発想でき  
 ないでいるんですね。  
 うちのこどもたちもたまに「どうしてそんなこと言う  
 の？」と訊くと、深く考える事もせず「何となく」  
 「別に」といった返事をよくします。全ての行動や発  
 言には何らかの理由があって然るべきなのに、認識し  
 ていないのでしょうか。すると、自分から発したものに  
 責任を取っていく事も出来ない気がします。  
 よくよく省みればこれは、身近にいる大人たちの質の  
 低下を、こどもの成長が示しているのかなあ、とも思  
 います。こどもというのは、大人たちの本質を映し出  
 す鑑なんです。こどもの現状を批判しても問題解決にはならず、本来、  
 変わっていくべきは大人の方ではないかと感じます。  
 (後略)

=====

==== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0605----- 2002/12/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 静かな静かな一日...
- 2. ジャパンフレネあれこれ
- 3. 元ボラ・しずかちゃん、ハワイ大学へ！

=====

今日はなんの日  
 603 聖徳太子、冠位十二階制定  
 今日の花言葉  
 アンブローシア 「幸せな恋」  
 今日のは誰の誕生日  
 ウォルト・ディズニー (映画製作者 アメリカ 1901)  
 今日の名言  
 「何千年という間、人間の歴史は愛という言葉の小汚く  
 使いなれてきてしまった」  
 大宅歩「詩と反逆と死」

- 1. 静かな静かな一日...  
 用事をたしてフレネについたのが12時過ぎ...。ドアを開  
 けると、なーんと、なかちゃん、たかちゃん、りょうち  
 ちゃんの小学生トリオだけ。  
 「雨のせいかなあ...、静かだねえ」そのうち、ミッキー  
 も来たが、いつもは中学生以上の子と遊ぶのに、今日は  
 かりは小学生のお相手。  
 再び用事で外に出て戻ってきたところ、今度はだーれも  
 いない。  
 「どうしたの？」  
 「ウッチーと図書館に行ったんですよ」  
 「えー！ミッキーも!?」  
 ミッキーと図書館はなかなか結びつけにくい。  
 1999年のJFオープン当時は、会員がほとんど居なく、  
 毎日が静かな一日だった事を思い出した。  
 さて、帰り際、「なんだよー！なんだよー！」とりょう  
 ちゃんが泣いている。  
 「ミッキーがぼくの描いた新幹線にバツをつけたの！ど  
 うして?! せっかく描いたのに！」  
 ミッキー、「ごめんごめん」と謝るも泣きやまず。  
 「りょうちゃん、もう泣かないの。ミッキーも謝って  
 いるでしょう。今日、とっても偉いことがあったでし

よ。ほら、『ボランティアー』って発音したでしょ」  
 ボランティアー希望の方が帰った後、  
 「ねえ、ボランティアーの人、帰ったの？」って言っ  
 て、「いい発音！」とウッチーに褒められていた。  
 機嫌を直してにっこりりょうちゃん。今日一番の事件、  
 これにて一件落着！

2. ジャパンフレネあれこれ  
 【新宿発 テッシー】

少ないながらも  
 朝起きるとあいにくの雨。見るからに寒そうな空模様。  
 みんなの足は重いだろなあと思いがらの通勤でし  
 た。  
 フレネにつくと案の定。この4月からで最少人数だっ  
 たんじゃないかな。  
 お昼過ぎに図書館にみんなが行くと、なんとぼく一人。  
 閑散としたスペースが何とも寂しい。あららって感じ  
 でした。  
 そんな中でも今日は、中ちゃんがコボ作に初挑戦。ボ  
 ラ・ウッチーの説明を聞きながら進めていました。木  
 幡さんも感心するほどの出来栄でした。継続できる  
 ようにサポートしていきたいです。  
 朝の予定も小学生3人で立てていました。  
 この調子でね。

ピザパン、ポップコーン  
 お昼はタコライスのあまりを使ってピザパン作り。  
 具には水野さんのおみやげのサラミにハムも。  
 「12時45分までに作ってね。」という木幡さん。  
 「あと、パンはカリカリになるまでね。」とお好みも。  
 だけど、出来上がったのが12時50分近く。  
 「うまいなあ。」と言いながら食べていたのが13時。  
 思わず食べてしまいたくなるおいしさでした！  
 おやつには、これまた頂いたポップコーン作り。  
 さきちゃんが用意。ミッキーが重い鍋を振る...。  
 ふたを開けると...、  
 「おぉ！すげー量！！」  
 大きな鍋いっぱい出来上がり。  
 国産のトウモロコシという珍しい材料ということもあ  
 っておいしい！「食べきれるかな？」という心配な  
 んて全く無用でした。これもきれいに完食。  
 みなさんごちそうさまでした！

【熊谷発 かおりん】  
 クリスマス仕様  
 「ねえ、ねえ、窓に絵を描く白いスプレー買ってきて  
 もいい？」と聞くのはしーちゃん。フレネをクリスマ  
 ス風にスプレーでデコレーションしたいのだ。  
 「いいよ！」と返事。  
 「お母さんと買ってくるね！」と昨日元気に帰って  
 いった。  
 今朝早速スプレー持って表れる。なんと、スプレー  
 落としまで。用意周到。  
 「かおりちゃんが言ったトナカイはなかったよ。」  
 と、サンタの描かれた型紙をだしてくる。準備は万端。  
 「じゃあ、窓にやってみよう。」とトップバッターは  
 スタかおり。  
 スプレーの加減がいまいちわからず、ちょっと失敗。  
 失敗は成功のもと。要領がわかったのか、みんなも  
 トライ。フレネの窓がどんどん彩られていく。  
 あっという間に、窓は雪景色。サンタもツリーもみん

な窓で踊っている。とてもきれい。  
窓際に並ぶ松ぼっくりツリーのディスプレイと一緒に  
フレネはすでにクリスマス。

ツチノコ

チョコエッグ。一時期とても流行ったお菓子。お菓子のチョコよりもそのおまけの動物が目当て。とてもリアルに再現されていておもしろい。  
今更ながら、スタかおりはこれにはまる。最初に出て来たのは「タンチョウヅル」今日は「サンショウウオ」今度は何が出てくるかな。

「これって、大人のほうがはまるんだよね。僕も昨日買ったけれど、ネコだったよ。明日持ってきてあげるよ。」というユータ君。ユータくんとスタかおりはチョコエッグ愛好会。(会員2名のみ)  
夕方、フレネの電話が鳴る。ユータ君から。一体何事が!? 事故か? と思ったら、  
「今日、帰りにチョコエッグ買ったら『ツチノコ』が出たよ! ツチノコって隠れキャラでしょ。嬉しくて!!!。」と大興奮の電話だった。  
その電話を横で聞いていた水野さん。  
「伝えたいことがあって、伝えられる相手がいるってことは素敵なことだね。しかもわざわざ電話してきてさ。」と。

たわいもないことだけれど、とても嬉しい電話だった。

3. 元ボラ・しずかちゃん、ハワイ大学へ!

元ボラ・しずかちゃんからのお便り。いよいよ、ハワイ大学へ留学です。

----- 以下、転載。

木幡さん

スポーツフェスティバルよりまたご無沙汰しておりました。久しぶりに子ども達に会うことができ、また新しい仲間も増えていてとても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

特にミッキー・まっつぁんなどが「こども」から「男の子」という感じになっていたのが驚きでした! そしてジェイシーはあだ名だと思っていたのに、本当の名前だったのですね。英語を教えてもらえばよかった(笑)!

実はあのとときのバスケットで突き指をしたのですが、骨にヒビが入っていたことが後日発覚し(どうりでやけに腫れたと思いました)ようやく最近右手を使って良いとお医者様の許可がでたところです。

右手の人差し指だったため、日常生活にかなり支障があり不便な思いをしました。。当初、ヒビなんて、と油断して使っていたら悪化して眠れぬほどの痛み...。慌てて病院へ駆け込むと「ヒビというのは軽度の骨折ですからね!」と叱られました。

固定されること1ヶ月、その後もテーピングをして、先週やっと晴れて自由の身(指?)となったのでした。とはいってもかなり使わない期間が長かったためなんとリハビリ(!)が必要なんだそうです。

留学準備をしなくてはいけない時期、そんな理由でついつい色々後回しにしてしまったため、今になって怒濤のような忙しさです。今日ようやくアメリカ大使館からビザが届きました。寮が満員とのことでアパート暮らしとなりそうです。

フレネにもう一度お邪魔したいと思っていましたが、このような訳で叶いそうにありません。ハワイに遊びに来

ていただけるのを楽しみに待っています。  
連絡先が決まりましたらまたご連絡させていただきます。  
それではまた...

----- 以上、転載終了。

なーんと! 骨折とは!

出発はいつですか? 少しでも寄る時間はありますか?

歓送迎会を行いたいと思います。連絡下さいね。

いつも、応援しています!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0606----- 2002/12/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ワークショップに参加しませんか 冬合宿のお知らせ
- 2. 子ども達との一日
- 3. お料理対決 新宿VS熊谷

=====

今日はなんの日

1877 エジソン、蓄音機を発明

今日の花言葉

ゆきのした 「切実な愛」

今日は誰の誕生日

保田圭(モーニング娘 1980 A型)

今日の名言

「ラブ・イズ・ベストととはいいたくない。しかし、恋をしている者にとって、それはベストでなければならぬ。人生にはいろいろなベストがある。しかし、恋は如何なる他のベストの存在も許さない。長続きするのが問題ではない。これは一つの世界だ。それは燃えることだけに意義がある」

深代惇郎「青春日記」

- 1. ワークショップに参加しませんか 冬合宿のお知らせ

毎年最低三回は行われるジャパンフレネ主催の合宿。フリースクールは「学校以外の学びの場」という観点でJFはたくさんの方の授業を作ってきました。同時に学校の皆さんと協力しながら授業作りの会も定期的に行っています。それが、「基礎・基本を獲得する」教育運動 BASICです。

デイリーフレネ読者の皆さん、ぜひ一緒に楽しいワークショップを楽しみませんか?

参加人員限定の合宿です。申し込みはお早めをお願いいたします。

「BASIC」2003年冬合宿のお知らせ

朝夕、めっきり冷え込むようになりました。いかがおすごでしょうか。今必要な基礎・基本を獲得するための教育運動「BASIC」の冬合宿を下記の要領で開催いたします。

今回は新進気鋭のパントマイム集団・パフォーマンスシアター「水と油」、フォークの鬼才・高田渡をスペシャルゲストとしてお迎えします。夜はフォークライブを楽しみ、昼はワークショップを通し、「表現」の意味を考えていきましょう。

BASIC世話人・ジャパンフレネ代表 木幡寛

\* \* \* \* \*

日時 2003年1月11(土)~12日(日)

<日帰りの参加も可>

内容と日程

1月11日(土)

【13:30~17:00】

「授業レシピ100本、一挙大公開!授業ライブ!」

「授業レシピの検討」

過去3年間で作成した授業レシピをセレクトし、参加者の皆さんにお配りします。すぐに授業化できる優れものばかり。授業ライブも同時に行います。

予定授業ライブ

森井学の「オノマトペから言葉へ」、岩瀬直樹の「たほいや」、木幡寛の新作「?」他...

参加者で授業レシピの発表を行う方は40部ご用意ください。

前置きとして今までのBASICの流れを洗いなおし、これからの方向性を打ち出すために、木幡寛(ジャパンフレネ代表)が問題提起を行います。

【19:00~21:00】

「高田渡フォークライブ」

フォークの鬼才、その世界

日本を代表するフォークシンガー「高田渡」のライブを行います。

高田渡

日本最高のフォークシンガー、フォークの鬼才と言われる。1949年岐阜県生まれ。69年自衛隊をアイロニカルに風刺した「自衛隊に入ろう」でブレイク、高石友也、岡林信康に続くアングラフォーク界のピクスターに。

1980年、木幡がインタビュー記事を「ひと」誌に掲載したことをきっかけに親交が深まり、以後、吉祥寺界限を飲み歩く間柄に。2002年はJFおよびBASIC、山梨県教組の共同主催で3回の「高田渡」ライブを実現。

高田渡、NHKドキュメンタリー番組に出演!

12月8日(日)NHKB52 22時45分~23時30分

「世界 我が心の旅 - ドイツ、ぼくと生きてきた詩

(うた)」

旅人 - 高田渡 語り - 柄本明

12月14日(土)NHK総合 24時~24時45分にて再放送

1月12日(日)

【9:00~12:00】

ワークショップ「パントマイム 身体の可能性」

by パフォーマンスシアター「水と油」

パントマイムのパフォーマンスを観た後、身体を使ったワークショップを行います。

「水と油」

日本マイム研究所にて佐々木博康氏にマイムを師事した、じゅんじゅん(高橋淳)ももこん(藤田桃子)おのでらん(小野寺修二)の3人により、1995年12月に『水と油』結成。

マイムを基盤としながらも従来のマイム作品に飽き足りないものを感じ、既成のマイムのイメージから離れていくようになる。

98年よりすがぼん(須賀令奈)が加わり、現在に至る。身体の可能性について深く追求し、マイム・演劇・ダンス、それぞれの要素を作品に取り入れるその舞台は、静寂の中、幻想的なシーンやシニカルな笑いを散りばめながら、日常の裏側へと観るものを引き込んでいく。「自分達の日常の認識が何によって成り立っているのか」「何が視覚的な認識の核になっているのか」をテ

ーマとし、「人間の不確かさ」について作品を通して追求し、『水と油』独自の舞台空間を創り出す。

2000年8月、エディンバラフェスティバルにおいて『TOTAL THEATRE AWARD』に400団体中の8団体にノミネートされる。国内では、同年12月に東京都千年文化芸術祭より「見えない男」優秀作品賞を受賞。

2000年に引き続き2001年8月に参加した、エディンバラフェスティバル・FRINGEでは地元スコットランド新聞紙「THE HERALD」より『HERALD ANGEL AWARD』を受賞。(参加団体のうち6団体が受賞)。

2002年10月に行ったニューヨーク公演では、チケットが売り切れるほどの盛況で、ニューヨークの舞台関係者、観客から非常に高い評価を受けた。

舞台公演活動のほか、ワークショップの開催や小学校でのマイム教室など、公演以外のアウトリーチ活動も積極的に行っている。

日本発の新しい舞台芸術の発信を目指し、舞台を通してたくさんの人々に出会い、共に「ソウゾウ=創造・想像」する喜びを分かち合うため、国籍・年齢・性別を超えて、国内外問わず、積極的に活動を展開している。

2003年活動予定

3月16日・17日

新作『4x4』 in DANCE EXHIBITION 2003

@新国立劇場小劇場

8月中旬 新作 @世田谷パブリックシアター

10月『見えない男』ヨーロッパ公演(ベルギー他)

11月『見えない男』国内ツアー

昼食後解散

会場

宿坊・柏尾山大善寺 山梨県・勝沼町勝沼3559

tel 0553-44-0027

(武田家とかかわりの深い寺。自家ブドウ園でとれたブドウを住職自らが搾ったワインがおいしい!座禅もできます。)

費用

15

(一泊三食、参加費、イベント費込み、飲み放題)

宿泊しない方は11

費用は当日集めさせていただきます。(キャンセルは、12月中のみ可。1月に入ってからキャンセルはご容赦下さい。)

この費用の中に交通費は含まれていません。

食堂への飲み物持ちこみできませんが(大善寺の飲み物を利用してください。各部屋への飲み物持ち込み、OK!

家族連れの場合、家族部屋可能です。お子様連れどうぞ!

アクセス

中央高速道・勝沼インター降りてすぐ。(駐車場はとて広くて無料です。相乗りどうぞ!)

JR線 JR中央本線・勝沼ぶどう郷駅下車。タクシーで5分(1000円以内)。

その他の連絡

東京方面からは次の列車が便利です。

・高尾発11時49分 勝沼ぶどう郷着13時01分

・高尾発11時21分 勝沼ぶどう郷着12時32分

夜は冷え込みますので、防寒の用意を各自お願いします。



申し込み方法と切り

下記お問い合わせ先まで電話・ファックス・メールにて12月26日(木)必着でお願いいたします。

お問い合わせ先

フリースクール ジャパンフレネ  
160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F  
TEL 03-3353-3135 FAX 03-33523039  
e-mail sinjuku@jfreinet.com (JF新宿オフィシャル)

2. 子ども達との一日

師が走るほど忙しい...。師走だ！子どもが多いと授業のニーズも多くなる。熊谷で行った「国旗」の授業、参加者は少なかったが、結構のりのり。

たかちゃん、ちせちゃんが世界地図と国旗を一所懸命照らし合わせている。清しい。

「三日月と星がある国旗を調べてごらん」

ちせちゃんはぼくも探し出せなかった小さな三日月と星を国旗の中に発見。

「木幡さん、これもそうじゃない？」

クロアチアだ！なあるほど。ここは宗教、民族対立が激しい国家。三日月と星はイスラム教の象徴なのだが、クロアチアの国旗は宗教の融和を目指しているのだろう。すごい発見！

こんな時、すっごーうれしい！

今日は、子ども達東京タワーに...。高いところが苦手なテッシーとたかちゃんは展望台で気持ち悪くなったとか...

「りょうすけ、東京タワーどうだった？」

「...木幡さんに話すほどのことではない」(爆笑)

フレネに残ってなかなか帰ろうとしない。

「ねえねえ、そんなに帰りたくないってことは、ここが好きってこと？」

「えっ、木幡さんを好き？」(爆笑)

「いや、そうじゃなくてフレネ」

「そう、好き！」

そのうち、ママから電話。

「もしもし、亀よ」はーん？

「ねえ、ぼくんに遊びに来ない」

テッシー「俺は行かない」

木幡「俺は行くよ」(爆笑)

「えっ！本当！早く行こうよ！」

あれこれあれこれ、5時半過ぎ、エレベーターのボタンを背伸びしながら押して、帰っていった。

非常階段の上から、「りょうすけ！パーイパーイ！」

りょうすけ「まーたなー！」と駆けて帰る。

師走だけではない。子走でもある12月だ。

3. お料理対決 新宿VS熊谷

【新宿発 テッシー】

今日はさすがに人がたくさん。朝からコボ作、国旗の授業、お料理、ミーティング、数学、英語、古文...。一日が目まぐるしく過ぎていきました。

では、今日のみんな

お料理ーやきそば、じゃがバター

今日のお料理はシンプル。作り方も簡単なものなので、もうみんなにはお手の物。

買い物済ましたら調理開始。

毎週毎週料理をしているだけあって、包丁の使い方もなかなか。

「今は男の人だって料理ができなきゃね。」というと、

「ぼくなんてチャーハンしか作れないですよ。一人暮らしをしたら毎日チャーハンになっちゃうな。」と正太郎君。そんな風についていても、やっぱり料理には慣れてきている。作り方をちょこちょこ聞くだけでしっかりやきそば完成。

フレネのフライパンではいっぺんにできない量なので、みんなで何かいかに。たまご入りがあったり、ソースが少な目があったり。いろいろな味があって楽しい。じゃがいもはレンジでおしまい。とても料理とは言えないけれど、

「じゃがいも、うまい！」という声が続出。

やっぱり季節のものはそれだけで十分おいしいんだね。そういえば、やきそばを作りながらキャベツをつまみ食い。

「甘くて美味しい！！」と、これまた評判でした。

焼き鳥屋に行きたくなくなったのはぼくだけかな？

【熊谷発 かおりん】

お料理の授業 グリーンカレー

今日のお料理はグリーンカレー。タイ料理だ。エリ君の提案。

「グリーンカレーってホウレンソウで緑にするの？」

いやいや、このグリーンは青唐辛子の「グリーン」なんだそう。みんなさっぱりわからない。けれど、エリ君さすが！責任を持ってレシピを調べてくる。わざわざお姉ちゃんと検索までしてきた。

ただ...。レシピを見て困った。そこに並ぶのはなじみのない香辛料ばかり。ナンブラー、ココナツミルク、バジル、レモングラス、黒胡椒。

こちらへはおなじみ。熊谷でも売ってそう。

しかし、グリーンカレーペースト？カー(車ではない)コリアンダー、カピ・生の青唐辛子...、パクチーの根、なんやらかんやら。お店に聞きに言っても「なんでですか？」なんて聞かれるほど。

「全部揃いそうにないねえ...。仕方ない、あるもので頑張ろう！」と仕切りなおし。

「もしもの時は、食紅で緑色にしちゃいなよ。」なんて声まで。どうなる？グリーンカレー。

調合。

何とか、ありそうな材料を調達。ボラ高田さんが持ってきてくれた、いくつかのカレー用スパイスでどうにかなりそう。青唐辛子の代わりにシシトウ。

グリーンカレーペーストもシシトウを必死にみじん切りのみじん切り。なじみのない、スパイスを分量を量って調合。

「なんかこれって、ハリーポッターの中の魔法の薬を作るシーンみたいだね。」って。本当にそんな感じ。「一体どうなるの？」と思った駆け出しだったけれど、どんどんカレーらしくなってきたぞ。

お味は???

いくつか検索してくれたエリ君のレシピに共通する材料はなす。タイのカレーにはナスが入るのか。ココナツミルクで煮込み。完成。見た目はシチューみたい。一体どんなお味なのか。みんなもわくわく。「あ、辛いーー。」

最初は、ホワイトソースのような口当たりだけれど、後からスパイスの辛さが効いてくる。りょうくんは、顔を真っ赤にしている。でも、みんな口々に「おいしいね。」のひと言。手間ひまかけた分それだけの料理が完成。

けれど、今日は「グリーンカレーもどき」今度はきちんとしてスパイスを準備して挑みたいね。  
カレーもこれで4種類。この調子でいろいろなカレーを作っていこう。

-----  
 合宿、ぜひご参加を！ジャパンフレネ通信の発行。  
 年賀状の印刷。原稿の整理。個人面談。レッスン。  
 ...嗚呼！時間がいくらあっても足りない！  
 それでは皆さん、また来週！チャオ！

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0607----- 2002/12/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 雪合戦！勝負！
2. 「お散歩は東京タワー」 新宿・テッシー
3. クリスマスカードが届いたよ 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日  
 1986 ビートたけし「FRIDAY」襲撃事件  
 今日の花言葉  
 菊「高潔」  
 今日是谁の誕生日  
 落合博満(1953 野球)  
 今日の名言  
 「男が一人で戦っていく時、女を必要とすることは確かだ。しかし、それは決して結婚というかたちのものではない。それは男の孤独な戦いを理解してくれるだけでいいのだ。たとえ分かれて生活する運命にあったとしても、ある思い出だけでもいいものだ」  
 加藤諦三

- 1. 雪合戦！勝負！  
 朝、目覚めると一面の銀世界！とは言えないまでも、雪！雪！雪！「木幡さん、武蔵野線前面ストップなんですよ。」すた・かおりんから連絡が入る。木幡は、雪を観越して昨夜は新宿泊にしました。雪といえば、犬や子どもは喜び駆け回り、猫はコタツで丸くなるのが相場です。その通り、まっつあん、たかちゃん「雪合戦やろうよ！太宗寺で！」何人かで勇んで外に出ていく。「わー！きゃー！」と、6階に居ても声が聞こえるので窓から見てみると...。「わー、まっつあん、ちょこまか動いてる！」と、れんげちゃん。「あれー？あの女の子、だあれ？」見知らぬお姉さんも一緒に雪合戦。いいなあ。「『おじさんも仲間に入れて！』って、雪ダマ10個ぐらい持って走っていったら、怪しい？」「やめて！」みんな、ふうふう言いながら帰ってくる。「どこのお姉さん？」「知らない。ぶついたら、仲間に入ってきたの」いいなあ、みんな、すぐお友達になれるね！  
 2. お散歩は「東京タワー」 新宿・テッシー  
 「東京タワーまで歩いていきなよ。外苑内通りから青山通り、六本木から赤坂へ抜けてすぐじゃないの」そうすすめる木幡ですが、「勘弁して下さいよ」と、テッシー。  
 東京生まれだが初の東京タワーへ、レッツゴー！

今週のお散歩は東京タワー。初めてという子もチラホラ。浜松町の駅を降りてぶらぶら歩いていると、「あっ！見えた！」やっぱり近くで見ると大きい。「誰がペンキ塗ったんだろうね。」なんて。ホントに建設に関わった人のエネルギーの大きさを感じます。ぼくは一度来たことがあるけれど、あまりいい思い出じゃない。池袋のサンシャインとかは全然大丈夫だったのに、東京タワーは駄目でした。足元が見えてしまうので、もうクラクラ。一緒にいった人に、「一番上まで行こうよ。」と言われて「冗談じゃないよ」とケンカになったほど。こんな薄い鉄板の上で平気なわけがないと。エレベーターの段階でもう駄目。「ほら、外が見えるよ。」とみんなを窓側に。ぼくは真ん中。展望台はあまり広くもないので、すぐ飽きちゃうかなと思っていただけで、みんなずっと外を見たり、お土産屋を見たり。あまりいい空模様ではなかったけれど、新宿までくっきり見えました。ぼくは一回りしたあと、ベンチで休憩。まるで疲れたお父さんのよう。迷子になることもないし、「走っちゃ駄目だよ。」なんて声をかけながらぐったり。気がつく、たかちゃんも「ぼくも高いとこ苦手...。酔ったよ。」と仲間入り。だけど、ガラスのフロアのところでは「テッシー、乗ってよ。恐いの？」なんて。「大丈夫だよ！」なんて無理してガラスの上。何だかフワフワしてしまう感覚が駄目なんだよね。中ちゃんなんかは、ガラスの上でゴロンとまで。りょう君はジャンプしたり...。やめてくれー。みんなで足元写真を撮って帰宅。行って帰ってきただけなのに、ヘロヘロでした。  
 3. クリスマスカードが届いたよ 熊谷・かおりん  
 金曜日の夕方。みんなものんびり残りの時間を過ごしていた。すると、郵便屋さん。大きな封筒が届いた。差出人は「ジャパンフレネ新宿」あて先は「ジャパンフレネ熊谷の皆さんへ」となっている。「なんだ？なんだ？」と興味津々のみんな。「開けてごらんよ。」の声を待ってましたといわんばかりに開けだす。どさどさどさ。出てきたのはクリスマスカード。新宿のみんなが作ったカードだ。「わあ、なんかこのカードすごいねえ。」「マリア様すごいまい。」最後に、手紙も入っていた。「ジャパンフレネ熊谷のみなさんへ」(略)「こんにちは。みんなで作ったので送ります」というたかちゃんの文章とこのような交流がもっとたくさん出来たらいいですねというてっシーからの手紙だった。「わあー。すごいね。」「じゃあ、返事を出そう。」という声。「どうしようか。」「こうしようか。」とあれこれ悩む。でる。「ポップカードをもらって、ポップアップカードでかえすのもなあ。」と。あれこれ悩む。その結果、「じゃあ、〇〇〇〇。」にしよう。(まだ秘密)

早速、練習。月曜日に本番。そして新宿へ返事を出す予定。うまくいくといいな。

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0608----- 2002/12/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 雪が降る...雪の思いで
- 2. 新宿も雪 スタ・てっしー
- 3. 出勤に3時間! フレ熊便り(スタかおりん)

=====

今日はなんの日  
 1903 マリー・キュリー女性初のノーベル賞受賞  
 今日の花言葉  
 つばき(赤)「高潔な理性」  
 今日是谁の誕生日  
 坂本九(1941)  
 寺山修二(脚本家 1935)  
 今日の名言  
 「いちばんいいそがしい人間が、いちばんたくさん時間をもつ」

アレクサンドル・ピネ

昨日は東京では珍しい大雪。とは言っても、溶けてしまいましたが...。本日のDFはすべて雪ネタです。

- 1. 雪が降る...雪の思いで  
 明日は大雪らしいとのことで、年の功は亀の甲(功?)...、木幡、新宿のホテルに宿泊。余裕の出勤でした。雪といえば、北の故郷を思い出します。

雪虫  
 10月を過ぎると白い虫が舞い出す。ぼく達はこれをみつけて「雪虫だ!雪虫だ!」と騒ぐ。雪虫の到来が初雪の知らせ。だいたい、10月下旬が初雪。「雪だ!」授業中の教室で誰かが騒ぐ。「雪だ!雪だ!」授業も一時中断。先生も感慨深げ...。長い冬の訪れです。

カルチャーショック  
 高校2年の10月下旬、大雪の降る中を夜行列車で修学旅行に出発。12泊13日の一大旅行。函館まで車中1泊。さらに東京まで車中1泊。必ず重病人のてる修学旅行だった。仙台で目覚めると、土の色が違う!屋根に煙突がない!カルチャーショック!  
 東京の銀座裏で食べたラーメンのまずさ。京都大原三軒院で生まれて初めてみたたわわに実る柿の実。

最後の映画  
 北海道で最後に見た映画。雪の降る札幌。ガールフレンドと一緒に観たオリビア・ハッセイの「ロミオとジュリエット」。木幡、18歳。以来、東京近辺住まい。あの時代は、もう帰ってこない...。「思い出で語るな!青春を!」

2. 新宿も雪 スタ・てっしー  
 昨日の夜に車と家を行ったり来たりしている間に、「ん??雪だ!」とびっくり。そして朝。いつもよりなんか寒い...とカーテンを開けると、真っ白。コリヤマイツタと急いで準備。だけど、駅に着いても電車の掲示には時間がのっていないでは...。急ぎ足の通勤だけど、電車はゆっくり。こんなのはひ

さしぶりだなあと窓から雪景色を眺めていました。では、きょうのみんな  
 やっぱ寒いからねえ  
 結局フレネにはいつもより20分後れで到着。「みんな来ないかね。」とボラ・ウッチーとコーヒーをすすする。  
 と、  
 「おはようございます。」とれんげちゃん。  
 「おおよく来たねえ。電車大丈夫だった?」なんて会話。お昼過ぎてしばらくすると、ちょこちょことみんな到着。「電車大丈夫だった?」が挨拶がわりみたいなもの。「おれは、地下鉄だから関係ないよ。」とけんご君。こんな日に限って蛍光灯が切れ、トイレトペーパーまで...。  
 「うー、寒いのに...。」とぶつぶつ言いながら買い物へ。  
 しばらくすると  
 「雪合戦しようよ。」とまっつぁん。  
 最初はみんなを誘っているけれど、昼食などで時間が経ってくると、  
 「雪合戦やるって言っただろ!」と反強制...。  
 「お昼くらい食わせろよ...。」とウッチー。  
 3時頃からみんなで念願の雪合戦に行っていました。「お風呂沸かしておいてもらお。」とまっつぁん。  
 「いいねえ!」  
 こんな日のお風呂は最高だよね。  
 温泉なんかだったら更に!!  
 なんか、雪が降るとウキウキしてしまう。これは小さい頃から変わらない。ぼくはつい最近まで雪が降ると友達とかまくら作り。これが結構大変で、さして積もっていなくても時間と労力を費やして作っていました。だいたい夜中2時過ぎに出来上がってみんなで乾杯して。「なんかビール寒いな。」なんてアホなこと言っていました。  
 雪が降ると、いつもの景色がいつもと違って見える特別な時間になってくれるだよね。なんだか家でじっとしていられなくてそわそわしていたなあ。  
 明日は、凍った道路でスッテンコロリンしないように気を付けましょう。  
 3. 出勤に3時間! フレ熊便り(スタかおりん)  
 さむっ  
 朝起きてびっくり。窓の外は銀世界。こんな雪の中みんなはやってくるのかななんて思ったのが大間違い。「さみー。」といいながら元気に登場。エリ君もコート姿で、  
 「こう寒いと、コートも凍っとる。」  
 とますます寒くなるギャグを飛ばしながら登場。今日は高崎線も遅れていたし、この天気じゃ「休みかな。」なんて思っただけに驚いた。  
 「暑いので休みます。」「雨だから休みます。」なんていっていた頃が懐かしい。  
 今日のものづくりは特にエリ君がやりたいといったものだったから余計にかな。  
 ものづくり カルメ焼き  
 今日のものづくりはエリ君ご推薦の「カルメ焼き」屋台で作っていたのを見たことがあるけれど、実際に作ったことはない。エリ君がPCで積極的に検索。しかも、「いいのがあったぞ。『失敗しないカルメ焼き』



これならどうだ！」と引っ張り出してきた。  
 手順をエリ君が説明。みんなもなんとなくわかったところで、取り掛かる。  
 「なんだこれ、重曹？」  
 「あ、これってさ、前木幡さんの授業に出てきたよね。」  
 「重曹って何性だったっけ？」  
 「なんかお風呂に入れても、いいって書いてあるよ。」  
 なんて話もこぼれながら作業が進む。  
 しかーし、作り始めたもののなかなかうまく膨らまない。部屋の中は砂糖のこげたにおいだけが充満している。  
 「もう一度読み直してみよう。」  
 「砂糖が140 超えたら重曹卵をいれでしょ。」  
 「砂糖が140 超えるなんてどうしたらわかるってさ、『フィーリングで』って書いてあるけどどんなフィーリングなんだよ。」と愚痴もこぼれる。  
 結局、ぼろぼろのカルメ焼きは出来たけれど、お店で売っているようなものは出来ず...。失敗しないどころか、失敗しまくりのものづくりだった。くやしいなあ。  
 (おまけ)

今日の雪はすごかった。こんな雪に出会うのは大学を卒業して以来。雪のにおい、張り詰めた空気に少し大学時代を思い出しました。と、しみじみ始めたいのですが...

吉田 = 電車トラブル  
 こんな雪の日に遭遇しないわけがない。朝、東浦和駅につくと、溢れんばかりの人の数。「雪のため遅れています」のアナウンスが、気がつけば「ポイント故障のため上下線運転見合わせ」になっている。出だしの武蔵野線から足止め。動きようもなく、困ったもんだ。すると、バスで浦和までいけることが判明。ただ、バスに乗り込んだものの、普段は20分程度で行くのに、1時間経過してもまだ着かず。やっとならば、今度は吹上周辺で木が線路に接触だとかで高崎線が80分の遅れだそうだ。  
 家を出てから3時間かかってフレネに到着。3時間あったらどっか旅行にでもいけてしまう時間。週明けからすったもんだ。  
 たまに雪もいはいけれど、平日は勘弁だ。

=====

==== デイリー・フレネ =====  
 ----- VOL/0609----- 2002/12/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////  
 1. ジャパンフレネあれこれ  
 2. レネな一日 新宿テッシー  
 3. のんびりぬくぬくの日 熊谷かおりん

=====  
 今日は何んの日  
 1957 百円硬貨発行  
 今日の花言葉  
 松葉菊 「愛国心」  
 今日のは誰の誕生日  
 コッホ(細菌学者 独 1843)  
 今日の名言  
 「乗りかけた舟には、ためらわずに乗ってしまえ」  
 ツルゲーネフ  
 木幡、人間ドックのため、一日遅れです。

- 1. ジャパンフレネあれこれ  
 光の世界へ！  
 日曜日、国立科学博物館の「光を楽しむ」展へ。この日が最終日。万華鏡のコーナーがあるとかで子ども達を誘ったのだが、当日来たのは、なかちゃん&なかちゃんママのみ。たかちゃん、りょうすけ、あやちゃんらは来れなくなった。  
 地下鉄上野からいざ国立科学博物館へ！  
 「なかちゃん、どうやったら行けるの？案内して」  
 「行ったことあるから、わかるよ」  
 なかちゃんの案内で無事到着。  
 万華鏡のコーナーのほか、光の解説コーナー、洋服と光のコーナー、絵と光のコーナーと盛りだくさん。  
 万華鏡のコーナーでは、世界の万華鏡の他、「部屋丸ごと万華鏡体験ができる」部屋など盛りだくさん。  
 めくるめくような体験で頭クラクラ...。みんな、来れば良かったのにー！  
 光でさようなら  
 五時、そろそろみんなお帰りタイム。  
 「ちょっと部屋を暗くして！携帯電話の電波をキャッチするから」  
 スイッチを切って...、「それでは右手でキャッチ！」  
 木幡の右手親指が赤く光る。  
 「え！！！」  
 「この電波を左手にうつしまーす！シュワッチ！」  
 木幡の左手親指がまたまた赤く光る。  
 耳から耳へ、口からお尻へ...。  
 「なんか、電池が入ってるのを手につけてんだよ！オレ見たもん！」とたかちゃん。  
 「てめー！しゃべるんじゃねえ！」  
 「本当だよ！オレ見たもん！」  
 「もう！言うんじゃねえ！」  
 みんな、爆笑！とんだ光の世界でした...。  
 ちゃんちゃん！  
 2. フレネな一日 新宿テッシー  
 昨日の寒さの延長か。凍てつく寒さ。新宿からフレネまでの道のりで手が痛いというほど。いつもの猫背に拍車がかかって肩も痛い。  
 だけど、こんな日だからこそシャンと歩かなきゃ。  
 では、きょうのみんな  
 みんなのお絵描き  
 今日みんなの足はイマイチフレネに向かず。 だけど、人数が少ないからといっても賑やか。ワイワイガヤガヤの雰囲気はいつも通り。  
 そんな中、れんげちゃん、ちせちゃん、体験のともちゃんが何やらホワイトボードに落書き中。向こうのほうから、  
 「ハハハっ。」ってずいぶん楽しそう。  
 何をかいているんだ？と覗いてみると、ハチマキみたいなものを巻いたウサギの絵。片耳には『こはたさん』、もう片方には『うっちー』なんて描いてある。  
 そして、ハチマキには『てっしー』と描いてある。  
 「なんだこりゃ??」なんて話をしてると、  
 「おもしろいでしょう。」  
 「でも、これ間違ってるや。」とれんげちゃん。  
 ???とっていると、  
 「『てっしー』だと、変わらないでしょ？『てっしー』じゃなきゃ。」ナルホド。『し』はイ段だから

ね。伸ばしたら同じこと。  
 なんと面白い発想。だけど、しばらく「てっすいー」  
 って、妙な発音で呼ばれていたのでした。

もの作りーペーパークラフトのクリスマスツリー  
 今日はちせちゃんお勧めのクリスマスツリー作り。自分  
 で毛糸まで用意。あとは、ボラ・ウッチーがこの寒  
 い中自転車で買い出し。  
 少し大掛かりなもので、一つのをみんなで作るこ  
 とに。

「ぼくも作りたい！作らせてよぉ！」なんて最初はみ  
 んなで作っていたけれど、気がつくと、  
 「テッシー、ぼく紙飛行機作りたいんだけど。」なん  
 て。  
 「みんなで作っているんだから、みんなに聞いてみな  
 よ。」

とは言ってみたものの、気がつく「かぶと」が出来  
 上がっていたり。おいおい、そりゃ季節が違いすぎる  
 んじゃないか...。かなり綺麗にできているんだけどね  
 え。

はっと見たところには、ちせちゃん、れんげちゃん、と  
 も  
 ちゃんだけ。

「もう大変なんだから！！」とちせちゃん。  
 「今日中に作らなくてもいいんだから...。」とぼく。  
 木幡さんも一緒に作り始めたけれど、あえなく明日へ  
 持ち越し。

大きいのができそうだから、出来上がりが楽しみだね！

3. のんびりぬくぬくの日 熊谷かおりん

ここのところ寒い日が続いている。熊谷は最低気温  
 が氷点下になったり。寒いのが苦手なスタかおりに  
 は辛い日々である。そんな寒さに恐れをなしたのか、  
 フレネのエアコンまでも、ボシューと変な音。

「なんか冷たい風出てきてない？」  
 というしーちゃん言葉どおり、暖めるところか余計  
 に寒くなってしまっているような...。「外から入っ  
 てくる分には暖かいけれど、この部屋寒いよ。」と。  
 パンパンパン。

なんて原始的にエアコンのスイッチの辺りをたたいて  
 みたけれど、あまり効果もない。  
 「そうだ、水野さんの実家からストーブを持ってこよ  
 う。」

というみんなの声になぜかスタかおりがとりに行く...。  
 そんな私を不憫に思ったのか、さすがぐちゃんが手  
 伝ってくれた。電気ストーブ登場。やっぱり暖かい。  
 ぬくぬく。ストーブを取りに行き戻ってきたら、エ  
 アコンもいつもの調子。ぼかぼか暖かい。

寒さのせいか体調を崩す子もちらほら。熊谷のスペ  
 ースが広く感じられるほどだった。少ない人数でストー  
 ブを囲み、みんなでクイズ大会。どこかの親戚の集ま  
 りのようだった。そんな感じが私は好きだな。のんび  
 りぬくぬくした一日だった。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0610----- 2002/12/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. なんとにぎやかな一日！
- 2. 「クリスマス&まめまめ」クラフト 新宿テッシー

3. お散歩は動物園 熊谷かおりん

=====

今日はなんの日  
 1988 黒人差別と判断、絵本「ちびくろさんぼ」絶版  
 今日の花言葉  
 わた 「優秀」

今日は誰の誕生日  
 小津安二郎（映画監督 1903）  
 福沢諭吉（教育者 1834）

今日の名言  
 「ねむるなら目をつぶりなさい。考えるなら目をあ  
 けなさい。目をつぶって考える中身は大概くだらな  
 い。決断に向かって思考するとき、目は必ず見ひら  
 かれて輝いている」

むのたけじ「たいまつ」

- 1. なんとにぎやかな一日！

本日12日、JF新宿には20人も集合！それに木幡&テ  
 ッシー...、二十数坪のスペースにこれだけ集まればに  
 ぎやかなこと限りなし...。

肉の争奪戦！

本日のお料理はなーんと「しゃぶしゃぶ」！豚がいい  
 とか牛がいいとか...、結局、両方。ところが20人分を  
 二つの鍋でやるわけだから、忙しくてにぎやかで...。  
 「もう、食べていい？」

「ご飯が炊けてからにしたら」

お箸を持って、ヨーイドン体勢。

やまちゃん、まつあん、たかちゃん、けんごがあつと  
 という間に肉を食う。啞然...

いっぱい食って大きくなりなさいね！

しゃべりまくりの1時間

こんな喧騒の中でも「お授業」はちゃんとやる。しょう  
 や君、正太郎君、体験のM君、いずれも17歳以上の3人  
 に「数学入門」(岩波新書 遠山啓)のレクチャー。  
 分離量と連続量から始まり、権力者は単位を握るなんて  
 話、例えば「太閤検地」や「カムイ伝」、そして半村良  
 の「戦国自衛隊」にまで話しが脱線。  
 ものの属性から「人間の属性」に話しが行った時のこと...。  
 「人間とサルやチンパンジーは手の指が違うんだ。どう  
 いう違いかわかる？」

この質問に、しょうや君「指が3本しかない。関節の数が  
 少ない」などなど、結構はずして受けていました。

正解は「親指の対向性」。ものをうまく握れるのは人間  
 の指だけ。これが人を人として決定付けた。

話しはどんどん進んで、単位、小数・分数、無限...。気  
 付くとすでに1時間。スポーツした後みたいに気持ち良か  
 ったなあ！

2. 「クリスマス&まめまめ」クラフト 新宿テッシー

第二期もあと残すところ一週間になりました。早いも  
 のだなあとつくづく。残りの毎日を有意義に過ごして  
 いきたいです。

では、きょうのみんな

クリスマスツリーを作るーその2

昨日完成できなかったクリスマスツリー。その続きを  
 今日は午前中から。

昨日は手伝えなかったけれど、今日はぼくもせつせと  
 折り紙で飾り作り。久しぶりの細かい作業ともあって  
 手元がおぼつかない...

「まずは、ここをこうして...。」とれんげちゃん。昨日も

やっていただけあってさすが。体験の女の子二人にもしっかり丁寧に教えていました。

普段は年下といえば男の子だけに、新しい一面を見せてくれました。「いいお姉さん」というのが横にいたほくにも強く伝わってきて、とても頼もしかった！

ありがとう！

ぼくも負けじと頑張るけど、

「ここどうするんだっけ??」と、すぐに忘れてしまう。

「まったくさあ...。」と感じに手ほどき。うー、情けなし。

結局今日も完成できず。なかなか大変な作業だということをもって実感。だけど、なんともいい雰囲気だったなあ。

ものづくりーまめまめクリップ

もう一つのものづくりが「まめまめクリップ」。木製の洗濯バサミにいろいろな豆を使って飾り付け。なんとも単純なものだけど、結構かわいいものが出来上がり。パンダやら、鳥やら、蛙やら...。楽しくなって積み上げていくと何とも奇妙な形になったり。

「けどさあ、これって使ったら鳥に食べられちゃうよね...。」とあやちゃん。

「ひょっとして、ゴキブリよってくる??」なんて声も。

「んー半分に分ちやったりしたのは危ないかなあ。」と。実用的ではないのかな?? だけど出来上がりも綺麗だし、簡単なものづくりとしてはいいアイデア！

3. お散歩は動物園 熊谷かおりん

お散歩の授業 上野動物公園

今日はちょっと遠出。上野動物園まで。天気は快晴。お散歩日和だけれど最高気温は一桁。防寒対策ばかりで挑むスタかおり。みんなもわくわく楽しみなようだ。けれど、高崎線がまた人身事故でトラブル...。今週に入って3日連続。あわただしいスタート。今日はどうなるかな。

虎

「おれは、虎が見たい。」と電車の中から宣言していたきぐちゃん。期待通り虎をばっちり見られたらしい。「骨付きの肉食ってたよ。しかも、虎がギロツて俺を睨みつけたんだぜ。」ととても嬉しそうに話す。

いつもと違う表情のきぐちゃん。自分の印象に残ったことを話すときってみんなとてもいい表情をする。それはいくつ年を重ねても変わらないものなんだね。いい顔してました。

ピーコ

ピーコと言うゴリラがいた。どうしてもふりむいて欲しいシーちゃん。

「おい、ピーコ。」何度呼んでも振り向かない。痺れを切らしたシーちゃん。

「おい、おすぎ!!!」

すると、振り向いたゴリラ。思わずみんなで爆笑。

日本語・中国語・英語・ハングル

上野動物園のパンフレットは日本語・中国語・英語・ハングルの4種類ある。

全種類持っていたスタかおりのパンフレットに興味を示すりりちゃん。4枚のパンフレットを比較して、「おなじ動物でも、表現の仕方が全然違うね。中国語はなんとなくわかるけれど、ハングルはさっぱりわからない。英語は別って感じ。」

学ぶことって、こういう些細なきっかけから始まるのかもしれないな。

いざ帰路へ。

「どんな動物がよかった!」「アルマジロ見た?」と話

が弾む。遠出だったけれど、そんな距離を忘れるくらい充実していたかな。けれど、からだは正直。帰りの電車は寝ている子もちらほら。ゆっくり休んであと2日ががんばろう。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0611----- 2002/12/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. Mちゃんの結婚
  2. しゃぶしゃぶ VS きりたんぼ
  3. 元ボラ・まやちゃんからのお便りです
- =====

今日はなんの日

1921 日英同盟破棄

1937 日本軍南京を占領

今日の花言葉

菊(紫紅)「愛」

今日は誰の誕生日

織田裕二(1967 A型)

仲代達也(1932)

ハイネ(詩人 独 1797)

今日の名言

「人生論を他人に教わるな」

巖谷大四

木幡、立正大学での講演&授業のため、一日遅れのDFです。

- 1. Mちゃんの結婚

「私たち結婚しました。すてきなお茶碗セットをプレゼントしていただき、どうもありがとうございました」こんなハガキがぼくのところに来た。Mちゃんからだ。フレネができて間もない頃、行っていた女子高が合わずに退学し、次の進路を相談に来たのがMちゃん。公立の高校に入るために、フレネに時々やって来ては、ぼくに数学を教わっていた。そんなMちゃんが結婚する。「何かプレゼントしよう。何がいいの?」「可愛いお茶碗セット」。人は人と出会い、古い上着を脱ぎ捨て新しい未知へと進んで行く。めぐる季節...、流れる時、人生のそれぞれに出会いがあり、別れがある。どんな彼に出会い、これからどんな人生があるのだろうか。Mちゃんに幸あらんことを! そういえば、昨日は教え子からも電話があった。「久しぶりに会いたくなっただ! 何人かでおおうよ!」彼女も結婚し、すでに子どももいる。電話をかけてくれる事が嬉しい。

12月も半ば、若い彼ら彼女たちとの忘年会が目白押しだ。

2. しゃぶしゃぶ VS きりたんぼ

【新宿発 テッシー】

今日は久々の大入り。帰りに数えてみると、なんと延べ23人! もう何が何だかというくらいの賑わい。瞬間に一日が終わってしまいました。

では、きょうのみんな。

お料理ーしゃぶしゃぶ



今日のお料理はしゃぶしゃぶ。かねてから拳がっていた案だけれど、コストの面などから採択されていませんでした。

念願かなってかみんな準備に意欲的。

「やることないじゃーん。」

「こんなに一つのテーブルに集まっても邪魔なだけじゃない??」なんて声。

鍋物は材料さえ切ってしまうえばあっという間。まずはみんなが食べるのが終わってから...と思っていたけれど、なかなか食欲旺盛。みんなテーブルから離れない。

「アクがすげー。へどろみたい。」とけんご君。これこれ。自分も食べているものなのに...

気がついたころには肉はきれいさっぱり。春菊など野菜だけがたくさん余っているでは...。食べる前に、「野菜、野菜、野菜、そんでもって肉だからね。」と言っておいたのも焼け石に水でした。うー、ちょっと食べたかった。

問題は片付けだね。みんなの中では正太郎君が奮闘。洗い物を一緒にこなす。いっぱい食べていた子はどこかへ出かけてしまっていたり...

「自分の分は洗ったよ。」という以上のこともできたらいいね。他にも洗わなきゃいけないものはたくさんあるんだしさ。

【熊谷発 かおりん】

今日は電車が順調だった。これが普通なんだけれど不思議な感じ。

お料理の授業 きりたんぼ

こう寒い日が続くと、暖かいものが食べたくなる。そんな日にはもってこい! 「きりたんぼ」大学時代、秋田の友だちが何人がいたので、「きりたんぼの作り方を教えて。」とメールをした。

なんと、全員から返事がきて作り方を教えてもらった。今日は、秋田直伝のきりたんぼだ!!! 私はきりたんぼの作り方なんてさっぱりわからないけれど、秋田県人にとっては誰でも作れる定番のものなのかなあ。

きりたんぼづくり

もちろんきりたんぼはお米から作る。炊けたご飯を半分ぐらいつぶして棒に巻き、ホットプレートにきつね色になるまで焼く。初めての工程にみんなもわくわく。

「お米をそんなにつぶしてはダメなんだってよ。」と偉そうにアドバイス。

「物騒だけれど、お米を半分ぐらい粒が残るようにつぶすのを、『半殺し』っていうんだって。」なんていったりして。(けれど、もちろん受け売り) お米を巻くのはすぎの棒がいいらしいが、そんなものはないので割り箸で代用。

みんな結構いい感じできりたんぼを作っていく。「これって面白いね!!」ときりたんぼ作りにはまっている。きりたんぼをホットプレートで焼き始める。

「俺が焼きをする。」とホットプレートから離れず、ひたすら焼いたきぐちゃん。

「じっくり、じっくり焼いたよ。」というだけあって、こんがりきつね色。とてもいい感じに焼きあがった。しっかり焼かないと崩れてしまうらしいけれど、そんなこともなかった。やって出来ないことはないねえ。

鶏肉・ごぼう・まいたけ・せり

きりたんぼに入れる具。秋田の比内鳥! というだけあって鶏肉が入るイメージはしていたけれど、「ごぼう・まいたけ・せり」もきりたんぼには必須のアイテムのようだ。普段食べるお鍋とはなじみのないもので驚いた。それに白菜・里芋を加え、きわめてシンプルに。比内鳥はさすがにないので普通の鶏肉で代用。ぐつぐつ煮込むと野菜からのだしが出てより味わい深くなる。もちろん上手に出来たきりたんぼも加えて出来上がり! しつこくなくあっさり。とってもおいしい。

「ちょっと、お雑煮みたいな感じだね。」

「こういう味、初めて。」

といいながら好評。お鍋2杯分のきりたんぼもきれいさっぱりなくなりました。

ただ、今日作ったきりたんぼの味はあれでいいのだろうか...。秋田の人に食べさせたら「これは邪道!」なんていわれてしまう味付けなのかな。本物を食べないと。けれど、何はともあれおいしいおいしいきりたんぼでした。

3. 元ボラ・まやちゃんからのお便りです

木幡さんへ

こんにちは、摩耶子です。お久しぶりです。本当に寒くなってきましたが、木幡さんをはじめ、フレネの皆さん、いかがお過ごしですか?

デイリーフレネでみんなの様子をコンピューターの向こうから垣間見えています。みんなの色んな顔を想像しながら、一緒に笑っています。

JFFとFree school Fes.と大行事をこなし、冬の臨海公園でバーベキューまで! なんだかとても活動的ですね、皆もきっと楽しいだろうなあ。

フレネに行かなくなってからも、フレネで知り合えた何人かとはメールをやり取りしたりと、連絡をとりあっています。そこで見る彼らの顔はフレネの中にいるときとはまたちょっと違った感じがして、思わず「ニヤリ」とわらっちゃったりします。「明日のお散歩、つまらないし、かつたるいから、さぼっちゃおっかなー。」とか、一緒に将来の話をしたりとか、時にはかわいい小さな恋心なんかも聞けたりして.....

フレネの皆を思い出すと、私にとっての彼らの存在の大きさをいつも感じます。24歳の私との隔たりや時代性などさまざまな境遇の違いをこえて、人と人として彼らと向き合える機会を与えられたなあと思ひ、フレネで得ることのできた時間がとても充実していて貴重なものだったと今更ながら実感します。最近、摩耶子は次の目標を手に入れました。目標を現実にするために、こつこつとやっています。木幡さん、本当にありがとうございました。新宿の空の下で、フレネと一緒に、笑っていただきたいね。せっかくメールを送ったのに自分の話ばかりでごめんなさい。年末で忙しい時期に入りましたが、どうか体に気をつけてください。今年は強烈なインフルエンザがやってくるそうですから...

では、さようなら。

摩耶子

p.s. すっかり沖縄が気に入った私は、沖縄にしか売られていない本を取り寄せたりとか、沖縄音楽に1日浸っていたりとか...。この前はウッチーを誘って大

御所唄者大城美佐子のライブに行ってきました！沖縄の12月ってどんなのだろうなあ...

元気そうで何よりです。ずっとフレネに居て欲しかったのですが、そちらの事情もあることでしょう。かなり、残念です。ちゃんとお給料が払えるようになった時、また、連絡させて下さい。沖縄に凝っているとのこと。また、行きましようね！大城美佐子のライブも聞いたそうですね。ぼくは、彼女が経営している那覇の Snackbar「大城」に彼女の歌を聞きに行きました。もう、10年ぐらい前かなあ。飲みながら彼女の歌を身近に聞きました。五人ぐらいで行って「お勘定は2800円」といわれました。ちょっと高いかなあ、みんなでビール3本ぐらいなのに...、と書いていたら、全部で2800円で、これまたびっくり！沖縄の民謡酒場は最高です！また、連絡下さいね！飲みましょう！では！

==== デイリー・フレネ =====  
----- VOL/0612----- 2002/12/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. めちゃのり！大学生！ 大学での講演 & 授業
2. お散歩はボーリング 新宿・テッシー
3. 回文で遊ぶ 熊谷・かおりん

=====  
今日はなんの日  
1932 日本橋白木屋デパート、初の高層ビル火災  
今日の花言葉  
はんのき「壮厳」  
今日は誰の誕生日  
森田健作(1949 O型)  
松山千春(1955 O型)  
今日の名言  
「死と同じように避けられないものがある。それは生きることだ」

映画「ライムライト」より  
- 1. めちゃのり！大学生！ 大学での講演 & 授業  
立正大学熊谷キャンパスで講演 & 授業をしてきた。JF熊谷にボランティアスタッフとしてきている学生さんが、実行委員会を作り、大学との交渉で実現。嬉しい限りだ。キャンパスに着く。学生さんが作ったピラの数々を見せてもらう。  
「何かが起こる！」  
「今まで体験したことのない授業をあなたに！」  
「あなたに電気走らせませう」  
「真実の学び教えます」  
「学ぶこと忘れていませんか」  
などなど...

赤面...。どっかの新興宗教の教組みたい...。  
夜6時のスタートで、熊谷はとにかく寒い！実験に使うシーバスリーガルをグッと一息あおって、Go！まずは、北原白秋の詩「祭」の群読で身体を暖める。最初は固かった大学生もみんなで「わっしょい！わっしょい！祭だ！わっしょい！」とやっているうちに、表情も柔らかくなって来る。爆発の授業、ガスバーナーにコーンスターチ(とうも

ろこしの粉)を吹きかける。ものすごい炎と音に「おおおおー！」の声。効果を出すために照明を切っていたのだが、明かりをつけるとみんな総立ち状態。こっちがびっくり。  
沈んだジャガイモを水に浮かせるにはどうすればいいか？「じゃがいもは水に浮くか？」の授業では、「ゆでる」なんて意見も出てきて、和気あいあい。  
「塩を入れると浮きます」  
「どうして？砂糖じゃいけないの？」  
「????」  
「レベル小5だよ」(爆笑)  
一つのテーマを追求していくと次々に次の課題が出現。あつという間の2時間だった。  
「いやあ、楽しかったですよ！」  
「こんな授業、今まで受けたことありませんでした。」みんな、たのしんでくれて嬉しかったなあ。準備した教材のそれぞれが、小中学生だけでなく大人にも通用することも実感できた。  
木幡、お声がかかればどこにで授業に参ります。学生ボランティアの皆さん、ありがとう！17日は熊谷で忘年会だけれど、こりゃあ、ごちそうしなきゃいけないかなあ...

2. お散歩はボーリング 新宿・テッシー  
お散歩-ボーリング  
今週のお散歩はボーリング。なかなか調べている時間がなくて、当日電話をかけて新宿に決定。しかも、学割があるとかナントカ。  
「ボーリングやったことある？」と聞きながら移動。小さい子はなかなかないみたい。大きい子になると、「オレは最高～点。」なんて。初めての子には少し難しいかもしれないからと、ガーターレスレーンの借りて、いざ開始。やっぱり小さい子にはボールが重いみたい。指の穴が5つついているのを使っても大変。  
「ゴンっ...、コロ...、コロ.....。」とゆっくり進む。まっつぁんなんかはうまいもんでボールがスーっと進む。最初は快調ののぼく。だけど、集中力がつづかない。すぐに飽きちゃって、  
「あつ、次オレ？ゴロゴロ...。」とこなし作業になっちゃう。結局一番はストライクを連発した新ボラ・きよ。負けると悔やしー！  
「やった！ストライク！！」とはしゃぐみんなの姿はなかなか良かった！！

3. 回文で遊ぶ 熊谷・かおりん  
本日の熊フレどころか、もう今週もスタートになってしまった。第2期最後の週。楽しく終われるようにいきましょ。

回文  
「何でこんなに熊谷は寒い????」と登場した木幡さん。やっぱり都内と比べると熊谷は寒いらしい。でも、熊谷で日常生活を過ごしている私たちにとってもこここのところの気温は絶えがたい。そんな寒さにも負けずみんなは元気！  
「今日は何をやるの？」と木幡さんに早速聞きに行く。「国語系と算数系どっちがいい？」の声に、みんな「国語系！」

すると、ホワイトボードに  
「南浦和で笑う南」

みなみうらわでわらうみなみ  
とさらさらと書き出す。

「あ！上から読んでも、下から読んでもおんなじだ！」  
「こういった文を『回文』というんだよ。今日は回文  
を考えよう！」という事になった。

しかし、なかなか思いつかないのが現実。

「じゃあ、3文字のものをみんなで探し出してみよう  
か。」

スイス、トマト、りんり、いたい…。50音の表を作  
って全部制覇しようという事に。

「くっくは？」としーちゃん。それにつられて

「あ、まんま。」

赤ちゃん言葉には多いのかな。

「じゃあ、5つ回文を考えてきてね！」と木幡マンの授  
業これにて終了。

-----  
木幡の必殺回文

「なんて賤い子、いいケツしてんな」

他にもいろいろありますが、ここには出せません。

立正大学での講演

熊谷のスペースをお手伝いしてくれているボランティア  
の方はほとんどが立正大学生。今後のボランティア  
のことや木幡さんの授業を知ってもらおうということ  
で、ボランティアのみんなが中心となって、講演会が  
企画された。

寒い中50名ほどの参加。

群読・爆発・ジャガイモ・ボールころりんと授業は進  
んでいく。私は、木幡さんの隣で粉まみれになりなが  
ら、授業の助手を。授業が進むにつれて、参加してい  
る学生さんの顔が和らいでいく。私が普段見ている、  
子ども達と同じ生き生きした表情。

「なんで、どうして？」と身を乗り出している。

一緒に木幡さんもどんどん熱が上がっていく。あっと  
いう間の1時間半。授業が終わり、木幡さんに駆け寄  
っていく人も。

いい授業は年齢を問わず、通じるものなんだと改めて  
実感したひとときでした。

このように、多くの人にフレネのことを知っていつて  
もらえたらいいな。そして、なにより企画したボラン  
ティアのみなさんお疲れ様でした。

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0613----- 2002/12/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. TVの取材 フリースクール特集
- 2. 新宿便り テッシー
- 3. フレ熊便り かおりん

=====  
今日はなんの日

1903 ライト兄弟、複葉機で初飛行に成功

今日の花言葉

さくららん 「同感」

今日は誰の誕生日

夏目雅子(1957)

有森裕子(マラソン 1966)

今日の名言

「青年はけっして安全な株を買ってはならない」

コクトー

- 1. TVの取材 フリースクール特集

本日より三日間、テレビ局の取材が入る。TV東京  
「世の中がぶっと」のフリースクール特集「学校に行  
かなくていいの？」(仮題)。

授業の様子やインタビューなどを撮影し、真面目に取り  
組んでくれるというのでお引き受けした。放映は1月  
19日(日)午後6時30分~7時。

2. 新宿便り テッシー

今日は何だか大忙しの日。みんなにいろいろ手伝っ  
てもらいながら一つ一つ仕事をこなしていました。終  
末に壊した体も元に戻ってきて、普段の顔つきまであ  
と一歩です。

では、今日のみんな

お掃除、お掃除

明日から取材が入る予定の新宿のスペース。お客さん  
が来る前には少しきれいにしておかなくては。それに、  
じきに大掃除だしね。

午前中は自分の仕事パソコンの周りを掃除。何だかよ  
く解らないもの、懐かしいものがいっぱい出てきて、  
なかなか進まず…。終わったころにはみんなが来はじ  
めていました。

次には台所周り。

「何か手伝うことある？」とれんげちゃん。嬉しいな  
あ。本棚に続いて、ここも、れんげちゃんにお任せ。  
文化祭などでゴチャゴチャになってしまった棚を二時  
間近くかけてきれいにしてくれました！

その間に近所のコインランドリーまでひとつ走り。タ  
オルを洗濯。洗濯機の前にポーッとしている時間もあ  
る訳がなく、戻ってJF通信作り…。

帰りにはボラ・ウッチーも一頑張り。何だか、手をつ  
けずじまいだったところがみんなのおかげですっきり  
です。

クルクル、お手製コマ

「テッシー、フィルムケースある??」とたかちゃん。

「あるけど、何すんの？」

「コマつくりたいんだよ。」

フィルムケースは以前近くの写真屋さんのお姉さんが  
「これでもか！」ってくらいくれたからたくさん余っ  
ている。

フタに画びょうで穴をあけて楊枝を通してできあがり。  
単純だけど、

「やっぱり真ん中に穴をあけなきゃちゃんと回らない  
！」といろいろ自分で工夫していくところがすごい！  
できたコマをダンボールの中で回して、誰が一番長く  
回るか競争。

みんなから「何かしたい！」っていいなあ。自分でい  
ろいろ進めていく姿は、見ているだけでも明日への活  
力になっていくみたい。

3. フレ熊便り かおりん

最後の週もスタート。19日までノンストップで頑張  
りやしょう。

復活ユータクン

先週、「体調悪いから…。」と早めに帰ったユータ  
くん。結局、インフルエンザで先週いっぱいお休み



だった。  
 「やぁ!!!。」と今日は元気に登場。だけど、少し顔がやつれたような。  
 「熱がかなり出たよ。大事をとって先週いっぱい休んだけれど、木曜日には熱は下がっていたんだよ。」って。元気そうでよかった。  
 「ユータくんは、今日は来るのかなあ。平気なのかな。」ときぐちゃんと話をしていたからよけいにユータくんの元気そうな笑顔は嬉しかった。  
 ひとり増えたり、減ったりでも雰囲気は変わる。一人ひとりがこの熊谷の小さいスペースの中で互いに影響しあっているからだろう。  
 あと4日間。みんなで19日を迎えたいなあ。

ものづくり キャンドル作り  
 今日のものづくりは、「キャンドル」季節柄もってこいのもの。蠟を溶かし、クレヨンで着色し、自分の好きな型に流し込めば、あっという間にオリジナルキャンドル。みんな思い思いに自分のキャンドルを作る。何層にも色を変えて重ねる子、型に流し込む子と様々。  
 「あ、これいいかも！」とアルミホイルの紙の筒に流し込み、長いキャンドルを作ろうとするユータくん。途中まで来て、また紙の筒をつけたしより長いものを目指すそうだ。  
 スタかおりも星型のキャンドルを作った。オレンジ色でなかなかかわいい。  
 「なんか、ヒトデみたい。」と横からしーちゃん。  
 「あ、ヒトデだ。ヒトデだ。」とみんな。  
 私のかわいいキャンドルがヒトデ!? 言われてみればそう見えないでもない...

油&油  
 思いっきりものづくりをしたら、後片付けが大変。クレヨンと蠟がばっちりテーブルにこびりついている。  
 「クレヨンにはこれだ！」と持ち出したのはサラダ油。水では落ちないけれど、これならばばっちり。  
 「すごーい。落ちる落ちる。」とみんな盛り上がり、テーブルはピカピカ。油で、変な光沢が。  
 「やけに高級感が出ちゃったね。でも、ちょっとべたべた。」  
 「100万ぐらいで売れるかなあ。」  
 ぴかぴかにしてもらって、テーブルも喜んでるね。  
 =====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0614----- 2002/12/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 新宿便り テッシー
- 3. フレ熊だより かおりん

=====

今日はなんの日  
 1914 東京駅開業式  
 今日の花言葉  
 セージ 「家庭の徳」  
 今日是谁の誕生日  
 スティーブン・スピルバーグ (映画監督 1949 米)  
 ブラッド・ピット (俳優 米 1963)  
 木幡寛 (変なおじさん 1949)  
 今日の名言

「いつも一所懸命ではだめ。やる時はやる。抜く時は抜く。このスタンスが大切」

木幡寛  
 - 1. ジャパンフレネあれこれ  
 取材  
 テレビ東京の取材が三日連続入っている。クルーのお兄さん・お姉さんとウノをやって遊んでいたたかちゃん、  
 「木幡さん、とっても楽しかったよ！」  
 しかし、やっぱりいました。カメラの前で手を振ったり、ピースするのが...。  
 インタビューを受けていたのがさきちゃん、正太郎君。  
 どんな番組になるのかなあ？

ふしぎ棒  
 フレネには、変な物がいっぱい。化石、サソリの標本、各種おもちゃ...。  
 「これなあに？」とうこちゃんが持ってきたのは注射器型の「ふしぎ棒」。  
 「これはねえ、この棒を中のゴムに引っ掛けるんだよ。ほら、こうね」と、けんご君。  
 棒を中に差し込み引っ張ると、ぱちーん！と戻る。  
 「えー！どうやって？」  
 とうこちゃんを始め、れんげちゃん、もえちゃんがチャレンジするが無理無理。  
 「木幡さん、簡単だよねえ」  
 「うん、簡単！」木幡もぱちーん！  
 女の子達のストレス、最高潮！こればちょっとしたマジックなんです。

カレンダーづくり  
 テッシーがカレンダーのキットを作ってくれた。みんなで作るカレンダー作り。  
 りょうすけは定番の新幹線。たかちゃんは???ブリクラが張ってある。  
 「これだあれ？」  
 「モーニング娘のかこちゃん。いいでしょう！」  
 「なんでえ！おならかけちゃう」プー！  
 「わー！最悪。もういらない」  
 53歳の誕生日を迎え、ますます子ども返りしている木幡です。

サンフランシスコから  
 ひろ君がサンフランシスコに行っている。年末、年始はあちらで過ごすそうだ。いいなあ。  
 「ひろ君、お土産買ってきてね。ラッコの帽子がいいなあ」  
 「がっこ？」  
 「がっこじゃなくてラッコね」  
 「ラップ？」「ラッコ」  
 こんな問答の後のひろ君パパからのお便りです。  
 -----

SFのhotelからのメールです。無事にインターネット接続に成功してDFを見ることが出来ました。大雨の日の到着でしたが、今日の午後は雨上がりの散歩を楽しみました。お腹が減って入ったサンドイッチ屋さんでのひろ君です。(写真付)  
 時差に気がついたひろ君は時計を気にしています。発見が学習の最初のstepですね。  
 映画でおなじみのアルカトラスに來ました。といっても、我々はクリント イーストウッドを思い出しますが、若者はThe Rockでしょう。  
 うしろに金門橋がかすかにみえます。

雨ばかりで今日だけ晴れました。 ひろくん元気です。

- - - - -

やっぱり、いいなあ！

2. 新宿便り テッシー

今朝はいつもより暖かくて足取りが軽かったけれど、帰りはやっぱり寒い…。ちょっとラーメンでもと行ったところが長蛇の列。この寒い中待っている気力もないので帰ってしまいました。

では、きょうのみんな

ミーティングークリスマスパティーについて

今日は明後日最終日のクリスマスパーティーについて。実行委員会が勢揃いして、いろいろな提案を出してくれました。

料理は、主食はフレネで作って(サンドイッチ)あとは持ちよることに。ケーキやらグラタンやらといろいろな案が出ていました。

「手作りじゃなくて、買ってきてもいいんでしょ？」

と木幡さん。

「もちろん、いいですよ。」

良かった！なかなか作っている時間が取れない人もいるからね。

レクについては、ボーリング大会、サッカー、カルタ大会、などなど…。人数の多い新宿スペースでは一つのことに集中するのは難しいみたい。

いろいろと妥協案が出されていました。ボーリングは2次会ということに！これまた楽しみだなあ。

ミーティング終了後に、実行委員が今日欠席の人達に連絡をしていました。頼もしいなあ。

今年最後の催し物。子ども中心に進んでいます。

3. フレ熊だより かおりん

あなたのお家はどこでしょう？第2弾 エリくん家第2期最後のお散歩は、エリくん宅。あなたのお家はどこでしょう？第2弾だ。

「エリくんの家までの文章も考えておいてね！」といったら、なにやら手帳を取り出す。ぱっちり考えてきたようだ。

「それでは、エリくんお願いします！」と声をかけ、地図の作成の始まり。みんなの前に立ち、エリ君が文章を読み上げ、みんながそれを聞き地図を書く。読み上げるエリ君も真剣。それを書くみんなも真剣。地図は完成。明日は無事つくことができるかな。楽しみ楽しみ。

ながーいながーい

昨日に引き続きキャンドル作りに精を出すユータくん。なんと、全長50cmにはなったかな。しかし、悲劇が。「あっ。」と言うユータくんの声とともにポキッとうそくがヌンチャクのようになってしまった。「蠟をたらして、くっつけばいいんだよ。」とシーちゃん。何とか復活し、また長く長くなっていくのであった。一体どこまで長くなるのかな。

気がつけばあさっては最終日！？

最終日は、午前中はケーキ作り。午後は外でゲーム。戻ってきたら、おやつを食べおしまいになる予定。心配した天気も雨から晴れに変わった。天気も味方してくれているのかな。

あと、2日！？がんばっていきましょい。

それでは。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0615----- 2002/12/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. JF今年の十大ニュース！
- 2. 最後の新宿 テッシー
- 3. 最後の熊谷 かおりん

=====

今日はなんの日

日本初飛行の日。

ぼくの住んでいる埼玉県所沢市が、その場所。航空公園やプロベ(プロペラ)通りなんてのもある

今日の花言葉

スノーフレイク「美」

今日は誰の誕生日

尾崎紅葉(作家 1867)

今日の名言

「私はこの聖杯と愛する人達に賭けて誓う。人生とは成功より失敗の方が多い。ならば成功のために安全な道を選択するのではなく、失敗した時絶対後悔しない道を選ぼうと思う。それは、好きなことをすること...自分が何になりたいかを決めること...そしていつか自分の選択に納得ができた時、私はこのプレゼントを持ち、キミを迎えに行く...」

「イリヤッド」(ビッグコミック連載のマンガより)

本日で2002年度第2期の終了です。12月20日(金)～

1月9日(金)までジャパンフレネは冬休みです。

合宿のお申し込みはお早めをお願いいたします

- 1. JF今年の十大ニュース！

(1) 初の連続「飛ぶ教室」！

7月の沖縄・鳩間島、9月の花巻・賢治祭

とうちゃんが賢治祭でスピーチ！

(2) 初のJF体育祭開催！木幡率いる青組優勝！

みんな動ける身体になってきた嬉し！

JF熊谷も初参加

(3) フリースクールフェスタに参加！

独創的なスペース設営と創造的な授業で他を圧倒！

(4) 大検に3名1発合格！

周君・正太郎君(新宿)ときぐちゃん(熊谷)

おめでとう！けんご君、後一つのみ

(5) 三回目のJFフェスタ、さらに充実

企画や準備が上手になってきたね

(6) JF高崎開設も、熊谷に統合

(7) 熊谷、湘南でサタディースクール開設

(8) 各種クラブ活動の萌芽が見られる

自転車部、マンガ部など新宿で活動開始

(9) TV局の三日連続の取材

1月19日(日)午後6時30分TV東京「世の中

ガブッと」で放映予定

(10) 立正大学熊谷キャンパスでの木幡の講演&

授業ライブ大好評！

【番外】

木幡、胃潰瘍3個発見も2ヶ月後に完治！

熊スタ・かおりん、史上初の短髪で木幡より

「さるりん」と命名され、喜ぶ

新スタ・テッシー禁酒

2. 最後の新宿 テッシー

第2期終了です。いろいろあったなあと思いつくとき

りがなくらい目ぐるしい日々でした。皆さんの協力で何とか乗り越えてこれたと思います。ホントにお疲れ様でした。

では、今日のみんな  
クリスマスパーティー

朝、新宿から歩いているとれんげちゃんから電話。すでにフレネに到着しているとのこと。9時半にフレネを開けると、ともちゃん、たかちゃん、もえちゃん…。続々とみんな集まってきてパーティーの準備。

しかもみんな手にはお土産つき。「持ち寄りパーティー」ということで、各家庭でいろいろなものを準備してきてくれました！サンドウィッチ、フルーツポンチなどみんなでお料理。昨日実行委員が集まって作ってくれたケーキもデコレーション。その他にもみんなの持ってきたものでテーブルはいっぱい。

せっかくだからテーブルには文化祭で使った染め物を敷いてパーティーらしく飾り付け。椅子が足りなくなるくらい集まり。楽しいなあ。

「それでは、始めます！」とさきちゃんの言葉でパーティー開始。

みんな食べる食べる…。いろいろなものがあるだけにみんなの食欲も次から次へ。

「もう、でてきちゃいそう。」なんていいながら、手にサンドウィッチを持っている子がいたり。みんなで一つのテーブルを囲んでワイワイやっている姿は、「ああ良かった」と素直に喜べるものでした。

#### カルタ大会

食事の後はカルタ大会。これはなかなか白熱。「どあー！！」ととけんご君の横っ飛び。大きい子はやっぱり強い！

「嘘つきは泥棒のはじまり！」と木幡さん。「ちげーよ！嘘つきは政治家のはじまりだろ！！」とジェシー。

景品付きということもあってみんなの勢いはすごい！「痛いよあー！」なんて、どうしてカルタ大会で何回も聞くの？ってくらい。

百人一首までやって、優勝はとうこちゃん。スっと札を取り上げるくらいに速かったね。二番はジェシー。三番は百人一首で猛烈な追い上げを見せた正太郎君でした。

-----  
ぶーびは小3 なかちゃん。良かったねえ！（木幡）

#### 番外でボーリング

カルタ大会終了後、サッカー、ボーリングという話だったけれど、気がつけば4時半を回っているでは。

「今日はもう遅いからボーリングは無しかな。」と木幡さんが言うと、

「えーっ、行きたいよあ。」という子がたくさん。みんなあれだけ準備やらカルタをしたのに元気いっぱい。

それじゃあということで、フレネ終了後にボーリング。時間も時間だっただけに混んでるでは。なんとかレーンを確保。

前回とちがってガーターレスのレーンは取れなかったけれど、みんななかなか上手い！やっぱり、緊張感の中でやるのは一味違ってくるみたい。

予約のお客さんの前に転がり込んだから、1ゲームでおしまい。

「まだやりたいよ。」とさきちゃん、あやちゃん。またみんなで来ることができるからね。来年のお楽しみ。

みんなが積極的にいろいろ動いてできたクリスマスパーティーでした。準備から当日まで、ほとんど実行委員まかせ。立て続けにあったいろんな行事を経て、みんなの中にいろいろなもの残っていたに違いないね。こんな瞬間があるからまた来年もって気持ちになれます。みんなお疲れさま！！

#### 3. 最後の熊谷 かおりん 合格！！

夕方電話が鳴った。相手はきぐちゃんだった。「大検の結果が届きまして、全部…合格でした！」やりました、きぐちゃん。11月に受験した大検、受験科目全部クリアー。電話越しで、スタかおり・水野さんは号泣。スタかおりはコンタクトが、水野さんはマスカラが取れてしまった。きぐちゃんの結果は自分のこと以上に嬉しかった。

受験後の反応を聞くと「家庭科と地学はダメだね。」ということだった。そんな予想も覆す結果。とても嬉しかったし、本人も驚いていたようだ。

今回きぐちゃんの努力が実を結ぶ結果となった。これがきぐちゃんにとっての次への大いなる一歩になって欲しい。きぐちゃんの結果に私自身も励まされ、それと同時に私は何が出来たのかと省みる。

ボラのみんなもこの結果にとっても喜んでくれていた。人はとてもたくさんの人に支えられえ生きているのだと実感した。そして、フレネはフレネに関わるいろんな人に支えられて成り立っているものだと強く思った。そんな場で働くことができる自分自身を幸せに思った。そんな瞬間だった。

#### ケーキだ！

今日はクリスマスケーキをスポンジから作る。「あたしやるー。」と元気にしーちゃん。ハンドミキサー持参でガンガン作っていく。きれいに焼けたスポンジケーキにデコレーション。遅れてきたリリちゃんも参加して、生クリームがはみ出ても気にせず、ダイナミックケーキが彩られていく。イチゴと生クリームのデコレーションケーキが完成！

おやつにみんなで食べる。甘さ控えめでとってもおいしい。

「みんなで焼いたの？きめが細やかですごいね。」と水野さんから太鼓判。甘いもの苦手なきぐちゃんを作ったヨーグルト和えも最高。お腹も満足な一日。

#### ゲーム

お腹が満足になれば、外で遊ぼう。「去年やった、指令ゲームがやりたい。」というしーちゃんのリクエストにみんなも賛同し、指令ゲームを。指令を作るのにも一苦労だけど、みんなは楽しみのご様子。

まず、どこの公園でやるのかをあなたのおうちはどこでしょうバージョンで文章にし、その場所を当てるところから始まる。宝の地図ならぬ、行き先の文章はばらばらになっているのでそれを組み合わせるところから。

「これ違うよ。」



「あ、こことここがくつついた。」  
 「出来たぞ、何々…。あ、中央公園だ！」  
 中央公園へみんなで移動。たくさんのボラのみんなの手を借り、ゲームの始まり。ばら撒かれた封筒の中には指令が入っている。中にはハズレもある。  
 「何々、金色の仮面をつけている人は誰か探せ！」や、「パンダに乗って笑顔で写真を撮る。」とか。  
 わーっつと、みんな、あれやこれやと指令をこなす。ちょっと指令が簡単だったのか、物足りないご様子。けれど、みんな楽しみながらやっていた。  
 しかーし、「スタかおりと二人三脚で芝生を一周」に当たってしまったエリ君。  
 「絶対嫌です。」とまあ仕方ないので、別の指令。  
 「落ち葉をひろい『ジャパンフレネくまがや』とつくる」  
 と落ち葉を集めつくりだす。これがまたすっごく上手。看板にしていまいたいぐらいだったけれど、無理なので写真に収め持って帰る。  
 久々に外で大暴れして、くたくた。だけど、今日一日の楽しさも一緒に持って帰れたかな。

-----  
 2002年もうじき終了です。3年たつと子ども達も変わってきました。格段に動ける身体、具体的な目標…。それにシステム変更も加わり、少しずつ「授業で学ぶフリースクール」近づきつつあります。  
 新宿と熊谷のカラーの違いも明確になってきました。パワーの新宿、チームワークの熊谷…。新宿は子どもの数が増えつつあるので、熊谷のように一つのことに全員が取り組むということは無理になってきました。  
 来年からは「フレネおもしろ通信講座」も本格的に始動します。この1年ありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。  
 楽しいクリスマスとよいお年を！

=====